



Cisco ASA シリーズ Syslog メッセージ

最終更新：2020年4月6日

シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスココンタクトセンター
0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>



このマニュアルについて

ここでは、このガイドを使用する方法について説明します。

- [各リリースでの変更点 \(iii ページ\)](#)
- [ASA の syslog メッセージについて \(xviii ページ\)](#)
- [通信、サービス、およびその他の情報 \(xxi ページ\)](#)

各リリースでの変更点

このセクションでは、ASA の次の新規または変更されたログギング情報を提供します。

- [Timestamp Logging] : ASA はバージョン 9.10(1) 以降、イベント Syslog で RFC 5424 に従ってタイムスタンプを有効にするオプションを提供しています。このオプションを有効にすると、Syslog メッセージのすべてのタイムスタンプには、RFC 5424 形式に従って時刻が表示されます。次に、RFC 5424 形式の出力例を示します。

```
<166>2018-06-27T12:17:46Z asa : %ASA-6-110002: Failed to locate egress interface for protocol from src interface :src IP/src port to dest IP/dest port
```

次のセクションでは、次の ASA リリースの追加、変更された、非推奨の Syslog メッセージについて説明します。

- [バージョン 9.14\(1\)](#) : バージョン 9.14(1) で追加、変更、または廃止された Syslog メッセージはありませんでした。
- [表 1 : バージョン 9.13\(1\) の追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ](#)
- [表 2 : バージョン 9.12\(1\) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ](#)
- [表 2 : バージョン 9.12\(1\) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ](#)
- [表 2 : バージョン 9.12\(1\) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ](#)
- [表 5 : バージョン 9.9\(1\) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ](#)
- [表 6 : バージョン 9.8\(2\) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ](#)

- 表 7: バージョン 9.8(1) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 8: バージョン 9.7(1) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 9: バージョン 9.6(2) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 10: バージョン 9.6(1) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 11: バージョン 9.5(2) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 12: バージョン 9.5(1) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 13: バージョン 9.4(1.225) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 14: バージョン 9.4(1.150) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 15: バージョン 9.4(1) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 16: バージョン 9.3(3) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 17: バージョン 9.3(2) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 18: バージョン 9.3(1) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 19: バージョン 9.2(1) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 20: バージョン 9.1(7) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 21: バージョン 9.1(5) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 22: バージョン 9.1(4) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 23: バージョン 9.1(3) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 24: バージョン 9.1(2) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 25: バージョン 9.1(1) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 26: バージョン 9.0(3) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 27: バージョン 9.0(2) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 28: バージョン 9.0(1) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 29: バージョン 8.7(1) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 30: バージョン 8.4(6) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 31: バージョン 8.4(5) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 32: バージョン 8.4.4(1) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 33: バージョン 8.3(3) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 34: バージョン 8.2(5) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ
- 表 35: バージョン 8.0(1) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

- 表 36 : 8.0(1) 以前のリリースで追加、変更、および廃止された syslog メッセージ
- 表 37 : バージョン 7.0.7(8) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

次の表は、バージョン 9.13(1) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージの一覧です。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 1:バージョン 9.13(1)の追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された Syslog メッセージ	113045、121001、121002、121003、302311、305018、305019、305020、324010、324011、769007、769009
変更された Syslog メッセージ	
廃止された Syslog メッセージ	717008、717009、717012、717018、717024、717031

次の表に、バージョン 9.12(1) の追加、変更された、および非推奨の Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 2:バージョン 9.12(1)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された Syslog メッセージ	305017、308003、308004、339006、339007、339008、408101、408102、409014、409015、409016、409017、419004-419006、503002、503003、503004、503005、737038、737200-737206、737400-737407、747042、747043、747044、768003、768004
変更された Syslog メッセージ	737001-737019、737026、737031-737036
廃止された Syslog メッセージ	

次の表に、バージョン 9.10(1) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 3:バージョン 9.10(1)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された Syslog メッセージ	339001、339002、339003、339004、339005、850001、850002
変更された Syslog メッセージ	725002
廃止された Syslog メッセージ	

次の表に、バージョン 9.9(1) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 4:バージョン 9.9(2)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された Syslog メッセージ	199027、747037、747038、747039、747040、747041
変更された Syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	321006、747023、747024、747034、747035、747036
変更された syslog メッセージ (コード)	747023、747024、747034、747035、747036
廃止された Syslog メッセージ	815001、815002

表 5:バージョン 9.9(1)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された Syslog メッセージ	104500、104501、104502、105500、105501、105502、105503、105504、105505、105506、105507、105508、105509、105510、105511、105512、105513、105514、105515、105516、105517、105518、105519、105520、105521、105522、105523、105524、105525、105526、105527、105528、105529、105530、105531、105532、105533、105534、105535、105536、105537、105538、105539、105540、105541、105542、105543、105544、105545、105546、105547、105548、105549、105550、105551、105552、105553、418018、418019、418040、750015、751028
変更された Syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	302014
変更された syslog メッセージ (コード)	302014
廃止された Syslog メッセージ	

次の表に、バージョン 9.8(2)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 6:バージョン 9.8(2)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された Syslog メッセージ	753001、840001、8300001、8300002、8300003、8300004、8300005、8300006
--------------------	---

変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	
変更された syslog メッセージ (コード)	
廃止された syslog メッセージ	

次の表に、バージョン9.8(1)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 7:バージョン 9.8(1)で追加、変更、および廃止された **Syslog** メッセージ

追加された Syslog メッセージ	109105、602306、750013
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	302020、302021
変更された syslog メッセージ (コード)	302020、302021
廃止された syslog メッセージ	

次の表に、バージョン9.7(1)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 8:バージョン 9.7(1)で追加、変更、および廃止された **Syslog** メッセージ

追加された syslog メッセージ	717061、717062、717063、717064、4302310、806001、806002、806003、806004、806005、806006、806007、806008、806009、806010、806011、806012、815001、815002
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	304001
変更された syslog メッセージ (コード)	304001
廃止された syslog メッセージ	

次の表に、バージョン9.6(2)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 9:バージョン 9.6(2)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	315013、337000、337001、717059、717060、769005、769006
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	103001,769004
変更された syslog メッセージ (コード)	103001、113015、113016、113017、769004
廃止された syslog メッセージ	

次の表に、バージョン9.6(1)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 10:バージョン 9.6(1)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	604201 ~ 604208、618001、703008
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	
変更された syslog メッセージ (コード)	776005、776014、776015、776017、776018、776019、776251、776252、776253、776254
廃止された syslog メッセージ	

次の表に、バージョン9.5(2)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 11:バージョン 9.5(2)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	717057、717058、722056、747036、748201 ~ 748203、785001
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	なし
変更された syslog メッセージ (コード)	なし
廃止された syslog メッセージ	なし

次の表に、バージョン9.5(1)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 12:バージョン 9.5(1)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	302035、302036、302305、302306、305014、305016、725017、747034、747035、748100 ~ 748103
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	500001、500002
変更された syslog メッセージ (コード)	500001、500002
廃止された syslog メッセージ	なし

次の表に、バージョン 9.4(1.225)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 13:バージョン 9.4(1.225)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	218005、804001 ~ 804002、803003
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	なし
変更された syslog メッセージ (コード)	803001、803002
廃止された syslog メッセージ	なし

次の表に、バージョン 9.4(1.150)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 14:バージョン 9.4(1.150)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	748001 ~ 748009、803001 ~ 803002
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	なし
変更された syslog メッセージ (コード)	なし
廃止された syslog メッセージ	なし

次の表に、バージョン 9.4(1)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 15:バージョン 9.4(1)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	109040、315012、402149、402150、717052 ~ 717056、751027
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	405001、730005
変更された syslog メッセージ (コード)	730005
廃止された syslog メッセージ	337001 ~ 337009、339001 ~ 339009、608006

次の表に、バージョン9.3(3)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 16:バージョン 9.3(3)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	なし
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	109006、113005、113014 ~ 113016、315011、603106、605004、611101、611102、716039
変更された syslog メッセージ (コード)	109006、113005、113014 ~ 113016、315011、603106、605004、611101、611102、716039
廃止された syslog メッセージ	なし

次の表に、バージョン9.3(2)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 17:バージョン 9.3(2)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	110004、342001 ~ 342008、607004、608006、725016、802001 ~ 802006
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	210005、302014、505005、609001、609002、725001 ~ 725010、725012、725013、734004、750003
変更された syslog メッセージ (コード)	210005、302014、302016、302018、302021、302304、609001、609002、725001 ~ 725010、725012、725013、734004
廃止された syslog メッセージ	734005

次の表に、バージョン9.3(1)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 18:バージョン 9.3(1)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	103008、105033、105041、302022 ~ 302027、 434004、709008、725016、722055、751025、 751026、780001 ~ 780004
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	725002
変更された syslog メッセージ (コード)	725002
廃止された syslog メッセージ	なし

次の表に、バージョン9.2(1)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 19:バージョン 9.2(1)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	113041、113042、213007、328002、336012 ~ 336016、336018、336019、434001 ~ 434004、 434007、520001 ~ 520005、520010、520011、 520013、520020 ~ 520025、613004 ~ 613008、 613011、613013 ~ 613019、613021 ~ 613043、 722054、778001 ~ 778007、779001 ~ 779007
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	201010、602101、611101、611102、713903、 734004
変更された syslog メッセージ (コード)	611101、611102、713903、734004
廃止された syslog メッセージ	210011、202011、321008、321009

次の表に、バージョン9.1(7)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 20:バージョン 9.1(7)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	202016、737034、737035、737036
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	なし
変更された syslog メッセージ (コード)	なし

廃止された syslog メッセージ	337005
--------------------	--------

次の表に、バージョン9.1(5)で追加、変更、および廃止されたSyslogメッセージを示します。Syslogメッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 21:バージョン 9.1(5)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	780001、780002
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	113005、113015、113016、113017、210007、 611102、720073
変更された syslog メッセージ (コード)	113005、113015、113016、113017、210007、 611102、720073
廃止された syslog メッセージ	なし

次の表に、バージョン9.1(4)で追加、変更、および廃止されたSyslogメッセージを示します。Syslogメッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 22:バージョン 9.1(4)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	109100 ~ 109104、321008、321009、444008、 444009、716061、743010、743011、747031 ~ 747033、750010、751024
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	702307
変更された syslog メッセージ (コード)	713902
廃止された syslog メッセージ	なし

次の表に、バージョン9.1(3)で追加、変更、および廃止されたSyslogメッセージを示します。Syslogメッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 23:バージョン 9.1(3)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	なし
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	106100、715080、746001-746019、747021
変更された syslog メッセージ (コード)	747021

廃止された syslog メッセージ	102001
--------------------	--------

次の表に、バージョン9.1(2)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 24:バージョン 9.1(2)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	109100-109104、402140-402148、405003、711006、716600-716603、730003、730006-730009、750011、750012、751023、768001-768003、769001-769004、771001-771002、772002-772006、774001-774002
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	315011、713191、751022
変更された syslog メッセージ (コード)	103005、315011、713191、751022
廃止された syslog メッセージ	なし

次の表に、バージョン9.1(1)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 25:バージョン 9.1(1)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	105050、341001、341002、341004～341008、341010、341011、751022
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	なし
変更された syslog メッセージ (コード)	なし
廃止された syslog メッセージ	なし

次の表に、バージョン9.0(3)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 26:バージョン 9.0(3)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	747030
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	747022

変更された syslog メッセージ (コード)	747022
廃止された syslog メッセージ	なし

次の表に、バージョン9.0(2)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 27:バージョン 9.0(2)で追加、変更、および廃止された **Syslog** メッセージ

追加された syslog メッセージ	199020、199021、747001-747029
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	なし
変更された syslog メッセージ (コード)	なし
廃止された syslog メッセージ	なし

次の表に、バージョン9.0(1)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 28:バージョン 9.0(1)で追加、変更、および廃止された **Syslog** メッセージ

追加された syslog メッセージ	109038、109039、114023、302022 ~ 302027、313009、317007、317008、318101 ~ 318123、318125 ~ 318128、325004 ~ 325006、402131、409101 ~ 409123、409125、409128、426101 ~ 426104、429007、503101、613101 ~ 613104、751019、751020、751021、776001 ~ 776020、776201 ~ 776204、776251 ~ 776254、776301 ~ 776313、767001、775001 ~ 775007
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	103004、103005、106023、106100、106010、106014、109014、113019、313005、418001、424001、509001、713900-713906、722051、725001-725006、735026-735029、737009-737011、737013、737014、737016
変更された syslog メッセージ (コード)	103005、109014、106100、113019、722051、725001-725006、735026-735029、737009-737011、737013、737014、737016
廃止された syslog メッセージ	302009

次の表に、バージョン 8.7(1) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 29: バージョン 8.7(1) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	341001-341003
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	713900-713906
廃止された syslog メッセージ	なし

次の表に、バージョン 8.4(6) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 30: バージョン 8.4(6) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	716600-716603
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	302014
変更された syslog メッセージ (コード)	なし
廃止された syslog メッセージ	なし

次の表に、バージョン 8.4(5) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。syslog メッセージの詳細な説明については第 1 章を参照してください。

表 31: バージョン 8.4(5) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	なし
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	103004、103005
変更された syslog メッセージ (コード)	103005
廃止された syslog メッセージ	なし

次の表に、バージョン 8.4.4(1) で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 32:バージョン 8.4.4(1)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	402140-402148、429001-429006、429008、 602303-602305、752001-752017、 768001-768003、769001-769004、 771001-771002、772002-772006、774001-774002
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	113019、315011
変更された syslog メッセージ (コード)	315011
廃止された syslog メッセージ	なし

次の表に、バージョン 8.3(3)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 33:バージョン 8.3(3)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	114023、120012、313009
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	722036
変更された syslog メッセージ (コード)	なし
廃止された syslog メッセージ	なし

次の表に、バージョン 8.2(5)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージを示します。Syslog メッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 34:バージョン 8.2(5)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	103005、114023、120012、313009、413007、 413008、447001、735024-735027
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	722036
変更された syslog メッセージ (コード)	なし
廃止された syslog メッセージ	なし

次の表に、バージョン8.0(1)で追加、変更、および廃止されたSyslogメッセージを示します。Syslogメッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 35:バージョン 8.0(1)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	109035
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	なし
変更された syslog メッセージ (コード)	なし
廃止された syslog メッセージ	なし

次の表に、8.0(1)以前のリリースで追加、変更、および廃止された syslog メッセージを示します。Syslogメッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 36:8.0(1)以前のリリースで追加、変更、および廃止された syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	713207、713275、713276、715018、715031、 715032、715078、715079
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	なし
変更された syslog メッセージ (コード)	なし
廃止された syslog メッセージ	なし

次の表に、バージョン7.0.7(8)で追加、変更、および廃止された Syslogメッセージを示します。Syslogメッセージの詳細な説明については、それぞれ対応する章を参照してください。

表 37:バージョン 7.0.7(8)で追加、変更、および廃止された Syslog メッセージ

追加された syslog メッセージ	419003
変更された syslog メッセージ (ドキュメンテーション)	なし
変更された syslog メッセージ (コード)	なし
廃止された syslog メッセージ	なし

ASA の syslog メッセージについて

ここでは、ASA の syslog メッセージについて説明します。に、メッセージクラスとその ID の範囲を示します。

- メッセージ ID の有効な範囲は 100000 ~ 999999 です。



(注) 番号が連番から抜けている場合、メッセージは ASA コードにはありません。

- ロギング、SNMP、および NetFlow の設定方法については、『*CLI 設定ガイド*』を参照してください。
- ほとんどの ISAKMP メッセージには、トンネルの識別に役立つ追加オブジェクトの共通セットがあります。これらのオブジェクトは、使用可能なときに、メッセージの説明テキストの前に付加されます。メッセージの生成時にオブジェクトが未知の場合、特定の **heading = value** の対は表示されません。

これらのオブジェクトは次の形式で追加されます。

Group = **groupname**, Username = **user**, IP = **IP_address**,...

ここで、Group はトンネル グループを特定し、username はローカル データベースまたは AAA サーバのユーザ名、IP アドレスはリモート アクセス クライアントまたは L2L ピアのパブリック IP アドレスです。

- 通常、Syslog メッセージのトラフィックセッションに各フローの接続番号/ID が表示されます。ただし、一部の接続については、接続 ID は増加しますが、Syslog メッセージには ID が表示されません。そのため、後続のメッセージの接続 ID でシーケンス番号の欠落が見られる場合があります。

たとえば、TCP トラフィックフローで、Syslog メッセージに各フローの接続 ID が 201、202、203、204 と表示されたとします。ICMP フローが開始されると、接続 ID は内部的に 205 および 206 に増えますが、Syslog メッセージには番号が表示されません。別の TCP フローが続くと、その接続番号は 207、208 などと表示され、シーケンスをスキップしているように見えます。

次の表に、メッセージクラスと、各クラスに関連付けられているメッセージ ID の範囲を示します。

表 38: syslog メッセージのクラスおよび関連付けられているメッセージ ID 番号

ロギングクラス	定義	Syslog メッセージ ID 番号
auth	User Authentication	109、113

ロギングクラス	定義	Syslog メッセージ ID 番号
—	アクセス リスト	106
—	アプリケーション ファイアウォール	415
bridge	トランスペアレント ファイアウォール	110、220
ca	PKI 認証局	717
citrix	Citrix Client	723
—	クラスタ	747
—	カード管理	323
config	コマンド インターフェイス	111、112、208、308
csd	Secure Desktop	724
cts	Cisco TrustSec	776
dap	ダイナミック アクセス ポリシー	734
eap、eapoudp	ネットワーク アドミッション コントロール の EAP または EAPoUDP	333、334
eigrp	EIGRP ルーティング	336
email	電子メール プロキシ	719
—	環境 モニタリング	735
ha	フェールオーバー	101、102、103、104、105、 210、311、709
—	Identity-Based ファイアウォール	746
ids	侵入検知システム	400、733
—	IKEv2 ツールキット	750、751、752
ip	IP スタック	209、215、313、317、408
ipaa	IP アドレス 割り当て	735
ips	侵入防衛システム	400、401、420
—	IPv6	325
—	ブラック リスト、ホワイト リスト、および グレー リスト	338

ロギングクラス	定義	Syslog メッセージ ID 番号
—	ライセンス	444
mdm-proxy	MDM プロキシ	802
nac	ネットワーク アドミッションコントロール	731、732
nacpolicy	NAC ポリシー	731
nacsettings	NAC ポリシーを適用する NAC 設定	732
—	ネットワーク アクセス ポイント	713
np	ネットワーク プロセッサ	319
—	NP SSL	725
ospf	OSPF ルーティング	318、409、503、613
—	パスワードの暗号化	742
—	電話プロキシ	337
rip	RIP ルーティング	107、312
rm	Resource Manager	321
—	Smart Call Home	120
session	ユーザ セッション	106、108、201、202、204、302、303、304、305、314、405、406、407、500、502、607、608、609、616、620、703、710
snmp	SNMP	212
—	ScanSafe	775
ssl	SSL スタック	725
svc	SSL VPN クライアント	722
sys	システム	199、211、214、216、306、307、315、414、604、605、606、610、612、614、615、701、711、741
—	脅威の検出	733

ロギングクラス	定義	Syslog メッセージ ID 番号
tre	トランザクションルールエンジン	780
—	UC-IME	339
tag-switching	サービス タグ スイッチング	779
vm	VLAN マッピング	730
vpdn	PPTP および L2TP セッション	213、403、603
vpn	IKE および IPsec	316、320、402、404、501、602、702、713、714、715
vpnc	VPN クライアント	611
vpnfo	VPN フェールオーバー	720
vpnlb	VPN ロード バランシング	718
—	VXLAN	778
webfo	WebVPN フェールオーバー	721
webvpn	WebVPN と AnyConnect Client	716
—	NAT および PAT	305

通信、サービス、およびその他の情報

- シスコからタイムリーな関連情報を受け取るには、[Cisco Profile Manager](#) でサインアップしてください。
- 重要な技術によりビジネスに必要な影響を与えるには、[シスコサービス](#)にアクセスしてください。
- サービス リクエストを送信するには、[シスコ サポート](#)にアクセスしてください。
- 安全で検証済みのエンタープライズクラスのアプリケーション、製品、ソリューション、およびサービスを探して参照するには、[Cisco Marketplace](#) にアクセスしてください。
- 一般的なネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を入手するには、[Cisco Press](#) にアクセスしてください。
- 特定の製品または製品ファミリの保証情報を探すには、[Cisco Warranty Finder](#) にアクセスしてください。

Cisco Bug Search Tool

Cisco バグ検索ツール (BST) は、シスコ製品とソフトウェアの障害と脆弱性の包括的なリストを管理する Cisco バグ追跡システムへのゲートウェイとして機能する、Web ベースのツールです。BST は、製品とソフトウェアに関する詳細な障害情報を提供します。



第 1 章

Syslog メッセージ 101001 ~ 199027

この章は、次の項で構成されています。

- [メッセージ 101001 ~ 109104](#) (1 ページ)
- [メッセージ 110002 ~ 113045](#) (48 ページ)
- [メッセージ 114001 ~ 199027](#) (65 ページ)

メッセージ 101001 ~ 109104

この項では、101001 から 109104 までのメッセージについて説明します。

101001

エラーメッセージ %ASA-1-101001: (Primary) Failover cable OK.

説明 フェールオーバー ケーブルが接続され、正常に機能しています。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション 必要なし。

101002

エラーメッセージ %ASA-1-101002: (Primary) Bad failover cable.

説明 フェールオーバー ケーブルが接続されていますが、正常に機能していません。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション フェールオーバー ケーブルを交換します。

101003、101004

エラーメッセージ %ASA-1-101003: (Primary) Failover cable not connected (this unit).

エラーメッセージ %ASA-1-101004: (Primary) Failover cable not connected (other unit).

説明 フェールオーバー モードがイネーブルになっていますが、フェールオーバー ケーブルがフェールオーバー ペアの方の装置に接続されていません。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション フェールオーバー ケーブルをフェールオーバー ペアの両方の装置に接続します。

101005

エラーメッセージ %ASA-1-101005: (Primary) Error reading failover cable status.

説明 フェールオーバー ケーブルが接続されていますが、プライマリ装置が自分のステータスを判断できません。

推奨アクション ケーブルを交換します。

103001

エラーメッセージ %ASA-1-103001: (Primary) No response from other firewall (reason code = code).

説明 プライマリ装置がフェールオーバー ケーブル経由でセカンダリ装置と通信できません。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。次の表に、フェールオーバーが発生した原因を判断するための原因コードおよび説明を示します。

理由コード	説明
1	ローカル装置が、LAN フェールオーバーが発生した場合はフェールオーバー LAN インターフェイス上で、シリアルフェールオーバーが発生した場合はシリアルフェールオーバーケーブル上で、hello パケットを受信しておらず、ピアがダウンしたと宣言しています。

理由コード	説明
2	インターフェイスが4つのフェールオーバーテストのうちいずれか1つを通過させませんでした。4つのテストは、1) Link Up、2) Monitor for Network Traffic、3) ARP、および4) Broadcast Pingです。
3	シリアルケーブルでコマンドが送信された後 15 秒以上適切な ACK が受信されません。
4	フェールオーバー LAN インターフェイスがダウンし、他のデータインターフェイスは、別のインターフェイスのテストに回答していません。また、ローカル装置はピアがダウンしていることを宣言しています。
5	コンフィギュレーション同期化プロセス中に、スタンバイピアがダウンしました。
6	複製は完了していません。フェールオーバー装置は同期されません。

推奨アクション フェールオーバー ケーブルが正しく接続され、両方の装置が同じハードウェア、ソフトウェア、およびコンフィギュレーションになっていることを確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

103002

エラーメッセージ %ASA-1-103002: (Primary) Other firewall network interface interface_number OK.

説明 セカンダリ装置のネットワーク インターフェイスが正常であることをプライマリ装置が検出しました。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション 必要なし。

103003

エラーメッセージ %ASA-1-103003: (Primary) Other firewall network interface interface_number failed.

説明 セカンダリ装置に不良ネットワーク インターフェイスをプライマリ装置が検出しました。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション セカンダリ装置のネットワーク接続とネットワーク ハブ接続を確認します。必要に応じて、障害の発生したネットワーク インターフェイスを交換します。

103004

エラーメッセージ %ASA-1-103004: (Primary) Other firewall reports this firewall failed. Reason: reason-string

説明 プライマリ装置に障害が発生していることを示すメッセージをプライマリ装置がセカンダリ装置から受信しました。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。理由は、次のいずれかになります。

- フェールオーバー コマンド インターフェイスのポーリング パケット失敗がしきい値を超過しました。
- LAN フェールオーバー インターフェイスが失敗しました。
- ピアが Standby Ready 状態への移行に失敗しました。
- コンフィギュレーションの完全なレプリケーションに失敗しました。このファイアウォールのコンフィギュレーションが同期していない可能性があります。
- フェールオーバー メッセージの送信に失敗し、受信使用状態の ACK が受信されません。

推奨アクション プライマリ装置のステータスを確認します。

103005

エラーメッセージ %ASA-1-103005: (Primary) Other firewall reporting failure. Reason: SSM card failure

説明セカンダリ装置がプライマリ装置にSSMカードの障害を報告しました。Primaryは、セカンダリ装置の場合はSecondaryと示されることもあります。

推奨アクションセカンダリ装置のステータスを確認します。

103006

エラーメッセージ %ASA-1-103006: (Primary|Secondary) Mate version ver_num is not compatible with ours ver_num

説明ローカル装置と異なるバージョンを実行している、HA Hitless Upgrade 機能と互換性がないピア装置をASAが検出しました。

- ver_num : バージョン番号

推奨アクション両方の装置に、同じバージョンまたは互換性のあるバージョンのイメージをインストールします。

103007

エラーメッセージ %ASA-1-103007: (Primary|Secondary) Mate version ver_num is not identical with ours ver_num

説明ピア装置で実行されているバージョンがローカル装置と異なるが、Hitless Upgradeをサポートしており、ローカル装置と互換性があることをASAが検出しました。イメージのバージョンが異なるために、システムのパフォーマンスが低下するおそれがあります。また、異なるイメージを長期間実行すると、ASAで安定性の問題が発生する可能性があります。

- ver_num : バージョン番号

推奨アクションできるだけ早く、両方の装置に同じバージョンのイメージをインストールします。

103008

エラーメッセージ %ASA-1-103008: Mate hwdib index is not compatible

説明アクティブ装置とスタンバイ装置のインターフェイス数が同じではありません。

推奨アクションユニット間のインターフェイスの数が同じであることを確認します。場合によって、追加のインターフェイスモジュールを取り付けるか、または別のデバイスを使用する必要があります。物理インターフェイスが一致したら、**write standby** コマンドを入力して、設定の同期を強制します。

104001、104002

エラーメッセージ %ASA-1-104001: (Primary) Switching to ACTIVE (cause: string).

エラーメッセージ %ASA-1-104002: (Primary) Switching to STANDBY (cause: string).

説明スタンバイ装置で **failover active** コマンドを入力するか、またはアクティブ装置で **no failover active** コマンドを入力することによって強制的にフェールオーバーペアの役割が切り替えられました。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。string 変数の値は次のとおりです。

- state check
- bad/incomplete config
- ifc [interface] check, mate is healthier
- the other side wants me to standby
- in failed state, cannot be active
- switch to failed state
- other unit set to active by CLI config command fail active

推奨アクション手作業による介入が原因でメッセージが表示される場合は、処置は不要です。それ以外の場合は、セカンダリ装置から報告された原因を使用して、ペアの装置両方のステータスを確認します。

104003

エラーメッセージ %ASA-1-104003: (Primary) Switching to FAILED.

説明プライマリ装置に障害が発生しました。

推奨アクションプライマリ装置のメッセージを確認して、問題の内容を示す表示がないかどうかを調べます（メッセージ 104001 を参照）。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

104004

エラーメッセージ %ASA-1-104004: (Primary) Switching to OK.

説明前に障害になった装置が再び動作していると報告しました。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション必要なし。

104500

エラーメッセージ %ASA-1-104500: (Primary|Secondary) Switching to ACTIVE (cause: reason)

説明

この HA 装置はクラウド HA のペアでアクティブな役割を担います。reason 文字列の考えられる値は次のとおりです。

- no existing Active unit present
- unable to send message to Active unit
- no response to Hello message received from Active unit
- user initiated failover on this unit

- user initiated failover on peer unit
- invalid message received on failover connection

推奨アクション 不要。

104501

エラーメッセージ %ASA-1-104501: (Primary|Secondary) Switching to BACKUP (cause: reason).

説明 この HA 装置はクラウド HA のペアでバックアップの役割を担います。reason 文字列の考えられる値は次のとおりです。

- existing Active unit present
- user initiated failover on this unit
- user initiated failover on peer unit

推奨アクション 不要。

104502

エラーメッセージ %ASA-1-104502: (Primary|Secondary) Becoming Backup unit failed.

説明 この HA 装置はクラウド HA のペアでバックアップの役割を担えませんでした。理由は 104500 および 104501 の場合と同じです。

推奨アクション 不要。

105001

エラーメッセージ %ASA-1-105001: (Primary) Disabling failover.

説明 バージョン 7.x 以降では、このメッセージは、モードの不マッチ（シングルまたはマルチ）、ライセンスの不マッチ（暗号化またはコンテキスト）、またはハードウェアの相違（一方の装置には IPS SSM がインストールされ、そのピアには CSC SSM がインストールされている）が原因でフェールオーバーが自動的にディセーブルになったことを示す場合があります。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション 必要なし。

105002

エラーメッセージ %ASA-1-105002: (Primary) Enabling failover.

説明 これまでフェールオーバーをディセーブルにしていたコンソールで引数を指定せずに **failover** コマンドが使用されました。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション 必要なし。

105003

エラーメッセージ %ASA-1-105003: (Primary) Monitoring on interface interface_name waiting

説明 ASA が指定されたネットワーク インターフェイス（フェールオーバー ペアの相手装置とのインターフェイス）をテストしています。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション 不要。ASA は、正常動作中に自分のネットワーク インターフェイスを頻繁にモニタします。

105004

エラーメッセージ %ASA-1-105004: (Primary) Monitoring on interface interface_name normal

説明 指定されたネットワーク インターフェイスのテストが成功しました。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション 必要なし。

105005

エラーメッセージ %ASA-1-105005: (Primary) Lost Failover communications with mate on interface interface_name.

説明 フェールオーバー ペアの一方の装置がペアの相手装置と通信できなくなりました。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション 指定されたインターフェイスに接続されているネットワークが正しく機能していることを確認します。

105006、105007

エラーメッセージ %ASA-1-105006: (Primary) Link status Up on interface interface_name.

エラーメッセージ %ASA-1-105007: (Primary) Link status Down on interface interface_name.

説明 指定されたインターフェイスのリンクステータスのモニタリング結果が報告されました。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション リンクステータスがダウンである場合は、指定されたインターフェイスに接続されているネットワークが正しく動作していることを確認します。

105008

エラーメッセージ %ASA-1-105008: (Primary) Testing interface interface_name.

説明 指定されたネットワーク インターフェイスのテストが行われました。このテストは、想定された間隔後に ASA がそのインターフェイス上でスタンバイ装置からメッセージを受け取るこ

とができなかった場合に限って実行されます。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション 必要なし。

105009

エラーメッセージ %ASA-1-105009: (Primary) Testing on interface interface_name {Passed|Failed}.

説明前のインターフェイステストの結果 (Passed または Failed) が報告されました。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション結果が Passed であれば不要です。結果が Failed の場合は、両方のフェールオーバー装置へのネットワークケーブル接続、およびネットワーク自体が正しく機能していることをチェックし、スタンバイ装置のステータスを確認します。

105010

エラーメッセージ %ASA-3-105010: (Primary) Failover message block alloc failed.

説明ブロックメモリが枯渇しました。これは一時メッセージで、ASA は回復する必要があります。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション show blocks コマンドを使用して、現在のブロックメモリをモニタします。

105011

エラーメッセージ %ASA-1-105011: (Primary) Failover cable communication failure

説明フェールオーバーケーブルがプライマリ装置とセカンダリ装置間の通信を許可していません。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション ケーブルが正しく接続されていることを確認します。

105020

エラーメッセージ %ASA-1-105020: (Primary) Incomplete/slow config replication

説明フェールオーバーが発生すると、アクティブな ASA はメモリ内の不完全なコンフィギュレーションを検出します。通常、これは複製サービスが中断が原因となっています。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション ASA がフェールオーバーを検出した後、ASA は自動的にリブートして、フラッシュメモリからコンフィギュレーションをロードするか、または別の ASA と再同期化します (両方行うこともあります)。フェールオーバーが引き続き発生する場合は、フェールオーバー コンフィギュレーションを調べて、両方の ASA 装置が互いに通信できることを確認します。

105021

エラーメッセージ %ASA-1-105021: (failover_unit) Standby unit failed to sync due to a locked context_name config. Lock held by lock_owner_name

説明 コンフィギュレーションの同期化中に、他の何らかのプロセスが5分を超えてコンフィギュレーションをロックして、フェールオーバープロセスが新しいコンフィギュレーションを適用するのを妨げている場合、スタンバイ装置は自分自身をリロードします。これは、コンフィギュレーション同期化の進行中に、管理者がスタンバイ装置で実行コンフィギュレーションに目を通していている場合に発生することがあります。コマンドリファレンスガイドで、特権 EXEC モードの **show running-config** コマンドと、グローバル コンフィギュレーション モードの **pager lines num** コマンドも参照してください。

推奨アクション スタンバイ装置が最初にブートし、アクティブ装置とのフェールオーバー接続を確立している間は、スタンバイ装置でコンフィギュレーションを表示または修正しないでください。

105031

エラーメッセージ %ASA-1-105031: Failover LAN interface is up

説明 LAN フェールオーバー インターフェイス リンクがアップしています。

推奨アクション 必要なし。

105032

エラーメッセージ %ASA-1-105032: LAN Failover interface is down

説明 LAN フェールオーバー インターフェイス リンクがダウンしています。

推奨アクション LAN フェールオーバー インターフェイスの接続を確認します。速度または二重通信の設定が正しいことを確認します。

105033

エラーメッセージ %ASA-1-105033: LAN FO cmd Iface down and up again

説明 フェールオーバーの LAN インターフェイスがダウンしました。

推奨アクション フェールオーバー リンクを確認してください。通信に問題がある可能性があります。

105034

エラーメッセージ %ASA-1-105034: Receive a LAN_FAILOVER_UP message from peer.

説明 ピアがブートされて、初期コンタクトメッセージが送信されました。

推奨アクション 必要なし。

105035

エラーメッセージ %ASA-1-105035: Receive a LAN failover interface down msg from peer.

説明ピア LAN フェールオーバー インターフェイス リンクがダウンしています。装置がスタンバイ モードになっている場合、アクティブ モードに切り替わります。

推奨アクション ピア LAN フェールオーバー インターフェイスの接続を確認します。

105036

エラーメッセージ %ASA-1-105036: dropped a LAN Failover command message.

説明 ASA は無応答の LAN フェールオーバー コマンドメッセージを廃棄しました。これは LAN フェールオーバー インターフェイスに接続障害が存在することを示します。

推奨アクション LAN インターフェイス ケーブルが接続されていることを確認します。

105037

エラーメッセージ %ASA-1-105037: The primary and standby units are switching back and forth as the active unit.

説明プライマリ装置およびスタンバイ装置がアクティブ装置として交互に切り替わっています。これは、LAN フェールオーバー接続障害またはソフトウェアのバグが存在することを示します。

推奨アクション LAN インターフェイス ケーブルが接続されていることを確認します。

105038

エラーメッセージ %ASA-1-105038: (Primary) Interface count mismatch

説明フェールオーバーが発生すると、アクティブな ASA はメモリ内の不完全なコンフィギュレーションを検出します。通常、これは複製サービスの中断が原因となっています。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション ASA によってフェールオーバーが検出されると、ASA は自動的にリブートして、フラッシュ メモリからコンフィギュレーションをロードするか、または別の ASA と再同期化します（両方行うこともあります）。フェールオーバーが引き続き発生する場合は、フェールオーバー コンフィギュレーションを調べて、両方の ASA 装置が互いに通信できることを確認します。

105039

Error Message %ASA-1-105039: (Primary) Unable to verify the Interface count with mate. Failover may be disabled in mate.

説明フェールオーバーは最初にプライマリおよびセカンダリの ASA で設定されているインターフェイスの数が同じであることを確認します。このメッセージは、セカンダリの ASA で設定さ

れているインターフェイスの数をプライマリのASAが確認できないことを示します。このメッセージは、プライマリ ASA がフェールオーバーインターフェイス経由でセカンダリ ASA と通信できないことを示します。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション プライマリおよびセカンダリの ASA でフェールオーバー LAN、インターフェイス設定、およびステータスを確認します。セカンダリ ASA が ASA アプリケーションを実行しており、フェールオーバーが有効であることを確認します。

105040

エラーメッセージ %ASA-1-105040: (Primary) Mate failover version is not compatible.

説明 プライマリおよびセカンダリの ASA は、フェールオーバー ペアとして動作するために同じフェールオーバー ソフトウェアのバージョンを実行する必要があります。このメッセージは、セカンダリのASA フェールオーバー ソフトウェアのバージョンがプライマリのASAと互換性がないことを示します。フェールオーバーがプライマリのASAでディセーブルになっています。Primary は、セカンダリの ASA の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション フェールオーバーをイネーブルにするために、プライマリおよびセカンダリの ASA 間で一致したソフトウェア バージョンを使用します。

105041

エラーメッセージ %ASA-1-105041: cmd failed during sync

説明 アクティブ装置とスタンバイ装置のインターフェイス数が同じではないため、nameif コマンドの複製に失敗しました。

推奨アクション ユニット間のインターフェイスの数が同じであることを確認します。場合によって、追加のインターフェイスモジュールを取り付けるか、または別のデバイスを使用する必要があります。物理インターフェイスが一致したら、**write standby** コマンドを入力して、設定の同期を強制します。

105042

エラーメッセージ %ASA-1-105042: (Primary) Failover interface OK

説明 フェールオーバーメッセージを送信するインターフェイスは、フェールオーバーリンクの物理ステータスがダウンしている場合、またはフェールオーバーピア間の L2 接続が失われ、その結果 ARP パケットがドロップされる場合にダウンする可能性があります。このメッセージは、L2 ARP 接続を復元した後に生成されます。

推奨アクション 必要なし。

105043

エラーメッセージ %ASA-1-105043: (Primary) Failover interface failed

説明このsyslogは、フェールオーバーリンクの物理ステータスがダウンしている場合、またはフェールオーバーピア間のL2接続が失われた場合に生成されます。切断すると、ユニット間のARPパケットが失われます。

推奨処置

- フェールオーバーリンクの物理ステータスを確認し、物理ステータスと動作ステータスが機能していることを確認します。
- ARPパケットがフェールオーバーピア間のフェールオーバーリンクの中継パスを通過することを確認します。

105044

エラーメッセージ %ASA-1-105044: (Primary) Mate operational mode mode is not compatible with my mode mode.

説明動作モード（シングルまたはマルチ）がフェールオーバーピア間で一致しない場合、フェールオーバーはディセーブルになります。

推奨アクション同じ動作モードになるようにフェールオーバーピアを設定してから、フェールオーバーを再度イネーブルにします。

105045

エラーメッセージ %ASA-1-105045: (Primary) Mate license (number contexts) is not compatible with my license (number contexts).

説明フィーチャライセンスがフェールオーバーピア間で一致しない場合、フェールオーバーはディセーブルになります。

推奨アクション同じフィーチャライセンスを持つようにフェールオーバーピアを設定してから、フェールオーバーを再度イネーブルにします。

105046

エラーメッセージ %ASA-1-105046 (Primary|Secondary) Mate has a different chassis

説明2つのフェールオーバー装置が異なるタイプのシャーシを持っています。たとえば、一方が3スロットのシャーシを持ち、もう一方が6スロットのシャーシを持つ場合です。

推奨アクション2つのフェールオーバー装置が同じであることを確認します。

105047

エラーメッセージ %ASA-1-105047: Mate has a io_card_name1 card in slot slot_number which is different from my io_card_name2

説明2つのフェールオーバー装置は、対応するスロットに異なるタイプのカードが実装されています。

推奨アクション フェールオーバー装置のカード コンフィギュレーションが同じであることを確認します。

105048

エラーメッセージ %ASA-1-105048: (unit) Mate's service module (application) is different from mine (application)

説明 アクティブ装置とスタンバイ装置のサービスモジュールで異なるアプリケーションが動作していることをフェールオーバー プロセスが検出しました。異なるサービス モジュールが使用されている場合、2つのフェールオーバー装置は互換性がありません。

- **unit** : プライマリまたはセカンダリ
- **application** : アプリケーションの名前 (たとえば、InterScan Security Card)

推奨アクション フェールオーバーを再度イネーブルにする前に、両方の装置が同じサービスモジュールを装備していることを確認します。

105050

エラーメッセージ %ASA-3-105050: ASAv ethernet interface mismatch

説明 スタンバイ装置のイーサネット インターフェイスの数がアクティブ装置のイーサネット インターフェイスの数より少ないです。

推奨アクション 同じ数のインターフェイスを持つ ASA を互いにペアにする必要があります。ユニット間のインターフェイスの数が同じであることを確認します。場合によって、追加のインターフェイスモジュールを取り付けるか、または別のデバイスを使用する必要があります。物理インターフェイスが一致したら、**write standby** コマンドを入力して、設定の同期を強制します。

105500

エラーメッセージ %ASA-5-105500: (Primary|Secondary) Started HA.

説明 この ASAv でクラウド HA はイネーブルにされています。

推奨アクション 不要。

105501

エラーメッセージ %ASA-5-105501: (Primary|Secondary) Stopped HA.

説明 この ASAv のクラウドの HA が無効にされています。

推奨アクション 不要。

105502

エラー メッセージ %ASA-1-105502: (Primary|Secondary) Restarting Cloud HA on this unit, reason: string.

説明 エラーが発生したため、この HA 装置でクラウド HA が再起動しました。reason 文字列の考えられる値は次のとおりです。

- failed to become Backup unit
- unable to create failover connection

推奨アクション 不要。

105503

エラー メッセージ %ASA-5-105503: (Primary|Secondary) Internal state change from previous_state to new_state

説明 HA の内部状態に変更がありました。

推奨アクション 不要。

105504

エラー メッセージ %ASA-5-105504: (Primary|Secondary) Connected to peer peer-ip:port

説明 この HA 装置は HA ピアとの通信を確立しています。

推奨アクション 不要。

105505

エラー メッセージ %ASA-4-105505: (Primary|Secondary) Failed to connect to peer unit peer-ip:port

説明 この HA 装置は HA ピアとの接続を確立できませんでした。

推奨処置

これは、HA ピアが存在がない場合に発生することがあります。フェールオーバーがイネーブルの HA ピアが存在している場合は、ピア間の接続に問題がある可能性があります。show failover コマンドを使用して以下を確認します。

- 各装置に設定されているピア IP アドレスがピア上のインターフェイス IP アドレスと一致している
- 各装置のピアのポート番号がピア上のフェールオーバー制御（サーバ）ポートと一致している
- ピア接続に使用するインターフェイスがシャットダウンしていない
- IP 接続に必要なすべての IP ルートが存在している

105506

エラー メッセージ %ASA-2-105506: (Primary|Secondary) Unable to create socket on port port for (failover connection | load balancer probes), error: error_string

説明 フェールオーバー接続に必要なソケットを作成しようとしているとき、または Azure ロード バランサ プロブに応答しているときに内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105507

エラー メッセージ %ASA-2-105507: (Primary|Secondary) Unable to bind socket on port port for (failover connection | load balancer probes), error: error_string

説明 フェールオーバー接続に必要なソケットを開始しようとしているときに、または Azure ロード バランサ プロブに応答しているときに内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105508

エラー メッセージ %ASA-2-105508: (Primary|Secondary) Error creating failover connection socket on port port

説明 フェールオーバー制御メッセージをバックアップ装置と交換するために、アクティブ装置でソケットを作成しようとしているときに内部エラーが発生しました。

推奨アクション このメッセージは 104509 または 104510 メッセージの後に続きます。このメッセージの前のメッセージの推奨アクションに従います。

105509

エラー メッセージ %ASA-3-105509: (Primary|Secondary) Error sending message_name message to peer unit peer-ip, error: error_string

説明 ピアユニットへのフェールオーバー制御メッセージを送信しようとしているときにエラーが発生しました。

推奨アクション エラーの原因がピア ユニットの障害でなかった場合は、エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105510

エラー メッセージ %ASA-3-105510: (Primary|Secondary) Error receiving message from peer unit peer-ip, error: error_string

説明 ピアユニットへのフェールオーバー制御メッセージを受信しようとしているときにエラーが発生しました。

推奨アクション エラーの原因がピア ユニットの障害でなかった場合は、エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105511

エラー メッセージ %ASA-3-105511: (Primary|Secondary) Incomplete read of message header of message from peer unit peer-ip: bytes bytes read of expected header_length header bytes.

説明 ピアユニットへのフェールオーバー制御メッセージを受信しようとしているときにエラーが発生しました。

推奨アクション エラーの原因がピア ユニットの障害でなかった場合は、エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105512

エラー メッセージ %ASA-3-105512: (Primary|Secondary) Error receiving message body of message from peer unit peer-ip, error: error_string

説明 ピアユニットへのフェールオーバー制御メッセージを受信しようとしているときにエラーが発生しました。

推奨アクション エラーの原因がピア ユニットの障害でなかった場合は、エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105513

エラー メッセージ %ASA-3-105513: (Primary|Secondary) Incomplete read of message body of message from peer unit peer-ip: bytes bytes read of expected message_length message body bytes

説明 ピアユニットへのフェールオーバー制御メッセージを受信しようとしているときにエラーが発生しました。

推奨アクション エラーの原因がピア ユニットの障害でなかった場合は、エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105514

エラー メッセージ %ASA-3-105514: (Primary|Secondary) Error occurred when responding to message_name message received from peer unit peer-ip, error: error_string

説明 ピアユニットへのフェールオーバー制御メッセージを受信しようとしているときにエラーが発生しました。

推奨アクション エラーの原因がピアユニットの障害でなかった場合は、エラーメッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105515

エラーメッセージ %ASA-3-105515: (Primary|Secondary) Error receiving message_name message from peer unit peer-ip, error: error_string

説明 ピアユニットへのフェールオーバー制御メッセージを受信しようとしているときにエラーが発生しました。

推奨アクション エラーの原因がピアユニットの障害でなかった場合は、エラーメッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105516

エラーメッセージ %ASA-3-105516: (Primary|Secondary) Incomplete read of message header of message_name message from peer unit peer-ip: bytes bytes read of expected header_length header bytes

説明 ピアユニットへのフェールオーバー制御メッセージを受信しようとしているときにエラーが発生しました。

推奨アクション エラーの原因がピアユニットの障害でなかった場合は、エラーメッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105517

エラーメッセージ %ASA-3-105517: (Primary|Secondary) Error receiving message body of message_name message from peer unit peer-ip, error: error_string

説明 ピアユニットへのフェールオーバー制御メッセージを受信しようとしているときにエラーが発生しました。

推奨アクション エラーの原因がピアユニットの障害でなかった場合は、エラーメッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105518

エラーメッセージ %ASA-3-105518: (Primary|Secondary) Incomplete read of message body of message_name message from peer unit peer-ip: bytes bytes read of expected message_length message body bytes

説明 ピアユニットへのフェールオーバー制御メッセージを受信しようとしているときにエラーが発生しました。

推奨アクション エラーの原因がピア ユニットの障害でなかった場合は、エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105519

エラー メッセージ %ASA-3-105519: (Primary|Secondary) Invalid response to message_name message received from peer unit peer-ip: type message_type, version message_version, length message_length

説明 フェールオーバー制御メッセージに対する応答で预期しないメッセージを受け取りました。

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105520

エラー メッセージ %ASA-5-105520: (Primary|Secondary) Responding to Azure Load Balancer probes

説明 アクティブ装置が Azure ロード バランサ プロブに対する応答を開始しました。

推奨アクション 不要。

105521

エラー メッセージ %ASA-5-105521: (Primary|Secondary) No longer responding to Azure Load Balancer probes

説明 バックアップ装置が Azure ロード バランサ プロブに対する応答を停止しました。

推奨アクション 不要。

105522

エラー メッセージ %ASA-5-105522: (Primary|Secondary) Updating route route_table_name

説明 アクティブ装置は Azure ルートテーブルの更新プロセスを開始しました。

推奨アクション 不要。

105523

エラー メッセージ %ASA-5-105523: (Primary|Secondary) Updated route route_table_name

説明 アクティブ装置は Azure ルートテーブルの更新プロセスを完了しました。

推奨アクション 不要。

105524

エラー メッセージ %ASA-4-105524: (Primary|Secondary) Transitioning to Negotiating state due to the presence of another Active HA unit.

説明別のアクティブHA装置が検出されたため、装置はネゴシエーション状態に移行していません。

推奨アクション 不要。

105524

エラー メッセージ %ASA-4-105524: (Primary|Secondary) Transitioning to Negotiating state due to the presence of another Active HA unit.

説明別のアクティブHA装置が検出されたため、装置はネゴシエーション状態に移行していません。

推奨アクション 不要。

105525

エラー メッセージ %ASA-2-105525: (Primary|Secondary) Incomplete configuration to initiate access token change request.

説明 アクセス トークンを取得しようとしたのですが、要求を開始するために必要な設定情報が不十分でした。

推奨アクション Azure 認証クライアント ID、テナント ID、秘密キーのすべてが ASA の設定にあることを確認します。

105526

エラー メッセージ %ASA-2-105526: (Primary|Secondary) Unexpected status in response to access token request: status_string.

説明 Azure アクセス トークン要求に対する応答を受け取りましたが、応答に含まれる HTTP ステータス コードが 200 (OK) ではありませんでした。

推奨アクション ASA の設定にある Azure 認証クライアント ID、テナント ID、秘密キーのすべてが正しいことを確認します。

105527

エラー メッセージ %ASA-2-105527: (Primary|Secondary) Failure reading response to access token request

説明 Azure アクセストークン要求に対する応答を受け取っているときに内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105528

エラー メッセージ %ASA-2-105528: (Primary|Secondary) No access token in response to access token request

説明 Azure ルート変更の要求に対する応答を受け取りましたが、`access_token` 値が含まれていませんでした。

推奨アクション ASA の設定にある Azure 認証クライアント ID、テナント ID、秘密キーのすべてが正しいことを確認します。

105529

エラー メッセージ %ASA-2-105529: (Primary|Secondary) Error creating authentication header from access token

説明 Azure ルートの変更に必要な認証ヘッダーを作成しようとしているときに内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105530

エラー メッセージ %ASA-2-105530: (Primary|Secondary) No response to access token request url

説明 Azure ルートテーブルの変更に関する Azure ルートテーブルの情報を取得できませんでした。

推奨アクション ルートテーブル名が正しく、Azure に存在していることを ASA の設定で確認します。

105531

エラー メッセージ %ASA-2-105531: (Primary|Secondary) Failed to obtain route-table information needed for change request for route-table route_table_name

説明 Azure ルートテーブルの変更に関する Azure ルートテーブルの情報を取得できませんでした。

推奨アクション ルートテーブル名が正しく、Azure に存在していることを ASA の設定で確認します。

105532

エラー メッセージ %ASA-2-105532: (Primary|Secondary) Unexpected status in response to route-table change request for route-table route_table_name: status_string

説明 Azure ルートテーブル変更の要求に対する応答を受け取りましたが、応答に含まれる HTTP ステータス コードが 200 (OK) ではありませんでした。

推奨アクション 設定されている Azure サブスクリプション ID、ルートテーブル名、ルートテーブルのリソース グループが正しいことを確認します。

105533

エラー メッセージ %ASA-2-105533: (Primary|Secondary) Failure reading response to route-table change request for route-table route_table_name

説明 Azure ルートテーブル変更の要求に対する応答を受け取っているときに内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105534

エラー メッセージ %ASA-2-105534: (Primary|Secondary) No provisioning state in response to route-table change request route-table route_table_name

説明 Azure ルートテーブル変更の要求に対する応答を受け取りましたが、ルートテーブルの変更ステータスを含む provisioningState 値が含まれていませんでした。

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105535

エラー メッセージ %ASA-2-105535: (Primary|Secondary) No response to route-table change request for route-table route_table_name from url

説明 Azure ルートテーブル変更の要求に対する応答を受け取りませんでした。

推奨アクション ASA から management.azure.com に到達できることを確認します。

105536

エラー メッセージ %ASA-2-105536: (Primary|Secondary) Failed to obtain Azure authentication header for route status request for route route_name

説明 Azure ルート ステータス クエリーで Azure アクセス トークンを取得できませんでした。

推奨アクション このメッセージの前のアクセス トークンに関連したメッセージの推奨アクションを参照してください。

105537

エラー メッセージ %ASA-2-105537: (Primary|Secondary) Unexpected status in response to route state request for route route_name: status_string

説明 Azure ルート状態要求に対する応答を受け取りましたが、応答に含まれる HTTP ステータスコードが 200 (OK) ではありませんでした。

推奨アクション 設定されている Azure サブスクリプション ID、ルートテーブル名、ルートテーブルのリソース グループが正しいことを確認します。

105538

エラー メッセージ %ASA-2-105538: (Primary|Secondary) Failure reading response to route state request for route route_name

説明 Azure ルート状態要求に対する応答を受け取っているときに内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105539

エラー メッセージ %ASA-2-105539: (Primary|Secondary) No response to route state request for route route_name from url

説明 Azure ルート状態要求への応答を受け取りませんでした。

推奨アクション ASAv から management.azure.com に到達できることを確認します。

105540

エラー メッセージ %ASA-2-105540: (Primary|Secondary) No route-tables configured

説明 変更する Azure ルートテーブルが検出されませんでした。

推奨アクション ASA の設定にルートテーブルが正しく設定されていることを確認してください。

105541

エラー メッセージ %ASA-2-105541: (Primary|Secondary) Failed to update route-table route_table_name, provisioning state: state_string

説明 Azure ルートテーブルの状態要求に対する応答を受け取りましたが、ルートテーブルの更新に失敗したことを示す provisioningState が含まれていました。

推奨アクション アクティブ装置は Azure ルートテーブルの更新を 3 回試します。3 回とも失敗する場合、エラーメッセージ、コンフィギュレーション、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105542

エラー メッセージ %ASA-5-105542: (Primary|Secondary) Enabling load balancer probe responses

説明 アクティブ装置は Azure ロード バランサからのプローブに応答するようになります。

推奨アクション 不要。

105543

エラー メッセージ %%ASA-5-105543: (Primary|Secondary) Disabling load balancer probe responses

説明 アクティブ装置は Azure ロード バランサからのプローブに応答しなくなります。

推奨アクション 不要。

105544

エラー メッセージ %ASA-2-105544: (Primary|Secondary) Error creating load balancer probe socket on port port

説明 Azure ロードバランサのプローブに응答するためにソケットを作成しようとしているときに内部エラーが発生しました。

推奨アクション このメッセージは 104509 または 104510 メッセージの後に続きます。このメッセージの前のメッセージの推奨アクションに従います。

105545

エラー メッセージ %ASA-3-105545: (Primary|Secondary) Error starting load balancer probe socket on port port, error code: error_code

説明 Azure ロードバランサのプローブの受信を開始しようとしているときに内部エラーが発生しました。アクティブ装置はプローブの受信をイネーブルにする操作を続けます。

推奨アクション この状態が続く場合は、エラーメッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105546

エラー メッセージ %ASA-3-105546: (Primary|Secondary) Error starting load balancer probe handler

説明 Azure ロードバランサのプローブを受信するプロセスを作成しようとしているときに内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105547

エラー メッセージ %ASA-3-105547: (Primary|Secondary) Error generating encryption key for Azure secret key

説明 設定で Azure 秘密キーの暗号化に使用する暗号キーを生成しようとしているときに内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105548

エラー メッセージ %ASA-3-105548: (Primary|Secondary) Error storing encryption key for Azure secret key

説明 設定で Azure 秘密キーの暗号化に使用する暗号キーを保存しようとしているときに内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105549

エラー メッセージ %ASA-3-105549: (Primary|Secondary) Error retrieving encryption key for Azure secret key

説明 設定で Azure 秘密キーの暗号化に使用する暗号キーを取得しようとしているときに内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105550

エラー メッセージ %ASA-3-105550: (Primary|Secondary) Error encrypting Azure secret key

説明 設定で Azure 秘密キーを暗号化しているときに内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105551

エラー メッセージ %ASA-3-105551: (Primary|Secondary) Error encrypting Azure secret key

説明 設定で Azure 秘密キーを復号化しているときに内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

105552

エラーメッセージ %ASA-5-105552: (Primary|Secondary) Stopped HA

説明 この ASA のクラウドの HA が無効にされています。

推奨アクション 不要。

105553

エラーメッセージ %ASA-4-105553: (Primary|Secondary) Detected another Active HA unit

説明 別のアクティブ HA 装置が検出されました。

推奨アクション 不要。

106001

エラーメッセージ %ASA-2-106001: Inbound TCP connection denied from *IP_address/port* to *IP_address/port* flags *tcp_flags* on interface *interface_name*

説明 内部アドレスへの接続の試行が、指定されたトラフィック タイプに定義されたセキュリティ ポリシーによって拒否されました。表示される IP アドレスは、NAT によって表示される IP アドレスではなく実際の IP アドレスです。表示される *tcp_flags* 値は、接続が拒否されたときに存在していた TCP ヘッダーのフラグに対応します。たとえば、ASA に接続状態が存在しない TCP パケットが到着し、それが廃棄された場合です。このパケットの *tcp_flags* は FIN および ACK です。

tcp_flags を次に示します。

- ACK : 肯定応答番号が受信されました。
- FIN : データが送信されました。
- PSH : 受信者がデータをアプリケーションに渡しました。
- RST : 接続がリセットされました。
- SYN : シーケンス番号が接続を開始するために同期化されました。
- URG : 緊急ポインタが有効であると宣言されました。

推奨アクション 必要なし。

106002

エラーメッセージ %ASA-2-106002: *protocol* Connection denied by outbound list *acl_ID* src *inside_address* dest *outside_address*

説明 指定された接続は、**outbound deny** コマンドが原因で失敗しました。**protocol** 変数は ICMP、TCP、または UDP になります。

推奨アクション **show outbound** コマンドを使用して、発信リストを確認します。

106006

エラーメッセージ %ASA-2-106006: Deny inbound UDP from outside_address/outside_port to inside_address/inside_port on interface interface_name.

説明着信 UDP パケットが、指定されたトラフィック タイプに定義されているセキュリティ ポリシーによって拒否されました。

推奨アクション必要なし。

106007

エラーメッセージ %ASA-2-106007: Deny inbound UDP from outside_address/outside_port to inside_address/inside_port due to DNS {Response|Query}.

説明 DNS クエリーまたは応答を含む UDP パケットが拒否されました。

推奨アクション内部ポート番号が 53 の場合、内部ホストはキャッシング ネーム サーバとして設定されていると考えられます。 **access-list** コマンド文を追加して、UDP ポート 53 のトラフィックおよび内部ホストの変換エントリを許可します。外部ポート番号が 53 の場合、DNS サーバの応答が遅かったため、クエリーには別のサーバが応答したと考えられます。

106010

エラーメッセージ %ASA-3-106010: Deny inbound protocol src [interface_name : source_address/source_port] [[idfw_user | FQDN_string], sg_info]] dst [interface_name : dest_address /dest_port] [[idfw_user | FQDN_string], sg_info]]

説明着信接続は、セキュリティ ポリシーによって拒否されました。

推奨アクション トラフィックを許可する必要がある場合は、セキュリティ ポリシーを修正します。このメッセージが繰り返し表示される場合は、リモートピアの管理者にお問い合わせください。

106011

エラーメッセージ %ASA-3-106011: Deny inbound (No xlate) string

説明このメッセージは、Web ブラウザ経由でインターネットにアクセスしている内部ユーザがいる場合、通常のトラフィック条件で表示されます。接続がリセットされた場合は常に、ASA が接続リセットを受信した後にその接続の端にあるホストがパケットを送信すると、このメッセージが表示されます。これは通常、無視してかまいません。

推奨アクション **no logging message 106011** コマンドを入力して、このメッセージが syslog サーバに記録されないようにします。

106012

エラーメッセージ %ASA-6-106012: Deny IP from IP_address to IP_address , IP options hex.

説明 IP パケットが IP オプションとともに表示されました。IP オプションはセキュリティリスクと見なされるので、パケットは廃棄されました。

推奨アクション リモート ホスト システムの管理者に問い合わせ、問題を判別します。ローカル サイトを確認して、あいまいなソース ルーティングや厳密なソース ルーティングがないかどうかを調べます。

106013

エラーメッセージ %ASA-2-106013: Dropping echo request from *IP_address* to PAT address *IP_address*

説明 ASA は、PAT グローバルアドレスに対応する宛先アドレスを持つ着信 ICMP エコー要求パケットを廃棄しました。着信パケットは、そのパケットを受信すべき PAT ホストを指定できないので廃棄されます。

推奨アクション 必要なし。

106014

エラーメッセージ %ASA-3-106014: Deny inbound icmp src interface_name : *IP_address* [[*idfw_user* | *FQDN_string*], *sg_info*)] dst interface_name : *IP_address* [[*idfw_user* | *FQDN_string*], *sg_info*)] (type dec , code dec)

説明 ASA は、着信 ICMP パケット アクセスをすべて拒否しました。デフォルトで、ICMP パケットはすべて、特に許可されている場合を除き、アクセスを拒否されます。

推奨アクション 必要なし。

106015

エラーメッセージ %ASA-6-106015: Deny TCP (no connection) from *IP_address* /port to *IP_address* /port flags tcp_flags on interface interface_name.

説明 ASA は、関連付けられている接続が ASA 接続テーブルにない TCP パケットを廃棄しました。ASA は、新しい接続の確立要求を示す SYN フラグをパケットで探します。その SYN フラグが設定されておらず、既存の接続もない場合、ASA はそのパケットを廃棄します。

推奨アクション ASA がこれらの無効な TCP パケットを大量に受信する場合を除き、不要です。大量に受信する場合は、パケットを送信元までトレースして、これらのパケットが送信された原因を判別します。

106016

エラーメッセージ %ASA-2-106016: Deny IP spoof from (*IP_address*) to *IP_address* on interface interface_name.

説明 宛先 IP アドレスが 0.0.0.0 で、宛先 MAC アドレスが ASA インターフェイスのアドレスのパケットが ASA インターフェイスに到着しました。また、このメッセージは、ASA が無効な

送信元アドレス（たとえば、次に示すアドレスなどの無効アドレス）を持つパケットを廃棄した場合にも生成されます。

- ループバック ネットワーク (127.0.0.0)
- ブロードキャスト (limited、net-directed、subnet-directed、および all-subnets-directed)
- 宛先ホスト (land.c)

スプーフィング パケット検出をさらに強化するには、**icmp** コマンドを使用して、内部ネットワークに属する送信元アドレスを持つパケットを廃棄するように ASA を設定します。現在、**access-list** コマンドは推奨されておらず、正しく動作することも保証されていません。

推奨アクション 外部ユーザが、保護されたネットワークを侵害しようとしているかどうか判断します。設定に誤りのあるクライアントをチェックします。

106017

エラーメッセージ %ASA-2-106017: Deny IP due to Land Attack from *IP_address* to *IP_address*

説明 IP 送信元アドレスと IP 宛先が同一で、かつ宛先ポートと送信元ポートが同一のパケットを ASA が受信しました。このメッセージは、システムの攻撃を目的としてスプーフィングされたパケットを示します。この攻撃は、Land 攻撃と呼ばれます。

推奨アクション このメッセージが引き続き表示される場合は、攻撃が進行中である可能性があります。パケットは、攻撃の起点を決定するのに十分な情報を提供しません。

106018

エラーメッセージ %ASA-2-106018: ICMP packet type *ICMP_type* denied by outbound list *acl_ID* src *inside_address* dest *outside_address*

説明 ローカルホスト (*inside_address*) から外部ホスト (*outside_address*) への発信 ICMP パケット (指定された ICMP のパケット) が発信 ACL リストによって拒否されました。

推奨アクション 必要なし。

106020

エラーメッセージ %ASA-2-106020: Deny IP teardrop fragment (size = *number*, offset = *number*) from *IP_address* to *IP_address*

説明 ASA が、小さなオフセットまたはフラグメントの重複が含まれる teardrop シグニチャを持つ IP パケットを廃棄しました。これは、ASA または侵入検知システムを欺く敵対イベントです。

推奨アクション リモート ピアの管理者に連絡するか、またはセキュリティ ポリシーに従ってこの問題をエスカレーションします。

106021

エラーメッセージ %ASA-1-106021: Deny protocol reverse path check from source_address to dest_address on interface interface_name

説明 攻撃が進行中です。インバウンド接続上の IP アドレスのスプーフィングが試みられています。逆ルートルックアップとも呼ばれる Unicast RPF は、ルートによって表される送信元アドレスを持たないパケットを検出し、そのパケットを ASA への攻撃の一部であると想定します。

このメッセージは、`ip verify reverse-path` コマンドで Unicast RPF をイネーブルにしている場合に表示されます。この機能は、インターフェイスに入力されるパケットについて動作します。外側で設定されている場合、ASA は、外部から到達するパケットを確認します。

ASA は、`source_address` に基づいてルートを検索します。エントリが検出されず、ルートが定義されない場合は、このメッセージが表示され、接続は廃棄されます。

ルートがある場合、ASA は対応するインターフェイスを確認します。パケットが別のインターフェイスに到達している場合、スプーフィングであるか、または宛先への複数パスが存在する非対称ルーティング環境であるかのどちらかです。ASA は、非対称ルーティングをサポートしていません。

ASA が内部インターフェイスで設定されている場合はスタティック `route` コマンド文または RIP をチェックし、`source_address` が見つからない場合は、内部ユーザがアドレスをスプーフィングしています。

推奨アクション 攻撃が進行中であっても、この機能がイネーブルになっていれば、ユーザによる処置は不要です。ASA により、攻撃が阻止されます。

106022

エラーメッセージ %ASA-1-106022: Deny protocol connection spoof from source_address to dest_address on interface interface_name

説明 接続と一致するパケットが、その接続が開始されたインターフェイスとは異なるインターフェイスに到着しました。また、`ip verify reverse-path` コマンドが設定されていません。

たとえば、ユーザが内部インターフェイスで接続を開始したが、ASA が境界インターフェイスに到着する同じ接続を検出する場合、ASA は宛先へのパスを複数持っていることとなります。これは非対称ルーティングと呼ばれ、ASA ではサポートされていません。

攻撃者は、ASA に侵入する方法として、1 つの接続から別の接続にパケットを付加しようと試みることもあります。どちらの場合も、ASA はこのメッセージを表示して、接続を廃棄します。

推奨アクション ルーティングが非対称でないことを確認します。

106023

エラーメッセージ %ASA-4-106023: Deny protocol src [interface_name :source_address /source_port] [[idfw_user |FQDN_string], sg_info)] dst interface_name :dest_address

```
/dest_port [(idfw_user |FQDN_string ], sg_info )] [type {string }, code {code }] by
access_group acl_ID [0x8ed66b60, 0xf8852875]
```

説明 ACLにより実 IP パケットが拒否されました。このメッセージは、ACLに対して **log** オプションをイネーブルにしていない場合でも表示されます。IP アドレスは、NAT によって表示される値ではなく実際の IP アドレスです。一致するものが見つかった場合、IP アドレスに対応するユーザ ID 情報と FQDN 情報の両方が出力されます。ASA は、識別情報（ドメインユーザ）または FQDN（ユーザ名が使用できない場合）のいずれかをログに記録します。識別情報または FQDN が使用可能な場合、ASA は、この情報を送信元と宛先の両方のログに記録します。

推奨アクション 同じ送信元アドレスからのメッセージが引き続き表示される場合は、フットプリンティングまたはポート スキャンが行われている可能性があります。リモートホストの管理者にお問い合わせください。

106024

エラーメッセージ %ASA-2-106024: Access rules memory exhausted

説明 アクセスリストのコンパイルプロセスで、メモリが不足しています。最後の正常なアクセスリスト以降に追加されたコンフィギュレーション情報はすべて、ASA から削除されました。最新のコンパイル済みアクセスリストのセットが引き続き使用されます。

推奨アクション アクセスリスト、AAA、ICMP、SSH、Telnet、および他の規則タイプは、アクセスリストの規則タイプとして格納され、コンパイルされます。これらの規則タイプの一部を削除して、他の規則タイプを追加できるようにします。

106025、106026

エラーメッセージ %ASA-6-106025: Failed to determine the security context for the packet:sourceVlan:source_address dest_address source_port dest_port protocol

エラーメッセージ %ASA-6-106026: Failed to determine the security context for the packet:sourceVlan:source_address dest_address source_port dest_port protocol

説明 マルチコンテキストモードのパケットのセキュリティ コンテキストを判定できません。どちらのメッセージも、ルータまたはトランスペアレントモードで廃棄される IP パケットに対して生成されることがあります。

推奨アクション 必要なし。

106027

エラーメッセージ %ASA-4-106027:acl_ID: Deny src [source address] dst [destination address] by access-group "access-list name"

説明 ACLにより非 IP パケットが拒否されました。このメッセージは、たとえ拡張 ACL に対して log オプションがイネーブルになっていない場合でも表示されます。

推奨アクション同じ送信元アドレスからのメッセージが引き続き表示される場合は、フットプリンティングまたはポート スキャンが行われようとしていることを示している可能性があります。リモートホストの管理者にお問い合わせください。

106100

エラーメッセージ%ASA-6-106100: access-list *acl_ID* {permitted | denied | est-allowed} *protocol interface_name /source_address (source_port) (idfw_user , sg_info) interface_name /dest_address (dest_port) (idfw_user , sg_info) hit-cnt number* ({first hit | number -second interval}) hash codes

説明最初の出現か、またはある期間の合計出現数を示します。このメッセージは、拒否されたパケットだけを記録して、ヒット数も設定可能なレベルも含まないメッセージ 106023 よりも多くの情報を提供します。

アクセスリストの行に *log* 引数が含まれている場合、非同期パケットが ASA に到達し、アクセスリストによって評価されることによって、このメッセージ ID がトリガーされる可能性がありますと想定されます。たとえば、ASA で（接続テーブルに TCP 接続が存在しない）ACK パケットを受信した場合、ASA によってメッセージ 106100 が生成される可能性があります。このメッセージは、パケットは許可されたが、一致する接続が存在しないために後で正しく廃棄されることを示します。

メッセージの値は次のとおりです。

- **permitted | denied | est-allowed** : これらの値は、パケットが ACL によって許可されたか拒否されたかを指摘します。値が **est-allowed** の場合、パケットは ACL によって拒否されましたが、すでに確立されているセッションで許可されました（たとえば、内部ユーザがインターネットへのアクセスを許可され、通常は ACL によって拒否される応答パケットが許可されます）。
- **protocol** : TCP、UDP、ICMP、または IP プロトコル番号。
- **interface_name** : ログフローの送信元または宛先のインターフェイス名。VLAN インターフェイスがサポートされています。
- **source_address** : ログフローの送信元 IP アドレス。IP アドレスは、NAT によって表示される値ではなく実際の IP アドレスです。
- **dest_address** : ログフローの宛先 IP アドレス。IP アドレスは、NAT によって表示される値ではなく実際の IP アドレスです。
- **source_port** : ログフローの送信元ポート（TCP または UDP）。ICMP の場合、送信元ポートの後の数字は、メッセージタイプです。
- **idfw_user** : ASA が当該 IP アドレスのユーザ名を見つけた場合に既存の **syslog** に追加される、ドメイン名を含むユーザ識別用ユーザ名。
- **sg_info** : ASA によって当該 IP アドレスのセキュリティグループタグが検出された場合に **syslog** に追加されるセキュリティグループタグ。セキュリティグループ名は、セキュリティグループタグがあればそれとともに表示されます。
- **dest_port** : ログフローの宛先ポート（TCP または UDP）。ICMP の場合、宛先ポートの後の数字は ICMP メッセージコードです。これは一部のメッセージタイプに使用可能です。タイプ 8 の場合、これは常に 0 です。ICMP メッセージタイプのリストについては、次の URL を参照してください。 <http://www.iana.org/assignments/icmp-parameters/icmp-parameters.xml>

- **hit-cnt number** : 設定した期間に、このフローが ACL エントリによって許可または拒否された回数。ASA がこのフローに対して最初のメッセージを生成するときの値は 1 です。
- **first hit** : このフローに対して生成された最初のメッセージ。
- **number-second interval** : ヒット数を累算する対象期間。この期間は、**access-list** コマンドで **interval** オプションを使用して設定します。
- **ハッシュ コード** : オブジェクト グループ ACE および構成要素の通常の ACE には、必ず 2 が表示されます。値は、パケットがヒットする ACE 上で決定されます。これらのハッシュ コードを表示するには **show-access list** コマンドを入力します。

推奨アクション必要なし。

106101

エラーメッセージ %ASA-1-106101 Number of cached deny-flows for ACL log has reached limit (number).

説明 ACL deny 文 (**access-list id deny** コマンド) に **log** オプションを設定してあり、トラフィック フローが ACL 文と一致する場合、ASA はフロー情報をキャッシュします。このメッセージは、ASA でキャッシュされる一致フローの数がユーザが設定した制限 (**access-list deny-flow-max** コマンドを使用) を超えたことを示します。このメッセージは、サービス拒絶 (DoS) 攻撃の結果生成される可能性があります。

- **number** : **access-list deny-flow-max** コマンドを使用して設定された制限

推奨アクション必要なし。

106102

エラーメッセージ %ASA-6-106102: access-list acl_ID {permitted|denied} protocol for user username interface_name /source_address source_port interface_name /dest_address dest_port hit-cnt number {first hit|number -second interval} hash codes

説明 VPN フィルタを通じて適用されるアクセス リストによってパケットが許可または拒否されました。このメッセージは、メッセージ 106100 に相当する VPN/AAA フィルタのメッセージです。

推奨アクション必要なし。

106103

エラーメッセージ %ASA-4-106103: access-list acl_ID denied protocol for user username interface_name /source_address source_port interface_name /dest_address dest_port hit-cnt number first hit hash codes

説明 VPN フィルタを通じて適用されるアクセス リストによってパケットが拒否されました。このメッセージは、メッセージ 106023 に相当する VPN/AAA フィルタのメッセージです。

推奨アクション必要なし。

107001

エラーメッセージ %ASA-1-107001: RIP auth failed from *IP_address* : version=number, type=string, mode=string, sequence=number on interface *interface_name*

説明 ASA は不正な認証を持つ RIP 応答メッセージを受信しました。このメッセージは、ルータまたはASAの設定の誤り、またはASAのルーティングテーブルへの攻撃の失敗が原因となることもあります。

推奨アクション このメッセージは攻撃の可能性を示しているため、モニタする必要があります。このメッセージに示されている送信元 IP アドレスを熟知していない場合は、信頼できるエンティティ間でRIP認証キーを交換します。攻撃者が既存のキーを判別しようと試みている可能性もあります。

107002

エラーメッセージ %ASA-1-107002: RIP pkt failed from *IP_address* : version=number on interface *interface_name*

説明 このメッセージは、ルータのバグ、非 RFC 値を内部に持つパケット、または形式が誤っているエントリが原因で表示される可能性があります。これは発生してはならないもので、ASA のルーティング テーブルを利用しようとする試みの可能性もあります。

推奨アクション このメッセージは攻撃の可能性を示しているため、モニタする必要があります。パケットは認証を渡しましたが（イネーブルの場合）、不良データがパケット内にあります。パケットの発信者について疑わしい点があれば、状況を監視してキーを変更します。

108002

エラーメッセージ %ASA-2-108002: SMTP replaced string: out source_address in inside_address data: string

説明 Mail Guard (SMTP) メッセージが inspect esmtp コマンドによって生成されました。ASA は、電子メールアドレスの無効な文字をスペースで置き換えました。

推奨アクション 不要。

108003

エラーメッセージ %ASA-2-108003: Terminating ESMTP/SMTP connection; malicious pattern detected in the mail address from source_interface:source_address/source_port to dest_interface:dest_address/dset_port . Data:string

説明 ASA は、電子メールアドレスに悪意のあるパターンを検出して、接続をドロップしました。攻撃が進行中です。

推奨アクション 不要。

108004

エラーメッセージ %ASA-4-108004: *action_class: action* ESMTP req_resp from *src_ifc:sip* |*sport* to *dest_ifc:dip* |*dport;further_info*

説明 ESMTP メッセージで ESMTP 分類が実行され、指定した基準は満たされています。設定済みのアクションが実行されます。

- **action_class** : アクションのクラス (ESMTP の match コマンドの場合は ESMTP Classification、パラメータ コマンドの場合は ESMTP Parameter)
- **action** : 実行されるアクション (Dropped、Dropped connection for、Reset connection for、または Masked header flags for)
- **req_resp** : 要求または応答
- **src_ifc** : 送信元インターフェイス名
- **sip|sport** : 送信元 IP アドレスまたは送信元ポート
- **dest_ifc** : 宛先インターフェイス名
- **dip|dport** : 宛先 IP アドレスまたは宛先ポート
- **further info** : 次のいずれか

1 つの match コマンドの場合 : *matched Class id: match_command* (たとえば、*matched Class 1234: match body length 100*) 。

パラメータ コマンドの場合 : *parameter-command: descriptive-message* (たとえば、*mail-relay: No Mail Relay allowed*)

推奨アクション 不要。

108005

エラーメッセージ %ASA-6-108005: *action_class: Received* ESMTP req_resp from *src_ifc:sip* |*sport* to *dest_ifc:dip* |*dport;further_info*

説明 ESMTP メッセージで ESMTP 分類が実行され、指定した基準は満たされています。スタンドアロンのログ アクションが実行されます。

- **action_class** : アクションのクラス (ESMTP の match コマンドの場合は ESMTP Classification、パラメータ コマンドの場合は ESMTP Parameter)
- **req_resp** : 要求または応答
- **src_ifc** : 送信元インターフェイス名
- **sip|sport** : 送信元 IP アドレスまたは送信元ポート
- **dest_ifc** : 宛先インターフェイス名
- **dip|dport** : 宛先 IP アドレスまたは宛先ポート
- **further info** : 次のいずれか

1 つの match コマンドの場合 : *matched Class id: match_command* (たとえば、*matched Class 1234: match body length 100*) 。

パラメータ コマンド (パラメータ セクションのコマンド) の場合 : *parameter-command: descriptive-message* (たとえば、*mail-relay: No Mail Relay allowed*)

推奨アクション 不要。

108006

エラーメッセージ %ASA-7-108006: Detected ESMTP size violation from *src_ifc:sip |sport* to *dest_ifc:dip |dport*; declared size is:*decl_size*, actual size is *act_size*.

説明 このイベントは、ESMTP メッセージのサイズが RCPT コマンドで宣言されたサイズを超えている場合に生成されます。

- **src_ifc** : 送信元インターフェイス名
- **sip|sport** : 送信元 IP アドレスまたは送信元ポート
- **dest_ifc** : 宛先インターフェイス名
- **dip|dport** : 宛先 IP アドレスまたは宛先ポート
- **decl_size** : 宣言されたサイズ
- **act_size** : 実際のサイズ

推奨アクション 不要。

108007

エラーメッセージ %ASA-6-108007: TLS started on ESMTP session between client *client-side interface-name* : *client IP address /client port* and server *server-side interface-name* : *server IP address /server port*

説明 ESMTP 接続でサーバがクライアントの STARTTLS コマンドに対して 220 応答コードで応答しました。ESMTP インスペクションエンジンでは、この接続のトラフィックは検査されなくなります。

- *client-side interface-name* : クライアント側に向かうインターフェイスの名前
- *client IP address* : クライアントの IP アドレス
- *client port* : クライアントの TCP ポート番号
- *server-side interface-name* : サーバ側に向かうインターフェイスの名前
- *server IP address* : サーバの IP アドレス
- *server port* : サーバの TCP ポート番号

推奨アクション メッセージを記録して確認します。この接続に関連付けられている ESMTP ポリシーマップに「allow-tls action log」が設定されていることを確認します。設定されていない場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

109001

エラーメッセージ %ASA-6-109001: Auth start for user *user* from *inside_address/inside_port* to *outside_address/outside_port*

説明 ASA が AAA 用に設定されており、指定されたユーザによる認証要求を検出しました。

推奨アクション 不要。

109002

エラー メッセージ %ASA-6-109002: Auth from inside_address/inside_port to outside_address/outside_port failed (server IP_address failed) on interface interface_name.

説明 指定された認証サーバにモジュールがアクセスできないために認証要求が失敗しました。

推奨アクション 指定された認証サーバ上で認証デーモンが動作していることを確認します。

109003

エラー メッセージ %ASA-6-109003: Auth from inside_address to outside_address/outside_port failed (all servers failed) on interface interface_name, so marking all servers ACTIVE again.

説明 認証サーバが見つかりません。

推奨アクション ASA から認証サーバに ping を実行します。デーモンが動作していることを確認します。

109005

エラー メッセージ %ASA-6-109005: Authentication succeeded for user user from inside_address/inside_port to outside_address/outside_port on interface interface_name.

説明 指定された認証要求が成功しました。

推奨アクション 不要。

109006

エラー メッセージ %ASA-6-109006: Authentication failed for user user from inside_address/inside_port to outside_address/outside_port on interface interface_name.

説明 おそらくパスワードが誤っているために、指定された認証要求が失敗しました。ユーザ名は無効な場合や不明な場合は表示されませんが、有効な場合または **no logging hide username** コマンドが設定されている場合は表示されます。

推奨アクション 不要。

109007

エラー メッセージ %ASA-6-109007: Authorization permitted for user user from inside_address/inside_port to outside_address/outside_port on interface interface_name.

説明 指定された認証要求が成功しました。

推奨アクション 不要。

109008

エラー メッセージ %ASA-6-109008: Authorization denied for user user from outside_address/outside_port to inside_address/ inside_port on interface interface_name.

説明 おそらくパスワードが誤っているために、指定されたアドレスへのアクセスをユーザが許可されませんでした。

推奨アクション 不要。

109010

エラー メッセージ %ASA-3-109010: Auth from inside_address/inside_port to outside_address/outside_port failed (too many pending auths) on interface interface_name.

説明 サーバで多くの要求が保留中であるために、認証要求が処理できませんでした。

推奨アクション 認証サーバが遅すぎるために認証要求に応答できないのかどうかを確認します。Flood Defender 機能を `floodguard enable` コマンドでイネーブルにします。

109011

エラーメッセージ %ASA-2-109011: Authen Session Start: user 'user ', sid number

説明 認証セッションがホストと ASA の間で開始されましたが、まだ完了していません。

推奨アクション 必要なし。

109012

エラーメッセージ %ASA-5-109012: Authen Session End: user 'user', sid number, elapsed number seconds

説明 認証キャッシュがタイムアウトになっています。ユーザは、次の接続で再認証が必要になります。 `timeout uauth` コマンドを使用して、このタイマーのタイムアウト時間を変更できます。

推奨アクション 必要なし。

109013

エラーメッセージ %ASA-3-109013: User must authenticate before using this service

説明 ユーザは、サービスを使用する前に認証を受ける必要があります。

推奨アクション サービスを使用する前に FTP、Telnet、または HTTP を使用して認証します。

109014

エラーメッセージ %ASA-7-109014: A non-Telnet connection was denied to the configured virtual Telnet IP address.

説明 認証の要求に、対応する認可の要求がありませんでした。

推奨アクション `aaa authentication` および `aaa authorization` コマンド文がコンフィギュレーションに含まれていることを確認します。

109016

エラーメッセージ %ASA-3-109016: Can't find authorization ACL `acl_ID` for user '`user`'

説明 このユーザの AAA サーバで指定された ACL が、ASA に存在しません。このエラーは、ASA を設定する前に AAA サーバを設定した場合に発生することがあります。AAA サーバでベンダー固有の属性 (VSA) が次の値のいずれかになっている可能性があります。

- `acl=acl_ID`
- `shell:acl=acl_ID`
- `ACS:CiscoSecured-Defined-ACL=acl_ID`

推奨アクション ASA に ACL を追加し、AAA サーバで指定したものと同一名前を必ず使用します。

109017

エラーメッセージ %ASA-4-109017: User at `IP_address` exceeded auth proxy connection limit (max)

説明 ユーザが、ユーザ認証のプロキシ制限を超えて、プロキシに多くの接続を開きました。

推奨アクション `proxy-limit proxy_limit` コマンドを入力してプロキシ制限を増やすか、または未使用の接続を閉じるようユーザに要求します。引き続きエラーが表示される場合は、DoS 攻撃の可能性を示していることもあります。

109018

エラーメッセージ %ASA-3-109018: Downloaded ACL `acl_ID` is empty

説明 ダウンロードされた認可に ACE がありません。この状況は、属性文字列 `ip:inacl#` のつづりの誤り、または `access-list` コマンドの省略が原因となっている可能性があります。

```
junk:junk# 1=permit tcp any any eq junk ip:inacl#1=""
```

推奨アクション 指摘されたエラーのある ACL コンポーネントを AAA サーバ上で修正します。

109019

エラーメッセージ %ASA-3-109019: Downloaded ACL `acl_ID` has parsing error; ACE string

説明ダウンロードした認可の属性文字列 `ip:inacl#NNN=` のシーケンス番号 `NNN` を解析中にエラーが発生しました。`=` の欠落、数字以外の文字やスペース以外の文字が `#` と `=` の間にある、`NNN` が `999999999` より大きい、などの原因が考えられます。

```
ip:inacl# 1 permit tcp any any
ip:inacl# 1junk2=permit tcp any any
ip:inacl# 1000000000=permit tcp any any
```

推奨アクション指摘されたエラーのある ACL 要素を AAA サーバ上で修正します。

109020

エラーメッセージ %ASA-3-109020: Downloaded ACL has config error; ACE

説明ダウンロードされた認可のコンポーネントの1つにコンフィギュレーションエラーがあります。要素のテキスト全体がメッセージに含まれています。このメッセージは通常、無効な `access-list` コマンド文が原因となっています。

推奨アクション指摘されたエラーのある ACL コンポーネントを AAA サーバ上で修正します。

109021

エラーメッセージ %ASA-7-109021: Uauth null proxy error

説明 内部ユーザ認証エラーが発生しました。

推奨アクション 不要。ただし、このエラーが繰り返し表示される場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

109022

エラーメッセージ %ASA-4-109022: exceeded HTTPS proxy process limit

説明 ASA は、各 HTTPS 認証に対して 1 つの専用プロセスで認証要求を処理します。同時に動作しているプロセスの数がシステムによって課せられた制限を超えると、ASA は認証を実行せず、このメッセージが表示されます。

推奨アクション 不要。

109023

エラーメッセージ %ASA-3-109023: User from *source_address* /*source_port* to *dest_address* /*dest_port* on interface *outside_interface* must authenticate before using this service.

説明 このサービス ポートは、設定されたポリシーに基づいて認証を受けてから、使用する必要があります。

推奨アクション このサービス ポートを使用しようとするときは、事前に Telnet、FTP、または HTTP を使用して認証します。

109024

エラーメッセージ %ASA-6-109024: Authorization denied from source_address /source_port to dest_address /dest_port (not authenticated) on interface interface_name using protocol

説明 ASA が AAA 用に設定されており、ユーザが事前の認証なしに ASA を通して TCP 接続を行おうとした場合に表示されます。

推奨アクション 不要。

109025

エラーメッセージ %ASA-6-109025: Authorization denied (acl=acl_ID) for user 'user' from source_address /source_port to dest_address /dest_port on interface interface_name using protocol

説明 チェックに失敗しました。チェックは、拒否と一致したか、または暗黙的な拒否のように、何とも一致しませんでした。接続は、Cisco Secure Access Control Server (ACS) の AAA 許可ポリシーに従って定義されたユーザ acl_ID によって拒否されました。

推奨アクション 不要。

109026

エラーメッセージ %ASA-3-109026: [aaa protocol] Invalid reply digest received; shared server key may be mismatched.

説明 AAA サーバからの応答を検証できません。設定されたサーバキーが誤っている可能性があります。このメッセージは、RADIUS サーバまたは TACACS+ サーバとのトランザクション中に生成されることがあります。

aaa-server コマンドを使用して設定されたサーバキーが正しいことを確認します。

109027

エラーメッセージ %ASA-4-109027: [aaa protocol] Unable to decipher response message Server = server_IP_address , User = user

説明 AAA サーバからの応答を検証できません。設定されたサーバキーが誤っている可能性があります。このメッセージは、RADIUS サーバまたは TACACS+ サーバとのトランザクション中に表示されることがあります。server_IP_address は、関連する AAA サーバの IP アドレスです。user は、接続に関連付けられているユーザ名です。

推奨アクション **aaa-server** コマンドを使用して設定されたサーバキーが正しいことを確認します。

109028

エラーメッセージ %ASA-4-109028: aaa bypassed for same-security traffic from ingress_interface:source_address/source_port to egress_interface:dest_address/dest_port

説明 設定されている AAA 規則と一致する同じセキュリティトラフィックに対して、AAA がバイパスされています。これが発生する可能性があるのは、同じ設定済みセキュリティレベルを持つ2つのインターフェイス間をトラフィックが通過する場合、同じセキュリティトラフィックが許可される場合、および AAA コンフィギュレーションが **include** 構文または **exclude** 構文を使用する場合だけです。

推奨アクション 不要。

109029

エラーメッセージ %ASA-5-109029: Parsing downloaded ACL: *string*

説明 ユーザ認証中に RADIUS サーバからダウンロードされたアクセス リストを解析している間に構文エラーが発生しました。

- *string* : アクセス リストの正しい解析を妨げた構文エラーを詳述するエラー メッセージ

推奨アクション このメッセージに提示されている情報を使用して、RADIUS サーバ コンフィギュレーション内のアクセス リスト定義にある構文エラーを特定し、訂正します。

109030

エラーメッセージ %ASA-4-109030: Autodetect ACL convert wildcard did not convert ACL
access_list source |dest netmask netmask .

説明 RADIUS サーバで設定されたダイナミック ACL が、ワイルドカード ネットマスクを自動的に検出するメカニズムによって変換されませんでした。問題は、ネットマスクがワイルドカードであるか、通常のネットマスクであるかをこのメカニズムが判別できないために発生します。

- **access_list** : 変換できないアクセス リスト
- **source** : 送信元 IP アドレス
- **dest** : 宛先 IP アドレス
- **netmask** : 宛先アドレスまたは送信元アドレスに対する 10 進数表記のサブネット マスク

推奨アクション RADIUS サーバのアクセス リスト ネットマスクを確認して、ワイルドカード コンフィギュレーションがないかどうかを調べます。ネットマスクをワイルドカードにする予定の場合、およびそのサーバのアクセス リスト ネットマスクすべてがワイルドカードである場合、AAA サーバの **acl-netmask-convert** に **wildcard** 設定を使用します。それ以外の場合は、ネットマスクを通常のネットマスクまたはホールを含まないワイルドカード ネットマスクに変更します（つまり、ネットマスクは連続する 2 進数の 1 を提示します。たとえば、00000000.00000000.00011111.11111111 または 16 進数の 0.0.31.255 のようになります）。マスクを通常にする予定の場合、およびそのサーバのすべてのアクセス リスト ネットマスクが通常である場合、AAA サーバの **acl-netmask-convert** に **normal** 設定を使用します。

109031

エラーメッセージ %ASA-4-109031: NT Domain Authentication Failed: rejecting guest login for *username* .

説明 ユーザがゲスト アカウントのアクセス用に設定された NT ドメインに認証を試みましたが、*username* が NT サーバで有効なユーザ名ではありません。接続は拒否されます。

推奨アクション ユーザが有効なユーザの場合は、アカウントを NT サーバに追加します。ユーザがアクセスを許可されていない場合は、処置は不要です。

109032

エラーメッセージ %ASA-3-109032: Unable to install ACL *access_list* , downloaded for user *username* ; Error in ACE: *ace* .

説明 ASA は、ユーザ接続に適用するアクセスコントロールリストを RADIUS サーバから受信しましたが、リストのエントリに構文エラーが含まれています。エラーが含まれるリストを使用すると、セキュリティ ポリシー違反になる可能性があるため、ASA はユーザを認証できませんでした。

- *access_list* : **show access-list** コマンドの出力に表示されるダイナミック アクセス リストに割り当てられている名前
- *username* : その接続がこのアクセス リストの制御を受けるユーザの名前
- *ace* : エラーが検出されたときに処理されていたアクセス リストのエントリ

推奨アクション RADIUS サーバのコンフィギュレーションでアクセス リスト定義を訂正します。

109033

エラーメッセージ %ASA-4-109033: Authentication failed for admin user *user* from *src_IP* . Interactive challenge processing is not supported for *protocol* connections

説明 管理接続の認証中に AAA チャレンジ処理がトリガーされましたが、ASA はそのクライアントアプリケーションでの対話型チャレンジ処理を開始できません。このような場合は、認証試行が拒否され、接続が拒否されます。

- *user* : 認証対象のユーザの名前
- *src_IP* : クライアントホストの IP アドレス
- *protocol* : クライアント接続プロトコル (SSH v1 または管理 HTTP)

推奨アクション これらの接続タイプに対してチャレンジ処理が発生しないように AAA を再設定します。これは、通常、RSA SecurID サーバ、または RADIUS 経由のトークンベース AAA サーバに対して、これらの接続タイプの認証を避けることを意味します。

109034

エラーメッセージ %ASA-4-109034: Authentication failed for network user user from src_IP/port to dst_IP/port . Interactive challenge processing is not supported for protocol connections

説明 ネットワーク接続の認証中に AAA チャレンジ処理がトリガーされましたが、ASA はそのクライアントアプリケーションでの対話型チャレンジ処理を開始できません。このような場合は、認証試行が拒否され、接続が拒否されます。

- *user* : 認証対象のユーザの名前
- *src_IP/port* : クライアントホストの IP アドレスおよびポート
- *dst_IP/port* : クライアントが接続しようとしているサーバの IP アドレスおよびポート
- *protocol* : クライアント接続プロトコル (たとえば、FTP)

推奨アクション これらの接続タイプに対してチャレンジ処理が発生しないように AAA を再設定します。これは、通常、RSA SecurID サーバ、または RADIUS 経由のトークンベース AAA サーバに対して、これらの接続タイプの認証を避けることを意味します。

109035

エラーメッセージ %ASA-3-109035: Exceeded maximum number (<max_num>) of DAP attribute instances for user <user>

説明 このログは、RADIUS サーバから受信した DAP 属性の数が、指定されたユーザの接続の認証中に許可されている最大数を超えた場合に生成されます。

推奨アクション 指定されたユーザが接続できるように、DAP 属性の数がログに指定されている最大許容数を下回るように DAP 属性の設定を変更します。

109036

エラーメッセージ %ASA-6-109036: Exceeded 1000 attribute values for the attribute name attribute for user username .

説明 LDAP 応答メッセージに、1000 を超える値を持つ属性が含まれています。

- *attribute_name* : LDAP 属性名
- *username* : ログイン時のユーザ名

推奨アクション 必要なし。

109037

エラーメッセージ %ASA-3-109037: Exceeded 5000 attribute values for the attribute name attribute for user username .

説明 ASA では、AAA サーバから同じ属性の複数の値を受信することがサポートされています。AAA サーバから同じ属性に関して 5000 を超える値を含む応答が送信されてきた場合、ASA ではこの応答メッセージを形式誤りとして処理し、認証を拒否します。このような状況

は、特殊なテスト ツールを使用するラボ環境でだけ確認されています。実際の実稼働ネットワークで発生する可能性はまずありません。

- *attribute_name* : LDAP 属性名
- *username* : ログイン時のユーザ名

推奨アクション プロトコルスニファ (WireShark など) を使用して ASA と AAA サーバ間の認証トラフィックを取り込み、トレース ファイルを Cisco TAC に転送して分析を依頼してください。

109038

エラーメッセージ %ASA-3-109038: Attribute *internal-attribute-name* value *string-from-server* from AAA server could not be parsed as a *type internal-attribute-name* string representation of the attribute name

説明 AAA サブシステムが AAA サーバからの属性を内部表現へと解析しようとして失敗しました。

- *string-from-server* : AAA サーバから受信した文字列。40 文字に切り捨てられます。
- *type* : 指定された属性のタイプ

推奨アクション 属性が AAA サーバ上に正しく生成されていることを確認します。詳細については、**debug ldap** コマンドおよび **debug radius** コマンドを使用します。

109039

エラーメッセージ %ASA-5-109039: AAA Authentication: Dropping an unsupported IPv6/IPv4/IPv64 packet from *lifc :laddr* to *fifc :faddr*

説明 NAT によって IPv6 アドレスに変換される IPv6 アドレスまたは IPv4 アドレスを含むパケットには、AAA の認証または承認が必要です。AAA の認証および承認は IPv6 アドレスをサポートしません。パケットはドロップされます。

- *lifc* : 入力インターフェイス
- *laddr* : 送信元 IP アドレス
- *fifc* : 出力インターフェイス
- *faddr* : NAT 変換後の宛先 IP アドレス (存在する場合)

推奨アクション 必要なし。

109040

エラーメッセージ %ASA-4-109040: User at *IP* exceeded auth proxy rate limit of 10 connections/sec

説明 HTTPS 認証要求が同じホストから高い頻度で行われていることを ASA が検出したため、接続の試行が拒否されました。

- *IP* : 接続が開始されたホストの IP アドレス

推奨アクション ユーザからのカットスルー プロキシ認証試行の回数を制限します。

109100

エラーメッセージ %ASA-6-109100: Received CoA update from *coa-source-ip* for user *username*, with session ID: *audit-session-id*, changing authorization attributes

説明 ASA は、セッション ID *audit-session-id* を持つユーザ *username* の *coa-source-ip* からの CoA ポリシー更新要求を正常に処理しました。この syslog メッセージは、認可変更ポリシーの更新が ASA で受信され、検証および適用された後に生成されます。エラーのない状況では、これは認可変更が受信されて処理されたときに生成される唯一の syslog メッセージです。

- *coa-source-ip* : 許可要求の変更の発信 IP アドレス
- *username* : セッションが変更されているユーザ
- *audit-session-id* : 変更されるセッションのグローバル ID

推奨アクション 必要なし。

109101

エラーメッセージ %ASA-6-109101: Received CoA disconnect request from *coa-source-ip* for user *username*, with audit-session-id: *audit-session-id*

説明 ASA は、アクティブな VPN セッションに対して正しくフォーマットされた Disconnect-Request を受信し、接続を正常に終了しました。

- *coa-source-ip* : 許可要求の変更の発信 IP アドレス
- *username* : セッションが変更されているユーザ
- *audit-session-id* : 変更されるセッションのグローバル ID

推奨アクション 必要なし。

109102

エラーメッセージ %ASA-4-109102: Received CoA *action-type* from *coa-source-ip*, but cannot find named session *audit-session-id*

説明 ASA は有効な認可変更要求を受信しましたが、要求で指定されたセッション ID が ASA 上のアクティブなセッションと一致しません。これは、すでにユーザによってクローズされているセッションで、認可変更サーバが認可変更を発行しようとしたときに発生する可能性があります。

- *action-type* : 要求された認可変更アクション (更新または切断)
- *coa-source-ip* : 許可要求の変更の発信 IP アドレス
- *audit-session-id* : 変更されるセッションのグローバル ID

推奨アクション 必要なし。

109103

エラーメッセージ %ASA-3-109103: CoA action-type from coa-source-ip failed for user *username* , with session ID: *audit-session-id* .

説明 ASA は正しくフォーマットされた認可変更要求を受信しましたが、正常に処理できませんでした。

- *action-type* : 要求された認可変更アクション (更新または切断)
- *coa-source-ip* : 許可要求の変更の発信 IP アドレス
- *username* : セッションが変更されているユーザ
- *audit-session-id* : 変更されるセッションのグローバル ID

推奨アクション 関連する VPN サブシステム ログを調査して、更新された属性を適用できなかった理由、またはセッションを終了できなかった理由を特定します。

109104

エラーメッセージ %ASA-3-109104: CoA action-type from coa-source-ip failed for user *username* , session ID: *audit-session-id* . Action not supported.

説明 ASA は正しくフォーマットされた認可変更要求を受信しましたが、指定されたアクションが ASA でサポートされていないため、処理しませんでした。

- *action-type* : 要求された認可変更アクション (更新または切断)
- *coa-source-ip* : 許可要求の変更の発信 IP アドレス
- *username* : セッションが変更されているユーザ
- *audit-session-id* : 変更されるセッションのグローバル ID

推奨アクション 必要なし。

109105

エラーメッセージ %ASA-3-109105: Failed to determine the egress interface for locally generated traffic destined to <protocol> <IP>:<port>.

説明 インターフェイスが BVI であれば、ルートが存在しない場合、ASA は syslog をログに記録する必要があります。デフォルトルートが存在する場合に、パケットを正しいインターフェイスにルーティングしないと、それを追跡することができなくなると考えられます。Firepower Threat Defense の場合は、データインターフェイスに沿って管理ルートが最初に検索されます。したがって、デフォルトルートが別の宛先にパケットをルーティングしている場合は、それを追跡することは困難です。

推奨アクション 正しい宛先に対しデフォルト ルートを追加するか、またはスタティック ルートを追加することを強く推奨します。

メッセージ 110002 ~ 113045

この項では、110002 ~ 113045 のメッセージについて説明します。

110002

エラーメッセージ %ASA-6-110002: Failed to locate egress interface for protocol from src interface :src IP/src port to dest IP/dest port

説明パケットの送信に使用するインターフェイスを ASA が検出しようとしたときに、エラーが発生しました。

- *protocol* : パケットのプロトコル
- *src interface* : パケットの送信元インターフェイス
- *src IP* : パケットの送信元 IP アドレス
- *src port* : 送信元ポート番号
- *dest IP* : パケットの宛先 IP アドレス
- *dest port* : 宛先ポート番号

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

110003

エラーメッセージ %ASA-6-110003: Routing failed to locate next-hop for protocol from src interface :src IP/src port to dest interface :dest IP/dest port

説明インターフェイスルーティングテーブル上のネクストホップを ASA が検出しようとしたときに、エラーが発生しました。

- *protocol* : パケットのプロトコル
- *src interface* : パケットの送信元インターフェイス
- *src IP* : パケットの送信元 IP アドレス
- *src port* : 送信元ポート番号
- *dest IP* : パケットの宛先 IP アドレス
- *dest port* : 宛先ポート番号

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。デバッグ時にルーティングテーブルの詳細を表示するには、**show asp table routing** コマンドを使用します。

110004

エラーメッセージ %ASA-6-110004: Egress interface changed from old_active_ifc to new_active_ifc on ip_protocol connection conn_id for outside_zone /parent_outside_ifc

```
:outside_addr /outside_port (mapped_addr /mapped_port ) to inside_zone /parent_inside_ifc  
:inside_addr /inside_port (mapped_addr /mapped_port )
```

説明出力インターフェイスでフローが変更されました。

推奨アクション必要なし。

111001

エラーメッセージ %ASA-5-111001: Begin configuration: *IP_address* writing to device

説明コンフィギュレーションをデバイス（フロッピーディスク、フラッシュメモリ、TFTP、フェールオーバースタンバイ装置、またはコンソール端末のいずれか）に格納する **write** コマンドを入力しました。**IP_address** は、ログインがコンソールポートで行われたか、または Telnet 接続で行われたかを示します。

推奨アクション必要なし。

111002

エラーメッセージ %ASA-5-111002: Begin configuration: *IP_address* reading from device

説明コンフィギュレーションをデバイス（フロッピーディスク、フラッシュメモリ、TFTP、フェールオーバースタンバイ装置、またはコンソール端末のいずれか）から読み取る **read** コマンドを入力しました。**IP_address** は、ログインがコンソールポートで行われたか、または Telnet 接続で行われたかを示します。

推奨アクション必要なし。

111003

エラーメッセージ %ASA-5-111003: *IP_address* Erase configuration

説明コンソールで **write erase** コマンドを入力してフラッシュメモリの内容を消去しました。**IP_address** の値は、ログインがコンソールポートで行われたか、または Telnet 接続で行われたかを示します。

推奨アクションコンフィギュレーションを消去した後、ASAを再設定して新しいコンフィギュレーションを保存します。または、フロッピーディスクまたはネットワークの他の場所にある TFTP サーバに以前保存してあるコンフィギュレーションから情報を復元できます。

111004

エラーメッセージ %ASA-5-111004: *IP_address* end configuration: {FAILED|OK}

説明 **config floppy/memory/ network** コマンドまたは **write floppy/memory/network/standby** コマンドを入力しました。**IP_address** の値は、ログインがコンソールポートで行われたか、または Telnet 接続で行われたかを示します。

推奨アクションメッセージがOKで終わっていれば不要です。このメッセージでエラーが表示された場合は、問題を解決します。たとえば、フロッピーディスクに書き込む場合は、フロッピーディスクが書き込み禁止になっていないことを確認します。TFTP サーバに書き込む場合は、サーバが動作していることを確認します。

111005

エラーメッセージ %ASA-5-111005: *IP_address* end configuration: OK

説明コンフィギュレーションモードを終了しました。**IP_address**の値は、ログインがコンソールポートで行われたか、または Telnet 接続で行われたかを示します。

推奨アクション必要なし。

111007

エラーメッセージ %ASA-5-111007: Begin configuration: *IP_address* reading from device.

説明 **reload** コマンドまたは **configure** コマンドを入力してコンフィギュレーションを読み込みました。**device** テキストは、フロッピーディスク、メモリ、ネット、スタンバイ、または端末になります。**IP_address** の値は、ログインがコンソールポートで行われたか、または Telnet 接続で行われたかを示します。

推奨アクション必要なし。

111008

エラーメッセージ %ASA-5-111008: User *user* executed the command *string*

説明ユーザが **show** コマンド以外の任意のコマンドを入力しました。

推奨アクション必要なし。

111009

エラーメッセージ %ASA-7-111009: User *user* executed cmd:*string*

説明ユーザにより、コンフィギュレーションが変更されないコマンドが入力されました。このメッセージは、**show** コマンドに限り表示されます。

推奨アクション必要なし。

111010

エラーメッセージ %ASA-5-111010: User *username* , running *application-name* from IP *ip addr* , executed *cmd*

説明ユーザが設定変更を行いました。

- *username* : 設定変更を行ったユーザ

- *application-name* : ユーザが実行しているアプリケーション
- *ip addr* : 管理ステーションの IP アドレス
- *cmd* : ユーザが実行したコマンド

推奨アクション必要なし。

111111

エラーメッセージ % ASA-1-111111 error_message

説明システム エラーまたはインフラストラクチャ エラーが発生しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

112001

エラーメッセージ %ASA-2-112001: (string :dec) Clear complete.

説明モジュール コンフィギュレーションを消去する要求が完了しました。ソース ファイルおよび行番号が特定されます。

推奨アクション必要なし。

113001

エラーメッセージ %ASA-3-113001: Unable to open AAA session. Session limit [*limit*] reached.

説明 AAA リソースが使用できないために、IPSec トンネルまたは WebVPN 接続で AAA 動作を実行できません。**limit** 値は、同時 AAA トランザクションの最大数を示します。

推奨アクション可能であれば、AAA リソースの要求を減らします。

113003

エラーメッセージ %ASA-6-113003: AAA group policy for user *user* is being set to *policy_name* .

説明トンネル グループに関連付けられているグループ ポリシーが、ユーザ固有のポリシー *policy_name* で上書きされます。*policy_name* は、LOCAL 認証の設定時に **username** コマンドを使用して指定されており、RADIUS 認証の設定時に RADIUS CLASS 属性で返されます。

推奨アクション必要なし。

113004

エラーメッセージ %ASA-6-113004: AAA user *aaa_type* Successful: server = *server_IP_address* , User = *user*

説明 IPSec または WebVPN 接続に対する AAA 操作が正常に完了しました。AAA タイプは、認証、許可、またはアカウンティングです。**server_IP_address** は、関連する AAA サーバの IP アドレスです。**user** は、接続に関連付けられているユーザ名です。

推奨アクション 必要なし。

113005

エラーメッセージ %ASA-6-113005: AAA user authentication Rejected: reason = AAA failure: server = *ip_addr* : user = *****: user IP = *ip_addr*

説明 接続で AAA 認証に失敗しました。ユーザ名は無効または不明の場合は表示されませんが、有効な場合または **no logging hide username** コマンドが設定されている場合は表示されます。

推奨アクション 認証を再試行します。

113005

エラーメッセージ %ASA-6-113005: AAA user authentication Rejected: reason = AAA failure: server = *ip_addr* : user = *****: user IP = *ip_addr*

説明 接続で AAA 認証に失敗しました。ユーザ名は無効または不明の場合は表示されませんが、有効な場合または **no logging hide username** コマンドが設定されている場合は表示されます。

推奨アクション 認証を再試行します。

113006

エラーメッセージ %ASA-6-113006: User *user* locked out on exceeding *number* successive failed authentication attempts

説明 ローカルに設定されているユーザがロックアウトされています。このメッセージは、このユーザについて認証失敗が連続して設定回数だけ発生したときに現れ、今後このユーザが認証を受けようとしても、管理者が **clear aaa local user lockout** コマンドを使用してユーザをアンロックするまでは、すべて拒否されることを示します。**user** は現在ロックされているユーザであり、**number** は **aaa local authentication attempts max-fail** コマンドを使用して設定されている連続失敗しきい値です。

推奨アクション **clear aaa local user lockout** コマンドを使用してユーザをアンロックするか、許容される連続認証失敗の最大数を調整します。

113007

エラーメッセージ %ASA-6-113007: User *user* unlocked by *administrator*

説明 ローカルに設定されたユーザが、**aaa local authentication attempts max-fail** コマンドを使用して設定された連続認証失敗の最大数を超えたためロックアウトされた後、表示されている管理者によってアンロックされました。

推奨アクション 必要なし。

113008

エラーメッセージ %ASA-6-113008: AAA transaction status ACCEPT: user = user

説明 IPSec 接続または WebVPN 接続に関連付けられているユーザの AAA トランザクションが正常に完了しました。user は、接続に関連付けられているユーザ名です。

推奨アクション必要なし。

113009

エラーメッセージ %ASA-6-113009: AAA retrieved default group policy *policy* for user *user*

説明 IPSec 接続または WebVPN 接続の認証または認可が行われました。tunnel-group コマンドまたは webvpn コマンドで指定されたグループ ポリシーの属性が取得されました。

推奨アクション必要なし。

113010

エラーメッセージ %ASA-6-113010: AAA challenge received for user *user* from server *server_IP_address*

説明 SecurID サーバを使用した IPSec 接続の認証が行われました。ユーザは、認証に先立って詳細情報を入力するよう求められます。

- user : 接続に関連付けられているユーザ名
- server_IP_address : 関連する AAA サーバの IP アドレス

推奨アクション必要なし。

113011

エラーメッセージ %ASA-6-113011: AAA retrieved user specific group policy *policy* for user *user*

説明 IPSec 接続または WebVPN 接続の認証または認可が行われました。tunnel-group コマンドまたは webvpn コマンドで指定されたグループ ポリシーの属性が取得されました。

推奨アクション必要なし。

113012

エラーメッセージ %ASA-6-113012: AAA user authentication Successful: local database: user = user

説明 IPSec 接続または WebVPN 接続に関連付けられているユーザが、ローカルユーザデータベースに正常に認証されました。

- user : 接続に関連付けられているユーザ名

推奨アクション必要なし。

113013

エラーメッセージ %ASA-6-113013: AAA unable to complete the request Error: reason = reason : user = user

説明 IPSec 接続または WebVPN 接続に関連付けられているユーザの AAA トランザクションが、エラーにより失敗したか、またはポリシー違反により拒否されました。

- **reason** : 理由の詳細
- **user** : 接続に関連付けられているユーザ名

推奨アクション必要なし。

113014

エラーメッセージ %ASA-6-113014: AAA authentication server not accessible: server = server_IP_address : user = user

説明 デバイスが、IPSec 接続または WebVPN 接続に関連付けられている AAA トランザクション中に設定済み AAA サーバと通信できませんでした。このため、ユーザが接続しようとしたとき、**aaa-server** グループに設定されているバックアップサーバおよびそのサーバのアベイラビリティ次第で、接続に失敗する場合も、失敗しない場合もあります。ユーザ名は無効または不明の場合は表示されませんが、有効な場合または **no logging hide username** コマンドが設定されている場合は表示されます。

推奨アクション設定済みの AAA サーバとの接続を確認します。

113015

エラーメッセージ %ASA-6-113015: AAA user authentication Rejected: reason = reason : local database: user = user: user IP = xxx.xxx.xxx.xxx

説明 IPSec 接続または WebVPN 接続に関連付けられているユーザのローカルユーザデータベースへの認証要求が拒否されました。ユーザ名は無効または不明の場合は表示されませんが、有効な場合または **no logging hide username** コマンドが設定されている場合は表示されます。

- **reason** : 要求が拒否された理由の詳細
- **user** : 接続に関連付けられているユーザ名
- **user_ip** : 認証または許可要求を開始したユーザの IP アドレス <915CLI>

推奨アクション必要なし。

113016

エラーメッセージ %ASA-6-113016: AAA credentials rejected: reason = reason : server = server_IP_address : user = user<915CLI>: user IP = xxx.xxx.xxx.xxx

説明 IPSec 接続または WebVPN 接続に関連付けられているユーザの AAA トランザクションが、エラーにより失敗したか、またはポリシー違反により拒否されました。ユーザ名は無効または不明の場合は表示されませんが、有効な場合または **no logging hide username** コマンドが設定されている場合は表示されます。

- **reason** : 要求が拒否された理由の詳細
- **server_IP_address** : 関連する AAA サーバの IP アドレス
- **user** : 接続に関連付けられているユーザ名
- **<915CLI>user_ip** : 認証または許可要求を開始したユーザの IP アドレス

推奨アクション必要なし。

113017

エラーメッセージ %ASA-6-113017: AAA credentials rejected: reason = reason : local database: user = user: user IP = xxx.xxx.xxx.xxx

説明 IPSec 接続または WebVPN 接続に関連付けられているユーザの AAA トランザクションが、エラーにより失敗したか、またはポリシー違反により拒否されました。このイベントが表示されるのは、AAA トランザクションが外部 AAA サーバではなくローカルユーザデータベースと行われる場合だけです。

- **reason** : 要求が拒否された理由の詳細
- **user** : 接続に関連付けられているユーザ名
- **user_ip** : 認証または許可要求を開始したユーザの IP アドレス

推奨アクション必要なし。

113018

エラーメッセージ %ASA-3-113018: User: user , Unsupported downloaded ACL Entry: ACL_entry , Action: action

説明 サポートされていないフォーマットの ACL エントリが認証サーバからダウンロードされました。メッセージの値は次のとおりです。

- **user** : ログインを試行しているユーザ
- **ACL_entry** : 認証サーバからダウンロードされたサポートされていない ACL エントリ
- **action** : サポートされていない ACL エントリに対して実行するアクション

推奨アクション 認証サーバの ACL エントリは、サポートされている ACL エントリ フォーマットに適合するように管理者が変更する必要があります。

113019

エラーメッセージ %ASA-4-113019: Group = group , Username = username , IP = peer_address , Session disconnected. Session Type: type , Duration: duration , Bytes xmt: count , Bytes rcv: count , Reason: reason

説明最大アイドル ユーザが切断されたタイミングとその理由を示します。

- **group** : グループ名
- **username** : ユーザ名
- **IP** : ピア アドレス
- **Session Type** : セッションタイプ (たとえば IPSec または UDP)
- **duration** : 接続期間 (時間、分、および秒)
- **Bytes xmt** : 送信されたバイト数
- **Bytes rcv** : 受信されたバイト数
- **reason** : 切断原因

ユーザから要求された

搬送が失われた

サービスが失われた

アイドル タイムアウト

最大時間を超過した

管理者がリセットした

管理者がリブートした

管理者がシャットダウンした

ポート エラー

NAS エラー

NAS 要求

NAS リブート

ポートの不要化

接続が切り替えられた。同一ユーザによる同時ログイン許容数を超過したことを示します。この問題を解決するには、同時ログイン数を増やすか、ユーザに対して特定のユーザ名とパスワードで 1 回だけログインを許可するようにします。

ポートが中断された

使用できないサービス

コールバック

ユーザ エラー

ホストが要求した

SA が期限切れ

IKE の削除

帯域幅の管理エラー

証明書が失効

フェーズ 2 の不一致
ファイアウォールの不一致
ピア アドレスの変更
ACL 解析エラー
フェーズ 2 エラー
設定エラー
ピアの再接続
内部エラー
クリプト マップ ポリシーが見つからない
L2TP 開始
VLAN マッピング エラー
NAC ポリシー エラー
ダイナミック アクセス ポリシーの終了
サポートされていないクライアント タイプ
不明

推奨アクション理由に問題が示されていない限り、処置は不要です。

113020

エラーメッセージ %ASA-3-113020: Kerberos error: Clock skew with server ip_address greater than 300 seconds

説明 Kerberos サーバ経由の IPSec または WebVPN のユーザの認証が、ASA のクロックとそのサーバのクロックが 5 分 (300 秒) 以上ずれているために失敗しました。この失敗が起こったときは、接続しようとしても拒否されます。

- *ip_address* : Kerberos サーバの IP アドレス

推奨アクション ASA サーバと Kerberos サーバのクロックを同期させます。

113021

エラーメッセージ %ASA-3-113021: Attempted console login failed. User username did NOT have appropriate Admin Rights.

説明 ユーザが管理コンソールにアクセスしようとしたますが、拒否されました。

- *username* : ユーザが入力したユーザ名

推奨アクション新しく追加された admin 権限ユーザの場合は、そのユーザのサービス タイプ (LOCAL または RADIUS 認証サーバ) が次のようなアクセスを許可するように設定されていることを確認します。

- **nas-prompt** : コンソールへのログインおよび要求されたレベルの EXEC 特権を許可しますが、イネーブル (コンフィギュレーション修正) アクセスは許可しません。
- **admin** : すべてのアクセスを許可します。コマンド特権によって制約できます。

上記以外のユーザの場合は、そのユーザが管理コンソールへの不適切なアクセスを試みている可能性があります。実行されるアクションは、このような問題に関する社内のポリシーに適合している必要があります。

113022

エラーメッセージ %ASA-2-113022: AAA Marking RADIUS server *servername* in *aaa-server* group *AAA-Using-DNS* as FAILED

説明 ASA が AAA サーバに認証、許可、またはアカウンティングの要求を試みましたが、設定されているタイムアウト期間内に応答を受信しませんでした。この AAA サーバには失敗のマークが付けられます。この AAA サーバは、サービスから削除されました。

- **protocol** : 次のいずれかのタイプの認証プロトコル
 - RADIUS
 - TACACS+
 - NT
 - RSA SecurID
 - Kerberos
 - LDAP

- **ip-addr** : AAA サーバの IP アドレス
- **tag** : サーバグループ名

推奨アクション AAA サーバがオンラインで、ASA からアクセスできることを確認します。

113023

エラーメッセージ %ASA-2-113023: AAA Marking *protocol* server *ip-addr* in server group *tag* as ACTIVE

説明 以前失敗のマークを付けられた AAA サーバが、ASA によって再びアクティブにされました。AAA 要求の処理に、この AAA サーバを使用できるようになりました。

- **protocol** : 次のいずれかのタイプの認証プロトコル
 - RADIUS
 - TACACS+
 - NT
 - RSA SecurID
 - Kerberos
 - LDAP

- *ip-addr* : AAA サーバの IP アドレス
- *tag* : サーバ グループ名

推奨アクション必要なし。

113024

エラーメッセージ %ASA-5-113024: Group *tg* : Authenticating *type* connection from *ip* with *username*, *user_name* , from client certificate

説明ユーザ名の事前入力機能によって、AAA 用にクライアント証明書から抽出されたユーザ名で元のユーザ名が上書きされました。

- *tg* : トンネル グループ
- *type* : 接続のタイプ (SSL クライアントまたはクライアントレス)
- *ip* : 接続しているユーザの IP アドレス
- *user_name* : AAA 用にクライアント証明書から抽出された名前

推奨アクション必要なし。

113025

エラーメッセージ %ASA-5-113025: Group *tg* : *fields* Could not authenticate *connection type* connection from *ip*

説明証明書からユーザ名を正常に抽出できませんでした。

- *tg* : トンネル グループ
- *fields* : 検索対象の DN フィールド
- *connection type* : 接続のタイプ (SSL クライアントまたはクライアントレス)
- *ip* : 接続しているユーザの IP アドレス

推奨アクション管理者は、**authentication aaa certificate**、**ssl certificate-authentication**、および **authorization-dn-attributes** の各キーワードが正しく設定されていることを確認する必要があります。

113026

エラーメッセージ %ASA-4-113026: Error *error* while executing Lua script for group *tunnel group*

説明AAA 用にクライアント証明書からユーザ名を抽出中に、エラーが発生しました。このメッセージは、**username-from-certificate use-script** オプションが有効な場合にだけ生成されます。

- *error* : Lua 環境から返されたエラー文字列
- *tunnel group* : 証明書からユーザ名を抽出しようとしたトンネル グループ

推奨アクション**username-from-certificate use-script** オプションで使用されているスクリプトにエラーがないかどうかを調べます。

113027

エラーメッセージ %ASA-2-113027: Error activating tunnel-group scripts

説明 スクリプト ファイルを正常にロードできません。 `username-from-certificate use-script` オプションを使用するトンネル グループが正しく動作していません。

推奨アクション 管理者は、ASDM を使用して、スクリプト ファイルにエラーがないかどうかを確認する必要があります。 `debug aaa` コマンドを使用して詳細なエラー メッセージを取得すると役立ちます。

113028

エラーメッセージ %ASA-7-113028: Extraction of username from VPN client certificate has string. [Request num]

説明 証明書ユーザ名の処理要求は、実行中であるか、終了しました。

- *num* : 要求の ID (ファイバへのポインタの値)。単調に増加する番号です。
- *string* : 次のいずれかのステータス メッセージ。
 - `been requested` (要求済み)
 - `started` (開始)
 - `finished with error` (エラーで終了)
 - `finished successfully` (正常に終了)
 - `completed` (完了)

推奨アクション 必要なし。

113029

エラーメッセージ %ASA-4-113029: Group group User user IP ipaddr Session could not be established: session limit of num reached

説明 現在のセッション数が最大セッション ロードを超過しているため、ユーザセッションを確立できません。

推奨アクション 可能であれば、設定されている制限を増加し、ロード バランス クラスタを増やします。

113030

エラーメッセージ %ASA-4-113030: Group group User user IP ipaddr User ACL acl from AAA doesn't exist on the device, terminating connection.

説明 指定された ACL が ASA 上で見つかりませんでした。

- **group** : グループの名前
- **user** : ユーザの名前

- **ipaddr** : IP アドレス
- **acl** : ACL 名

推奨アクション コンフィギュレーションを変更して、指定された ACL を追加するか、ACL の名前を修正します。

113031

エラーメッセージ %ASA-4-113031: Group *group* User *user* IP *ipaddr* AnyConnect vpn-filter *filter* is an IPv6 ACL; ACL not applied.

説明適用される ACL のタイプが誤っています。 **vpn-filter** コマンドによって、IPv6 ACL が IPv4 ACL として設定されています。

- **group** : ユーザのグループ ポリシー名
- **user** : ユーザ名
- **ipaddr** : ユーザのパブリック (割り当てられていない) IP アドレス
- **filter** : VPN フィルタの名前

推奨アクション ASA の VPN フィルタと IPv6 VPN フィルタの設定、および AAA (RADIUS) サーバのフィルタ パラメータを検証します。正しいタイプの ACL が指定されていることを確認します。

113032

エラーメッセージ %ASA-4-113032: Group *group* User *user* IP *ipaddr* AnyConnect ipv6-vpn-filter *filter* is an IPv4 ACL; ACL not applied.

説明適用される ACL のタイプが誤っています。 **ipv6-vpn-filter** コマンドによって、IPv4 ACL が IPv6 ACL として設定されています。

- **group** : ユーザのグループ ポリシー名
- **user** : ユーザ名
- **ipaddr** : ユーザのパブリック (割り当てられていない) IP アドレス
- **filter** : VPN フィルタの名前

推奨アクション ASA の VPN フィルタと IPv6 VPN フィルタの設定、および AAA (RADIUS) サーバのフィルタ パラメータを検証します。正しいタイプの ACL が指定されていることを確認します。

113033

エラーメッセージ %ASA-6-113033: Group *group* User *user* IP *ipaddr* AnyConnect session not allowed. ACL parse error.

説明関連する ACL が解析していないため、このグループ内の指定されたユーザの WebVPN セッションが許可されません。このエラーが修正されるまで、ユーザが WebVPN を介してログインすることは許可されません。

- **group** : ユーザのグループ ポリシー名
- **user** : ユーザ名
- **ipaddr** : ユーザのパブリック (割り当てられていない) IP アドレス

推奨アクション WebVPN ACL を修正します。

113034

エラーメッセージ %ASA-4-113034: Group *group* User *user* IP *ipaddr* User ACL *acl* from AAA ignored, AV-PAIR ACL used instead.

説明 Cisco AV-PAIR ACL が使用されたため、指摘された ACL が使用されませんでした。

- **group** : グループの名前
- **user** : ユーザの名前
- **ipaddr** : IP アドレス
- **acl** : ACL 名

推奨アクション使用する正しい ACL を確認し、コンフィギュレーションを修正します。

113035

エラーメッセージ %ASA-4-113035: Group *group* User *user* IP *ipaddr* Session terminated: AnyConnect not enabled or invalid AnyConnect image on the ASA.

説明ユーザが AnyConnect クライアントを使用してログインしました。SVC サービスがグローバルにイネーブルになっていないか、または SVC イメージが無効か破損しています。セッション接続が終了されました。

- **group** : ユーザの接続試行時に適用されるグループ ポリシーの名前
- **user** : 接続を試行しているユーザの名前
- **ipaddr** : 接続を試行しているユーザの IP アドレス

推奨アクション **svc-enable** コマンドを使用して、SVC をグローバルにイネーブルにします。**svc image** コマンドを使用して新しいイメージをリロードすることで、SVC イメージの整合性とバージョンを検証します。

113036

エラーメッセージ %ASA-4-113036: Group *group* User *user* IP *ipaddr* AAA parameter *name* value invalid.

説明指摘されたパラメータの値が不良です。値は非常に長い可能性があるため、表示されません。

- **group** : グループの名前
- **user** : ユーザの名前
- **ipaddr** : IP アドレス
- **name** : パラメータの名前

推奨アクション コンフィギュレーションを変更して、指摘されたパラメータを修正します。

113037

エラーメッセージ %ASA-6-113037: Reboot pending, new sessions disabled. Denied user login.

説明ASA がリブート処理中のため、ユーザが WebVPN にログインできません。

推奨アクション 必要なし。

113038

エラーメッセージ %ASA-4-113038: Group *group* User *user* IP *ipaddr* Unable to create AnyConnect parent session.

説明リソースの問題のため、指定されたグループ内のユーザに対して AnyConnect セッションが作成されませんでした。たとえば、ユーザが最大ログイン制限に達した可能性があります。

- **group** : グループの名前
- **user** : ユーザの名前
- **ipaddr** : IP アドレス

推奨アクション 必要なし。

113039

エラーメッセージ %ASA-6-113039: Group *group* User *user* IP *ipaddr* AnyConnect parent session started.

説明指摘された IP アドレスにおける このグループ内のユーザに対して AnyConnect セッションが開始されました。ユーザが AnyConnect ログイン ページを介してログインすると、AnyConnect セッションが開始されます。

- **group** : グループの名前
- **user** : ユーザの名前
- **ipaddr** : IP アドレス

推奨アクション 必要なし。

113040

エラーメッセージ %ASA-4-113040: Terminating the VPN connection attempt from *attempted group* . Reason: This connection is group locked to *locked group* .

説明接続が試行されるトンネルグループは、グループロックに設定されているトンネルグループと同じではありません。

- *attempted group* : 接続が着信するトンネルグループ
- *locked group* : 接続がロックまたは制限されているトンネルグループ

推奨アクション グループ ポリシーまたはユーザ属性のグループロック値を確認します。

113041

エラーメッセージ %ASA-4-113041: Redirect ACL configured for assigned IP does not exist on the device.

説明リダイレクト URL がインストールされ、ACL が ISE から受信されたが、リダイレクト ACL が ASA に存在しない場合にエラーが発生しました。

- *assigned IP* : クライアントに割り当てられる IP アドレス

推奨アクション ASA でリダイレクト ACL を設定します。

113042

エラーメッセージ %ASA-4-113042: CoA: Non-HTTP connection from *src_if* :*src_ip* /*src_port* to *dest_if* :*dest_ip* /*dest_port* for user *username* at *client_IP* denied by redirect filter; only HTTP connections are supported for redirection.

説明CoA 機能の場合、リダイレクト ACL フィルタは、リダイレクト処理中に一致する非 HTTP トラフィックをドロップし、終了したトラフィック フローに関する情報を提供します。

- *src_if*, *src_ip*, *src_port* : 送信元インターフェイス、IP アドレス、およびフローのポート
- *dest_if*, *dest_ip*, *dest_port* : 宛先インターフェイス、IP アドレス、およびフローのポート
- *username* : ユーザの名前
- *client_IP* : クライアントの IP アドレス

推奨アクション ASA でリダイレクト ACL 構成を検証します。適切なフィルタを使用してリダイレクトするトラフィックを照合し、通過を許可されているフローをブロックしないようにしてください。

113045

エラーメッセージ %ASA-6-113045: aaa SDI server *IP_address* in aaa server group *group_name*: status changed from previous state to current state

説明

サーバが管理上 SDI クラスタに追加または SDI クラスタから削除されると、ステータス遷移メッセージに「REMOVED」が追加されます。

例

最初の移行 :

```
%ASA-6-113045: AAA SDI server 10.x.x.x in aaa-server group test-SDI-group: status changed from REMOVED to OK
```

複数回試行してもサーバが応答しない場合は、次のようになります。

```
%ASA-6-113045: AAA SDI server 10.x.x.x in aaa-server group test-SDI-group: status changed from OK to SUSPENDED
```

サーバが最終的に応答すると、次のようになります。

```
%ASA-6-113045: AAA SDI server 10.x.x.x in aaa-server group test-SDI-group: status changed from SUSPENDED to OK
```

サーバが SDI クラスタから管理者によって削除されると、次のようになります。

```
%ASA-6-113045: AAA SDI server 10.x.x.x in aaa-server group test-SDI-group: status changed from OK to REMOVED
```

推奨アクション必要なし。

メッセージ 114001 ~ 199027

この項では、114001 から 199027 までのメッセージについて説明します。

114001

エラーメッセージ %ASA-1-114001: Failed to initialize 4GE SSM I/O card (error *error_string*).

説明 I2C エラーまたはスイッチ初期化エラーのためにシステムが 4GE SSM I/O カードを初期化できませんでした。

- *syslog_id* : メッセージ識別子
- *>error_string* : I2C シリアルバスエラーまたはスイッチアクセスエラー（10進数のエラーコード）。I2C シリアルバスエラーは次のとおりです。
 - I2C_BUS_TRANSACTION_ERROR
 - I2C_CHKSUM_ERROR
 - I2C_TIMEOUT_ERROR
 - I2C_BUS_COLLISION_ERROR
 - I2C_HOST_BUSY_ERROR
 - I2C_UNPOPULATED_ERROR
 - I2C_SMBUS_UN SUPPORT
 - I2C_BYTE_COUNT_ERROR
 - I2C_DATA_PTR_ERROR

推奨アクション 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASA で実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

114002

エラーメッセージ %ASA-1-114002: Failed to initialize SFP in 4GE SSM I/O card (error *error_string*).

説明 I2C エラーまたはスイッチ初期化エラーのためにシステムが 4GE SSM I/O カードの SFP コネクタを初期化できませんでした。

- >*syslog_id* : メッセージ識別子
- >*error_string* : I2C シリアルバス エラーまたはスイッチアクセスエラー (10進数のエラーコード) 。 I2C シリアルバス エラーは次のとおりです。
 - I2C_BUS_TRANSACTION_ERROR
 - I2C_CHKSUM_ERROR
 - I2C_TIMEOUT_ERROR
 - I2C_BUS_COLLISION_ERROR
 - I2C_HOST_BUSY_ERROR
 - I2C_UNPOPULATED_ERROR
 - I2C_SMBUS_UN SUPPORT
 - I2C_BYTE_COUNT_ERROR
 - I2C_DATA_PTR_ERROR

推奨アクション 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリポートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

114003

エラーメッセージ %ASA-1-114003: Failed to run cached commands in 4GE SSM I/O card (error *error_string*).

説明 I2C エラーまたはスイッチ初期化エラーのためにシステムが 4GE SSM I/O カードにキャッシュされたコマンドを実行できませんでした。

- >*syslog_id* : メッセージ識別子
- >*error_string* : I2C シリアルバス エラーまたはスイッチアクセスエラー (10進数のエラーコード) 。 I2C シリアルバス エラーは次のとおりです。
 - I2C_BUS_TRANSACTION_ERROR
 - I2C_CHKSUM_ERROR
 - I2C_TIMEOUT_ERROR
 - I2C_BUS_COLLISION_ERROR
 - I2C_HOST_BUSY_ERROR
 - I2C_UNPOPULATED_ERROR
 - I2C_SMBUS_UN SUPPORT

- I2C_BYTE_COUNT_ERROR
- I2C_DATA_PTR_ERROR

推奨アクション 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

114004

エラーメッセージ %ASA-6-114004: 4GE SSM I/O Initialization start.

説明 4GE SSM I/O の初期化が開始されていることがユーザに通知されました。

- >syslog_id : メッセージ識別子

推奨アクション 必要なし。

114005

エラーメッセージ %ASA-6-114005: 4GE SSM I/O Initialization end.

説明 4GE SSM I/O の初期化が終了したことがユーザに通知されました。

- >syslog_id : メッセージ識別子

推奨アクション 必要なし。

114006

エラーメッセージ %ASA-3-114006: Failed to get port statistics in 4GE SSM I/O card (error error_string).

説明 I2C エラーまたはスイッチ初期化エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードのポート統計情報を取得できませんでした。

- >syslog_id : メッセージ識別子
- >error_string : I2C シリアルバス エラーまたはスイッチアクセスエラー (10進数のエラーコード)。I2C シリアルバス エラーは次のとおりです。
 - I2C_BUS_TRANSACTION_ERROR
 - I2C_CHKSUM_ERROR
 - I2C_TIMEOUT_ERROR
 - I2C_BUS_COLLISION_ERROR
 - I2C_HOST_BUSY_ERROR
 - I2C_UNPOPULATED_ERROR
 - I2C_SMBUS_UNSUPPORT

- I2C_BYTE_COUNT_ERROR
- I2C_DATA_PTR_ERROR

推奨アクション 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

114007

エラーメッセージ %ASA-3-114007: Failed to get current msr in 4GE SSM I/O card (error *error_string*).

説明 I2C エラーまたはスイッチ初期化エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードの現在のモジュール ステータス レジスタ情報を取得できませんでした。

- >*syslog_id* : メッセージ識別子
- >*error_string* : I2C シリアルバス エラーまたはスイッチ アクセス エラー (10 進数のエラーコード)。I2C シリアルバス エラーは次のとおりです。
 - I2C_BUS_TRANSACTION_ERROR
 - I2C_CHKSUM_ERROR
 - I2C_TIMEOUT_ERROR
 - I2C_BUS_COLLISION_ERROR
 - I2C_HOST_BUSY_ERROR
 - I2C_UNPOPULATED_ERROR
 - I2C_SMBUS_UNSUPPORT
 - I2C_BYTE_COUNT_ERROR
 - I2C_DATA_PTR_ERROR

推奨アクション 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

114008

エラーメッセージ %ASA-3-114008: Failed to enable port after link is up in 4GE SSM I/O card due to either I2C serial bus access error or switch access error.

説明 I2C シリアルバス アクセスエラーまたはスイッチ アクセスエラーのために、Up 状態へのリンク移行が 4GE SSM I/O カードで検出された後に ASA がポートをイネーブルにできませんでした。

- >*syslog_id* : メッセージ識別子
- >*error_string* : I2C シリアルバスエラーまたはスイッチアクセスエラー（10進数のエラーコード）。I2C シリアルバスエラーは次のとおりです。
 - I2C_BUS_TRANSACTION_ERROR
 - I2C_CHKSUM_ERROR
 - I2C_TIMEOUT_ERROR
 - I2C_BUS_COLLISION_ERROR
 - I2C_HOST_BUSY_ERROR
 - I2C_UNPOPULATED_ERROR
 - I2C_SMBUS_UN SUPPORT
 - I2C_BYTE_COUNT_ERROR
 - I2C_DATA_PTR_ERROR

推奨アクション 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASA で実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

114009

エラーメッセージ %ASA-3-114009: Failed to set multicast address in 4GE SSM I/O card (error *error_string*).

説明 I2C エラーまたはスイッチ初期化エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードのマルチキャストアドレスを設定できませんでした。

- >*syslog_id* : メッセージ識別子
- >*error_string* : I2C シリアルバスエラーまたはスイッチアクセスエラー（10進数のエラーコード）。I2C シリアルバスエラーは次のとおりです。
 - I2C_BUS_TRANSACTION_ERROR
 - I2C_CHKSUM_ERROR
 - I2C_TIMEOUT_ERROR
 - I2C_BUS_COLLISION_ERROR
 - I2C_HOST_BUSY_ERROR
 - I2C_UNPOPULATED_ERROR
 - I2C_SMBUS_UN SUPPORT
 - I2C_BYTE_COUNT_ERROR
 - I2C_DATA_PTR_ERROR

推奨アクション次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

114010

エラーメッセージ %ASA-3-114010: Failed to set multicast hardware address in 4GE SSM I/O card (error *error_string*).

説明 I2Cエラーまたはスイッチ初期化エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードのマルチキャストハードウェアアドレスを設定できませんでした。

- >syslog_id : メッセージ識別子
- >error_string : I2C シリアルバスエラーまたはスイッチアクセスエラー（10進数のエラーコード）。I2C シリアルバスエラーは次のとおりです。
 - I2C_BUS_TRANSACTION_ERROR
 - I2C_CHKSUM_ERROR
 - I2C_TIMEOUT_ERROR
 - I2C_BUS_COLLISION_ERROR
 - I2C_HOST_BUSY_ERROR
 - I2C_UNPOPULATED_ERROR
 - I2C_SMBUS_UN SUPPORT
 - I2C_BYTE_COUNT_ERROR
 - I2C_DATA_PTR_ERROR
 - I2C_DATA_PTR_ERROR

推奨アクション次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

114011

エラーメッセージ %ASA-3-114011: Failed to delete multicast address in 4GE SSM I/O card (error *error_string*).

説明 I2Cエラーまたはスイッチ初期化エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードのマルチキャストアドレスを削除できませんでした。

- >syslog_id : メッセージ識別子

- `>error_string` : I2C シリアルバス エラーまたはスイッチアクセスエラー（10進数のエラーコード）。I2C シリアルバス エラーは次のとおりです。

- I2C_BUS_TRANSACTION_ERROR
- I2C_CHKSUM_ERROR
- I2C_TIMEOUT_ERROR
- I2C_BUS_COLLISION_ERROR
- I2C_HOST_BUSY_ERROR
- I2C_UNPOPULATED_ERROR
- I2C_SMBUS_UN SUPPORT
- I2C_BYTE_COUNT_ERROR
- I2C_DATA_PTR_ERROR

推奨アクション次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

114012

エラーメッセージ %ASA-3-114012: Failed to delete multicast hardware address in 4GE SSM I/O card (error `error_string`).

説明 I2Cエラーまたはスイッチ初期化エラーのためにASAが4GE SSM I/Oカードのマルチキャストハードウェアアドレスを削除できませんでした。

- `>syslog_id` : メッセージ識別子
- `>error_string` : I2C シリアルバス エラーまたはスイッチアクセスエラー（10進数のエラーコード）。I2C シリアルバス エラーは次のとおりです。

- I2C_BUS_TRANSACTION_ERROR
- I2C_CHKSUM_ERROR
- I2C_TIMEOUT_ERROR
- I2C_BUS_COLLISION_ERROR
- I2C_HOST_BUSY_ERROR
- I2C_UNPOPULATED_ERROR
- I2C_SMBUS_UN SUPPORT
- I2C_BYTE_COUNT_ERROR
- I2C_DATA_PTR_ERROR

推奨アクション次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。

3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

114013

エラーメッセージ %ASA-3-114013: Failed to set mac address table in 4GE SSM I/O card (error *error_string*).

説明 I2C エラーまたはスイッチ初期化エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードの MAC アドレス テーブルを設定できませんでした。

- >*syslog_id* : メッセージ識別子
- >*error_string* : I2C シリアルバス エラーまたはスイッチアクセスエラー (10進数のエラーコード)。I2C シリアルバス エラーは次のとおりです。

- I2C_BUS_TRANSACTION_ERROR

- I2C_CHKSUM_ERROR

- I2C_TIMEOUT_ERROR

- I2C_BUS_COLLISION_ERROR

- I2C_HOST_BUSY_ERROR

- I2C_UNPOPULATED_ERROR

- I2C_SMBUS_UN SUPPORT

- I2C_BYTE_COUNT_ERROR

- I2C_DATA_PTR_ERROR

推奨アクション 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

114014

エラーメッセージ %ASA-3-114014: Failed to set mac address in 4GE SSM I/O card (error *error_string*).

説明 I2C エラーまたはスイッチ初期化エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードの MAC アドレスを設定できませんでした。

- >*syslog_id* : メッセージ識別子
- >*error_string* : I2C シリアルバス エラーまたはスイッチアクセスエラー (10進数のエラーコード)。I2C シリアルバス エラーは次のとおりです。

- I2C_BUS_TRANSACTION_ERROR
- I2C_CHKSUM_ERROR
- I2C_TIMEOUT_ERROR
- I2C_BUS_COLLISION_ERROR
- I2C_HOST_BUSY_ERROR
- I2C_UNPOPULATED_ERROR
- I2C_SMBUS_UN SUPPORT
- I2C_BYTE_COUNT_ERROR
- I2C_DATA_PTR_ERROR

推奨アクション次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

114015

エラーメッセージ %ASA-3-114015: Failed to set mode in 4GE SSM I/O card (error *error_string*).

説明 I2Cエラーまたはスイッチ初期化エラーのためにASAが4GE SSM I/Oカードの個々のモードまたは無差別モードを設定できませんでした。

- >*syslog_id* : メッセージ識別子
- >*error_string* : I2Cシリアルバスエラーまたはスイッチアクセスエラー（10進数のエラーコード）。I2Cシリアルバスエラーは次のとおりです。

- I2C_BUS_TRANSACTION_ERROR
- I2C_CHKSUM_ERROR
- I2C_TIMEOUT_ERROR
- I2C_BUS_COLLISION_ERROR
- I2C_HOST_BUSY_ERROR
- I2C_UNPOPULATED_ERROR
- I2C_SMBUS_UN SUPPORT
- I2C_BYTE_COUNT_ERROR
- I2C_DATA_PTR_ERROR

推奨アクション次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。

2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

114016

エラーメッセージ %ASA-3-114016: Failed to set multicast mode in 4GE SSM I/O card (error *error_string*).

説明 I2Cエラーまたはスイッチ初期化エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードのマルチキャストモードを設定できませんでした。

- >*syslog_id* : メッセージ識別子
- >*error_string* : I2C シリアルバスエラーまたはスイッチアクセスエラー (10進数のエラーコード)。I2C シリアルバスエラーは次のとおりです。

- I2C_BUS_TRANSACTION_ERROR

- I2C_CHKSUM_ERROR

- I2C_TIMEOUT_ERROR

- I2C_BUS_COLLISION_ERROR

- I2C_HOST_BUSY_ERROR

- I2C_UNPOPULATED_ERROR

- I2C_SMBUS_UN SUPPORT

- I2C_BYTE_COUNT_ERROR

- I2C_DATA_PTR_ERROR

推奨アクション 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

114017

エラーメッセージ %ASA-3-114017: Failed to get link status in 4GE SSM I/O card (error *error_string*).

説明 I2C シリアルバスアクセスエラーまたはスイッチアクセスエラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードのリンクステータスを取得できませんでした。

- >*syslog_id* : メッセージ識別子
- >*error_string* : I2C シリアルバスエラーまたはスイッチアクセスエラー (10進数のエラーコード)。I2C シリアルバスエラーは次のとおりです。

- I2C_BUS_TRANSACTION_ERROR
 - I2C_CHKSUM_ERROR
 - I2C_TIMEOUT_ERROR
 - I2C_BUS_COLLISION_ERROR
 - I2C_HOST_BUSY_ERROR
 - I2C_UNPOPULATED_ERROR
 - I2C_SMBUS_UN SUPPORT
 - I2C_BYTE_COUNT_ERROR
 - I2C_DATA_PTR_ERROR

推奨アクション次の手順を実行します。

1. システム管理者に通知します。
2. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
3. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
4. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
5. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

114018

エラーメッセージ %ASA-3-114018: Failed to set port speed in 4GE SSM I/O card (error *error_string*).

説明 I2C エラーまたはスイッチ初期化エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードのポート速度を設定できませんでした。

- >*syslog_id* : メッセージ識別子
- >*error_string* : I2C シリアルバスエラーまたはスイッチアクセスエラー（10進数のエラーコード）。I2C シリアルバスエラーは次のとおりです。

- I2C_BUS_TRANSACTION_ERROR
 - I2C_CHKSUM_ERROR
 - I2C_TIMEOUT_ERROR
 - I2C_BUS_COLLISION_ERROR
 - I2C_HOST_BUSY_ERROR
 - I2C_UNPOPULATED_ERROR
 - I2C_SMBUS_UN SUPPORT
 - I2C_BYTE_COUNT_ERROR
 - I2C_DATA_PTR_ERROR

推奨アクション次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリポートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

114019

エラーメッセージ %ASA-3-114019: Failed to set media type in 4GE SSM I/O card (error *error_string*).

説明 I2C エラーまたはスイッチ初期化エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードのメディアタイプを設定できませんでした。

- >*syslog_id* : メッセージ識別子
- >*error_string* : I2C シリアルバスエラーまたはスイッチアクセスエラー (10進数のエラーコード)。I2C シリアルバスエラーは次のとおりです。

- I2C_BUS_TRANSACTION_ERROR

- I2C_CHKSUM_ERROR

- I2C_TIMEOUT_ERROR

- I2C_BUS_COLLISION_ERROR

- I2C_HOST_BUSY_ERROR

- I2C_UNPOPULATED_ERROR

- I2C_SMBUS_UN SUPPORT

- I2C_BYTE_COUNT_ERROR

- I2C_DATA_PTR_ERROR

推奨アクション 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリポートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

114020

エラーメッセージ %ASA-3-114020: Port link speed is unknown in 4GE SSM I/O card.

説明 ASA が 4GE SSM I/O カードのポート リンク速度を検出できません。

推奨アクション 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージを記録して確認します。

2. 4GE SSM I/O カードをリセットし、ソフトウェアがイベントから自動的に回復するかどうかを観察します。
3. ソフトウェアが自動的に回復しない場合は、デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

114021

エラーメッセージ %ASA-3-114021: Failed to set multicast address table in 4GE SSM I/O card due to error .

説明 I2C シリアルバス アクセス エラーまたはスイッチ アクセス エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードのマルチキャスト アドレス テーブルを設定できませんでした。

- **error** : スイッチ アクセス エラー (10 進数のエラー コード) または I2C シリアルバス エラー。考えられる I2C シリアルバス エラーは次のとおりです。

- I2C_BUS_TRANSACTION_ERROR
- I2C_CHKSUM_ERROR
- I2C_TIMEOUT_ERROR
- I2C_BUS_COLLISION_ERROR
- I2C_HOST_BUSY_ERROR
- I2C_UNPOPULATED_ERROR
- I2C_SMBUS_UNSupport
- I2C_BYTE_COUNT_ERROR
- I2C_DATA_PTR_ERROR

推奨アクション 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージを記録して確認します。
2. ASA のレポートを試みます。
3. ソフトウェアが自動的に回復しない場合は、デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

114022

エラーメッセージ %ASA-3-114022: Failed to pass broadcast traffic in 4GE SSM I/O card due to error_string

説明 スイッチ アクセス エラーが原因で ASA が 4GE SSM I/O カードでブロードキャストトラフィックを渡すことができませんでした。

- **error_string** : 10 進エラー コードであるスイッチ アクセス エラー

推奨アクション 次の手順を実行します。

1. イベントが含まれているメッセージとエラーを記録します。
2. `ssm4ge_dump` ファイルをコンパクト フラッシュから取得し、Cisco TAC に送信します。
3. 手順 1 および 2 で収集した情報を Cisco TAC に連絡します。



(注) 4GE SSM が自動的にリセットされ回復します。

114023

エラーメッセージ %ASA-3-114023: Failed to cache/flush mac table in 4GE SSM I/O card due to `error_string` .

説明 I2C シリアルバス アクセス エラーまたはスイッチ アクセス エラーが原因で、4GE SSM I/O カードで MAC テーブルをキャッシュまたはフラッシュできませんでした。このメッセージが表示されるのは稀です。

- **error_string** : I2C シリアルバス エラー (可能な値については、2 番目の項目を参照) またはスイッチ アクセス エラー (10 進エラー コード)。
- I2C シリアルバス エラーは次のとおりです。

I2C_BUS_TRANSACTION_ERROR

I2C_CHKSUM_ERROR

I2C_TIMEOUT_ERROR

I2C_BUS_COLLISION_ERROR

I2C_HOST_BUSY_ERROR

I2C_UNPOPULATED_ERROR

I2C_SMBUS_UNSUPPORT

I2C_BYTE_COUNT_ERROR

I2C_DATA_PTR_ERROR

推奨アクション 次の手順を実行します。

1. イベントが含まれている syslog メッセージとエラーを記録します。
2. ASA のソフトウェア リブートを試みます。
3. ASA の電源を再投入します。



(注) 電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。手順 1 ~ 3 を完了した後、問題が解決しない場合は、Cisco TAC に連絡して、手順 1 の情報を提供します。ASA の RMA が必要になる場合があります。

115000

エラーメッセージ %ASA-2-115000: Critical assertion in process: process name fiber: *fiber name* , component: *component name* , subcomponent: *subcomponent name* , file: *filename* , line: *line number* , cond: *condition*

説明重要なアサーションが失敗しました。このメッセージは、チェックビルドでの開発時にだけ使用され、実稼働ビルドでは使用されません。

- **process name** : プロセスの名前
- **fiber name** : ファイバの名前
- **component name** : 指摘されたコンポーネントの名前
- **subcomponent name** : 指摘されたサブコンポーネントの名前
- **filename** : 指摘されたファイルの名前
- **line number** : 指摘された行の行番号
- **condition** : 指摘された状態

推奨アクション優先度の高い障害を記録として残し、アサーションの原因を調査し、問題を修正する必要があります。

115001

エラーメッセージ %ASA-3-115001: Error in process: process name fiber: *fiber name* , component: *component name* , subcomponent: *subcomponent name* , file: *filename* , line: *line number* , cond: *condition*

説明エラーアサーションが失敗しました。このメッセージは、チェックビルドでの開発時にだけ使用され、実稼働ビルドでは使用されません。

- **process name** : プロセスの名前
- **fiber name** : ファイバの名前
- **component name** : 指摘されたコンポーネントの名前
- **subcomponent name** : 指摘されたサブコンポーネントの名前
- **filename** : 指摘されたファイルの名前
- **line number** : 指摘された行の行番号
- **condition** : 指摘された状態

推奨アクション障害を記録として残し、アサーションの原因を調査し、問題を修正する必要があります。

115002

エラーメッセージ %ASA-4-115002: Warning in process: process name fiber: *fiber name* , component: *component name* , subcomponent: *subcomponent name* , file: *filename* , line: *line number* , cond: *condition*

説明警告アサーションが失敗しました。このメッセージは、チェックビルドでの開発時にだけ使用され、実稼働ビルドでは使用されません。

- **process name** : プロセスの名前
- **fiber name** : ファイバの名前
- **component name** : 指摘されたコンポーネントの名前
- **subcomponent name** : 指摘されたサブコンポーネントの名前
- **filename** : 指摘されたファイルの名前
- **line number** : 指摘された行の行番号
- **condition** : 指摘された状態

推奨アクション アサーションの原因を調査し、問題が見つかった場合は、障害を記録として残し、問題を修正する必要があります。

120001

エラーメッセージ %ASA-5-120001: Smart Call-Home Module is started.

説明 システムがブートして安定した状態でフェールオーバーした後、Smart Call-Home モジュールが正常に起動し、Smart Call-Home イベントを処理する準備ができています。

推奨アクション 必要なし。

120002

エラーメッセージ %ASA-5-120002: Smart Call-Home Module is terminated.

説明 Smart Call-Home モジュールがディセーブルになった後、終了しました。

推奨アクション 必要なし。

120003

エラーメッセージ %ASA-6-120003: Process event group title

説明 Smart Call-Home モジュールがキューから処理するイベントを取得しました。

- **group** : イベントグループ。インベントリ、設定、診断、環境、スナップショット、テレメトリ、脅威、およびテストのいずれか。
- **title** : イベントのタイトル

推奨アクション 必要なし。

120004

エラーメッセージ %ASA-4-120004: Event group title is dropped. Reason reason

説明 Smart Call-Home イベントは廃棄されました。イベントが破棄される原因としては、内部エラー、イベントキューが一杯である、またはメッセージが生成された後、処理される前に Smart Call-Home モジュールがディセーブルになったことが考えられます。

- *group* : イベントグループ。インベントリ、設定、診断、環境、スナップショット、テレメトリ、脅威、およびテストのいずれかです。
- *title* : イベントのタイトル
- *reason* : ドロップの理由。次のいずれかです。

Internal Error : メモリ不足、CLI の解析失敗など、さまざまな内部システム エラーが発生しました。

Queue Full : イベント数が設定された制限に達しました。

Cancelled : Smart Call-Home モジュールがディセーブルであるため、イベントは取り消されました。

推奨アクション破棄の理由が Queue Full の場合、イベント キュー サイズおよびレート制限の設定を増やし、イベント キュー がたまらないようにしてください。破棄の理由が Internal Error である場合、**debug sch fail** コマンドを入力してデバッグをオンにし、詳細なデバッグ情報を取得します。

120005

エラーメッセージ %ASA-4-120005: Message group to destination is dropped. Reason reason

説明 Smart Call-Home メッセージが廃棄されました。メッセージが破棄される原因としては、内部エラー、ネットワーク エラー、またはメッセージが生成された後、配信される前に Smart Call-Home モジュールがディセーブルになったことが考えられます。

- *group* : イベントグループ。インベントリ、設定、診断、環境、スナップショット、テレメトリ、脅威、およびテストのいずれか。
- *destination* : 電子メールまたは URL の宛先
- *reason* : 次のいずれかの破棄の理由。

Internal Error : さまざまな内部システム エラーが発生しました。

Delivery Failed : パケットは、ネットワーク エラーが発生したため送信できません。

Cancelled : Smart Call-Home モジュールがディセーブルであるため、イベントは取り消されました。

推奨アクション破棄の理由が Delivery Failed の場合、再送に 3 回失敗したか、エラーがローカル（宛先へのルートなしなど）のためにメッセージが破棄されます。配信失敗理由のメッセージ 120006 を検索するか、**debug sch fail** デバッグ コマンドを入力してデバッグを有効にし、より詳細なデバッグ情報を取得します。

120006

エラーメッセージ %ASA-4-120006: Delivering message group to destination failed. Reason reason

説明 Smart Call Home モジュールがメッセージを配信しようとして、エラーが発生しました。一時的なエラーの可能性があります。メッセージは、メッセージ 120006 が生成される場合は

破棄されません。メッセージは、再送信のためにキューに格納される場合があります。メッセージは、メッセージ 120005 が生成される場合のみ破棄されます。

- *group* : イベント グループ。インベントリ、設定、診断、環境、スナップショット、テレメトリ、脅威、およびテストのいずれか。
- *destination* : 電子メールまたは URL の宛先
- *reason* : 失敗理由

推奨アクション メッセージ中のエラー理由を確認します。理由が、NO_ROUTE、INVALID_ADDRESS、または INVALID_URL である場合は、システム設定、DNS、および名前の設定を確認します。

120007

エラーメッセージ %ASA-6-120007: Message group to destination delivered.

説明 Smart Call Home メッセージは正常に配信されました。

- *group* : イベント グループ。インベントリ、設定、診断、環境、スナップショット、テレメトリ、脅威、およびテストのいずれか。
- *destination* : 電子メールまたは URL の宛先

推奨アクション 必要なし。

120008

エラーメッセージ %ASA-5-120008: SCH client client is activated.

説明 Smart Call Home モジュールがイネーブルにされ、イベントグループもイネーブルにされ、そのイベントグループが少なくとも 1 つのアクティブ プロファイルによってサブスクライブされています。これらの条件が満たされている場合、そのグループのすべてのクライアントがアクティブになります。

- *client* : Smart Call Home クライアント名

推奨アクション 必要なし。

120009

エラーメッセージ %ASA-5-120009: SCH client client is deactivated.

説明 Smart Call Home モジュールがディセーブルにされているか、イベントグループがイネーブルにされているか、イベントグループがどのアクティブ プロファイルからもサブスクライブされていません。これらの条件が満たされている場合、そのイベントグループのクライアントが非アクティブになります。

- *client* : Smart Call Home クライアント名

推奨アクション 必要なし。

120010

エラーメッセージ %ASA-3-120010: Notify command *command* to SCH client *client* failed.
Reason *reason* .

説明 Smart Call Home モジュールは、コールバック機能によって、特定のイベントを Smart Call Home クライアントに通知しました。クライアントがコマンドを正しく解釈しないか、コマンドを認識しないか、コマンドを処理できない場合、エラーが返されます。

- *command* : ENABLE、DISABLE、または READY
- *client* : Smart Call Home クライアント名
- *reason* : 失敗の理由

推奨アクション `debug sch fail` コマンドを入力してデバッグをオンにし、詳細なデバッグ情報を取得します。

120011

エラーメッセージ %ASA-4-120011: To ensure Smart Call Home can properly communicate with Cisco, use the command `dns name-server` to configure at least one DNS server.

推奨アクション この syslog が生成されたら、`dns name-server` コマンドを実行して、少なくとも 1 つの DNS サーバを設定します。設定しないと、ネットワークローカルの DNS サーバまたは Cisco DNS サーバが使用されます。

120012

エラーメッセージ %ASA-5-120012: User *username* chose to *choice* call-home anonymous reporting at the prompt.

説明 管理者は、ユーザが匿名のレポートをイネーブル、ディセーブル、または延期するために、Smart Call Home のプロンプトに応答したことを通知されました。

- *username* : プロンプトに応答したユーザ
- *choice* : 可能なエントリは `enable`、`disable`、または `postpone` です。

推奨アクション 将来匿名レポートをイネーブルにするには、`call-home reporting anonymous` コマンドを入力します。匿名レポートをディセーブルにするには、`no call-home reporting anonymous` コマンドを入力します。

121001

エラーメッセージ %ASA-5-121001: msgId *id*. Telemetry support on the chassis: *status*.

説明 シャーシでテレメトリのサポートが有効または無効になると、このメッセージが表示されます。

- [*id*] : appAG-appAgent メッセージの識別子
- [*status*] : 使用可能なエントリが有効または無効です。

例

```
%ASA-5-121001: msgId 1. Telemetry support on the chassis: disabled
```

推奨アクション必要なし。

121002

エラーメッセージ %ASA-5-121002: Telemetry support on the blade: *status*.

説明 ブレードでテレメトリのサポートが有効または無効になると、このメッセージが表示されます。

- [status] : 使用可能なエントリが有効または無効です。

例

```
%ASA-5-121002: Telemetry support on the blade: enabled
%ASA-5-121002: Telemetry support on the blade: disabled
```

推奨アクション必要なし。

121003

エラーメッセージ % ASA-6-121003: msgId *id*. Telemetry request from the chassis received. SSE connector status: *connector status*. Telemetry config on the blade: *blade status*. Telemetry data *data status*.

説明 ASA が FXOS からテレメトリ要求を受信するたびに、メッセージが表示されます。メッセージには、SSE コネクタステータス、ブレードのテレメトリサポートステータス、およびテレメトリデータが FXOS に送信されたかどうかが表示されます。

- [id] : appAG-appAgent メッセージの識別子
- [connector status] : テレメトリのサポートがシャーシで有効か無効かを示します。
- [blade status] : テレメトリのサポートがブレードで有効か無効かを示します。
- [data status] : テレメトリデータを送信するかどうかを指定します。

例

```
%ASA-6-121003: msgId 2. Telemetry request from the chassis received. SSE connector status:
enabled. Telemetry config on the blade: enabled. Telemetry data Sent
%ASA-6-121003: msgId 1. Telemetry request from the chassis received. SSE connector status:
enabled. Telemetry config on the blade: enabled. Telemetry data Sent
```

推奨アクション必要なし。

199001

エラーメッセージ %ASA-5-199001: Reload command executed from Telnet (remote *IP_address*).

説明 reload コマンドで ASA のリブートを開始するホストのアドレスが記録されました。

推奨アクション必要なし。

199002

エラーメッセージ %ASA-6-199002: startup completed. Beginning operation.

説明 ASA が、その初期ブートおよびフラッシュ メモリ読み取りシーケンスを完了し、正常動作を開始する準備が整いました。



(注) このメッセージは、no logging message コマンドを使用してもブロックできません。

推奨アクション必要なし。

199003

エラーメッセージ %ASA-6-199003: Reducing link MTU dec .

説明 ASA が、内部ネットワークよりも大きい MTU を使用している外部ネットワークからパケットを受信しました。その後ASAは、適切なMTUをネゴシエートするため、ICMPメッセージをその外部ホストに送信しました。ログメッセージには、ICMPメッセージのシーケンス番号が含まれています。

推奨アクション必要なし。

199005

エラーメッセージ %ASA-6-199005: Startup begin

説明 ASA が開始されました。

推奨アクション必要なし。

199010

エラーメッセージ %ASA-1-199010: Signal 11 caught in process/fiber (rtcli async executor process)/(rtcli async executor) at address 0xf132e03b, corrective action at 0xca1961a0

説明システムは重大なエラーから回復しました。

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

199011

エラーメッセージ %ASA-2-199011: Close on bad channel in process/fiber process/fiber , channel ID p , channel state s process/fiber name of the process/fiber that caused the bad channel close operation.

説明予期しないチャネルクローズ状態が検出されました。

- **p** : チャネル ID
- *process/fiber* : 不正なチャネルクローズ動作の原因となったプロセス/ファイバの名前
- **s** : チャネル状態

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせのうえ、ログ ファイルを添付してください。

199012

エラーメッセージ %ASA-1-1199012: Stack smash during new_stack_call in process/fiber process/fiber , call target f , stack size s , process/fiber name of the process/fiber that caused the stack smash

説明スタックスマッシュ状態が検出されました。

- **f** : new_stack_call のターゲット
- *process/fiber* : スタックスマッシュの原因となったプロセス/ファイバの名前
- **s** : new_stack_call で指定されている新しいスタックサイズ

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせのうえ、ログ ファイルを添付してください。

199013

エラーメッセージ %ASA-1-199013: syslog

説明変数 syslog が補助的なプロセスによって生成されました。

- **syslog** : アラート syslog が外部プロセスから verbatim を渡しました

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

199014

エラーメッセージ %ASA-2-199014: syslog

説明変数 syslog が補助的なプロセスによって生成されました。

- **syslog** : 重大な syslog が外部プロセスから verbatim を渡しました

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

199015

エラーメッセージ %ASA-3-199015: syslog

説明変数 syslog が補助的なプロセスによって生成されました。

- **syslog** : エラー syslog が外部プロセスから verbatim を渡しました

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

199016

エラーメッセージ %ASA-4-199016: *syslog*

説明変数 *syslog* が補助的なプロセスによって生成されました。

- **syslog** : 警告 *syslog* が外部プロセスから *verbatim* を渡しました

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

199017

エラーメッセージ %ASA-5-199017: *syslog*

説明変数 *syslog* が補助的なプロセスによって生成されました。

- **syslog** : 通知 *syslog* が外部プロセスから *verbatim* を渡しました

推奨アクション 必要なし。

199018

エラーメッセージ %ASA-6-199018: *syslog*

説明変数 *syslog* が補助的なプロセスによって生成されました。

- **syslog** : 情報 *syslog* が外部プロセスから *verbatim* を渡しました

推奨アクション 必要なし。

199019

エラーメッセージ %ASA-7-199019: *syslog*

説明変数 *syslog* が補助的なプロセスによって生成されました。

- **syslog** : デバッグ *syslog* が外部プロセスから *verbatim* を渡しました

推奨アクション 必要なし。

199020

エラーメッセージ %ASA-2-199020: System memory utilization has reached X %. System will reload if memory usage reaches the configured trigger level of Y %.

説明システムメモリの使用率がシステムメモリのウォッチドッグ機能の設定値の 80% に達しました。

推奨アクション トラフィック負荷を軽減し、トラフィックインスペクションを削除し、ACL エントリの数を減らすなどして、システムメモリの使用率を減らしてください。メモリリークが疑われる場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

199021

エラーメッセージ %ASA-1-199021: System memory utilization has reached the configured watchdog trigger level of Y %. System will now reload

説明 システム メモリの使用率がシステム メモリのウォッチドッグ機能の設定値の 100% に達しました。システムは自動的にリロードされます。

推奨アクション トラフィック負荷を軽減し、トラフィック インспекションを削除し、ACL エントリの数を減らすなどして、システム メモリの使用率を減らしてください。メモリ リークが疑われる場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

199027

エラーメッセージ %ASA-5-199027: Restore operation was aborted at <HH:MM:SS> UTC <DD:MM:YY>

説明 このメッセージは、'restore' コマンドを使用しているときにバックアップの復元に失敗したことを示します。

推奨アクション なし



第 2 章

Syslog メッセージ 201002 ~ 219002

この章は、次の項で構成されています。

- [メッセージ 201002 ~ 210022](#) (89 ページ)
- [メッセージ 211001 ~ 219002](#) (98 ページ)

メッセージ 201002 ~ 210022

この章では、201002 から 210022 までのメッセージについて説明します。

201002

エラーメッセージ %ASA-3-201002: Too many TCP connections on {static|xlate} *global_address* ! *econns nconns*

説明 指定されたグローバルアドレスへの TCP 接続が最大数を超えました。

- *econns* : 最大初期接続数
- *nconns* : スタティックまたは xlate グローバルアドレスに許可される最大接続数

推奨アクション `show static` コマンドまたは `show nat` コマンドを使用して、スタティックアドレスへの接続に課されている制限を確認します。制限は設定可能です。

201003

エラーメッセージ %ASA-2-201003: Embryonic limit exceeded *nconns/elimit* for *outside_address/outside_port (global_address) inside_address /inside_port* on interface *interface_name*

説明 指定されたスタティック グローバルアドレスを持つ、指定された外部アドレスから指定されたローカルアドレスへの初期接続の数が初期接続の制限を超えました。ASAへの初期接続の制限に達すると、ASAは何としても受け入れようと試みますが、その接続に時間制限を課します。この状況により、たとえASAがビジー状態であっても、一部の接続が成功することがあります。このメッセージは、メッセージ 201002 より重大なオーバーロードを示しています。

このオーバーロードは、SYN 攻撃、または正規のトラフィックの非常に重い負荷が原因で発生します。

- `nconns` : 受信した最大初期接続数
- `elimit` : `static` コマンドまたは `nat` コマンドで指定された最大初期接続数

推奨アクション `show static` コマンドを使用して、スタティックアドレスへの初期接続に課されている制限を確認します。

201004

エラーメッセージ %ASA-3-201004: Too many UDP connections on {static|xlate} global_address!udp connections limit

説明 指定されたグローバルアドレスへの UDP 接続が最大数を超えました。

- `udp conn limit` : スタティックアドレスまたは変換に許可される UDP 接続の最大数

推奨アクション `show static` コマンドまたは `show nat` コマンドを使用して、スタティックアドレスへの接続に課されている制限を確認します。制限は設定可能です。

201005

エラーメッセージ %ASA-3-201005: FTP data connection failed for IP_address IP_address

説明 ASA が、メモリ不足のため FTP のデータ接続を追跡するための構造を割り当てることができません。

推奨アクション メモリ使用量を減らすか、または増設メモリを購入します。

201006

エラーメッセージ %ASA-3-201006: RCMD backconnection failed for IP_address/port.

説明 メモリ不足のため ASA が `rsh` コマンドに対する着信標準出力のための接続を事前割り当てできません。

推奨アクション `rsh` クライアントバージョンを確認します。ASA がサポートしているのは Berkeley `rsh` クライアントバージョンだけです。メモリ使用量を減らすか、または増設メモリを購入することもできます。

201008

エラーメッセージ %ASA-3-201008: Disallowing new connections.

説明 TCP システム ログ メッセージングをイネーブルにしても `syslog` サーバに到達できないか、ASA `syslog` サーバ (PFSS) を使用しており Windows NT システムのディスクが満杯になっているか、自動アップデート タイムアウトが設定されており Auto Update Server に到達できません。

推奨アクション TCP Syslog メッセージングを無効にします。PFSS を使用している場合は、PFSS のある Windows NT システム上のスペースを解放します。さらに、syslog サーバが動作しており、ASA コンソールからそのホストに ping できることを確認します。次に、TCP システム メッセージ ロギングを再開してトラフィックを許可します。Auto Update Server に一定期間アクセスしなかった場合、**[no] auto-update timeout period** コマンドを入力してパケットの送信が停止されるようにします。

201009

エラーメッセージ %ASA-3-201009: TCP connection limit of *number* for host *IP_address* on *interface_name* exceeded

説明 指定されたスタティック アドレスへの接続が最大数を超過しました。

- **number** : ホストに許可されている接続の最大数
- **IP_address** : ホスト IP アドレス
- **interface_name** : ホストの接続先インターフェイスの名前

推奨アクション show static コマンドおよび show nat コマンドを使用して、アドレスへの接続に課されている制限を確認します。制限は設定可能です。

201010

エラーメッセージ %ASA-6-201010: Embryonic connection limit exceeded *econns/limit* for *dir* packet from *source_address/source_port* to *dest_address/dest_port* on interface *interface_name*

説明 TCP 接続を確立しようとしたが、トラフィック クラスに対して **set connection embryonic-conn-max** MPC コマンドで設定されている初期接続の制限を超えたために失敗しました。

- **econns** : 設定したトラフィック クラスに関連付けられている初期接続の現在の数
- **limit** : 設定した初期接続のトラフィック クラスの制限
- **dir** : input (接続を開始した最初のパケットはインターフェイス **interface_name** 上の入力パケットです) または output (接続を開始した最初のパケットはインターフェイス **interface_name** 上の出力パケットです)
- **source_address/source_port** : 接続を開始しているパケットの送信元の実際の IP アドレスと送信元ポート
- **dest_address/dest_port** : 接続を開始しているパケットの宛先の実際の IP アドレスと宛先ポート
- **interface_name** : ポリシー制限が強制されているインターフェイスの名前

推奨アクション 必要なし。

201011

エラーメッセージ %ASA-3-201011: Connection limit exceeded *cnt* /*limit* for *dir* packet from *sip* /*sport* to *dip* /*dport* on interface *if_name* .

説明 ASA 経由の新しい接続により、少なくとも 1 つの設定済み最大接続制限を超えました。このメッセージは、**static** コマンドを使用して設定された接続制限にも、Cisco Modular Policy Framework を使用して設定された接続制限にも適用されます。既存の接続のいずれかが切断されて現在の接続数が設定済みの最大値を下回るまで、ASA 経由の新しい接続は許可されません。

- *cnt* : 現在の接続数
- *limit* : 設定されている接続制限
- *dir* : トラフィックの方向 (着信または発信)
- *sip* : 送信元の実際の IP アドレス
- *sport* : 送信元ポート
- *dip* : 宛先の実際の IP アドレス
- *dport* : 宛先ポート
- *if_name* : トラフィックを受信したインターフェイスの名前

推奨アクション 必要なし。

201012

エラーメッセージ %ASA-6-201012: Per-client embryonic connection limit exceeded curr num /limit for [input|output] packet from IP_address / port to ip /port on interface interface_name

説明 TCP 接続を確立しようとしたますが、クライアントごとの初期接続制限を超えたために失敗しました。デフォルトでは、このメッセージは 10 秒に 1 回しか表示されないように制限されています。

- **curr num** : 現在の数
- **limit** : 設定されている制限
- [input|output] : インターフェイス **interface_name** 上の入力パケットまたは出力パケット
- **IP_address** : 実際の IP アドレス
- **port** : TCP ポートまたは UDP ポート
- **interface_name** : ポリシーが適用されているインターフェイスの名前

推奨アクション 制限に達すると、SYN フラッドアタックを防止するために、それ以降の接続要求はすべて ASA によってプロキシされます。クライアントが 3 ウェイ ハンドシェイクを終了できる場合に限り、ASA はサーバに接続します。これは、通常、エンドユーザにもアプリケーションにも影響しません。ただし、正当に多数の初期接続を必要とするアプリケーションに問題が生じる場合は、**set connection per-client-embryonic-max** コマンドを入力して設定を調整できます。

201013

エラーメッセージ %ASA-3-201013: Per-client connection limit exceeded curr num /limit for [input|output] packet from ip /port to ip /port on interface interface_name

説明 クライアントごとの接続制限を超えたため、接続が拒否されました。

- **curr num** : 現在の数
- **limit** : 設定されている制限
- **[input|output]** : インターフェイス **interface_name** 上の入力パケットまたは出力パケット
- **ip** : 実際の IP アドレス
- **port** : TCP ポートまたは UDP ポート
- **interface_name** : ポリシーが適用されているインターフェイスの名前

推奨アクション制限に達すると、それ以降の接続要求はすべて警告なしで廃棄されます。通常は、アプリケーションで接続が再試行されるため、遅延が発生します。再試行がすべて失敗した場合にはタイムアウトも発生します。アプリケーションが正当に多数の同時接続を必要とする場合は、**set connection per-client-max** コマンドを入力して設定を調整できます。

202001

エラー メッセージ %ASA-3-202001: Out of address translation slots!

説明 ASA に使用可能なアドレス変換スロットがなくなりました。

推奨アクション グローバルプールのサイズを確認して、内部のネットワーク クライアント数と比較します。PAT アドレスが必要になる場合があります。または、変換と接続のタイムアウト間隔を短くします。このエラーメッセージは、メモリ不足が原因で表示される可能性もあります。その場合は、メモリ使用量を減らすか、または可能であれば増設メモリを購入します。

202005

エラー メッセージ %ASA-3-202005: Non-embryonic in embryonic list
outside_address/outside_port inside_address/inside_port

説明 接続オブジェクト (xlate) が誤ったリストに入っています。

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

202010

エラーメッセージ %ASA-3-202010: [NAT | PAT] pool exhausted for pool-name , port range [1-511 | 512-1023 | 1024-65535]. Unable to create protocol connection from in-interface :src-ip /src-port to out-interface :dst-ip /dst-port

説明

- **pool-name** : NAT または PAT プール名
- **protocol** : 接続を作成するために使用されるプロトコル
- **in-interface** : 入力インターフェイス
- **src-ip** : 送信元 IP アドレス
- **src-port** : 送信元ポート
- **out-interface** : 出力インターフェイス
- **dest-ip** : 宛先 IP アドレス

- *dst-port* : 宛先ポート

ASA に使用可能なアドレス変換プールがなくなりました。

推奨アクション プール内のすべてのアドレスとポートを使い果たした原因を特定するには、**show nat pool** および **show nat detail** コマンドを使用します。これが通常の状態が発生している場合は、NAT/PAT プールに IP アドレスを追加します。

202016

エラーメッセージ %ASA-3-202016: "%d: Unable to pre-allocate SIP %s secondary channel for message" \ "from %s:%A/%d to %s:%A/%d with PAT and missing port information.\n"

説明

SIP アプリケーションによってメディア ポートが 0 に設定されている SDP ペイロードが生成された場合、そのような無効なポート要求に PAT xlate を割り当てて、この syslog を含むパケットを廃棄することはできません。

推奨アクションなし。これは、アプリケーション特有の問題です。

208005

エラーメッセージ %ASA-3-208005: (function:line_num) clear command return code

説明 ASA が、フラッシュ メモリ内のコンフィギュレーションを消去しようとしたときに非ゼロ値 (内部エラー) を受信しました。このメッセージには、報告サブルーチンのファイル名および行番号が含まれています。

推奨アクション パフォーマンス上の理由から、エンドホストは IP フラグメントを投入しないように設定する必要があります。このコンフィギュレーションの変更は、NFS が原因と考えられます。読み取りサイズおよび書き込みサイズを NFS のインターフェイス MTU と等しく設定します。

209003

エラーメッセージ %ASA-4-209003: Fragment database limit of number exceeded: src = source_address , dest = dest_address , proto = protocol , id = number

説明現在リアセンブリを待っている IP フラグメントが多すぎます。デフォルトでは、フラグメントの最大数は 200 です (最大値を大きくするには、コマンドリファレンスガイドの **fragment size** コマンドを参照してください) 。ASAは、同時にリアセンブリできる IP フラグメントの数を制限します。この制約により、異常なネットワーク条件下で ASA のメモリが枯渇するのが防止されます。一般に、フラグメント化されたトラフィックは、混合トラフィック全体のわずかな割合に抑える必要があります。例外は、ほとんどがフラグメント化されたトラフィックである NFS over UDP のネットワーク環境の場合です。ASA このタイプのトラフィックが経由で中継される場合、その代わりに NFS over TCP の使用を検討します。フラグメント化を防ぐには、コマンドリファレンスガイドの **sysopt connection tcpmss bytes** コマンドを参照してください。

推奨アクション このメッセージが引き続き表示される場合は、DoS 攻撃（サービス拒絶攻撃）が進行している可能性があります。リモートピアの管理者またはアップストリームのプロバイダーにお問い合わせください。

209004

エラーメッセージ %ASA-4-209004: Invalid IP fragment, size = bytes exceeds maximum size = bytes : src = source_address , dest = dest_address , proto = protocol , id = number

説明 IP フラグメントの形式が誤っています。リアセンブリ済み IP パケットの合計サイズが、最大可能サイズの 65,535 バイトを超えています。

推奨アクション 侵入イベントが進行している可能性があります。このメッセージが引き続き表示される場合は、リモートピアの管理者またはアップストリームのプロバイダーにお問い合わせください。

209005

エラーメッセージ %ASA-4-209005: Discard IP fragment set with more than number elements: src = Too many elements are in a fragment set.

説明 ASA は、24 よりも多くのフラグメントにフラグメント化されている IP パケットを拒否します。詳細については、コマンドリファレンスガイドの **fragment** コマンドを参照してください。

推奨アクション 侵入イベントが進行している可能性があります。このメッセージが引き続き表示される場合は、リモートピアの管理者またはアップストリームのプロバイダーにお問い合わせください。 **fragment chain xxx interface_name** コマンドを使用して、パケットあたりのフラグメントの数を変更できます。

210001

エラーメッセージ %ASA-3-210001: LU sw_module_name error = number

説明 ステートフル フェールオーバー エラーが発生しました。

推奨アクション ASA 経由のトラフィックが減少した後もこのエラーが引き続き表示される場合は、Cisco TAC にこのエラーを報告してください。

210002

エラーメッセージ %ASA-3-210002: LU allocate block (bytes) failed.

説明 ステートフル フェールオーバーが、ステートフル情報をスタンバイ ASA に送信するためのメモリのブロックを割り当てることができません。

推奨アクション **show interface** コマンドを使用してフェールオーバー インターフェイスを調べて、その送信が正常であることを確認します。さらに、**show block** コマンドを使用して、現在

のブロックメモリを調べます。現在使用可能なカウントが0になっているメモリのブロックがあれば、ASA ソフトウェアをリロードして失われたメモリのブロックを回復します。

210003

エラーメッセージ %ASA-3-210003: Unknown LU Object *number*

説明ステートフルフェールオーバーが、サポートされていない Logical Update オブジェクトを受信し、そのオブジェクトを処理できませんでした。これは、破損したメモリ、LAN 伝送、または他のイベントが原因となっている可能性があります。

推奨アクションこのエラーがまれにしか表示されない場合は、処置は不要です。このエラーが頻繁に発生する場合は、ステートフルフェールオーバー リンク LAN 接続を確認します。エラーが不適切なフェールオーバー リンク LAN 接続のためでない場合は、外部ユーザが保護されているネットワークを危険にさらそうとしていないかどうかを判別します。また、誤って設定したクライアントがないかどうかを確認します。

210005

エラーメッセージ %ASA-3-210005: LU allocate *secondary (optional)* connection failed for protocol [TCP |UDP] connection from *ingress interface name* :Real IP Address /Real Port to *egress interface name* :Real IP Address /Real Port

説明ステートフルフェールオーバーが新しい接続をスタンバイ装置に割り当てることができません。これは、ASA内の利用可能な RAM メモリがほとんどないか、またはまったくないことが原因となっている可能性があります。



(注) syslog メッセージの *secondary* フィールドはオプションで、接続がセカンダリ接続の場合にのみ表示されます。

推奨アクション **show memory** コマンドを使用して ASA の空きメモリをチェックし、利用可能なメモリを確認します。利用可能なメモリがない場合は、さらに物理メモリをASAに追加します。

210006

エラーメッセージ %ASA-3-210006: LU look NAT for *IP_address* failed

説明ステートフルフェールオーバーが、スタンバイ装置上で IP アドレス用の NAT グループを検出できませんでした。アクティブおよびスタンバイの ASA が相互に同期していない可能性があります。

推奨アクション アクティブ装置で **write standby** コマンドを使用して、システムメモリをスタンバイ装置に同期させます。

210007

エラーメッセージ %ASA-3-210007: LU allocate xlate failed for type [static | dynamic]-[NAT | PAT] secondary(optional) protocol translation from ingress interface name :Real IP Address /real port (Mapped IP Address /Mapped Port) to egress interface name :Real IP Address /Real Port (Mapped IP Address /Mapped Port)

説明ステートフル フェールオーバーが変換スロット レコードの割り当てに失敗しました。

推奨アクション **show memory** コマンドを使用して ASA の空きメモリをチェックし、利用可能なメモリを確認します。利用可能なメモリがない場合は、さらに物理メモリを追加します。

210008

エラーメッセージ %ASA-3-210008: LU no xlate for inside_address /inside_port outside_address /outside_port

説明 ASA でステートフル フェールオーバー接続の変換スロットレコードを検出できません。そのため、ASA で接続情報を処理できません。

推奨アクション アクティブ装置で **write standby** コマンドを使用して、システム メモリをアクティブ装置とスタンバイ装置間で同期させます。

210010

エラーメッセージ %ASA-3-210010: LU make UDP connection for outside_address :outside_port inside_address :inside_port failed

説明ステートフル フェールオーバーが、UDP 接続に新しいレコードを割り当てることができませんでした。

推奨アクション **show memory** コマンドを使用して ASA の空きメモリをチェックし、利用可能なメモリを確認します。利用可能なメモリがない場合は、さらに物理メモリを追加します。

210020

エラーメッセージ %ASA-3-210020: LU PAT port port reserve failed

説明ステートフル フェールオーバーが、使用中の特定の PAT アドレスを割り当てることができません。

推奨アクション アクティブ装置で **write standby** コマンドを使用して、システム メモリをアクティブ装置とスタンバイ装置間で同期させます。

210021

エラーメッセージ %ASA-3-210021: LU create static xlate global_address ifc interface_name failed

説明ステートフル フェールオーバーが変換スロットを作成できません。

推奨アクション アクティブ装置で **write standby** コマンドを入力して、システムメモリをアクティブ装置とスタンバイ装置との間で同期させます。

210022

エラーメッセージ %ASA-6-210022: LU missed number updates

説明 ステータスフルフェールオーバーは、スタンバイ装置に送信された各レコードにシーケンス番号を割り当てます。受信したレコードのシーケンス番号が最後にアップデートされたレコードと一致していない場合、その間の情報が失われたものと見なされ、その結果、このエラーメッセージが送信されます。

推奨アクション LAN の中断が発生しない場合、両方の ASA 装置の利用可能なメモリをチェックして、ステータスフル情報を処理するのに十分なメモリがあることを確認します。 **show failover** コマンドを使用して、ステータスフル情報のアップデートの品質をモニタします。

メッセージ 211001 ~ 219002

この章では、211001 から 219002 までのメッセージについて説明します。

211001

エラーメッセージ %ASA-3-211001: Memory allocation Error

説明 ASA は RAM システムメモリの割り当てに失敗しました。

推奨アクション このメッセージが定期的に表示される場合は、無視できます。頻繁に繰り返される場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

211003

エラーメッセージ %ASA-3-211003: Error in computed percentage CPU usage value

説明 CPU 使用率が 100% を超えています。

推奨アクション このメッセージが定期的に表示される場合は、無視できます。頻繁に繰り返される場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

211004

エラーメッセージ %ASA-1-211004: WARNING: Minimum Memory Requirement for ASA version ver not met for ASA image. min MB required, actual MB found.

説明 ASA がこのバージョンの最小メモリ要件を満たしていません。

- **ver** : 実行イメージのバージョン番号
- **min** : インストールされたイメージを実行するために必要な RAM の最小容量。

- **actual** : 現在システムに搭載されているメモリの量
推奨アクション 必要量の RAM をインストールします。

212001

エラーメッセージ %ASA-3-212001: Unable to open SNMP channel (UDP port port) on interface interface_number , error code = code

説明 ASA は、このインターフェイス上にある SNMP 管理ステーションから ASA 宛ての SNMP 要求を受信できません。任意のインターフェイス上で ASA を通過する SNMP トラフィックは影響を受けません。エラーコードは次のとおりです。

- エラーコード -1 は、ASA がそのインターフェイスに対して SNMP トランスポートを開けないことを示します。このエラーは、SNMP がクエリーを受け入れるポートを別の機能ですでに使われているポートに変更しようとした場合に発生する可能性があります。この場合、SNMP が使用するポートは、着信 SNMP クエリー用のデフォルトポート (UDP 161) にリセットされます。
- エラーコード -2 は、ASA がそのインターフェイスに対して SNMP トランスポートをバインドできないことを示します。

推奨アクション トラフィック量が少ないときに、ASA がリソースの一部を再要求してから、対象となるインターフェイスに対して `snmp-server host` コマンドを再入力します。

212002

エラーメッセージ %ASA-3-212002: Unable to open SNMP trap channel (UDP port port) on interface interface_number , error code = code

説明 ASA は、ASA からこのインターフェイス上にある SNMP 管理ステーションに自分の SNMP トラップを送信できません。任意のインターフェイス上で ASA を通過する SNMP トラフィックは影響を受けません。エラーコードは次のとおりです。

- エラーコード -1 は、ASA がそのインターフェイスに対して SNMP トラップ トランスポートを開けないことを示します。
- エラーコード -2 は、ASA がそのインターフェイスに対して SNMP トラップ トランスポートをバインドできないことを示します。
- エラーコード -3 は、ASA がトラップ チャネルを書き込み専用として設定できないことを示します。

推奨アクション トラフィック量が少ないときに、ASA がリソースの一部を再要求してから、対象となるインターフェイスに対して `snmp-server host` コマンドを再入力します。

212003

エラーメッセージ %ASA-3-212003: Unable to receive an SNMP request on interface interface_number , error code = code , will try again.

説明指定されたインターフェイス上で ASA 宛での SNMP 要求を受信する際に内部エラーが発生しました。エラー コードは次のとおりです。

- エラー コード -1 は、ASA がインターフェイスに対してサポートされているトランスポート タイプを検出できないことを示します。
- エラー コード -5 は、ASA がインターフェイスの UDP チャネルからデータを受信しなかったことを示します。
- エラー コード -7 は、ASA がサポートされているバッファ サイズを超える着信要求を受信したことを示します。
- エラー コード -14 は、ASA が UDP チャネルからの送信元 IP アドレスを判別できないことを示します。
- エラー コード -22 は、ASA が無効なパラメータを受信したことを示します。

推奨アクション 必要なし。ASA SNMP エージェントは元に戻って次の SNMP 要求を待ちます。

212004

エラーメッセージ %ASA-3-212004: Unable to send an SNMP response to IP Address *IP_address* Port *port* interface *interface_number* , error code = *code*

説明指定されたインターフェイス上の指定されたホストに ASA から SNMP 応答を送信する際に内部エラーが発生しました。エラー コードは次のとおりです。

- エラー コード -1 は、ASA がインターフェイスに対してサポートされているトランスポート タイプを検出できないことを示します。
- エラー コード -2 は、ASA が無効なパラメータを送信したことを示します。
- エラー コード -3 は、ASA が UDP チャネルに宛先 IP アドレスを設定できなかったことを示します。
- エラー コード -4 は、ASA がサポートされている UDP セグメント サイズを超える PDU 長を送信したことを示します。
- エラー コード -5 は、ASA が PDU 構築用のシステム ブロックを割り当てることができなかったことを示します。

推奨アクション 必要なし。

212005

エラーメッセージ %ASA-3-212005: incoming SNMP request (*number bytes*) on interface *interface_name* exceeds data buffer size, discarding this SNMP request.

説明 ASA 宛での着信 SNMP 要求の長さが、内部処理中に要求を格納するために使用される内部データ バッファのサイズ (512 バイト) を超えています。ASA はこの要求を処理できません。任意のインターフェイス上で ASA を通過する SNMP トラフィックは影響を受けません。

推奨アクション SNMP 管理ステーションに長さの短い要求を再送信させます。たとえば、1つの要求で複数の MIB 変数にクエリーを実行するのではなく、1つの要求で1つの MIB 変数だけにクエリーを実行するようにします。SNMP マネージャ ソフトウェアのコンフィギュレーションの修正が必要になる可能性もあります。

212006

エラーメッセージ %ASA-3-212006: Dropping SNMP request from *src_addr* /*src_port* to *ifc* :*dst_addr* /*dst_port* because: *reason* *username*

説明 ASA が次の理由により自分宛ての SNMP 要求を処理できません。

- **user not found** : ユーザ名がローカル SNMP ユーザ データベース内に見つかりません。
- **username exceeds maximum length** : PDU に埋め込まれているユーザ名が SNMP RFC で許可されている最大長を超えています。
- **authentication algorithm failure** : 無効なパスワードにより認証が失敗したか、またはパケットが不適切なアルゴリズムで認証されました。
- **privacy algorithm failure** : 無効なパスワードによりプライバシー障害が発生したか、またはパケットが不適切なアルゴリズムで暗号化されました。
- **error decrypting request** : ユーザ要求を復号化するプラットフォーム暗号モジュールでエラーが発生しました。
- **error encrypting response** : ユーザ応答またはトラップ通知を暗号化するプラットフォーム暗号モジュールでエラーが発生しました。
- **engineBoots has reached maximum value** : **engineBoots** 変数が最大許容値に達しました。詳細については、メッセージ 212011 を参照してください。



(注) 上記の各理由の後にユーザ名が表示されます。

推奨アクション ASA SNMP サーバ設定をチェックし、NMS コンフィギュレーションで想定どおりのユーザ、認証、および暗号化設定が使用されていることを確認します。プラットフォーム暗号モジュールのエラーを分離するには、**show crypto accelerator statistics** コマンドを入力します。

212009

Error Message %ASA-5-212009: Configuration request for SNMP group *groupname* failed. User *username* , *reason* .

説明 ユーザが SNMP サーバのグループ コンフィギュレーションを変更しようとした。グループを参照する 1 人または複数のユーザの設定が不十分であるため、要求されたグループの変更に応じることができません。

- **groupname** : グループ名を表す文字列
- **username** : ユーザ名を表す文字列
- **reason** : 次のいずれかの原因を表す文字列

- **missing auth-password** : ユーザがグループに認証を追加しようとしたが、その際、認証パスワードを指定しませんでした。

- **missing priv-password** : ユーザがグループにプライバシーを追加しようとしたが、その際、暗号化パスワードを指定しませんでした。

- *reference group intended for removal* : ユーザが、所属ユーザが存在するグループを削除しようとした。

推奨アクション ユーザは、グループを変更したり、指摘されたユーザを削除したりする前に、指摘されたユーザのコンフィギュレーションをアップデートする必要があります。その後で、グループを変更し、ユーザを追加し直します。

212010

エラーメッセージ %ASA-3-212010: Configuration request for SNMP user %s failed. Host %s reason .

説明 ユーザが SNMP サーバのユーザ コンフィギュレーションを変更しようとした。つまり、対象のユーザを参照する1つまたは複数のホストを削除しようとした。ホストごとに1つのメッセージが生成されます。

- %s : ユーザ名またはホスト名を表す文字列
- reason : 次の原因を表す文字列

- *references user intended for removal* : ユーザ名がホストから削除されようとした。

推奨アクション ユーザは、ユーザを変更したり、指摘されたホストを削除したりする前に、指摘されたホストのコンフィギュレーションをアップデートする必要があります。その後で、ユーザを変更し、ホストを追加し直します。

212011

エラーメッセージ %ASA-3-212011: SNMP engineBoots is set to maximum value.Reason : %s User intervention necessary.

次に例を示します。

```
%ASA-3-212011: SNMP engineBoots is set to maximum value. Reason: error accessing persistent data. User intervention necessary.
```

説明 デバイスが 214783647 回 (engineBoots 変数の最大許容値) リポートされたか、またはフラッシュメモリから固定値を読み取り中にエラーが発生しました。engineBoots 値は、フラッシュメモリ内の flash:/snmp/ctx-name ファイルに格納されます。ここで、ctx-name はコンテキストの名前です。シングルモードの場合、このファイルの名前は flash:/snmp/single_vf です。マルチモードの場合、管理コンテキスト用のファイルの名前は flash:/snmp/admin です。リポート時にデバイスでファイルの読み書きができない場合、engineBoots 値は最大値に設定されます。

- %s : engineBoots 値が最大許容値に設定されている原因を表す文字列。有効な 2 つの文字列は、「device reboots」と「error accessing persistent data」です。

推奨アクション 1つ目の文字列の場合、管理者は、すべての SNMP バージョン 3 ユーザを削除してから追加し直すことで、engineBoots 変数を 1 にリセットする必要があります。それ以降のすべてのバージョン 3 クエリーは、すべてのユーザが削除されるまで失敗します。2つ目の文字列の場合、管理者は、コンテキスト固有のファイルを削除し、すべての SNMP バージョン

ユーザを削除してから追加し直すことで、`engineBoots` 変数を 1 にリセットする必要があります。それ以降のすべてのバージョン 3 クエリーは、すべてのユーザが削除されるまで失敗します。

212012

エラーメッセージ %ASA-3-212012: Unable to write SNMP engine data to persistent storage.

説明 SNMP エンジンデータはファイル `flash:/snmp/context-name` に書き込まれます。たとえば、シングルモードでは、データは `flash:/snmp/single_vf` ファイルに書き込まれます。マルチモードの管理コンテキストでは、ファイルはディレクトリ `flash:/snmp/admin` に書き込まれます。`flash:/snmp` ディレクトリの作成または `flash:/snmp/context-name` ファイルの作成に失敗すると、エラーが発生する可能性があります。また、ファイルへの書き込みに失敗した場合も、エラーが発生する可能性があります。

推奨アクション システム管理者は、`flash:/snmp/context-name` ファイルを削除し、すべての SNMP バージョン 3 ユーザを削除してから追加し直す必要があります。この手順により、`flash:/snmp/context-name` ファイルが再作成されるはずですが、問題が解決しない場合、システム管理者はフラッシュの再フォーマットを試みる必要があります。

213001

エラーメッセージ %ASA-3-213001: PPTP control daemon socket io string , errno = number .

説明 内部 TCP ソケット I/O エラーが発生しました。

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

213002

エラーメッセージ %ASA-3-213002: PPTP tunnel hashtable insert failed, peer = IP_address .

説明 新しい PPTP トンネルの作成中に、内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

213003

エラーメッセージ %ASA-3-213003: PPP virtual interface interface_number isn't opened.

説明 PPP 仮想インターフェイスのクローズ中に、内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

213004

エラー メッセージ %ASA-3-213004: PPP virtual interface *interface_number* client ip allocation failed.

説明 IP アドレスを PPTP クライアントに割り当てている間に、IP ローカルアドレス プールの枯渇により内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション `ip local pool` コマンドを使用して、より大きなプールを割り当てることを検討してください。

213005

エラー メッセージ %ASA-3-213005%: Dynamic-Access-Policy action (DAP) action aborted

説明 DAP は、ユーザの認可権限およびリモートエンドポイントデバイスのポスチャアセスメント結果に基づいて設定済みアクセスポリシーを選択することにより、動的に作成されます。作成された動的ポリシーは、セッションを終了する必要があることを示しています。

推奨アクション 不要。

213006

エラー メッセージ %ASA-3-213006%: Unable to read dynamic access policy record.

説明 DAP ポリシー レコードデータの取得でエラーが発生したか、またはアクションのコンフィギュレーションが欠落していました。

推奨アクション コンフィギュレーションの変更によって、DAP レコードが削除された可能性があります。ASDM を使用して、DAP レコードを再作成します。

213007

エラー メッセージ %ASA-4-213007: L2TP: Failed to install Redirect URL: *redirect URL*
Redirect ACL: non_exist for assigned IP .

説明 リダイレクト URL をインストールし、ISE から ACL を受け取りましたが、ASA にリダイレクト ACL が存在しないため、L2TP 接続でエラーが発生しました。

- *redirect URL* : HTTP トラフィック リダイレクションの URL
- *assigned IP* : ユーザに割り当てられる IP アドレス

推奨アクション ASA にリダイレクト ACL を設定します。

214001

Error Message %ASA-2-214001: Terminating manager session from *IP_address* on interface *interface_name* . Reason: incoming encrypted data (*number* bytes) longer than *number* bytes

説明 ASA 管理ポート宛ての着信暗号化データ パケットは、指定された上限をパケット長が超えていることを示します。これは敵対イベントの場合があります。ASAは、ただちにこの管理接続を終了します。

推奨アクション管理接続が Cisco Secure Policy Manager によって開始されたことを確認します。

215001

エラーメッセージ %ASA-2-215001:Bad route_compress() call, sdb = number

説明内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

217001

エラーメッセージ %ASA-2-217001: No memory for string in string

説明メモリ不足が原因で動作が失敗しました。

推奨アクション十分なメモリが存在する場合は、エラー メッセージ、コンフィギュレーション、およびこのエラーの発端になったイベントの詳細を、Cisco TAC に送付してください。

216001

エラーメッセージ %ASA-n-216001: internal error in: function : message

説明正常動作中に発生してはならないさまざまな内部エラーが発生しました。重大度は、メッセージの原因によって異なります。

- **n** : メッセージの重大度
- **function** : 影響を受けたコンポーネント
- **message** : 問題の原因を説明するメッセージ

推奨アクション Bug Toolkit で特定のテキストメッセージを検索します。また、アウトプット インタープリタを使用して問題の解決を試みます。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

216002

エラーメッセージ ASA-3-216002: Unexpected event (major: major_id , minor: minor_id) received by task_string in function at line: line_num

説明タスクがイベント通知に登録したが、そのタスクが特定のイベントを処理できません。監視できるイベントには、キュー、ブーリアン、タイマーサービスに関連付けられているイベントが含まれます。登録されているイベントのいずれかが発生した場合、スケジューラはタスクを再起動してイベントを処理します。このメッセージは、予期しないイベントがタスクを再起動したが、タスクがそのイベントの処理方法を認識していない場合に生成されます。

イベントが未処理のままになっている場合、そのイベントが頻繁にタスクを再起動して処理されていることを確認しますが、これは正常状態では発生してはならないことです。このメッセージが表示される場合、必ずしもデバイスが使用できないという意味ではなく、問題が発生し、調査する必要があることを意味しています。

- *major_id* : イベント識別子
- *minor_id* : イベント識別子
- *task_string* : タスクが自分自身を認識するために通過させたカスタム文字列
- *function* : 予期しないイベントを受信した機能
- *line_num* : コード中の行番号

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

216003

エラーメッセージ %ASA-3-216003: Unrecognized timer *timer_ptr* , *timer_id* received by *task_string* in *function* at line: *line_num*

説明 予期しないタイマーイベントがタスクを再起動したが、タスクがそのイベントの処理方法を認識していません。タスクは、一連のタイマーサービスをスケジューラに登録できます。タイマーのいずれかが期限満了になった場合、スケジューラはタスクを再起動してアクションを実行します。このメッセージは、認識できないタイマーイベントによってタスクが再起動された場合に生成されます。

期限満了になったタイマーは、タスクが未処理のままになっている場合、途切れることなくタスクを再起動して処理されていることを確認しますが、これは望ましいことではありません。これは正常状態では発生してはならないことです。このメッセージが表示される場合、必ずしもデバイスが使用できないという意味ではなく、問題が発生し、調査する必要があることを意味しています。

- *timer_ptr* : タイマーへのポインタ
- *timer_id* : タイマー識別子
- *task_string* : タスクが自分自身を認識するために通過させたカスタム文字列
- *function* : 予期しないイベントを受信した機能
- *line_num* : コード中の行番号

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

216004

エラーメッセージ %ASA-4-216004:prevented: *error* in *function* at *file* (*line*) - *stack trace*

説明 内部ロジックエラーが発生しました。このエラーは、正常動作中に発生してはならないものです。

- *error* : 内部ロジック エラー。考えられるエラーは、次のとおりです。

- 例外

- ヌル ポインタの逆参照
- 範囲外の配列インデックス
- 無効なバッファ サイズ
- 入力からの書き込み
- 送信元と宛先の重複
- 無効な日付
- 配列インデックスからのアクセス オフセット
 - *function* : エラーを生成した呼び出し機能
 - *file(line)* : エラーを生成したファイルと行番号
 - *stack trace* : 完全なコール スタック トレースバック。呼び出し機能から開始します。たとえば、("0x001010a4 0x00304e58 0x00670060 0x00130b04") です。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

216005

エラーメッセージ %ASA-1-216005: ERROR: Duplex-mismatch on *interface_name* resulted in transmitter lockup. A soft reset of the switch was performed.

説明 ポート上のデュプレックスのミスマッチが原因で問題が発生し、ポートでパケットを転送できません。この状況が検出されたため、スイッチが自動回復するようにリセットされました。このメッセージは ASA 5505 にだけ適用されます。

- *interface_name* : ロックされたインターフェイス名

推奨アクション 指定されたポートとそれに接続されている ASA 5505 との間にデュプレックスのミスマッチが存在します。両方のデバイスを自動回復に設定するか、または両方のデバイスでデュプレックスのミスマッチが同じになるようにハードコードすることで、デュプレックスのミスマッチを修正します。

218001

エラーメッセージ %ASA-2-218001: Failed Identification Test in *slot#* [*fail #/res*].

説明 ASA の *slot#* のモジュールが、シスコ純正製品として識別できません。シスコの保証およびサポートプログラムは、シスコ純正製品だけに適用されます。シスコは、サポート問題の原因がシスコ製以外のメモリ、SSM モジュール、SSC モジュールなどのモジュールに関連していると判断した場合、現在の保証またはシスコ サポート プログラム (SmartNet など) の下でのサポートを拒否することがあります。

推奨アクション このメッセージが繰り返し表示される場合は、コンソールまたはシステム ログに表示されたとおりに、メッセージをコピーします。アウトプットインタープリタを使用してエラーの詳細を調べて解決してください。Bug Toolkitでの検索も行います。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

218002

エラーメッセージ %ASA-2-218002: Module (slot#) is a registered proto-type for Cisco Lab use only, and not certified for live network operation.

説明指摘された場所のハードウェアが、シスコのラボで製造されたプロトタイプモジュールです。

推奨アクションこのメッセージが繰り返し表示される場合は、コンソールまたはシステムログに表示されるメッセージをそのままコピーします。アウトプットインタープリタを使用してエラーの詳細を調べて解決してください。Bug Toolkitでの検索も行います。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

218003

エラーメッセージ %ASA-2-218003: Module Version in slot# is obsolete. The module in slot = slot# is obsolete and must be returned via RMA to Cisco Manufacturing. If it is a lab unit, it must be returned to Proto Services for upgrade.

説明古いハードウェアが検出されたか、**show module** コマンドがモジュールに対して実行されました。このメッセージは、最初に表示された後 1 分ごとに生成されます。

推奨アクションこのメッセージが繰り返し表示される場合は、コンソールまたはシステムログに表示されたとおりに、メッセージをコピーします。アウトプットインタープリタを使用してエラーの詳細を調べて解決してください。Bug Toolkitでの検索も行います。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

218004

エラーメッセージ %ASA-2-218004: Failed Identification Test in slot# [fail# /res]

説明指定された場所のハードウェアを特定する際に問題が発生しました。

推奨アクションこのメッセージが繰り返し表示される場合は、コンソールまたはシステムログに表示されたとおりに、メッセージをコピーします。アウトプットインタープリタを使用してエラーの詳細を調べて解決してください。Bug Toolkitでの検索も行います。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

218005

エラーメッセージ %ASA-2-218005: Inconsistency detected in the system information programmed in non-volatile memory

説明不揮発性メモリにプログラムされたシステム情報が一貫していません。この syslog は、IDPROM の内容が ACT2 EEPROM の内容と一致しないことを ASA が検出した場合にブートアップ中に生成されます。IDPROM と ACT2 EEPROM は製造時に全く同じ内容でプログラムされているため、この問題は製造時のエラーによるものか、または IDPROM の内容が改ざんされた場合に発生します。

推奨アクションメッセージが繰り返し表示される場合は、`show tech-support` コマンドの出力を収集し、Cisco TAC に連絡してください。

219002

エラーメッセージ %ASA-3-219002: I2C_API_name error, slot = slot_number , device = device_number , address = address , byte count = count . Reason: reason_string

説明 ハードウェアまたはソフトウェアの問題が原因で I2C シリアルバス API が失敗しました。

- *I2C_API_name* : 失敗した I2C API。次のいずれかです。
 - I2C_read_byte_w_wait()
 - I2C_read_word_w_wait()
 - I2C_read_block_w_wait()
 - I2C_write_byte_w_wait()
 - I2C_write_word_w_wait()
 - I2C_write_block_w_wait()
 - I2C_read_byte_w_suspend()
 - I2C_read_word_w_suspend()
 - I2C_read_block_w_suspend()
 - I2C_write_byte_w_suspend()
 - I2C_write_word_w_suspend()
 - I2C_write_block_w_suspend()
- *slot_number* : このメッセージを生成した I/O 動作が行われたスロットの番号 (16 進数)。スロット番号は、シャーシ内のスロットとして一意でないことがあります。シャーシによっては、2 つの異なるスロットが同じ I2C スロット番号を持つことがあります。また、値は必ずしもスロット数以下ではありません。値は、I2C ハードウェアがどのように配線されているかによって異なります。
- *device_number* : I/O 動作が行われたスロット上のデバイスの番号 (16 進数)。
- *address* : I/O 動作が行われたデバイスのアドレス (16 進数)。
- *byte_count* : I/O 動作のバイト数 (10 進数形式)。
- *error_string* : エラーの原因。次のいずれかです。
 - I2C_BUS_TRANSACTION_ERROR
 - I2C_CHKSUM_ERROR
 - I2C_TIMEOUT_ERROR
 - I2C_BUS_COLLISION_ERROR
 - I2C_HOST_BUSY_ERROR
 - I2C_UNPOPULATED_ERROR
 - I2C_SMBUS_UN SUPPORT
 - I2C_BYTE_COUNT_ERROR
 - I2C_DATA_PTR_ERROR

推奨アクション次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。このメッセージが継続的に表示されず、数分後に表示されなくなる場合は、I2C シリアルバスのビジー状態が原因である可能性があります。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。



第 3 章

Syslog メッセージ 302003 ~ 342008

この章は、次の項で構成されています。

- [メッセージ 302003 ~ 319004](#) (111 ページ)
- [メッセージ 320001 ~ 342008](#) (152 ページ)

メッセージ 302003 ~ 319004

この章では、302003 から 319004 までのメッセージについて説明します。

302003

エラーメッセージ %ASA-6-302003: Built H245 connection for foreign_address outside_address /outside_port local_address inside_address /inside_port

説明 H.245 接続が **outside_address** から **inside_address** に向けて開始されました。ASA は、Intel Internet Phone の使用を検出しました。外部ポート (**outside_port**) は、外部から ASA の接続にしか表示されません。ローカルポート値 (**inside_port**) は、内部インターフェイスで開始された接続にしか表示されません。

推奨アクション必要なし。

302004

エラーメッセージ %ASA-6-302004: Pre-allocate H323 UDP backconnection for foreign_address outside_address /outside_port to local_address inside_address /inside_port

説明 H.323 UDP バック接続がローカルアドレス (**inside_address**) から外部アドレス (**outside_address**) に事前割り当てされました。ASA は、Intel Internet Phone の使用を検出しました。外部ポート (**outside_port**) は、ASA 外部からの接続にしか表示されません。ローカルポート値 (**inside_port**) は、内部インターフェイスで開始された接続にしか表示されません。

推奨アクション必要なし。

302010

エラーメッセージ %ASA-6-302010: *connections in use, connections most used*

説明 使用中の接続数と最も使用されている接続数に関する情報を提供します。

- **connections** : 接続数

推奨アクション 必要なし。

302012

エラーメッセージ %ASA-6-302012: Pre-allocate H225 Call Signalling Connection for faddr *IP_address /port* to laddr *IP_address*

説明 H.225 二次チャネルは事前割り当て済みです。

推奨アクション 必要なし。

302013

エラーメッセージ %ASA-6-302013: Built {inbound|outbound} TCP *connection_id* for interface *:real-address /real-port (mapped-address/mapped-port) [(idfw_user)]* to interface *:real-address /real-port (mapped-address/mapped-port) [(idfw_user)] [(user)]*

説明 2つのホスト間に TCP 接続スロットが作成されました。

- **connection_id** : 一意の識別子
- **interface、real-address、real-port** : 実際のソケット
- **mapped-address、mapped-port** : マッピングされたソケット
- **user** : ユーザの AAA の名前
- **idfw_user** : アイデンティティ ファイアウォールのユーザ名

inbound が表示されている場合、元の制御接続は外部から開始されています。たとえば、FTP の場合、元の制御チャネルが着信であれば、すべてのデータ転送チャネルは着信です。outbound が表示されている場合、元の制御接続は内部から開始されています。

推奨アクション 必要なし。

302014

エラーメッセージ %ASA-6-302014: Teardown TCP connection id for interface *:real-address /real-port [(idfw_user)]* to interface *:real-address /real-port [(idfw_user)]* duration *hh:mm:ss* bytes bytes [reason [from teardown-initiator]] [(user)]

説明 2つのホスト間の TCP 接続が削除されました。メッセージの値は次のとおりです。

- **id** : 一意の識別子
- **interface、real-address、real-port** : 実際のソケット

- **duration** : 接続のライフタイム
- **bytes** : 接続中のデータ転送量
- **User** : ユーザの AAA の名前
- **idfw_user** : アイデンティティ ファイアウォールのユーザ名
- **reason** : 接続終了の原因となったアクション **reason** 変数には、次の表に示されている TCP 終了の原因の 1 つが設定されています。
- **teardown-initiator** : 切断を開始した側のインターフェイス名。

表 39: TCP 終了の原因

理由	説明
Conn-timeout	非アクティビティタイマーの期限切れのため、フローが終了したときに接続が終了しました。
Deny Terminate	フローは、アプリケーションインスペクションによって終了されました。
Failover primary closed	アクティブ装置から受信したメッセージが原因で、フェールオーバー ペアのスタンバイ装置が接続を削除しました。
FIN Timeout	最終 ACK を 10 分間待機した後、またはハーフクローズ タイムアウト後の強制終了です。
Flow closed by inspection	フローは、検査機能によって終了されました。
Flow terminated by IPS	フローは、IPS によって終了されました。
Flow reset by IPS	フローは、IPS によってリセットされました。
Flow terminated by TCP Intercept	フローは、TCP 代行受信によって終了されました。
Flow timed out	フローがタイムアウトしました。
Flow timed out with reset	フローがタイムアウトしましたが、リセットされました。
Flow is a loopback	フローはループバックです。
Free the flow created as result of packet injection	Packet Tracer 機能によって ASA を介してシミュレート パケットが送信されたため、接続が確立されました。
Invalid SYN	SYN パケットが無効でした。
IPS fail-close	フローは、IPS カードのダウンのため終了されました。

理由	説明
No interfaces associated with zone	「no nameif」または「no zone-member」がインターフェイスメンバーのいないゾーンを離れた後、フローが切断されました。
No valid adjacency	ASAが隣接情報を取得しようとしたのですが、ネクストホップのMACアドレスを取得できなかった場合、このカウンタが増分します。パケットはドロップされます。
Pinhole Timeout	ASA がセカンダリ フローを開始しましたが、タイムアウト間隔内にこのフローにパケットが渡されなかったためにフローが削除されたことを報告するため、このカウンタが増分します。セカンダリ フローの例としては、FTP コントロール チャネル上でネゴシエーションの成功後に作成される FTP データ チャネルがあります。
Route change	ASA が低コスト（より良いメトリック）ルートを追加した場合、着信パケットが新しいルートに一致すると、ユーザ設定のタイムアウト値（floating-conn）後に既存の接続が切断されます。後続のパケットは、良好なメトリックを持つインターフェイスから接続を再構築します。コストが小さいルートの追加がアクティブフローに影響を与えることを防ぐため、floating-conn 設定タイムアウト値を 0:0:0 に設定できます。
SYN Control	バック チャネル開始が誤った側から発生しました。
SYN Timeout	3 ウェイ ハンドシェイクの完了を 30 秒間待機した後の強制終了です。
TCP bad retransmission	不良 TCP 再送が原因で接続は終了しました。
TCP FINs	正常なクローズダウンシーケンスが発生しました。理由の後に IP アドレスが続きます。
TCP Invalid SYN	無効な TCP SYN パケットです。
TCP Reset - APPLIANCE	フローは、ASA によって TCP リセットが生成された場合に終了します。
TCP Reset - I	内部からリセットされました。
TCP Reset - O	外部からリセットされました。
TCP segment partial overlap	部分的に重複するセグメントが検出されました。
TCP unexpected window size variation	TCP ウィンドウサイズに変動があるため接続は終了しました。
Tunnel has been torn down	トンネルがダウンしているため、フローは終了しました。

理由	説明
Unauth Deny	許可は、URL フィルタによって拒否されました。
Unknown	不明なエラーが発生しました。
Xlate Clear	コマンドラインが削除されました。

推奨アクション必要なし。

302015

エラーメッセージ %ASA-6-302015: Built {inbound|outbound} UDP connection number for interface_name :real_address /real_port (mapped_address /mapped_port) [(idfw_user)] to interface_name :real_address /real_port (mapped_address /mapped_port) [(idfw_user)] [(user)]

説明 2つのホスト間に UDP 接続スロットが作成されました。メッセージの値は次のとおりです。

- **number** : 一意の識別子
- **interface、real_address、real_port** : 実際のソケット
- **mapped_address、mapped_port** : マッピングされたソケット
- **user** : ユーザの AAA の名前
- **idfw_user** : アイデンティティ ファイアウォールのユーザ名

inbound が表示されている場合、元の制御接続は外部から開始されています。たとえば、UDP の場合、元の制御チャンネルが着信であれば、すべてのデータ転送チャンネルは着信です。outbound が表示されている場合、元の制御接続は内部から開始されています。

推奨アクション必要なし。

302016

エラーメッセージ %ASA-6-302016: Teardown UDP connection number for interface :real-address /real-port [(idfw_user)] to interface :real-address /real-port [(idfw_user)] duration hh :mm :ss bytes bytes [(user)]

説明 2つのホスト間の UDP 接続スロットが削除されました。メッセージの値は次のとおりです。

- **number** : 一意の識別子
- **interface、real_address、real_port** : 実際のソケット
- **time** : 接続のライフタイム
- **bytes** : 接続中のデータ転送量
- **id** : 一意の識別子
- **interface、real-address、real-port** : 実際のソケット
- **duration** : 接続のライフタイム

- **bytes** : 接続中のデータ転送量
- **user** : ユーザの AAA の名前
- **idfw_user** : アイデンティティ ファイアウォールのユーザ名

推奨アクション必要なし。

302017

エラーメッセージ %ASA-6-302017: Built {inbound|outbound} GRE connection id from interface :real_address (translated_address) [(idfw_user)] to interface :real_address /real_cid (translated_address /translated_cid) [(idfw_user)] [(user)]

説明 2つのホスト間に GRE 接続スロットが作成されました。**id** は、一意の識別子です。

interface、**real_address**、**real_cid** タプルは、2つのシンプレックス PPTP GRE ストリームのうちの1つを示します。カッコ付きの **translated_address**、**translated_cid** タプルは、ネットワークアドレス変換 (NAT) で変換された値を示します。**inbound** が表示されている場合、接続は着信だけに使用できます。**outbound** が表示されている場合、接続は発信だけに使用できます。メッセージの値は次のとおりです。

- **id** : 接続を識別するための一意の番号
- **inbound** : 制御接続は着信 PPTP GRE フロー用
- **outbound** : 制御接続は発信 PPTP GRE フロー用
- **interface_name** : インターフェイス名
- **real_address** : 実際のホストの IP アドレス
- **real_cid** : 接続の変換前のコール ID
- **translated_address** : 変換後の IP アドレス
- **translated_cid** : 変換後のコール
- **user** : AAA ユーザ名
- **idfw_user** : アイデンティティ ファイアウォールのユーザ名

推奨アクション必要なし。

302018

エラーメッセージ %ASA-6-302018: Teardown GRE connection id from interface :real_address (translated_address) [(idfw_user)] to interface :real_address /real_cid (translated_address /translated_cid) [(idfw_user)] duration hh:mm:ss bytes bytes [(user)]

説明 2つのホスト間の GRE 接続スロットが削除されました。**interface**、**real_address**、**real_port** タプルは、実際のソケットを示します。**Duration** は、接続のライフタイムを示します。メッセージの値は次のとおりです。

- **id** : 接続を識別するための一意の番号
- **interface** : インターフェイス名
- **real_address** : 実際のホストの IP アドレス
- **real_port** : 実際のホストのポート番号

- **hh:mm:ss** : 時:分:秒の形式の時間
- **bytes** : GRE セッションで転送された PPP バイトの数
- **reason** : 接続が終了された原因
- **user** : AAA ユーザ名
- **idfw_user** : アイデンティティ ファイアウォールのユーザ名

推奨アクション必要なし。

302019

エラーメッセージ %ASA-3-302019: H.323 library_name ASN Library failed to initialize, error code number

説明 指摘された ASN ライブラリ (ASA が H.323 メッセージのデコードに使用するライブラリ) の初期化に失敗しました。ASA は到着する H.323 パケットのデコードも検査もできません。ASA は、何も修正を加えずに H.323 パケットが通過できるようにします。次の H.323 メッセージが到着すると、ASA はライブラリを再度初期化しようとします。

推奨アクション このメッセージが特定のライブラリに対して始終生成される場合は、Cisco TAC にお問い合わせのうえ、すべてのログメッセージ (タイムスタンプ付きが望ましい) を送付してください。

302020

エラーメッセージ %ASA-6-302020: Built {in | out} bound ICMP connection for faddr {faddr | icmp_seq_num } [(idfw_user)] gaddr {gaddr | icmp_type } laddr laddr [(idfw_user)] type {type } code {code }

説明 inspect icmp コマンドを使用してステートフル ICMP をイネーブルにしたときに、ICMP セッションがファーストパスで確立されました。メッセージの値は次のとおりです。

- **faddr** : 外部ホストの IP アドレスを指定します
- **gaddr** : グローバルホストの IP アドレスを指定します
- **laddr** : ローカルホストの IP アドレスを指定します
- **idfw_user** : アイデンティティ ファイアウォールのユーザ名
- **user** : 接続が開始されたホストに関連付けられているユーザ名
- **type** : ICMP タイプを指定します。
- **code** : ICMP コードを指定します。

推奨アクション必要なし。

302021

エラーメッセージ %ASA-6-302021: Teardown ICMP connection for faddr {faddr | icmp_seq_num } [(idfw_user)] gaddr {gaddr | icmp_type } laddr laddr [(idfw_user)] type {type } code {code }

説明 inspect icmp コマンドを使用してステートフル ICMP をイネーブルにすると、ICMP セッションがファーストパスで削除されます。メッセージの値は次のとおりです。

- *faddr* : 外部ホストの IP アドレスを指定します
- *gaddr* : グローバル ホストの IP アドレスを指定します
- *laddr* : ローカル ホストの IP アドレスを指定します
- *idfw_user* : アイデンティティ ファイアウォールのユーザ名
- *user* : 接続が開始されたホストに関連付けられているユーザ名
- *type* : ICMP タイプを指定します。
- *code* : ICMP コードを指定します。

推奨アクション必要なし。

302022

エラーメッセージ %ASA-6-302022: Built role stub TCP connection for interface :real-address /real-port (mapped-address /mapped-port) to interface :real-address /real-port (mapped-address /mapped-port)

説明 TCP ディレクタ/バックアップ/フォワーダ フローが作成されました。

推奨アクション必要なし。

302023

エラーメッセージ %ASA-6-302023: Teardown stub TCP connection for interface :real-address /real-port to interface :real-address /real-port duration hh:mm:ss forwarded bytes bytes reason

説明 TCP ディレクタ/バックアップ/フォワーダ フローが切断されました。

推奨アクション必要なし。

302024

エラーメッセージ %ASA-6-302024: Built role stub UDP connection for interface :real-address /real-port (mapped-address /mapped-port) to interface :real-address /real-port (mapped-address /mapped-port)

説明 UDP ディレクタ/バックアップ/フォワーダ フローが作成されました。

推奨アクション必要なし。

302025

エラーメッセージ %ASA-6-302025: Teardown stub UDP connection for interface :real-address /real-port to interface :real-address /real-port duration hh:mm:ss forwarded bytes bytes reason

説明 UDP ディレクタ/バックアップ/フォワーダ フローが切断されました。

推奨アクション必要なし。

302026

エラーメッセージ %ASA-6-302026: Built role stub ICMP connection for *interface :real-address /real-port (mapped-address)* to *interface :real-address /real-port (mapped-address)*

説明 ICMP ディレクタ/バックアップ/フォワーダ フローが作成されました。

推奨アクション必要なし。

302027

エラーメッセージ %ASA-6-302027: Teardown stub ICMP connection for *interface :real-address /real-port* to *interface :real-address /real-port* duration *hh:mm:ss* forwarded bytes *bytes* reason

説明 ICMP ディレクタ/バックアップ/フォワーダ フローが切断されました。

推奨アクション必要なし。

302033

エラーメッセージ %ASA-6-302033: Pre-allocated H323 GUP Connection for *faddr interface :foreign address /foreign-port* to *laddr interface :local-address /local-port*

説明 GUP 接続は外部アドレスからローカルアドレスに開始されました。外部ポートは、セキュリティ デバイスの外部からの接続にしか表示されません。ローカルポート値 (内部ポート) は、内部インターフェイスで開始された接続にしか表示されません。

- **interface** : インターフェイス名
- **foreign-address** : 外部ホストの IP アドレス
- **foreign-port** : 外部ホストのポート番号
- **local-address** : ローカル ホストの IP アドレス
- **local-port** : ローカル ホストのポート番号

推奨アクション必要なし。

302034

エラーメッセージ %ASA-4-302034: Unable to pre-allocate H323 GUP Connection for *faddr interface :foreign address /foreign-port* to *laddr interface :local-address /local-port*

説明 モジュールが、接続の開始中に RAM システム メモリの割り当てに失敗したか、またはアドレス変換スロットを利用できません。

- **interface** : インターフェイス名
- **foreign-address** : 外部ホストの IP アドレス
- **foreign-port** : 外部ホストのポート番号

- *local-address* : ローカルホストの IP アドレス
- *local-port* : ローカルホストのポート番号

推奨アクション このメッセージが定期的に表示される場合は、無視できます。頻繁に繰り返される場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。グローバルプールのサイズを確認して、内部のネットワーククライアント数と比較できます。または、変換と接続のタイムアウト間隔を短くします。このメッセージは、メモリ不足が原因で表示される可能性もあります。その場合は、メモリ使用量を減らすか、または増設メモリを購入してみます。

302035

エラーメッセージ %ASA-6-302035: Built {inbound|outbound} SCTP connection *conn_id* for *outside_interface* :*outside_ip* /*outside_port* (*mapped_outside_ip* /*mapped_outside_port*) [(*outside_idfw_user*], [*outside_sg_info*])] to *inside_interface* :*inside_ip* /*inside_port* (*mapped_inside_ip* /*mapped_inside_port*) [(*inside_idfw_user*], [*inside_sg_info*])] [(*user*)]

説明 SCTP 状態バイパスが設定されていないときの SCTP フローの作成が記録されます。

- *conn_id* : 固有の接続 ID
- *outside_interface* : セキュリティ レベルが低いインターフェイス
- *outside_ip* : ASA でセキュリティ レベルが低い側にあるホストの IP アドレス
- *outside_port* : ASA でセキュリティ レベルが低い側にあるホストのポート番号
- *mapped_outside_ip* : ASA でセキュリティ レベルが低い側にあるホストのマッピングされている IP アドレス
- *mapped_outside_port* : ASA でセキュリティ レベルが低い側にあるホストのマッピングされているポート番号
- *outside_idfw_user* : ASA でセキュリティ レベルが低い側にあるホストに関連付けられている IDFW ユーザ名
- *outside_sg_info* : ASA でセキュリティ レベルが低い側にあるホストに関連付けられている SGT と SG 名
- *inside_interface* : セキュリティ レベルが高いインターフェイス
- *inside_ip* : ASA でセキュリティ レベルが高い側にあるホストの IP アドレス
- *inside_port* : ASA でセキュリティ レベルが高い側にあるホストのポート番号
- *mapped_inside_ip* : ASA でセキュリティ レベルが高い側にあるホストのマッピングされている IP アドレス
- *mapped_inside_port* : ASA の高いセキュリティ レベル側のホストのマッピングされているポート番号
- *inside_idfw_user* : ASA でセキュリティ レベルが高い側にあるホストに関連付けられている IDFW ユーザ名
- *inside_sg_info* : ASA でセキュリティ レベルが高い側にあるホストに関連付けられている SGT と SG 名
- *user* : 接続が開始されたホストに関連付けられているユーザ名。

推奨アクション 不要。

302036

951 complete topic

エラーメッセージ %ASA-6-302036: Teardown Sctp connection *conn_id* for *outside_interface* :*outside_ip* /*outside_port* [[*outside_idfw_user*],*outside_sg_info*]] to *inside_interface* :*inside_ip* /*inside_port* [[*inside_idfw_user*],*inside_sg_info*]] duration *time* bytes *bytes* reason [(*user*)]

説明 Sctp 状態バイパスが設定されていない場合の Sctp フローの削除の記録です。

- *conn_id* : 固有の接続 ID
- *outside_interface* : セキュリティ レベルが低いインターフェイス
- *outside_ip* : ASA でセキュリティ レベルが低い側にあるホストの IP アドレス
- *outside_port* : ASA でセキュリティ レベルが低い側にあるホストのポート番号
- *outside_idfw_user* : ASA でセキュリティ レベルが低い側にあるホストに関連付けられている IDFW ユーザ名
- *outside_sg_info* : ASA でセキュリティ レベルが低い側にあるホストに関連付けられている SGT と SG 名
- *inside_interface* : セキュリティ レベルが高いインターフェイス
- *inside_ip* : ASA でセキュリティ レベルが高い側にあるホストの IP アドレス
- *inside_port* : ASA でセキュリティ レベルが高い側にあるホストのポート番号
- *inside_idfw_user* : ASA でセキュリティ レベルが高い側にあるホストに関連付けられている IDFW ユーザ名
- *inside_sg_info* : ASA でセキュリティ レベルが高い側にあるホストに関連付けられている SGT と SG 名
- *user* : 接続が開始されたホストに関連付けられているユーザ名。
- *time* : hh:mm:ss で示すフローの存続時間
- *bytes* : フローで渡されたバイトの数
- *reason* : 接続が切断された理由

推奨アクション 不要。

302302

エラーメッセージ %ASA-3-302302: ACL = deny; no sa created

説明 IPSec プロキシのミスマッチが発生しました。ネゴシエートした SA のプロキシホストは、deny access-list コマンド ポリシーに対応します。

推奨アクション コンフィギュレーションの access-list コマンド文を確認します。ピアの管理者にお問い合わせください。

302303

エラーメッセージ %ASA-6-302303: Built TCP state-bypass connection *conn_id* from *initiator_interface* :*real_ip* /*real_port* (*mapped_ip* /*mapped_port*) to *responder_interface* :*real_ip* /*real_port* (*mapped_ip* /*mapped_port*)

説明新しい TCP 接続が作成されました。この接続は、TCP 状態バイパス接続です。このタイプの接続では、すべての TCP 状態チェックと追加のセキュリティ チェックおよび検査がバイパスされます。

推奨アクション標準的なすべての TCP 状態チェックと他のすべてのセキュリティ チェックおよび検査によって TCP トラフィックを保護する必要がある場合は、**no set connection advanced-options tcp-state-bypass** コマンドを使用して、TCP トラフィックに対してこの機能をディセーブルにできます。

302304

エラーメッセージ %ASA-6-302304: Teardown TCP state-bypass connection *conn_id* from *initiator_interface* :*ip*/*port* to *responder_interface* :*ip*/*port* *duration* , *bytes* , *teardown reason* .

説明新しい TCP 接続が切断されました。この接続は、TCP 状態バイパス接続です。このタイプの接続では、すべての TCP 状態チェックと追加のセキュリティ チェックおよび検査がバイパスされます。

- *duration* : TCP 接続の期間
- *bytes* : TCP 接続で転送された合計バイト数
- *teardown reason* : TCP 接続の切断原因

推奨アクション標準的なすべての TCP 状態チェックと他のすべてのセキュリティ チェックおよび検査によって TCP トラフィックを保護する必要がある場合は、**no set connection advanced-options tcp-state-bypass** コマンドを使用して、TCP トラフィックに対してこの機能をディセーブルにできます。

302305

エラーメッセージ %ASA-6-302305: Built SCTP state-bypass connection *conn_id* for *outside_interface* :*outside_ip* /*outside_port* (*mapped_outside_ip* /*mapped_outside_port*) [[*outside_idfw_user*], [*outside_sg_info*]] to *inside_interface* :*inside_ip* /*inside_port* (*mapped_inside_ip* /*mapped_inside_port*) [[*inside_idfw_user*], [*inside_sg_info*]]

説明 SCTP 状態バイパスが設定されている場合の SCTP フローの作成の記録です。

- *conn_id* : 固有の接続 ID
- *outside_interface* : セキュリティ レベルが低いインターフェイス
- *outside_ip* : ASA でセキュリティ レベルが低い側にあるホストの IP アドレス
- *outside_port* : ASA でセキュリティ レベルが低い側にあるホストのポート番号
- *mapped_outside_ip* : ASA でセキュリティ レベルが低い側にあるホストのマッピングされている IP アドレス

- *mapped_outside_port* : ASA でセキュリティ レベルが低い側にあるホストのマッピングされているポート番号
- *outside_idfw_user* : ASA でセキュリティ レベルが低い側にあるホストに関連付けられている IDFW ユーザ名
- *outside_sg_info* : ASA でセキュリティ レベルが低い側にあるホストに関連付けられている SGT と SG 名
- *inside_interface* : セキュリティ レベルが高いインターフェイス
- *inside_ip* : ASA でセキュリティ レベルが高い側にあるホストの IP アドレス
- *inside_port* : ASA でセキュリティ レベルが高い側にあるホストのポート番号
- *mapped_inside_ip* : ASA でセキュリティ レベルが高い側にあるホストのマッピングされている IP アドレス
- *mapped_inside_port* : ASA の高いセキュリティ レベル側のホストのマッピングされているポート番号
- *inside_idfw_user* : ASA でセキュリティ レベルが高い側にあるホストに関連付けられている IDFW ユーザ名
- *inside_sg_info* : ASA でセキュリティ レベルが高い側にあるホストに関連付けられている SGT と SG 名

推奨アクション 不要。

302306

エラーメッセージ %ASA-6-302306: Teardown SCTP state-bypass connection *conn_id* for *outside_interface* :*outside_ip* /*outside_port* [[*outside_idfw_user*],*outside_sg_info*]] to *inside_interface* :*inside_ip* /*inside_port* [[*inside_idfw_user*],*inside_sg_info*]] duration time bytes bytes reason

説明 SCTP 状態バイパスが設定されている場合の SCTP フローの削除の記録です。

- *conn_id* : 固有の接続 ID
- *outside_interface* : セキュリティ レベルが低いインターフェイス
- *outside_ip* : ASA でセキュリティ レベルが低い側にあるホストの IP アドレス
- *outside_port* : ASA でセキュリティ レベルが低い側にあるホストのポート番号
- *outside_idfw_user* : ASA でセキュリティ レベルが低い側にあるホストに関連付けられている IDFW ユーザ名
- *outside_sg_info* : ASA でセキュリティ レベルが低い側にあるホストに関連付けられている SGT と SG 名
- *inside_interface* : セキュリティ レベルが高いインターフェイス
- *inside_ip* : ASA でセキュリティ レベルが高い側にあるホストの IP アドレス
- *inside_port* : ASA でセキュリティ レベルが高い側にあるホストのポート番号
- *inside_outside_ip* : ASA でセキュリティ レベルが高い側にあるホストのマッピングされている IP アドレス
- *inside_idfw_user* : ASA でセキュリティ レベルが高い側にあるホストに関連付けられている IDFW ユーザ名

- *inside_sg_info* : ASA でセキュリティ レベルが高い側にあるホストに関連付けられている SGT と SG 名
- *time* : hh:mm:ss で示すフローの存続時間
- *bytes* : フローで渡されたバイトの数
- *reason* : 接続が切断された理由

推奨アクション 不要。

302311

エラーメッセージ %ASA-4-302311: Failed to create a new *protocol* connection from *ingress interface:source IP/source port* to *egress interface:destination IP/destination port* due to application cache memory allocation failure. The app-cache memory threshold level is *threshold%* and threshold check is *enabled/disabled*.

説明アプリケーション キャッシュ メモリ割り当てに失敗したために、新しい接続を作成できませんでした。この障害は、システムのメモリ不足またはシステムがアプリケーションキャッシュ メモリしきい値を超えたことが原因である可能性があります。

- *protocol* : 接続を作成するために使用されるプロトコルの名前
- *ingress interface* : インターフェイス名
- *source IP* : 送信元 IP アドレス
- *source port* : 送信元ポート番号
- *egress interface* : インターフェイス名
- *destination IP* : 宛先アドレス
- *destination port* : 宛先ポート番号
- *threshold%* : メモリしきい値のパーセンテージ値
- *enabled/disabled* : アプリケーション キャッシュ メモリしきい値機能の有効化/無効化

推奨アクションデバイスでメモリを大量に消費する機能を無効にするか、*through-the-box* 接続の数を減らします。

303002

エラーメッセージ %ASA-6-303002: FTP connection from *src_ifc :src_ip /src_port* to *dst_ifc :dst_ip /dst_port* , user *username* action *file filename*

説明クライアントは、FTPサーバとの間でファイルをアップロードまたはダウンロードしました。

- *src_ifc* : クライアントが存在するインターフェイス。
- *src_ip* : クライアントの IP アドレス。
- *src_port* : クライアントポート。
- *dst_ifc* : サーバが存在するインターフェイス。

- **dst_ip** : FTP サーバの IP アドレス。
- **dst_port** : サーバ ポート。
- **username** : FTP ユーザ名。
- **action** : 保存または取得されたアクション。
- **filename** : 保存または取得したファイル。

推奨アクション必要なし。

303004

エラーメッセージ %ASA-5-303004: FTP *cmd_string* command unsupported - failed strict inspection, terminating connection from *source_interface* :*source_address* /*source_port* to *dest_interface* :*dest_address*/*dest_interface*

説明 FTP トラフィックの厳密な FTP 検査が使用された、または FTP 要求メッセージに、デバイスに認識されないコマンドが含まれています。

推奨アクション必要なし。

303005

エラーメッセージ %ASA-5-303005: Strict FTP inspection matched *match_string* in policy-map *policy-name* , *action_string* from *src_ifc* :*sip* /*sport* to *dest_ifc* :*dip* /*dport*

説明 FTP 検査で、設定済みの値（ファイル名、ファイルタイプ、要求コマンド、サーバ、ユーザ名）のいずれかと一致した場合、このメッセージの *action_string* で指定されたアクションが実行されます。

- **match_string** : ポリシー マップ内の **match** 節
- **policy-name** : 一致したポリシー マップ
- **action_string** : 実行するアクション（たとえば、Reset Connection）
- **src_ifc** : 送信元インターフェイス名
- **sip** : 送信元 IP アドレス
- **sport** : 送信元ポート
- **dest_ifc** : 宛先インターフェイス名
- **dip** : 宛先 IP アドレス
- **dport** : 宛先ポート

推奨アクション必要なし。

304001

エラーメッセージ %ASA-5-304001: *user@source_address* [(*idfw_user*)] Accessed URL *dest_address* : *url* .

説明 指定したホストが指定された URL にアクセスしようとした。カスタムの HTTP ポリシー マップを使った HTTP 検査を有効にする場合は、以下の可能性があります。GET リクエストのパケットにホスト名パラメータが含まれていない場合、URI を出力する代わり

に、%ASA-5-304001: client IP Accessed URL server ip:Hostname not present URI: URI というメッセージが出力されます。URIが大きくて1つのSyslogで出力できない場合は、分割して部分的に出力できます。たとえば、URLを複数のチャンクに分割して記録する場合、%ASA-5-304001: client IP Accessed URL server ip: http(/ftp)://hostname/URI_CHUNK1 partial%ASA-5-304001: client IP Accessed URL server ip: partial URI_CHUNK1 partial.....%ASA-5-304001: client IP Accessed URL server ip: partial URI_CHUNKn というメッセージが出力されます。URIの制限は1024バイトです。現在のパケットで最初または最後に部分的なURIが含まれている場合は、上記で説明したとおりのロジックを使用します。

推奨アクション 不要。

304002

エラーメッセージ %ASA-5-304002: Access denied URL chars SRC IP_address [(idfw_user)]
DEST IP_address : chars

説明 送信元アドレスから指定されたURLまたはFTPサイトへのアクセスが拒否されました。

推奨アクション 不要。

304003

エラーメッセージ %ASA-3-304003: URL Server IP_address timed out URL url

説明 URL サーバがタイムアウトになっています。

推奨アクション 不要。

304004

エラーメッセージ %ASA-6-304004: URL Server IP_address request failed URL url

説明 Websense サーバ要求が失敗しました。

推奨アクション 不要。

304005

エラーメッセージ %ASA-7-304005: URL Server IP_address request pending URL url

説明 Websense サーバ要求が保留中です。

推奨アクション 不要。

304006

エラーメッセージ %ASA-3-304006: URL Server IP_address not responding

説明 Websense サーバはアクセスに使用できません。ASA は、Websense サーバがインストールされている唯一のサーバである場合は同サーバに、または複数のサーバがある場合は別のサーバにアクセスしようとします。

推奨アクション 不要。

304007

エラー メッセージ %ASA-2-304007: URL Server *IP_address* not responding, ENTERING ALLOW mode.

説明 filter コマンドの allow オプションを使用したところ、Websense サーバが応答していません。ASA は、サーバが使用できない間すべての Web 要求がフィルタリングせずに継続できるようにします。

推奨アクション 不要。

304008

エラー メッセージ %ASA-2-304008: LEAVING ALLOW mode, URL Server is up.

説明 filter コマンドの allow オプションを使用したところ、ASA は以前は応答しなかった Websense サーバから応答メッセージを受け取りました。この応答メッセージにより、ASA は allow モードを終了します。これで URL フィルタリング機能が再びイネーブルになります。

推奨アクション 不要。

304009

エラー メッセージ %ASA-7-304009: Ran out of buffer blocks specified by url-block command

説明 URL 保留バッファブロックが領域を使い切りました。

推奨アクション `url-block block block_size` コマンドを入力して、バッファブロックサイズを変更します。

305005

エラー メッセージ %ASA-3-305005: No translation group found for protocol src interface_name: source_address/source_port [(idfw_user)] dst interface_name: dest_address /dest_port [(idfw_user)]

説明 パケットがどの発信 nat コマンド規則とも一致しません。指摘された送信元システムおよび宛先システムに NAT が設定されていない場合、メッセージは頻繁に生成されます。

推奨アクション このメッセージはコンフィギュレーションエラーを示します。送信元ホストにダイナミック NAT が望ましい場合は、`nat` コマンドが送信元 IP アドレスと一致することを確認します。送信元ホストにスタティック NAT が望ましい場合は、`static` コマンドのローカル IP アドレスが一致することを確認します。送信元ホストに NAT が望ましくない場合は、NAT 0 ACL にバインドされている ACL を確認します。

305006

エラーメッセージ %ASA-3-305006: (outbound static|identity|portmap|regular) translation creation failed for protocol src interface_name:source_address/source_port [(idfw_user)] dst interface_name:dest_address/dest_port [(idfw_user)]

説明 プロトコル (UDP、TCP、または ICMP) が ASA 経由で変換を作成できませんでした。ASA は、ネットワーク アドレスまたはブロードキャスト アドレス宛てのパケットの通過を許可していません。ASA は、static コマンドで明示的に識別されるアドレスに対してこのチェックを行います。着信トラフィックの場合、ASA はネットワーク アドレスまたはブロードキャスト アドレスと識別された IP アドレスの変換を拒否します。

ASA は、すべての ICMP メッセージタイプに PAT を適用するのではなく、ICMP エコーとエコー応答パケット (タイプ 8 と 0) に限り PAT を適用します。特に、ICMP エコーまたはエコー応答パケットだけが、PAT 変換を作成します。そのため、他の ICMP メッセージタイプが廃棄されるとき、このメッセージが生成されます。

ASA は、設定済み static コマンドのグローバル IP アドレスとマスクを使用して、標準 IP アドレスを、ネットワーク IP アドレスまたはブロードキャスト IP アドレスと区別します。グローバル IP アドレスが、一致するネットワーク マスクを持つ有効なネットワーク アドレスである場合、ASA は着信パケットのネットワーク IP アドレスまたはブロードキャスト IP アドレスに対して変換を作成しません。

次に例を示します。

```
static (inside,outside) 10.2.2.128 10.1.1.128 netmask 255.255.255.128
```

ASA は、ネットワーク アドレスとしてグローバルアドレス 10.2.2.128 に応答し、ブロードキャスト アドレスとして 10.2.2.255 に応答します。既存の変換がない場合、ASA は、10.2.2.128 または 10.2.2.255 宛ての着信パケットを拒否して、このメッセージに記録します。

疑わしい IP アドレスがホスト IP アドレスである場合、サブネット static コマンドの直前にホストマスクを持つ別の static コマンドを設定します (static コマンドに対する最初の一致規則)。その後の static コマンドでは、ASA がホストアドレスとして 10.2.2.128 に応答します。

```
static (inside,outside) 10.2.2.128 10.2.2.128 netmask 255.255.255.255 static
(inside,outside) 10.2.2.128 10.2.2.128 netmask 255.255.255.128
```

変換は、疑わしい IP アドレスを持つ内部ホストから開始されるトラフィックによって作成される可能性があります。ASA はネットワーク IP アドレスまたはブロードキャスト IP アドレスを重複したサブネット スタティック コンフィギュレーションを持つホスト IP と見なすので、両方の static コマンドのネットワーク アドレス変換は同じである必要があります。

推奨アクション 必要なし。

305007

エラーメッセージ %ASA-6-305007: addrpool_free(): Orphan IP IP_address on interface interface_number

説明 ASA が、自分のグローバルプールで見つけれないアドレスを変換しようとした。ASA は、アドレスが削除されているとして、要求を廃棄します。

推奨アクション 不要。

305008

エラーメッセージ %ASA-3-305008: Free unallocated global IP address.

説明 ASA カーネルは、割り当てられていないグローバル IP アドレスを解放してアドレスプールに戻そうとしたときに、不整合状態を検出しました。この異常状態は、ASA がステータスフェールオーバーセットアップを実行中で、一部の内部状態がアクティブ装置とスタンバイ装置との間で瞬間的に同期していない場合に発生する可能性があります。この状態は破局的なものではなく、同期は自動的に回復します。

推奨アクション 問題が解決しない場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

305009

エラーメッセージ %ASA-6-305009: Built {dynamic|static} translation from *interface_name* [(*acl-name*):*real_address* [(*idfw_user*)] to *interface_name* :*mapped_address*

説明 アドレス変換スロットが作成されました。スロットは、送信元アドレスをローカル側からグローバル側に変換します。また、逆方向では、宛先アドレスをグローバル側からローカル側に変換します。

推奨アクション 必要なし。

305010

エラーメッセージ %ASA-6-305010: Teardown {dynamic|static} translation from *interface_name* :*real_address* [(*idfw_user*)] to *interface_name* :*mapped_address* duration *time*

説明 アドレス変換スロットが削除されました。

推奨アクション 必要なし。

305011

エラーメッセージ %ASA-6-305011: Built {dynamic|static} {TCP|UDP|ICMP} translation from *interface_name* :*real_address/real_port* [(*idfw_user*)] to *interface_name* :*mapped_address/mapped_port*

説明 TCP、UDP、または ICMP アドレス変換スロットが作成されました。スロットは、ローカル側からグローバル側に送信元ソケットを変換します。逆に、スロットは、グローバル側からローカル側に宛先ソケットを変換します。

推奨アクション 必要なし。

305012

エラーメッセージ %ASA-6-305012: Teardown {dynamic|static} {TCP|UDP|ICMP} translation from *interface_name* [(*acl-name*)]:*real_address* /{*real_port* |*real_ICMP_ID* } [(*idfw_user*)] to *interface_name* :*mapped_address* /{*mapped_port* |*mapped_ICMP_ID* } *duration time*

説明アドレス変換スロットが削除されました。

推奨アクション必要なし。

305013

エラーメッセージ %ASA-5-305013: Asymmetric NAT rules matched for forward and reverse flows; Connection *protocol* *src interface_name* :*source_address* /*source_port* [(*idfw_user*)] *dst interface_name* :*dst_address* /*dst_port* [(*idfw_user*)] denied due to NAT reverse path failure.

説明実際のアドレスを使用して、マップされたホストへの接続を試みましたが、拒否されました。

推奨アクション NAT を使用するホストと同じインターフェイス上にないホストに接続する場合は、実際のアドレスではなく、マップされたアドレスを使用します。また、アプリケーションに IP アドレスが埋め込まれている場合は、**inspect** コマンドをイネーブルにします。

305014

エラーメッセージ %ASA-6-305014: Allocated block of ports for translation from *real_interface* :*real_host_ip* /*real_source_port* to *real_dest_interface* :*real_dest_ip* /*real_dest_port*.

説明 CGNAT の「block-allocation」が設定されている場合、この syslog は新しいポートブロックの割り当て時に生成されます。

推奨アクションなし。

305016

エラーメッセージ %ASA-3-305016: Unable to create *protocol* connection from *real_interface* :*real_host_ip* /*real_source_port* to *real_dest_interface* :*real_dest_ip* /*real_dest_port* due to *reason* .

説明ホストごとの最大ポートブロックの制限数に達しているか、またはポートブロックが枯渇しています。

- *reason* : 次のいずれかになります。
 - ホストごとの PAT ポートブロック制限 *value* に達した
 - PAT プール内のポートブロックの枯渇

推奨アクション ホストごとの PAT ポートブロック制限に達した場合は、次のコマンドを入力して、ホストごとの最大ブロック制限数を確認します。


```
xlate block-allocation maximum-per-host 4
```

PAT プール内のポートブロックの枯渇の場合は、プールのサイズを増やすことを推奨します。また、次のコマンドを入力して、ブロック サイズも確認してください。

```
xlate block-allocation size 512
```

305017

エラーメッセージ %ASA-3-305017: Pba-interim-logging: Active ICMP block of ports for translation from <source device IP> to <destination device IP>/<Active Port Block>

説明 CGNAT 一時ロギング機能がオンになっている場合、この Syslog により、特定のソース IP アドレスからその時点の宛先 IP アドレスへのアクティブポートブロックが示されます。

推奨処置なし。

305018

エラーメッセージ % ASA-6-305018: MAP translation from
src_ifc:src_ip/src_port-dst_ifc:dst_ip/dst_port to
src_ifc:translated_src_ip/src_port-dst_ifc:translated_dst_ip/dst_port

説明 確立されている接続に MAP スタイルのアドレス変換が適用され、その送信元と宛先が変換されました。

例:

```
%ASA-6-305018: MAP translation from  
inside:2001:DB8:0000:0000:0000:0000:0000:0002/57964-outside:2001:DB8:FFFF:0000:0000:0000:0000:0001/22  
to inside:192.168.101.210/57964-outside:192.168.100.203/22
```

推奨処置なし。

305019

エラーメッセージ % ASA-3-305019: MAP node address ip/port has 不整合 port Set ID encoding

説明 パケットのアドレスは MAP の基本的なマッピングルールに一致しますが（つまり、変換されることを意味します）、アドレス内でエンコードされたポートセット ID には（RFC7599 との）一貫性がありません。これは、このパケットの発信元である MAP ノードのソフトウェア障害が原因である可能性があります。

例

```
%ASA-3-305019: MAP node address 2001:DB8:0000:FFFF:0000:0000:0000:0002/57964 has  
inconsistent Port Set ID encoding
```

推奨処置なし。

305020

エラーメッセージ %ASA-3-305020: MAP node with address *ip* is not allowed to use port *port*\n

説明 パケットには、MAPの基本的なマッピングルール（つまり、変換されることを意味する）に一致するアドレスがありますが、関連するポートは、そのアドレスに割り当てられた範囲内にありません。これは、このパケットの発信元である MAP ノードの設定に誤りがある可能性が高いことを意味します。

例:

```
%ASA-3-305020: MAP node with address 2001:DB8:0000:0000:0000:0000:0002 is not allowed
to use port 37964\n
```

推奨処置なし。

308001

エラーメッセージ %ASA-6-308001: console enable password incorrect for *number* tries (from *IP_address*)

説明これは ASA 管理メッセージです。このメッセージは、特権モードに入るためにユーザがパスワードを指摘された回数だけ誤って入力した後に表示されます。最大試行回数は3回です。

推奨アクションパスワードを確認し、再度試行します。

308002

エラーメッセージ %ASA-4-308002: static *global_address* *inside_address* netmask *netmask* overlapped with *global_address* *inside_address*

説明1つまたは複数の static コマンド文の IP アドレスが重複しています。**global_address** は低セキュリティレベルのインターフェイス上のアドレスであるグローバルアドレスであり、**inside_address** は高セキュリティレベルのインターフェイス上のアドレスであるローカルアドレスです。

推奨アクション show static コマンドを使用してコンフィギュレーションの static コマンド文を表示し、重複しているコマンドを修正します。最も一般的な重複は、10.1.1.0などのネットワークアドレスを指定して、別の static コマンドで 10.1.1.5 などその範囲内にあるホストを指定する場合に発生します。

308003

エラーメッセージ %ASA-4-308003: WARNING: the enable password is not configured

説明イネーブルモード（権限レベル2以上）に入る際にイネーブルパスワードが設定されていない場合は、権限レベル 15 のイネーブルパスワードを設定する必要があります。

推奨アクション イネーブルパスワードを設定します。許可されるパスワードの長さは3~15です。

308004

エラーメッセージ %ASA-4-308004: the enable password has has configured by user admin

説明初めてイネーブルパスワードを設定している。このメッセージは、既存のイネーブルパスワードを変更すると表示されません。

推奨アクション なし。

311001

エラーメッセージ %ASA-6-311001: LU loading standby start

説明スタンバイ ASA が最初にオンラインになるときに、ステートフルフェールオーバーアップデート情報がスタンバイ ASA に送信されました。

推奨アクション必要なし。

311002

エラーメッセージ %ASA-6-311002: LU loading standby end

説明ステートフルフェールオーバーアップデート情報が、スタンバイ ASA への送信を停止しました。

推奨アクション必要なし。

311003

エラーメッセージ %ASA-6-311003: LU recv thread up

説明アップデート肯定応答がスタンバイ ASA から受信されました。

推奨アクション必要なし。

311004

エラーメッセージ %ASA-6-311004: LU xmit thread up

説明ステートフルフェールオーバーアップデート情報が、スタンバイ ASA に送信されました。

推奨アクション必要なし。

312001

エラーメッセージ %ASA-6-312001: RIP hdr failed from *IP_address* : cmd=*string* ,
version=*number* domain=*string* on interface *interface_name*

説明 ASA が応答以外のオペレーションコードを持つ RIP メッセージを受信し、メッセージはこのインターフェイスで予想されるバージョン番号とは異なる番号を持ち、ルーティングドメインのエントリは非ゼロでした。別の RIP デバイスは ASA と通信するように正しく設定されていない可能性があります。

推奨アクション 必要なし。

313001

エラーメッセージ %ASA-3-313001: Denied ICMP type=*number* , code=*code* from *IP_address* on
interface *interface_name*

説明 icmp コマンドをアクセスリストとともに使用している場合、最初に一致したエントリが許可エントリであれば、ICMP パケットは処理を続行します。最初に一致したエントリが拒否エントリの場合、またはエントリが一致しなかった場合、ASA は ICMP パケットを廃棄し、このメッセージを生成します。icmp コマンドは、インターフェイスへの ping をイネーブルまたはディセーブルにします。ping の実行がディセーブルの場合、ASA はネットワーク上で検出できません。この機能は、設定可能なプロキシ ping とも呼ばれます。

推奨アクション ピア デバイスの管理者にお問い合わせください。

313004

エラーメッセージ %ASA-4-313004: Denied ICMP type=*icmp_type* , from *source_address* on
interface *interface_name* to *dest_address* :no matching session

説明 ステートフル ICMP 機能で追加されたセキュリティチェックのため、ICMP パケットが ASA によって廃棄されました。通常、これに該当するのは、すでに ASA を通過した有効なエコー要求を含まない ICMP エコー応答、またはすでに ASA で確立されている TCP、UDP、または ICMP セッションに関連しない ICMP エラーメッセージのいずれかです。

推奨アクション 必要なし。

313005

エラーメッセージ %ASA-4-313005: No matching connection for ICMP error message:
icmp_msg_info on *interface_name* interface. Original IP payload: *embedded_frame_info*
icmp_msg_info = icmp src *src_interface_name* :*src_address* [[*idfw_user* | *FQDN_string*],
sg_info]] dst *dest_interface_name* :*dest_address* [[*idfw_user* | *FQDN_string*],
sg_info]] (type *icmp_type*, code *icmp_code*) *embedded_frame_info* = prot *src*
source_address /*source_port* [[*idfw_user* | *FQDN_string*], *sg_info*]] dst *dest_address*
/*dest_port* [(*idfw_user* | *FQDN_string*), *sg_info*]

説明 ICMP エラーメッセージが ASA ですでに確立されているどのセッションとも関連しないため、ICMP エラーパケットが ASA によって廃棄されました。

推奨アクション原因が攻撃にある場合、ACL を使用してホストを拒否することができます。

313008

エラーメッセージ %ASA-3-313008: Denied ICMPv6 type=*number* , code=*code* from *IP_address* on interface *interface_name*

説明 **icmp** コマンドをアクセス リストとともに使用している場合、最初に一致したエントリが許可エントリであれば、ICMPv6 パケットは処理を続行します。最初に一致したエントリが拒否エントリの場合、またはエントリが一致しなかった場合、ASA は ICMPv6 パケットを廃棄し、このメッセージを生成します。

icmp コマンドは、インターフェイスへの ping をイネーブルまたはディセーブルにします。ping をディセーブルにすると、ASA がネットワーク上で検出できなくなります。この機能は、設定可能なプロキシ ping とも呼ばれます。

推奨アクション ピア デバイスの管理者にお問い合わせください。

313009

エラーメッセージ %ASA-4-313009: Denied invalid ICMP code *icmp-code* , for *src-ifc* :*src-address* /*src-port* (mapped-*src-address*/mapped-*src-port*) to *dest-ifc* :*dest-address* /*dest-port* (mapped-*dest-address*/mapped-*dest-port*) [*user*], ICMP id *icmp-id* , ICMP type *icmp-type*

説明 コードが不正な（ゼロ以外）ICMP エコー要求または応答パケットを受信しました。

推奨アクション 断続的なイベントの場合は、対処不要です。原因が攻撃にある場合、ACL を使用してホストを拒否することができます。

314001

エラーメッセージ %ASA-6-314001: Pre-allocated RTSP UDP backconnection for *src_intf* :*src_IP* to *dst_intf* :*dst_IP* /*dst_port*.

説明 ASA が、サーバからデータを受信していた RTSP クライアントに対して UDP メディアチャンネルを開きました。

- *src_intf* : 送信元インターフェイス名
- *src_IP* : 送信元インターフェイス IP アドレス
- *dst_intf* : 宛先インターフェイス名
- *dst_IP* : 宛先 IP アドレス
- *dst_port* : 宛先ポート

推奨アクション 必要なし。

314002

エラーメッセージ %ASA-6-314002: RTSP failed to allocate UDP media connection from *src_intf* : *src_IP* to *dst_intf* : *dst_IP* / *dst_port* : *reason_string*.

説明 ASA がメディア チャネルに対して新しいピンホールを開くことができません。

- *src_intf* : 送信元インターフェイス名
- *src_IP* : 送信元インターフェイス IP アドレス
- *dst_intf* : 宛先インターフェイス名
- *dst_IP* : 宛先 IP アドレス
- *dst_port* : 宛先ポート
- *reason_string* : 「Pinhole already exists」または「Unknown」

推奨アクション 原因が不明な場合は、ASA のメモリが不足しているため、**show memory** コマンドを実行して利用可能な空きメモリを確認するか、または **show conn** コマンドを実行して使用されている接続数を確認します。

314003

エラーメッセージ %ASA-6-314003: Dropped RTSP traffic from *src_intf* : *src_ip* due to: *reason*.

説明 RTSP メッセージに予約ポート範囲内のポートが含まれているか、または最大許容制限を超える長さの URL が含まれているため、RTSP メッセージがユーザ設定の RTSP セキュリティポリシーに違反しました。

- *src_intf* : 送信元インターフェイス名
- *src_IP* : 送信元インターフェイス IP アドレス
- *reason* : 原因。次のいずれかの可能性があります。

- エンドポイントが予約ポート範囲 0 ~ 1024 のメディア ポートをネゴシエートしています。

- URL の長さ (*url length* バイト) が最大長 (*url length limit* バイト) を超えています。

推奨アクション RTSP クライアントがセキュリティポリシーに違反するメッセージを送信する原因を調査します。要求された URL が正当である場合は、RTSP ポリシーマップで、より長い URL 長制限を指定して、ポリシーを緩和できます。

314004

エラーメッセージ %ASA-6-314004: RTSP client *src_intf*:*src_IP* accessed RTSP URL *RTSP URL*

説明 RTSP クライアントが RTSP サーバにアクセスしようとした。

- *src_intf* : 送信元インターフェイス名
- *src_IP* : 送信元インターフェイス IP アドレス
- *RTSP URL* : RTSP サーバの URL

推奨アクション 不要。

314005

エラー メッセージ %ASA-6-314005: RTSP client *src_intf:src_IP* denied access to URL *RTSP_URL*.

説明 RTSP クライアントが禁止サイトにアクセスしようとした。

- *src_intf* : 送信元インターフェイス名
- *src_IP* : 送信元インターフェイス IP アドレス
- *RTSP_URL* : RTSP サーバの URL

推奨アクション 不要。

314006

エラー メッセージ %ASA-6-314006: RTSP client *src_intf:src_IP* exceeds configured rate limit of rate for *request_method* messages.

説明 特定の RTSP 要求メッセージが、RTSP ポリシーの設定済みレート制限を超えました。

- *src_intf* : 送信元インターフェイス名
- *src_IP* : 送信元インターフェイス IP アドレス
- *rate* : 設定済みレート制限
- *request_method* : 要求メッセージのタイプ

推奨アクション クライアントからの特定の RTSP 要求メッセージがレート制限を超えた原因を調査します。

315004

エラー メッセージ %ASA-3-315004: Fail to establish SSH session because RSA host key retrieval failed.

説明 ASA が、SSH セッションの確立に必要な RSA ホストキーを見つけられません。ホストキーが生成されていなかったため、またはこの ASA のライセンスが DES または 3DES 暗号化を許可しないために、ASA ホストキーがない可能性があります。

推奨アクション ASA コンソールから **show crypto key mypubkey rsa** コマンドを入力して、RSA ホストキーがあることを確認します。ホストキーがない場合は、**show version** コマンドを入力して、DES または 3DES が許可されていることを確認します。RSA ホストキーがある場合は、SSH セッションを再開します。RSA ホストキーを生成するには、**crypto key mypubkey rsa** コマンドを入力します。

315011

エラー メッセージ %ASA-6-315011: SSH session from *IP_address* on interface *interface_name* for user *user* disconnected by SSH server, reason: *reason*

説明 SSH セッションが終了しました。ユーザが **quit** または **exit** を入力すると、**terminated normally** メッセージが表示されます。ユーザ名は無効な場合や不明な場合は表示されませんが、有効な場合または **no logging hide username** コマンドが設定されている場合は表示されます。別の原因でセッションが切断された場合は、テキストで原因が説明されます。次の表に、セッションが切断される理由として考えられるものを一覧表示します。

表 40: SSH 切断の原因

テキスト文字列	説明	アクション
Bad checkbytes	SSH キー交換中にチェック バイトにミスマッチが検出されました。	SSH セッションを再開します。
CRC check failed	特定の packets に対して計算された CRC 値が、packet に埋め込まれている CRC 値と一致しません。packet が不良です。	対処は不要です。このメッセージが引き続き表示される場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。
Decryption failure	SSH キーの交換中に SSH セッション キーの解読が失敗しました。	RSA ホスト キーを確認し、再度試行します。
Format error	非プロトコルバージョンのメッセージが、SSH バージョン交換中に受信されました。	SSH クライアントをチェックし、サポート対象のバージョンであることを確認します。
Internal error	このメッセージは、ASA 上の SSH の内部エラー、あるいは RSA キーが ASA に入力されていないか、または取得できないことを示します。	ASA コンソールから show crypto key mypubkey rsa コマンドを入力して、RSA ホスト キーがあることを確認します。ホスト キーがない場合は、 show version コマンドを入力して、DES または 3DES が許可されていることを確認します。RSA ホスト キーがある場合は、SSH セッションを再開します。RSA ホスト キーを生成するには、 crypto key mypubkey rsa コマンドを入力します。
Invalid cipher type	SSH クライアントがサポートされていない暗号を要求しました。	show version コマンドを入力し、ライセンスがサポートしている機能を確認してから、サポートされている暗号を使用するように SSH クライアントを再設定します。
Invalid message length	ASA に到着する SSH メッセージの長さが 262,144 バイトを超えているか、または 4,096 バイト未満です。データが破損している可能性があります。	対処は不要です。

テキスト文字列	説明	アクション
Invalid message type	ASA が非 SSH メッセージを受信したか、あるいはサポートされていない SSH メッセージまたは要求されていない SSH メッセージを受信しました。	ピアが SSH クライアントであるかどうかを確認します。ピアが SSHv1 をサポートしているクライアントであり、このメッセージが引き続き表示される場合は、ASA シリアル コンソールから debug ssh コマンドを入力して、デバッグメッセージを取り込みます。その後、Cisco TAC にお問い合わせください。
Out of memory	このメッセージは、ASA が SSH サーバで使用するメモリを割り当てられず、おそらくはトラフィックが多いため ASA がビジーになっている場合に表示されます。	後で SSH セッションを再開します。
Rejected by server	ユーザの認証に失敗しました。	ユーザ名とパスワードを確認するようユーザに求めます。
Reset by client	SSH クライアントが SSH_MSG_DISCONNECT メッセージを ASA に送信しました。	対処は不要です。
status code: hex (hex)	ユーザが、SSH コンソールで quit または exit を入力せずに、SSH クライアント ウィンドウ (Windows で実行中) を閉じました。	対処は不要です。クライアントをただ終了するのではなく、正常に終了するようユーザに推奨します。
Terminated by operator	SSH セッションが、ASA コンソールで ssh disconnect コマンドの入力により終了されました。	対処は不要です。
Time-out activated	SSH セッションが、ssh timeout コマンドで指定された継続時間を越えたため、タイムアウトしました。	SSH 接続を再開します。ssh timeout コマンドを使用して、5 分のデフォルト値を必要に応じて最大 60 分まで延長することができます。

推奨アクション 不要。

315012

エラーメッセージ %ASA-3-315012: Weak SSH type (alg) provided from client IP_address on interface Int. Connection failed. Not FIPS 140-2 compliant.

説明 FIPS 140-2 認証の一部として、FIPS が有効な場合、SSH 接続を確立できるのは暗号方式として aes128-cbc または aes256-cbc、MAC として SHA1 を使用する場合があります。この Syslog は、受け入れられない暗号方式または MAC が使われている場合に生成されます。FIPS モードが無効の場合、この Syslog は表示されません。

- *type* : cipher または MAC
- *alg* : 受け入れられない暗号方式または MAC の名前
- *IP_address* : クライアントの IP アドレス
- *int* : クライアントが接続しようとしているインターフェイス

推奨アクション 受け入れられる暗号方式または MAC を指定します。

315013

エラー メッセージ %ASA-6-315013: SSH session from <SSH client address> on interface <interface name> for user "<user name>" rekeyed successfully.

説明 この Syslog は、SSH のキー再生成が正常に完了したことを示すために必要です。これはコモンクライテリア認証の要件です。

- *SSH_client_address* : クライアントの IP アドレス
- *interface_name* : クライアントが接続しようとしているインターフェイス
- *user_name* : セッションに関連付けられているユーザ名

推奨アクション なし

316001

エラーメッセージ %ASA-3-316001: Denied new tunnel to *IP_address* . VPN peer limit (*platform_vpn_peer_limit*) exceeded

説明プラットフォーム VPN ピアの上限でサポートされているよりも多くの VPN トンネル (ISAKMP/IPSec) を同時に確立しようとした場合、過剰なトンネルは打ち切られます。

推奨アクション 必要なし。

316002

エラーメッセージ %ASA-3-316002: VPN Handle error: protocol=*protocol* , src *in_if_num* :*src_addr* , dst *out_if_num* :*dst_addr*

説明 VPN ハンドルがすでに存在するため、ASA は VPN ハンドルを作成できません。

- *protocol* : VPN フローのプロトコル
- *in_if_num* : VPN フローの入力インターフェイス番号
- *src_addr* : VPN フローの送信元 IP アドレス
- *out_if_num* : VPN フローの出力インターフェイス番号
- *dst_addr* : VPN フローの宛先 IP アドレス

推奨アクション このメッセージは、正常動作中に発生することもあります。ただし、メッセージが繰り返し表示され、VPNベースのアプリケーションに深刻な誤動作が発生する場合は、ソフトウェア障害が原因となっている可能性があります。次のコマンドを入力して詳細な情報を収集し、Cisco TAC に問題の調査を依頼してください。

```
capture
  name
  type asp-drop vpn-handle-error
show asp table classify crypto detail
show asp table vpn-context
```

317001

エラーメッセージ %ASA-3-317001: No memory available for limit_slow

説明 メモリが低下している状態のため、要求された操作が失敗しました。

推奨アクション 他のシステムアクティビティを減らしてメモリの使用を軽減します。状況に応じて、より大容量のメモリ構成にアップグレードしてください。

317002

エラーメッセージ %ASA-3-317002: Bad path index of number for IP_address , number max

説明 ソフトウェアのエラーが発生しました。

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

317003

エラーメッセージ %ASA-3-317003: IP routing table creation failure - reason

説明 内部ソフトウェアエラーが発生したため、新しいIPルーティングテーブルの作成が妨げられました。

推奨アクション メッセージをそのままコピーし、Cisco TAC に報告してください。

317004

エラーメッセージ %ASA-3-317004: IP routing table limit warning

説明 名前付きIPルーティングテーブル内のルート数が、設定された警告制限に到達しました。

推奨アクション テーブルのルート数を減らすか、制限を設定し直します。

317005

エラーメッセージ %ASA-3-317005: IP routing table limit exceeded - reason , IP_address netmask

説明追加のルートがテーブルに追加されます。

推奨アクション テーブルのルート数を減らすか、制限を設定し直します。

317006

エラーメッセージ %ASA-3-317006: Pdb index error *pdb* , *pdb_index* , *pdb_type*

説明 PDB に対するインデックスが範囲外です。

- **pdb** : Protocol Descriptor Block (PDB インデックス エラーの記述子)
- **pdb_index** : PDB インデックス識別子
- **pdb_type** : PDB インデックス エラーのタイプ

推奨アクション問題が解決しない場合、コンソールまたはシステム ログに表示されるエラーメッセージをそのままコピーし、Cisco TAC にお問い合わせのうえ、TAC の担当者に収集した情報をご提供ください。

317007

エラーメッセージ %ASA-6-317007: Added *route_type* route *dest_address* *netmask* via *gateway_address* [*distance* /*metric*] on *interface_name* *route_type*

説明新しいルートがルーティングテーブルに追加されました。

ルーティング プロトコルのタイプ :

C : 接続、S : スタティック、I : IGRP、R : RIP、M : モバイル

B : BGP、D : EIGRP、EX : EIGRP 外部、O : OSPF

IA : OSPF 内部エリア、N1 : OSPF NSSA 外部タイプ 1

N2 : OSPF NSSA 外部タイプ 2、E1 : OSPF 外部タイプ 1

E2 : OSPF 外部タイプ 2、E : EGP、i : IS-IS、L1 : IS-IS レベル 1

L2 : IS-IS レベル 2、ia : IS-IS 内部エリア

- **dest_address** : このルートの宛先ネットワーク
- **netmask** : 宛先ネットワークのネットマスク
- **gateway_address** : 宛先ネットワークが到達のために使用するゲートウェイのアドレス
- **distance** : このルートのアドミニストレーティブ ディスタンス
- **metric** : このルートのメトリック
- **interface_name** : トラフィックがルーティングされるネットワーク インターフェイス名

推奨アクション必要なし。

317008

エラーメッセージ %ASA-6-317008: Deleted *route_type* route *dest_address* *netmask* via *gateway_address* [*distance* /*metric*] on *interface_name* *route_type*

説明新しいルートがルーティング テーブルから削除されました。

ルーティング プロトコルのタイプ :

C : 接続、S : スタティック、I : IGRP、R : RIP、M : モバイル

B : BGP、D : EIGRP、EX : EIGRP 外部、O : OSPF

IA : OSPF 内部エリア、N1 : OSPF NSSA 外部タイプ 1

N2 : OSPF NSSA 外部タイプ 2、E1 : OSPF 外部タイプ 1

E2 : OSPF 外部タイプ 2、E : EGP、i : IS-IS、L1 : IS-IS レベル 1

L2 : IS-IS レベル 2、ia : IS-IS 内部エリア

- *dest_address* : このルートの宛先ネットワーク
- *netmask* : 宛先ネットワークのネットマスク
- *gateway_address* : 宛先ネットワークが到達のために使用するゲートウェイのアドレス
- *distance* : このルートのアドミニストレーティブ ディスタンス
- *metric* : このルートのメトリック
- *interface_name* : トラフィックがルーティングされるネットワーク インターフェイス名

推奨アクション 必要なし。

317012

エラーメッセージ %ASA-3-317012: Interface IP route counter negative - nameif-string-value

説明インターフェイス ルートの数が負の値であることを示します。

- *nameif-string-value* : nameif コマンドで指定したインターフェイス名

推奨アクション 必要なし。

318001

エラーメッセージ %ASA-3-318001: Internal error: reason

説明内部ソフトウェア エラーが発生しました。このメッセージは 5 秒ごとに表示されます。

推奨アクション エラー メッセージをそのままコピーし、Cisco TAC に報告してください。

318002

エラーメッセージ %ASA-3-318002: Flagged as being an ABR without a backbone area

説明ルータは、ルータにバックボーンエリアが設定されていないエリア境界ルータとしてフラグが立てられました。このメッセージは 5 秒ごとに表示されます。

推奨アクション OSPF プロセスを再起動します。

318003

エラーメッセージ %ASA-3-318003: Reached unknown state in neighbor state machine

説明内部ソフトウェア エラーが発生しました。このメッセージは 5 秒ごとに表示されます。

推奨アクション エラー メッセージをそのままコピーし、Cisco TAC に報告してください。

318004

エラーメッセージ %ASA-3-318004: area string lsid IP_address mask netmask adv IP_address type number

説明 OSPF プロセスでリンクステートアドバタイズメントの検出に問題が生じました。これはメモリ リークにつながる可能性があります。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

318005

エラーメッセージ %ASA-3-318005: lsid ip_address adv IP_address type number gateway gateway_address metric number network IP_address mask netmask protocol hex attr hex net-metric number

説明 OSPF で、そのデータベースと IP ルーティング テーブル間に不整合が検出されました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

318006

エラーメッセージ %ASA-3-318006: if interface_name if_state number

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージをそのままコピーし、Cisco TAC に報告してください。

318007

エラーメッセージ %ASA-3-318007: OSPF is enabled on interface_name during idb initialization

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージをそのままコピーし、Cisco TAC に報告してください。

318008

エラーメッセージ %ASA-3-318008: OSPF process number is changing router-id. Reconfigure virtual link neighbors with our new router-id

説明 OSPF プロセスがリセット中で、新しいルータ ID を選択しようとしています。このアクションによってすべての仮想リンクが停止させられます。

推奨アクションすべての隣接仮想リンクの仮想リンク コンフィギュレーションを、新しいルータ ID を反映するように変更します。

318009

エラーメッセージ %ASA-3-318009: OSPF: Attempted reference of stale data encountered in *function* , line: *line_num*

説明 OSPF が動作中で、他の場所で削除された一部の関連データ構造を参照しようとした。インターフェイスおよびルータのコンフィギュレーションを消去すると、問題が解決する可能性があります。しかし、このメッセージが表示される場合は、シーケンスの一部のステップによってデータ構造の早期削除が生じているので、調査する必要があります。

- *function* : 予期しないイベントを受信した機能
- *line_num* : コード中の行番号

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

318101

エラーメッセージ %ASA-3-318101: Internal error: REASON

説明内部ソフトウェア エラーが発生しました。

- *REASON* : イベントの詳細な原因

推奨アクション必要なし。

318102

エラーメッセージ %ASA-3-318102: Flagged as being an ABR without a backbone area

説明ルータ内のバックボーン領域なしに、ルータが Area Border Router (ABR) としてフラグが設定されました。

推奨アクション OSPF プロセスを再起動します。

318103

エラーメッセージ %ASA-3-318103: Reached unknown state in neighbor state machine

説明内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション必要なし。

318104

エラーメッセージ %ASA-3-318104: DB already exist: area *AREA_ID_STR* lsid *i* adv *i* type *0x x*

説明 OSPF で LSA を見つけることができないため、メモリのリークが発生する可能性があります。

- *AREA_ID_STR* : 領域を表す文字列
- *i* : 整数値
- *x* : 整数値の 16 進表記

推奨アクション必要なし。

318105

エラーメッセージ %ASA-3-318105: lsid *i* adv *i* type 0x *x* gateway *i* metric *d* network *i* mask *i* protocol #*x* attr #*x* net-metric *d*

説明 OSPF で、そのデータベースと IP ルーティング テーブル間に不整合が検出されました。

- *i* : 整数値
- *x* : 整数値の 16 進表記
- *d* : 数値

推奨アクション必要なし。

318106

エラーメッセージ %ASA-3-318106: if *IF_NAME* if_state *d*

説明内部エラーが発生しました。

- *IF_NAME* : 影響を受けるインターフェイスの名前
- *d* : 数値

推奨アクション必要なし。

318107

エラーメッセージ %ASA-3-318107: OSPF is enabled on *IF_NAME* during idb initialization

説明内部エラーが発生しました。

- *IF_NAME* : 影響を受けるインターフェイスの名前

推奨アクション必要なし。

318108

エラーメッセージ %ASA-3-318108: OSPF process *d* is changing router-id. Reconfigure virtual link neighbors with our new router-id

説明 OSPF プロセスがリセット中で、新しいルータ ID を選択しようとしています。これにより、すべての仮想リンクがダウンします。再び動作させるには、すべての仮想リンク ネイバー上の仮想リンク設定を変更する必要があります。

- *d*: プロセス ID を表す番号

推奨アクションすべての近隣仮想リンクの仮想リンク コンフィギュレーションを、新しいルータ ID を含むように変更します。

318109

エラーメッセージ %ASA-3-318109: OSPFv3 has received an unexpected message: 0x / 0x

説明 OSPFv3 が予期しないプロセス間メッセージを受信しました。

- *x*: 整数値の 16 進表記

推奨アクション必要なし。

318110

エラーメッセージ %ASA-3-318110: Invalid encrypted key *s* .

説明指定された暗号キーが無効です。

- *s*: 暗号キーを表す文字列

推奨アクションクリア テキストのキーを指定し、**service password-encryption** コマンドを入力して暗号化するか、または指定した暗号キーが有効であることを確認します。指定された暗号キーが無効な場合は、システム設定時にエラー メッセージが表示されます。

318111

エラーメッセージ %ASA-3-318111: SPI *u* is already in use with ospf process *d*

説明すでに使用されている SPI を使用しようとしてしました。

- *u*: SPI を表す番号
- *d*: プロセス ID を表す番号

推奨アクション別の SPI を選択します。

318112

エラーメッセージ %ASA-3-318112: SPI *u* is already in use by a process other than ospf process *d* .

説明すでに使用されている SPI を使用しようとしてしました。

- *u*: SPI を表す番号
- *d*: プロセス ID を表す番号

推奨アクション別の SPI を選択します。すでに使用されている SPI のリストを表示するには、**show crypto ipv6 ipsec sa** コマンドを入力します。

318113

エラーメッセージ %ASA-3-318113: *s s* is already configured with SPI *u* .

説明すでに使用されている SPI を使用しようとした。

- *s* : インターフェイスを表す文字列
- *u* : SPI を表す番号

推奨アクション最初に SPI を設定解除するか、別の SPI を選択します。

318114

エラーメッセージ %ASA-3-318114: The key length used with SPI *u* is not valid

説明キーの長さが間違っています。

- *u* : SPI を表す番号

推奨アクション有効な IPsec キーを選択します。IPsec 認証キーは 32 桁 (MD5) または 40 桁 (SHA-1) の 16 進数値である必要があります。

318115

エラーメッセージ %ASA-3-318115: *s* error occurred when attempting to create an IPsec policy for SPI *u*

説明 IPsec API (内部) エラーが発生しました。

- *s* : エラーを表す文字列
- *u* : SPI を表す番号

推奨アクション必要なし。

318116

エラーメッセージ %ASA-3-318116: SPI *u* is not being used by ospf process *d* .

説明 OSPFv3 で使用されていない SPI を設定解除しようとした。

- *u* : SPI を表す番号
- *d* : プロセス ID を表す番号

推奨アクション OSPFv3 によって使用されている SPIを確認するには、**show** コマンドを入力します。

318117

エラーメッセージ %ASA-3-318117: The policy for SPI *u* could not be removed because it is in use.

説明表示された SPI のポリシーを削除しようとしたましたが、そのポリシーがまだセキュア ソケットにより使用されていました。

- *u* : SPI を表す番号

推奨アクション必要なし。

318118

エラーメッセージ %ASA-3-318118: *s* error occurred when attempting to remove the IPsec policy with SPI *u*

説明 IPsec API (内部) エラーが発生しました。

- *s* : 指定されたエラーを表す文字列
- *u* : SPI を表す番号

推奨アクション必要なし。

318119

エラーメッセージ %ASA-3-318119: Unable to close secure socket with SPI *u* on interface *s*

説明 IPsec API (内部) エラーが発生しました。

- *u* : SPI を表す番号
- *s* : 指定されたインターフェイスを表す文字列

推奨アクション必要なし。

318120

エラーメッセージ %ASA-3-318120: OSPFv3 was unable to register with IPsec

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクション必要なし。

318121

エラーメッセージ %ASA-3-318121: IPsec reported a GENERAL ERROR: message *s* , count *d*

説明内部エラーが発生しました。

- *s* : 指定されたメッセージを表す文字列
- *d* : 生成メッセージの総数を表す数値

推奨アクション必要なし。

318122

エラーメッセージ %ASA-3-318122: IPsec sent a *s* message *s* to OSPFv3 for interface *s* .
Recovery attempt *d*

説明内部エラーが発生しました。システムがセキュアなソケットの再オープンと復旧を試みています。

- *s* : 指定されたメッセージと指定されたインターフェイスを表す文字列
- *d* : リカバリ試行回数を表す数値

推奨アクション必要なし。

318123

エラーメッセージ %ASA-3-318123: IPsec sent a *s* message *s* to OSPFv3 for interface *IF_NAME* .
Recovery aborted

説明内部エラーが発生しました。リカバリの試行の最大数を超過しました。

- *s* : 指定されたメッセージを表す文字列
- *IF_NAME* : 指定されたインターフェイス

推奨アクション必要なし。

318125

エラーメッセージ %ASA-3-318125: Init failed for interface *IF_NAME*

説明インターフェイスの初期化に失敗しました。考えられる原因は、次のとおりです。

- インターフェイスの接続先となる領域が削除されています。
- リンク スコープのデータベースを作成できませんでした。
- ローカルルータのネイバー データブロックを作成できませんでした。

推奨アクション インターフェイスを初期設定するコンフィギュレーション コマンドを削除して、再試行します。

318126

エラーメッセージ %ASA-3-318126: Interface *IF_NAME* is attached to more than one area

説明インターフェイスが、インターフェイスのリンク先以外の領域のインターフェイスリストに含まれています。

- *IF_NAME* : 指定されたインターフェイス

推奨アクション必要なし。

318127

エラーメッセージ %ASA-3-318127: Could not allocate or find the neighbor

説明 内部エラーが発生しました。

推奨アクション 必要なし。

319001

エラーメッセージ %ASA-3-319001: Acknowledge for arp update for IP address dest_address not received (number).

説明 ASA 内の ARP プロセスが、ASA のオーバーロードが原因で内部同期外れになっています。

推奨アクション 不要。一時的なエラーです。ASA の平均負荷を確認し、許容量を超えて使用されていないことを確認します。

319002

エラーメッセージ %ASA-3-319002: Acknowledge for route update for IP address dest_address not received (number).

説明 ASA 内のルーティング モジュールが、ASA のオーバーロードが原因で内部同期外れになっています。

推奨アクション 不要。一時的なエラーです。ASA の平均負荷を確認し、許容量を超えて使用されていないことを確認します。

319003

エラーメッセージ %ASA-3-319003: Arp update for IP address address to NPn failed.

説明 ARP エントリをアップデートする必要がある場合、内部 ARP テーブルをアップデートするためにネットワーク プロセッサ (NP) にメッセージが送信されます。モジュールでメモリ使用率が高くなっている場合、または内部テーブルが満杯になっている場合は、NP へのメッセージが拒否されて、このメッセージが生成される可能性があります。

推奨アクション ARP テーブルが満杯であるかどうかを確認します。満杯ではない場合、CPU 使用率および秒あたりの接続数を確認してモジュールの負荷を調べます。CPU 使用率が高いか、秒あたりの接続数が多い場合、負荷が正常に戻ると正常動作が再開されます。

319004

エラーメッセージ %ASA-3-319004: Route update for IP address dest_address failed (number).

説明 ASA 内のルーティング モジュールが、システムのオーバーロードが原因で内部同期外れになっています。

推奨アクション不要。一時的なエラーです。システムの平均負荷をチェックし、許容量を超えて使用されていないことを確認します。

メッセージ 320001 ~ 342008

この章では、320001 ~ 342008 のメッセージについて説明します。

320001

エラーメッセージ %ASA-3-320001: The subject name of the peer cert is not allowed for connection

説明 ASA が簡単な VPN リモート デバイスまたはサーバである場合、ピア証明書には **ca** **verifycertdn** コマンドの出力と一致しないサブジェクト名が含まれています。中間者攻撃が発生している可能性もあります。これは、デバイスがピア IP アドレスをスプーフィングし、ASA から VPN 接続を代行受信しようとするものです。

推奨アクション必要なし。

321001

エラーメッセージ %ASA-5-321001: Resource var1 limit of var2 reached.

説明 指摘されたリソースの設定使用率またはレート制限に達しました。

推奨アクション必要なし。

321002

エラーメッセージ %ASA-5-321002: Resource var1 rate limit of var2 reached.

説明 指摘されたリソースの設定使用率またはレート制限に達しました。

推奨アクション必要なし。

321003

エラーメッセージ %ASA-6-321003: Resource var1 log level of var2 reached.

説明 指摘されたリソースの設定リソース使用率またはレート ログ レベルに達しました。

推奨アクション必要なし。

321004

エラーメッセージ %ASA-6-321004: Resource var1 rate log level of var2 reached

説明 指摘されたリソースの設定リソース使用率またはレート ログ レベルに達しました。

推奨アクション必要なし。

321005

エラーメッセージ %ASA-2-321005: System CPU utilization reached utilization %

説明システムの CPU 使用率が 95% 以上に到達し、5 分間このレベルにとどまっています。

- *utilization %* : 使用されている CPU のパーセンテージ

推奨アクションこのメッセージが定期的に表示される場合は、無視できます。頻繁に繰り返される場合は、**show cpu** コマンドの出力を確認し、CPU 使用率を確認します。これが高い場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

321006

エラーメッセージ %ASA-2-321006: System memory usage reached utilization %

説明システムのメモリ使用率が 80% 以上に到達し、5 分間このレベルにとどまっています。

- *utilization %* : 使用されているメモリのパーセンテージ

推奨アクションこのメッセージが定期的に表示される場合は、無視できます。頻繁に繰り返される場合は、**show memory** コマンドの出力を確認し、メモリ使用率を確認します。これが高い場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

321007

エラーメッセージ %ASA-3-321007: System is low on free memory blocks of size *block_size* (*free_blocks* CNT out of *max_blocks* MAX)

説明システムでメモリの空きブロックが不足しています。ブロックが不足すると、トラフィックの中断が発生する可能性があります。

- *block_size* : メモリのブロック サイズ (たとえば、4、1550、8192)
- *free_blocks* : 空きブロック数。**show blocks** コマンドの使用後に CNT カラムに示されます
- *max_blocks* : システムが割り当てることができるブロックの最大数。**show blocks** コマンドの使用後 MAX カラムに示されます

推奨アクション **show blocks** コマンドを使用して、示されたブロック サイズの出力の CNT カラムで空きブロックの量をモニタします。CNT カラムが長時間にわたってゼロかそれに非常に近いままになる場合、ASA がオーバーロードになっているか、追加調査が必要な別の問題が発生している可能性があります。

322001

エラーメッセージ %ASA-3-322001: Deny MAC address *MAC_address*, possible spoof attempt on interface *interface*

説明 ASA が、疑わしい MAC アドレスからのパケットを指定のインターフェイス上で受信しましたが、そのパケットの送信元 MAC アドレスは、コンフィギュレーションでは別のインターフェイスにスタティックにバインドされています。MAC スプーフィング攻撃または設定ミスが原因である可能性があります。

推奨アクション コンフィギュレーションを調べ、攻撃ホストを突き止めるか、またはコンフィギュレーションを訂正して適切な処置を行います。

322002

エラーメッセージ %ASA-3-322002: ARP inspection check failed for arp {request|response} received from host MAC_address on interface interface . This host is advertising MAC Address MAC_address_1 for IP Address IP_address , which is {statically|dynamically} bound to MAC Address MAC_address_2 .

説明 ARP 検査モジュールは、イネーブルになっている場合、パケット内でアドバタイズされる新しい ARP エントリが、静的に設定された IP-MAC アドレスまたは動的に取得された IP-MAC アドレスのバインディングに従っているかどうかをチェックしてから、ASA を介して ARP パケットを転送します。このチェックが失敗した場合、ARP インスペクションモジュールは ARP パケットを廃棄し、このメッセージを生成します。ネットワーク上で ARP スプーフィング攻撃が発生しているか、またはコンフィギュレーション (IP-MAC バインディング) が無効である可能性があります。

推奨アクション 原因が攻撃にある場合、ACL を使用してホストを拒否することができます。原因が無効なコンフィギュレーションにある場合、バインディングを修正します。

322003

エラーメッセージ %ASA-3-322003: ARP inspection check failed for arp {request|response} received from host MAC_address on interface interface . This host is advertising MAC Address MAC_address_1 for IP Address IP_address , which is not bound to any MAC Address.

説明 ARP 検査モジュールは、イネーブルになっている場合、パケット内でアドバタイズされる新しい ARP エントリが、静的に設定された IP-MAC アドレスのバインディングに従っているかどうかをチェックしてから、ASA を介して ARP パケットを転送します。このチェックが失敗した場合、ARP インスペクションモジュールは ARP パケットを廃棄し、このメッセージを生成します。ネットワーク上で ARP スプーフィング攻撃が発生しているか、またはコンフィギュレーション (IP-MAC バインディング) が無効である可能性があります。

推奨アクション 原因が攻撃にある場合、ACL を使用してホストを拒否することができます。原因が無効なコンフィギュレーションにある場合、バインディングを修正します。

322004

エラーメッセージ %ASA-6-322004: No management IP address configured for transparent firewall. Dropping protocol protocol packet from interface_in :source_address /source_port to interface_out :dest_address /dest_port

説明管理 IP アドレスがトランスペアレント モードで設定されていないため、ASA がパケットを廃棄しました。

- **protocol** : プロトコルの文字列または値
- **interface_in** : 入力インターフェイス名
- **source_address** : パケットの送信元 IP アドレス
- **source_port** : パケットの送信元ポート
- **interface_out** : 出力インターフェイス名
- **dest_address** : パケットの宛先 IP アドレス
- **dest_port** : パケットの宛先ポート

推奨アクション デバイスに管理 IP アドレスとマスクの値を設定します。

323001

エラーメッセージ %ASA-3-323001: Module *module_id* experienced a control channel communications failure.

%ASA-3-323001: Module in slot *slot_num* experienced a control channel communications failure.

説明 ASA が、制御チャネルを介して、指定されたスロットに設置されているモジュールと通信できません。

- **module_id** : ソフトウェアサービスのモジュールの場合、サービスモジュールの名前を指定します。
- **slot_num** : ハードウェアのサービスモジュールの場合、障害が発生したスロットを指定します。スロット 0 はシステムのメインボードを示し、スロット 1 は拡張スロットに設置されているモジュールを示します。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

323002

エラーメッセージ %ASA-3-323002: Module *module_id* is not able to shut down, shut down request not answered.

%ASA-3-323002: Module in slot *slot_num* is not able to shut down, shut down request not answered.

説明設置されているモジュールが、シャットダウン要求に応答しませんでした。

- **module_id** : ソフトウェアサービスのモジュールの場合、サービスモジュールの名前を指定します。
- **slot_num** : ハードウェアのサービスモジュールの場合、障害が発生したスロットを指定します。スロット 0 はシステムのメインボードを示し、スロット 1 は拡張スロットに設置されているモジュールを示します。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

323003

エラーメッセージ %ASA-3-323003: Module *module_id* is not able to reload, reload request not answered.

%ASA-3-323003: Module in slot *slotnum* is not able to reload, reload request not answered.

説明 設定されているモジュールが、リロード要求に応答しませんでした。

- **module_id** : ソフトウェアサービスのモジュールの場合、サービスモジュールの名前を指定します。
- **slot_num** : ハードウェアのサービスモジュールの場合、障害が発生したスロットを指定します。スロット 0 はシステムのメインボードを示し、スロット 1 は拡張スロットに設置されているモジュールを示します。

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

323004

エラーメッセージ %ASA-3-323004: Module *string one* failed to write software *newver* (currently *ver*), *reason* . Hw-module reset is required before further use.

説明 モジュールがソフトウェアバージョンに対応できませんでした。UNRESPONSIVE 状態に移行します。モジュールは、ソフトウェアがアップデートされるまで使用できません。

- **string one** : モジュールを示すテキスト文字列
- **>newver** : モジュールへの書き込みが正常に終了しなかったソフトウェアの新しいバージョン番号 (1.0(1)0 など)
- **>ver** : モジュール上のソフトウェアの現在のバージョン番号 (1.0(1)0 など)
- **>reason** : 新しいバージョンがモジュールに書き込みできなかった原因。>*reason* に考えられる値は、次のとおりです。

- write failure

- failed to create a thread to write the image

推奨アクション モジュール ソフトウェアは、アップデートできない場合、使用できなくなります。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

323005

エラーメッセージ %ASA-3-323005: Module *module_id* can not be started completely

%ASA-3-323005: Module in slot *slot_num* cannot be started completely

説明 このメッセージは、モジュールが完全に起動できないことを示します。モジュールは、この状態が修正されるまで、UNRESPONSIVE 状態のままになります。最も可能性が高い原因として、モジュールがスロットに正しく取り付けられていないことが考えられます。

- **module_id** : ソフトウェアサービスのモジュールの場合、サービスモジュールの名前を指定します。

- **slot_num** : ハードウェアのサービス モジュールの場合、モジュールが装着されているスロット番号を指定します。

推奨アクション モジュールが正しく取り付けられていることを確認し、モジュールのステータス LED が点灯しているかどうかをチェックします。モジュールを正しく取り付け直した後、モジュールが電源投入されたことを ASA が認識するまで数分かかることがあります。モジュールが取り付けられていることを確認し、**sw-module module service-module-name reset** コマンドまたは **hw-module module slotnum reset** コマンドを使用してモジュールをリセットした後もこのメッセージが表示される場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

323006

エラーメッセージ %ASA-1-323006: Module *ips* experienced a data channel communication failure, data channel is DOWN.

説明 データ チャネル通信障害が発生し、ASA がサービス モジュールにトラフィックを転送できませんでした。この障害が HA コンフィギュレーションのアクティブ ASA で発生した場合は、フェールオーバーがトリガーされます。また、この障害によって、通常はサービス モジュールに送信されるトラフィックに、設定済みのフェールオープンポリシーまたはフェールクロуз ポリシーが適用されます。このメッセージは、システム モジュールとサービス モジュールの間で ASA のデータプレーンを介した通信上の問題が発生すると必ず生成されます。このような問題は、サービス モジュールが停止、リセット、取り外し、またはディセーブルにされた場合に発生する可能性があります。

推奨アクション IPS などのソフトウェア サービスモジュールの場合、**sw-module module ips recover** コマンドを使用してモジュールを回復します。ハードウェア サービス モジュールの場合、このメッセージが SSM のリロードまたはリセットの結果として生成されたのではなく、SSM が UP 状態に戻った後に、対応する syslog メッセージ 505010 が表示されない場合は、**hw-module module 1 reset** コマンドを使用してモジュールをリセットします。

323007

エラーメッセージ %ASA-3-323007: Module in slot *slot* experienced a firware failure and the recovery is in progress.

説明 4GE-SSM が装着された ASA で、短い電力サージが発生し、その後リブートされました。その結果、4GE-SSM は、無応答状態でオンラインになっている可能性があります。ASA は、4GE-SSM が無応答であることを検出し、自動的に 4GE-SSM を再起動します。

推奨アクション 必要なし。

324000

エラーメッセージ %ASA-3-324000: Drop GTPv *version* message *msg_type* from *source_interface*:*source_address* /*source_port* to *dest_interface*:*dest_address*/*dest_port* Reason: *reason*

説明 処理中のパケットが、**reason** 変数に記述されているフィルタリング要件を満たしていないため、廃棄されました。

推奨アクション 不要。

324001

エラーメッセージ %ASA-3-324001: GTPv0 packet parsing error from source_interface :source_address /source_port to dest_interface :dest_address /dest_port , TID: tid_value , Reason: reason

説明 パケットの処理にエラーがありました。考えられる原因は次のとおりです。

- 必須 IE の不足
- 必須の IE の不正
- IE の順序の誤り
- 無効なメッセージフォーマット
- オプションの IE の不正
- 無効な TEID
- 不明な IE
- 不正な長さのフィールド
- 不明な GTP メッセージ
- 短すぎるメッセージ
- 予期しないメッセージの表示
- ヌル TID
- サポートされていないバージョン

推奨アクション このメッセージが定期的に表示される場合は、無視できます。このメッセージが頻繁に表示される場合は、エンドポイントが攻撃の一部として不良パケットを送信している可能性があります。

324002

エラーメッセージ %ASA-3-324002: No PDP[MCB] exists to process GTPv0 msg_type from source_interface :source_address /source_port to dest_interface :dest_address /dest_port , TID: tid_value

説明 このメッセージが 321100（メモリ割り当てのエラー）の後に表示される場合、メッセージは PDP コンテキストを作成するのに十分なリソースがなかったことを示します。それ以外の場合、メッセージ 321100 がこの前に表示されることはありません。バージョン 0 では、対応する PDP コンテキストが見つからないことを示します。バージョン 1 では、メッセージ 324001 の後にこのメッセージが表示された場合、パケット処理エラーが発生して動作が停止しました。

推奨アクション 問題が解決しない場合は、送信元が有効な PDP コンテキストなしにパケットを送信している理由を特定します。

324003

エラー メッセージ %ASA-3-324003: No matching request to process GTPv version *msg_type* from *source_interface:source_address/source_port* to *source_interface:dest_address/dest_port*

説明 受信した応答は、要求キューと一致する要求が含まれていないため、それ以上処理されません。

推奨アクション このメッセージが定期的に表示される場合は、無視できます。しかし、このメッセージが頻繁に表示される場合は、エンドポイントが攻撃の一部として不良パケットを送信している可能性があります。

324004

エラー メッセージ %ASA-3-324004: GTP packet with version%d from *source_interface:source_address /source_port* to *dest_interface :dest_address /dest_port* is not supported

説明 処理中のパケットが、現在サポートされているバージョン 0 またはバージョン 1 以外のバージョンになっています。プリントアウトされているバージョン番号が誤った番号であり、頻繁に表示される場合は、エンドポイントが攻撃の一部として不良パケットを送信している可能性があります。

推奨アクション 不要。

324005

エラーメッセージ %ASA-3-324005: Unable to create tunnel from *source_interface:source_address /source_port* to *dest_interface :dest_address /dest_port*

説明 転送プロトコルデータ ユニットのトンネルを作成しようとしてエラーが発生しました。

推奨アクション このメッセージが定期的に表示される場合は、無視できます。頻繁に繰り返される場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

324006

エラー メッセージ %ASA-3-324006:GSN *IP_address* tunnel limit *tunnel_limit* exceeded, PDP Context TID *tid* failed

説明 要求を送信している GPRS サポート ノードが、作成できる最大許容トンネル数を超えたため、トンネルが作成されません。

推奨アクション トンネル制限を増やす必要があるかどうか、またはネットワークへの攻撃の可能性があるかどうかを確認します。

324007

エラー メッセージ %ASA-3-324007: Unable to create GTP connection for response from *source_address /0* to *dest_address /dest_port*

説明 異なるサービス GPRS サポート ノードまたはゲートウェイ GPRS サポート ノードの転送プロトコルデータユニット用のトンネルを作成しようとしてエラーが発生しました。

推奨アクション デバッグ メッセージを調べて、接続が正しく作成されなかった理由を確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

324008

エラーメッセージ %ASA-3-324008: No PDP exists to update the data sgsn [ggsn] PDPMCB Info REID: teid_value , Request TEID; teid_value , Local GSN: IPaddress (VPIfNum), Remove GSN: IPaddress (VPIfNum)

説明 データ sgsn/ggsn PDPMCB 情報で PDP を更新するために GTP HA メッセージをスタンバイ装置で受信したところ、以前の PDP 更新メッセージがスタンバイ装置に正しく配信されていないか、または正常に処理されなかったため、PDP が見つかりません。

推奨アクション このメッセージが定期的に表示される場合は、無視できます。頻繁に発生する場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

324010

エラーメッセージ %ASA-5-324010: Subscriber IMSI PDP Context activated on network MCC/MNC mccmnc (IE type[/IE type]) [CellID cellID]

説明

このメッセージは、PDP コンテキストがアクティブ化されると表示されます。MCC は常に 3 桁で、MNC は 2 桁または 3 桁です。



(注) パケットに位置情報 IE が含まれていない場合、MCC、MNC、IE タイプ、またはセル ID が「不明」になる可能性があります。

例:

```
%ASA-5-324010: Subscriber ID PDP Context activated on network MCC/MNC 11122 (v1 RAI/v1 ULI) CellID 1
```

```
%ASA-5-324010: Subscriber ID PDP Context activated on network Unknown
```

推奨アクション なし

324011

エラーメッセージ %ASA-5-324011: Subscriber IMSI location changed during handoff from MCC/MNC mccmnc (IE type[/IE type]) [CellID cellID] to MCC/MNC mccmnc (IE type[/IE type]) [CellID cellID]

説明

ロケーションが変更されると、メッセージが表示されます。MCC は常に 3 桁で、MNC は 2 桁または 3 桁です。この変更は、PDP が作成された後のハンドオフまたは後続の作成要求によってトリガーされ、ASA での以前の作成要求が期限切れになった可能性があります。



(注) パケットにロケーション情報が含まれていない場合、MCC、MNC、IE タイプ、またはセル ID を「不明」にすることができます。

例:

```
%ASA-5-324011: Subscriber ID location changed during v1 handoff from MCC/MNC 11122 (v1 RAI/v1 ULI-CGI) CellID 1 to MCC/MNC 111222 (v1 RAI/v1 ULI-CGI) CellID 2
%ASA-5-324011: Subscriber ID location changed during v1 handoff from MCC/MNC 11122 (v2 ULI) CellID 1 to Unknown
%ASA-5-324011: Subscriber ID location changed during v1 handoff from Unknown to MCC/MNC 11122 (v1 RAI) CellID 1
```

推奨アクション なし

324300

エラーメッセージ %ASA-3-324300: Radius Accounting Request from *from_addr* has an incorrect request authenticator

説明 ホストに共有秘密が設定されている場合は、その秘密によって要求オーセンティケータが検証されます。検証に失敗すると、ログに記録され、パケット処理が停止します。

- *from_addr* : RADIUS アカウンティング要求を送信しているホストの IP アドレス

推奨アクション 正しい共有秘密が設定されていることを確認します。正しい共有秘密が設定されている場合は、パケットの送信元を入念にチェックし、スプーフィングされていないかを確認します。

324301

エラーメッセージ %ASA-3-324301: Radius Accounting Request has a bad header length *hdr_len*, packet length *pkt_len*

説明 アカウンティング要求メッセージのヘッダーに示されているパケット長が実際のパケット長と異なるため、パケット処理が停止します。

- *hdr_len* : 要求のヘッダーに示されているパケット長
- *pkt_len* : 実際のパケット長

推奨アクション パケットがスプーフィングされていないかを確認します。パケットが正当である場合は、パケットを取り込み、メッセージで指摘されているように、ヘッダー長が誤っていることを確認します。ヘッダー長が正しく、問題が解決しない場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

325001

エラーメッセージ %ASA-3-325001: Router *ipv6_address* on *interface* has conflicting ND (Neighbor Discovery) settings

説明リンク上の別のルータが、矛盾するパラメータを持つルータアドバタイズメントを送信しました。

- **ipv6_address** : 相手側ルータの IPv6 アドレス
- **interface** : 相手側ルータとのリンクのインターフェイス名

推奨アクション リンク上の IPv6 ルータがすべて、**hop_limit**、**managed_config_flag**、**other_config_flag**、**reachable_time**、および **ns_interval** についてルータアドバタイズメントに同じパラメータを持つことを確認し、複数のルータによってアドバタイズされる、同じプレフィックスの優先される有効なライフタイムが同じであることを確認します。インターフェイスごとにパラメータを示すには、**show ipv6 interface** コマンドを入力します。

325002

エラーメッセージ %ASA-4-325002: Duplicate address *ipv6_address/MAC_address* on *interface*

説明別のシステムが IPv6 アドレスを使用しています。

- **ipv6_address** : 相手側ルータの IPv6 アドレス
- **MAC_address** : 既知の場合は相手側システムの MAC アドレス、それ以外の場合は unknown
- **interface** : 相手側システムとのリンクのインターフェイス名

推奨アクション 2つのシステムのうちの1つの IPv6 アドレスを変更します。

325004

エラーメッセージ %ASA-4-325004: IPv6 Extension Header *hdr_type* action configuration. *protocol* from *src_int* :*src_ipv6_addr* /*src_port* to *dst_interface* : *dst_ipv6_addr* /*dst_port* .

説明 ユーザが指定した IPv6 ヘッダー拡張に対して1つまたは複数のアクションを設定しました。

- **hdr_type** : 次のいずれかの値になります。

ah : AH 拡張ヘッダーに対してアクションを設定しました

count : 拡張ヘッダー数に対してアクションを設定しました

destination-option : 宛先オプションの拡張ヘッダーに対してアクションを設定しました

esp : ESP 拡張ヘッダーに対してアクションを設定しました

fragment : フラグメント拡張ヘッダーに対してアクションを設定しました

hop-by-hop : ホップバイホップ拡張ヘッダーに対してアクションを設定しました

routing-address count : ルーティング拡張ヘッダーのアドレス数に対してアクションを設定しました

routing-type : ルーティング タイプ拡張ヘッダーに対してアクションを設定しました

- *action* : 次のいずれかの値になります。

denied : パケットは拒否されます。

denied/logged : パケットは拒否され、記録されます。

logged : パケットは記録されます。

推奨アクション 設定されたアクションが期待されない場合、**policy-map** コマンドの下で、**match header extension_header_type** コマンドと **parameters** コマンドを確認し、正しい変更を加えます。次に例を示します。

```
ciscoasa (config)# policy-map type inspect ipv6 pname
ciscoasa (config-pmap)# parameters
ciscoasa (config-pmap-p)# no match header extension_header_type
! to remove the configuration
ciscoasa (config-pmap-p)# no drop ! so packets with the specified extension_header_type
are not dropped
ciscoasa (config-pmap-p)# no log ! so packets with the specified extension_header_type
are not logged
ciscoasa (config-pmap-p)# no drop log ! so packets with the specified extension_header_type
are not dropped or logged
```

325005

エラーメッセージ %ASA-4-325005: Invalid IPv6 Extension Header Content: *string* . detail regarding protocol, ingress and egress interface

説明 不正な拡張ヘッダーを持つ IPv6 パケットが検出されました。

- *string* : 次のいずれかの値になります。

- wrong extension header order

- duplicate extension header

- routing extension header

推奨アクション ドロップされたパケットを記録するために **capture** コマンドを設定してから、パケットがドロップされる原因を解析します。IPv6 拡張ヘッダーの有効性チェックを無視できる場合には、次のコマンドを入力して、IPv6 ポリシーマップの有効性チェックをディセーブルにします。

```
ciscoasa (config)# policy-map type inspect ipv6 policy_name
ciscoasa (config-pmap)# parameters
ciscoasa (config-pmap-p)# no verify-header type
```

325006

エラーメッセージ %ASA-4-325006: IPv6 Extension Header not in order: Type *hdr_type* occurs after Type *hdr_type* TCP prot from inside *src_int* : *src_ipv6_addr* /*src_port* to *dst_interface* :*dst_ipv6_addr* /*dst_port*

説明 順序が不正な拡張ヘッダーを持つ IPv6 パケットが検出されました。

推奨アクション ドロップされたパケットを記録するために **capture** コマンドを設定してから、ドロップされたパケットの拡張ヘッダーの順序を解析します。順序が不正なヘッダー拡張が許可されている場合、次のコマンドを入力して、IPv6 タイプ ポリシー マップで正しくない順序のチェックをディセーブルにします。

```
ciscoasa (config)# policy-map type inspect ipv6 policy_name
ciscoasa (config-pmap)# parameters
ciscoasa (config-pmap-p)# no verify-header order
```

326001

エラーメッセージ %ASA-3-326001: Unexpected error in the timer library: *error_message*

説明 管理対象タイマーイベントが、コンテキストも正しいタイプもなしで受信されたか、あるいはハンドラがありません。または、キューに入るイベントの数がシステム制限を超えると、後で処理が試行されます。

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326002

エラーメッセージ %ASA-3-326002: Error in *error_message* : *error_message*

説明 IGMP プロセスが要求に応じてシャットダウンできませんでした。このシャットダウンに備えて実行されるイベントが同期していない可能性があります。

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326004

エラーメッセージ %ASA-3-326004: An internal error occurred while processing a packet queue

説明 IGMP パケット キューがパケットを持たない信号を受信しました。

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326005

エラーメッセージ %ASA-3-326005: Mrib notification failed for (*IP_address*, *IP_address*)

説明 データ駆動型イベントをトリガーするパケットが受信され、MRIB を通知する試行が失敗しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326006

エラーメッセージ %ASA-3-326006: Entry-creation failed for (IP_address, IP_address)

説明 MFIB は MRIB からエントリのアップデートを受信しましたが、表示されるアドレスに関連するエントリを作成できませんでした。メモリ不足が原因として考えられます。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326007

エラーメッセージ %ASA-3-326007: Entry-update failed for (IP_address, IP_address)

説明 MFIB が MRIB からインターフェイスのアップデートを受信しましたが、表示されるアドレスに関連するインターフェイスを作成できませんでした。メモリ不足が原因として考えられます。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326008

エラーメッセージ %ASA-3-326008: MRIB registration failed

説明 MFIB が MRIB に登録できませんでした。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326009

エラーメッセージ %ASA-3-326009: MRIB connection-open failed

説明 MFIB が MRIB への接続を開けませんでした。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326010

エラーメッセージ %ASA-3-326010: MRIB unbind failed

説明 MFIB が MRIB からアンバインドできませんでした。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326011

エラーメッセージ %ASA-3-326011: MRIB table deletion failed

説明 MFIB が削除されるはずだったテーブルを取得できませんでした。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326012

エラーメッセージ %ASA-3-326012: Initialization of *string* functionality failed

説明指摘された機能の初期化が失敗しました。このコンポーネントは引き続き、機能なしでも動作する可能性があります。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326013

エラーメッセージ %ASA-3-326013: Internal error: *string* in *string* line %d (%s)

説明 MRIB で基本エラーが発生しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326014

エラーメッセージ %ASA-3-326014: Initialization failed: *error_message* *error_message*

説明 MRIB が初期化できませんでした。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326015

エラーメッセージ %ASA-3-326015: Communication error: *error_message* **error_message**

説明 MRIB が形式が誤っているアップデートを受信しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326016

エラーメッセージ %ASA-3-326016: Failed to set un-numbered interface for *interface_name* (*string*)

説明 PIM トンネルが送信元アドレスがないため使用できません。この状況は、番号付きインターフェイスが見つからないため、または内部エラーが原因で発生します。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326017

エラーメッセージ %ASA-3-326017: Interface Manager error - *string in string : string*

説明 PIM トンネル インターフェイスを作成中に、エラーが発生しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326019

エラーメッセージ %ASA-3-326019: *string in string : string*

説明 PIM RP トンネル インターフェイスを作成中に、エラーが発生しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326020

エラーメッセージ %ASA-3-326020: List error in *string : string*

説明 PIM インターフェイス リストを処理中に、エラーが発生しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326021

エラーメッセージ %ASA-3-326021: Error in *string : string*

説明 PIM トンネル インターフェイスの SRC を設定中に、エラーが発生しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326022

エラーメッセージ %ASA-3-326022: Error in *string : string*

説明 PIM プロセスが要求に応じてシャットダウンできませんでした。このシャットダウンに備えて実行されるイベントが同期していない可能性があります。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326023

エラーメッセージ %ASA-3-326023: *string - IP_address : string*

説明 PIM グループ範囲を処理中に、エラーが発生しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326024

エラーメッセージ %ASA-3-326024: An internal error occurred while processing a packet queue.

説明 PIM パケット キューがパケットを持たない信号を受信しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326025

エラーメッセージ %ASA-3-326025: *string*

説明メッセージ送信の試行中に、内部エラーが発生しました。PIM トンネル IDB の削除など、メッセージの受信時に発生するようスケジュールされたイベントが発生しない可能性があります。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326026

エラーメッセージ %ASA-3-326026: Server unexpected error: *error_message*

説明 MRIB がクライアントを登録できませんでした。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326027

エラーメッセージ %ASA-3-326027: Corrupted update: *error_message*

説明 MRIB が破損したアップデートを受信しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

326028

エラーメッセージ %ASA-3-326028: Asynchronous error: *error_message*

説明 MRIB API で未処理の非同期エラーが発生しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

327001

エラーメッセージ %ASA-3-327001: IP SLA Monitor: Cannot create a new process

説明 IP SLA モニタが新しいプロセスを開始できませんでした。

推奨アクション システム メモリを確認します。メモリが不足している場合は、それが原因である可能性があります。メモリが利用可能になったときに、コマンドを再入力してみます。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

327002

エラーメッセージ %ASA-3-327002: IP SLA Monitor: Failed to initialize, IP SLA Monitor functionality will not work

説明 IP SLA モニタが初期化に失敗しました。この状態は、タイマー ホイール機能が初期化に失敗した場合、またはプロセスが作成されなかった場合に発生します。タスクを完了するために利用できるメモリが十分でない可能性があります。

推奨アクション システム メモリを確認します。メモリが不足している場合は、それが原因である可能性があります。メモリが利用可能になったときに、コマンドを再入力してみます。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

327003

エラーメッセージ %ASA-3-327003: IP SLA Monitor: Generic Timer wheel timer functionality failed to initialize

説明 IP SLA モニタがタイマー ホイールを初期化できません。

推奨アクション システム メモリを確認します。メモリが不足している場合は、そのためにタイマーホイール機能が初期化されませんでした。メモリが利用可能になったときに、コマンドを再入力してみます。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

328001

エラーメッセージ %ASA-3-328001: Attempt made to overwrite a set stub function in string .

説明レジストリ チェック付きスタブが起動されたときのコールバックとして、1つの機能を設定できます。コールバック機能がすでに設定されていたため、新しいコールバックの設定試行が失敗しました。

- **string** : 機能の名前

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

328002

エラーメッセージ %ASA-3-328002: Attempt made in string to register with out of bounds key

説明FASTCASE レジストリでは、レジストリが作成されたときに指定されたサイズよりもキーが小さくなければなりません。境界外のキーを使用して登録が試行されました。

推奨アクションエラー メッセージをそのままコピーし、Cisco TAC に報告してください。

329001

エラーメッセージ %ASA-3-329001: The *string0* subblock named *string1* was not removed

説明 ソフトウェアのエラーが発生しました。IDB サブブロックを削除できません。

- *string0* : SWIDB または HWIDB
- *string1* : サブブロックの名前

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

331001

エラーメッセージ %ASA-3-331001: Dynamic DNS Update for '*fqdn_name*' = *ip_address* failed

説明 ダイナミック DNS サブシステムが DNS サーバ上のリソースレコードをアップデートできませんでした。この障害は、ASA が DNS サーバにアクセスできない場合、または対象のシステム上で DNS サービスが動作していない場合に発生する可能性があります。

- *fqdn_name* : DNS アップデートが試行された完全修飾ドメイン名
- *ip_address* : DNS アップデートの IP アドレス

推奨アクション DNS サーバが設定されており、ASA から到達可能であることを確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

331002

エラーメッセージ %ASA-5-331002: Dynamic DNS *type* RR for ('*fqdn_name*' - *ip_address* | *ip_address* - '*fqdn_name*') successfully updated in DNS server *dns_server_ip*

説明 DNS サーバでダイナミック DNS アップデートが成功しました。

- *type* : リソースレコードのタイプ (A または PTR)
- *fqdn_name* : DNS アップデートが試行された完全修飾ドメイン名
- *ip_address* : DNS アップデートの IP アドレス
- *dns_server_ip* : DNS サーバの IP アドレス

推奨アクション 必要なし。

332001

エラーメッセージ %ASA-3-332001: Unable to open cache discovery socket, WCCP V2 closing down.

説明 内部エラーです。WCCP プロセスが、キャッシュからのプロトコルメッセージのリッスンに使用される UDP ソケットを開くことができなかったことを示しています。

推奨アクション IP コンフィギュレーションが正しいこと、および少なくとも 1 つの IP アドレスが設定されていることを確認します。

332002

エラーメッセージ %ASA-3-332002: Unable to allocate message buffer, WCCP V2 closing down.

説明 内部エラーです。WCCP プロセスが、着信プロトコルメッセージを保持するためのメモリを割り当てることができなかったことを示しています。

推奨アクション すべてのプロセスに利用可能な十分なメモリがあることを確認します。

332003

エラーメッセージ %ASA-5-332003: Web Cache *IP_address* /*service_ID* acquired

説明 ASA の Web キャッシュからのサービスが取得されました。

- **IP_address** : Web キャッシュの IP アドレス
- **service_ID** : WCCP サービス識別子

推奨アクション 必要なし。

332004

エラーメッセージ %ASA-1-332004: Web Cache *IP_address* /*service_ID* lost

説明 ASA の Web キャッシュからのサービスが失われました。

- **IP_address** : Web キャッシュの IP アドレス
- **service_ID** : WCCP サービス識別子

推奨アクション 指摘された Web キャッシュの動作を確認します。

333001

エラーメッセージ %ASA-6-333001: EAP association initiated - context: *EAP-context*

説明 リモート ホストとの EAP アソシエーションが開始されました。

- **EAP-context** : EAP セッションの一意の識別子。8 桁の 16 進数として表示されます (たとえば、0x2D890AE0)

推奨アクション 必要なし。

333002

エラーメッセージ %ASA-5-333002: Timeout waiting for EAP response - context:*EAP-context*

説明 EAP 応答を待っている間にタイムアウトが発生しました。

- **EAP-context** : EAP セッションの一意の識別子。8 桁の 16 進数として表示されます (たとえば、0x2D890AE0)

推奨アクション 必要なし。

333003

エラーメッセージ %ASA-6-333003: EAP association terminated - context:*EAP-context*

説明 リモート ホストとの EAP アソシエーションが終了しました。

- *EAP-context* : EAP セッションの一意の識別子。8 桁の 16 進数として表示されます (たとえば、0x2D890AE0)

推奨アクション 必要なし。

333004

エラーメッセージ %ASA-7-333004: EAP-SQ response invalid - context:*EAP-context*

説明 EAP ステータス クエリーの応答が、基本的なパケット検証に失敗しました。

- *EAP-context* : EAP セッションの一意の識別子。8 桁の 16 進数として表示されます (たとえば、0x2D890AE0)

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

333005

エラーメッセージ %ASA-7-333005: EAP-SQ response contains invalid TLV(s) - context:*EAP-context*

説明 EAP ステータス クエリーの応答に、1 つまたは複数の無効な TLV が含まれています。

- *EAP-context* : EAP セッションの一意の識別子。8 桁の 16 進数として表示されます (たとえば、0x2D890AE0)

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

333006

エラーメッセージ %ASA-7-333006: EAP-SQ response with missing TLV(s) - context:*EAP-context*

説明 EAP ステータス クエリーの応答に、1 つまたは複数の必須 TLV がありません。

- *EAP-context* : EAP セッションの一意の識別子。8 桁の 16 進数として表示されます (たとえば、0x2D890AE0)

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

333007

エラーメッセージ %ASA-7-333007: EAP-SQ response TLV has invalid length - context:*EAP-context*

説明 EAP ステータス クエリーの応答に、無効な長さの TLV が含まれています。

- *EAP-context* : EAP セッションの一意の識別子。8 桁の 16 進数として表示されます (たとえば、0x2D890AE0)

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

333008

エラーメッセージ %ASA-7-333008: EAP-SQ response has invalid nonce TLV - context:*EAP-context*

説明 EAP ステータス クエリーの応答に、無効なナンズ TLV が含まれています。

- *EAP-context* : EAP セッションの一意の識別子。8 桁の 16 進数として表示されます (たとえば、0x2D890AE0)

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

333009

エラーメッセージ %ASA-6-333009: EAP-SQ response MAC TLV is invalid - context:*EAP-context*

説明 EAP ステータス クエリーの応答に、計算された MAC と一致しない MAC が含まれています。

- *EAP-context* : EAP セッションの一意の識別子。8 桁の 16 進数として表示されます (たとえば、0x2D890AE0)

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

333010

エラーメッセージ %ASA-5-333010: EAP-SQ response Validation Flags TLV indicates PV request - context:*EAP-context*

説明 EAP ステータス クエリーの応答に、ピアが完全なポストチャ検証を要求したことを示す検証フラグ TLV が含まれています。

推奨アクション必要なし。

334001

エラーメッセージ %ASA-6-334001: EAPoUDP association initiated - host-address

説明 リモート ホストとの EAPoUDP アソシエーションが開始されました。

- *host-address* : ホストの IP アドレス。ドット付き 10 進表記で示されます (たとえば、10.86.7.101)

推奨アクション必要なし。

334002

エラーメッセージ %ASA-5-334002: EAPoUDP association successfully established - *host-address*

説明 ホストとの EAPoUDP アソシエーションが正常に確立されました。

- *host-address* : ホストの IP アドレス。ドット付き 10 進表記で示されます (たとえば、10.86.7.101)

推奨アクション 必要なし。

334003

エラーメッセージ %ASA-5-334003: EAPoUDP association failed to establish - *host-address*

説明 ホストとの EAPoUDP アソシエーションを確立できませんでした。

- *host-address* : ホストの IP アドレス。ドット付き 10 進表記で示されます (たとえば、10.86.7.101)

推奨アクション Cisco Secure Access Control Server の設定を確認します。

334004

エラーメッセージ %ASA-6-334004: Authentication request for NAC Clientless host - *host-address*

説明 NAC クライアントレス ホストの認証要求が行われました。

- *host-address* : ホストの IP アドレス。ドット付き 10 進表記で示されます (たとえば、10.86.7.101)

推奨アクション 必要なし。

334005

エラーメッセージ %ASA-5-334005: Host put into NAC Hold state - *host-address*

説明 ホストの NAC セッションが Hold 状態になりました。

- *host-address* : ホストの IP アドレス。ドット付き 10 進表記で示されます (たとえば、10.86.7.101)

推奨アクション 必要なし。

334006

エラーメッセージ %ASA-5-334006: EAPoUDP failed to get a response from host - *host-address*

説明 ホストから EAPoUDP 応答を受信しませんでした。

- *host-address* : ホストの IP アドレス。ドット付き 10 進表記で示されます (たとえば、10.86.7.101)

推奨アクション 必要なし。

334007

エラーメッセージ %ASA-6-334007: EAPoUDP association terminated - *host-address*

説明 ホストとの EAPoUDP アソシエーションが終了しました。

- *host-address* : ホストの IP アドレス。ドット付き 10 進表記で示されます (たとえば、10.86.7.101)

推奨アクション 必要なし。

334008

エラーメッセージ %ASA-6-334008: NAC EAP association initiated - *host-address* , EAP context: *EAP-context*

説明 EAPoUDP がホストとの EAP を開始しました。

- *host-address* : ホストの IP アドレス。ドット付き 10 進表記で示されます (たとえば、10.86.7.101)
- *EAP-context* : EAP セッションの一意の識別子。8 桁の 16 進数として表示されます (たとえば、0x2D890AE0)

推奨アクション 必要なし。

334009

エラーメッセージ %ASA-6-334009: Audit request for NAC Clientless host - *Assigned_IP*.

説明 指摘された割り当て済み IP アドレスの監査要求が送信されています。

- *Assigned_IP* : クライアントに割り当てられている IP アドレス

推奨アクション 必要なし。

335001

エラーメッセージ %ASA-6-335001: NAC session initialized - *host-address*

説明 リモートホストの NAC セッションが開始されました。

- *host-address* : ホストの IP アドレス。ドット付き 10 進表記で示されます (たとえば、10.86.7.101)。

推奨アクション 不要。

335002

エラーメッセージ %ASA-5-335002: Host is on the NAC Exception List - *host-address* , OS: *oper-sys*

説明 クライアントが NAC 例外リストに入っているため、ポスチャ検証の対象になりません。

- *host-address* : ホストの IP アドレス。ドット付き 10 進表記で示されます (たとえば、10.1.1.1)。
- *oper-sys* : ホストのオペレーティング システム (たとえば、Windows XP)。

推奨アクション 不要。

335003

エラーメッセージ %ASA-5-335003: NAC Default ACL applied, ACL:*ACL-name* - *host-address*

説明 クライアントに NAC デフォルト ACL が適用されました。

- *ACL-name* : 適用する ACL の名前。
- *host-address* : ホストの IP アドレス。ドット付き 10 進表記で示されます (たとえば、10.1.1.1)。

推奨アクション 不要。

335004

エラーメッセージ %ASA-6-335004: NAC is disabled for host - *host-address*

説明 リモート ホストに対して NAC がディセーブルになっています。

- *host-address* : ホストの IP アドレス。ドット付き 10 進表記で示されます (たとえば、10.1.1.1)。

推奨アクション 不要。

335005

エラーメッセージ %ASA-4-335005: NAC Downloaded ACL parse failure - *host-address*

説明 ダウンロードされた ACL の解析に失敗しました。

- *host-address* : ホストの IP アドレス。ドット付き 10 進表記で示されます (たとえば、10.1.1.1)。

推奨アクション Cisco Secure Access Control Server の設定を確認します。

335006

エラーメッセージ %ASA-6-335006: NAC Applying ACL: *ACL-name* - *host-address*

説明 NAC ポスチャ検証の結果として適用されている ACL の名前です。

- *ACL-name* : 適用する ACL の名前。
- *host-address* : ホストの IP アドレス。ドット付き 10 進表記で示されます (たとえば、10.1.1.1)。

推奨アクション 不要。

335007

エラーメッセージ %ASA-7-335007: NAC Default ACL not configured - *host-address*

説明 NAC デフォルト ACL が設定されていません。

- *host-address* : ホストの IP アドレス。ドット付き 10 進表記で示されます (たとえば、10.1.1.1)。

推奨アクション 不要。

335008

エラーメッセージ %ASA-5-335008: NAC IPsec terminate from dynamic ACL: *ACL-name* - *host-address*

説明 PV の結果として取得されたダイナミック ACL には IPSec の終端が必要です。

- *ACL-name* : 適用する ACL の名前。
- *host-address* : ホストの IP アドレス。ドット付き 10 進表記で示されます (たとえば、10.1.1.1)。

推奨アクション 不要。

335009

エラーメッセージ %ASA-6-335009: NAC Revalidate request by administrative action - *host-address*

説明 管理者によって NAC Revalidate アクションが要求されました。

- *host-address* : ホストの IP アドレス。ドット付き 10 進表記で示されます (たとえば、10.1.1.1)。

推奨アクション 不要。

335010

エラーメッセージ %ASA-6-335010: NAC Revalidate All request by administrative action - *num sessions*

説明 管理者によって NAC Revalidate All アクションが要求されました。

- *num* : 再検証するセッション数を示す 10 進の整数

推奨アクション 不要。

335011

エラー メッセージ %ASA-6-335011: NAC Revalidate Group request by administrative action for *group-name* group - *num* sessions

説明 管理者によって NAC Revalidate Group アクションが要求されました。

- *group-name* : VPN グループ名
- *num* : 再検証するセッション数を示す 10 進の整数

推奨アクション 不要。

335012

エラーメッセージ %ASA-6-335012: NAC Initialize request by administrative action - *host-address*

説明 管理者によって NAC Initialize アクションが要求されました。

- *host-address* : ホストの IP アドレス。ドット付き 10 進表記で示されます (たとえば、10.1.1.1)。

推奨アクション 不要。

335013

エラー メッセージ %ASA-6-335013: NAC Initialize All request by administrative action - *num* sessions

説明 管理者によって NAC Initialize All アクションが要求されました。

- *num* : 再検証するセッション数を示す 10 進の整数

推奨アクション 不要。

335014

エラー メッセージ %ASA-6-335014: NAC Initialize Group request by administrative action for *group-name* group - *num* sessions

説明 管理者によって NAC Initialize Group アクションが要求されました。

- *group-name* : VPN グループ名
- *num* : 再検証するセッション数を示す 10 進の整数

推奨アクション 不要。

336001

エラーメッセージ %ASA-3-336001 Route *desination_network* stuck-in-active state in EIGRP-*ddb_name* *as_num*. Cleaning up

説明 SIA 状態とは、EIGRP ルータが指定された時間（約3分）以内に1つ以上のネイバーからクエリーに対する応答を受信できなかったことを意味します。この状態が発生した場合、EIGRP は、応答を送信しなかった隣接ルータとの隣接関係を解消し、アクティブになったルートに関するエラー メッセージをログに記録します。

- *destination_network* : アクティブになったルート
- *ddb_name* : IPv4
- *as_num* : EIGRP ルータ

推奨アクション ルータが一部の隣接ルータから応答を受信しなかった原因、およびルートが消失した原因を確認します。

336002

エラーメッセージ %ASA-3-336002: Handle *handle_id* is not allocated in pool.

説明 EIGRP ルータは、ネクスト ホップのハンドルを見つけることができません。

- *handle_id* : 見つからないハンドルの ID

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

336003

エラーメッセージ %ASA-3-336003: No buffers available for *bytes* byte packet

説明 DUAL ソフトウェアが、パケットバッファを割り当てることができませんでした。ASA のメモリが不足している可能性があります。

- *bytes* : パケット内のバイト数

推奨アクション **show mem** または **show tech** コマンドを入力して、ASA のメモリが不足しているかどうかを確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

336004

エラーメッセージ %ASA-3-336004: Negative refcount in *pakdesc* *pakdesc*.

説明 リファレンス カウントのパケット カウントが負になりました。

- *pakdesc* : パケット識別子

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

336005

エラーメッセージ %ASA-3-336005: Flow control error, *error* , on *interface_name*.

説明 インターフェイスでマルチキャストのフローブロックが発生しています。Qelm はキュー要素で、この場合は、この特定のインターフェイスのキューにある最後のマルチキャストパケットです。

- *error* : エラー文 : Qelm on flow ready
- *interface_name* : エラーが発生したインターフェイスの名前

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

336006

エラーメッセージ %ASA-3-336006: *num* peers exist on IIDB *interface_name*.

説明 EIGRP の IDB のクリーンアップ中またはクリーンアップ後、特定のインターフェイス上にピアがまだ存在しています。

- *num* : ピアの数
- *interface_name* : インターフェイス名

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

336007

エラーメッセージ %ASA-3-336007: Anchor count negative

説明 エラーが発生し、アンカーの解放時にアンカー カウントが負になりました。

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

336008

エラーメッセージ %ASA-3-336008: Lingering DRDB deleting IIDB, dest network, nexthop address (*interface*), origin *origin_str*

説明 インターフェイスが削除されており、長期の DRDB が存在します。

- *network* : 宛先ネットワーク
- *address* : ネクストホップアドレス
- *interface* : ネクストホップ インターフェイス
- *origin_str* : 発信元を定義する文字列

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

336009

エラーメッセージ %ASA-3-336009 *ddb_name* *as_id*: Internal Error

説明内部エラーが発生しました。

- *ddb_name* : PDM 名 (たとえば、IPv4 PDM)
- *as_id* : 自律システム ID

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

336010

エラーメッセージ %ASA-5-336010 EIGRP-ddb_name tableid as_id: Neighbor address (%interface)
is event_msg: msg

説明隣接ルータがアップまたはダウンしました。

- *ddb_name* : IPv4
- *tableid* : RIB の内部 ID
- *as_id* : 自律システム ID
- *address* : 隣接ルータの IP アドレス
- *interface* : インターフェイスの名前
- *event_msg* : 隣接ルータで発生しているイベント (つまり、up または down)
- *msg* : イベントの原因。 (*event_msg* と *msg* の値ペアには次のものがあります)

- resync: peer graceful-restart
- down: holding timer expired
- up: new adjacency
- down: Auth failure
- down: Stuck in Active
- down: Interface PEER-TERMINATION received
- down: K-value mismatch
- down: Peer Termination received
- down: stuck in INIT state
- down: peer info changed
- down: summary configured
- down: Max hopcount changed
- down: metric changed
- down: [No reason]

推奨アクション隣接ルータのリンクがダウンまたはフラッピングしている原因を確認します。これは、問題の兆候である可能性があります。または、これが原因で問題が発生する可能性があります。

336011

エラーメッセージ %ASA-6-336011: event event

説明デュアル イベントが発生しました。イベントは次のいずれかです。

- Redist rt change
- SIA Query while Active

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

336012

エラーメッセージ %ASA-3-336012: Interface interface_names going down and neighbor_links links exist

説明インターフェイスがダウンしているか、または IGRP 経由でルーティングから削除されていますが、すべてのリンク（ネイバー）がトポロジテーブルから削除されたわけではありません。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

336013

エラーメッセージ %ASA-3-336013: Route iproute, iproute_successors successors, db_successors rdbs

説明ハードウェアまたはソフトウェアのエラーが発生しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

336014

エラーメッセージ %ASA-3-336014: "EIGRP_PDM_Process_name, event_log"

説明ハードウェアまたはソフトウェアのエラーが発生しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

336015

エラーメッセージ %ASA-3-336015: "Unable to open socket for AS as_number"

説明ハードウェアまたはソフトウェアのエラーが発生しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

336016

エラーメッセージ %ASA-3-336016: Unknown timer type timer_type expiration

説明ハードウェアまたはソフトウェアのエラーが発生しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

336019

エラーメッセージ %ASA-3-336019: process_name as_number: prefix_source threshold prefix level (prefix_threshold) reached

説明トポロジデータベース内のプレフィックス数が、設定されたしきい値レベルまたはデフォルトのしきい値レベルに達しました。プレフィックスの送信元は次のいずれかになります。

- ネイバー
- 再配布済み
- アグリゲート

推奨アクション **show eigrp accounting** コマンドを使用して、プレフィックスの送信元に関する詳細を取得し、是正措置を取ってください。

337000

エラーメッセージ %ASA-6-337000: Created BFD session with local discriminator <id> on <real_interface> with neighbor <real_host_ip>

説明この syslog メッセージは、BFD アクティブセッションが作成されたことを示します。

- id : 特定の BFD セッションのローカル識別子の値を示す数値フィールド
- real_interface : BFD セッションが実行されているインターフェイス名
- real_host_ip : BFD セッションが確立されたネイバーの IP アドレス

推奨アクションなし。

337001

エラーメッセージ %ASA-6-337001: Terminated BFD session with local discriminator <id> on <real_interface> with neighbor <real_host_ip> due to <failure_reason>

説明この syslog メッセージは、アクティブな BFD セッションが終了したことを示します。

- id : 特定の BFD セッションのローカル識別子の値を示す数値フィールド
- real_interface : BFD セッションが実行されているインターフェイス名
- real_host_ip : BFD セッションが確立されたネイバーの IP アドレス
- failure_reason : 次のエラーの理由のいずれか。ピア側の BFD がダウン、ピア側の BFD 構成の削除、検出タイマーの期限切れ、エコー機能障害、ピアへのパスがダウン、ローカル BFD 構成の削除、BFD クライアント構成の削除

推奨アクションなし。

337005

エラーメッセージ %ASA-4-337005: Phone Proxy SRTP: Media session not found for media_term_ip/media_term_port for packet from in_ifc:src_ip/src_port to out_ifc:dest_ip/dest_port

説明 適応型セキュリティ アプライアンスでメディア終端 IP アドレスおよびポートを宛先とした SRTP/RTP パケットを受信したが、このパケットを処理するための対応するメディアセッションが見つかりませんでした。

- in_ifc : 入力インターフェイス
- src_ip : パケットの送信元 IP アドレス
- src_port : パケットの送信元ポート
- out_ifc : 出力インターフェイス
- dest_ip : パケットの宛先 IP アドレス
- dest_port : パケットの宛先ポート

推奨アクション このメッセージがコールの最後に生成された場合、正常であると考えられます。シグナリング メッセージによりメディアセッションは解放された可能性があります。エンドポイントでは引き続きいくつかの SRTP または RTP パケットが送信されているためです。このメッセージが奇数のメディア終端ポートに対して生成された場合、エンドポイントでは RTCP が送信されており、それを CUCM からディセーブルにする必要があります。このメッセージがコールに対して継続的に生成される場合は、電話プロキシ デバッグ コマンドまたは取り込みコマンドを使用してシグナリング メッセージ トランザクションをデバッグし、シグナリング メッセージがメディア終端 IP アドレスおよびポートで変更されているかどうかを確認します。

338001

エラーメッセージ %ASA-4-338001: Dynamic filter monitored blacklisted protocol traffic from in_interface :src_ip_addr /src_port (mapped-ip /mapped-port) to out_interface :dest_ip_addr /dest_port , (mapped-ip /mapped-port), source malicious address resolved from local or dynamic list: domain name, threat-level: level_value, category: category_name

説明 ダイナミック フィルタ データベース内のブラックリスト ドメインからのトラフィックが発生しました。脅威レベルは、none、very-low、low、moderate、high、および very-high のいずれかを示す文字列です。カテゴリは、ドメイン名がブラックリストに掲載された理由に示す文字列です（たとえば、botnet、Trojan、spyware）。

推奨アクション 悪意のあるサイトへのアクセスがログに記録されました。内部 IP アドレスを使用して感染マシンをトレースするか、**dynamic-filter drop blacklist** コマンドを入力して自動的にこのようなトラフィックをドロップします。

338002

エラーメッセージ %ASA-4-338002: Dynamic filter monitored blacklisted protocol traffic from in_interface :src_ip_addr /src_port (mapped-ip /mapped-port) to out_interface

```
:dest_ip_addr /dest_port (mapped-ip /mapped-port ), destination malicious address resolved
from local or dynamic list: domain name, threat-level: level_value, category:
category_name
```

説明 ダイナミック フィルタ データベース内のブラックリスト ドメイン名へのトラフィックが発生しました。脅威レベルは、none、very-low、low、moderate、high、およびvery-high のいずれかを示す文字列です。カテゴリは、ドメイン名がブラックリストに掲載された理由に示す文字列です（たとえば、botnet、Trojan、spyware）。

推奨アクション 悪意のあるサイトへのアクセスがログに記録されました。内部 IP アドレスを使用して感染マシンをトレースするか、**dynamic-filter drop blacklist** コマンドを入力して自動的にこのようなトラフィックをドロップします。

338003

```
エラーメッセージ %ASA-4-338003: Dynamic filter monitored blacklisted protocol traffic
from in_interface :src_ip_addr /src_port (mapped-ip /mapped-port) to out_interface
:dest_ip_addr /dest_port , (mapped-ip /mapped-port), source malicious address resolved
from local or dynamic list: ip address/netmask, threat-level: level_value, category:
category_name
```

説明 ダイナミック フィルタ データベース内のブラックリスト IP アドレスからのトラフィックが発生しました。脅威レベルは、none、very-low、low、moderate、high、およびvery-high のいずれかを示す文字列です。カテゴリは、ドメイン名がブラックリストに掲載された理由に示す文字列です（たとえば、botnet、Trojan、spyware）。

推奨アクション 悪意のあるサイトへのアクセスがログに記録されました。内部 IP アドレスを使用して感染マシンをトレースするか、**dynamic-filter drop blacklist** コマンドを入力して自動的にこのようなトラフィックをドロップします。

338004

```
エラーメッセージ %ASA-4-338004: Dynamic filter monitored blacklisted protocol traffic
from in_interface :src_ip_addr /src_port (mapped-ip /mapped-port ) to out_interface
:dest_ip_addr /dest_port (mapped-ip /mapped-port ), destination malicious address resolved
from local or dynamic list: ip address/netmask, threat-level: level_value, category:
category_name
```

説明 ダイナミック フィルタ データベース内のブラックリスト IP アドレスへのトラフィックが発生しました。脅威レベルは、none、very-low、low、moderate、high、およびvery-high のいずれかを示す文字列です。カテゴリは、ドメイン名がブラックリストに掲載された理由に示す文字列です（たとえば、botnet、Trojan、spyware）。

推奨アクション 悪意のあるサイトへのアクセスがログに記録されました。内部 IP アドレスを使用して感染マシンをトレースするか、**dynamic-filter drop blacklist** コマンドを入力して自動的にこのようなトラフィックをドロップします。

338005

エラーメッセージ %ASA-4-338005: Dynamic filter dropped blacklisted protocol traffic from *in_interface :src_ip_addr /src_port (mapped-ip /mapped-port) to out_interface :dest_ip_addr /dest_port (mapped-ip /mapped-port)*, source malicious address resolved from local or dynamic list: domain name, threat-level: level_value, category: category_name

説明 ダイナミック フィルタ データベース内のブラックリスト ドメイン名からのトラフィックが拒否されました。脅威レベルは、none、very-low、low、moderate、high、およびvery-highのいずれかを示す文字列です。カテゴリは、ドメイン名がブラックリストに掲載された理由に示す文字列です（たとえば、botnet、Trojan、spyware）。

推奨アクション 不要。

338006

エラーメッセージ %ASA-4-338006: Dynamic filter dropped blacklisted protocol traffic from *in_interface :src_ip_addr /src_port (mapped-ip /mapped-port) to out_interface :dest_ip_addr /dest_port (mapped-ip /mapped-port)*, destination malicious address resolved from local or dynamic list: domain name, threat-level: level_value, category: category_name

説明 ダイナミック フィルタ データベース内のブラックリスト ドメイン名へのトラフィックが拒否されました。脅威レベルは、none、very-low、low、moderate、high、およびvery-highのいずれかを示す文字列です。カテゴリは、ドメイン名がブラックリストに掲載された理由に示す文字列です（たとえば、botnet、Trojan、spyware）。

推奨アクション 不要。

338007

エラーメッセージ %ASA-4-338007: Dynamic filter dropped blacklisted protocol traffic from *in_interface :src_ip_addr /src_port (mapped-ip /mapped-port) to out_interface :dest_ip_addr /dest_port (mapped-ip /mapped-port)*, source malicious address resolved from local or dynamic list: ip address/netmask, threat-level: level_value, category: category_name

説明 ダイナミック フィルタ データベース内のブラックリスト IP アドレスからのトラフィックが拒否されました。脅威レベルは、none、very-low、low、moderate、high、およびvery-highのいずれかを示す文字列です。カテゴリは、ドメイン名がブラックリストに掲載された理由に示す文字列です（たとえば、botnet、Trojan、spyware）。

推奨アクション 不要。

338008

エラーメッセージ %ASA-4-338008: Dynamic filter dropped blacklisted protocol traffic from *in_interface :src_ip_addr /src_port (mapped-ip /mapped-port) to out_interface :dest_ip_addr /dest_port (mapped-ip /mapped-port)*, destination malicious address resolved


```
from local or dynamic list: ip address/netmask, threat-level: level_value, category:
category_name
```

説明 ダイナミック フィルタ データベース内のブラックリスト IP アドレスへのトラフィックが拒否されました。脅威レベルは、none、very-low、low、moderate、high、およびvery-highのいずれかを示す文字列です。カテゴリは、ドメイン名がブラックリストに掲載された理由に示す文字列です（たとえば、botnet、Trojan、spyware）。

推奨アクション 不要。

338101

```
エラーメッセージ %ASA-4-338101: Dynamic filter action whitelisted protocol traffic from
in_interface :src_ip_addr /src_port (mapped-ip /mapped-port) to out_interface :dest_ip_addr
/dest_port , (mapped-ip /mapped-port), source malicious address resolved from local or
dynamic list: domain name
```

説明 ダイナミック フィルタ データベース内のホワイトリスト ドメインからのトラフィックが発生しました。

推奨アクション 不要。

338102

```
エラーメッセージ %ASA-4-338102: Dynamic filter action whitelisted protocol traffic from
in_interface :src_ip_addr /src_port (mapped-ip /mapped-port ) to out_interface
:dest_ip_addr /dest_port (mapped-ip /mapped-port ), destination malicious address resolved
from local or dynamic list: domain name
```

説明 ダイナミック フィルタ データベース内のホワイトリスト ドメイン名へのトラフィックが発生しました。

推奨アクション 不要。

338103

```
エラーメッセージ %ASA-4-338103: Dynamic filter action whitelisted protocol traffic from
in_interface :src_ip_addr /src_port (mapped-ip /mapped-port) to out_interface :dest_ip_addr
/dest_port , (mapped-ip /mapped-port), source malicious address resolved from local or
dynamic list: ip address/netmask
```

説明 ダイナミック フィルタ データベース内のホワイトリスト IP アドレスからのトラフィックが発生しました。

推奨アクション 不要。

338104

```
エラーメッセージ %ASA-4-338104: Dynamic filter action whitelisted protocol traffic from
in_interface :src_ip_addr /src_port (mapped-ip /mapped-port ) to out_interface
```

```
:dest_ip_addr /dest_port (mapped-ip /mapped-port ), destination malicious address resolved
from local or dynamic list: ip address/netmask
```

説明 ダイナミック フィルタ データベース内のホワイトリスト IP アドレスへのトラフィックが発生しました。

推奨アクション 不要。

338201

```
エラーメッセージ %ASA-4-338201: Dynamic filter monitored greylisted protocol traffic
from in_interface :src_ip_addr /src_port (mapped-ip /mapped-port) to out_interface
:dest_ip_addr /dest_port , (mapped-ip /mapped-port), source malicious address resolved
from local or dynamic list: domain name, threat-level: level_value, category:
category_name
```

説明 ダイナミック フィルタ データベース内のグレーリスト ドメインからのトラフィックが発生しました。脅威レベルは、none、very-low、low、moderate、high、およびvery-highのいずれかを示す文字列です。カテゴリは、ドメイン名がブラックリストに掲載された理由に示す文字列です（たとえば、botnet、Trojan、spyware）。

推奨アクション 悪意のあるサイトへのアクセスがログに記録されました。内部 IP アドレスを使用して感染マシンをトレースするか、**dynamic-filter drop blacklist** コマンドと **dynamic-filter ambiguous-is-black** コマンドを入力して自動的にこのようなトラフィックをドロップします。

338202

```
エラーメッセージ %ASA-4-338202: Dynamic filter monitored greylisted protocol traffic
from in_interface :src_ip_addr /src_port (mapped-ip /mapped-port ) to out_interface
:dest_ip_addr /dest_port (mapped-ip /mapped-port ), destination malicious address resolved
from local or dynamic list: domain name, threat-level: level_value, category:
category_name
```

説明 ダイナミック フィルタ データベース内のグレーリスト ドメイン名へのトラフィックが発生しました。脅威レベルは、none、very-low、low、moderate、high、およびvery-highのいずれかを示す文字列です。カテゴリは、ドメイン名がブラックリストに掲載された理由に示す文字列です（たとえば、botnet、Trojan、spyware）。

推奨アクション 悪意のあるサイトへのアクセスがログに記録されました。内部 IP アドレスを使用して感染マシンをトレースするか、**dynamic-filter drop blacklist** コマンドと **dynamic-filter ambiguous-is-black** コマンドを入力して自動的にこのようなトラフィックをドロップします。

338203

```
エラーメッセージ %ASA-4-338203: Dynamic filter dropped greylisted protocol traffic from
in_interface :src_ip_addr /src_port (mapped-ip /mapped-port ) to out_interface
:dest_ip_addr /dest_port (mapped-ip /mapped-port ), source malicious address resolved
from local or dynamic list: domain name, threat-level: level_value, category:
category_name
```

説明 ダイナミック フィルタ データベース内のグレーリスト ドメイン名からのトラフィックが拒否されました。ただし、悪意のある IP アドレスはダイナミック フィルタ データベースで認識されていないドメイン名に解決されています。脅威レベルは、**none**、**very-low**、**low**、**moderate**、**high**、および **very-high** のいずれかを示す文字列です。カテゴリは、ドメイン名がブラック リストに掲載された理由に示す文字列です（たとえば、**botnet**、**Trojan**、**spyware**）。

推奨アクション 悪意のあるサイトへのアクセスがドロップされました。IP アドレスがブラック リスト ドメイン名と不明なドメイン名の両方に一致するグレーリスト トラフィックを自動的にドロップしない場合は、**dynamic-filter ambiguous-is-black** コマンドをディセーブルにします。

338204

エラーメッセージ %ASA-4-338204: Dynamic filter dropped greylisted protocol traffic from *in_interface :src_ip_addr /src_port (mapped-ip /mapped-port)* to *out_interface :dest_ip_addr /dest_port (mapped-ip /mapped-port)*, destination malicious address resolved from local or dynamic list: *domain name*, threat-level: *level_value*, category: *category_name*

説明 ダイナミック フィルタ データベース内のグレーリスト ドメイン名へのトラフィックが拒否されました。ただし、悪意のある IP アドレスはダイナミック フィルタ データベースで認識されていないドメイン名に解決されています。脅威レベルは、**none**、**very-low**、**low**、**moderate**、**high**、および **very-high** のいずれかを示す文字列です。カテゴリは、ドメイン名がブラック リストに掲載された理由に示す文字列です（たとえば、**botnet**、**Trojan**、**spyware**）。

推奨アクション 悪意のあるサイトへのアクセスがドロップされました。IP アドレスがブラック リスト ドメイン名と不明なドメイン名の両方に一致するグレーリスト トラフィックを自動的にドロップしない場合は、**dynamic-filter ambiguous-is-black** コマンドをディセーブルにします。

338301

エラーメッセージ %ASA-4-338301: Intercepted DNS reply for domain name from *in_interface :src_ip_addr /src_port* to *out_interface :dest_ip_addr /dest_port* , matched list

説明 管理者のホワイトリスト、ブラックリスト、または IronPort リストに存在する DNS 応答が代行受信されました。

- *name* : ドメイン名
- *list* : ドメイン名、管理者のホワイトリスト、ブラックリスト、または IronPort リストを含むリスト

推奨アクション 不要。

338302

エラーメッセージ %ASA-5-338302: Address *ipaddr* discovered for domain name from *list* , Adding rule

説明 ダイナミック フィルタ規則テーブルに DNS 応答から検出された IP アドレスが追加されました。

- *ipaddr* : DNS 応答からの IP アドレス
- *name* : ドメイン名
- *list* : ドメイン名、管理者のブラックリスト、または IronPort リストを含むリスト

推奨アクション 不要。

338303

エラーメッセージ %ASA-5-338303: Address *ipaddr* (*name*) timed out, Removing rule

説明 ダイナミック フィルタ規則テーブルから検出された IP アドレスが削除されました。

- *ipaddr* : DNS 応答からの IP アドレス
- *name* : ドメイン名

推奨アクション 不要。

338304

エラーメッセージ %ASA-6-338304: Successfully downloaded dynamic filter data file from updater server url

説明 新しいバージョンのデータ ファイルがダウンロードされました。

- *url* : アップデータ サーバの URL

推奨アクション 不要。

338305

エラーメッセージ %ASA-3-338305: Failed to download dynamic filter data file from updater server url

説明 ダイナミック フィルタ データベースのダウンロードに失敗しました。

- *url* : アップデータ サーバの URL

推奨アクション アップデータ サーバの URL を解決できるように、ASA に DNS コンフィギュレーションが存在することを確認します。ASA からサーバに対して ping を実行できない場合は、正しいネットワーク接続およびルーティング コンフィギュレーションについてネットワーク管理者に確認してください。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

338306

エラーメッセージ %ASA-3-338306: Failed to authenticate with dynamic filter updater server url

説明 ASA はダイナミック フィルタ アップデータ サーバに対する認証に失敗しました。

- *url* : アップデータ サーバの URL

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

338307

エラーメッセージ %ASA-3-338307: Failed to decrypt downloaded dynamic filter database file

説明 ダウンロードしたダイナミック フィルタ データベース ファイルの復号化に失敗しました。

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

338308

エラーメッセージ %ASA-5-338308: Dynamic filter updater server dynamically changed from *old_server_host* : *old_server_port* to *new_server_host* : *new_server_port*

説明 ASA は、新しいアップデータ サーバのホストまたはポートに変更されました。

- *old_server_host* : *old_server_port* : 今までのアップデータ サーバのホストとポート
- *new_server_host* : *new_server_port* : 新しいアップデータ サーバのホストとポート

推奨アクション 不要。

338309

エラーメッセージ %ASA-3-338309: The license on this ASA does not support dynamic filter updater feature.

説明 ダイナミック フィルタ アップデータはライセンス対象の機能です。ただし、ASA のライセンスでは、この機能はサポートされていません。

推奨アクション 不要。

338310

エラーメッセージ %ASA-3-338310: Failed to update from dynamic filter updater server *url*, reason: *reason string*

説明 ASA でダイナミック フィルタ アップデータ サーバからのアップデートの受信に失敗しました。

- *url* : アップデータ サーバの URL
- *reason string* : 失敗の原因。次のいずれかです。

- アップデータ サーバへの接続失敗
- 無効なサーバ応答の受信
- 無効なサーバ マニフェストの受信

- 格納されているアップデート ファイル情報のエラー
- スクリプト エラー
- 機能コール エラー
- メモリ不足

推奨アクション サーバへのネットワーク接続を確認します。 **show dynamic-filter updater-client** コマンドの出力に示されるサーバ URL に対して ping を実行します。ポートがネットワークを通過できるようになっていることを確認します。ネットワーク接続に問題がない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

339001

エラーメッセージ %ASA-3-339001: DNSCRYPT certificate update failed for <num_tries> tries

説明 DNSCrypt は証明書の更新を受信できませんでした。

- *num_tries* : DNSCrypt が証明書の更新を取得できなかった回数

推奨アクション 次の事項を確認します。

- ルートが Umbrella サーバに対して設定されている場合。
- Umbrella サーバの出力インターフェイスがアップしている場合。
- 正しいプロバイダー公開キーが使用されている場合。

339002

エラーメッセージ %ASA-3-339002: Umbrella device registration failed with error code <err_code>

説明 Umbrella デバイスの登録に失敗しました。

- *err_code* : サーバから返されたエラーコード。

推奨アクション エラーコードが次の場合 :

- 400 : 要求の形式またはコンテンツに問題があります。トークンが短すぎるか、破損している可能性があります。トークンが Umbrella ダッシュボードにあるものと一致するかどうかを確認します。
- 401 : トークンは承認されていません。トークンが Umbrella ダッシュボードで更新された場合は、ASA で新しいトークンを更新する必要があります。
- 409 : デバイス ID が別の組織と競合しています。Umbrella サーバ管理者にお問い合わせください。
- 500 : 内部サーバーエラーがあります。Umbrella サーバ管理者にお問い合わせください。

339003

エラーメッセージ %ASA-3-339003: Umbrella device registration was successful

説明 Umbrella デバイスの登録に成功したメッセージ。

推奨アクション なし。

339004

エラーメッセージ %ASA-3-339004: Umbrella device registration failed due to missing token

説明 トークンがないため、Umbrella デバイスの登録に失敗しました。

推奨アクション トークンがグローバルな「包括」サブモードで設定されていることを確認してください。

339005

エラーメッセージ %ASA-3-339005: Umbrella device registration failed after <num_tries> retries

説明 Umbrella デバイスの登録に失敗しました。

- *num_tries* : Umbrella デバイスが Umbrella サーバへの登録に失敗した回数。

推奨アクション Syslog 339002 メッセージでエラーコードを見つけます。339002 Syslog メッセージの回避策を参照し、修正してください。

339006

エラーメッセージ %ASA-3-339006: Umbrella resolver current resolver ipv46 is reachable, resuming Umbrella redirect.

説明 Umbrella が開くことに失敗し、リゾルバが到達不能でした。現時点では、レゾルバが到達可能になっており、サービスが再開されています。

推奨処置 なし。

339007

エラーメッセージ %ASA-3-339007: Umbrella resolver current resolver ipv46 is unreachable, moving to fail-open. Starting probe to resolver.

説明 Umbrella フェールオープンが設定されており、リゾルバの到達不能が検出されました。

推奨アクション Umbrella リゾルバへの到達可能性に関してネットワーク設定を確認します。

339008

エラーメッセージ %ASA-3-339008: Umbrella resolver current resolver ipv46 is unreachable, moving to fail-close.

説明 Umbrella フェールオーバーが設定されて「おらず」、リゾルバの到達不能が検出されました。

推奨アクション Umbrella リゾルバへの到達可能性に関してネットワーク設定を確認します。

340001

エラーメッセージ %ASA-3-340001: Loopback-proxy error: error_string context id context_id , context type = version /request_type /address_type client socket (internal)= client_address_internal /client_port_internal server socket (internal)= server_address_internal /server_port_internal server socket (external)= server_address_external /server_port_external remote socket (external)= remote_address_external /remote_port_external

説明 ループバック プロキシは、ASA で実行されているサードパーティ製アプリケーションがネットワークにアクセスすることを可能にします。ループバック プロキシでエラーが発生しました。

- **context_id** : 各ループバック クライアント プロキシ要求に対して生成される一意の 32 ビット コンテキスト ID
- **version** : プロトコルバージョン
- **request_type** : 要求タイプ。TC (TCP 接続)、TB (TCP バインド)、または UA (UDP アソシエーション) のいずれかになります
- **address_type** : アドレスタイプ、IP4 (IPv4)、IP6 (IPv6)、または DNS (ドメイン名サービス) のいずれかになります
- **client_address_internal/server_address_internal** : ループバック クライアントおよびループバック サーバが通信に使用したアドレス
- **client_port_internal/server_port_internal** : ループバック クライアントおよびループバック サーバが通信に使用したポート
- **server_address_external/remote_address_external** : ループバック サーバとリモート ホストが通信に使用したアドレス
- **server_port_external/remote_port_external** : ループバック サーバとリモート ホストが通信に使用したポート
- **error_string** : 問題の解決に役立つエラー文字列

推奨アクション syslog メッセージをコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

340002

エラーメッセージ %ASA-6-340002: Loopback-proxy info: error_string context id context_id , context type = version /request_type /address_type client socket (internal)= client_address_internal /client_port_internal server socket (internal)= server_address_internal /server_port_internal server socket (external)=


```
server_address_external /server_port_external remote socket (external)=
remote_address_external /remote_port_external
```

説明 ループバック プロキシは、ASA で実行されているサードパーティ製アプリケーションがネットワークにアクセスすることを可能にします。ループバック プロキシは、トラブルシューティングで使用するデバッグ情報を生成しました。

- *context_id* : 各ループバック クライアントプロキシ要求に対して生成される一意の 32 ビット コンテキスト ID
- *version* : プロトコル バージョン
- *request_type* : 要求タイプ。TC (TCP 接続)、TB (TCP バインド)、または UA (UDP アソシエーション) のいずれかになります
- *address_type* : アドレスタイプ、IP4 (IPv4)、IP6 (IPv6)、または DNS (ドメイン名サービス) のいずれかになります
- *client_address_internal/server_address_internal* : ループバック クライアントおよびループバック サーバが通信に使用したアドレス
- *client_port_internal/server_port_internal* : ループバック クライアントおよびループバック サーバが通信に使用したポート
- *server_address_external/remote_address_external* : ループバック サーバとリモートホストが通信に使用したアドレス
- *server_port_external/remote_port_external* : ループバック サーバとリモートホストが通信に使用したポート
- *error_string* : 問題の解決に役立つエラー文字列

推奨アクション syslog メッセージをコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

341001

エラーメッセージ %ASA-6-341001: Policy Agent started successfully for VNMC *vnmc_ip_addr*

説明 ポリシーエージェントプロセス (DME、ducatiAG および commonAG) が正常に開始されました。

- *vnmc_ip_addr* : VNMC サーバの IP アドレス

推奨アクション なし。

341002

エラーメッセージ %ASA-6-341002: Policy Agent stopped successfully for VNMC *vnmc_ip_addr*

説明 ポリシーエージェントプロセス (DME、ducatiAG および commonAG) が停止しました。

- *vnmc_ip_addr* : VNMC サーバの IP アドレス

推奨アクション なし。

341003

エラーメッセージ %ASA-3-341003: Policy Agent failed to start for VNMC vnmc_ip_addr
説明ポリシー エージェントの開始に失敗しました。

- *vnmc_ip_addr* : VNMC サーバの IP アドレス

推奨アクション コンソールの履歴やエラー メッセージの `disk0:/pa/log/vnm_pa_error_status` をチェックします。ポリシー エージェントの開始を再試行するには、**registration host** コマンドを再実行します。

341004

エラーメッセージ %ASA-3-341004: Storage device not available: Attempt to shutdown module %s failed.

説明すべての SSD が失敗したか、アップ状態のシステムから削除されました。システムがソフトウェア モジュールをシャット ダウンしようとしたましたが、失敗しました。

- %s : ソフトウェア モジュール (cxsc など)

推奨アクション削除されたか、障害が発生したドライブを交換し、ASA をリロードします。

341005

エラーメッセージ %ASA-3-341005: Storage device not available. Shutdown issued for module %s .

説明すべての SSD が失敗したか、アップ状態のシステムから削除されました。システムがソフトウェア モジュールをシャット ダウンしています。

- %s : ソフトウェア モジュール (cxsc など)

推奨アクション削除されたか、障害が発生したドライブを交換し、ソフトウェア モジュールをリロードします。

341006

エラーメッセージ %ASA-3-341006: Storage device not available. Failed to stop recovery of module %s .

説明すべての SSD が失敗したか、リカバリ状態のシステムから削除されました。システムがリカバリを停止しようとしたますが、失敗しました。

- %s : ソフトウェア モジュール (cxsc など)

推奨アクション削除されたか、障害が発生したドライブを交換し、ASA をリロードします。

341007

エラーメッセージ %ASA-3-341007: Storage device not available. Further recovery of module %s was stopped. This may take several minutes to complete.

説明すべての SSD が失敗したか、リカバリ状態のシステムから削除されました。システムはソフトウェア モジュールのリカバリを中断します。

- %s : ソフトウェア モジュール (cxsc など)

推奨アクション削除されたか、障害が発生したドライブを交換し、ソフトウェア モジュールをリロードします。

341008

エラーメッセージ %ASA-3-341008: Storage device not found. Auto-boot of module %s cancelled. Install drive and reload to try again.

説明システムをアップ状態にした後、すべての SSD に障害が発生したか、システムをリロードする前に削除されました。ブート中のデフォルト動作ではソフトウェア モジュールが自動ブートされますが、利用可能なストレージ デバイスがないため、その動作がブロックされます。

推奨アクション削除されたか、障害が発生したドライブを交換し、ソフトウェア モジュールをリロードします。

341010

エラーメッセージ %ASA-6-341010: Storage device with serial number ser_no [inserted into | removed from] bay bay_no

説明ASA が挿入または削除のイベントを検出し、この syslog メッセージをすぐに生成します。

推奨アクション必要なし。

341011

エラーメッセージ %ASA-3-341011: Storage device with serial number ser_no in bay bay_no faulty.

説明ASA は 10 分ごとにハードディスク ドライブ (HDD) のヘルス ステータスをポーリングし、HDD が障害状態の場合は、この syslog メッセージを生成します。

推奨アクション必要なし。

342001

エラーメッセージ %ASA-7-342001: REST API Agent started successfully.

説明 REST API クライアントで ASA を設定するには、その前に REST API エージェントを正常に起動する必要があります。

推奨アクション なし。

342002

エラーメッセージ %ASA-3-342002: REST API Agent failed, reason: reason

説明 REST API エージェントが、さまざまな理由で起動に失敗したかクラッシュした可能性があります。理由が示されます。

- *reason* : REST API エラーの原因

推奨アクション問題を解決するためのアクションは、記録された理由によって異なります。たとえば、REST API エージェントは Java プロセスでメモリが不足するとクラッシュします。この場合は、REST API エージェントを再起動する必要があります。正常に再起動できない場合は、根本原因の修正を特定するために Cisco TAC にお問い合わせください。

342003

エラーメッセージ %ASA-3-342003: REST API Agent failure notification received. Agent will be restarted automatically.

説明 REST API エージェントからのエラー通知が受信され、エージェントの再起動が試みられます。

推奨アクション なし。

342004

エラーメッセージ %ASA-3-342004: Failed to automatically restart the REST API Agent after 5 unsuccessful attempts. Use the 'no rest-api agent' and 'rest-api agent' commands to manually restart the Agent.

説明 REST API エージェントは何度か起動しようとしたできませんでした。

推奨アクション失敗の理由をさらに把握するには、syslog %ASA-3-342002（記録されている場合）を参照してください。no rest-api agent コマンドを入力して REST API エージェントをいったん無効にしてから、rest-api agent コマンドで再度 REST API エージェントを有効にしてみてください。

342005

エラーメッセージ %ASA-7-342005: REST API image has been installed successfully.

説明 REST API イメージは、REST API エージェントを起動する前に正常にインストールする必要があります。

推奨アクション なし。

342006

エラー メッセージ %ASA-3-342006: Failed to install REST API image, reason: <reason>.

説明 REST API イメージのインストールが、バージョンチェックに失敗した、イメージの検証に失敗した、イメージファイルが見つからない、フラッシュの領域を使い切った、マウントに失敗した、のいずれかの理由で失敗しました。

推奨処置 管理者は、障害を修復し、「rest-api image <image>」を使用してイメージを再インストールする必要があります。

342007

エラー メッセージ %ASA-7-342007: REST API image has been uninstalled successfully.

説明 新しいイメージをインストールする前に、古い REST API イメージを正常にアンインストールする必要があります。

推奨アクション なし。

342008

エラー メッセージ %ASA-3-342008: Failed to uninstall REST API image, reason: <reason>.

説明 REST API イメージは、マウント解除に失敗したか、または REST エージェントが有効になっているためにアンインストールできませんでした。

推奨アクション 管理者は REST API イメージをアンインストールする前に REST エージェントを無効にする必要があります。



第 4 章

Syslog メッセージ 400000 ~ 450001

この章は、次の項で構成されています。

- [メッセージ 400000 ~ 409128](#) (201 ページ)
- [メッセージ 410001 ~ 450001](#) (235 ページ)

メッセージ 400000 ~ 409128

この章では、400000 ~ 409128 のメッセージについて説明します。

4000nn

エラーメッセージ `%ASA-4-4000nn: IPS:number string from IP_address to IP_address on interface interface_name`

説明 メッセージ 400000 ~ 400051 は、Cisco Intrusion Prevention Service のシグニチャメッセージです。

推奨アクション Cisco.com にある『Cisco Intrusion Prevention Service User Guide』を参照してください。

今回のリリースの ASA では、すべてのシグニチャメッセージがサポートされているわけではありません。IPS メッセージは、すべて 4-4000nn で始まり、次の形式になります。

number	シグニチャ番号。詳細については、Cisco.com にある『Cisco Intrusion Prevention Service User Guide』を参照してください。
string	シグニチャメッセージ (NetRanger シグニチャメッセージとほぼ同じです)。
IP_address	シグニチャが適用されるローカル ツー リモートアドレス。
interface_name	シグニチャに基づくインターフェイスの名前。

次に例を示します。

```
%ASA-4-400013 IPS:2003 ICMP redirect from 10.4.1.2 to 10.2.1.1 on interface dmz
```

%ASA-4-400032 IPS:4051 UDP Snork attack from 10.1.1.1 to 192.168.1.1 on interface outside

次の表に、サポートされているシグニチャメッセージを示します。

表 41: IPS Syslog メッセージ

メッセージ番号	シグニチャ ID	シグニチャ タイトル	シグニチャタイプ
400000	1000	IP options-Bad Option List	情報
400001	1001	IP options-Record Packet Route	情報
400002	1002	IP options-Timestamp	情報
400003	1003	IP options-Security	情報
400004	1004	IP options-Loose Source Route	情報
400005	1005	IP options-SATNET ID	情報
400006	1006	IP options-Strict Source Route	情報
400007	1100	IP Fragment 攻撃	攻撃
400008	1102	IP Impossible Packet	攻撃
400009	1103	IP fragments overlap	攻撃
400010	2000	ICMP Echo Reply	情報
400011	2001	ICMP Host Unreachable	情報
400012	2002	ICMP Source Quench	情報
400013	2003	ICMP Redirect	情報
400014	2004	ICMP Echo Request	情報
400015	2005	ICMP Time Exceeded for a Datagram	情報
400016	2006	ICMP Parameter Problem on Datagram	情報
400017	2007	ICMP Timestamp Request	情報
400018	2008	ICMP Timestamp Reply	情報
400019	2009	ICMP Information Request	情報
400020	2010	ICMP Information Reply	情報
400021	2011	ICMP Address Mask Request	情報

メッセージ番号	シグニチャ ID	シグニチャ タイトル	シグニチャタイプ
400022	2012	ICMP Address Mask Reply	情報
400023	2150	Fragmented ICMP Traffic	攻撃
400024	2151	Large ICMP Traffic	攻撃
400025	2154	Ping of Death Attack	攻撃
400026	3040	TCP NULL flags	攻撃
400027	3041	TCP SYN+FIN flags	攻撃
400028	3042	TCP FIN only flags	攻撃
400029	3153	FTP Improper Address Specified	攻撃
400030	3154	FTP Improper Port Specified	攻撃
400031	4050	UDP Bomb attack	攻撃
400032	4051	UDP Snork attack	攻撃
400033	4052	UDP Chargen DoS attack	攻撃
400034	6050	DNS HINFO Request	情報
400035	6051	DNS Zone Transfer	情報
400036	6052	DNS Zone Transfer from High Port	情報
400037	6053	DNS Request for All Records	情報
400038	6100	RPC Port Registration	情報
400039	6101	RPC Port Unregistration	情報
400040	6102	RPC Dump	情報
400041	6103	Proxied RPC Request	攻撃
400042	6150	ypserv (YP server daemon) Portmap Request	情報
400043	6151	ypbind (YP bind daemon) Portmap Request	情報
400044	6152	yppasswdd (YP password daemon) Portmap Request	情報
400045	6153	ypupdated (YP update daemon) Portmap Request	情報
400046	6154	ypxfrd (YP transfer daemon) Portmap Request	情報

メッセージ番号	シグニチャ ID	シグニチャ タイトル	シグニチャタイプ
400047	6155	mountd (mount daemon) Portmap Request	情報
400048	6175	rexid (remote execution daemon) Portmap Request	情報
400049	6180	rexid (remote execution daemon) Attempt	情報
400050	6190	statd Buffer Overflow	攻撃

401001

エラーメッセージ %ASA-4-401001: Shuns cleared

説明 メモリから既存の排除を削除するために **clear shun** コマンドが入力されました。組織によるシャニング アクティビティの記録が許可されました。

推奨アクション 必要なし。

401002

エラーメッセージ %ASA-4-401002: Shun added: IP_address IP_address port port

説明 **shun** コマンドが入力されました。このコマンドの最初の IP アドレスは排除されたホストです。その他のアドレスとポートはオプションであり、有効な場合は接続を終了するのに使用されます。組織によるシャニング アクティビティの記録が許可されました。

推奨アクション 必要なし。

401003

エラーメッセージ %ASA-4-401003: Shun deleted: IP_address

説明 排除されたホストの 1 つが排除データベースから削除されました。組織によるシャニング アクティビティの記録が許可されました。

推奨アクション 必要なし。

401004

エラーメッセージ %ASA-4-401004: Shunned packet: IP_address = IP_address on interface interface_name

説明 IP SRC によって定義されたホストは排除データベースのホストであるために、パケットが廃棄されました。排除されたホストは、そこで排除されたインターフェイスにトラフィックを渡すことはできません。たとえば、インターネット上の外部ホストは外部インターフェイス上で排除されます。排除されたホストのアクティビティの記録が提供されました。このメッ

ページとメッセージ %ASA-4-401005 を使用すると、このホストに関するリスクを詳しく見積もることができます。

推奨アクション 必要なし。

401005

エラーメッセージ %ASA-4-401005: Shun add failed: unable to allocate resources for *IP_address IP_address port port*

説明 ASA のメモリが不足しています。排除が適用できません。

推奨アクション Cisco IPS は、引き続き、この規則を適用しようとしています。メモリを再利用して排除を手動で再適用するか、または Cisco IPS によって排除が適用されるのを待機します。

402114

エラーメッセージ %ASA-4-402114: IPSEC: Received an protocol packet (SPI=*spi* , sequence number=*seq_num*) from *remote_IP* to *local_IP* with an invalid SPI.

- *>protocol* : IPsec プロトコル
- *>spi* : IPsec のセキュリティ パラメータ インデックス
- *seq_num* : IPsec シーケンス番号
- *remote_IP* : トンネルのリモートエンドポイントの IP アドレス
- *>username* : IPsec トンネルに関連付けられているユーザ名
- *local_IP* : トンネルのローカルエンドポイントの IP アドレス

説明 SA データベースに存在しない SPI を指定している IPsec パケットを受信しました。これは、IPsec ピア間の SA のエイジングのわずかな相違による一時的な状態か、またはローカル SA の消去が原因です。また、IPsec ピアによって不正なパケットが送信されたことを示すこともあります。これも攻撃の一部の場合があります。このメッセージは、5 秒に 1 回しか表示されないように制限されています。

推奨アクション ローカル SA が消去されたことを、ピアは認識していない可能性があります。新しい接続がローカルルータから確立された場合、2つのピアが正常に接続を再度確立することがあります。あるいは、問題の発生が短期間にとどまらない場合は、接続を新規に確立してみるか、またはピアの管理者に問い合わせます。

402115

エラーメッセージ %ASA-4-402115: IPSEC: Received a packet from *remote_IP* to *local_IP* containing *act_prot* data instead of *exp_prot* data.

説明 期待された ESP ヘッダーのない IPsec パケットを受信しました。ピアは、ネゴシエートされたセキュリティポリシーと一致しないパケットを送信中です。これは攻撃を示している可能性があります。このメッセージは、5 秒に 1 回しか表示されないように制限されています。

- *remote_IP* : トンネルのリモートエンドポイントの IP アドレス
- *local_IP* : トンネルのローカルエンドポイントの IP アドレス

- >act_prot : 受信した IPSec プロトコル
- >exp_prot : 期待された IPSec プロトコル

推奨アクション ピアの管理者にお問い合わせください。

402116

エラーメッセージ %ASA-4-402116: IPSEC: Received an *protocol* packet (SPI=*spi* , sequence number=*seq_num*) from *remote_IP* (*username*) to *local_IP* . The decapsulated inner packet doesn't match the negotiated policy in the SA. The packet specifies its destination as *pkt_daddr* , its source as *pkt_saddr* , and its protocol as *pkt_prot* . The SA specifies its local proxy as *id_daddr* /*id_dmask* /*id_dprot* /*id_dport* and its remote proxy as *id_saddr* /*id_smask* /*id_sprot* /*id_sport* .

説明 カプセル化解除された IPSec パケットがネゴシエートされた ID と一致しません。ピアは、このセキュリティアソシエーションを通じて他のトラフィックを送信中です。これは、ピアによるセキュリティアソシエーション選択エラーが原因であるか、攻撃の一部の場合である可能性があります。このメッセージは、5 秒に 1 回しか表示されないように制限されています。

- >protocol : IPSec プロトコル
- >spi : IPSec のセキュリティ パラメータ インデックス
- seq_num> : IPSec シーケンス番号
- remote_IP> : トンネルのリモートエンドポイントの IP アドレス
- >username : IPSec トンネルに関連付けられているユーザ名
- local_IP> : トンネルのローカルエンドポイントの IP アドレス
- pkt_daddr> : カプセル化解除されたパケットからの宛先アドレス
- pkt_saddr> : カプセル化解除されたパケットからの送信元アドレス
- pkt_prot> : カプセル化解除されたパケットからのトランスポートプロトコル
- id_daddr> : ローカルプロキシ IP アドレス
- id_dmask> : ローカルプロキシ IP サブネットマスク
- id_dprot> : ローカルプロキシ トランスポート プロトコル
- id_dport> : ローカルプロキシ ポート
- id_saddr> : リモートプロキシ IP アドレス
- id_smask> : リモートプロキシ IP サブネットマスク
- id_sprot> : リモートプロキシ トランスポート プロトコル
- id_sport> : リモートプロキシ ポート

推奨アクション ピアの管理者に問い合わせ、ポリシーの設定を比較します。

402117

エラーメッセージ %ASA-4-402117: IPSEC: Received a non-IPsec (*protocol*) packet from *remote_IP* to *local_IP* .

説明 受信パケットはクリプトマップ ACL と一致したが、IPSec でカプセル化されていません。IPSec ピアはカプセル化されていないパケットを送信中です。このエラーは、ピアのポリシー

セットアップエラーが原因で発生することがあります。たとえば、外部インターフェイスポート 23 への暗号化 Telnet トラフィックだけを受信するようにファイアウォールを設定できます。IPSec 暗号化を行わずに Telnet を使用して、ポート 23 上で外部インターフェイスにアクセスしようとする、このメッセージが表示されますが、ポート 23 以外の外部インターフェイスに対する Telnet またはトラフィックの場合は表示されません。このエラーは、攻撃を示すこともあります。このメッセージは、これらの条件以外では生成されません（たとえば、ASA インターフェイス自体へのトラフィックの場合は生成されません）。TCP および UDP 要求を追跡するメッセージ 710001、710002、および 710003 を参照してください。このメッセージは、5 秒に 1 回しか表示されないように制限されています。

- >protocol : IPSec プロトコル
- remote_IP> : トンネルのリモートエンドポイントの IP アドレス
- local_IP> : トンネルのローカルエンドポイントの IP アドレス

推奨アクション ピアの管理者に問い合わせ、ポリシーの設定を比較します。

402118

エラーメッセージ %ASA-4-402118: IPSEC: Received an protocol packet (SPI=*spi* , sequence number *seq_num*) from *remote_IP* (*username*) to *local_IP* containing an illegal IP fragment of length *frag_len* with offset *frag_offset* .

説明 カプセル化解除された IPSec パケットに、128 バイト以下のオフセットの IP フラグメントが含まれていました。最新バージョンの IP RFC のセキュリティアーキテクチャでは、リアセンブリ攻撃を防止するために最小 IP フラグメントオフセットを 128 バイトにすることを推奨しています。これは攻撃の一部の場合があります。このメッセージは、5 秒に 1 回しか表示されないように制限されています。

- >protocol : IPSec プロトコル
- >spi : IPSec のセキュリティパラメータインデックス
- seq_num> : IPSec シーケンス番号
- remote_IP> : トンネルのリモートエンドポイントの IP アドレス
- >username : IPSec トンネルに関連付けられているユーザ名
- local_IP> : トンネルのローカルエンドポイントの IP アドレス
- frag_len> : IP フラグメント長
- frag_offset> : IP フラグメントオフセット (バイト)

推奨アクション リモートピアの管理者に問い合わせ、ポリシーの設定を比較します。

402119

エラーメッセージ %ASA-4-402119: IPSEC: Received an protocol packet (SPI=*spi* , sequence number=*seq_num*) from *remote_IP* (*username*) to *local_IP* that failed anti-replay checking.

説明 シーケンス番号が無効な IPSec パケットを受信しました。ピアは、以前に使用された可能性のあるシーケンス番号が含まれたパケットを送信中です。このメッセージは、受け入れ許容範囲外のシーケンス番号の IPSec パケットを受信したことを示します。このパケットは、可能

性ある攻撃の一部として IPSec により廃棄されます。このメッセージは、5 秒に 1 回しか表示されないように制限されています。

- >protocol : IPSec プロトコル
- >spi : IPSec のセキュリティ パラメータ インデックス
- seq_num> : IPSec シーケンス番号
- remote_IP> : トンネルのリモートエンドポイントの IP アドレス
- >username : IPSec トンネルに関連付けられているユーザ名
- local_IP> : トンネルのローカルエンドポイントの IP アドレス

推奨アクション ピアの管理者にお問い合わせください。

402120

エラーメッセージ %ASA-4-402120: IPSEC: Received an *protocol* packet (SPI=*spi* , sequence number=*seq_num*) from *remote_IP* (*username*) to *local_IP* that failed authentication.

説明 IPSec パケットを受信したが認証に失敗しました。パケットはドロップされます。パケットは中継中に破損したか、ピアが無効な IPSec パケットを送信している可能性があります。これらのパケットの多くを同じピアから受信した場合、攻撃を示している可能性があります。このメッセージは、5 秒に 1 回しか表示されないように制限されています。

- >protocol : IPSec プロトコル
- >spi : IPSec のセキュリティ パラメータ インデックス
- seq_num> : IPSec シーケンス番号
- remote_IP> : トンネルのリモートエンドポイントの IP アドレス
- >username : IPSec トンネルに関連付けられているユーザ名
- local_IP> : トンネルのローカルエンドポイントの IP アドレス

推奨アクション 受信したパケットの認証失敗が多い場合は、リモートピアの管理者にお問い合わせください。

402121

エラーメッセージ %ASA-4-402121: IPSEC: Received an *protocol* packet (SPI=*spi* , sequence number=*seq_num*) from *peer_addr* (*username*) to *lcl_addr* that was dropped by IPsec (*drop_reason*).

説明 カプセル化解除する IPSec パケットを受信したが、そのパケットが IPSec サブシステムによって後で廃棄されました。これは、ASA の設定または ASA そのものに問題が存在する可能性があることを示しています。

- >protocol : IPSec プロトコル
- >spi : IPSec のセキュリティ パラメータ インデックス
- seq_num> : IPSec シーケンス番号
- peer_addr> : トンネルのリモートエンドポイントの IP アドレス
- >username : IPSec トンネルに関連付けられているユーザ名

- `lcl_addr`> : トンネルのローカル エンドポイントの IP アドレス
- `drop_reason`> : パケットが廃棄された原因

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

402122

エラーメッセージ %ASA-4-402122: Received a cleartext packet from `src_addr` to `dest_addr` that was to be encapsulated in IPsec that was dropped by IPsec (`drop_reason`).

説明 IPsec でカプセル化するパケットを受信しましたが、そのパケットが IPsec サブシステムによって後で廃棄されました。これは、ASA の設定または ASA そのものに問題が存在する可能性があることを示しています。

- `src_addr` > : 送信元 IP アドレス
- `dest_addr` > : 宛先 > IP アドレス
- `drop_reason`> : パケットが廃棄された原因

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

402123

エラーメッセージ %ASA-4-402123: CRYPTO: The `accel_type` hardware accelerator encountered an error (`code=error_string`) while executing crypto command `command`.

説明 ハードウェア アクセラレータを使用した `crypto` コマンドの実行中にエラーが検出されました。アクセラレータの問題を示している可能性があります。このタイプのエラーは、さまざまな理由で発生します。このメッセージは、原因の判定に役立つように暗号アクセラレータカウンタを補足します。

- `accel_type` : ハードウェア アクセラレータ タイプ
- `>error_string` : エラーのタイプを示すコード
- `command` : エラーを生成した暗号コマンド

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

402124

エラーメッセージ %ASA-4-402124: CRYPTO: The ASA hardware accelerator encountered an error (Hardware error address, Core, Hardware error code, IstatReg, PciErrReg, CoreErrStat, CoreErrAddr, Doorbell Size, DoorBell Outstanding, SWReset).

説明 暗号ハードウェアチップが重大エラーを報告しました。チップが動作不能であることを示します。このメッセージからの情報は、詳細を取り込み、問題をさらに分析できるようにします。この状態が検出されると、暗号チップがリセットされ、円滑にASAの機能を継続できます。また、この問題が検出されたときの暗号環境が、フラッシュ上の暗号アーカイブディレクトリに書き込まれ、さらなるデバッグ情報を提供します。このメッセージには、暗号ハードウェアに関連する次のようなさまざまなパラメータが含まれています。

- HWErrAddr> : ハードウェア アドレス (暗号チップによって設定)
- Core> : エラーが発生している暗号コア
- HwErrCode> : ハードウェア エラー コード (暗号チップによって設定)
- IstatReg> : 割り込みステータス レジスタ (暗号チップによって設定)
- PciErrReg> : PCI エラー レジスタ (暗号チップによって設定)
- CoreErrStat> : コア エラー ステータス (暗号チップによって設定)
- CoreErrAddr> : コア エラー アドレス (暗号チップによって設定)
- Doorbell Size> : 許可される暗号コマンドの最大数
- DoorBell Outstanding> : 処理待ちの暗号コマンド数
- SWReset> : ブート後の暗号チップ リセット回数



(注) The %ASA-vpn-4-402124: CRYPTO: The ASA hardware accelerator encountered an error (HWErrAddr=0x40EE9800, Core=0, HwErrCode=23, IstatReg=0x8, PciErrReg=0x0, CoreErrStat=0x41, CoreErrAddr=0x844E9800, Doorbell Size[0]=2048, DoorBell Outstanding[0]=0, Doorbell Size[1]=0, DoorBell Outstanding[1]=0, SWReset=99) エラーメッセージは、AnyConnect の問題と、AnyConnect 3.1.x にアップグレードする回避策を示します。

推奨アクションメッセージの情報を Cisco TAC に転送し、さらなる分析を依頼してください。

402125

エラーメッセージ %ASA-4-402125: The ASA hardware accelerator *ring* timed out (*parameters*).

説明 IPSEC の記述子リングまたは SSL/Admin の記述子リングが進行していないことを暗号ドライバが検出しました。つまり、暗号チップが機能していないと思われます。この状態が検出されると、暗号チップがリセットされ、円滑に ASA の機能を継続できます。また、この問題が検出されたときの暗号環境が、フラッシュ上の暗号アーカイブディレクトリに書き込まれ、さらなるデバッグ情報を提供します。

- >*ring* : IPSEC リングまたは Admin リング
- >*parameters* > : 次のとおり。

- Desc> : 記述子アドレス
- CtrlStat> : 制御/ステータス値
- ResultP> : 成功ポインタ
- ResultVal> : 成功値
- Cmd> : 暗号コマンド
- CmdSize> : コマンド サイズ
- Param> : コマンド パラメータ
- Dlen> : データ長

- DataP> : データ ポインタ
- CtxtP> : VPN コンテキスト ポインタ
- SWReset> : ブート後の暗号チップ リセット回数

推奨アクションメッセージの情報を Cisco TAC に転送し、さらなる分析を依頼してください。

402126

エラーメッセージ %ASA-4-402126: CRYPTO: The ASA created Crypto Archive File Archive *Filename* as a Soft Reset was necessary. Please forward this archived information to Cisco.

説明 ハードウェア暗号チップで機能上の問題が検出されました (syslog メッセージ 402124 および 402125 を参照)。暗号の問題をさらにデバッグするために、現在の暗号ハードウェア環境 (ハードウェア レジスタおよび暗号記述エントリ) を含む暗号アーカイブ ファイルが生成されます。ブート時に、フラッシュ ファイルシステム上に `crypto_archive` ディレクトリが自動的に作成されました (事前に存在していなかった場合)。このディレクトリには、最大2つの暗号アーカイブ ファイルが存在できます。

- > *Archive Filename* : 暗号アーカイブ ファイルの名前。暗号アーカイブ ファイルの名前は `crypto_arch_x.bin` という形式です。ここで、`x` は 1 または 2 です。

推奨アクション暗号アーカイブ ファイルを Cisco TAC に転送し、さらなる分析を依頼してください。

402127

エラーメッセージ %ASA-4-402127: CRYPTO: The ASA is skipping the writing of latest Crypto Archive File as the maximum # of files, *max_number*, allowed have been written to *archive_directory* . Please archive & remove files from *Archive Directory* if you want more Crypto Archive Files saved.

説明 ハードウェア暗号チップで機能上の問題が検出されました (メッセージ 4402124 および 4402125 を参照)。このメッセージは、最大数の暗号アーカイブファイルがすでに存在していたため、暗号アーカイブ ファイルが書き込まれなかったことを示しています。

- *max_number* > : アーカイブ ディレクトリで許可されているファイルの最大数 (現在は 2 に設定されています)
- > *archive_directory* : アーカイブ ディレクトリの名前

推奨アクション以前に生成された暗号アーカイブ ファイルを Cisco TAC に転送します。以前に生成されたアーカイブ ファイルを削除して、別のアーカイブ ファイルを書き込むことができるようにします (必要であると思われる場合)。

402128

エラーメッセージ %ASA-5-402128: CRYPTO: An attempt to allocate a large memory block failed, size: *size* , limit: *limit*

説明 SSL 接続で許容量を超えるメモリの使用が試みられています。要求が拒否されました。

- *size* : 割り当てられようとしたメモリ ブロックのサイズ
- *limit* : 許容割り当てメモリの最大サイズ

推奨アクション このメッセージが引き続き表示される場合は、SSL サービス拒絶攻撃が進行している可能性があります。リモートピアの管理者またはアップストリームのプロバイダーにお問い合わせください。

402129

エラーメッセージ %ASA-6-402129: CRYPTO: An attempt to release a DMA memory block failed, location: *address*

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

- *address* : 解放されようとしたアドレス

推奨アクション Cisco TAC に連絡して、サポートを受けてください。

402130

エラーメッセージ %ASA-6-402130: CRYPTO: Received an ESP packet (SPI = xxxxxxxxxxx, sequence number=xxxx) from 172.16.0.1 (user=user) to 192.168.0.2 with incorrect IPsec padding.

説明 ASA の暗号ハードウェア アクセラレータで無効な埋め込みデータを含む IPsec パケットが検出されました。ATT VPN クライアントでは、IPsec パケットの埋め込みが不適切に行われる場合があります。

- *SPI* : パケットに関連付けられている SPI
- *sequence number* : パケットに関連付けられているシーケンス番号
- *user* : ユーザ名文字列
- *padding* : パケットからの埋め込みデータ

推奨アクション このメッセージが不要であり、ASA の問題が示されていない場合、ATT VPN クライアントを使用しているお客様は VPN クライアント ソフトウェアのアップグレードが必要になることがあります。

402131

エラーメッセージ %ASA-4-402131: CRYPTO: status changing the accel_instance hardware accelerator's configuration bias from *old_config_bias* to *new_config_bias* .

説明 ハードウェア アクセラレーション設定が ASA で変更されました。一部の ASA プラットフォームには、複数のハードウェア アクセラレータがあります。ハードウェア アクセラレータの変更ごとに 1 件の syslog メッセージが生成されます。

- *status* : success または failure を示します

- *accel_instance* : ハードウェア アクセラレータのインスタンス
- *old_config_bias* : 古い設定
- *new_config_bias* : 新しい設定

推奨アクション設定を変更しようとしてアクセラレータのいずれかが失敗した場合は、ロギング情報を収集し、Cisco TAC に連絡してください。障害が発生した場合、ソフトウェアは、設定変更を複数回再試行します。再試行が失敗した場合、ソフトウェアは元の構成バイアスにフォールバックします。ハードウェアアクセラレータの再設定に複数回失敗する場合、ハードウェアの障害を示している可能性があります。

402140

エラーメッセージ %ASA-3-402140: CRYPTO: RSA key generation error: modulus len *len*

説明 RSA 公開キー ペアの生成時にエラーが発生しました。

- *len* : ビット単位で示したプライム モジュラスの長さ

推奨アクション Cisco TAC に連絡して、サポートを受けてください。

402141

エラーメッセージ %ASA-3-402141: CRYPTO: Key zeroization error: key set type , reason *reason*

説明 RSA 公開キー ペアの生成時にエラーが発生しました。

- *type* : 次のいずれかのキーセット タイプ。DH、RSA、DSA、unknown
- *reason* : 予期しない暗号化セッションタイプ

推奨アクション Cisco TAC に連絡して、サポートを受けてください。

402142

エラーメッセージ %ASA-3-402142: CRYPTO: Bulk data op error: algorithm *alg* , mode *mode*

説明対称キー操作中にエラーが発生しました。

- *op* : encryption または decryption のいずれかの操作
- *alg* : 次のいずれかの暗号化アルゴリズム。DES、3DES、AES、RC4
- *mode* : 次のいずれかのモード。CBC、CTR、CFB、ECB、stateful-RC4、stateless-RC4

推奨アクション Cisco TAC に連絡して、サポートを受けてください。

402143

エラーメッセージ %ASA-3-402143: CRYPTO: alg type key op

説明非対称キー操作中にエラーが発生しました。

- *alg* : RSA または DSA のいずれかの暗号化アルゴリズム

- *type* : public または private のいずれかのキー タイプ
- *op* : encryption または decryption のいずれかの操作

推奨アクション Cisco TAC に連絡して、サポートを受けてください。

402144

エラーメッセージ %ASA-3-402144: CRYPTO: Digital signature error: signature algorithm *sig* , hash algorithm *hash*

説明デジタル署名の生成中にエラーが発生しました。

- *sig* : RSA または DSA のいずれかの署名アルゴリズム
- *hash* : 次のいずれかのハッシュアルゴリズム。MD5、SHA1、SHA256、SHA384、SHA512

推奨アクション Cisco TAC に連絡して、サポートを受けてください。

402145

エラーメッセージ %ASA-3-402145: CRYPTO: Hash generation error: algorithm *hash*

説明ハッシュ生成エラーが発生しました。

- *hash* : 次のいずれかのハッシュアルゴリズム。MD5、SHA1、SHA256、SHA384、SHA512

推奨アクション Cisco TAC に連絡して、サポートを受けてください。

402146

エラーメッセージ %ASA-3-402146: CRYPTO: Keyed hash generation error: algorithm *hash* , key len *len*

説明キー付きハッシュ生成エラーが発生しました。

- *hash* : 次のいずれかのハッシュアルゴリズム。MD5、SHA1、SHA256、SHA384、SHA512
- *len* : ビット単位のキーの長さ

推奨アクション Cisco TAC に連絡して、サポートを受けてください。

402147

エラーメッセージ %ASA-3-402147: CRYPTO: HMAC generation error: algorithm *alg*

説明 HMAC の生成エラーが発生しました。

- *alg* : 次のいずれかの HMAC アルゴリズム。HMAC-MD5、HMAC-SHA1、HMAC-SHA2、AES-XCBC

推奨アクション Cisco TAC に連絡して、サポートを受けてください。

402148

エラーメッセージ %ASA-3-402148: CRYPTO: Random Number Generator error

説明乱数ジェネレータ エラーが発生しました。

推奨アクション Cisco TAC に連絡して、サポートを受けてください。

402149

エラーメッセージ %ASA-3-402149: CRYPTO: weak encryption type (*length*). Operation disallowed. Not FIPS 140-2 compliant

説明 ASA は、2048 ビット未満の RSA キーまたは DH グループ 1、2、または 5 を使用しよう としました。

- *encryption type* : 暗号化タイプ
- *length* : RSA キー長または DH グループ番号

推奨アクション少なくとも 2048 ビットの RSA キーを使用するように ASA または外部アプリケーションを設定するか、1、2、または 5 以外の DH グループを設定します。

402150

エラーメッセージ %ASA-3-402150: CRYPTO: Deprecated hash algorithm used for RSA operation (*hash alg*). Operation disallowed. Not FIPS 140-2 compliant

説明デジタル証明書の署名または FIPS 140-2 認定の検証に、許容できないハッシュ アルゴリズムが使用されています。

- *operation* : 署名または検証
- *hash alg* : 許容できないハッシュ アルゴリズムの名前

推奨アクションデジタル証明書の署名または FIPS 140-2 認定の検証に、最小限の許容可能なハッシュアルゴリズムを使用していることを確認します。SHA-256、SHA-384、および SHA-512 が含まれます。

403101

エラーメッセージ %ASA-4-403101: PPTP session state not established, but received an XGRE packet, tunnel_id=*number* , session_id=*number*

説明 ASA が、対応する制御接続セッションのない PPTP XGRE パケットを受信しました。

推奨アクション問題が解決しない場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

403102

エラーメッセージ %ASA-4-403102: PPP virtual interface *interface_name* rcvd pkt with invalid protocol: *protocol* , reason: *reason* .

説明 プロトコル フィールドが無効な XGRE カプセル化 PPP パケットをモジュールが受信しました。

推奨アクション 問題が解決しない場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

403103

エラー メッセージ %ASA-4-403103: PPP virtual interface max connections reached.

説明 モジュールは、追加の PPTP 接続を受け入れることはできません。接続は有効になるとすぐに割り当てられます。

推奨アクション 不要。

403104

エラー メッセージ %ASA-4-403104: PPP virtual interface *interface_name* requires mschap for MPPE.

説明 MPPE は設定されていましたが、MS-CHAP 認証が設定されていませんでした。

推奨アクション `vpdn group group_name ppp authentication` コマンドを使って、MS-CHAP 認証を追加します。

403106

エラー メッセージ %ASA-4-403106: PPP virtual interface *interface_name* requires RADIUS for MPPE.

説明 MPPE は設定されていましたが、RADIUS 認証が設定されていませんでした。

推奨アクション `vpdn group group_name ppp authentication` コマンドを使って、RADIUS 認証を追加します。

403107

エラー メッセージ %ASA-4-403107: PPP virtual interface *interface_name* missing aaa server group info

説明 AAA サーバ設定情報を検出できません。

推奨アクション `vpdn group group_name client authentication aaa aaa_server_group` コマンドを使って、AAA サーバ情報を追加します。

403108

エラー メッセージ %ASA-4-403108: PPP virtual interface *interface_name* missing client ip address option

説明 クライアント IP アドレス プール情報が不足しています。

推奨アクション `vpdn group group_name client configuration address local address_pool_name` コマンドを使い、IP アドレス プール情報を追加します。

403109

エラーメッセージ %ASA-4-403109: Rec'd packet not an PPTP packet. (ip)
dest_address=dest_address, src_addr= source_address, data: string.

説明 モジュールは敵対イベントを示す可能性があるスプーフィングされた PPTP パケットを受信しました。

推奨アクション ピアの管理者に問い合わせ、PPTP コンフィギュレーション設定を確認します。

403110

エラーメッセージ %ASA-4-403110: PPP virtual interface interface_name , user: user missing MPPE key from aaa server.

説明 AAA サーバは、MPPE 暗号化ポリシーのセットアップに必要な MPPE キー属性を返しませんでした。

推奨アクション AAA サーバ設定を確認しますAAA サーバが MPPE キー属性を返せない場合は、代わりに `vpdn group group_name client authentication local` コマンドを入力してローカル認証を使用します。

403500

エラーメッセージ %ASA-6-403500: PPPoE - Service name 'any' not received in PADO.
Intf:interface_name AC:ac_name .

説明 ASA が、インターネット サービス プロバイダーのアクセス コントローラからの PPPoE サービス *any* を要求しました。サービスプロバイダーからの応答には他のサービスが含まれていますが、サービス *any* は含まれていません。これは、プロトコルの実装の不一致です。PADO パケットは正常に処理されて、接続ネゴシエーションが続行されます。

推奨アクション 必要なし。

403501

エラーメッセージ %ASA-3-403501: PPPoE - Bad host-unique in PADO - packet dropped.
Intf:interface_name AC:ac_name

説明 ASA は、ホスト固有値と呼ばれる ID をアクセス コントローラに送信しました。アクセス コントローラは、異なるホスト固有値で応答しました。ASA はこの応答に対応する接続要求を識別できませんでした。パケットは廃棄され、接続ネゴシエーションは切断されました。

推奨アクション インターネット サービスプロバイダーにお問い合わせください。サービスプロバイダーのアクセスコントローラがホスト固有値の処理を誤っているか、または PADO パケットが不正です。

403502

エラーメッセージ %ASA-3-403502: PPPoE - Bad host-unique in PADS - dropping packet.
Intf:interface_name AC:ac_name

説明 ASA は、ホスト固有値と呼ばれる ID をアクセスコントローラに送信しました。アクセスコントローラは、異なるホスト固有値で応答しました。ASA はこの応答に対応する接続要求を識別できませんでした。パケットは廃棄され、接続ネゴシエーションは切断されました。

推奨アクション インターネット サービスプロバイダーにお問い合わせください。サービスプロバイダーのアクセスコントローラがホスト固有値の処理を誤っているか、または PADO パケットが不正です。

403503

エラーメッセージ %ASA-3-403503: PPPoE:PPP link down:reason

説明 PPP リンクがダウンしました。これが発生する原因は数多くあります。最初の形式に表示される理由は、PPP からの理由の場合です。

推奨アクション ネットワーク リンクを調べて、リンクが接続されていることを確認します。アクセスコンセントレータがダウンしていることがあります。認証プロトコルがアクセスコンセントレータと一致し、名前とパスワードが正しいことを確認します。ISP またはネットワーク サポート担当者にこの情報を確認します。

403504

エラーメッセージ %ASA-3-403504: PPPoE:No 'vpdn group group_name ' for PPPoE is created

説明 PPPoE では、PPPoE セッションを開始する前に、ダイヤルアウト コンフィギュレーションが必要です。一般的にコンフィギュレーションでは、ダイヤルポリシー、PPP 認証、ユーザ名、およびパスワードを指定する必要があります。次の例では、ASA を PPPoE ダイヤルアウト用に設定します。my-username コマンドおよび my-password コマンドは、必要であれば PAP を使用して、アクセスコンセントレータの認証に使用されます。

次に例を示します。

```
ciscoasa# vpdn group my-pppoe request dialout pppoe
ciscoasa# vpdn group my-pppoe ppp authentication pap
ciscoasa# vpdn group my-pppoe localname my-username
ciscoasa# vpdn username my-username password my-password
ciscoasa# ip address outside pppoe setroute
```

推奨アクション PPPoE に VPDN グループを設定します。

403505

エラーメッセージ %ASA-4-403505: PPPoE:PPP - Unable to set default route to *IP_address* at *interface_name*

説明通常、このメッセージには「default route already exists」というメッセージが続きます。

推奨アクション 現行のデフォルト ルートを削除するか、または *setroute* パラメータを削除して、PPPoE と手動で設定したルートが競合しないようにします。

403506

エラーメッセージ %ASA-4-403506: PPPoE:failed to assign PPP *IP_address* netmask *netmask* at *interface_name*

説明このメッセージには、「subnet is the same as interface」または「on failover channel」というメッセージのいずれかが続きます。

推奨アクション 最初の場合は、競合の原因となったアドレスを変更します。2 番目の場合は、フェールオーバー インターフェイス以外のインターフェイスに PPPoE を設定します。

403507

エラーメッセージ %ASA-3-403507: PPPoE:PPPoE client on interface *interface* failed to locate PPPoE vpdn group *group_name*

説明 **pppoe client vpdn group group_name** コマンドを入力して、インターフェイス上の PPPoE クライアントが特定の VPDN グループを使用するように設定できます。システムの起動時に、設定した名前の PPPoE VPDN グループが見つからなかった場合、このメッセージが生成されません。

- *interface* : どのインターフェイス上の PPPoE クライアントに障害が発生したか
- *group_name* : インターフェイス上の PPPoE クライアントの VPDN グループ名

推奨アクション 次の手順を実行します。

1. **vpdn group group_name** コマンドを入力して、必要な VPDN グループを追加します。グローバル コンフィギュレーション モードでダイヤルアウト PPPoE を要求し、すべてのグループ プロパティを追加します。
2. 指摘されたインターフェイスから **pppoe client vpdn group group_name** コマンドを削除します。この場合、PPPoE クライアントは、定義済みの最初の PPPoE VPDN グループを使用しようとしています。



(注) すべての変更内容は、**ip address pppoe** コマンドを入力してインターフェイス上の PPPoE クライアントを再起動した後に限り有効になります。

405001

エラーメッセージ %ASA-4-405001: Received ARP {request | response} collision from *IP_address* /*MAC_address* on interface *interface_name* with existing ARP entry *IP_address* /*MAC_address*

説明 ASA が ARP パケットを受信しましたが、パケットの MAC アドレスが ARP キャッシュ エントリと異なっています。

推奨アクション このトラフィックは、正当である場合もあれば、ARP ポイズニング攻撃が進行中であることを示す場合もあります。送信元 MAC アドレスを確認してパケットの送信元を判別し、そのパケットが有効なホストに属しているかどうかを調べます。

405002

エラーメッセージ %ASA-4-405002: Received mac mismatch collision from *IP_address* /*MAC_address* for authenticated host

説明 このパケットは、次のどちらかの条件の場合に表示されます。

- ASA は IP アドレスが同じだが、MAC アドレスがその *uauth* エントリの 1 つとは異なるパケットを受信しました。
- ASA に **vpnclient mac-exempt** コマンドを設定しました。除外 MAC アドレスを持つが、対応する *uauth* エントリとは異なる IP アドレスを持つパケットが ASA によって受信されました。

推奨アクション このトラフィックは、正当である場合もあれば、スプーフィング攻撃が進行中であることを示す場合もあります。送信元 MAC アドレスと IP アドレスを確認してパケットの送信元と、そのパケットが有効なホストに属しているかどうかを調べます。

405003

エラーメッセージ %ASA-4-405003: IP address collision detected between host *IP_address* at *MAC_address* and interface *interface_name* , *MAC_address* .

説明 ネットワーク内のクライアントの IP アドレスが ASA インターフェイス IP アドレスと同じです。

推奨アクション クライアントの IP アドレスを変更します。

405101

エラーメッセージ %ASA-4-405101: Unable to Pre-allocate H225 Call Signalling Connection for foreign_address *outside_address* [/*outside_port*] to local_address *inside_address* [/*inside_port*]

説明 モジュールが、接続の開始中に RAM システムメモリの割り当てに失敗したか、またはアドレス変換スロットを利用できません。

推奨アクション このメッセージが定期的に表示される場合は、無視できます。グローバルプールのサイズを確認して、内部のネットワーク クライアント数と比較できます。PAT アドレス

が必要になる場合があります。または、変換と接続のタイムアウト間隔を短くします。このエラーメッセージは、メモリ不足が原因で表示される可能性もあります。その場合は、メモリ使用量を減らすか、または増設メモリを購入してみます。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

405102

エラーメッセージ %ASA-4-405102: Unable to Pre-allocate H245 Connection for foreign_address outside_address [/outside_port] to local_address inside_address [/inside_port]

説明 ASA が、接続の開始中に RAM システム メモリの割り当てに失敗したか、またはアドレス変換スロットを利用できません。

推奨アクション グローバル プールのサイズを確認し、内部のネットワーク クライアント数と比較します。PAT アドレスが必要になる場合があります。または、変換と接続のタイムアウト間隔を短くします。また、メモリ使用量を減らすか、または増設メモリを購入します。このメッセージが定期的に表示される場合は、無視できます。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

405103

エラーメッセージ %ASA-4-405103: H225 message from source_address/source_port to dest_address /dest_port contains bad protocol discriminator hex

説明 ASA はプロトコル識別子 0x08 を予測していますが、0x08 以外の識別子を受信しました。エンドポイントから不良パケットが送信されているか、または最初のセグメント以外のメッセージセグメントを受信した可能性があります。パケットの通過は許可されます。

推奨アクション 必要なし。

405104

エラーメッセージ %ASA-4-405104: H225 message received from outside_address /outside_port to inside_address /inside_port before SETUP

説明 初期 SETUP メッセージの前に H.225 メッセージを正しくない順序で受信しました。これは許可されません。ASA は、その H.225 コール シグナリング チャネルに関する初期 SETUP メッセージを受信してから、他のすべての H.225 メッセージを受信する必要があります。

推奨アクション 必要なし。

405105

エラーメッセージ %ASA-4-405105: H323 RAS message AdmissionConfirm received from source_address /source_port to dest_address /dest_port without an AdmissionRequest

説明 ゲートキーパーから ACF が送信されましたが、ASA はゲートキーパーに ARQ を送信していません。

推奨アクション指摘された **source_address** のゲートキーパーを確認して、ASA から ARQ を受信していないのに ACF が送信された理由を判定します。

405106

エラー メッセージ %ASA-4-405106: H323 num channel is not created from %I/%d to %I/%d %s

説明 ASA が H.323 メディアタイプ チャネルに関して一致条件を作成しようとした。詳細については、**match media-type** コマンドを参照してください。

推奨アクション 不要。

405107

エラー メッセージ %ASA-4-405107: H245 Tunnel is detected and connection dropped from %I/%d to %I/%d %s

説明 コールセットアップ中に試行された H.245 トンネル制御のために、H.323 接続が廃棄されました。詳細については、**h245-tunnel-block** コマンドを参照してください。

推奨アクション 不要。

405201

エラー メッセージ %ASA-4-405201: ILS *ILS_message_type* from *inside_interface:source_IP_address* to *outside_interface:/destination_IP_address* has wrong embedded address *embedded_IP_address*

説明 ILS パケット ペイロードに埋め込まれたアドレスが、IP パケット ヘッダーの送信元 IP アドレスと異なっていました。

推奨アクション **source_IP_address** で指摘されたホストを確認して、誤った埋め込み IP アドレスで ILS パケットが送信された理由を判定します。

405300

エラー メッセージ %ASA-4-405300: Radius Accounting Request received from *from_addr* is not allowed

説明 ポリシー マップに設定されていないホストからのアカウントリング要求を受け取りました。このメッセージがログに記録され、処理が停止します。

- *from_addr* : 要求を送信しているホストの IP アドレス

推奨アクション ホストが RADIUS アカウンティング メッセージを ASA に送信するように設定されている場合は、サービス ポリシーに適用された正しいポリシー マップにホストが設定されていることを確認します。ホストが RADIUS アカウンティング メッセージを ASA に送信するように設定されていない場合は、メッセージが送信されている原因を確認します。メッセージが正当でない場合は、適切な ACL を作成してパケットを廃棄します。

405301

エラーメッセージ %ASA-4-405301: Attribute *attribute_number* does not match for user *user_ip*

説明 **validate-attribute** コマンドが入力された場合に、受信したアカウントング要求開始に格納されている属性値が、エントリ（存在する場合）に格納されている属性値と一致しません。

- *attribute_number* : RADIUS アカウントングで検証される RADIUS 属性。値の範囲は 1 ~ 191 です。ベンダー固有の属性はサポートされていません。
- *user_ip* : ユーザの IP アドレス (Framed IP 属性)。

推奨アクション 不要。

406001

エラーメッセージ %ASA-4-406001: FTP port command low port: *IP_address /port* to *IP_address* on interface *interface_name*

説明 クライアントが FTP ポート コマンドを入力して、1024（通常はサーバポート専用の周知のポート範囲にある）より小さなポート番号を指定しました。これは、サイトセキュリティポリシーを回避しようとしていることを示します。ASAは、パケットの廃棄、接続の終了、およびイベントの記録を行います。

推奨アクション 必要なし。

406002

エラーメッセージ %ASA-4-406002: FTP port command different address: *IP_address (IP_address)* to *IP_address* on interface *interface_name*

説明 クライアントが FTP ポート コマンドを実行して、接続に使用されているアドレス以外のアドレスを指定しました。サイトセキュリティポリシーを回避しようとする試みが発生しました。たとえば、攻撃者が途中でパケットを変更し、正しいソース情報の代わりに別のソース情報を設定してFTPセッションをハイジャックしようとしている場合があります。ASAは、パケットの廃棄、接続の終了、およびイベントの記録を行います。カッコ内のアドレスは、ポートコマンドからのアドレスです。

推奨アクション 必要なし。

407001

エラーメッセージ %ASA-4-407001: Deny traffic for local-host *interface_name :inside_address*, license limit of *number* exceeded

説明 ホスト制限を超えました。次のどちらかの条件に当てはまる場合、内部ホストは制限にカウントされます。

- 内部ホストは、この 5 分以内に、ASA 経由でトラフィックを転送しました。
- 内部ホストは、ASA で、xlate 接続またはユーザ認証を予約しました。

推奨アクション ホスト制限はローエンドプラットフォームに適用されます。ホスト制限を表示するには、**show version** コマンドを使用します。ASA でのセッションを持つ現在のアクティブ ホストと内部ユーザを表示するには、**show local-host** コマンドを使用します。1 つまたは複数のユーザを強制的に切断するには、**clear local-host** コマンドを使用します。内部ユーザを制限になる前に期限切れにするには、**xlate**、**接続**、および **uauth** タイムアウトを次の表に示す推奨値以下に設定します。

表 42: タイムアウトおよび推奨値

タイムアウト	推奨値
xlate	00:05:00 (5 分)
conn	00:01:00 (1 時間)
uauth	00:05:00 (5 分)

407002

エラーメッセージ %ASA-4-407002: Embryonic limit *nconns /elimit* for through connections exceeded.*outside_address /outside_port* to *global_address (inside_address)/inside_port* on interface *interface_name*

説明 指摘されたグローバルアドレスを経由して、指摘された外部アドレスから指摘されたローカルアドレスに接続された数が、そのスタティックの最大初期制限を超えました。ASA は、接続にメモリが割り当て可能な場合は、その接続を受け入れようとします。ローカルホストに代わってプロキシホストとなり、**SYN_ACK** パケットを外部ホストに送信します。ASA は、該当する状態情報を保持し、パケットを廃棄して、クライアントからの **ACK** を待ちます。このメッセージは、正当なトラフィックを示す場合もあれば、DoS 攻撃が進行中であることを示す場合もあります。

推奨アクション 送信元アドレスを調べてパケットの送信元を判別し、それを有効なホストが送信しているかどうかを確認します。

407003

エラーメッセージ %ASA-4-407003: Established limit for RPC services exceeded number

説明 ASA は、最大ホール数に達した後、すでに設定されている **RPC** サーバ ペアまたは **RPC** サービス ペアに対して、新規のホールをオープンしようとした。

推奨アクション 他のホールがクローズされるのを待機するか（関連タイムアウト有効期限を使用）、またはサーバまたはサービスのアクティブ ペア数を制限します。

408001

エラーメッセージ %ASA-4-408001: IP route counter negative - reason , IP_address Attempt: number

説明 IP ルート カウンタを負の値に減少しようとしたましたが失敗しました。

推奨アクション `clear ip route` コマンドを入力して、ルート カウンタをリセットします。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

408002

エラーメッセージ %ASA-4-408002: ospf process id route type update address1 netmask1 [distance1/metric1] via source IP :interface1 address2 netmask2 [distance2 /metric2] interface2

説明 既存のルートよりも適切なメトリックを持つ同じ距離の別のインターフェイスからネットワーク アップデートを受信しました。新規のルートによって、別のインターフェイスを使用してインストールされた既存のルートが上書きされます。新規のルートは冗長目的に限り使用され、ネットワーク内でパスが移動されたことを意味します。この変更は、トポロジと再配布を使用して制御する必要があります。この変更の影響を受ける既存の接続は、ディセーブルにされる可能性があり、タイムアウトになります。このパスの移動は、パス冗長をサポートするようにネットワーク トポロジが特に設計されている場合（このケースが予測されます）に限り発生します。

推奨アクション 必要なし。

408003

エラーメッセージ %ASA-4-408003: can't track this type of object hex

説明 トラッキング システムのコンポーネントが、サポートしていないオブジェクト タイプを検出しました。STATE オブジェクトが予期されていました。

- *hex* : メモリ内の変数値またはアドレスを示す 16 進値

推奨アクション `track` オブジェクトを再設定して、STATE オブジェクトにします。

408101

エラーメッセージ %ASA-4-408101: KEYMAN : Type *enrcption_type* encryption unknown. Interpreting keystring as literal.

説明 フォーマットタイプがシステムによって認識されませんでした。キー文字列形式タイプ値 0（暗号化されていないキー文字列）または 7（隠しキー文字列）の後にスペースを続けたものが、形式を示すために実際のキー文字列の前に置かれている可能性があります。システムは未知のタイプ値も受け付けますが、その場合は、暗号化されないキー文字列と見なされます。

推奨アクション 正しい形式のタイプ値を使用するか、タイプ値の後ろのスペースを削除します。

408102

エラーメッセージ %ASA-4-408102: KEYMAN : Bad encrypted keystring for key id *key_id*.

説明 暗号化されたキー文字列を正しく復号化できませんでした。システム設定時にキー文字列が破損した可能性があります。

推奨アクション key-string コマンドを再入力して、キー文字列をもう一度設定します。

409001

エラーメッセージ %ASA-4-409001: Database scanner: external LSA *IP_address netmask* is lost, reinstalls

説明 ソフトウェアによって、予想外の状態が検出されました。ルータによって修正処置が行われ、続行されます。

推奨アクション 必要なし。

409002

エラーメッセージ %ASA-4-409002: db_free: external LSA *IP_address netmask*

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション 必要なし。

409003

エラーメッセージ %ASA-4-409003: Received invalid packet: *reason* from *IP_address* , *interface_name*

説明 無効な OSPF パケットを受信しました。詳細は、エラーメッセージに記載されています。原因は、送信側の誤った OSPF コンフィギュレーションか内部エラーの可能性にあります。

推奨アクション 受信側の OSPF コンフィギュレーションと送信側のコンフィギュレーションに不整合がないかを確認します。

409004

エラーメッセージ %ASA-4-409004: Received reason from unknown neighbor *IP_address*

説明 OSPF hello、データベース記述、またはデータベース要求パケットを受信しましたが、ルータは送信側を識別できません。

推奨アクション 必要なし。

409005

エラーメッセージ %ASA-4-409005: Invalid length number in OSPF packet from *IP_address* (ID *IP_address*), *interface_name*

説明 ASA は、正常なヘッダー サイズよりも短いフィールド長の OSPF パケット、または到着した IP パケットのサイズと一致しない OSPF パケットを受信しました。これは、パケットの送信側のコンフィギュレーション エラーを示しています。

推奨アクション隣接アドレスから、問題のルータを特定しリポートします。

409006

エラーメッセージ %ASA-4-409006: Invalid lsa: *reason* Type *number* , LSID *IP_address* from *IP_address* , *IP_address* , *interface_name*

説明 LSA タイプが無効の LSA をルータが受信しました。原因は、ルータ上のメモリの破損または予想外の動作のどちらかです。

推奨アクション隣接アドレスから、問題のルータを特定しリポートします。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

409007

エラーメッセージ %ASA-4-409007: Found LSA with the same host bit set but using different mask LSA ID *IP_address netmask* New: Destination *IP_address netmask*

説明内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクションエラー メッセージをそのままコピーし、Cisco TAC に報告してください。

409008

エラーメッセージ %ASA-4-409008: Found generating default LSA with non-zero mask LSA type: *number* Mask: *netmask* metric: *number* area: *string*

説明ルータが誤ったマスクでデフォルト LSA を生成しようとした。内部ソフトウェア エラーが発生したためにメトリックが間違っている可能性があります。

推奨アクションエラー メッセージをそのままコピーし、Cisco TAC に報告してください。

409009

エラーメッセージ %ASA-4-409009: OSPF process number cannot start. There must be at least one up IP interface, for OSPF to use as router ID

説明 OSPF は、自分の 1 つのインターフェイスの IP アドレスからルータ ID を割り当てようとして、失敗しました。

推奨アクション IP アドレスが有効な動作中のインターフェイスが少なくとも 1 つあることを確認します。ルータで複数の OSPF プロセスが動作している場合、各プロセスは一意のルータ

ID を必要とします。十分な数のインターフェイスを動作させて、各プロセスがルータ ID を取得できるようにする必要があります。

409010

エラーメッセージ %ASA-4-409010: Virtual link information found in non-backbone area:
string

説明 内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラーメッセージをそのままコピーし、Cisco TAC に報告してください。

409011

エラーメッセージ %ASA-4-409011: OSPF detected duplicate router-id *IP_address* from
IP_address on interface *interface_name*

説明 OSPF は、このルーティングプロセスと同じルータ ID を持つ隣接ルータから hello パケットを受信しました。完全な隣接関係を確立できません。

推奨アクション OSPF ルータ ID を一意にしてください。隣接ルータのルータ ID を変更します。

409012

エラーメッセージ %ASA-4-409012: Detected router with duplicate router ID *IP_address* in
area *string*

説明 OSPF は、このルーティングプロセスと同じルータ ID を持つ隣接ルータから hello パケットを受信しました。完全な隣接関係を確立できません。

推奨アクション OSPF ルータ ID を一意にしてください。隣接ルータのルータ ID を変更します。

409013

エラーメッセージ %ASA-4-409013: Detected router with duplicate router ID *IP_address* in
Type-4 LSA advertised by *IP_address*

説明 OSPF は、このルーティングプロセスと同じルータ ID を持つ隣接ルータから hello パケットを受信しました。完全な隣接関係を確立できません。

推奨アクション OSPF ルータ ID を一意にしてください。隣接ルータのルータ ID を変更します。

409014

エラーメッセージ %ASA-4-409014: No valid authentication *send* key is available on interface
nameif.

説明 インターフェイスで設定されている認証キーが無効です。

推奨アクション 新しいキーを設定します。

409015

エラーメッセージ %ASA-4-409015: Key ID *key-id* received on interface *nameif*.

説明 設定されたキーチェーンで ID が見つかりません。

推奨アクション キー ID を使用して新しいセキュリティ アソシエーションを設定します。

409016

エラーメッセージ %ASA-4-409016: Key chain name *key-chain-name* on *nameif* is invalid.

説明 OSPF インターフェイスで設定されているキーチェーン名がグローバルキーチェーン設定と一致しません。

推奨アクション 設定を修正します。OSPF 認証コマンドを削除するか、グローバル コンフィギュレーション モードでキーチェーンを設定してください。

409017

エラーメッセージ %ASA-4-409017: Key ID *key-id* in key chain *key-chain-name* is invalid.

説明 キーチェーンで設定されているキー ID が OSPF の範囲外です。これは、OSPF に関して許容されない範囲のキー ID 値をキーチェーンが許可するために発生する可能性があります。

推奨アクション 1 ~ 255 の範囲内のキー ID を使用して新しいセキュリティ アソシエーションを設定します。

409023

エラーメッセージ %ASA-4-409023: Attempting AAA Fallback method *method_name* for request_type request for user *user* :Auth-server group *server_tag* unreachable

説明 外部サーバに対する認証または認可の試行が失敗し、ローカル ユーザ データベースを使用して実行されます。

- **aaa_operation** : 認証または許可
- **username** : 接続に関連付けられているユーザ
- **server_group** : サーバが到達不能であった AAA サーバの名前

推奨アクション 最初の方法で設定された AAA サーバの接続性の問題を調査します。ASAから認証サーバに対して ping を実行します。AAA サーバでデーモンが動作中であることを確認します。

409101

エラーメッセージ %ASA-4-409101: Received invalid packet: s from P , s

説明無効な OSPF パケットを受信しました。詳細は、エラーメッセージに記載されています。原因は、OSPF の設定間違い、または送信側の内部エラーです。

推奨アクション受信側と送信側の OSPF 設定に不整合がないかどうかを確認してください。

409102

エラーメッセージ %ASA-4-409102: Received packet with incorrect area from P , s , area AREA_ID_STR , packet area AREA_ID_STR

説明OSPF パケットがこのインターフェイスの領域に一致しないエリア ID をヘッダーに受信しました。

推奨アクション受信側と送信側の OSPF 設定に不整合がないかどうかを確認してください。

409103

エラーメッセージ %ASA-4-409103: Received s from unknown neighbor i

説明OSPF hello、データベース記述、またはデータベース要求パケットを受信しましたが、ルータは送信側を識別できませんでした。

推奨アクション必要なし。

409104

エラーメッセージ %ASA-4-409104: Invalid length d in OSPF packet type d from P (ID i) , s

説明OSPF パケットを受信しましたが、長さフィールドが通常のヘッダーサイズよりも短かったか、または受信時の IP パケットのサイズと整合性がありませんでした。パケットの送信側でエラーが発生しました。

推奨アクション必要なし。

409105

エラーメッセージ %ASA-4-409105: Invalid lsa: s : Type 0x x , Length 0x x , LSID u from i

説明ルータで LSA を受信しましたが、データが無効です。この LSA には、無効な LSA タイプ、不正なチェックサム、または誤った長さが含まれています。これはメモリの破損またはルータでの予期しない動作によるものです。

推奨アクション隣接アドレスから、問題のルータを特定し、以下を実行します。

- **show running-config** コマンドを入力して、ルータの実行コンフィギュレーションを収集します。
- **show ipv6 ospf database** コマンドを入力し、エラーの内容を特定できるデータを収集します。
- **show ipv6 ospf database link-state-id** コマンドを入力します。*link-state-id* 引数には無効な LSA の IP アドレスを指定します。
- **show logging** コマンドを実行し、エラーの特定に役立つ情報を収集します。
- ルータを再起動します。

収集された情報からエラーの特定ができない場合は、Cisco TAC に連絡して、収集した情報を提出してください。

409106

エラーメッセージ %ASA-4-409106: Found generating default LSA with non-zero mask LSA type: 0x x Mask: i metric: lu area: AREA_ID_STR

説明 ルータが誤ったマスクでデフォルト LSA を生成しようとした。内部ソフトウェアエラーのためにメトリックが間違っている可能性があります。

推奨アクション 必要なし。

409107

エラーメッセージ %ASA-4-409107: OSPFv3 process d could not pick a router-id, please configure manually

説明 OSPFv3 は、自分の 1 つのインターフェイスの IP アドレスからルータ ID を割り当てようとして、失敗しました。

推奨アクション IP アドレスが有効な動作中のインターフェイスが少なくとも 1 つあることを確認します。ルータで複数の OSPF プロセスが動作している場合、各プロセスは一意的なルータ ID を必要とします。十分な数量のインターフェイスを稼働状態にして、それぞれがルータ ID を得られるようにします。

409108

エラーメッセージ %ASA-4-409108: Virtual link information found in non-backbone area: AREA_ID_STR

説明 内部エラーが発生しました。

推奨アクション 必要なし。

409109

エラーメッセージ %ASA-4-409109: OSPF detected duplicate router-id i from P on interface IF_NAME

説明 OSPF は、このルーティングプロセスと同じルータ ID を持つ隣接ルータから hello パケットを受信しました。完全な隣接関係を確立できません。OSPF ルータ ID は一意である必要があります。

推奨アクション ネイバー ルータ ID を変更します。

409110

エラーメッセージ %ASA-4-409110: Detected router with duplicate router ID *i* in area *AREA_ID_STR*

説明 OSPF は、このルーティングプロセスと同じルータ ID を持つ隣接ルータから hello パケットを受信しました。完全な隣接関係を確立できません。OSPF ルータ ID は一意である必要があります。

推奨アクション ネイバー ルータ ID を変更します。

409111

エラーメッセージ %ASA-4-409111: Multiple interfaces (*IF_NAME* / *IF_NAME*) on a single link detected.

説明 同じリンク上の複数のインターフェイスで OSPFv3 をイネーブルにすることはサポートされていません。

推奨アクション OSPFv3 は、1本を除いたすべてのインターフェイスでディセーブルにするか、パッシブにする必要があります。

409112

エラーメッセージ %ASA-4-409112: Packet not written to the output queue

説明 内部エラーが発生しました。

推奨アクション 必要なし。

409113

エラーメッセージ %ASA-4-409113: Doubly linked list linkage is NULL

説明 内部エラーが発生しました。

推奨アクション 必要なし。

409114

エラーメッセージ %ASA-4-409114: Doubly linked list prev linkage is NULL x

説明 内部エラーが発生しました。

推奨アクション必要なし。

409115

エラーメッセージ %ASA-4-409115: Unrecognized timer *d* in OSPF *s*

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクション必要なし。

409116

エラーメッセージ %ASA-4-409116: Error for timer *d* in OSPF process *s*

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクション必要なし。

409117

エラーメッセージ %ASA-4-409117: Can't find LSA database type *x* , area *AREA_ID_STR* , interface *x*

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクション必要なし。

409118

エラーメッセージ %ASA-4-409118: Could not allocate DBD packet

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクション必要なし。

409119

エラーメッセージ %ASA-4-409119: Invalid build flag *x* for LSA *i* , type 0x *x*

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクション必要なし。

409120

エラーメッセージ %ASA-4-409120: Router-ID *i* is in use by ospf process *d*

説明 ASA が別のプロセスで使用中のルータ ID を割り当てようとした。

推奨アクション 1 つのプロセスに対して別のルータ ID を設定します。

409121

エラーメッセージ %ASA-4-409121: Router is currently an ASBR while having only one area which is a stub area

説明 ASBR は AS External または NSSA LSA を伝送できる領域に接続する必要があります。

推奨アクション ルータの接続先となる領域を NSSA または通常の領域にします。

409122

エラーメッセージ %ASA-4-409122: Could not select a global IPv6 address. Virtual links require at least one global IPv6 address.

説明 仮想リンクが設定されました。仮想リンクが機能するためには、グローバル IPv6 アドレスが使用可能である必要があります。しかし、グローバル IPv6 アドレスがルータ上に見つかりませんでした。

推奨アクション このルータのインターフェイス上でグローバル IPv6 アドレスを設定します。

409123

エラーメッセージ %ASA-4-409123: Neighbor command allowed only on NBMA networks

説明 **neighbor** コマンドは NBMA ネットワークでのみ使用できます。

推奨アクション **neighbor** コマンドの設定オプションを確認し、ネイバー インターフェイスのオプションまたはネットワーク タイプを修正します。

409125

エラーメッセージ %ASA-4-409125: Can not use configured neighbor: poll and priority options are allowed only for a NBMA network

説明 設定されたネイバーは、ポイントツーマルチポイントネットワークで検出され、poll オプションまたは priority オプションが設定されました。これらのオプションは、NBMA タイプのネットワークにのみ使用できます。

推奨アクション **neighbor** コマンドの設定オプションを確認し、ネイバー インターフェイスのオプションまたはネットワーク タイプを修正します。

409128

エラーメッセージ %ASA-4-409128: OSPFv3-d Area AREA_ID_STR : Router i originating invalid type 0x x LSA, ID u , Metric d on Link ID d Link Type d

説明 このメッセージに示されたルータから無効なメトリックの LSA が送信されています。これがルータ LSA であり、リンク メトリックがゼロの場合、ネットワーク上にルーティング ループとトラフィック損失が存在する危険性があります。

推奨アクション報告された LSA を送信したルータに、当該 LSA タイプおよびリンク タイプに有効なメトリックを設定します。

メッセージ 410001 ~ 450001

この章では、410001 ~ 450001 のメッセージについて説明します。

410001

エラーメッセージ %ASA-4-410001: UDP DNS request from *source_interface* :*source_address* /*source_port* to *dest_interface* :*dest_address* /*dest_port* ; (label length | domain-name length) 52 bytes exceeds remaining packet length of 44 bytes.

説明 UDP DNS パケットのドメイン名の長さが、255 バイトを超えています。詳細については、RFC 1035 の 3.1 項を参照してください。

推奨アクション 必要なし。

410002

エラーメッセージ %ASA-2-410002: Dropped *num* DNS responses with mis-matched id in the past *sec* second(s): from *src_ifc* :*sip* /*sport* to *dest_ifc* :*dip* /*dport*

説明 ASA が、ミスマッチの DNS 識別子を持つ過剰な数の DNS 応答を検出しました。ミスマッチの DNS 識別子の比率が高い場合は、キャッシュに対する攻撃を示している可能性があります。しきい値は、**id-mismatch** DNS ポリシーマップ パラメータ サブモード コマンドで設定します。

- *num* : **id-mismatch** コマンドによって設定されている ID ミスマッチ インスタンスの数
- *sec* : **id-mismatch** コマンドによって設定されている期間 (秒単位)
- *src_ifc* : ミスマッチの DNS 識別子を持つ DNS メッセージが受信された送信元インターフェイス名
- *sip* : 送信元 IP アドレス
- *sport* : 送信元ポート
- *dest_ifc* : 宛先インターフェイス名
- *dip* : 宛先 IP アドレス
- *dport* : 宛先ポート

推奨アクション メッセージで IP アドレスとポートを確認し、攻撃元をトレースします。その攻撃元からのトラフィックを永続的にブロックするように ACL を設定できます。

410003

エラーメッセージ %ASA-4-410003: *action_class* : *action* DNS query_response from *src_ifc* :*sip* /*sport* to *dest_ifc* :*dip* /*dport* ; *further_info*

説明 DNS メッセージに対して DNS 分類が実施され、指定の基準が満たされました。結果として、設定されたアクションが実行されます。

- *action_class* : DNS 分類アクション クラス
- *action* : 実行されるアクション (Dropped、Dropped (no TSIG)、または Masked header flags for)
- *query_response* : クエリまたは応答のいずれか
- *src_ifc* : 送信元インターフェイス名
- *sip* : 送信元 IP アドレス
- *sport* : 送信元ポート
- *dest_ifc* : 宛先インターフェイス名
- *dip* : 宛先 IP アドレス
- *dport* : 宛先ポート
- *further_info* : matched Class id: *class_name*、matched Class id: *match_command* (スタンドアロンの **match** コマンドの場合)、TSIG resource record not present (**tsig enforced** コマンドによって生成されたメッセージの場合) のいずれか

推奨アクション 不要。

410004

エラーメッセージ %ASA-6-410004: *action_class* : *action* DNS *query_response* from *src_ifc* :*sip* /*sport* to *dest_ifc* :*dip* /*dport* ; *further_info*

説明 DNS メッセージに対して DNS 分類が実施され、指定の基準が満たされました。

- *action_class* : DNS 分類アクション クラス
- *action* : 実行されるアクション (Received または Received (no TSIG))
- *query_response* : クエリまたは応答のいずれか
- *src_ifc* : 送信元インターフェイス名
- *sip* : 送信元 IP アドレス
- *sport* : 送信元ポート
- *dest_ifc* : 宛先インターフェイス名
- *dip* : 宛先 IP アドレス
- *dport* : 宛先ポート
- *further_info* : matched Class id: *class_name*、matched Class id: *match_command* (スタンドアロンの **match** コマンドの場合)、TSIG resource record not present (**tsig enforced** コマンドによって生成されたメッセージの場合) のいずれか

推奨アクション 不要。

411001

エラーメッセージ %ASA-4-411001: Line protocol on interface *interface_name* changed state to up

説明ラインプロトコルのステータスが、ダウンからアップに変更されました。**interface_name** が論理インターフェイス名 (inside および outside など) の場合、このメッセージは、論理インターフェイス回線プロトコルが down から up に変化したことを示します。**interface_name** が物理インターフェイス名 (Ethernet0 および GigabitEthernet0/1 など) の場合、このメッセージは、物理インターフェイス回線プロトコルが down から up に変化したことを示します。

推奨アクション必要なし。

411002

エラーメッセージ %ASA-4-411002: Line protocol on interface *interface_name* changed state to down

説明ラインプロトコルのステータスが、アップからダウンに変更されました。**interface_name** が論理インターフェイス名 (inside および outside など) の場合、このメッセージは、論理インターフェイス回線プロトコルが up から down に変化したことを示します。この場合、物理インターフェイス回線プロトコルのステータスは影響を受けません。**interface_name** が物理インターフェイス名 (Ethernet0 および GigabitEthernet0/1 など) の場合、このメッセージは、物理インターフェイス回線プロトコルが up から down に変化したことを示します。

推奨アクションこれがインターフェイス上の予期しないイベントの場合、物理回線を確認します。

411003

エラーメッセージ %ASA-4-411003: Configuration status on interface *interface_name* changed state to downup

説明インターフェイスのコンフィギュレーションステータスが、ダウンからアップに変更されました。

推奨アクションこれが予期しないイベントの場合は、物理回線を確認します。

411004

エラーメッセージ %ASA-4-411004: Configuration status on interface *interface_name* changed state to up

説明インターフェイスのコンフィギュレーションステータスが、ダウンからアップに変更されました。

推奨アクション必要なし。

411005

エラーメッセージ %ASA-4-411005: Interface *variable 1* experienced a hardware transmit hang. The interface has been reset.

説明インターフェイスでハードウェア送信フリーズが発生しました。フル動作にインターフェイスを復元するには、イーサネットコントローラのリセットが必要です。

- *variable 1* : GigabitEthernet0/0 などのインターフェイス名

推奨アクション必要なし。

412001

エラーメッセージ %ASA-4-412001:MAC MAC_address moved from interface_1 to interface_2

説明あるモジュールインターフェイスから別のモジュールインターフェイスへのホスト移動が検出されました。透過ASAでは、ホスト (MAC) とASA ポートの間のマッピングはレイヤ2転送テーブルに保持されています。このテーブルでは、パケットの送信元 MAC アドレスが1つのASAポートにダイナミックにバインドされます。このプロセスでは、インターフェイス間でのホストの移動が検出されると常に、このメッセージが生成されます。

推奨アクションホストの移動は、有効である場合もあれば、他のインターフェイス上のホストMACをスプーフィングしようとしている場合もあります。MACスプーフィングの場合は、ネットワーク上の脆弱なホストを特定して削除するか、またはスタティックMACエントリ (MACアドレスおよびポートバインディングは変更できない) を設定します。ホストが正規に移動されている場合は、対処は不要です。

412002

エラーメッセージ %ASA-4-412002:Detected bridge table full while inserting MAC MAC_address on interface interface . Number of entries = num

説明ブリッジテーブルがいっぱいの場合に、さらに1つエントリを追加しようとした。ASAは、コンテキストごとに別個のレイヤ2転送テーブルを保持しており、コンテキストがサイズ制限を超えると常にこのメッセージが生成されます。MACアドレスは追加されますが、テーブル内の最も古い既存のダイナミックエントリ (有効な場合) が置換されます。攻撃が行われようとした可能性があります。

推奨アクション新規ブリッジテーブルエントリが有効であることを確認します。攻撃の場合には、EtherType ACL を使用して脆弱なホストへのアクセスを制御します。

413001

エラーメッセージ %ASA-4-413001: Module module_id is not able to shut down. Module Error: errnum message

説明module_idで識別されるモジュールは、ASAシステムモジュールからのシャットダウンの要求に応じることができませんでした。ソフトウェアアップグレードのような中断できないタスクを実行していることがあります。errnum およびmessage テキストに、モジュールをシャットダウンできなかった理由と推奨される修正処置が記載されています。

推奨アクション モジュール上のタスクが完了するのを待ってからモジュールをシャットダウンするか、または **session** コマンドを使用してモジュールの CLI にアクセスし、モジュールのシャットダウンを妨げているタスクを停止します。

413002

エラーメッセージ %ASA-4-413002: Module *module_id* is not able to reload. Module Error: *errnum message*

説明 *module_id* で識別されるモジュールは、ASA モジュールからのリロードの要求に応じることができませんでした。ソフトウェアアップグレードのような中断できないタスクを実行していることがあります。 **errnum** および **message** テキストに、モジュールをリロードできなかった理由と推奨される修正処置が記載されています。

推奨アクション モジュールのタスクが完了するのを待ってからモジュールをリロードするか、または **session** コマンドを使用してモジュールの CLI にアクセスし、モジュールのリロードを妨げているタスクを停止します。

413003

エラーメッセージ %ASA-4-413003: Module *string one* is not a recognized type

説明 有効なモジュール タイプとして認識されないモジュールが検出されました。

推奨アクション インストールされているモジュール タイプをサポートする ASA ソフトウェアのバージョンにアップグレードします。

413004

エラーメッセージ %ASA-4-413004: Module *string one* failed to write software *newver* (currently *ver*), *reason* . Trying again.

説明 モジュールがソフトウェアバージョンに対応できませんでした。UNRESPONSIVE 状態に移行します。モジュール ソフトウェアのアップデートがさらに試行されます。

- >*string one* : モジュールを示すテキスト文字列
- >*newver* : モジュールへの書き込みが正常に終了しなかったソフトウェアの新しいバージョン番号 (1.0(1)0 など)
- >*ver* : モジュール上のソフトウェアの現在のバージョン番号 (1.0(1)0 など)
- >*reason* : 新しいバージョンがモジュールに書き込みできなかった原因。>*reason* に考えられる値は、次のとおりです。

- write failure

- failed to create a thread to write the image

推奨アクション 必要なし。その後の試行で、アップデートの成功または失敗を示すメッセージが生成されます。その後のアップデート試行後の UP へのモジュール遷移を確認するには、**show module** コマンドを使用します。

413005

エラーメッセージ %ASA-4-413005: Module *module_id* , application is not supported *app_name*
version *app_vers* type *app_type*

エラーメッセージ %ASA-4-413005: Module *prod_id* in slot *slot_num* , application is not supported
app_name version *app_vers* type *app_type*

説明 スロット *slot_num* に設置されているモジュールが、サポートされていないアプリケーションバージョンまたはアプリケーションタイプを実行していました。

- *module_id* : ソフトウェア サービス モジュールの名前
- *prod_id* : 製品 ID 文字列
- *slot_num* : モジュールが搭載されているスロット番号。スロット 0 はシステムのメインボードを示し、スロット 1 は拡張スロットに設置されているモジュールを示します。
- *app_name* : アプリケーション名 (文字列)
- *app_vers* : アプリケーションのバージョン (文字列)
- *app_type* : アプリケーションのタイプ (10 進数)

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

413006

エラーメッセージ %ASA-4-413006: *prod-id* Module software version mismatch; slot *slot* is
prod-id version *running-vers* . Slot *slot* *prod-id* requires *required-vers* .

説明 スロット *slot* のモジュール上で動作しているソフトウェアのバージョンが、別のモジュールから要求されたバージョンではありませんでした。

- *slot* : スロット 0 はシステムのメインボードを示します。スロット 1 は拡張スロットに設置されているモジュールを示す。
- *prod_id* : スロット *slot* に設置されているデバイスの製品 ID 文字列
- *running_vers* : スロット *slot* に設置されているモジュール上で現在動作しているソフトウェアのバージョン
- *required_vers* : スロット *slot* のモジュールから要求されたソフトウェアのバージョン

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

413007

エラーメッセージ %ASA-1-413007: An unsupported ASA and IPS configuration is installed.
mpc_description with *ips_description* is not supported.

説明 サポートされていない ASA および IPS の設定が、スロット 1 の IPS SSP のセットアップ中に検出されました。ASA は、サポートされない設定で正常に機能し続けます。

- *mpc_description* : ASA モデルの説明文字列。ASA5585-SSP-10、ASA5585-SSP-20、ASA5585-SSP-40、ASA5585-SSP-60、ASA5585-SSP-10-K7、ASA5585-SSP-20-K7、ASA5585-SSP-40-K7、ASA5585-SSP-60-K7 のいずれか。

- *ips_description* : IPS SSP モデルの説明文字列。ASA5585-SSP-IPS10、ASA5585-SSP-IPS20、ASA5585-SSP-IPS40、ASA5585-SSP-IPS60、ASA5585-SSP-P10K7、ASA5585-SSP-P20K7、ASA5585-SSP-P40K7、ASA5585-SSP-P60K7 のいずれか。

推奨アクション 不要。

413008

エラーメッセージ %ASA-1-413008: An unsupported combination of the power supply module and the fan module is detected. Two power supply modules are recommended when using ASA 10G and IPS 10G SSPs simultaneously

説明 ASA 10G SSP と IPS 10G SSP が搭載されていますが、1 台の電源装置と 1 台のファン モジュールのみが挿入されています。

推奨アクション ASA 10G SSP と IPS 10G SSP を使用する場合は、1 台のファン モジュールと 1 台の電源モジュールの代わりに、2 台の電源装置を挿入します。

414001

エラーメッセージ %ASA-3-414001: Failed to save logging buffer using file name *filename* to FTP server *ftp_server_address* on interface *interface_name* : [*fail_reason*]

説明 ログイング モジュールによる外部 FTP サーバへのログイング バッファの保存が失敗しました。

推奨アクション 失敗した原因に基づいて適切な処置を行います。

- プロトコルエラー : FTP サーバと ASA との間の接続に問題がなく、FTP サーバが FTP PORT コマンドと PUT 要求を受け入れることができることを確認します。
- 無効なユーザ名またはパスワード : 設定された FTP クライアントユーザ名およびパスワードが正しいことを確認します。
- 他のエラーすべて : 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

414002

エラーメッセージ %ASA-3-414002: Failed to save logging buffer to flash:/syslog directory using file name: *filename* : [*fail_reason*]

説明 ログイング モジュールによるシステム フラッシュへのログイング バッファの保存が失敗しました。

推奨アクション 十分な領域がないために失敗した場合は、フラッシュの空き領域をチェックして、**logging flash-size** コマンドの設定制限が正しく設定されていることを確認します。エラーが、フラッシュ ファイルシステムの I/O エラーの場合は、Cisco TAC に問い合わせサポートを受けてください。

414003

エラーメッセージ %ASA-3-414003: TCP Syslog Server *intf* : *IP_Address* /*port* not responding. New connections are [permitted|denied] based on logging permit-hostdown policy.

説明 リモート ホスト ログイング用の TCP syslog サーバが正常であり、サーバに接続され、新しい接続は logging permit-hostdown ポリシーに基づいて許可または拒否されます。logging permit-hostdown ポリシーが設定されている場合、新しい接続は許可されます。設定されていない場合、新しい接続は拒否されます。

- *intf* : サーバが接続されている ASA のインターフェイス
- *IP_Address* : リモート TCP syslog サーバの IP アドレス
- *port* : リモート TCP syslog サーバのポート

推奨アクション 設定されている TCP syslog サーバが動作していることを確認します。新しい接続を許可するには、logging permit-hostdown ポリシーを設定します。新しい接続を拒否するには、logging permit-hostdown ポリシーを設定しません。

414004

エラーメッセージ %ASA-6-414004: TCP Syslog Server *intf* : *IP_Address* /*port* - Connection restored

説明 TCP syslog サーバへの再試行が成功し、接続が確立されました。このメッセージは、接続が成功した後に syslog サーバに最初に到達するメッセージです。

- *intf* : サーバが接続されている ASA のインターフェイス
- *IP_Address* : リモート TCP syslog サーバの IP アドレス
- *port* : リモート TCP syslog サーバのポート

推奨アクション 不要。

414005

エラーメッセージ %ASA-3-414005: TCP Syslog Server *intf* : *IP_Address* /*port* connected, New connections are permitted based on logging permit-hostdown policy

説明 リモート ホスト ログイング用の TCP syslog サーバが正常であり、サーバに接続され、新しい接続は logging permit-hostdown ポリシーに基づいて許可されます。logging permit-hostdown ポリシーが設定されている場合、新しい接続は許可されます。

- *intf* : サーバが接続されている ASA のインターフェイス
- *IP_Address* : リモート TCP syslog サーバの IP アドレス
- *port* : リモート TCP syslog サーバのポート

推奨アクション 必要なし。

414006

エラーメッセージ %ASA-3-414006: TCP Syslog Server configured and logging queue is full. New connections denied based on logging permit-hostdown policy.

説明 ログインキューが設定された上限に近づいているため、syslogメッセージが廃棄される危険があります。

推奨アクション この状況を回避するためにキューサイズを調整する方法の詳細については、CLI 構成ガイドの「Configuring the Logging Queue」の項を参照してください。この場合に新しい接続を拒否するには、**no logging permit-hostdown** コマンドを使用します。この場合に新しい接続を許可するには、**logging permit-hostdown** コマンドを使用します。

414007

エラーメッセージ %ASA-6-414007: TCP Syslog Server connection restored. New connections are allowed.

説明 リモートホストログイン用のTCP syslogサーバが正常に接続され、新しい接続が許可されます。

推奨アクション 不要。

414008

エラーメッセージ %ASA-6-414008: New connections are now allowed due to change of logging permit-hostdown policy.

説明 管理者は、新しい接続が拒否されているときに、**logging permit-hostdown** コマンドを入力して、**logging permit-hostdown** ポリシーを変更しました。このポリシーの変更が原因で、新しい接続は許可されます。

推奨アクション 不要。

415001

エラーメッセージ %ASA-6-415001: HTTP - matched *matched_string* in policy-map *map_name* , header field count exceeded *connection_action* from *int_type* :*IP_address* /*port_num* to *int_type* :*IP_address* /*port_num*

説明 このメッセージは、次のいずれかが発生した場合に生成されます。

- HTTP ヘッダーのフィールドの総数が、ユーザ設定のヘッダーフィールド数を超過しました。関連するコマンドは **match {request | response} header count num** です。
- HTTPヘッダー内の指摘されたフィールドの出現数が、そのヘッダーフィールドに対してユーザが設定した数を超過しました。関連するコマンドは **match {request | response} header header-name count num** です。
- **matched_string** : 次のいずれかの一致文字列

- クラス マップ ID とその後に続くクラス マップ名。この文字列は、ユーザ設定のクラス マップの場合に表示されます。

- このメッセージを発生させた実際の **match** コマンド。この文字列は、クラス マップが内部の場合に表示されます。

- *map_name* : ポリシー マップの名前
- *connection_action* : 接続をドロップまたはリセットします
- *interface_type* : インターフェイス タイプ (たとえば、DMZ または外部)
- *IP_address* : インターフェイスの IP アドレス
- *port_num* : ポート番号

推奨アクション match {request|response} header コマンドを入力して、HTTP ヘッダーのフィールド値を再設定します。

415002

エラーメッセージ %ASA-6-415002: HTTP - matched *matched_string* in policy-map *map_name* , header field length exceeded *connection_action* from *int_type* :*IP_address* /*port_num* to *int_type* :*IP_address* /*port_num*

説明 指摘された HTTP ヘッダー フィールド長がユーザ設定の長さを超えました。

- **matched_string** : 次のいずれかの一致文字列

- クラス マップ ID とその後に続くクラス マップ名。この文字列は、ユーザ設定のクラス マップの場合に表示されます。

- このメッセージを発生させた実際の **match** コマンド。この文字列は、クラス マップが内部の場合に表示されます。

- *map_name* : ポリシー マップの名前
- *connection_action* : 接続を破棄またはリセットします
- *interface_type* : インターフェイス タイプ (たとえば、DMZ または外部)
- *IP_address* : インターフェイスの IP アドレス
- *port_num* : ポート番号

推奨アクション match {request|response} header header_name length gt num コマンドを入力し、HTTP ヘッダー フィールド長を変更します。

415003

エラーメッセージ %ASA-6-415003: HTTP - matched *matched_string* in policy-map *map_name* , body length exceeded *connection_action* from *int_type* :*IP_address* /*port_num* to *int_type* :*IP_address* /*port_num*

説明 メッセージ本体の長さがユーザ設定の長さを超えました。

- **matched_string** : 次のいずれかの一致文字列

- クラス マップ ID とその後に続くクラス マップ名。この文字列は、ユーザ設定のクラス マップの場合に表示されます。

- このメッセージを発生させた実際の **match** コマンド。この文字列は、クラス マップが内部の場合に表示されます。

- *map_name* : ポリシー マップの名前
- *connection_action* : 接続をドロップまたはリセットします
- *interface_type* : インターフェイス タイプ (たとえば、DMZ または外部)
- *IP_address* : インターフェイスの IP アドレス
- *port_num* : ポート番号

推奨アクション **match {request | response} body length gt num** コマンドを入力して、メッセージ本文の長さを変更します。

415004

エラーメッセージ %ASA-5-415004: HTTP - matched *matched_string* in policy-map *map_name* , content-type verification failed *connection_action* from *int_type* :*IP_address* /*port_num* to *int_type* :*IP_address* /*port_num*

説明 HTTP メッセージ本体のマジック番号が、HTTP メッセージヘッダーの **content-type** フィールドに指定されている MIME タイプの正しいマジック番号ではありません。

- **matched_string** : 次のいずれかの一致文字列

- クラス マップ ID とその後に続くクラス マップ名。この文字列は、ユーザ設定のクラス マップの場合に表示されます。

- このメッセージを発生させた実際の **match** コマンド。この文字列は、クラス マップが内部の場合に表示されます。

- *map_name* : ポリシー マップの名前
- *connection_action* : 接続をドロップまたはリセットします
- *interface_type* : インターフェイス タイプ (たとえば、DMZ または外部)
- *IP_address* : インターフェイスの IP アドレス
- *port_num* : ポート番号

推奨アクション **match {request | response} header content-type violation** コマンドを入力して、問題を修正します。

415005

エラーメッセージ %ASA-5-415005: HTTP - matched *matched_string* in policy-map *map_name* , URI length exceeded *connection_action* from *int_type* :*IP_address* /*port_num* to *int_type* :*IP_address* /*port_num*

説明 URI の長さがユーザ設定の長さを超えました。

- **matched_string** : 次のいずれかの一致文字列

- クラス マップ ID とその後に続くクラス マップ名。この文字列は、ユーザ設定のクラス マップの場合に表示されます。

- このメッセージを発生させた実際の **match** コマンド。この文字列は、クラス マップが内部の場合に表示されます。

- *map_name* : ポリシー マップの名前
- *connection_action* : 接続をドロップまたはリセットします
- *interface_type* : インターフェイス タイプ (たとえば、DMZ または外部)
- *IP_address* : インターフェイスの IP アドレス
- *port_num* : ポート番号

推奨アクション **match request uri length gt num** コマンドを入力して、URI の長さを変更します。

415006

エラー メッセージ %ASA-5-415006: HTTP - matched *matched_string* in policy-map *map_name* ,
URI *matched_connection_action* from *int_type* :*IP_address* /*port_num* to *int_type* :*IP_address* /*port_num*

説明 URI が、ユーザの設定した正規表現と一致しました。詳細については、**match request uri regex {regex-name | class class-name}** コマンドを参照してください。

- *matched_string* : 次のいずれかの一致文字列

- クラス マップ ID とその後に続くクラス マップ名。この文字列は、ユーザ設定のクラス マップの場合に表示されます。

- このメッセージを発生させた実際の **match** コマンド。この文字列は、クラス マップが内部の場合に表示されます。

- *map_name* : ポリシー マップの名前
- *connection_action* : 接続をドロップまたはリセットします
- *interface_type* : インターフェイス タイプ (たとえば、DMZ または外部)
- *IP_address* : インターフェイスの IP アドレス
- *port_num* : ポート番号

推奨アクション 不要。

415007

エラー メッセージ %ASA-5-415007: HTTP - matched *matched_string* in policy-map *map_name* ,
Body *matched_connection_action* from *int_type* :*IP_address* /*port_num* to *int_type* :*IP_address* /*port_num*

説明 メッセージ本文がユーザ設定の正規表現と一致しました。詳細については、**match {request | response} body regex {regex-name | class class-name}** コマンドを参照してください。

- *matched_string* : 次のいずれかの一致文字列

- クラスマップ ID とその後に続くクラスマップ名。この文字列は、ユーザ設定のクラスマップの場合に表示されます。

- このメッセージを発生させた実際の **match** コマンド。この文字列は、クラスマップが内部の場合に表示されます。

- *map_name* : ポリシーマップの名前
- *connection_action* : 接続をドロップまたはリセットします
- *interface_type* : インターフェイスタイプ (たとえば、DMZ または外部)
- *IP_address* : インターフェイスの IP アドレス
- *port_num* : ポート番号

推奨アクション 不要。

415008

エラーメッセージ %ASA-5-415008: HTTP - matched *matched_string* in policy-map *map_name* ,
header matched *connection_action* from *int_type* :*IP_address* /*port_num* to *int_type*
:*IP_address* /*port_num*

説明 メッセージヘッダーのユーザ指定フィールドの値がユーザ設定の正規表現と一致しました。詳細については、**match {request | response} header header-field-name {regex-name | class class-name}** コマンドを参照してください。

- **matched_string** : 次のいずれかの一致文字列

- クラスマップ ID とその後に続くクラスマップ名。この文字列は、ユーザ設定のクラスマップの場合に表示されます。

- このメッセージを発生させた実際の **match** コマンド。この文字列は、クラスマップが内部の場合に表示されます。

- *map_name* : ポリシーマップの名前
- *connection_action* : 接続をドロップまたはリセットします
- *interface_type* : インターフェイスタイプ (たとえば、DMZ または外部)
- *IP_address* : インターフェイスの IP アドレス
- *port_num* : ポート番号

推奨アクション 不要。

415009

エラーメッセージ %ASA-5-415009: HTTP - matched *matched_string* in policy-map *map_name* ,
method matched *connection_action* from *int_type* :*IP_address* /*port_num* to *int_type*
:*IP_address* /*port_num*

説明 HTTP メソッドがユーザ設定の正規表現と一致しました。詳細については、**match request method {regex-name | class class-name}** コマンドを参照してください。

- **matched_string** : 次のいずれかの一致文字列

- クラス マップ ID とその後に続くクラス マップ名。この文字列は、ユーザ設定のクラス マップの場合に表示されます。

- このメッセージを発生させた実際の **match** コマンド。この文字列は、クラス マップが内部の場合に表示されます。

- *map_name* : ポリシー マップの名前
- *connection_action* : 接続をドロップまたはリセットします
- *interface_type* : インターフェイス タイプ (たとえば、DMZ または外部)
- *IP_address* : インターフェイスの IP アドレス
- *port_num* : ポート番号

推奨アクション 不要。

415010

エラーメッセージ %ASA-5-415010: matched *matched_string* in policy-map *map_name* , transfer encoding *matched_connection_action* from *int_type* :*IP_address* /*port_num* to *int_type* :*IP_address* /*port_num*

説明 transfer encoding フィールドの値がユーザ設定の正規表現またはキーワードと一致しました。詳細については、**match {request | response} header transfer-encoding {{regex-name | class class-name} | keyword}** コマンドを参照してください。

- *matched_string* : 次のいずれかの一致文字列

- クラス マップ ID とその後に続くクラス マップ名。この文字列は、ユーザ設定のクラス マップの場合に表示されます。

- このメッセージを発生させた実際の **match** コマンド。この文字列は、クラス マップが内部の場合に表示されます。

- *map_name* : ポリシー マップの名前
- *connection_action* : 接続をドロップまたはリセットします
- *interface_type* : インターフェイス タイプ (たとえば、DMZ または外部)
- *IP_address* : インターフェイスの IP アドレス
- *port_num* : ポート番号

推奨アクション 不要。

415011

エラーメッセージ %ASA-5-415011: HTTP - policy-map *map_name* :Protocol violation *connection_action* from *int_type* :*IP_address* /*port_num* to *int_type* :*IP_address* /*port_num*

説明 HTTP パーサーが、HTTP メッセージの最初の数バイト中に有効な HTTP メッセージを検出できません。

- *map_name* : ポリシー マップの名前
- *connection_action* : 接続をドロップまたはリセットします

- *interface_type* : インターフェイス タイプ (たとえば、DMZ または外部)
- *IP_address* : インターフェイスの IP アドレス
- *port_num* : ポート番号

推奨アクション **protocol-violation action {drop | reset} log** コマンドを入力して問題を修正します。

415012

エラー メッセージ %ASA-5-415012: HTTP - matched *matched_string* in policy-map *map_name* , Unknown mime-type *connection_action* from *int_type* :*IP_address* /*port_num* to *int_type* :*IP_address* /*port_num*

説明 content-type フィールドに、組み込み MIME タイプと一致する MIME タイプが含まれていませんでした。

- **matched_string** : 次のいずれかの一致文字列

- クラス マップ ID とその後に続くクラス マップ名。この文字列は、ユーザ設定のクラス マップの場合に表示されます。

- このメッセージを発生させた実際の **match** コマンド。この文字列は、クラス マップが内部の場合に表示されます。

- *map_name* : ポリシー マップの名前
- *connection_action* : 接続をドロップまたはリセットします
- *interface_type* : インターフェイス タイプ (たとえば、DMZ または外部)
- *IP_address* : インターフェイスの IP アドレス
- *port_num* : ポート番号

推奨アクション **match {request | response} header content-type unknown** コマンドを入力して、問題を修正します。

415013

エラー メッセージ %ASA-5-415013: HTTP - policy-map *map-name* :Malformed chunked encoding *connection_action* from *int_type* :*IP_address* /*port_num* to *int_type* :*IP_address* /*port_num*

説明 チャンク符号化の形式が誤っているために HTTP メッセージを解析できません。また、**protocol-violation** コマンドのロギングが設定されています。

- **map-name** : ポリシー マップの名前
- *connection_action* : 接続をドロップまたはリセットします
- *interface_type* : インターフェイス タイプ (たとえば、DMZ または外部)
- *IP_address* : インターフェイスの IP アドレス
- *port_num* : ポート番号

推奨アクション **protocol-violation action {drop | reset} log** コマンドを入力して問題を修正します。

415014

エラーメッセージ %ASA-5-415014: HTTP - matched *matched_string* in policy-map *map_name* , Mime-type in response wasn't found in the accept-types of the request *connection_action* from *int_type* :*IP_address* /*port_num* to *int_type* :*IP_address* /*port_num*

説明 HTTP 応答の MIME タイプが、要求の **accept** フィールドに存在していませんでした。

- **matched_string** : 次のいずれかの一致文字列

- クラス マップ ID とその後に続くクラス マップ名。この文字列は、ユーザ設定のクラス マップの場合に表示されます。

- このメッセージを発生させた実際の **match** コマンド。この文字列は、クラス マップが内部の場合に表示されます。

- *map_name* : ポリシー マップの名前
- *connection_action* : 接続をドロップまたはリセットします
- *interface_type* : インターフェイス タイプ (たとえば、DMZ または外部)
- *IP_address* : インターフェイスの IP アドレス
- *port_num* : ポート番号

推奨アクション **match req-resp content-type mismatch** コマンドを入力して、問題を修正します。

415015

エラー メッセージ %ASA-5-415015: HTTP - matched *matched_string* in policy-map *map_name* , transfer-encoding unknown *connection_action* from *int_type* :*IP_address* /*port_num* to *int_type* :*IP_address* /*port_num*

説明 空の転送符号化が行われました。

- **matched_string** : 次のいずれかの一致文字列

- クラス マップ ID とその後に続くクラス マップ名。この文字列は、ユーザ設定のクラス マップの場合に表示されます。

- このメッセージを発生させた実際の **match** コマンド。この文字列は、クラス マップが内部の場合に表示されます。

- *map_name* : ポリシー マップの名前
- *connection_action* : 接続をドロップまたはリセットします
- *interface_type* : インターフェイス タイプ (たとえば、DMZ または外部)
- *IP_address* : インターフェイスの IP アドレス
- *port_num* : ポート番号

推奨アクション **match {request | response} header transfer-encoding empty** コマンドを入力して、問題を修正します。

415016

エラー メッセージ %ASA-4-415016: policy-map *map_name* :Maximum number of unanswered HTTP requests exceeded *connection_action* from *int_type* :*IP_address* /*port_num* to *int_type* :*IP_address* /*port_num*

説明 応答のない HTTP 要求の数が、内部で許可されている要求数を超えました。

- *map_name* : ポリシー マップの名前
- *connection_action* : 接続をドロップまたはリセットします
- *interface_type* : インターフェイス タイプ (たとえば、DMZ または外部)
- *IP_address* : インターフェイスの IP アドレス
- *port_num* : ポート番号

推奨アクション `protocol-violation action {drop | reset} log` コマンドを入力して問題を修正します。

415017

エラーメッセージ %ASA-6-415017: HTTP - *matched_string* in policy-map *map_name* , arguments *matched* *connection_action* from *int_type* :*IP_address* /*port_num* to *int_type* :*IP_address* /*port_num*

説明 引数のパターンがユーザ設定の正規表現またはキーワードと一致しています。詳細については、`match request args regex {regex-name | class class-name}` コマンドを参照してください。

- *matched_string* : 次のいずれかの一致文字列

- クラス マップ ID とその後続くクラス マップ名。この文字列は、ユーザ設定のクラス マップの場合に表示されます。

- このメッセージを発生させた実際の `match` コマンド。この文字列は、クラス マップが内部の場合に表示されます。

- *map_name* : ポリシー マップの名前
- *connection_action* : 接続をドロップまたはリセットします
- *interface_type* : インターフェイス タイプ (たとえば、DMZ または外部)
- *IP_address* : インターフェイスの IP アドレス
- *port_num* : ポート番号

推奨アクション 不要。

415018

エラー メッセージ %ASA-5-415018: HTTP - *matched* *matched_string* in policy-map *map_name* , Header length exceeded *connection_action* from *int_type* :*IP_address* /*port_num* to *int_type* :*IP_address* /*port_num*

説明 ヘッダーの全長がユーザ設定のヘッダー長を超えました。

- *matched_string* : 次のいずれかの一致文字列

- クラス マップ ID とその後に続くクラス マップ名。この文字列は、ユーザ設定のクラス マップの場合に表示されます。

- このメッセージを発生させた実際の **match** コマンド。この文字列は、クラス マップが内部の場合に表示されます。

- *map_name* : ポリシー マップの名前
- *connection_action* : 接続をドロップまたはリセットします
- *interface_type* : インターフェイス タイプ (たとえば、DMZ または外部)
- *IP_address* : インターフェイスの IP アドレス
- *port_num* : ポート番号

推奨アクション **match {request | response} header length gt num** コマンドを入力して、ヘッダー長を短くします。

415019

エラーメッセージ %ASA-5-415019: HTTP - matched *matched_string* in policy-map *map_name* , status line matched *connection_action* from *int_type* :*IP_address* /*port_num* to *int_type* :*IP_address* /*port_num*

説明 応答のステータス行がユーザ設定の正規表現と一致しました。詳細については、**match response status-line regex {regex-name | class class-name}** コマンドを参照してください。

- **matched_string** : 次のいずれかの一致文字列

- クラス マップ ID とその後に続くクラス マップ名。この文字列は、ユーザ設定のクラス マップの場合に表示されます。

- このメッセージを発生させた実際の **match** コマンド。この文字列は、クラス マップが内部の場合に表示されます。

- *map_name* : ポリシー マップの名前
- *connection_action* : 接続をドロップまたはリセットします
- *interface_type* : インターフェイス タイプ (たとえば、DMZ または外部)
- *IP_address* : インターフェイスの IP アドレス
- *port_num* : ポート番号

推奨アクション 不要。

415020

エラーメッセージ %ASA-5-415020: HTTP - matched *matched_string* in policy-map *map_name* , a non-ASCII character was matched *connection_action* from *int_type* :*IP_address* /*port_num* to *int_type* :*IP_address* /*port_num*

説明 非 ASCII 文字が見つかりました。

- **matched_string** : 次のいずれかの一致文字列

- クラス マップ ID とその後に続くクラス マップ名。この文字列は、ユーザ設定のクラス マップの場合に表示されます。

- このメッセージを発生させた実際の **match** コマンド。この文字列は、クラス マップが内部の場合に表示されます。

- *map_name* : ポリシー マップの名前
- *connection_action* : 接続をドロップまたはリセットします
- *interface_type* : インターフェイス タイプ (たとえば、DMZ または外部)
- *IP_address* : インターフェイスの IP アドレス
- *port_num* : ポート番号

推奨アクション **match {request|response} header non-ascii** コマンドを入力して、問題を修正します。

416001

エラーメッセージ %ASA-4-416001: Dropped UDP SNMP packet from *source_interface* :*source_IP* /*source_port* to *dest_interface* :*dest_address* /*dest_port* ; version (*prot_version*) is not allowed through the firewall

説明 SNMP パケットは、不良パケットフォーマットのために、または ASA の通過を許可されていない **prot_version** のために、ASA の通過を拒否されました。 **prot_version** パラメータの値は、1、2、2c、または3のうちのいずれかです。

推奨アクション **snmp-map** コマンドを使用して、SNMP 検査の設定を変更します。このコマンドを使用すると、ユーザが特定のプロトコルバージョンを許可または拒否できます。

417001

エラーメッセージ %ASA-4-417001: Unexpected event received: *number*

説明プロセスで信号を受信しましたが、イベントのハンドラが見つかりませんでした。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

417004

エラーメッセージ %ASA-4-417004: Filter violation error: conn *number* (*string* :*string*) in *string*

説明クライアントが、自分が所有していないルート属性を修正しようとしてしました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

417006

エラーメッセージ %ASA-4-417006: No memory for *string*) in *string* . Handling: *string*

説明メモリ不足のために動作が失敗しましたが、別のメカニズムで処理されます。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

418001

エラーメッセージ %ASA-4-418001: Through-the-device packet to/from management-only network is denied: *protocol_string* from *interface_name* *IP_address* (port) [(*idfw_user* | *FQDN_string*), *sg_info*] to *interface_name* *IP_address* (port) [(*idfw_user* | *FQDN_string*), *sg_info*]

説明指摘された送信元から宛先へのパケットが、ASA と管理専用ネットワークとの間を経由していたために、廃棄されました。

- **protocol_string** : TCP、UDP、ICMP、または 10 進数のプロトコル ID
- **interface_name** : インターフェイス名
- **IP_address** : IP アドレス
- **port** : ポート番号
- **sg_info** : 指定した IP アドレスのセキュリティグループ名またはタグ

推奨アクションこのようなパケットを生成している個人と理由を特定します。

418018

エラーメッセージ %ASA-3-418018: neighbor *IP_Address* Down User reset OR %ASA-3-418018: neighbor *IP_Address* IPv4 Unicast topology base removed from session User reset OR %ASA-3-418018: neighbor *IP_Address* Up OR %ASA-3-418018: neighbor *IP_Address* IPv4 Unicast topology base removed from session BGP Notification sent

説明 BGP ピアリングの異なる状態、およびピアリングの状態遷移の結果として生じたトポロジ DB 上の変更通知。

推奨アクション 不要。

418019

エラーメッセージ %ASA-3-418019: sent to neighbor *IP_Address*, Reason: *reason*, Bytes: *count*

説明 BGP ピアリングが終了した理由を示します。

- **Reason** : 終了の理由。理由には、AS パスが無効か破損している、またはホールド時間の期限切れなどがあります。
- **Bytes** : 送信されたバイト数

推奨アクション 不要。

418040

エラーメッセージ %ASA-3-418040: unsupported or mal-formatted message received from *IP_Address*

説明 BGP ハンドシェイク中に、サポートされていないか、または形式が誤っているメッセージを受信したことを示します。必ずしもグレースフルリスタートのみに関連しているとは限りません。

推奨アクション 不要。

419001

エラーメッセージ %ASA-4-419001: Dropping TCP packet from *src_ifc* :*src_IP* /*src_port* to *dest_ifc* :*dest_IP* /*dest_port* , reason : MSS exceeded, MSS size , data size

説明 TCP パケットの長さが 3 ウェイ ハンドシェイクでアダプタイズされた MSS を超えました。

- >*src_ifc* : 入力インターフェイス名
- >*src_IP* : パケットの送信元 IP アドレス
- >*src_port* : パケットの送信元ポート
- >*dest_ifc* : 出力インターフェイス名
- >*dest_IP* : パケットの宛先 IP アドレス
- >*dest_port* : パケットの宛先ポート

推奨アクション MSS を超えるパケットを許可する必要がある場合は、**exceed-mss** コマンドを使用して TCP マップを作成します。次に例を示します。

```
ciscoasa# access-list http-list permit tcp any host server_ip eq 80
ciscoasa# class-map http
ciscoasa# match access-list http-list
ciscoasa# tcp-map tmap
ciscoasa# exceed-mss allow
ciscoasa# policy-map global_policy
ciscoasa# class http
ciscoasa# set connection advanced-options tmap
```

419002

エラーメッセージ %ASA-4-419002: Received duplicate TCP SYN from *in_interface* :*src_address* /*src_port* to *out_interface* :*dest_address* /*dest_port* with different initial sequence number.

説明 3 ウェイ ハンドシェイク中に、初期接続を開いた SYN とは異なる初期シーケンス番号を持つ重複 TCP SYN を受信しました。これは、SYN がスプーフィングされていることを示している可能性があります。このメッセージは、リリース 7.0.4.1 以降で表示されます。

- **in_interface** : 入力インターフェイス
- **src_address** : パケットの送信元 IP アドレス
- **src_port** : パケットの送信元ポート
- **out_interface** : 出力インターフェイス
- **dest_address** : パケットの宛先 IP アドレス
- **dest_port** : パケットの宛先ポート

推奨アクション必要なし。

419003

エラーメッセージ %ASA-4-419003: Cleared TCP urgent flag from out_ifc :src_ip /src_port to in_ifc :dest_ip /dest_port.

説明 3 ウェイ ハンドシェイク中に、初期接続を開いた SYN とは異なる初期シーケンス番号を持つ重複 TCP SYN を受信しました。これは、SYN がスプーフィングされていることを示している可能性があります。このメッセージは、リリース 7.0.4.1 以降で表示されます。

- **in_ifc** : 入力インターフェイス
- **src_ip** : パケットの送信元 IP アドレス
- **src_port** : パケットの送信元ポート
- **out_ifc** : 出力インターフェイス
- **dest_ip** : パケットの宛先 IP アドレス
- **dest_port** : パケットの宛先ポート

推奨アクション TCP ヘッダー内の緊急フラグを保持する必要がある場合は、TCP マップ コンフィギュレーション モードで **urgent-flag allow** コマンドを使用します。

エラーメッセージ %ASA-7-419003: Cleared TCP urgent flag.

説明 この syslog は、緊急フラグまたは tcp パケットの緊急ポインタがクリアされたときに表示されます。これは、ユーザ設定 (tcp-map) によるものか、または tcp パケット内に緊急ポインタ用の値があるが、緊急フラグが設定されていないことが原因である可能性があります。

推奨アクション 緊急フラグが clear に設定されているかどうか tcp-map 設定を確認します。

419004

エラーメッセージ %ASA-6-419004: TCP connection ID from src_ifc:src_ip/src_port to dst_ifc:dst_ip/dst_port is probed by DCD

説明

TCP 接続がデッド接続検出 (DCD) によってプローブされ、接続がまだ有効かどうか判断されました。

推奨アクション なし。

419005

エラーメッセージ %ASA-6-419005: TCP connection ID from src_ifc:src_ip/src_port duration hh:mm:ss data bytes, is kept open by DCD as valid connection

説明

TCP 接続は、デッド接続検出 (DCD) によって有効な接続として開かれたままにされました。

推奨アクション なし。

419006

エラーメッセージ %ASA-6-419006:TCP connection ID from *src_ifc:src_ip/src_port* to *dst_ifc:dst_ip/dst_port* duration*hh:mm:ss* data bytes, DCD probe was not responded from *client/server* interface *ifc_name*

説明

TCP 接続は、不要になったため、デッド接続検出 (DCD) によって閉じられました。

推奨アクションなし。

420001

エラーメッセージ %ASA-3-420001: IPS card not up and fail-close mode used, dropping ICMP packet *ifc_in :SIP* to *ifc_out :DIP* (type *ICMP_TYPE* , code *ICMP_CODE*)

次に例を示します。

```
%ASA-3-420001: IPS card not up and fail-close mode used, dropping TCP packet from >ifc_in
:>SIP
/>SPORT
to >ifc_out
:>DIP
/>DPORT
%ASA-3-420001: IPS card not up and fail-close mode used, dropping UDP packet from >ifc_in
:>SIP
/>SPORT
to >ifc_out
:>DIP
/>DPORT
%ASA-3-420001: IPS card not up and fail-close mode used, dropping protocol >protocol
packet from >ifc_in
:>SIP
to >ifc_out
:>DIP
```

説明 IPS フェールクローズモードが使用されており、IPS カードが動作していない場合に、パケットが廃棄されます。このメッセージは表示が制限されています。

- *ifc_in* : 入力インターフェイス名
- *ifc_out* : 出力インターフェイス名
- *SIP* : パケットの送信元 IP
- *SPORT* : パケットの送信元ポート
- *DIP* : パケットの宛先 IP
- *DPORT* : パケットの宛先ポート
- *ICMP_TYPE* : ICMP パケットのタイプ
- *ICMP_CODE* : ICMP パケットのコード

推奨アクション IPS カードを動作させます。

420002

エラーメッセージ %ASA-4-420002: IPS requested to drop ICMP packets *ifc_in* :*SIP* to *ifc_out* :*DIP* (type *ICMP_TYPE* , code *ICMP_CODE*)

次に例を示します。

```
%ASA-4-420002: IPS requested to drop TCP packet from ifc_in:SIP/SPORT to ifc_out:DIP/DPORT
%ASA-4-420002: IPS requested to drop UDP packet from ifc_in:SIP/SPORT to ifc_out:DIP/DPORT
%ASA-4-420002: IPS requested to drop protocol packet from ifc_in:SIP to ifc_out:DIP
```

説明 IPS がパケットを廃棄するよう要求しました。

- *ifc_in* : 入力インターフェイス名
- *ifc_out* : 出力インターフェイス名
- *SIP* : パケットの送信元 IP
- *SPORT* : パケットの送信元ポート
- *DIP* : パケットの宛先 IP
- *DPORT* : パケットの宛先ポート
- *ICMP_TYPE* : ICMP パケットのタイプ
- *ICMP_CODE* : ICMP パケットのコード

推奨アクション 不要。

420003

エラーメッセージ %ASA-4-420003: IPS requested to reset TCP connection from *ifc_in* :*SIP* /*SPORT* to *ifc_out* :*DIP* /*DPORT*

説明 IPS は、TCP 接続のリセットを要求しました。

- *ifc_in* : 入力インターフェイス名
- *ifc_out* : 出力インターフェイス名
- *SIP* : パケットの送信元 IP
- *SPORT* : パケットの送信元ポート
- *DIP* : パケットの宛先 IP
- *DPORT* : パケットの宛先ポート

推奨アクション 不要。

420004

エラーメッセージ %ASA-6-420004: Virtual Sensor *sensor_name* was added on the AIP SSM

説明 AIP SSM カードに仮想センサーが追加されました。

- *n* : カード番号

推奨アクション 不要。

420005

エラーメッセージ %ASA-6-420005: Virtual Sensor *sensor_name* was deleted from the AIP SSM

説明 AIP SSM カードから仮想センサーが削除されました。

- *n* : カード番号

推奨アクション 不要。

420006

エラーメッセージ %ASA-3-420006: Virtual Sensor not present and fail-close mode used, dropping *protocol* packet from *ifc_in:SIP/SPORT* to *ifc_out:DIP/DPORT*

説明 IPS フェールクローズモードが使用されており、パケット用の仮想センサーが存在しない場合に、パケットが廃棄されます。

- *protocol* : パケットの送信に使用されるプロトコル
- *ifc_in* : 入力インターフェイス名
- *ifc_out* : 出力インターフェイス名
- *SIP* : パケットの送信元 IP アドレス
- *SPORT* : パケットの送信元ポート
- *DIP* : パケットの宛先 IP アドレス
- *DPORT* : パケットの宛先ポート

推奨アクション 仮想センサーを追加します。

420007

エラーメッセージ %ASA-4-420007: *application-string* cannot be enabled for the module in slot *slot_id* . The module's current software version does not support this feature. Please upgrade the software on the module in slot *slot_id* to support this feature. Received backplane header version *version_number* , required backplane header version *version_number* or higher.

説明 このメッセージは、対応するソフトウェアバージョンが SSM または SSC ハードウェアモジュールに必要な、ASA の新機能によって生成されます。このメッセージは、ASA モジュールマネージャが SSM または SSC ハードウェアモジュールで状態変化を検出するたびに送信されます。

- *application-string* : アプリケーション名 (たとえば、Promiscuous IDS)
- *slot_id* : モジュール識別子。現在の ASA では 1
- *version_number* : ASA および IPS アプリケーション間のメッセージヘッダーのバージョン番号

推奨アクション 指摘されたアプリケーションをサポートする正しいソフトウェアイメージを使用して SSM または SSC のハードウェアモジュールをロードします。

420008

エラー メッセージ %ASA-3-420008: IPS module license disabled and fail-close mode used, dropping packet.

説明 IPS モジュール ライセンスがディセーブルの状態ではフェールクローズ モードが設定されていると、その IPS モジュールを宛先とするすべてのトラフィックが廃棄されます。ライセンスのステータスを確認するには、**show activation-key** コマンドを使用します。

推奨アクション **activation-key** コマンドを使用して、IPS ライセンスがイネーブルになっているアクティベーション キーを適用します。

421001

エラー メッセージ %ASA-3-421001: TCP|UDP flow from *interface_name* :*IP_address*/*port* to *interface_name* :*IP_address* /*port* is dropped because *application* has failed.

説明 CSC SSM アプリケーションに障害が発生したため、パケットが廃棄されました。デフォルトでは、このメッセージは 10 秒に 1 回しか表示されないように制限されています。

- **interface_name** : インターフェイス名
- **IP_address** : IP アドレス
- **port** : ポート番号
- **application** : CSC SSM (現在のリリースでサポートされているのはこのアプリケーションだけです)

推奨アクション サービス モジュールで問題を特定します。

421002

エラー メッセージ %ASA-6-421002: TCP|UDP flow from *interface_name* :*IP_address* /*port* to *interface_name* :*IP_address* /*port* bypassed *application* checking because the protocol is not supported.

説明 接続に使用されているプロトコルをサービス モジュールがスキャンできないため、接続はサービス モジュールのセキュリティ チェックをバイパスしました。たとえば、CSC SSM は Telnet トラフィックをスキャンできません。ユーザが Telnet トラフィックのスキャンを設定した場合、トラフィックはスキャンサービスをバイパスします。デフォルトでは、このメッセージは 10 秒に 1 回しか表示されないように制限されています。

- **IP_address** : IP アドレス
- **port** : ポート番号
- **interface_name** : ポリシーが適用されているインターフェイスの名前
- **application** : CSC SSM (現在のリリースでサポートされているのはこのアプリケーションだけです)

推奨アクション サービス モジュールがサポートしているプロトコルだけを含めるように、コンフィギュレーションを修正する必要があります。

421003

エラー メッセージ %ASA-3-421003: Invalid data plane encapsulation.

説明 サービス モジュールによって挿入されたパケットが、正しいデータプレーンヘッダーを持っていませんでした。データバックプレーンで交換されるパケットは、ASDPと呼ばれるシスコ独自のプロトコルに準拠しています。適切なASDPヘッダーを持たないパケットは、すべて廃棄されます。

推奨アクション `capture name type asp-drop [ssm-asdp-invalid-encap]` コマンドを使用して攻撃パケットを取り込み、Cisco TAC にお問い合わせください。

421004

エラーメッセージ %ASA-7-421004: Failed to inject {TCP|UDP} packet from *IP_address* /*port* to *IP_address* /*port*

説明 ASA がサービス モジュールの指示どおりにパケットを挿入できませんでした。これは、ASA がすでに解放されているフローにパケットを挿入しようとした場合や、ASA がサービス モジュールとは独立して接続テーブルを維持している場合に発生する可能性があります。通常は、これによって問題が生じることはありません。

- **IP_address** : IP アドレス
- **port** : ポート番号

推奨アクション ASA のパフォーマンスに影響を及ぼす場合、または問題が解決しない場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

421005

エラーメッセージ %ASA-6-421005: *interface_name* :*IP_address* is counted as a user of *application*

説明 ホストがライセンス制限の対象と見なされています。指摘されたホストが、**application** のユーザと見なされました。ライセンス検証のために、24時間のユーザの総数が午前0時に計算されます。

- **interface_name** : インターフェイス名
- **IP_address** : IP アドレス
- **application** : CSC SSM

推奨アクション 必要なし。ただし、全体の数が、購入したユーザライセンスを超える場合は、Cisco TAC に連絡してライセンスをアップグレードしてください。

421006

エラーメッセージ %ASA-6-421006: There are *number* users of *application* accounted during the past 24 hours.

説明 過去 24 時間にアプリケーションを使用したユーザの総数が認識されました。このメッセージは 24 時間ごとに生成され、サービス モジュールによって提供されたサービスを使用したホストの総数を示します。

- **application** : CSC SSM

推奨アクション 不要。ただし、全体の数が、購入したユーザライセンスを超える場合は、Cisco TAC に連絡してライセンスをアップグレードしてください。

421007

エラーメッセージ %ASA-3-421007: TCP|UDP flow from *interface_name* :*IP_address* /*port* to *interface_name* :*IP_address* /*port* is skipped because *application* has failed.

説明 サービス モジュールのアプリケーションに障害が発生したためにフローがスキップされました。デフォルトでは、このメッセージは 10 秒に 1 回しか表示されないように制限されています。

- **IP_address** : IP アドレス
- **port** : ポート番号
- **interface_name** : ポリシーが適用されているインターフェイスの名前
- **application** : CSC SSM

推奨アクション サービス モジュールで問題を特定します。

422004

エラーメッセージ %ASA-4-422004: IP SLA Monitor *number0* : Duplicate event received. Event *number number1*

説明 IP SLA モニタ プロセスが、重複したイベントを受信しました。現在、このメッセージは破棄イベントに適用されます。1 つの破棄要求だけが適用されます。これは警告専用メッセージです。

- *number0* : SLA 動作番号
- *number1* : SLA 動作のイベント ID

推奨アクション このメッセージが繰り返し表示される場合は、**show sla monitor configuration SLA_operation_id** コマンドを入力して、コマンドの出力をコピーします。コンソールまたはシステム ログに表示されるメッセージをそのままコピーします。その後 Cisco TAC にお問い合わせのうえ、収集した情報と、SLA プロブを設定およびポーリングしているアプリケーションに関する情報を TAC の担当者にご提供ください。

422005

エラーメッセージ %ASA-4-422005: IP SLA Monitor Probe(s) could not be scheduled because clock is not set.

説明システムクロックが設定されていなかったため、1つまたは複数の IP SLA モニタ プローブをスケジュールできません。

推奨アクションシステムクロックが NTP または別のメカニズムを使用して機能できることを確認します。

422006

エラーメッセージ %ASA-4-422006: IP SLA Monitor Probe number : *string*

説明 IP SLA モニタ プローブをスケジュールできません。設定された開始時刻がすでに過ぎてしまっているか、開始時刻が無効です。

- *number* : SLA 動作 ID
- *string* : エラーを説明する文字列

推奨アクション無効な開始時刻を持つ失敗したプローブを再度スケジュールします。

423001

エラーメッセージ %ASA-4-423001: {Allowed | Dropped} invalid NBNS *pkt_type_name* with *error_reason_str* from *ifc_name* :*ip_address* /*port* to *ifc_name* :*ip_address* /*port* .

説明 NBNS パケットの形式が誤っています。

推奨アクション 不要。

423002

エラーメッセージ %ASA-4-423002: {Allowed | Dropped} mismatched NBNS *pkt_type_name* with *error_reason_str* from *ifc_name* :*ip_address* /*port* to *ifc_name* :*ip_address* /*port* .

説明 NBNS ID のミスマッチが発生しました。

推奨アクション 不要。

423003

エラーメッセージ %ASA-4-423003: {Allowed | Dropped} invalid NBDGM *pkt_type_name* with *error_reason_str* from *ifc_name* :*ip_address* /*port* to *ifc_name* :*ip_address* /*port* .

説明 NBDGM パケットの形式が誤っています。

推奨アクション 不要。

423004

エラーメッセージ %ASA-4-423004: {Allowed | Dropped} mismatched NBDGM *pkt_type_name* with *error_reason_str* from *ifc_name* :*ip_address* /*port* to *ifc_name* :*ip_address* /*port* .

説明 NBDGM ID のミスマッチが発生しました。

推奨アクション 不要。

423005

エラーメッセージ %ASA-4-423005: {Allowed | Dropped} NBDGM *pkt_type_name* fragment with *error_reason_str* from *ifc_name :ip_address /port* to *ifc_name :ip_address /port* .

説明 NBDGM フラグメントの形式が誤っています。

推奨アクション 不要。

424001

エラーメッセージ %ASA-4-424001: Packet denied *protocol_string* *intf_in :src_ip /src_port* [[*idfw_user* | *FQDN_string*], *sg_info*]] *intf_out :dst_ip /dst_port* [[*idfw_user* | *FQDN_string*], *sg_info*]]. [Ingress|Egress] interface is in a backup state.

説明パケットが、ASA と冗長インターフェイスとの間を経由しているために、廃棄されました。ローエンドプラットフォームでは、インターフェイス機能が制限されます。**backup interface** コマンドで指定されているインターフェイスは、設定されているプライマリインターフェイスのバックアップになることしかできません。プライマリインターフェイスへのデフォルトルートがアップしている場合は、バックアップインターフェイスからの ASA 経由トラフィックはすべて拒否されます。逆に、プライマリ インターフェイスへのデフォルトルートがダウンしている場合は、プライマリ インターフェイスからの ASA 経由トラフィックが拒否されます。

- *protocol_string* : プロトコル文字列 (たとえば、TCP または 10 進数のプロトコル ID)
- *intf_in* : 入力インターフェイス名
- *src_ip* : パケットの送信元 IP アドレス
- *src_port* : パケットの送信元ポート
- *intf_out* : 出力インターフェイス名
- *dst_ip* : パケットの宛先 IP アドレス
- *dst_port* : パケットの宛先ポート
- *sg_info* : 指定した IP アドレスのセキュリティ グループ名またはタグ

推奨アクション 拒否されたパケットの送信元を特定します。

424002

エラーメッセージ %ASA-4-424002: Connection to the backup interface is denied: *protocol_string* *intf :src_ip /src_port* *intf :dst_ip /dst_port*

説明接続がバックアップ状態であったために、その接続が廃棄されました。ローエンドプラットフォームでは、インターフェイス機能が制限されます。バックアップインターフェイスは、**backup interface** コマンドで指定されているプライマリ インターフェイスのバックアップになることしかできません。プライマリ インターフェイスへのデフォルトルートがアップしている場合は、バックアップインターフェイス経由の ASA への接続はすべて拒否されます。逆に、

プライマリ インターフェイスへのデフォルト ルートがダウンしている場合は、プライマリ インターフェイス経由のASAへの接続が拒否されます。

- *protocol_string* : プロトコル文字列 (たとえば、TCP または 10 進数のプロトコル ID)
- *intf_in* : 入力インターフェイス名
- *src_ip* : パケットの送信元 IP アドレス
- *src_port* : パケットの送信元ポート
- *intf_out* : 出力インターフェイス名
- *dst_ip* : パケットの宛先 IP アドレス
- *dst_port* : パケットの宛先ポート

推奨アクション拒否されたパケットの送信元を特定します。

425001

エラーメッセージ %ASA-6-425001 Redundant interface *redundant _interface_name* created.

説明指摘された冗長インターフェイスがコンフィギュレーションに作成されました。

- *redundant_interface_name* : 冗長インターフェイス名

推奨アクション必要なし。

425002

エラーメッセージ %ASA-6-425002 Redundant interface *redundant _interface_name* removed.

説明指摘された冗長インターフェイスがコンフィギュレーションから削除されました。

- *redundant_interface_name* : 冗長インターフェイス名

推奨アクション必要なし。

425003

エラーメッセージ %ASA-6-425003 Interface *interface_name* added into redundant interface *redundant _interface_name* .

説明指摘された物理インターフェイスがメンバーインターフェイスとして、指摘された冗長インターフェイスに追加されました。

- *interface_name* : インターフェイス名
- *redundant_interface_name* : 冗長インターフェイス名

推奨アクション必要なし。

425004

エラーメッセージ %ASA-6-425004 Interface *interface_name* removed from redundant interface *redundant _interface_name* .

説明指摘された冗長インターフェイスが、指摘された冗長インターフェイスから削除されました。

- *interface_name* : インターフェイス名
- *redundant_interface_name* : 冗長インターフェイス名

推奨アクション必要なし。

425005

エラーメッセージ %ASA-5-425005 Interface *interface_name* become active in redundant interface *redundant_interface_name*

説明冗長インターフェイスでは、1つのメンバーインターフェイスがアクティブなメンバーとなります。トラフィックは、アクティブなメンバーインターフェイスだけを通過します。指摘された物理インターフェイスが、指摘された冗長インターフェイスのアクティブなメンバーになりました。次のいずれかが当てはまる場合、メンバーインターフェイスの切り替えが行われます。

- **redundant-interface interface-name active-member interface-name** コマンドが実行された。
- スタンバイメンバーインターフェイスがアップ状態であるときに、アクティブなメンバーインターフェイスがダウンした。
- アクティブなメンバーインターフェイスがダウン状態のままであるときに、スタンバイメンバーインターフェイスが（ダウンから）アップ状態になった。
- *interface_name* : インターフェイス名
- *redundant_interface_name* : 冗長インターフェイス名

推奨アクションメンバーインターフェイスのステータスを確認します。

425006

エラーメッセージ %ASA-3-425006 Redundant interface *redundant_interface_name* switch active member to *interface_name* failed.

説明メンバーインターフェイスの切り替えが試行されたときにエラーが発生しました。

- *redundant_interface_name* : 冗長インターフェイス名
- *interface_name* : インターフェイス名

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

426001

エラーメッセージ %ASA-6-426001: PORT-CHANNEL:Interface *ifc_name* bundled into EtherChannel interface Port-channel *num*

説明 **interface port-channel num** または **channel-group num mode mode** コマンドが存在しないポートチャネルに対して使用されました。

- *ifc_name* : EtherChannel インターフェイス名
- *num* : ポート チャンネル番号

推奨アクション必要なし。

426002

エラーメッセージ %ASA-6-426002: PORT-CHANNEL:Interface *ifc_name* unbundled from EtherChannel interface Port-channel *num*

説明 **no interface port-channel *num*** コマンドが使用されました。

- *ifc_name* : EtherChannel インターフェイス名
- *num* : ポート チャンネル番号

推奨アクション必要なし。

426003

エラーメッセージ %ASA-6-426003: PORT-CHANNEL:Interface *ifc_name1* has become standby in EtherChannel interface Port-channel *num*

説明 **channel-group *num* mode *mode*** コマンドが使用されました。

- *ifc_name1* : EtherChannel インターフェイス名
- *num* : ポート チャンネル番号

推奨アクション必要なし。

426004

エラーメッセージ %ASA-4-426004: PORT-CHANNEL: Interface *ifc_name1* is not compatible with *ifc_name* and will be suspended (speed of *ifc_name1* is X Mbps, Y is 1000 Mbps).

エラーメッセージ %ASA-4-426004: Interface *ifc_name1* is not compatible with *ifc_name1* and will be suspended (*ifc_name1* is Full-duplex, *ifc_name1* is Half-duplex)

説明 **channel-group *num* mode *mode*** コマンドが物理インターフェイスに対して実行され、この物理インターフェイスとポート チャンネルの速度またはデュプレックスに不一致があります。

- *ifc_name* : ポート チャンネルに追加しようとしているインターフェイス
- *ifc_name1* : ポートチャンネル中にすでに存在しバンドル状態になっているインターフェイス

推奨アクション 次のいずれかを実行します。

- 物理インターフェイスの速度をポートチャンネルの速度に変更し、**channel-group *num* mode *mode*** コマンドを再実行します。
- メンバー インターフェイスを中断状態のままにします。最後のアクティブメンバーを削除すると、そのメンバーは中断されたメンバー上で LACP を再確立しようとします。

426101

エラーメッセージ %ASA-6-426101: PORT-CHANNEL:Interface *ifc_name* is allowed to bundle into EtherChannel interface *port-channel id* by CLACP

説明ポートが **span-cluster** チャネル グループにバンドルされています。

推奨アクション必要なし。

426102

エラーメッセージ %ASA-6-426102: PORT-CHANNEL:Interface *ifc_name* is moved to standby in EtherChannel interface *port-channel id* by CLACP

説明ポートが **span-cluster** チャネル グループでホット スタンバイ状態に移行しました。

推奨アクション必要なし。

426103

エラーメッセージ %ASA-6-426103: PORT-CHANNEL:Interface *ifc_name* is selected to move from standby to bundle in EtherChannel interface *port-channel id* by CLACP

説明スタンバイ ポートが **span-cluster** チャネル グループでバンドル状態への移行対象として選択されました。

推奨アクション必要なし。

426104

エラーメッセージ %ASA-6-426104: PORT-CHANNEL:Interface *ifc_name* is unselected in EtherChannel interface *port-channel id* by CLACP

説明他のポートをバンドルするための領域を取得するために、バンドル ポートが **span-cluster** チャネル グループでバンドル解除されました。

推奨アクション必要なし。

428002

エラーメッセージ %ASA-6-428002: WAAS confirmed from *in_interface :src_ip_addr/src_port* to *out_interface :dest_ip_addr/dest_port* , inspection services bypassed on this connection.

説明接続で WAAS 最適化が検出されました。WAAS 最適化接続では、すべてのレイヤ 7 検査 サービス (IPS を含む) がバイパスされます。

推奨アクション ネットワークに WAE デバイスが含まれている場合、処置は不要です。それ以外の場合、ネットワーク管理者は、この接続での WAAS オプションの使用を調査する必要があります。

429001

エラーメッセージ %ASA-3-429001: CXSC card not up and fail-close mode used. Dropping protocol packet from interface_name :ip_address /port to interface_name :ip_address /port

説明 SSPがダウンしている状態で、fail-closeポリシーが適用されているため、データが廃棄されました。

推奨アクション サービス モジュールの状態を検査し、必要があれば Cisco TAC に問い合わせ てサポートを受けてください。

429002

エラーメッセージ %ASA-4-429002: CXSC service card requested to drop protocol packet from interface_name :ip_address /port to interface_name :ip_address /port

説明 CXSC SSP によって、ASA で接続パケットをドロップするよう要求されました。

推奨アクション なし。

429003

エラーメッセージ %ASA-4-429003: CXSC service card requested to reset TCP connection from interface_name :ip_addr /port to interface_name :ip_addr /port

説明 CXSC SSP によって、ASA で TCP 接続をリセットするよう要求されました。

推奨アクション 不要。

429004

エラーメッセージ %ASA-3-429004: Unable to set up authentication-proxy rule for the cx action on interface interface_name for policy_type service-policy.

説明 メモリ不足などの内部エラーが原因で、ASA は認証プロキシの to-the-box ルールを CXSC アクションに設定できませんでした。

推奨アクション このエラーは発生してはならないものです。Cisco TAC に連絡して、サポートを受けてください。

429005

エラーメッセージ %ASA-6-429005: Set up authentication-proxy protocol_type rule for the CXSC action on interface interface_name for traffic destined to ip_address /port for policy_type service-policy.

説明 ASA は正常に認証プロキシの to-the-box ルールを CXSC アクションに設定しました。

推奨アクション なし。

429006

エラーメッセージ %ASA-6-429006: Cleaned up authentication-proxy rule for the CXSC action on interface *interface_name* for traffic destined to *ip_address* for *policy_type* service-policy.

説明 ASA は正常に認証プロキシの **to-the-box** ルールを CXSC アクションから解除しました。

推奨アクション なし。

429007

エラーメッセージ %ASA-4-429007: CXSC redirect will override Scansafe redirect for flow from *interface_name* :*ip_address* /*port* to *interface_name* :*ip_address* /*port* with username

説明 フローが CXSC と Scansafe の両方のリダイレクトに一致します。このメッセージは表示されるフローで CXSC リダイレクトが Scansafe リダイレクトをオーバーライドすることを示します。

推奨アクション このような動作を望まない場合は、ポリシーを再設定して、CXSC リダイレクトと Scansafe リダイレクトが同じフローで重複しないようにします。

429008

エラーメッセージ %ASA-4-429008: Unable to respond to VPN query from CX for session 0x%x . Reason %s

説明 CX は VPN セッションクエリを ASA に送信しましたが、無効なセッション ID または別の理由により応答しませんでした。妥当な原因には次のいずれかが考えられます。

- TLV の長さが無効である
- TLV のメモリ割り当てに失敗した
- VPN セッションクエリ メッセージのエンキューに失敗した
- VPN セッション ID が無効である

推奨アクション 必要なし。

4302310

エラーメッセージ %ASA-5-4302310: SCTP packet received from *src_ifc:src_ip/src_port* to *dst_ifc:dst_ip/dst_port* contains unsupported Hostname Parameter.

説明 init/init-ack パケットはホスト名パラメータで受信されます。

- **packet init/init-ack** : ホスト名パラメータを伝送するメッセージ
- **src-ifc** : 入力インターフェイスを示します
- **src-ip/src-port** : パケットの送信元 IP とポートを示します
- **dst-ifc** : 出力インターフェイスを示します
- **dst_ip/dst_port** : パケットの送信元 IP とポートを示します

推奨アクション ホスト名ではなく、エンドポイントの実際の IP アドレスを使用します。ホスト名パラメータを無効にします。

431001

エラーメッセージ %ASA-4-431001: RTP conformance: Dropping RTP packet from *in_ifc* :*src_ip* /*src_port* to *out_ifc* :*dest_ip* /*dest_port* , Drop reason: *drop_reason* *value*

説明 RTP パケットが廃棄されました。

- **in_ifc** : 入力インターフェイス
- **src_ip** : パケットの送信元 IP アドレス
- **src_port** : パケットの送信元ポート
- **out_ifc** : 出力インターフェイス
- **dest_ip** : パケットの宛先 IP アドレス
- **dest_port** : パケットの宛先ポート
- **drop_reason** : 次の廃棄原因のいずれか

Incorrect version *value* : パケットのバージョン番号が誤っている。

- Invalid payload-type *value* : パケットのペイロードタイプが無効である。

- Incorrect SSRC *value* : パケットの SSRC が誤っている。

- Out-of-range sequence number *value* sequence number from the packet.

- Out of sequence in packet in probation *value* sequence number from the packet.

推奨アクション 廃棄された RTP パケットを調べて、RTP 送信元が誤って設定しているフィールドを確認します。また、送信元を調べて、送信元が正当であり、ASA の隙を突こうとしている攻撃者でないことを確認します。

431002

エラーメッセージ %ASA-4-431002: RTCP conformance: Dropping RTCP packet from *in_ifc* :*src_ip* /*src_port* to *out_ifc* :*dest_ip* /*dest_port* , Drop reason: *drop_reason* *value*

説明 RTCP パケットが廃棄されました。

- **in_ifc** : 入力インターフェイス
- **src_ip** : パケットの送信元 IP アドレス
- **src_port** : パケットの送信元ポート
- **out_ifc** : 出力インターフェイス
- **dest_ip** : パケットの宛先 IP アドレス
- **dest_port** : パケットの宛先ポート
- **drop_reason** : 次の廃棄原因のいずれか

- Incorrect version **value** : パケットのバージョン番号が誤っている。

- Invalid payload-type **value** : パケットのペイロードタイプが誤っている。

推奨アクション 廃棄された RTP パケットを調べて、RTP 送信元が誤って設定しているフィールドを確認します。また、送信元を調べて、送信元が正当であり、ASA の隙を突こうとしている攻撃者でないことを確認します。

434001

エラーメッセージ %ASA-4-434001: SFR card not up and fail-close mode used, dropping protocol packet from ingress interface:source IP address /source port to egress interface :destination IP address /destination port

説明 モジュールのフェールクローズ設定のためにパケットがドロップされました。フェールクローズ設定は、モジュールがダウンしている場合にすべてのフローをドロップするように設計されているため、すべてのフローの接続が失われるのは、それらのフローがモジュールにリダイレクトされることが原因です。

推奨アクション 障害の原因を把握し、サービスを復元します。または、カードがすぐに回復しなくても、フェールオープンオプションを使用できます。フェールオープン設定では、カードのステータスがダウンしている場合、モジュールへのすべてのパケットはバイパスされます。

434002

エラーメッセージ %ASA-4-434002: SFR requested to drop protocol packet from ingress interface :source IP address /source port to egress interface :destination IP address /destination port

説明 パケットがモジュールによって拒否されました。モジュールにリダイレクトされたフローの接続は成功しません。

推奨アクション このフローまたはパケットが拒否される原因となったモジュール ポリシーを特定してください。

434003

エラーメッセージ %ASA-4-434003: SFR requested to reset TCP connection from ingress interface :source IP address /source port to egress interface :destination IP address /destination port

説明 モジュールによって要求されたとおりに、TCP フローは ASA によってリセットされました。モジュールにリダイレクトされたフローの TCP 接続は成功しません。

推奨アクション このフローまたはパケットが拒否される原因となったモジュール ポリシーを特定してください。

434004

エラーメッセージ %ASA-5-434004: SFR requested ASA to bypass further packet redirection and process flow from %s:%A/%d to %s:%A/%d locally

説明 SourceFire (SFR) は、これ以上フロートラフィックを検査しないことを決定し、SFR へのトラフィックのフローをリダイレクトすることを停止するように ASA に要求します。

推奨アクション 必要なし。

434007

エラーメッセージ %ASA-4-434007: SFR redirect will override Scansafe redirect for flow from *ingress interface :source IP address /source port* to *egress interface :destination IP address /destination port (user)*

説明 Scansafe で検査されていたフローは、SourceFire (SFR) でのみ検査されるようになります。Scansafe と SFR はフローを同時に検査できません。

推奨アクション このフローまたはパケットを Scansafe または SFR のいずれかで検査するようにする ASA 検査ポリシーを再設定します。

444004

エラーメッセージ %ASA-2-444004: Temporary license key *key* has expired. Applying permanent license key *permkey*

説明 インストールされている一時ライセンスの有効期限が切れました。このライセンスで提供されている機能は今後使用できません。

- *key* : 一時アクティベーション キー
- *permkey* : 永久アクティベーション キー

推奨アクション 永久ライセンスを購入してインストールする必要があります。

444005

エラーメッセージ %ASA-4-444005: Timebased activation key *activation -key* will expire in *num* days

説明 このメッセージは 24 時間ごとに生成され、一時ライセンスが指摘された日数で期限切れになることを示します。有効期限を過ぎると、このライセンスで提供されている機能は使用できなくなります。

- *activation-key* : 一時アクティベーション キー
- *num* : 有効期限までの残り日数

推奨アクション 残り時間が 30 日未満の場合、一時ライセンスの有効期限が切れる前に別の時間ベース アクティベーション キーを購入する必要があります。

444007

エラーメッセージ %ASA-2-444007: Timebased activation key *activation -key* has expired. Reverting to [permanent | timebased] license key. The following features will be affected: *feature , feature*

説明 時間ベース アクティベーション キーの期限が切れました。このライセンスで提供されている指摘された機能は今後使用できません。

- *activation-key* : 一時アクティベーション キー
- *feature* : 影響するライセンスを取得した機能の名前

推奨アクション 指摘された機能のサービスの中断を避けるために、別の時間ベース アクティベーション キーをできるだけ早く購入する必要があります。

444008

エラーメッセージ %ASA-4-444008: %s license has expired, and the system is scheduled to reload in x days. Apply a new activation key to enable %s license and prevent the automatic reload.

説明 特定のライセンスの期限が切れているため、x 日後にシステムはリロードされます。新しいアクティベーションキーを適用して特定のライセンスを有効にし、自動リロードが行われないようにします。

推奨アクション 新しいアクティベーション キーを適用して特定のライセンスを有効にし、自動リロードが行われないようにします。

444009

エラーメッセージ %ASA-2-444009: %s license has expired 30 days ago. The system will now reload.

説明 特定のライセンスの期限が 30 日前に切れました。システムはリロードされます。

推奨アクション 不要。

444100

エラーメッセージ %ASA-5-444100: Shared request request failed. Reason: reason

説明 共有ライセンスのクライアント要求がサーバによって正常に送信または処理されませんでした。

- *request* : 有効な要求は次のとおりです。
 - AnyConnect Premium の取得
 - AnyConnect Premium の解放
 - AnyConnect Premium の移動
- *reason* : 要求が失敗した原因。有効な原因は次のとおりです。
 - connection failed to server
 - version not supported by server
 - message signature invalid

- client ID unknown by server
- server is not active
- license capacity reached

推奨アクション 不要。

444101

エラーメッセージ %ASA-5-444101: Shared license service is active. License server address: address

説明 共有ライセンス サーバがアクティブになりました。

- *address* : ライセンス サーバの IPv4 または IPv6 アドレス

推奨アクション 不要。

444102

エラーメッセージ %ASA-2-444102: Shared license service inactive. License server is not responding.

説明 ライセンス サーバからの応答がなかったため、共有ライセンス サービスは非アクティブでした。ASA を共有ライセンス サーバに登録できませんでした。

推奨アクション ライセンス サーバのアドレス、シークレット、およびポートが正しく設定されていることを確認します。

444103

エラーメッセージ %ASA-6-444103: Shared *licensetype* license usage is over 90% capacity.

説明 ネットワーク上の共有ライセンスの使用率が 90% を超えています。

- *licensetype* : AnyConnect Premium

推奨アクション 不要。

444104

エラーメッセージ %ASA-6-444104: Shared *licensetype* license availability: *value* .

説明 ネットワーク上の共有ライセンスを利用できるかどうかを示します。

- *licensetype* : AnyConnect Premium
- *value* : ライセンスを利用できるかどうか

推奨アクション 不要。

444105

エラーメッセージ %ASA-2-444105: Released value shared *licensetype* license(s). License server has been unreachable for 24 hours.

説明 共有ライセンスサーバに24時間到達できなかったため、ASAによって取得されたすべての共有ライセンスが解放されました。ASAをライセンスサーバに登録できませんでした。

- *licensetype* : AnyConnect Premium
- *value* : ライセンスを利用できるかどうか

推奨アクション ライセンスサーバに接続できること、およびライセンスサーバ上のコンフィギュレーションが変更されていないことを確認します。

444106

エラーメッセージ %ASA-4-444106: Shared license backup server address is not available.

説明 共有ライセンスバックアップサーバに到達できません。ライセンスサーバ情報がバックアップデバイスと同期していません。

- *address* : バックアップライセンスサーバのIPv4またはIPv6アドレス

推奨アクション 不要。

444107

エラーメッセージ %ASA-6-444107: Shared license service status on interface *ifname* .

説明 指摘されたインターフェイスで共有ライセンスサービスがイネーブルまたはディセーブルになっています。

- *ifname* : インターフェイス名。
- *status* : ライセンスサーバのステータス。有効な値は *enabled* または *disabled* です。

推奨アクション 不要。

444108

エラーメッセージ %ASA-6-444108: Shared license state client id *id* .

説明 マルチサイトライセンスのクライアントIDがサーバに登録されているか、または有効期限が切れています。

- *id* : クライアントのID。
- *state* : ライセンスサーバの状態。有効な値は *registered* または *expired* です。

推奨アクション 不要。

444109

エラーメッセージ %ASA-4-444109: Shared license backup server role changed to state .

説明 共有バックアップ ライセンス サーバの役割が変更されました。

- *state* : ライセンス サーバの状態。有効な値は *active* または *inactive* です。

推奨アクション 不要。

444110

エラーメッセージ %ASA-4-444110: Shared license server backup has days remaining as active license server.

説明 共有バックアップ ライセンス サーバの役割はアクティブであり、指摘された日数、その役割が続きます。ASA はライセンス サーバへの登録に失敗しており、プライマリ ライセンス サーバにすぐに登録する必要があります。

- *days* : アクティブ ライセンス サーバとしての残り日数

推奨アクション ライセンス サーバがオンラインで、ASA から到達できることを確認します。

444111

エラーメッセージ %ASA-2-444111: Shared license backup service has been terminated due to the primary license server address being unavailable for more than days days. The license server needs to be brought back online to continue using shared licensing.

説明 共有バックアップ ライセンス サーバのアクティブ期間が過ぎました。共有ライセンス サービスを続行するためには、プライマリ サーバをオンラインにする必要があります。

- *address* : ライセンス サーバの IPv4 または IPv6 アドレス
- *days* : ライセンス サーバに到達できなくなっている日数

推奨アクション 共有ライセンス サービスの使用を続行するためには、プライマリ ライセンス サーバに登録します。

444302

エラーメッセージ %ASA-2-444302: %SMART_LIC-2-PLATFORM_ERROR: Platform error.

説明 スマート ライセンス エージェントでプラットフォームの問題が生じています。これは、プラットフォーム チームがデバイスにスマート ライセンスを正しく実装していなかったことを示します。

推奨アクション プラットフォーム チームはリリース前にこの問題に対処する必要があります。

444303

エラー メッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-AGENT_REG_FAILED: Smart Agent for licensing registration with Cisco licensing cloud failed.

説明 スマート ライセンスの登録に失敗しました。この問題は、登録時に使用した無効な ID トークン、または cisco.com へのネットワーク接続障害が原因で生じている可能性があります。

推奨アクション スマート エージェントの Syslog メッセージで追加情報を確認してください。スマート エージェントのデバッグモードをオンにし (CLI コマンド: `debug license agent all`)、より詳細な情報の取得を試みます。Smart Call Home のコンフィギュレーション、Cisco とのネットワーク接続、登録時に使用した ID トークンが有効かどうかを確認します。

エラー メッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-AGENT_DEREG_FAILED: Smart Agent for licensing deregistration with CSSM failed.

説明 スマート ライセンスの登録解除に失敗しました。これは、CSSM へのネットワーク接続障害が原因で生じている可能性があります。ローカルの登録情報は、デバイスから削除されています。

推奨アクション スマート エージェントの Syslog メッセージで追加情報を確認してください。スマート エージェントのデバッグモードをオンにし (CLI コマンド: `debug license agent all`)、より詳細な情報の取得を試みます。Smart Call Home のコンフィギュレーションと CSSM へのネットワーク接続を確認します。

エラー メッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-OUT_OF_COMPLIANCE: One or more entitlements are out of compliance.

説明 顧客から要求された 1 つまたは複数の権限付与はコンプライアンス違反です。

推奨アクション 顧客はスマート ライセンス ポータルに移動し、それぞれの権限付与を表示してコンプライアンス違反について理解する必要があります。

エラー メッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-EVAL_EXPIRED: Evaluation period expired.

説明 評価期間が切れました。スマート エージェント ポータルから新しい ID トークンを取得し、デバイスを再登録してください。

推奨アクション 顧客は、スマート エージェント ポータルから新しい ID トークンを取得し、Cisco ライセンス サービスにデバイスを再登録する必要があります。

エラー メッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-BAD_MODE: An unknown mode was specified.

説明 Syslog メッセージのロギングプロセスで、スマート エージェントが無効な権限付与強制モードを受け取りました。

推奨アクション Smart Call Home の内部エラーです。シスコにご連絡ください。

エラー メッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-BAD_NOTIF: A bad notification type was specified.

説明 Syslog メッセージのロギングプロセスで、スマート エージェントが無効な通知タイプを受け取りました。

推奨アクション Smart Call Home の内部エラーです。シスコにご連絡ください。

エラーメッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-ID_CERT_EXPIRED: Identity certificate expired. Agent will transition to the unidentified (not registered) state.

説明 デバイスは Cisco と長期間通信していないため、Cisco へのデバイス登録を自動的に更新していません。

推奨アクション Smart Call Home と cisco.com へのネットワーク接続を確認してください。

エラーメッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-ID_CERT_RENEW_NOT_STARTED: Identity certificate start date not reached yet.

説明 デバイス登録に失敗しました。アイデンティティ証明書の開始日は、デバイスの現在時刻よりも後になっています。

推奨アクション デバイス クロックを最新の状態に調整し、登録を再試行してください。

エラーメッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-ID_CERT_RENEW_FAILED: Identity certificate renewal failed.

説明 デバイスは Cisco と長期間通信していないため、Cisco へのデバイス登録を自動的に更新できませんでした。

推奨アクション Smart Call Home と cisco.com へのネットワーク接続を確認してください。

エラーメッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-ENTITLEMENT_RENEW_FAILED: Entitlement authorization with Cisco licensing cloud failed.

説明 デバイスは、権限付与の認証を更新するための Cisco との通信に失敗しました。

推奨アクション スマートエージェントの Syslog メッセージで詳しい情報を確認してください。さらに、Smart Call Home の設定と cisco.com へのネットワーク接続を確認してください。

エラーメッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-COMM_FAILED: Communications failure with Cisco licensing cloud.

説明 デバイスの Cisco ライセンス サービスとの通信に失敗しました。

推奨アクション Smart Call Home と cisco.com へのネットワーク接続を確認してください。

エラーメッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-CERTIFICATE_VALIDATION: Certificate validation failed by smart agent.

説明 アイデンティティ証明書の検証に失敗しました。

推奨アクション スマート エージェントの Syslog ファイルで追加情報を確認してください。スマートエージェントのデバッグモードをオンにし (CLI コマンド: license smart debug enable)、追加情報を再度取得してみます。さらに、アイデンティティ証明書が有効期限に達しているかどうかを確認します。

エラーメッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-AUTH_RENEW_FAILED: Authorization renewal with Cisco licensing cloud failed.

説明 認証の更新要求に失敗しました。これは、Smart Call Home の設定が間違っているか、または cisco.com へのネットワーク接続障害が原因で生じている可能性があります。

推奨アクション スマート エージェントの Syslog ファイルで追加情報を確認してください。スマート エージェントのデバッグモードをオンにし、詳細情報を取得するように再実行します。さらに、Smart Call Home の設定と cisco.com へのネットワーク接続を確認します。

エラー メッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-INVALID_TAG: The entitlement tag is invalid.

説明 タグが Cisco Smart Software Manager に定義されていません。

推奨アクション このエラーを Cisco に報告します。

エラー メッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-INVALID_ROLE_STATE: The current role is not allowed to move to the new role.

説明 前の役割イベントからは、特定の役割にしか移動できません。デバイスは、スマート エージェントがフォローできない役割に移動しています。

推奨アクション スマート エージェントの Syslog ファイルで追加情報を確認してください。スマート エージェントのデバッグモードをオンにし、詳細情報を取得するように再実行します。

エラー メッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-EVAL_WILL_EXPIRE_WARNING: Evaluation period will expire in time.

説明 デバイスは、指定された時間に期限が切れる評価期間を使用しています。

推奨アクション 評価期間の期限が切れる前に、'license smart register ID token' CLI を使用して、このデバイスを登録します。

エラー メッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-EVAL_EXPIRED_WARNING: Evaluation period expired on time.

説明 デバイスの評価期間が切れました。

推奨アクション 'license smart register ID token' CLI を使用して、このデバイスを登録します。

エラー メッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-ID_CERT_EXPIRED_WARNING: This device's registration will expire in time.

説明 このデバイスの登録は指定された時間に期限が切れます。これは通常、Cisco ライセンス 認証局との通信障害を示します。

推奨アクション Smart Call Home と cisco.com へのネットワーク接続を確認してください。また、アイデンティティ証明書を更新する必要があるかどうかを確認します。

エラーメッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-CONFIG_OUT_OF_SYNC: Trusted Store Enable flag not in sync with System Configuration, TS flag Config flag.

説明 スマート ライセンスの設定が永続ストレージのイネーブル フラグの値と一致しません。これは、設定がシステムにコピーされ、リロードが実行されると発生する可能性があります。新しい設定に Smart Licensing Enable コマンドが含まれていないと、永続ストレージ内の値は一致しません。

推奨アクション 必要なスマート ライセンス コンフィギュレーション コマンドを適用し、設定を保持します。

エラーメッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-REG_EXPIRED_CLOCK_CHANGE: Smart Licensing registration has expired because the system time was changed outside the validity period

of the registration period. The agent will transition to the un-registered state in 60 minutes.

説明 システムクロックが変更されたため、有効な登録期間外になっています。1時間以内にクロックが登録有効期間内の値にリセットされれば、スマートライセンスは通常のように機能を続行します。クロックがリセットされないとデバイスは登録を解除されるため、新しいIDトークンを取得してデバイスを再登録する必要があります。登録有効期間は、アイデンティティ証明書にある開始日と終了日によって定義されます。'show tech license'を使用して、アイデンティティ証明書情報を取得します。

エラー メッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-ROOT_CERT_MISMATCH_PROD: Certificate type mismatch.

説明 スマートエージェントは検証で不正な証明書を受け取りました。製品サポートチームに問い合わせてください。

エラー メッセージ %ASA-3-444303: %SMART_LIC-3-HOT_STANDBY_OUT_OF_SYNC: Smart Licensing agent on hot standby is out of sync with active Smart Licensing agent.

説明 ホットスタンバイ上のスマートライセンスエージェントがアクティブなエージェントとの同期を維持するために必要なデータの処理に失敗しました。スイッチオーバーが行われ、新しいアクティブ エージェントが現在のアクティブ エージェントと同じ状態ではない場合、永続ストレージのイネーブルフラグの値とコンフィギュレーションが一致しません。これは、設定がシステムにコピーされ、リロードが実行されると発生する可能性があります。新しい設定に Smart Licensing Enable コマンドが含まれていないと、永続ストレージ内の値は一致しません。

444304

エラー メッセージ %ASA-4-444304: %SMART_LIC-4-IN_OVERAGE: One or more entitlements are in overage.

説明 このメッセージは、単なる情報メッセージです。顧客はコンプライアンスに従っており、契約に指定されている超過量内に収まっています。

エラー メッセージ %ASA-4-444304: %SMART_LIC-4-CONFIG_NOT_SAVED: Smart Licensing configuration has not been saved.

これは、情報提供だけが目的です。顧客は IN/OUT_OF コンプライアンス状態のままです。

推奨アクション なし。

444305

エラー メッセージ %ASA-5-444305: %SMART_LIC-5-SYSTEM_CLOCK_CHANGED: Smart Agent for Licensing System clock has been changed.

説明 システムクロックが手動でリセットされました。

エラー メッセージ %ASA-5-444305: %SMART_LIC-5-IN_COMPLIANCE: All entitlements are authorized.

説明 すべての顧客が要求した権限付与は、シスコ ライセンス サービスによって承認されました。

エラー メッセージ %ASA-5-444305: %SMART_LIC-5-EVAL_START: Entering evaluation period.

説明 顧客が登録前に権限付与を割り当てているか、顧客の登録の期限が切れています。デバイスは登録が解除されており、評価モードの状態です。

エラー メッセージ %ASA-5-444305: %SMART_LIC-5-AUTHORIZATION_EXPIRED: Authorization expired.

説明 デバイスは Cisco と長期間通信していないため、権限付与の認証を自動的に更新していません。

エラー メッセージ %ASA-5-444305: %SMART_LIC-5-COMM_RESTORED: Communications with Cisco licensing cloud restored.

説明 スマート エージェントの Cisco ライセンス サービスとの通信が復元されています。

エラー メッセージ %ASA-5-444305: %SMART_LIC-5-COMM_INIT_FAILED: Failed to initialize communications with the Cisco Licensing Cloud.

説明 スマート エージェントは、Cisco ライセンス サービスとの通信を初期化できませんでした。

推奨アクション なし。

444306

エラー メッセージ %ASA-6-444306: %SMART_LIC-6-AGENT_READY: Smart Agent for Licensing is initialized.

説明 スマート エージェントが初期化され、使用できる状態です。

エラー メッセージ %ASA-6-444306: %SMART_LIC-6-AGENT_ENABLED: Smart Agent for Licensing is enabled.

説明 スマート エージェントが有効で、使用できる状態です。

エラー メッセージ %ASA-6-444306: %SMART_LIC-6-AGENT_REG_SUCCESS: Smart Agent for Licensing Registration with Cisco licensing cloud successful.

説明 スマート ライセンスの登録に成功しました。

エラー メッセージ %ASA-6-444306: %SMART_LIC-6-AGENT_DEREG_SUCCESS: Smart Agent for Licensing De-registration with Cisco licensing cloud successful.

説明 スマート ライセンスの登録解除に成功しました。

エラー メッセージ %ASA-6-444306: %SMART_LIC-6-DISABLED: Smart Agent for Licensing disabled.

説明 スマート エージェントが無効になっています。

エラー メッセージ %ASA-6-444306: %SMART_LIC-6-ID_CERT_RENEW_SUCCESS: Identity certificate renewal successful.

説明 顧客のアイデンティティ証明書が正常に更新され、デバイスの使用を続行できます。

エラー メッセージ %ASA-6-444306: %SMART_LIC-6-ENTITLEMENT_RENEW_SUCCESS: Entitlement authorization renewal with Cisco licensing cloud successful.

説明 認証の更新要求に成功しています。

エラー メッセージ %ASA-6-444306: %SMART_LIC-6-AUTH_RENEW_SUCCESS: Authorization renewal with Cisco licensing cloud successful.

説明 顧客が要求した権限付与の認証が正常に更新されました。

エラー メッセージ %ASA-6-444306: %SMART_LIC-6-HA_ROLE_CHANGED: Smart Agent HA role changed to role.

説明 HA RP のスマート エージェントの役割がアクティブまたはスタンバイのいずれかに変更されました。

エラー メッセージ %ASA-6-444306: %SMART_LIC-6-HA_CHASSIS_ROLE_CHANGED: Smart Agent HA chassis role changed to role.

説明 HA のスマート エージェントのシャーシの役割がアクティブまたはスタンバイのいずれかに変更されました。

エラー メッセージ %ASA-6-444306: %SMART_LIC-6-AGENT_ALREADY_REGISTER: Smart Agent is already registered with the Cisco licensing cloud.

説明 スマート ライセンスはすでに Cisco に登録されています。もう一度登録するには、強制オプションを使用します。

エラー メッセージ %ASA-6-444306: %SMART_LIC-6-AGENT_ALREADY_DEREGISTER: Smart Agent is already Deregistered with the CSSM.

説明 スマート ライセンスはすでに Cisco から登録解除されているため、もう一度登録するには強制オプションを使用します。

エラー メッセージ %ASA-6-444306: %SMART_LIC-6-EXPORT_CONTROLLED: Usage of export controlled features is status.

説明 エクスポート制御機能の使用が許可されているかどうかの通知です。このメッセージは、Cisco ライセンス クラウドへの登録後に生成されます。

推奨アクション なし。

444307

エラー メッセージ %ASA-7-444307: %SMART_LIC-7-DAILY_JOB_TIMER_RESET: Daily job timer reset.

説明 このメッセージはテスト目的でのみ使用され、エラーを示すものではありません。

推奨アクション なし。

446001

エラー メッセージ %ASA-4-446001: Maximum TLS Proxy session limit of max_sess reached.

説明 TLS プロキシの設定済み最大セッション制限に達しました。制限を超える新しいセッションは拒否されました。

- `max_sess` : 現在有効な最大セッション制限

推奨アクション より多くの TLS セッションが必要な場合は、`tls-proxy maximum-sessions max_sess` コマンドを使用して、制限値を大きくします。または、`tls-proxy proxy_name` コマンドと `tls-proxy maximum-sessions max_sess` コマンドを使用し、その後リブートしてコマンドを有効にすることもできます。

446003

エラーメッセージ %ASA-4-446003: Denied TLS Proxy session from `src_int :src_ip /src_port` to `dst_int :dst_ip /dst_port` , UC-IME license is disabled.

説明 UC-IME ライセンスがオンまたはオフです。UC-IME は、いったんイネーブルにすると、ASA の制限および K8 エクスポート制限に従って、使用可能な TLS セッションをいくつでも使用できます。

- `src_int` : 送信元インターフェイス名 (inside または outside)
- `src_ip` : 送信元 IP アドレス
- `src_port` : 送信元ポート
- `dst_int` : 宛先インターフェイス名 (inside または outside)
- `dst_ip` : 宛先 IP アドレス
- `dst_port` : 宛先ポート

推奨アクション UC-IME が無効になっているかどうかを確認します。無効になっている場合は有効にします。

447001

エラーメッセージ %ASA-4-447001: ASP DP to CP `queue_name` was full. Queue length `length` , limit `limit`

説明 このメッセージは、Control Point (CP; コントロールポイント) イベントキューへの特定の Data Path (DP; データパス) がいっぱいになり、1つまたは複数のエンキューアクションが失敗したことを示します。イベントに CP アプリケーションインスペクション用などのパケットブロックが含まれる場合、パケットは DP によって廃棄され、`show asp drop` コマンドからのカウンタが増加します。イベントが CP へのパケット用の場合、[Punt no memory] ASP 廃棄カウンタが標準カウンタとして使用されます。

- `queue` : DP-CP イベントキューの名前。
- `length` : キューにある現在のイベント数。
- `limit` : キューで許容されるイベントの最大数。

推奨アクション キューがいっぱいの状態は、CP に対する負荷が CP 処理能力を超えていることを示します。これは、一時的な状態の場合もあれば、そうでない場合もあります。このメッセージが繰り返し表示される場合は、CP に対する機能負荷を軽減することを検討してください

い。 **show asp event dp-cp** コマンドを使用して、イベント キューの負荷に最も影響を及ぼしている機能を特定できます。

448001

エラーメッセージ %ASA-4-448001: Denied SRTP crypto session setup on flow from *src_int* :*src_ip* /*src_port* to *dst_int* :*dst_ip* /*dst_port* , licensed K8 SRTP crypto session of *limit* exceeded

説明 K8プラットフォームでは、250個のSRTP暗号化セッションの制限が適用されます。SRTPの暗号化または復号化セッションのペアは、1個のSRTP暗号化セッションとしてカウントされます。コールがこの制限に対してカウントされるのは、メディアで暗号化または復号化が必要な場合のみです。つまり、コールに対してパススルーが設定されている場合、両方のレッグがSRTPを使用する場合でも、この制限に対してカウントされません。

- *src_int* : 送信元インターフェイス名 (inside または outside)
- *src_ip* : 送信元 IP アドレス
- *src_port* : 送信元ポート
- *dst_int* : 宛先インターフェイス名 (inside または outside)
- *dst_ip* : 宛先 IP アドレス
- *dst_port* : 宛先ポート
- *limit* : SRTP 暗号化セッション (250) の K8 制限

推奨アクション 必要なし。既存のSRTP暗号化セッションが解放された場合のみ新しいSRTP暗号化セッションを設定できます。

450001

エラーメッセージ ASA-4-450001: Deny traffic for protocol *protocol_id* src *interface_name* :*IP_address* /*port* dst *interface_name* :*IP_address* /*port* , licensed host limit of *num* exceeded.

説明 ライセンスされているホスト制限を超えました。このメッセージは、ASA 5505のASAにだけ適用されます。

- *protocol_id* : プロトコル ID 番号
- *interface_name* : パケットの送信側または受信側に関連付けられているインターフェイス
- *IP_address* : パケットの送信側/受信側の IP アドレス
- *port* : 転送されたパケットのポート番号
- *num* : ホスト制限の最大値

推奨アクション 不要。



第 5 章

Syslog メッセージ 500001 ~ 520025

この章は、次の項で構成されています。

- [メッセージ 500001 ~ 504002](#) (287 ページ)
- [メッセージ 505001 ~ 520025](#) (292 ページ)

メッセージ 500001 ~ 504002

この章では、500001 から 504002 までのメッセージについて説明します。

500001

エラーメッセージ %ASA-5-500001: ActiveX content in java script is modified: src src ip dest dest ip on interface interface name

説明ポリシー (Java のフィルタ (または) ActiveX のフィルタ) が ASA で有効になっているときに Java スクリプトに存在する Java/ActiveX コンテンツを確実にブロックします。

推奨アクション必要なし。

500002

エラーメッセージ %ASA-5-500002: Java content in java script is modified: src src ip dest dest ip on interface interface name

説明ポリシー (Java のフィルタ (または) ActiveX のフィルタ) が ASA で有効になっているときに Java スクリプトに存在する Java/ActiveX コンテンツを確実にブロックします。

推奨アクション必要なし。

500003

エラーメッセージ %ASA-5-500003: Bad TCP hdr length (hdrln=bytes , pktlen=bytes) from source_address /source_port to dest_address /dest_port , flags: tcp_flags , on interface interface_name

説明 TCP内のヘッダー長に誤りがありました。一部のオペレーティングシステムは、ディセーブル状態のソケットへの接続要求に応答するときに、TCPリセット (RST) を正しく処理しません。クライアントがASAの外側にあるFTPサーバに接続しようとしたときに、FTPサーバがリスニングしていない場合、FTPサーバはRSTを送信します。一部のオペレーティングシステムは誤ったTCPヘッダー長を送信します。このために、問題が発生します。UDPは、ICMPポート到達不能メッセージを使用します。

TCPヘッダー長は、パケット長よりも長いことを示す場合があります。このために、負のバイト数が転送されます。負の数值は、メッセージでは符号なし数值として表示されます。このために、正常の場合よりも非常に大きな値が表示されます。たとえば、1秒に4GB転送されたことを示す場合があります。このメッセージは、まれに発生します。

推奨アクション 必要なし。

500004

エラーメッセージ %ASA-4-500004: Invalid transport field for protocol=*protocol* , from *source_address* /*source_port* to *dest_address* /*dest_port*

説明 無効なトランスポート番号が使用されました。この場合、プロトコルの送信元または宛先のポート番号はゼロです。**protocol** 値は、TCPの場合は6、UDPの場合は17です。

推奨アクション メッセージがその後も表示される場合は、ピアの管理者にお問い合わせください。

500005

エラーメッセージ %ASA-3-500005: connection terminated for *protocol* from *in_ifc_name* :*src_address* /*src_port* to *out_ifc_name* :*dest_address* /*dest_port* due to invalid combination of inspections on same flow. Inspect *inspect_name* is not compatible with filter *filter_name*

説明 接続が1つまたは複数の検査と一致したか、または同じ接続には適用できない1つまたは複数のフィルタ機能と一致しました (あるいはその両方と一致しました)。

- *protocol* : 接続で使用されていたプロトコル
- *in_ifc_name* : 入力インターフェイス名
- *src_address* : 接続の送信元 IP アドレス
- *src_port* : 接続の送信元ポート
- *out_ifc_name* : 出力インターフェイス名
- *dest_address* : 接続の宛先 IP アドレス
- *dest_port* : パケットの宛先ポート
- *inspect_name* : 検査またはフィルタ機能名
- *filter_name* : フィルタ機能名

推奨アクション 接続に対して一致する、対象の検査またはフィルタ機能 (あるいはその両方) の要因となる **class-map**、**policy-map**、**service-policy**、または **filter** コマンドの組み合わせのコ

ンフィギュレーションを確認します。接続に対する検査およびフィルタ機能の組み合わせの規則は次のとおりです。

- **inspect http [http-policy-map]**、**filter url**、**filter java**、または **filter activex** コマンドの任意の組み合わせは有効です。
- **inspect ftp [ftp-policy-map]** または **filter ftp** コマンド、あるいはその組み合わせは有効です。
- **filter https** コマンドと他の **inspect** コマンドまたは **filter** コマンドの組み合わせは無効です。

上記の組み合わせ以外の他の検査またはフィルタ機能の組み合わせはすべて無効です。

501101

エラーメッセージ %ASA-5-501101: User transitioning priv level

説明 コマンドの特権レベルが変更されました。

推奨アクション 必要なし。

502101

エラーメッセージ %ASA-5-502101: New user added to local dbase: Uname: user Priv: *privilege_level* Encpass: *string*

説明 ユーザ名、特権レベル、および暗号化されたパスワードを含む新しいユーザ名レコードが作成されました。

推奨アクション 必要なし。

502102

エラーメッセージ %ASA-5-502102: User deleted from local dbase: Uname: user Priv: *privilege_level* Encpass: *string*

説明 ユーザ名、特権レベル、および暗号化されたパスワードを含むユーザ名レコードが削除されました。

推奨アクション 必要なし。

502103

エラーメッセージ %ASA-5-502103: User priv level changed: Uname: user From: *privilege_level* To: *privilege_level*

説明 ユーザの特権レベルが変更されました。

推奨アクション 必要なし。

502111

エラーメッセージ %ASA-5-502111: New group policy added: name: *policy_name* Type: *policy_type*

説明 **group-policy** CLI コマンドを使用してグループ ポリシーが設定されました。

- **policy_name** : グループ ポリシーの名前
- **policy_type** : internal または external

推奨アクション 必要なし。

502112

エラーメッセージ %ASA-5-502112: Group policy deleted: name: *policy_name* Type: *policy_type*

説明 **group-policy** CLI コマンドを使用してグループ ポリシーが削除されました。

- **policy_name** : グループ ポリシーの名前
- **policy_type** : internal または external

推奨アクション 必要なし。

503001

エラーメッセージ %ASA-5-503001: Process number, Nbr *IP_address* on *interface_name* from *string* to *string*, *reason*

説明 OSPFv2 ネイバーの状態が変化しました。このメッセージには、変更およびその理由が記述されています。このメッセージは、OSPF プロセスに **log-adjacency-changes** コマンドが設定された場合にだけ表示されます。

推奨アクション エラー メッセージをそのままコピーし、Cisco TAC に報告してください。

503002

エラーメッセージ %ASA-5-503002: The last key has expired for interface *nameif*, packets sent using last valid key.

説明 現在のシステム時間を含むライフタイムを持つセキュリティ アソシエーションはありません。

推奨アクション 新しいセキュリティ アソシエーションを設定するか、現在のセキュリティ アソシエーションのライフタイムを変更します。

503003

エラーメッセージ %ASA-5-503003: Packet sent | received on interface *nameif* with expired Key ID *key-id*.

説明 インターフェイスで設定されたキー ID の有効期限が切れました。

推奨アクション 新しいキーを設定します。

503004

エラーメッセージ %ASA-5-503004: Key ID *key-id* in key chain *key-chain-name* does not have a key.

説明 OSPF は暗号化認証を使用するように設定されていますが、キーまたはパスワードが設定されていません。

推奨アクション 新しいセキュリティ アソシエーションを設定するか、現在のセキュリティ アソシエーションのライフタイムを変更します。

503005

エラーメッセージ %ASA-5-503005: Key ID *key-id* in key chain *key-chain-name* does not have a cryptographic algorithm.

説明 OSPF は暗号化認証を使用するように設定されていますが、アルゴリズムが設定されていません。

推奨アクション セキュリティ アソシエーションの暗号化アルゴリズムを設定します。

503101

エラーメッセージ %ASA-5-503101: Process *d*, Nbr *i* on *s* from *s* to *s*, *s*

説明 OSPFv3 ネイバーの状態が変化しました。このメッセージには、変更およびその理由が記述されています。このメッセージは、OSPF プロセスに **log-adjacency-changes** コマンドが設定された場合にだけ表示されます。

推奨アクション 必要なし。

504001

エラーメッセージ %ASA-5-504001: Security context *context_name* was added to the system

説明 セキュリティ コンテンツが ASA に正常に追加されました。

推奨アクション 必要なし。

504002

エラーメッセージ %ASA-5-504002: Security context *context_name* was removed from the system

説明 セキュリティ コンテンツが ASA から正常に削除されました。

推奨アクション 必要なし。

メッセージ 505001 ~ 520025

この章では、505001 から 520025 までのメッセージについて説明します。

505001

エラーメッセージ %ASA-5-505001: Module *string one* is shutting down. Please wait...

説明 モジュールをシャットダウンしています。

推奨アクション 必要なし。

505002

エラーメッセージ %ASA-5-505002: Module *ips* is reloading. Please wait...

説明 IPS モジュールをリロードしています。

推奨アクション 必要なし。

505003

エラーメッセージ %ASA-5-505003: Module *string one* is resetting. Please wait...

説明 モジュールはリセットされます。

推奨アクション 必要なし。

505004

エラーメッセージ %ASA-5-505004: Module *string one* shutdown is complete.

説明 モジュールはシャットダウンされました。

推奨アクション 必要なし。

505005

エラーメッセージ %ASA-5-505005: Module *module_name* is initializing control communication. Please wait...

説明 モジュールが検出され、そのモジュールとの制御チャネルの通信を ASA が初期化しています。

推奨アクション 必要なし。

505006

エラーメッセージ %ASA-5-505006: Module *string one* is Up.

説明モジュールが制御チャネルの初期化を完了して、UP 状態です。

推奨アクション必要なし。

505007

エラーメッセージ %ASA-5-505007: Module *module_id* is recovering. Please wait...

エラーメッセージ %ASA-5-505007: Module *prod_id* in slot *slot_num* is recovering. Please wait...

説明 **sw-module module service-module-name recover boot** コマンドを使用してソフトウェア モジュールを回復中であるか、**hw-module module slotnum recover boot** コマンドを使用してハードウェア モジュールを回復中です。

- **module_id** : ソフトウェア サービス モジュールの名前。
- **prod_id** : 製品 ID 文字列。
- **slot_num** : ハードウェア サービス モジュールが搭載されているスロット。スロット 0 はシステムのメインボードを示し、スロット 1 は拡張スロットに設置されているモジュールを示します。

推奨アクション必要なし。

505008

エラーメッセージ %ASA-5-505008: Module *module_id* software is being updated to *newver* (currently *ver*)

エラーメッセージ %ASA-5-505008: Module *module_id* in slot *slot_num* software is being updated to *newver* (currently *ver*)

説明 サービス モジュール ソフトウェアのアップグレード中です。アップデートは正常に進行中です。

- **module_id** : ソフトウェア サービス モジュールの名前
- **slot_num** : ハードウェア サービス モジュールが搭載されているスロット番号
- **>newver** : モジュールへの書き込みが正常に終了しなかったソフトウェアの新しいバージョン番号 (1.0(1)0 など)
- **>ver** : モジュール上のソフトウェアの現在のバージョン番号 (1.0(1)0 など)

推奨アクション必要なし。

505009

エラーメッセージ %ASA-5-505009: Module *string one* software was updated to *newver*

説明 4GE SSM モジュール ソフトウェアは正常にアップグレードされました。

- *string one* : モジュールを示すテキスト文字列
- *newver* : モジュールへの書き込みが正常に終了しなかったソフトウェアの新しいバージョン番号 (1.0(1)0 など)
- *ver* : モジュール上のソフトウェアの現在のバージョン番号 (1.0(1)0 など)

推奨アクション 必要なし。

505010

エラーメッセージ %ASA-5-505010: Module in slot *slot* removed.

説明 SSM が ASA のシャーシから削除されました。

- *slot* : SSM が取り外されたスロット

推奨アクション 必要なし。

505011

エラーメッセージ %ASA-1-505011: Module *ips* , data channel communication is UP.

説明 データ チャネル通信がダウン状態から回復しました。

推奨アクション 必要なし。

505012

エラーメッセージ %ASA-5-505012: Module *module_id* , application stopped *application* , version *version*

エラーメッセージ %ASA-5-505012: Module *prod_id* in slot *slot_num* , application stopped *application* , version *version*

説明 アプリケーションが停止するか、サービスモジュールから削除されました。これは、サービスモジュールがアプリケーションをアップグレードした場合、あるいはサービスモジュール上のアプリケーションが停止またはアンインストールされた場合に発生する可能性があります。

- *module_id* : ソフトウェア サービス モジュールの名前
- *prod_id* : ハードウェア サービス モジュールに搭載されているデバイスの製品 ID 文字列
- *slot_num* : アプリケーションが停止したスロット
- *application* : 停止したアプリケーションの名前
- *version* : 停止したアプリケーションのバージョン

推奨アクション 4GE SSM でアップグレードが行われていなかった場合、あるいはアプリケーションの停止やアンインストールが意図的なものではなかった場合は、4GE SSM のログを調べて、アプリケーションが停止した原因を確認します。

505013

エラーメッセージ %ASA-5-505013: Module *module_id* application changed from: *application* version *version* to: *newapplication* version *newversion* .

エラーメッセージ %ASA-5-505013: Module *prod_id* in slot *slot_num* application changed from: *application* version *version* to: *newapplication* version *newversion* .

説明 アップグレード後などにアプリケーションのバージョンが変わりました。サービスモジュール上のアプリケーションのソフトウェア アップデートが完了しました。

- **module_id** : ソフトウェア サービス モジュールの名前
- **application** : アップグレードされたアプリケーションの名前
- **version** : アップグレードされたアプリケーションのバージョン
- **prod_id** : ハードウェア サービス モジュールに搭載されているデバイスの製品 ID 文字列
- **slot_num** : アプリケーションがアップグレードされたスロット
- **application** : アップグレードされたアプリケーションの名前
- **version** : アップグレードされたアプリケーションのバージョン
- **newapplication** : 新しいアプリケーションの名前
- **newversion** : 新しいアプリケーションのバージョン

推奨アクション アップグレードが予期されていたこと、および新しいバージョンが正しいことを確認します。

505014

エラーメッセージ %ASA-1-505014: Module *module_id* , application *down name* , version *version* *reason*

エラーメッセージ %ASA-1-505014: Module *prod_id* in slot *slot_num* , application *down name* , version *version* *reason*

説明 モジュール上で動作するアプリケーションがディセーブルになっています。

- **module_id** : ソフトウェア サービス モジュールの名前
- **prod_id** : ハードウェア サービス モジュールに搭載されているデバイスの製品 ID 文字列
- **slot_num** : アプリケーションがディセーブルにされたスロット。スロット 0 はシステムのメインボードを示し、スロット 1 は拡張スロットに設置されているモジュールを示します。
- **name** : アプリケーションの名前 (文字列)
- **application** : アップグレードされたアプリケーションの名前
- **version** : アプリケーションのバージョン (文字列)
- **reason** : 障害の原因 (文字列)

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

505015

エラーメッセージ %ASA-1-505015: Module *module_id* , application up *application* , version *version*

エラーメッセージ %ASA-1-505015: Module *prod_id* in slot *slot_num* , application up *application* , version *version*

説明スロット *slot_num* の SSM 上のアプリケーションがアップして、動作しています。

- **module_id** : ソフトウェア サービス モジュールの名前
- **prod_id** : ハードウェア サービス モジュールに搭載されているデバイスの製品 ID 文字列
- **slot_num** : アプリケーションが動作しているスロット。スロット 0 はシステムのメインボードを示し、スロット 1 は拡張スロットに設置されているモジュールを示します。
- **application** : アプリケーションの名前 (文字列)
- **version** : アプリケーションのバージョン (文字列)

推奨アクション必要なし。

505016

エラーメッセージ %ASA-3-505016: Module *module_id* application changed from: *name* version *version* state *state* to: *name* version *version* state *state* .

エラーメッセージ %ASA-3-505016: Module *prod_id* in slot *slot_num* application changed from: *name* version *version* state *state* to: *name* version *version* state *state* .

説明アプリケーションのバージョンまたは名前の変更が検出されました。

- **module_id** : ソフトウェア サービス モジュールの名前
- **prod_id** : ハードウェア サービス モジュールに搭載されているデバイスの製品 ID 文字列
- **slot_num** : アプリケーションが変更されたスロット。スロット 0 はシステムのメインボードを示し、スロット 1 は拡張スロットに設置されているモジュールを示します。
- **name** : アプリケーションの名前 (文字列)。
- **version** : アプリケーションのバージョン (文字列)。
- **state** : アプリケーションの状態 (文字列)。
- **application** : 変更されたアプリケーションの名前

推奨アクション変更が予期されていたこと、および新しいバージョンが正しいことを確認します。

506001

エラーメッセージ %ASA-5-506001: *event_source_string* *event_string*

説明ファイル システムのステータスが変更されました。ファイル システムを利用可能または利用不可にしたイベントおよびイベントのソースが表示されます。ファイルシステムのステータスを変更させるソースおよびイベントの例には、次のものがあります。

- 外部 CompactFlash が除去された

- 外部 CompactFlash が挿入された
- 外部 CompactFlash の不明イベント

推奨アクション必要なし。

507001

エラーメッセージ %ASA-5-507001: Terminating TCP-Proxy connection from *interface_inside:source_address/source_port* to *interface_outside :dest_address /dest_port* - reassembly limit of *limit* bytes exceeded

説明 TCP セグメントの再構築中にアセンブリ バッファ制限を超過しました。

- **source_address/source_port** : 接続を開始しているパケットの送信元 IP アドレスと送信元ポート
- **dest_address/dest_port** : 接続を開始しているパケットの宛先 IP アドレスと宛先ポート
- **interface_inside** : 接続を開始したパケットが到着するインターフェイスの名前
- **interface_outside** : 接続を開始したパケットを外部に送信するインターフェイスの名前
- **limit** : 設定した初期接続のトラフィック クラスの制限

推奨アクション必要なし。

507002

エラーメッセージ %ASA-4-507002: Data copy in proxy-mode exceeded the buffer limit

説明 フラグメント化された TCP メッセージの処理中に動作エラーが発生しました。

推奨アクション必要なし。

507003

エラーメッセージ %ASA-3-507003: The flow of type *protocol* from the originating interface: *src_ip /src_port* to *dest_if :dest_ip /dest_port* terminated by inspection engine, reason-

説明 TCP プロキシまたはセッション API が、メッセージで示されるさまざまな理由で接続を終了しました。

- **protocol** : フローのプロトコル
- **src_ip** : フローの送信元 IP アドレス
- **src_port** : フローの送信元ポートの名前
- **dest_if** : フローの宛先インターフェイス
- **dest_ip** : フローの宛先 IP アドレス
- **dest_port** : フローの宛先ポート
- **reason** : フローがインスペクションエンジンによって終了された原因の説明。有効な原因は次のとおりです。

- フローの作成失敗

- セッション API の初期化失敗
 - インストール済/一致したフィルタ規則の互換性なし
 - 新しいバッファ データと元のデータとの結合失敗
 - 無条件のリセット
 - 「service reset inbound」 コンフィギュレーションに基づいたリセット
 - 切断、パケットの廃棄
 - パケット長の変更
 - 送信者へのリセット反映
 - プロキシインスペクタの無条件のリセット
 - プロキシインスペクタのドロップ リセット
 - プロキシインスペクタの FIN 後のデータ受信
 - プロキシインスペクタの切断、パケットの廃棄
 - インスペクタの無条件のリセット
 - インスペクタのドロップ リセット
 - インスペクタの FIN 後のデータ受信
 - インスペクタの切断、パケットの廃棄
 - 未処理データのバッファ失敗
 - セッション API プロキシの転送失敗
 - インスペクタデータからセッション データへの変換失敗
 - TLS プロキシの SSL チャンネルのクローズ
- 推奨アクション必要なし。

508001

エラー メッセージ %ASA-5-508001: DCERPC message_type non-standard version_type version version_number from src_if :src_ip /src_port to dest_if :dest_ip /dest_port , terminating connection.

説明 DCERPC 検査中に、メッセージ ヘッダーに非標準のメジャーバージョンまたはマイナーバージョンが含まれていました。

- **message_type** : DCERPC メッセージ タイプ
- **version_type** : バージョンのタイプ。major または minor
- **version_number** : メッセージ ヘッダーに含まれている非標準のバージョン

推奨アクション これが有効なバージョンであり、問題が解決しない場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

508002

エラーメッセージ %ASA-5-508002: DCERPC response has low endpoint port *port_number* from *src_if :src_ip /src_port* to *dst_if :dest_ip /dest_port* , terminating connection.

説明 DCERPC 検査中に、応答メッセージに 1024 より小さなエンドポイントポート番号（ウェルノウンサーバポートの範囲内）が含まれていました。

推奨アクション 不要。

509001

エラーメッセージ %ASA-5-509001: Connection attempt from *src_intf :src_ip /src_port* *[[idfw_user | FQDN_string] , sg_info)]* to *dst_intf :dst_ip /dst_port* *[[idfw_user | FQDN_string] , sg_info)]* was prevented by "no forward" command.

説明 このメッセージで指摘された送信元インターフェイスから宛先インターフェイスへのトラフィックをブロックするために、**no forward interface** コマンドが入力されました。このコマンドは、ライセンス制限を超えたインターフェイスの作成を可能にするためにローエンドプラットフォームで必要となります。

- **src_intf : no forward interface** コマンドの制限が適用される送信元インターフェイス名
- **dst_intf : no forward interface** コマンドの制限が適用される宛先インターフェイス名
- **sg_info** : 指定した IP アドレスのセキュリティグループ名またはタグ

推奨アクション このコマンドをローエンドプラットフォームで使用しなくて済むようにライセンスをアップグレードし、このコマンドをコンフィギュレーションから削除します。

520001

エラーメッセージ %ASA-3-520001: *error_string*

説明 ID Manager で malloc 障害が発生しました。エラー文字列は次のいずれかになります。

- Malloc 障害 : *id_reserve*
- Malloc 障害 : *id_get*

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

520002

エラーメッセージ %ASA-3-520002: bad new ID table size

説明 ID Manager への新しい不正なテーブル要求が発生しました。

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

520003

エラーメッセージ %ASA-3-520003: bad id in *error_string* (id: *Oxid_num*)

説明 ID Manager のエラーが発生しました。エラー文字列は次のいずれかになります。

- `id_create_new_table` (no more entries allowed)
- `id_destroy_table` (bad table ID)
- `id_reserve`
- `id_reserve` (bad ID)
- `id_reserve`: ID out of range
- `id_reserve` (unassigned table ID)
- `id_get` (bad table ID)
- `id_get` (unassigned table ID)
- `id_get` (out of IDs!)
- `id_to_ptr`
- `id_to_ptr` (bad ID)
- `id_to_ptr` (bad table ID)
- `id_get_next_id_ptr` (bad table ID)
- `id_delete`
- `id_delete` (bad ID)
- `id_delete` (bad table key)

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

520004

エラーメッセージ `%ASA-3-520004: error_string`

説明 `id_get` が割り込みレベルで試行されました。

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

520005

エラーメッセージ `%ASA-3-520005: error_string`

説明 内部エラーが ID Manager で発生しました。

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

520010

エラーメッセージ `%ASA-3-520010: Bad queue elem - qelem_ptr : flink flink_ptr , blink blink_ptr , flink-blink flink_blink_ptr , blink-flink blink_flink_ptr`

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。次のいずれかになります。

- `qelem_ptr` : キュー データ構造へのポインタ
- `flink_ptr` : キュー データ構造の前方要素へのポインタ
- `blink_ptr` : キュー データ構造の後方要素へのポインタ
- `flink_blink_ptr` : キュー データ構造の前方要素の後方ポインタへのポインタ
- `blink_flink_ptr` : キュー データ構造の後方要素の前方ポインタへのポインタ

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

520011

エラーメッセージ %ASA-3-520011: Null queue elem

説明内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

520013

エラーメッセージ %ASA-3-520013: Regular expression access check with bad list acl_ID

説明アクセス リストへのポインタが無効です。

推奨アクションこのメッセージが発行される原因となったイベントは発生していないはずで
す。これは、1 つ以上のデータ構造が上書きされたことを意味します。このメッセージが繰り返
し表示され、TAC 担当者に報告する場合は、メッセージのテキストを正確にコピーし、関連
付けられているスタックトレースを含めてください。アクセスリストの破損が発生している
可能性があるため、TAC 担当者はアクセスリストが正しく機能していることを確認する必要
があります。

520020

エラーメッセージ %ASA-3-520020: No memory available

説明システムのメモリが不足しています。

推奨アクション次のいずれかの処置を試行して問題を修正します。

- このルータで受け入れられるルート数を減らします。
- ハードウェアをアップグレードします。
- run-from-RAM プラットフォームでより小さなサブセット イメージを使用します。

520021

エラーメッセージ %ASA-3-520021: Error deleting trie entry, error_message

説明ソフトウェア プログラミング エラーが発生しました。エラー メッセージは次のいずれか
になります。

- Inconsistent annotation
- Couldn't find our annotation
- Couldn't find deletion target

推奨アクション エラー メッセージをそのままコピーし、Cisco TAC に報告してください。

520022

エラーメッセージ %ASA-3-520022: Error adding mask entry, *error_message*

説明 ソフトウェアまたはハードウェア エラーが発生しました。エラー メッセージは次のいずれかになります。

- Mask already in tree
- Mask for route not entered
- Non-unique normal route, mask not entered

推奨アクション エラー メッセージをそのままコピーし、Cisco TAC に報告してください。

520023

エラーメッセージ %ASA-3-520023: Invalid pointer to head of tree, 0x *radix_node_ptr*

説明 ソフトウェア プログラミング エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージをそのままコピーし、Cisco TAC に報告してください。

520024

エラーメッセージ %ASA-3-520024: Orphaned mask #*radix_mask_ptr*, refcount= *radix_mask_ptr's*
ref count at #*radix_node_address*, next= #*radix_node_nxt*

説明 ソフトウェア プログラミング エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージをそのままコピーし、Cisco TAC に報告してください。

520025

エラーメッセージ %ASA-3-520025: No memory for radix initialization: *err_msg*

説明 初期化中にシステムのメモリが不足しました。これは、画像が既存のダイナミックメモリに対して大きすぎる場合にのみ発生します。エラーメッセージは次のいずれかです。Initializing leaf nodesMask housekeeping

推奨アクション より小さいサブセットイメージを使用するか、またはハードウェアをアップグレードします。



第 6 章

Syslog メッセージ 602101 ~ 622102

この章は、次の項で構成されています。

- [メッセージ 602101 ~ 609002](#) (303 ページ)
- [メッセージ 610001 ~ 622102](#) (318 ページ)

メッセージ 602101 ~ 609002

この項では、602101 から 609002 までのメッセージについて説明します。

602101

エラーメッセージ %ASA-6-602101: PMTU-D packet number bytes greater than effective mtu number dest_addr=dest_address , src_addr=source_address , prot=protocol

説明 ASA が ICMP 宛先到達不能メッセージを送信し、フラグメンテーションが必要です。

推奨アクション データが正しく送信されることを確認します。

602103

エラーメッセージ %ASA-6-602103: IPSEC: Received an ICMP Destination Unreachable from src_addr with suggested PMTU of rcvd_mtu; PMTU updated for SA with peer peer_addr, SPI spi, tunnel name username, old PMTU old_mtu, new PMTU new_mtu.

説明 SA の MTU が変更されました。IPSec トンネル用のパケットを受信すると、対応する SA が特定され、ICMP パケットで推奨されている MTU に基づいて MTU がアップデートされます。推奨された MTU が 0 より大きく 256 未満の場合、新規 MTU は 256 に設定されます。推奨された MTU が 0 の場合、前の MTU から 256 を引いた値または 256 のどちらか大きい値に設定されます。推奨された MTU が 256 より大きい場合、新規 MTU は推奨された値に設定されます。

- src_addr : PMTU 送信側の IP アドレス
- rcvd_mtu : PMTU メッセージで受信した推奨 MTU
- peer_addr : IPSec ピアの IP アドレス

- spi : IPsec セキュリティ パラメータ インデックス
- username : IPsec トンネルに関連付けられているユーザ名
- old_mtu : IPsec トンネルに関連付けられている前の MTU
- new_mtu : IPsec トンネルに関連付けられている新規 MTU

推奨アクション必要なし。

602104

エラーメッセージ %ASA-6-602104: IPSEC: Received an ICMP Destination Unreachable from *src_addr* , PMTU is unchanged because suggested PMTU of *rcvd_mtu* is equal to or greater than the current PMTU of *curr_mtu* , for SA with peer *peer_addr* , SPI *spi* , tunnel name *username* .

説明 IPsec トンネル経由で送信されたパケットがパス MTU を超えたことを示す ICMP メッセージを受信し、推奨 MTU が現行 MTU 以上でした。MTU 値はすでに訂正されているので、MTU の調整は行われません。これは、さまざまな中間ステーションから複数の PMTU メッセージを受信され、現在の PMTU メッセージが処理される前に MTU が調整された場合に発生します。

- *src_addr* : PMTU 送信側の IP アドレス
- *rcvd_mtu* : PMTU メッセージで受信した推奨 MTU
- *curr_mtu* : IPsec トンネルに関連付けられている現行 MTU
- *peer_addr* : IPsec ピアの IP アドレス
- *spi* : IPsec のセキュリティ パラメータ インデックス
- *username* : IPsec トンネルに関連付けられているユーザ名

推奨アクション必要なし。

602303

エラーメッセージ %ASA-6-602303: IPSEC: An *direction tunnel_type* SA (SPI=*spi*) between *local_IP* and *remote_IP* (*username*) has been created.

説明 新しい SA が作成されました。

- *direction* : SA の方向 (インバウンドまたはアウトバウンド)
- *tunnel_type* : SA のタイプ (リモート アクセスまたは L2L)
- *spi* : IPsec セキュリティ パラメータ インデックス
- *local_IP* : トンネルのローカルエンドポイントの IP アドレス
- *remote_IP* : トンネルのリモートエンドポイントの IP アドレス
- *username* : IPsec トンネルに関連付けられているユーザ名

推奨アクション必要なし。

602304

エラーメッセージ %ASA-6-602304: IPSEC: An *direction tunnel_type SA (SPI=spi)* between *local_IP* and *remote_IP (username)* has been deleted.

説明 SA が削除されました。

- *direction* : SA の方向 (インバウンドまたはアウトバウンド)
- *tunnel_type* : SA のタイプ (リモート アクセスまたは L2L)
- *spi* : IPsec セキュリティ パラメータ インデックス
- *local_IP* : トンネルのローカル エンドポイントの IP アドレス
- *remote_IP* : トンネルのリモート エンドポイントの IP アドレス
- *>username* : IPsec トンネルに関連付けられているユーザ名

推奨アクション 必要なし。

602305

エラーメッセージ %ASA-3-602305: IPSEC: SA creation error, source *source address* , destination *destination address* , reason *error string*

説明 IPsec セキュリティ アソシエーションの作成中に、エラーが発生しました。

推奨アクション 通常、これは一時的なエラー状態です。このメッセージが連続して発生する場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

602306

エラーメッセージ %ASA-3-602306: IPSEC: SA change peer IP error, SPI: *IPsec SPI*, (src {*original src IP address | original src port*}, dest {*original dest IP address | original dest port*} => src {*new src IP address | new src port*}, dest: {*new dest IP address | new dest port*}), reason *failure reason*

説明 モバイル IKE の IPsec トンネルのピア アドレスを更新中にエラーが発生し、ピア アドレスを変更できませんでした。

推奨アクション 通常、これは一時的なエラー状態です。このメッセージが連続して発生する場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

603101

エラーメッセージ %ASA-6-603101: PPTP received out of seq or duplicate pkt, tnl_id=*number* , sess_id=*number* , seq=*number* .

説明 ASA は間違った順番の、または重複した PPTP パケットを受信しました。

推奨アクション このようなパケットが数多く発生する場合は、ピアの管理者に問い合わせ、クライアントの PPTP コンフィギュレーションを確認します。

603102

エラーメッセージ %ASA-6-603102: PPP virtual interface *interface_name* - user: user aaa authentication started.

説明 ASA は、AAA サーバに認証要求を送信しました。

推奨アクション 不要。

603103

エラーメッセージ %ASA-6-603103: PPP virtual interface *interface_name* - user: user aaa authentication status

説明 ASA は、AAA サーバから認証応答を受信しました。

推奨アクション 不要。

603104

エラーメッセージ %ASA-6-603104: PPTP Tunnel created, tunnel_id is *number* , remote_peer_ip is *remote_address* , ppp_virtual_interface_id is *number* , client_dynamic_ip is *IP_address* , username is *user* , MPPE_key_strength is *string*

説明 PPTP トンネルが作成されました。

推奨アクション 不要。

603105

エラーメッセージ %ASA-6-603105: PPTP Tunnel deleted, tunnel_id = *number* , remote_peer_ip= *remote_address*

説明 PPTP トンネルが削除されました。

推奨アクション 不要。

603106

エラーメッセージ %ASA-6-603106: L2TP Tunnel created, tunnel_id is *number* , remote_peer_ip is *remote_address* , ppp_virtual_interface_id is *number* , client_dynamic_ip is *IP_address* , username is *user*

説明 L2TP トンネルが作成されました。ユーザ名は無効な場合や不明な場合は表示されませんが、有効な場合または **no logging hide username** コマンドが設定されている場合は表示されます。

推奨アクション 不要。

603107

エラーメッセージ %ASA-6-603107: L2TP Tunnel deleted, tunnel_id = *number* , remote_peer_ip = *remote_address*

説明 L2TP トンネルが削除されました。

推奨アクション 不要。

603108

エラーメッセージ %ASA-6-603108: Built PPTP Tunnel at *interface_name* , tunnel-id = *number* , remote-peer = *IP_address* , virtual-interface = *number* , client-dynamic-ip = *IP_address* , username = *user* , MPPE-key-strength = *number*

説明 新しい PPPoE トンネルが作成されました。

推奨アクション 不要。

603109

エラーメッセージ %ASA-6-603109: Teardown PPPOE Tunnel at *interface_name* , tunnel-id = *number* , remote-peer = *IP_address*

説明 新しい PPPoE トンネルが削除されました。

推奨アクション 不要。

603110

エラーメッセージ %ASA-4-603110: Failed to establish L2TP session, tunnel_id = *tunnel_id* , remote_peer_ip = *peer_ip* , user = *username* . Multiple sessions per tunnel are not supported

説明 2 つ目のセッションの確立試行が検出および拒否されました。シスコでは、1 つのトンネルに対して複数の L2TP セッションを使用することはサポートしていません。

- *tunnel_id* : L2TP トンネル ID
- *peer_ip* : ピア IP アドレス
- *username* : 認証されたユーザの名前

推奨アクション 不要。

604101

エラーメッセージ %ASA-6-604101: DHCP client interface *interface_name* : Allocated ip = *IP_address* , mask = *netmask* , gw = *gateway_address*

説明 ASA DHCP クライアントが DHCP サーバから IP アドレスを正常に取得しました。dhcpc コマンド文によって、ASA は、ネットワーク インターフェイスの IP アドレスおよびネットワーク マスクを DHCP サーバから取得でき、またデフォルトルートを取得できます。デフォ

ルト ルート文では、ゲートウェイ アドレスがデフォルト ルータのアドレスとして使用されます。

推奨アクション必要なし。

604102

エラーメッセージ %ASA-6-604102: DHCP client interface *interface_name* : address released

説明 ASA DHCP クライアントが、割り当てられた IP アドレスを解放して DHCP サーバに戻しました。

推奨アクション必要なし。

604103

エラーメッセージ %ASA-6-604103: DHCP daemon interface *interface_name* : address granted
MAC_address (*IP_address*)

説明 ASA DHCP サーバによって、IP アドレスが外部クライアントに付与されました。

推奨アクション必要なし。

604104

エラーメッセージ %ASA-6-604104: DHCP daemon interface *interface_name* : address released
build_number (*IP_address*)

説明 外部クライアントが、IP アドレスを解放して ASA DHCP サーバに戻しました。

推奨アクション必要なし。

604105

エラーメッセージ %ASA-4-604105: DHCPD: Unable to send DHCP reply to client
hardware_address on interface *interface_name* . Reply exceeds options field size
(*options_field_size*) by *number_of_octets* octets.

説明 管理者は、DHCP クライアントに返す DHCP オプションを設定できます。DHCP クライアントが要求するオプションに応じて、オファアの DHCP オプションはメッセージの長さの制限を超える場合があります。DHCP オファアは、メッセージの制限内に収まらないため、送信できません。

- *hardware_address* : 要求元クライアントのハードウェア アドレス
- *interface_name* : サーバ メッセージを送受信するインターフェイス
- *options_field_size* : オプションフィールドの最大長。デフォルトは312 オクテットであり、終端のための 4 オクテットを含みます
- *number_of_octets* : 超過したオクテット数

推奨アクション設定されている DHCP オプションのサイズまたは数を減らします。

604201

エラーメッセージ %ASA-6-604201: DHCPv6 PD client on interface <pd-client-iface> received delegated prefix <prefix> from DHCPv6 PD server <server-address> with preferred lifetime <in-seconds> seconds and valid lifetime <in-seconds> seconds.

説明この syslog は、最初の 4 ウェイ交換の一部として、PD サーバから委任されたプレフィックスを使用して DHCPv6 PD クライアントが受信されると表示されます。複数のプレフィックスの場合は、プレフィックスごとに syslog が表示されます。

- *pd-client-iface* : DHCPv6 PD クライアントが有効になっているインターフェイス名。
- *prefix* : DHCPv6 PD サーバから受信したプレフィックス。
- *server-address* : DHCPv6 PD サーバアドレス。
- *in-seconds* : 委任されたプレフィックスに関連付けられている優先される有効期間（秒単位）。

推奨アクション なし。

604202

エラーメッセージ %ASA-6-604202: DHCPv6 PD client on interface <pd-client-iface> releasing delegated prefix <prefix> received from DHCPv6 PD server <server-address>.

説明この syslog は、無設定時に DHCPv6 PD クライアントが PD サーバから受信した委任されたプレフィックスを解放している場合に表示されます。複数のプレフィックスの場合は、プレフィックスごとに syslog が表示されます。

- *pd-client-iface* : DHCPv6 PD クライアントが有効になっているインターフェイス名。
- *prefix* : DHCPv6 PD サーバから受信したプレフィックス。
- *server-address* : DHCPv6 PD サーバアドレス。

推奨アクション なし。

604203

エラーメッセージ %ASA-6-604203: DHCPv6 PD client on interface <pd-client-iface> renewed delegated prefix <prefix> from DHCPv6 PD server <server-address> with preferred lifetime <in-seconds> seconds and valid lifetime <in-seconds> seconds.

説明この syslog は、DHCPv6 PD クライアントが以前に割り当てられた委任されたプレフィックスの更新を PD サーバから開始し、成功した場合に表示されます。複数のプレフィックスの場合は、プレフィックスごとに syslog が表示されます。

- *pd-client-iface* : DHCPv6 PD クライアントが有効になっているインターフェイス名。
- *prefix* : DHCPv6 PD サーバから受信したプレフィックス。
- *server-address* : DHCPv6 PD サーバアドレス。
- *in-seconds* : 委任されたプレフィックスに関連付けられている優先される有効期間（秒単位）。

推奨アクションなし。

604204

エラーメッセージ %ASA-6-604204: DHCPv6 delegated prefix <delegated prefix> got expired on interface <pd-client-iface>, received from DHCPv6 PD server <server-address>.

説明この syslog は、DHCPv6 PD クライアントが受信した委任されたプレフィックスが期限切れになっている場合に表示されます。

- *pd-client-iface* : DHCPv6 PD クライアントが有効になっているインターフェイス名。
- *prefix* : DHCPv6 PD サーバから受信したプレフィックス。
- *delegated prefix* : DHCPv6 PD サーバから受信した委任プレフィックス。

推奨アクションなし。

604205

エラーメッセージ %ASA-6-604205: DHCPv6 client on interface <client-iface> allocated address <ipv6-address> from DHCPv6 server <server-address> with preferred lifetime <in-seconds> seconds and valid lifetime <in-seconds> seconds

説明この syslog は、最初の4ウェイ交換の一部としてDHCPv6 クライアントアドレスがDHCPv6 サーバから受信され、有効な場合に表示されます。複数のアドレスの場合は、受信したアドレスごとに syslog が表示されます。

- *client-iface* : DHCPv6 クライアントアドレスがイネーブルになっているインターフェイス名。
- *ipv6-address* : DHCPv6 サーバから受信した IPv6 アドレス。
- *server-address* : DHCPv6 サーバアドレス。
- *in-seconds* : クライアントアドレスに関連付けられている優先される有効期間（秒単位）。

推奨アクションなし。

604206

エラーメッセージ %ASA-6-604206: DHCPv6 client on interface <client-iface> releasing address <ipv6-address> received from DHCPv6 server <server-address>.

説明DHCPv6 クライアントアドレスのコンフィギュレーションが実行されない場合、DHCPv6 クライアントは受信したクライアントアドレスを解放しています。複数のアドレスが解放された場合は、各アドレスごとに syslog が表示されます。

- *client-iface* : DHCPv6 クライアントアドレスがイネーブルになっているインターフェイス名。
- *ipv6-address* : DHCPv6 サーバから受信した IPv6 アドレス。
- *server-address* : DHCPv6 サーバアドレス。

推奨アクションなし。

604207

エラーメッセージ %ASA-6-604207: DHCPv6 client on interface <client-iface> renewed address <ipv6-address> from DHCPv6 server <server-address> with preferred lifetime <in-seconds> seconds and valid lifetime <in-seconds> seconds.

説明この syslog は、DHCPv6 クライアントが DHCPv6 サーバから以前に割り当てられたアドレスの更新を開始すると表示されます。複数のアドレスの場合は、更新されたアドレスごとに syslog が表示されます。

- *client-iface* : DHCPv6 クライアント アドレスがイネーブルになっているインターフェイス名。
- *ipv6-address* : DHCPv6 サーバから受信した IPv6 アドレス。
- *server-address* : DHCPv6 サーバアドレス。
- *in-seconds* : クライアントアドレスに関連付けられている優先される有効期間（秒単位）。

推奨アクションなし。

604208

エラーメッセージ %ASA-6-604208: DHCPv6 client address <ipv6-address> got expired on interface <client-iface>, received from DHCPv6 server <server-address>

説明この syslog は、DHCPv6 クライアントが受信したアドレスが期限切れになっている場合に表示されます。

- *client-iface* : DHCPv6 クライアント アドレスがイネーブルになっているインターフェイス名。
- *ipv6-address* : DHCPv6 サーバから受信した IPv6 アドレス。
- *server-address* : DHCPv6 サーバアドレス。

推奨アクションなし。

605004

エラーメッセージ %ASA-6-605004: Login denied from *source-address/source-port* to *interface:destination/service* for user "username "

説明ユーザがコンソールにログインしようとする、次の形式のメッセージが表示されます。

Login denied from serial to console for user "username"

ASA への誤ったログインの試行、またはログインの失敗が発生しました。すべてのログインに対して、セッションあたり 3 回の試行が許容され、不正な試行が 3 回行われると、そのセッションは終了します。SSH ログインおよび Telnet ログインの場合、このメッセージは、3 回目の試行の失敗後、または 1 回以上の試行の失敗後に TCP セッションが終了したときに、生成されます。他のタイプの管理セッションの場合、このメッセージは試行に失敗するたびに生成されます。ユーザ名は無効または不明の場合は表示されませんが、有効な場合または **no logging hide username** コマンドが設定されている場合は表示されます。

- *source-address* : ログイン試行の送信元アドレス
- *source-port* : ログイン試行の送信元ポート
- *interface* : 宛先管理インターフェイス
- *destination* : 宛先 IP アドレス
- *service* : 宛先サービス
- *username* : 宛先管理インターフェイス

推奨アクション このメッセージの表示頻度が少ない場合、処置は不要です。このメッセージが頻繁に表示される場合は、攻撃を示すことがあります。ユーザと通信して、ユーザ名とパスワードを確認します。

605005

エラーメッセージ %ASA-6-605005: Login permitted from *source-address* /*source-port* to *interface:destination* /*service* for user "username "

ユーザがコンソールにログインすると、次の形式のメッセージが表示されます。

```
Login permitted from serial to console for user "username"
```

説明 ユーザは認証に成功し、管理セッションが開始されました。

- *source-address* : ログイン試行の送信元アドレス
- *source-port* : ログイン試行の送信元ポート
- *interface* : 宛先管理インターフェイス
- *destination* : 宛先 IP アドレス
- *service* : 宛先サービス
- *username* : 宛先管理インターフェイス

推奨アクション 必要なし。

606001

エラーメッセージ %ASA-6-606001: ASDM session number *number* from *IP_address* started

説明 管理者が正常に認証されて、ASDM セッションが開始されました。

推奨アクション 不要。

606002

エラーメッセージ %ASA-6-606002: ASDM session number *number* from *IP_address* ended

説明 ASDM セッションが終了しました。

推奨アクション 不要。

606003

エラー メッセージ %ASA-6-606003: ASDM logging session number *id* from *IP_address* started
id session ID assigned

説明 ASDM ログイン接続がリモート管理クライアントによって開始されました。

- **IP_address** : リモート管理クライアントの IP アドレス

推奨アクション 不要。

606004

エラー メッセージ %ASA-6-606004: ASDM logging session number *id* from *IP_address* ended

説明 ASDM ログイン接続が終了しました。

- **id** : 割り当てられているセッション ID
- **IP_address** : リモート管理クライアントの IP アドレス

推奨アクション 不要。

607001

エラーメッセージ %ASA-6-607001: Pre-allocate SIP *connection_type* secondary channel for
interface_name:IP_address/port to *interface_name:IP_address* from *string* message

説明 SIP メッセージの検査後、**fixup sip** コマンドによって SIP 接続が割り当て済みでした。
connection_type は、次の文字列のいずれかです。

- SIGNALLING UDP
- SIGNALLING TCP
- SUBSCRIBE UDP
- SUBSCRIBE TCP
- Via UDP
- Route
- RTP
- RTCP

推奨アクション 必要なし。

607002

エラー メッセージ %ASA-4-607002: *action_class* : *action* SIP *req_resp req_resp_info* from
src_ifc :sip /sport to *dest_ifc :dip /dport* ; *further_info*

説明 SIP メッセージに対して SIP 分類が実施され、指定の基準が満たされました。結果として、設定されたアクションが実行されます。

- **action_class** : アクションのクラス (SIP の **match** コマンドの場合は SIP Classification、パラメータ コマンドの場合は SIP Parameter)

- *action* : 実行されるアクション (Dropped、Dropped connection for、Reset connection for、または Masked header flags for)
- *req_resp* : 要求または応答
- *req_resp_info* : タイプが Request である場合は SIP メソッド名 (INVITE または CANCEL)。タイプが Response である場合は SIP 応答コード (100、183、200)。
- *src_ifc* : 送信元インターフェイス名
- *sip* : 送信元 IP アドレス
- *sport* : 送信元ポート
- *dest_ifc* : 宛先インターフェイス名
- *dip* : 宛先 IP アドレス
- *dport* : 宛先ポート
- *further_info* : SIP の match コマンドと SIP のパラメータ コマンドに関する詳細情報 (次の例を参照)。

SIP の match コマンドの場合

matched Class id: **class-name**

次に例を示します。

```
matched Class 1234: my_class
```

SIP のパラメータ コマンドの場合

parameter-command: descriptive-message

次に例を示します。

```
strict-header-validation: Mandatory header field Via is missing
state-checking: Message CANCEL is not permitted to create a Dialog.
```

推奨アクション 不要。

607003

エラーメッセージ %ASA-6-607003: *action_class* : Received SIP *req_resp req_resp_info* from *src_ifc :sip /sport* to *dest_ifc :dip /dport ; further_info*

説明 SIP メッセージに対して SIP 分類が実施され、指定の基準が満たされました。その結果、スタンドアロンのログアクションが実行されます。

- *action_class* : SIP の match コマンドの場合は SIP Classification、パラメータ コマンドの場合は SIP Parameter
- *req_resp* : 要求または応答
- *req_resp_info* : タイプが Request である場合は SIP メソッド名 (INVITE または CANCEL)。タイプが Response である場合は SIP 応答コード (100、183、200)。
- *src_ifc* : 送信元インターフェイス名
- *sip* : 送信元 IP アドレス
- *sport* : 送信元ポート

- *dest_ifc* : 宛先インターフェイス名
- *dip* : 宛先 IP アドレス
- *dport* : 宛先ポート
- *further_info* : SIP の `match` コマンドと SIP のパラメータ コマンドに関する詳細情報 (次の例を参照)。

SIP の `match` コマンドの場合

matched Class **id: class-name**

次に例を示します。

```
matched Class 1234: my_class
```

SIP のパラメータ コマンドの場合

parameter-command: descriptive-message

次に例を示します。

```
strict-header-validation: Mandatory header field Via is missing
state-checking: Message CANCEL is not permitted to create a Dialog.
```

推奨アクション 不要。

607004

エラーメッセージ %ASA-4-607004: Phone Proxy: Dropping SIP message from *src_if:src_ip /src_port* to *dest_if :dest_ip /dest_port* with source MAC *mac_address* due to secure phone database mismatch.

説明 SIP メッセージ内の MAC アドレスは、IP アドレスとインターフェイスだけでなく、セキュア データベース エントリと比較されます。一致しない場合、特定のメッセージが廃棄されます。

推奨アクション 不要。

608001

エラーメッセージ %ASA-6-608001: Pre-allocate Skinny *connection_type* secondary channel for *interface_name:IP_address* to *interface_name:IP_address* from *string* message

接続 Skinny メッセージの検査後、`inspect skinny` コマンドによって Skinny 接続が割り当て済みでした。**connection_type** は、次の文字列のいずれかです。

- SIGNALLING UDP
- SIGNALLING TCP
- SUBSCRIBE UDP
- SUBSCRIBE TCP
- Via UDP
- Route
- RTP

- RTCP

推奨アクション必要なし。

608002

エラーメッセージ %ASA-4-608002: Dropping Skinny message for *in_ifc* :*src_ip* /*src_port* to *out_ifc* :*dest_ip* /*dest_port* , SCCP Prefix length value too small

説明設定済みの最小長より短い SCCP プレフィックス長を持つ Skinny (SSCP) メッセージを受信しました。

- *in_ifc* : 入力インターフェイス
- *src_ip* : パケットの送信元 IP アドレス
- *src_port* : パケットの送信元ポート
- *out_ifc* : 出力インターフェイス
- *dest_ip* : パケットの宛先 IP アドレス
- *dest_port* : パケットの宛先ポート
- *value* : パケットの SCCP プレフィックス長

推奨アクション SCCP メッセージが有効である場合は、Skinny ポリシー マップをカスタマイズして、SSCP プレフィックスの最小長の値を大きくします。

608003

エラーメッセージ %ASA-4-608003: Dropping Skinny message for *in_ifc* :*src_ip* /*src_port* to *out_ifc* :*dest_ip* /*dest_port* , SCCP Prefix length value too large

説明設定済みの最大長より長い SCCP プレフィックス長を持つ Skinny (SSCP) メッセージを受信しました。

- *in_ifc* : 入力インターフェイス
- *src_ip* : パケットの送信元 IP アドレス
- *src_port* : パケットの送信元ポート
- *out_ifc* : 出力インターフェイス
- *dest_ip* : パケットの宛先 IP アドレス
- *dest_port* : パケットの宛先ポート
- *value* : パケットの SCCP プレフィックス長

推奨アクション SCCP メッセージが有効である場合は、Skinny ポリシー マップをカスタマイズして、SSCP プレフィックスの最大長の値を大きくします。

608004

エラーメッセージ %ASA-4-608004: Dropping Skinny message for *in_ifc* :*src_ip* /*src_port* to *out_ifc* :*dest_ip* /*dest_port* , message id value not allowed

説明 この SCCP メッセージ ID は許可されません。

- *in_ifc* : 入力インターフェイス
- *src_ip* : パケットの送信元 IP アドレス
- *src_port* : パケットの送信元ポート
- *out_ifc* : 出力インターフェイス
- *dest_ip* : パケットの宛先 IP アドレス
- *dest_port* : パケットの宛先ポート
- *value* : パケットの SCCP プレフィックス長

推奨アクション この SCCP メッセージを許可する必要がある場合は、Skinny ポリシー マップをカスタマイズして、この SCCP メッセージを許可します。

608005

エラーメッセージ %ASA-4-608005: Dropping Skinny message for *in_ifc* :*src_ip* /*src_port* to *out_ifc* :*dest_ip* /*dest_port* , message id *value* registration not complete

説明 エンドポイントが登録を完了しなかったため、この SCCP メッセージ ID は許可されません。

- *in_ifc* : 入力インターフェイス
- *src_ip* : パケットの送信元 IP アドレス
- *src_port* : パケットの送信元ポート
- *out_ifc* : 出力インターフェイス
- *dest_ip* : パケットの宛先 IP アドレス
- *dest_port* : パケットの宛先ポート
- *value* : パケットの SCCP プレフィックス長

推奨アクション 廃棄されている SCCP メッセージが有効である場合は、Skinny ポリシー マップをカスタマイズして、登録の強制をディセーブルにします。

609001

エラーメッセージ %ASA-7-609001: Built local-host *zone-name*/* :*ip-address*

説明 ネットワーク状態コンテナは、ゾーン *zone-name* に接続されたホスト **ip-address** 用に予約済みでした。 *zone-name*/* パラメータは、ホストが作成されているインターフェイスがゾーンの一部である場合に使用されます。ホストはいずれのインターフェイスにも属していないため、アスタリスクはすべてのインターフェイスを表します。

推奨アクション 必要なし。

609002

エラーメッセージ %ASA-7-609002: Teardown local-host *zone-name*/* :*ip-address* duration *time*

説明ゾーン **zone-name** に接続されたホスト **ip-address** 用のネットワーク状態コンテナが削除されました。zone-name/* パラメータは、ホストが作成されているインターフェイスがゾーンの一部である場合に使用されます。ホストはいずれのインターフェイスにも属していないため、アスタリスクはすべてのインターフェイスを表します。

推奨アクション 必要なし。

メッセージ 610001 ~ 622102

この項では、610001 から 622102 までのメッセージについて説明します。

610001

エラーメッセージ %ASA-3-610001: NTP daemon interface *interface_name* : Packet denied from *IP_address*

説明 設定された NTP サーバのいずれとも一致しないホストから NTP パケットを受信しました。ASA は NTP クライアントにすぎません。タイムサーバではないので、NTP 要求には応答しません。

推奨アクション 不要。

610002

エラーメッセージ %ASA-3-610002: NTP daemon interface *interface_name* : Authentication failed for packet from *IP_address*

説明 受信した NTP パケットの認証チェックが失敗しました。

推奨アクション ASA と NTP サーバの両方が、認証を使用するように設定されており、キー番号とキー値が同じであることを確認します。

610101

エラーメッセージ %ASA-6-610101: Authorization failed: Cmd: *command* Cmdtype: *command_modifier*

説明 指定したコマンドでコマンド認可に失敗しました。**command_modifier** は、次の文字列のいずれかです。

- **cmd** (この文字列は、コマンドに修飾子がないことを意味します)
- **clear**
- **no**
- **show**

ASA がリストされた 4 コマンドタイプ以外の値を検出すると、メッセージ "unknown command type" が表示されます。

推奨アクション 不要。

611101

エラーメッセージ %ASA-6-611101: User authentication succeeded: IP, IP address : Username:
user

説明 ASA へのアクセス時にユーザ認証が成功しました。ユーザ名は無効または不明の場合は表示されませんが、有効な場合または **no logging hide username** コマンドが設定されている場合は表示されます。

- *IP address* : ユーザ認証に失敗したクライアントの IP アドレス
- *user* : 認証されたユーザ

推奨アクション 必要なし。

611102

エラーメッセージ %ASA-6-611102: User authentication failed: IP = IP address, Username:
user

説明 ASA にアクセスしようとしたときに、ユーザ認証に失敗しました。ユーザ名は無効または不明の場合は表示されませんが、有効な場合または **no logging hide username** コマンドが設定されている場合は表示されます。

- *IP address* : ユーザ認証に失敗したクライアントの IP アドレス
- *user* : 認証されたユーザ

推奨アクション 必要なし。

611103

エラーメッセージ %ASA-5-611103: User logged out: Username: user

説明 指定されたユーザがログアウトしました。

推奨アクション 必要なし。

611104

エラーメッセージ %ASA-5-611104: Serial console idle timeout exceeded

説明 ユーザアクティビティがなかったために、ASA のシリアル コンソールに設定されたアイドル タイムアウトを超えました。

推奨アクション 必要なし。

611301

エラーメッセージ %ASA-6-611301: VPNClient: NAT configured for Client Mode with no split tunneling: NAT address: *mapped_address*

説明 スプリットトンネリングなしでクライアントモード用のVPNクライアントポリシーがインストールされました。

推奨アクション 必要なし。

611302

エラーメッセージ %ASA-6-611302: VPNClient: NAT exemption configured for Network Extension Mode with no split tunneling

説明 スプリットトンネリングなしでネットワーク拡張モード用のVPNクライアントポリシーがインストールされました。

推奨アクション 必要なし。

611303

エラーメッセージ %ASA-6-611303: VPNClient: NAT configured for Client Mode with split tunneling: NAT address: *mapped_address* Split Tunnel Networks: *IP_address/netmask* *IP_address/netmask*

説明 スプリットトンネリング付きでクライアントモード用のVPNクライアントポリシーがインストールされました。

推奨アクション 必要なし。

611304

エラーメッセージ %ASA-6-611304: VPNClient: NAT exemption configured for Network Extension Mode with split tunneling: Split Tunnel Networks: *IP_address/netmask* *IP_address/netmask*

説明 スプリットトンネリング付きでネットワーク拡張モード用のVPNクライアントポリシーがインストールされました。

推奨アクション 必要なし。

611305

エラーメッセージ %ASA-6-611305: VPNClient: DHCP Policy installed: Primary DNS: *IP_address* Secondary DNS: *IP_address* Primary WINS: *IP_address* Secondary WINS: *IP_address*

説明 DHCP用のVPNクライアントポリシーがインストールされました。

推奨アクション 必要なし。

611306

エラーメッセージ %ASA-6-611306: VPNClient: Perfect Forward Secrecy Policy installed

説明 VPN クライアントダウンロードポリシーの一部として、完全転送秘密が設定されました。

推奨アクション 必要なし。

611307

エラーメッセージ %ASA-6-611307: VPNClient: Head end: *IP_address*

説明 VPN クライアントが、指摘されたヘッドエンドに接続されています。

推奨アクション 必要なし。

611308

エラーメッセージ %ASA-6-611308: VPNClient: Split DNS Policy installed: List of domains: *string string*

説明 VPN クライアントダウンロードポリシーの一部として、スプリット DNS ポリシーがインストールされました。

推奨アクション 必要なし。

611309

エラーメッセージ %ASA-6-611309: VPNClient: Disconnecting from head end and uninstalling previously downloaded policy: Head End: *IP_address*

説明 VPN クライアントが、前にインストールされたポリシーを切断しアンインストールしています。

推奨アクション 必要なし。

611310

エラーメッセージ %ASA-6-611310: VNPClient: XAUTH Succeeded: Peer: *IP_address*

説明 VPN クライアント Xauth が、指摘されたヘッドエンドで成功しました。

推奨アクション 必要なし。

611311

エラーメッセージ %ASA-6-611311: VNPClient: XAUTH Failed: Peer: *IP_address*

説明 VPN クライアント Xauth が、指摘されたヘッドエンドで失敗しました。

推奨アクション必要なし。

611312

エラーメッセージ %ASA-6-611312: VPNClient: Backup Server List: reason

説明 ASA が Easy VPN リモートデバイスの場合、Easy VPN サーバがバックアップサーバのリストを ASA にダウンロードしました。このリストによって、ローカルで設定済みのバックアップサーバはすべて上書きされます。ダウンロードされたリストが空の場合、ASA はバックアップサーバを使用しません。**reason** は、次のメッセージのどちらかです。

- A list of backup server IP addresses
- Received NULL list. Deleting current backup servers

推奨アクション必要なし。

611313

エラーメッセージ %ASA-3-611313: VPNClient: Backup Server List Error: reason

説明 ASA が Easy VPN リモートデバイスであり、Easy VPN サーバがバックアップサーバのリストを ASA にダウンロードする場合、リストに無効な IP アドレスまたはホスト名が含まれています。ASA は、DNS はサポートしません。したがって、**name** コマンドを使用して名前を IP アドレスに手動でマッピングしない限り、サーバのホスト名はサポートされません。

推奨アクション Easy VPN サーバ上で、サーバの IP アドレスが正しいことを確認して、ホスト名ではなく IP アドレスでサーバを設定します。サーバでホスト名を使用する必要がある場合は、Easy VPN リモートデバイスで **name** コマンドを使用して IP アドレスを名前にマッピングします。

611314

エラーメッセージ %ASA-6-611314: VPNClient: Load Balancing Cluster with Virtual IP: IP_address has redirected the to server IP_address

説明 ASA が Easy VPN リモートデバイスの場合、ロードバランシングクラスタのマスターサーバによって、ASA が特定のサーバに接続するようにリダイレクトされました。

推奨アクション必要なし。

611315

エラーメッセージ %ASA-6-611315: VPNClient: Disconnecting from Load Balancing Cluster member IP_address

説明 ASA が Easy VPN リモートデバイスの場合、ロードバランシングクラスタサーバから切断了しました。

推奨アクション必要なし。

611316

エラーメッセージ %ASA-6-611316: VPNClient: Secure Unit Authentication Enabled

説明 ASA が Easy VPN リモート デバイスの場合、ダウンロードされた VPN ポリシーによって SUA がイネーブルにされました。

推奨アクション 必要なし。

611317

エラーメッセージ %ASA-6-611317: VPNClient: Secure Unit Authentication Disabled

説明 ASA が Easy VPN リモート デバイスの場合、ダウンロードされた VPN ポリシーによって SUA がディセーブルにされました。

推奨アクション 必要なし。

611318

エラーメッセージ %ASA-6-611318: VPNClient: User Authentication Enabled: Auth Server IP: *IP_address* Auth Server Port: *port* Idle Timeout: *time*

説明 ASA が Easy VPN リモート デバイスの場合、ダウンロードされた VPN ポリシーによって、ネットワーク内側の ASA 上のユーザに対して IUA がイネーブルにされました。

- **IP_address** : ASAから認証要求が送信されるサーバの IP アドレス
- **port** : ASAから認証要求が送信されるサーバのポート
- **time** : 認証クレデンシャルのアイドルタイムアウト値

推奨アクション 必要なし。

611319

エラーメッセージ %ASA-6-611319: VPNClient: User Authentication Disabled

説明 ASA が Easy VPN リモート デバイスの場合、ダウンロードされた VPN ポリシーによって、ネットワーク内側の ASA 上のユーザに対して IUA がディセーブルにされました。

推奨アクション 必要なし。

611320

エラーメッセージ %ASA-6-611320: VPNClient: Device Pass Thru Enabled

説明 ASA が Easy VPN リモート デバイスの場合、ダウンロードされた VPN ポリシーによって デバイス パススルーがイネーブルにされました。デバイス パススルー機能によって、認証を実行できないデバイス (IP 電話など) は、IUA がイネーブルの場合、認証が免除されます。Easy VPN サーバによってこの機能がイネーブルにされている場合、ASA で **vpnclient mac-exempt** コマンドを使用して、認証 (IUA) を免除するデバイスを指定できます。

推奨アクション必要なし。

611321

エラーメッセージ %ASA-6-611321: VPNClient: Device Pass Thru Disabled

説明 ASA が Easy VPN リモート デバイスの場合、ダウンロードされた VPN ポリシーによってデバイス パススルーがディセーブルにされました。

推奨アクション必要なし。

611322

エラーメッセージ %ASA-6-611322: VPNClient: Extended XAUTH conversation initiated when SUA disabled

説明 ASA が Easy VPN リモート デバイスであり、ダウンロードされた VPN ポリシーによって SUA がディセーブルにされている場合、Easy VPN サーバは 2 要素/SecurID/cryptocard ベースの認証メカニズムで、XAUTH を使用している ASA を認証します。

推奨アクション 2 要素/SecurID/cryptocard ベースの認証メカニズムを使用して Easy VPN リモート デバイスを認証する場合は、サーバ上の SUA をイネーブルにします。

611323

エラーメッセージ %ASA-6-611323: VPNClient: Duplicate split nw entry

説明 ASA が Easy VPN リモート デバイスの場合、ダウンロードされた VPN ポリシーに重複したスプリット ネットワーク エントリが含まれていました。エントリは、ネットワーク アドレスとネットワーク マスクの両方に一致する場合、重複と見なされます。

推奨アクション Easy VPN サーバ上の VPN ポリシーから重複したスプリット ネットワーク エントリを削除します。

612001

エラーメッセージ %ASA-5-612001: Auto Update succeeded:filename , version:number

説明 Auto Update Server からのアップデートが成功しました。**filename** 変数は、image、ASDM file、または configuration です。**version number** 変数は、アップデートのバージョン番号です。

推奨アクション必要なし。

612002

エラーメッセージ %ASA-4-612002: Auto Update failed:filename , version:number , reason:reason

説明 Auto Update Server からのアップデートが失敗しました。

- **filename** : イメージファイル、ASDM ファイル、またはコンフィギュレーション ファイル。
- **number** : アップデートのバージョン番号。
- **reason** : 失敗の原因。次のいずれかの可能性があります。

- フェールオーバー モジュールがストリーム バッファを開くことができなかった
- フェールオーバー モジュールがストリーム バッファにデータを書き込むことができなかった
- フェールオーバー モジュールがストリーム バッファに対して制御動作を行うことができなかった
- フェールオーバー モジュールがフラッシュ ファイルを開くことができなかった
- フェールオーバー モジュールがフラッシュにデータを書き込むことができなかった
- フェールオーバー モジュールの動作のタイムアウト
- フェールオーバー コマンド リンクがダウンしている
- フェールオーバー リソースを使用できない
- 相手装置の無効なフェールオーバー状態
- フェールオーバー モジュールがファイル転送データの破損を検出した
- フェールオーバー アクティブ状態の変更
- フェールオーバー コマンドの EXEC に失敗した
- イメージは、現在のシステムで動作できない
- サポートされていないファイル タイプ

推奨アクション Auto Update Server のコンフィギュレーションを確認します。スタンバイ装置が障害状態であるかどうかを確認します。Auto Update Server が正しく設定されており、スタンバイ装置が障害状態でない場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

612003

エラーメッセージ %ASA-4-612003:Auto Update failed to contact:url , reason:reason

説明 Auto Update デーモンが指摘された URL **url** にアクセスできませんでした。これは、Auto Update Server の URL、または Auto Update Server から返されたファイル サーバ URL の 1 つである場合があります。**reason** フィールドには、接続が失敗した原因が記述されています。考えられる失敗の原因としては、サーバからの応答がない、認証の失敗、またはファイルが見つからないことが挙げられます。

推奨アクション Auto Update Server のコンフィギュレーションを確認します。

613001

エラーメッセージ %ASA-6-613001: Checksum Failure in database in area string Link State
Id IP_address Old Checksum number New Checksum number

説明メモリ破損のために、OSPF がデータベースでチェックサム エラーを検出しました。
推奨アクション OSPF プロセスを再起動します。

613002

エラーメッセージ %ASA-6-613002: interface *interface_name* has zero bandwidth

説明このインターフェイスの帯域幅がゼロと報告されました。

推奨アクション エラー メッセージをそのままコピーし、Cisco TAC に報告してください。

613003

エラーメッセージ %ASA-6-613003: *IP_address netmask* changed from *area string* to *area string*

説明 OSPF コンフィギュレーションの変更によって、ネットワーク範囲のエリアが変更されました。

推奨アクション正しいネットワーク範囲で OSPF を再設定します。

613004

エラーメッセージ %ASA-3-613004: Internal error: memory allocation failure

説明内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージをそのままコピーし、Cisco TAC に報告してください。

613005

エラーメッセージ %ASA-3-613005: Flagged as being an ABR without a backbone area

説明ルータ内のバックボーン領域なしに、ルータが Area Border Router (ABR) としてフラグが設定されました。

推奨アクション OSPF プロセスを再起動します。

613006

エラーメッセージ %ASA-3-613006: Reached unknown state in neighbor state machine

説明このルータ内の内部ソフトウェアエラーにより、データベース交換中に無効なネイバー状態が発生しました。

推奨アクション エラー メッセージ、コンフィギュレーション、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

613007

エラーメッセージ %ASA-3-613007: area string lsid IP_address mask netmask type number

説明 OSPF がデータベースに既存の LSA を追加しようとしています。

推奨アクション エラーメッセージ、コンフィギュレーション、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

613008

エラーメッセージ %ASA-3-613008: if inside if_state number

説明 内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラーメッセージ、コンフィギュレーション、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

613011

エラーメッセージ %ASA-3-613011: OSPF process number is changing router-id. Reconfigure virtual link neighbors with our new router-id

説明 OSPF プロセスがリセット中で、新しいルータ ID を選択しようとしています。このアクションによってすべての仮想リンクが停止しています。再び動作させるには、すべての仮想リンク ネイバー上の仮想リンク設定を変更する必要があります。

推奨アクション すべての仮想リンク ネイバーの仮想リンク コンフィギュレーションを、新しいルータ ID を反映するように変更します。

613013

エラーメッセージ %ASA-3-613013: OSPF LSID IP_address adv IP_address type number gateway IP_address metric number forwarding addr route IP_address/mask type number has no corresponding LSA

説明 OSPF で、そのデータベースと IP ルーティング テーブル間に不整合が検出されました。

推奨アクション エラーメッセージ、コンフィギュレーション、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

613014

エラーメッセージ %ASA-6-613014: Base topology enabled on interface string attached to MTR compatible mode area string

説明 MTR に互換性がある OSPF エリアに接続された OSPF インターフェイスでは、基本トポロジを有効にする必要があります。

推奨アクション なし。

613015

エラーメッセージ %ASA-4-613015: Process 1 flushes LSA ID IP_address type-number adv-rtr IP_address in area mask

説明 ルータは、このエラーメッセージによって報告された LSA を広範囲に再発信またはフラッシュしています。

推奨アクション このルータがネットワーク LSA をフラッシュしている場合、ルータは LSA ID がルータのいずれかのインターフェイスの IP アドレスと衝突するネットワーク LSA を受信し、ネットワークの外部に LSA をフラッシュしたことを意味します。OSPF が正しく機能するためには、中継ネットワークの IP アドレスが一意であることが必要です。競合するルータは、このエラーメッセージを報告しているルータであり、OSPF ルータ ID がこのメッセージで adv-rtr として報告されているルータです。このルータが LSA を再発信している場合、他のルータがこの LSA をネットワークからフラッシュしている可能性が非常に高いです。そのルータを見つけ、競合を避けてください。タイプ 2 LSA の競合は、重複した LSA ID に起因している可能性があります。タイプ 5 LSA の場合は、このエラーメッセージを報告しているルータ上と、別の領域に接続されているルータ上に重複したルータ ID がある可能性があります。不安定なネットワークでは、このメッセージは、何らかの理由で LSA が広範囲に再発信されることを警告するものである場合があります。この種のケースを調査するには、Cisco TAC にお問い合わせください。

613016

エラーメッセージ %ASA-3-613016: Area string router-LSA of length number bytes plus update overhead bytes is too large to flood.

説明 ルータは、特大システム バッファ サイズまたは OSPF プロトコルに課された最大サイズより大きいルータ LSA を構築しようとしてしました。

推奨アクション 報告されたトータル長 (LSA サイズ + オーバーヘッド) が特大システム バッファ サイズより大きいですが、65535 バイト (OSPF プロトコルに課された最大サイズ) 未満である場合は、特大システム バッファ サイズを増やすことができます。報告されたトータル長が 65535 より大きい場合は、報告された領域内の OSPF インターフェイスの数を減らす必要があります。

613017

エラーメッセージ %ASA-4-613017: Bad LSA mask: Type number, LSID IP_address Mask mask from IP_address

説明 LSA 発信元の設定が不正であるため、ルータが無効な LSA マスクを持つ LSA を受信しました。その結果、このルートはルーティングテーブルにインストールされません。

推奨アクション 不良なマスクを持つ LSA の発信元ルータを検出し、この LSA ネットワークの不良構成を修正します。さらにデバッグするには、Cisco TAC にお問い合わせください。

613018

エラーメッセージ %ASA-4-613018: Maximum number of non self-generated LSA has been exceeded "OSPF number" - number LSAs

説明非自己生成 LSA の最大数を超過しました。

推奨アクション ネットワーク内のルータが不良構成の結果として多数の LSA を生成していないかどうかを確認します。

613019

エラーメッセージ %ASA-4-613019: Threshold for maximum number of non self-generated LSA has been reached "OSPF number" - number LSAs

説明非自己生成 LSA の最大数のしきい値に達しました。

推奨アクション ネットワーク内のルータが不良構成の結果として多数の LSA を生成していないかどうかを確認します。

613021

エラーメッセージ %ASA-4-613021: Packet not written to the output queue

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラーメッセージ、コンフィギュレーション、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

613022

エラーメッセージ %ASA-4-613022: Doubly linked list linkage is NULL

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラーメッセージ、コンフィギュレーション、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

613023

エラーメッセージ %ASA-4-613023: Doubly linked list prev linkage is NULL number

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラーメッセージ、コンフィギュレーション、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

613024

エラーメッセージ %ASA-4-613024: Unrecognized timer number in OSPF string

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージ、コンフィギュレーション、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

613025

エラーメッセージ %ASA-4-613025: Invalid build flag number for LSA IP_address, type number

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージ、コンフィギュレーション、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

613026

エラーメッセージ %ASA-4-613026: Can not allocate memory for area structure

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージ、コンフィギュレーション、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

613027

エラーメッセージ %ASA-6-613027: OSPF process number removed from interface interface_name

説明 IP VRF が理由で、OSPF プロセスがインターフェイスから削除されました。

推奨アクションなし。

613028

エラーメッセージ %ASA-6-613028: Unrecognized virtual interface inteface_name. Treat it as loopback stub route

説明仮想インターフェイス タイプが OSPF によって認識されなかったため、ループバック インターフェイスのスタブルートとして扱われます。

推奨アクションなし。

613029

エラーメッセージ %ASA-3-613029: Router-ID IP_address is in use by ospf process number

説明 ASA が別のプロセスで使用中のルータ ID を割り当てようとした。

推奨アクション 1 つのプロセスに対して別のルータ ID を設定します。

613030

エラーメッセージ %ASA-4-613030: Router is currently an ASBR while having only one area which is a stub area

説明 ASBR は AS External または NSSA LSA を伝送できる領域に接続する必要があります。

推奨アクション ルータの接続先となる領域を NSSA または通常の領域にします。

613031

エラーメッセージ %ASA-4-613031: No IP address for interface inside

説明 インターフェイスはポイントツーポイントではなく、番号が付けられていません。

推奨アクション インターフェイス タイプを変更するか、インターフェイスに IP アドレスを指定します。

613032

エラーメッセージ %ASA-3-613032: Init failed for interface inside, area is being deleted. Try again.

説明 インターフェイスの初期化に失敗しました。考えられる原因は次のとおりです。

- インターフェイスの接続先となる領域が削除されています。
- ローカルルータのネイバー データブロックを作成できませんでした。

推奨アクション インターフェイスをカバーするコンフィギュレーションコマンドを削除して、再試行します。

613033

エラーメッセージ %ASA-3-613033: Interface inside is attached to more than one area

説明 インターフェイスが、インターフェイスのリンク先以外の領域のインターフェイスリストに含まれています。

推奨アクション エラー メッセージ、コンフィギュレーション、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

613034

エラーメッセージ %ASA-3-613034: Neighbor IP_address not configured

説明 設定されたネイバー オプションが有効ではありません。

推奨アクション **neighbor** コマンドの設定オプションを確認し、ネイバー インターフェイスのオプションまたはネットワーク タイプを修正します。

613035

エラーメッセージ %ASA-3-613035: Could not allocate or find neighbor IP_address

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージをそのままコピーし、Cisco TAC に報告してください。

613036

エラーメッセージ %ASA-4-613036: Can not use configured neighbor: cost and database-filter options are allowed only for a point-to-multipoint network

説明設定されたネイバーが NBMA ネットワーク上で検出され、**cost** または **database-filter** オプションが設定されました。これらのオプションは、ポイントツーマルチポイントタイプのネットワークにのみ使用できます。

推奨アクション neighbor コマンドの設定オプションを確認し、ネイバー インターフェイスのオプションまたはネットワーク タイプを修正します。

613037

エラーメッセージ %ASA-4-613037: Can not use configured neighbor: poll and priority options are allowed only for a NBMA network

説明設定されたネイバーは、ポイントツーマルチポイントネットワークで検出され、**poll** オプションまたは **priority** オプションが設定されました。これらのオプションは、NBMA タイプのネットワークにのみ使用できます。

推奨アクション neighbor コマンドの設定オプションを確認し、ネイバー インターフェイスのオプションまたはネットワーク タイプを修正します。

613038

エラーメッセージ %ASA-4-613038: Can not use configured neighbor: cost or database-filter option is required for point-to-multipoint broadcast network

説明設定されたネイバーが、ポイントツーマルチポイントブロードキャストネットワーク上で検出されました。**cost** または **database-filter** オプションを設定する必要があります。

推奨アクション neighbor コマンドの設定オプションを確認し、ネイバー インターフェイスのオプションまたはネットワーク タイプを修正します。

613039

エラーメッセージ %ASA-4-613039: Can not use configured neighbor: neighbor command is allowed only on NBMA and point-to-multipoint networks

説明ネットワーク タイプが NBMA でもポイントツーマルチポイントでもないネットワーク上で、設定されたネイバーが検出されました。

推奨アクションなし。

613040

エラーメッセージ %ASA-4-613040: OSPF-1 Area string: Router IP_address originating invalid type number LSA, ID IP_address, Metric number on Link ID IP_address Link Type number

説明このメッセージに示されたルータから無効なメトリックの LSA が送信されています。これがルータ LSA であり、リンク メトリックがゼロの場合、ネットワークにルーティンググループとトラフィック損失が存在する危険性があります。

推奨アクション報告された LSA に由来するルータで、当該 LSA タイプおよびリンク タイプに有効なメトリックを設定します。

613041

エラーメッセージ %ASA-6-613041: OSPF-100 Areav string: LSA ID IP_address, Type number, Adv-rtr IP_address, LSA counter DoNotAge

説明内部エラーが修正されました。このエラー メッセージに関する操作上の影響はありません。

推奨アクションシステム メモリを確認します。メモリが不足している場合は、そのためにタイマーホイール機能が初期化されませんでした。メモリが利用可能になったときに、コマンドを再入力してみます。十分なメモリがある場合は、Cisco TAC に連絡して、**show memory**、**show processes**、および **show tech-support ospf** コマンドの出力を提供してください。

613042

エラーメッセージ %ASA-4-613042: OSPF process number lacks forwarding address for type 7 LSA IP_address in NSSA string - P-bit cleared

説明NSSA エリアに実行可能な転送先アドレスがありません。その結果、P ビットはクリアされなければならない、タイプ 7 LSA は NSSA トランスレータによってタイプ 5 LSA に変換されません。RFC 3101 を参照してください。

推奨アクションアドバタイズされた IP アドレスを使用して NSSA 内に少なくとも 1 つのインターフェイスを設定します。アドバタイズメントは基盤となるレイヤ 2 の状態に依存しないため、ループバックが推奨されます。

613043

エラーメッセージ %ASA-6-613043:

説明負のデータベース リファレンス カウントが発生しました。

推奨アクションシステム メモリを確認します。メモリが不足している場合は、そのためにタイマーホイール機能が初期化されませんでした。メモリが利用可能になったときに、コマンド

を再入力してみます。十分なメモリがある場合は、Cisco TAC に連絡して、**show memory**、**show processes**、および **show tech-support ospf** コマンドの出力を提供してください。

613101

エラーメッセージ %ASA-6-613101: Checksum Failure in database in area *s* Link State Id *i*
Old Checksum #*x* New Checksum #*x*

説明メモリ破損のために、OSPF がデータベースでチェックサム エラーを検出しました。

推奨アクション OSPF プロセスを再起動します。

613102

エラーメッセージ %ASA-6-613102: interface *s* has zero bandwidth

説明このインターフェイスの帯域幅がゼロと報告されています。

推奨アクション必要なし。

613103

エラーメッセージ %ASA-6-613103: *i m* changed from area *AREA_ID_STR* to area *AREA_ID_STR*

説明OSPF コンフィギュレーションの変更によって、ネットワーク範囲のエリアが変更されました。

推奨アクション必要なし。

613104

エラーメッセージ %ASA-6-613104: Unrecognized virtual interface *IF_NAME* .

説明仮想インターフェイス タイプが OSPFv3 によって認識されなかったため、ループバックインターフェイスのスタブルートとして扱われます。

推奨アクション必要なし。

614001

エラーメッセージ %ASA-6-614001: Split DNS: request patched from server: *IP_address* to
server: *IP_address*

説明スプリット DNS によって、DNS クエリーが元の宛先サーバから企業のプライマリ DNS
サーバにリダイレクトされています。

推奨アクション必要なし。

614002

エラーメッセージ %ASA-6-614002: Split DNS: reply from server:IP_address reverse patched back to original server:IP_address

説明 スプリット DNS によって、DNS クエリーが企業の DNS サーバから元の宛先サーバにリダイレクトされています。

推奨アクション 必要なし。

615001

エラーメッセージ %ASA-6-615001: vlan number not available for firewall interface

説明 スイッチによって、VLAN が ASA から削除されました。

推奨アクション 必要なし。

615002

エラーメッセージ %ASA-6-615002: vlan number available for firewall interface

説明 スイッチによって、VLAN が ASA に追加されました。

推奨アクション 必要なし。

616001

エラーメッセージ %ASA-6-616001:Pre-allocate MGCP data_channel connection for inside_interface :inside_address to outside_interface :outside_address /port from message_type message

説明 MGCP データ チャネル接続 (RTP または RTCP) は割り当て済みでした。このメッセージ テキストには、接続の事前割り当てを起動したメッセージも特定されています。

推奨アクション 不要。

617001

エラーメッセージ %ASA-6-617001: GTPv version msg_type from source_interface :source_address /source_port not accepted by source_interface :dest_address /dest_port

説明 要求はピアにより受け入れられませんでした。これは通常、Create PDP Context 要求で表示されます。

推奨アクション 不要。

617002

エラーメッセージ %ASA-6-617002: Removing v1 PDP Context with TID *tid* from GGSN *IP_address* and SGSN *IP_address* , Reason: *reason* or Removing v1 *primary* |*secondary* PDP Context with TID *tid* from GGSN *IP_address* and SGSN *IP_address* , Reason: *reason*

説明 PDP コンテキストが有効期限切れになったため、Delete PDP Context Request/Response が交換されたため、またはユーザが CLI を使用して PDP コンテキストを削除したために、PDP コンテキストがデータベースから削除されました。

推奨アクション 不要。

617003

エラーメッセージ %ASA-6-617003: GTP Tunnel created from *source_interface* :*source_address* /*source_port* to *source_interface* :*dest_address* /*dest_port*

説明 要求を受け入れた Create PDP Context Response を受信した後に、GTP トンネルが作成されました。

推奨アクション 不要。

617004

エラーメッセージ %ASA-6-617004: GTP connection created for response from *source_interface* :*source_address* /0 to *source_interface* :*dest_address* /*dest_port*

説明 Create PDP Context Request 内の SGSN シグナリング アドレスまたは Create PDP Context Response 内の GGSN シグナリング アドレスが、この要求また応答を送信している SGSN または GGSN と異なっていました。

推奨アクション 不要。

617100

エラーメッセージ ASA-6-617100: Teardown *num_conns* connection(s) for user *user_ip*

説明 RADIUS accounting stop または RADIUS accounting start を受信したため、このユーザの接続が切断されました。RADIUS accounting stop または RADIUS accounting start には、照合のためにポリシー マップに設定された属性が含まれています。このユーザ エントリが存在する場合は、属性が、このユーザ エントリに対して格納されている属性と一致しませんでした。

- **num_conns** : 切断された接続の数
- **user_ip** : ユーザの IP アドレス (Framed IP 属性)

推奨アクション 不要。

618001

エラー メッセージ ASA-6-618001: Denied STUN packet <msg_type> from <ingress_ifc>:<source_addr>/<source_port> to <egress_ifc>:<destination_addr>/<destination_port> for connection <conn_id>, <drop_reason>

説明 この syslog は 4313009 をモデルにしています。このメッセージは 1 秒あたり 25 ログにレートが制限されています。

- **msg_type** : STUN メッセージタイプの値
- **ingress_ifc** : パケットが到着したインターフェイス
- **source_addr** : パケットを送信したホストの IP アドレス
- **source_port** : パケットを送信したホストのポート番号
- **egress_ifc** : パケットが送出されるインターフェイス
- **destination_addr** : パケットを受信するホストの IP アドレス
- **destination_port** : パケットを受信するホストのポート番号
- **conn_id** : 固有の接続 ID
- **drop_reason** : STUN パケットが廃棄された理由

推奨アクション 不要。

620001

エラー メッセージ %ASA-6-620001: Pre-allocate CTIQBE {RTP | RTCP} secondary channel for *interface_name* :*outside_address* [/*outside_port*] to *interface_name* :*inside_address* [/*inside_port*] from *CTIQBE_message_name* message

説明 ASA では、指摘された CTIQBE メディア トラフィックに接続オブジェクトが割り当て済みです。このメッセージは、10 秒に 1 回しか表示されないように制限されています。

推奨アクション 不要。

620002

エラー メッセージ %ASA-4-620002: Unsupported CTIQBE version: **hex**: from *interface_name* :*IP_address* /*port* to *interface_name* :*IP_address* /*port*

説明 ASA が、サポートしていないバージョン番号の CTIQBE メッセージを受信し、パケットを破棄しました。このメッセージは、10 秒に 1 回しか表示されないように制限されています。

推奨アクション ログメッセージに取り込まれているバージョン番号が不適当に大きい場合（10 より大きい場合）、パケットの形式が誤っている、CTIQBE 以外のパケットである、または ASA に到着する前に破壊されている可能性があります。パケットの送信元を判別することを推奨します。バージョン番号が合理的な小さな数値（10 以下）の場合は、Cisco TAC に問い合わせ、この CTIQBE バージョンをサポートする新規の ASA イメージが入手可能かどうかを調べます。

621001

エラーメッセージ %ASA-6-621001: Interface *interface_name* does not support multicast, not enabled

説明マルチキャストをサポートしていないインターフェイス上の PIM をイネーブルにしようとしてしました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

621002

エラーメッセージ %ASA-6-621002: Interface *interface_name* does not support multicast, not enabled

説明マルチキャストをサポートしていないインターフェイス上の IGMP をイネーブルにしようとしてしました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

621003

エラーメッセージ %ASA-6-621003: The event queue size has exceeded *number*

説明作成されたイベント マネージャ数が想定された数を超えました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

621006

エラーメッセージ %ASA-6-621006: Mrib disconnected, (*IP_address* ,*IP_address*) event cancelled

説明データ駆動イベントを起動するパケットを受信したが、MRIB への接続がダウンしました。通知はキャンセルされました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

621007

エラーメッセージ %ASA-6-621007: Bad register from *interface_name* :*IP_address* to *IP_address* for (*IP_address* , *IP_address*)

説明 PIM ルータが、ランデブーポイントとして設定されている場合、または NAT で別の PIM ルータから PIM レジスタ パケットを受信した場合に表示されます。このパケット内のカプセル化されたデータは無効です。

推奨アクション送信ルータが誤って RFC 以外のレジスタを送信しています。送信側のルータをアップグレードします。

622001

エラーメッセージ %ASA-6-622001: *string* tracked route *network mask address* , distance *number* , table *string* , on interface *interface-name*

説明 追跡対象ルートがルーティングテーブルに対して追加または削除されました。これは、追跡対象オブジェクトの状態がアップまたはダウンから変わったことを意味します。

- *string* : Adding または Removing
- *network* : ネットワーク アドレス
- *mask* : ネットワーク マスク
- *address* : ゲートウェイ アドレス
- *number* : ルート アドミニストレーティブ ディスタンス
- *string* : ルーティング テーブル名
- *interface-name* : **nameif** コマンドで指定されたインターフェイス名

推奨アクション 必要なし。

622101

エラーメッセージ %ASA-6-622101: Starting regex table compilation for *match_command* ; table entries = *regex_num* entries

説明 正規表現コンパイルのバックグラウンド アクティビティに関する情報が表示されます。

- *match_command* : 正規表現テーブルが関連付けられている **match** コマンド
- *regex_num* : コンパイルされる正規表現エントリの数

推奨アクション 必要なし。

622102

エラーメッセージ %ASA-6-622102: Completed regex table compilation for *match_command* ; table size = *num* bytes

説明 正規表現コンパイルのバックグラウンド アクティビティに関する情報が表示されます。

- *match_command* : 正規表現テーブルが関連付けられている **match** コマンド
- *num* : コンパイルされたテーブルのサイズ (バイト単位)

推奨アクション 必要なし。



第 7 章

Syslog メッセージ 701001 ~ 714011

この章は、次の項で構成されています。

- [メッセージ 701001 ~ 713109](#) (341 ページ)
- [メッセージ 713112 ~ 714011](#) (361 ページ)

メッセージ 701001 ~ 713109

この項では、701001 から 713109 までのメッセージについて説明します。

701001

エラーメッセージ %ASA-7-701001: alloc_user() out of Tcp_user objects

説明 モジュールが新しい AAA を処理するのにユーザ認証のレートが高すぎる場合に表示される AAA メッセージ。

推奨アクション floodguard enable コマンドで Flood Defender をイネーブルにします。

701002

エラーメッセージ %ASA-7-701002: alloc_user() out of Tcp_proxy objects

説明 モジュールが新しい AAA を処理するのにユーザ認証のレートが高すぎる場合に表示される AAA メッセージ。

推奨アクション floodguard enable コマンドで Flood Defender をイネーブルにします。

702305

エラーメッセージ %ASA-3-702305: IPSEC: An *direction tunnel_type* SA (SPI=*spi*) between *local_IP* and *remote_IP* (*username*) is rekeying due to sequence number rollover.

説明 新規のトンネルのネゴシエーション中に 40 億を超えるパケットを IPSec トンネルで受信しました。

- `direction` : SA の方向 (インバウンドまたはアウトバウンド)
- `tunnel_type` : SA のタイプ (リモート アクセスまたは L2L)
- `spi` : IPSec のセキュリティ パラメータ インデックス
- `local_IP` : トンネルのローカル エンドポイントの IP アドレス
- `remote_IP` : トンネルのリモート エンドポイントの IP アドレス
- `>username` : IPSec トンネルに関連付けられているユーザ名

推奨アクション ピアの管理者に問い合わせ、SA ライフタイム設定を比較します。

702307

エラー メッセージ %ASA-7-702307: IPSEC: An *direction tunnel_type* SA (SPI=*spi*) between *local_IP* and *remote_IP* (*username*) is rekeying due to data rollover.

説明 SA データ ライフ スパンの期限が切れました。IPSec SA が、転送したデータ量の結果、キーを再生成しています。この情報は、キー再生成の問題をデバッグする場合に役立ちます。

- `direction` : SA の方向 (インバウンドまたはアウトバウンド)
- `tunnel_type` : SA のタイプ (リモート アクセスまたは L2L)
- `spi` : IPSec のセキュリティ パラメータ インデックス
- `local_IP` : トンネルのローカル エンドポイントの IP アドレス
- `remote_IP` : トンネルのリモート エンドポイントの IP アドレス
- `>username` : IPSec トンネルに関連付けられているユーザ名

推奨アクション 不要。

703001

エラーメッセージ %ASA-7-703001: H.225 message received from *interface_name* :*IP_address* /*port* to *interface_name* :*IP_address* /*port* is using an unsupported version number

説明 ASA はサポートされていないバージョン番号の H.323 パケットを受信しました。ASA が、パケットの プロトコル バージョン フィールドをサポートされている最新バージョンに再符号化する場合があります。

推奨アクション ASA が VoIP ネットワークにおいてサポートしている H.323 のバージョンを使用します。

703002

エラーメッセージ %ASA-7-703002: Received H.225 Release Complete with newConnectionNeeded for *interface_name* :*IP_address* to *interface_name* :*IP_address* /*port*

説明 指摘された H.225 メッセージを ASA が受信し、指摘された 2 つの H.323 エンドポイントに対して新規シグナリング接続オブジェクトを ASA がオープンしました。

推奨アクション 必要なし。

703008

エラーメッセージ %ASA-7-703008: Allowing early-message: %s before SETUP from %s:%Q/%d to %s:%Q/%d

説明このメッセージは、外部のエンドポイントが内部ホストへの着信コールを要求したことを示し、内部ホストがゲートキーパーに対して SETUP メッセージの前に FACILITY メッセージを送信し、H.460.18 に従うことを望んでいます。

推奨アクション H.640.18 に記載されているように、着信 H323 コールの SETUP メッセージの前に早期の FACILITY メッセージを許可するように設定されていることを確認してください。

709001、709002

エラーメッセージ %ASA-7-709001: FO replication failed: cmd=*command* returned=*code*

エラーメッセージ %ASA-7-709002: FO unreplicable: cmd=*command*

説明開発のデバッグおよびテスト段階だけで表示されるフェールオーバー メッセージ。

推奨アクション 必要なし。

709003

エラーメッセージ %ASA-1-709003: (Primary) Beginning configuration replication: Sending to mate.

説明アクティブ装置が自分のコンフィギュレーションのスタンバイ装置への複製を開始すると表示されるフェールオーバー メッセージ。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション 必要なし。

709004

エラーメッセージ %ASA-1-709004: (Primary) End Configuration Replication (ACT)

説明アクティブ装置が自分のコンフィギュレーションのスタンバイ装置上への複製を完了すると表示されるフェールオーバー メッセージ。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション 必要なし。

709005

エラーメッセージ %ASA-1-709005: (Primary) Beginning configuration replication: Receiving from mate.

説明スタンバイ ASA がアクティブ ASA からコンフィギュレーション複製の最初の部分を受け取りました。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション必要なし。

709006

エラーメッセージ %ASA-1-709006: (Primary) End Configuration Replication (STB)

説明スタンバイ装置がアクティブ装置から送信されたコンフィギュレーションの複製を完了したときに表示されるフェールオーバー メッセージ。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション必要なし。

709007

エラーメッセージ %ASA-2-709007: Configuration replication failed for command

説明スタンバイ装置がアクティブ装置から送信されたコンフィギュレーションの複製を完了できない場合に示されるフェールオーバー メッセージ。障害を発生させたコマンドが、メッセージの末尾に表示されます。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

709008

エラーメッセージ %ASA-4-709008: (Primary | Secondary) Configuration sync in progress. Command: '*command*' executed from (terminal/http) will not be replicated to or executed by the standby unit.

説明設定の同期中にコマンドが発行され、このコマンドがスタンバイ装置で発行されないことを示すインタラクティブプロンプトが表示されました。続行するには、コマンドがアクティブ装置でのみ発行され、スタンバイ装置では複製されないことに注意してください。

- Primary | Secondary : デバイスはプライマリまたはセカンダリのいずれかです
- *command* : 設定の同期が進行中のときに発行されたコマンド
- terminal/http : 端末から、または HTTP 経由で発行されました。

推奨アクションなし。

710001

エラーメッセージ %ASA-7-710001: TCP access requested from *source_address* /*source_port* to *interface_name* :*dest_address* /*service*

説明 ASA 宛ての最初の TCP パケットで TCP セッションの確立を要求しています。このパケットは、3 ウェイ ハンドシェイクの最初の SYN パケットです。このメッセージは、それぞれ (Telnet、HTTP、または SSH) でパケットが許可されている場合に表示されます。しかし、SYN キッキー検証はまだ完了しておらず、状態は予約されていません。

推奨アクション必要なし。

710002

エラーメッセージ %ASA-7-710002: {TCP|UDP} access permitted from source_address /source_port to interface_name :dest_address /service

説明 TCP 接続の場合、ASA 宛ての 2 番目の TCP パケットで TCP セッションの確立を要求しました。このパケットは、3 ウェイハンドシェイクの最終 ACK です。それぞれ (Telnet、HTTP、または SSH) でパケットが許可されました。また、SYN クッキー検証が成功し、状態が TCP セッション用に予約されます。

UDP 接続の場合、接続は許可されました。たとえば、認可された SNMP 管理ステーションからの SNMP 要求をモジュールが受信し、その要求が処理されました。このメッセージは、10 秒に 1 回しか表示されないように制限されています。

推奨アクション 必要なし。

710003

エラーメッセージ %ASA-3-710003: {TCP|UDP} access denied by ACL from source_IP/source_port to interface_name :dest_IP/service

説明 インターフェイス サービスへの接続の試みが ASA によって拒否されました。たとえば、認可されていない SNMP 管理ステーションからの SNMP 要求を ASA が受信しました。このメッセージが頻繁に表示される場合は、攻撃を示すことがあります。

次に例を示します。

```
%ASA-3-710003: UDP access denied by ACL from 95.1.1.14/5000 to outside:95.1.1.13/1005
```

推奨アクション `show run http` コマンド、`show run ssh` コマンド、または `show run telnet` コマンドを使用して、ホストまたはネットワークからのサービスアクセスを許可するように ASA が設定されていることを確認します。

710004

エラーメッセージ %ASA-7-710004: TCP connection limit exceeded from Src_ip /Src_port to In_name :Dest_ip /Dest_port (current connections/connection limit = Curr_conn/Conn_lmt)

説明 サービス用の ASA 管理接続の最大数を超えました。ASA は、管理サービスあたり最大 5 つの同時管理接続を許可します。または、to-the-box 接続カウンタでエラーが発生している可能性があります。

- *Src_ip* : パケットの送信元 IP アドレス
- *Src_port* : パケットの送信元ポート
- *In_ifc* : 入力インターフェイス
- *Dest_ip* : パケットの宛先 IP アドレス
- *Dest_port* : パケットの宛先ポート
- *Curr_conn* : 現在の to-the-box 管理接続数
- *Conn_lmt* : 接続制限

推奨アクション コンソールから、**kill** コマンドを使用して不要なセッションを解放します。to-the-box カウンタのエラーが原因でメッセージが生成された場合は、**show conn all** コマンドを実行して接続の詳細を表示します。

710005

エラーメッセージ %ASA-7-710005: {TCP|UDP|SCTP} request discarded from source_address /source_port to interface_name :dest_address /service

説明 UDP 要求を処理する UDP サーバが ASA にありません。また、ASA 上のどのセッションにも属していない TCP パケットが破棄された可能性もあります。さらにこのメッセージは、認可されたホストからの場合でも、ペイロードが空の SNMP 要求を ASA が受信した場合に表示されます (SNMP サービスで)。サービスが SNMP の場合、このメッセージは最大でも 10 秒ごとに 1 回の発生として、ログ受信プログラムが過負荷にならないようにします。このメッセージは SCTP パケットにも適用されます。

推奨アクション DHCP、RIP、NetBIOS などのブロードキャスト サービスの利用が多いネットワークでは、このメッセージの頻度が高くなることがあります。このメッセージが頻繁に表示される場合は、攻撃を示すことがあります。

710006

エラーメッセージ %ASA-7-710006: protocol request discarded from source_address to interface_name :dest_address

説明 IP プロトコル要求を処理する IP サーバが ASA にありません。たとえば、ASA が TCP または UDP でない IP パケットを受信し、ASA が要求を処理できません。

推奨アクション DHCP、RIP、NetBIOS などのブロードキャスト サービスの利用が多いネットワークでは、このメッセージの頻度が高くなることがあります。このメッセージが頻繁に表示される場合は、攻撃を示すことがあります。

710007

エラーメッセージ %ASA-7-710007: NAT-T keepalive received from 86.1.161.1/1028 to outside:86:1.129.1/4500

説明 ASA は NAT-T キープ アライブ メッセージを受信しました。

推奨アクション 必要なし。

711001

エラーメッセージ %ASA-7-711001: debug_trace_msg

説明 ログ機能のために **logging debug-trace** コマンドを入力しました。 **logging debug-trace** コマンドがイネーブルの場合、すべてのデバッグメッセージはメッセージにリダイレクトされて処理されます。セキュリティ上の理由から、メッセージ出力は暗号化するか、またはセキュア アウトオブバンド ネットワークで送信する必要があります。

推奨アクション必要なし。

711002

エラーメッセージ %ASA-4-711002: Task ran for *elapsed_time* msec, process = *process_name*, PC = *PC* Traceback = *traceback*

説明プロセスの CPU 使用が 100 ミリ秒を超えました。このメッセージは CPU のデバッグに使用され、各攻撃プロセスに対して 5 秒に 1 回表示できます。

- **PC** : CPU 負荷の高いプロセスの命令ポインタ
- **traceback** : CPU 負荷の高いプロセスのスタック トレース (最大 12 個のアドレスを含むことができます)

推奨アクション必要なし。

711003

エラーメッセージ ASA-7-711003: Unknown/Invalid interface identifier(*vpifnum*) detected.

説明正常動作中に発生してはならない内部不整合が発生しました。ただし、このメッセージがまれにしか発生しない場合は害がありません。頻繁に表示される場合は、デバッグする意味があると考えられます。

- **vpifnum** : インターフェイスに対応する 32 ビット値

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

711004

エラーメッセージ %ASA-4-711004: Task ran for *msec* msec, Process = *process_name*, PC = *pc*, Call stack = *call stack*

説明プロセスの CPU 使用が 100 ミリ秒を超えました。このメッセージは CPU のデバッグに使用され、各攻撃プロセスに対して 5 秒に 1 回表示できます。

- **msec** : 検出された CPU 占有時間の長さ (ミリ秒単位)
- **process_name** : 占有しているプロセスの名前
- **pc** : CPU 負荷の高いプロセスの命令ポインタ
- **call stack** : CPU 負荷の高いプロセスのスタック トレース (最大 12 個のアドレスを含むことができます)

推奨アクション必要なし。

711005

エラーメッセージ %ASA-5-711005: Traceback: *call_stack*

説明発生してはならない内部ソフトウェアエラーが発生しました。デバイスは、通常、このエラーから回復でき、デバイスへの悪影響は生じません。

- *call_stack* : コールスタックの EIP

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

711006

エラーメッセージ %ASA-7-711006: CPU profiling has started for *n-samples* samples. Reason: *reason-string* .

説明 CPU プロファイリングが開始されました。

- *n-samples* : CPU プロファイリング サンプルの指定数
- *reason-string* : 次のうちどれかです。

“CPU utilization passed *cpu-utilization* %”

“Process process-name CPU utilization passed *cpu-utilization* %”

推奨アクション 指定なし

推奨アクション CPU プロファイリング結果を収集し、それらを Cisco TAC に提供します。

713004

エラーメッセージ %ASA-3-713004: device scheduled for reboot or shutdown, IKE key acquire message on interface *interface num* , for Peer *IP_address* ignored

説明 ASA が、トンネルを開始しようとしているリモートエンティティから IKE パケットを受信しました。ASA はリブートまたはシャットダウンがスケジュールされているので、これ以上トンネルを確立できません。この IKE パケットは無視されて、廃棄されます。

推奨アクション 必要なし。

713201

エラーメッセージ %ASA-5-713201: Duplicate Phase *Phase* packet detected. 操作

説明 ASA は、前のフェーズ 1 またはフェーズ 2 パケットの複製を受信し、最後のメッセージを送信します。ネットワークパフォーマンスまたは接続の問題が発生し、ピアが送信されたパケットを迅速に受信していない可能性があります。

- **Phase** : Phase 1 または Phase 2
- **Action** : Retransmitting last packet または No last packet to transmit

推奨アクション ネットワークのパフォーマンスまたは接続を確認します。

713202

エラーメッセージ %ASA-6-713202: Duplicate *IP_addr* packet detected.

説明 ASA は、ASA がすでに認識しネゴシエートしているトンネルの重複する最初のパケットを受信しました。これは、多くの場合、ASA がピアからパケットの再送信を受信したことを示します。

- **IP_addr** : 重複する最初のパケットの送信元ピアの IP アドレス

推奨アクション 接続に失敗していない限り処置は不要です。接続に失敗する場合は、さらにデバッグして問題を診断します。

713006

エラーメッセージ %ASA-5-713006: Failed to obtain state for message Id *message_number* , Peer Address: *IP_address*

説明 ASA が受信したメッセージ ID が未知の ID です。メッセージ ID は、特定の IKE フェーズ 2 ネゴシエーションの識別に使用されます。ASA でエラー状態が発生し、2 つの IKE ピアの同期がとれていないことを示す場合があります。

推奨アクション 必要なし。

713008

エラーメッセージ %ASA-3-713008: Key ID in ID payload too big for pre-shared IKE tunnel

説明 ID ペイロードでキー ID 値を受信したが、その値が事前共有キー認証を使用する IKE セッションのグループ名の最大許容サイズよりも長かったことを示します。これは無効な値で、セッションは拒否されます。指摘されたキー ID は、そのサイズのグループ名を ASA で作成できないので、機能することはありません。

推奨アクション クライアントピア（おそらくは Altiga リモートアクセスクライアント）が有効なグループ名を指定していることを確認します。クライアント上の誤ったグループ名を変更するようにユーザに通知します。グループ名の現在の最大長は 32 文字です。

713009

エラーメッセージ %ASA-3-713009: OU in DN in ID payload too big for Certs IKE tunnel

説明 ID ペイロードで DN の OU 値を受信したが、その値が証明書認証を使用する IKE セッションのグループ名の最大許容サイズよりも長かったことを示します。この OU はスキップされますが、別の OU または他の基準を使用して一致するグループを検出できます。

推奨アクション クライアントが OU を使用して ASA からグループを検出するには、グループ名が有効な長さでなければなりません。グループ名の現在の最大長は 32 文字です。

713010

エラーメッセージ %ASA-5-713010: IKE area: failed to find centry for message Id *message_number*

一意のメッセージ ID で `conn_entry` (IPSec SA に対応する IKE フェーズ 2 構造) を特定しようとして失敗しました。内部構造が見つかりませんでした。セッションが標準外の方法で終了した場合に発生しますが、より可能性が高いのは、内部エラーが発生したことです。

この問題が解決しない場合は、ピアを調査します。

713012

エラーメッセージ %ASA-3-713012: Unknown protocol (*protocol*). Not adding SA w/spi=SPI value

説明 不正またはサポートされていない IPSec プロトコルをピアから受信しました。

推奨アクション ピアの ISAKMP フェーズ 2 設定をチェックして、ASA と互換性があることを確認します。

713014

エラーメッセージ %ASA-3-713014: Unknown Domain of Interpretation (DOI): DOI value

説明 ピアから受信した ISAKMP DOI がサポートされていません。

推奨アクション ピアの ISAKMP DOI コンフィギュレーションを確認します。

713016

エラーメッセージ %ASA-3-713016: Unknown identification type, Phase 1 or 2, Type ID_Type

説明 ピアから受信した未知の ID です。ID が、よく知られていない有効な ID である場合、または無効または破損した ID である場合があります。

推奨アクション ヘッドエンドおよびピアのコンフィギュレーションを確認します。

713017

エラーメッセージ %ASA-3-713017: Identification type not supported, Phase 1 or 2, Type ID_Type

説明 ピアから受信したフェーズ 1 またはフェーズ 2 の ID が正当であるが、サポートされていません。

推奨アクション ヘッドエンドおよびピアのコンフィギュレーションを確認します。

713018

エラーメッセージ %ASA-3-713018: Unknown ID type during find of group name for certs, Type ID_Type

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713020

エラーメッセージ %ASA-3-713020: No Group found by matching OU(s) from ID payload: *OU_value*

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713022

エラーメッセージ %ASA-3-713022: No Group found matching *peer_ID* or *IP_address* for Pre-shared key *peer IP_address*

説明 グループデータベースに、ピアで指摘された値（キー ID または IP アドレス）と同じ名前のグループがあります。

推奨アクション ピアのコンフィギュレーションを確認します。

713024

エラーメッセージ %ASA-7-713024: Group *group* IP *ip* Received local Proxy Host data in ID Payload: Address *IP_address* , Protocol *protocol* , Port *port*

説明 ASA がリモートピアからフェーズ2のローカルプロキシIDペイロードを受信しました。

推奨アクション 必要なし。

713025

エラーメッセージ %ASA-7-713025: Received remote Proxy Host data in ID Payload: Address *IP_address* , Protocol *protocol* , Port *port*

説明 ASA がリモートピアからフェーズ2のローカルプロキシIDペイロードを受信しました。

推奨アクション 必要なし。

713028

エラーメッセージ %ASA-7-713028: Received local Proxy Range data in ID Payload: Addresses *IP_address - IP_address* , Protocol *protocol* , Port *port*

説明 ASA がリモートピアのフェーズ2のローカルプロキシIDペイロードを受信して、その中に IP アドレス範囲が含まれています。

推奨アクション 必要なし。

713029

エラーメッセージ %ASA-7-713029: Received remote Proxy Range data in ID Payload: Addresses *IP_address - IP_address* , Protocol *protocol* , Port *port*

説明 ASA がリモート ピアのフェーズ 2 のローカル プロキシ ID ペイロードを受信して、その中に IP アドレス範囲が含まれています。

推奨アクション 必要なし。

713032

エラーメッセージ %ASA-3-713032: Received invalid local Proxy Range *IP_address* - *IP_address*

説明 ローカル ID ペイロードに範囲 ID タイプが含まれ、指摘された低アドレスが高アドレス以上でした。設定に問題がある可能性があります。

推奨アクション ISAKMP フェーズ 2 のパラメータのコンフィギュレーションを確認します。

713033

エラーメッセージ %ASA-3-713033: Received invalid remote Proxy Range *IP_address* - *IP_address*

説明 リモート ID ペイロードに範囲 ID タイプが含まれ、指摘された低アドレスが高アドレス以上でした。設定に問題がある可能性があります。

推奨アクション ISAKMP フェーズ 2 のパラメータのコンフィギュレーションを確認します。

713034

エラーメッセージ %ASA-7-713034: Received local IP Proxy Subnet data in ID Payload: Address *IP_address* , Mask *netmask* , Protocol *protocol* , Port *port*

説明 ローカル IP プロキシサブネットデータがフェーズ 2 の ID ペイロードで受信されました。

推奨アクション 必要なし。

713035

エラーメッセージ %ASA-7-713035: Group *group* IP *ip* Received remote IP Proxy Subnet data in ID Payload: Address *IP_address* , Mask *netmask* , Protocol *protocol* , Port *port*

説明 リモート IP プロキシサブネットデータがフェーズ 2 の ID ペイロードで受信されました。

推奨アクション 必要なし。

713039

エラーメッセージ %ASA-7-713039: Send failure: Bytes (*number*) , Peer: *IP_address*

説明 内部ソフトウェア エラーが発生し、ISAKMP パケットを転送できません。

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713040

エラーメッセージ %ASA-7-713040: Could not find connection entry and can not encrypt:
msgid message_number

説明内部ソフトウェア エラーが発生し、フェーズ 2 データ構造を検出できません。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713041

エラーメッセージ %ASA-5-713041: IKE Initiator: new or rekey Phase 1 or 2, Intf
interface_number , IKE Peer IP_address local Proxy Address IP_address , remote Proxy
Address IP_address , Crypto map (crypto map tag)

説明 ASA が発信側としてトンネルをネゴシエーション中です。

推奨アクション必要なし。

713042

エラーメッセージ %ASA-3-713042: IKE Initiator unable to find policy: Intf interface_number
, Src: source_address , Dst: dest_address

説明 IPSec ファーストパスで、IKE を起動したパケットを処理したが、IKE のポリシールックアップが失敗しました。このエラーは、タイミングに関連している場合があります。IKE が開始要求を処理する前に、IKE を起動した ACL が削除されていた可能性があります。この問題は、多くの場合、自分自身で訂正されます。

推奨アクション同じ状態が続く場合、クリプト マップに関連付けられている ACL のタイプに特に注意しながら、L2L コンフィギュレーションを確認します。

713043

エラーメッセージ %ASA-3-713043: Cookie/peer address IP_address session already in progress

説明元のトンネルが進行中に、IKE が再度起動されました。

推奨アクション必要なし。

713048

エラーメッセージ %ASA-3-713048: Error processing payload: Payload ID: id

説明処理できなかったペイロードでパケットが受信されました。

推奨アクションこの問題が解決しない場合は、ピアのコンフィギュレーションに誤りがある可能性があります。

713049

エラーメッセージ %ASA-5-713049: Security negotiation complete for *tunnel_type* type (*group_name*) Initiator /Responder , Inbound SPI = *SPI* , Outbound SPI = *SPI*

説明 IPSec トンネルが開始されました。

推奨アクション 必要なし。

713050

エラーメッセージ %ASA-5-713050: Connection terminated for peer *IP_address* . Reason: termination reason Remote Proxy *IP_address* , Local Proxy *IP_address*

説明 IPSec トンネルが終了しました。考えられる終了理由を次に示します。

- IPSec SA のアイドル タイムアウト
- IPSec SA の最大時間を超過した
- 管理者がリセットした
- 管理者がリブートした
- 管理者がシャットダウンした
- セッションが切断された
- セッションエラーで終了した
- ピアが終了した

推奨アクション 必要なし。

713052

エラーメッセージ %ASA-7-713052: User (*user*) authenticated.

説明 リモート アクセス ユーザが認証されました。

推奨アクション 必要なし。

713056

エラーメッセージ %ASA-3-713056: Tunnel rejected: SA (*SA_name*) not found for group (*group_name*) !

説明 IPSec SA が見つかりませんでした。

推奨アクション これがりモートアクセストンネルの場合、グループとユーザコンフィギュレーションをチェックして、特定のユーザグループに対してトンネルグループとグループポリシーが設定されていることを確認します。外部で認証されたユーザおよびグループの場合は、返された認証属性を確認します。

713060

エラーメッセージ %ASA-3-713060: Tunnel Rejected: User (user) not member of group (group_name), group-lock check failed.

説明 ユーザが、IPSec ネゴシエーションで送信されたグループとは別のグループに設定されています。

推奨アクション Cisco VPN クライアントと事前共有キーを使用している場合、クライアントに設定されているグループが、ASA 上のユーザに関連付けられているグループと同じであることを確認します。デジタル証明書を使用している場合、グループは、証明書の OU フィールドで指定されているか、またはユーザはリモート アクセスのデフォルト グループにデフォルトで自動的に設定されています。

713061

エラーメッセージ %ASA-3-713061: Tunnel rejected: Crypto Map Policy not found for Src:source_address , Dst: dest_address !

説明 ASA が、メッセージに示されているプライベート ネットワークまたはホストのセキュリティポリシー情報を検出できませんでした。これらのネットワークまたはホストは、発信側によって送信され、ASA のどの暗号 ACL と一致しません。多くの場合、これはコンフィギュレーションの誤りです。

推奨アクション 両側の暗号 ACL 内の保護されたネットワーク コンフィギュレーションをチェックして、発信側のローカル ネットが応答側のリモート ネットであること（およびその逆）を確認します。ワイルドカードマスクと、ホストアドレス対ネットワークアドレスに特に注意します。シスコ以外の実装では、プライベートアドレスがプロキシアドレスまたは赤い色のネットワークとしてラベル付けされている場合があります。

713062

エラーメッセージ %ASA-3-713062: IKE Peer address same as our interface address IP_address

説明 IKE ピアとして設定されている IP アドレスが、ASA IP インターフェイスのいずれかで設定されている IP アドレスと同じです。

推奨アクション L2L コンフィギュレーションと IP インターフェイス コンフィギュレーションを確認します。

713063

エラーメッセージ %ASA-3-713063: IKE Peer address not configured for destination IP_address

説明 IKE ピア アドレスが L2L トンネルに対して設定されていません。

推奨アクション L2L 構成を確認します。

713065

エラーメッセージ %ASA-3-713065: IKE Remote Peer did not negotiate the following: *proposal attribute*

説明内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713066

エラーメッセージ %ASA-7-713066: IKE Remote Peer configured for SA: *SA_name*

説明ピアの暗号ポリシーが設定されています。

推奨アクション必要なし。

713068

エラーメッセージ %ASA-5-713068: Received non-routine Notify message: *notify_type* (*notify_value*)

説明このイベントの原因となる通知メッセージが通知処理コードで明示的に処理されません。

推奨アクション実行するアクションを判別するには、特定の理由を調べます。通知メッセージの多くは、IKE ピア間のコンフィギュレーションの不一致を示します。

713072

エラーメッセージ %ASA-3-713072: Password for user (*user*) too long, truncating to *number* characters

説明ユーザのパスワードが長すぎます。

推奨アクション認証サーバでパスワードの長さを訂正します。

713073

エラーメッセージ %ASA-5-713073: Responder forcing change of *Phase 1 /Phase 2* rekeying duration from *larger_value* to *smaller_value* seconds

説明キー再生成の時間は、IKEピアが指定する値よりも常に低い値に設定されます。発信側の値の方が低いことを示します。

推奨アクション必要なし。

713074

エラーメッセージ %ASA-5-713074: Responder forcing change of IPsec rekeying duration from *larger_value* to *smaller_value* Kbs

説明キー再生成の時間は、IKE ピアが指定する値よりも常に低い値に設定されます。発信側の値の方が低いことを示します。

推奨アクション必要なし。

713075

エラーメッセージ %ASA-5-713075: Overriding Initiator's IPsec rekeying duration from *larger_value* to *smaller_value* seconds

説明キー再生成の時間は、IKE ピアが指定する値よりも常に低い値に設定されます。応答側の値の方が低いことを示します。

推奨アクション必要なし。

713076

エラーメッセージ %ASA-5-713076: Overriding Initiator's IPsec rekeying duration from *larger_value* to *smaller_value* Kbs

説明キー再生成の時間は、IKE ピアが指定する値よりも常に低い値に設定されます。応答側の値の方が低いことを示します。

推奨アクション必要なし。

713078

エラーメッセージ %ASA-2-713078: Temp buffer for building mode config attributes exceeded: *bufsize* *available_size* , *used value*

説明 `modectg` 属性の処理中に内部ソフトウェア エラーが発生したことを示します。

推奨アクション 不要なトンネルグループ属性をディセーブルにするか、長すぎるテキストメッセージを短くします。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713081

エラーメッセージ %ASA-3-713081: Unsupported certificate encoding type *encoding_type*

説明ロードされた証明書のいずれかが読み取り不可か、またはサポートされていない符号化スキームである可能性があります。

推奨アクション デジタル証明書およびトラストポイントのコンフィギュレーションを確認します。

713082

エラーメッセージ %ASA-3-713082: Failed to retrieve identity certificate

説明このトンネルの ID 証明書が見つかりません。

推奨アクション デジタル証明書およびトラストポイントのコンフィギュレーションを確認します。

713083

エラーメッセージ %ASA-3-713083: Invalid certificate handle

説明 このトンネルの ID 証明書が見つかりません。

推奨アクション デジタル証明書およびトラストポイントのコンフィギュレーションを確認します。

713084

エラーメッセージ %ASA-3-713084: Received invalid phase 1 port value (port) in ID payload

説明 IKE フェーズ 1 ID ペイロードで受信されたポート値が正しくありませんでした。受け入れ可能な値は 0 または 500 です (ISAKMP は IKE と呼ばれます)。

推奨アクション ネットワークの問題が破損したパケットの原因になることを回避するために、ピアが IKE 規格に準拠していることを確認します。

713085

エラーメッセージ %ASA-3-713085: Received invalid phase 1 protocol (protocol) in ID payload

説明 IKE フェーズ 1 ID ペイロードで受信されたプロトコル値が正しくありませんでした。受け入れ可能な値は 0 または 17 (UDP) です。

推奨アクション ネットワークの問題が破損したパケットの原因になることを回避するために、ピアが IKE 規格に準拠していることを確認します。

713086

エラーメッセージ %ASA-3-713086: Received unexpected Certificate payload Possible invalid Auth Method (Auth method (auth numerical value))

説明 証明書ペイロードが受信されたが、ID 証明書がないことが内部証明書ハンドルによって示されています。証明書ハンドルが通常の登録方法で獲得されませんでした。これが発生する理由として考えられるのは、認証方式が RSA または DSS シグニチャを通じて行われていないことです。ただし、それぞれの側の設定が誤っていると、IKE SA ネゴシエーションは失敗します。

推奨アクション ASA とそのピアでトラストポイントと ISAKMP コンフィギュレーション設定を確認します。

713088

エラーメッセージ %ASA-3-713088: Set Cert filehandle failure: no IPsec SA in group
group_name

説明 デジタル証明書情報に基づいてトンネルグループを検出できなかったことを示しています。

推奨アクション ピアの証明書情報を処理するようトンネルグループが正しく設定されていることを確認します。

713092

エラーメッセージ %ASA-5-713092: Failure during phase 1 rekeying attempt due to collision

説明 内部ソフトウェアエラーが発生しました。多くの場合、これは問題のないイベントです。

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713094

エラーメッセージ %ASA-7-713094: Cert validation failure: handle invalid for *Main*
/Aggressive Mode Initiator /Responder !

説明 内部ソフトウェアエラーが発生しました。

推奨アクション 場合によっては、トラストポイントを再登録する必要があります。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713098

エラーメッセージ %ASA-3-713098: Aborting: No identity cert specified in IPsec SA (*SA_name*)!

説明 証明書ベースの IKE セッションを確立しようとしたときに、暗号ポリシーで ID 証明書が指定されませんでした。

推奨アクション ピアに送信する ID 証明書またはトラストポイントを指定します。

713099

エラーメッセージ %ASA-7-713099: Tunnel Rejected: Received NONCE length *number* is out of range!

説明 内部ソフトウェアエラーが発生しました。

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713102

エラーメッセージ %ASA-3-713102: Phase 1 ID Data length number too long - reject tunnel!

説明 2 K 以上の ID データ フィールドを含む ID ペイロードを IKE が受信しました。

推奨アクション 必要なし。

713103

エラーメッセージ %ASA-7-713103: Invalid (NULL) secret key detected while computing hash

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713104

エラーメッセージ %ASA-7-713104: Attempt to get Phase 1 ID data failed while hash computation

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713105

エラーメッセージ %ASA-3-713105: Zero length data in ID payload received during phase 1 or 2 processing

説明 ピアが無効な ID データを組み込まずに ID ペイロードを送信しました。

推奨アクション ピアのコンフィギュレーションを確認します。

713107

エラーメッセージ %ASA-3-713107: IP_Address request attempt failed!

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713109

エラーメッセージ %ASA-3-713109: Unable to process the received peer certificate

説明 リモートピアから受信した証明書を ASA が処理できませんでした。これは、証明書のデータが誤っている（たとえば、公開キーのサイズが 4096 ビットより大きい場合）か、証明書の中のデータを ASA が保存できない場合に発生することがあります。

推奨アクション リモートピアで別の証明書を使用して接続の再確立を試行します。

メッセージ 713112 ~ 714011

この項では、713112 から 714011 までのメッセージについて説明します。

713112

エラーメッセージ %ASA-3-713112: Failed to process CONNECTED notify (SPI SPI_value)!

説明 ASA が、CONNECTED 通知タイプを含む通知ペイロードを正常に処理できませんでした。これは、IKE フェーズ 2 構造が、それを見つけるための SPI を使用して検出できない場合、または受信した ISAKMP ヘッダーでコミット ビットが設定されていなかった場合に発生します。後者の事例では、IKE ピアが規格に従っていない可能性があることを示しています。

推奨アクション問題が解決しない場合、ピアのコンフィギュレーションを調べるか、コミット ビット処理をディセーブルにします（または両方を行います）。

713113

エラーメッセージ %ASA-7-713113: Deleting IKE SA with associated IPsec connection entries.
IKE peer: IP_address , SA address: internal_SA_address , tunnel count: count

説明 IKE SA が 0 以外のトンネル カウントで削除されています。これは、IKE SA トンネル カウントに関連する接続エン트리との同期が失われたか、あるいは関連する接続エントリのクッキーフィールドで接続エントリが指す IKE SA のクッキーフィールドとの同期が失われたことを意味します。これが発生する場合、IKE SA およびそれに関連するデータ構造体は解放されないため、それを指すエントリは古いポインタを持つことがあります。

推奨アクション必要なし。エラー リカバリは組み込まれています。

713114

エラーメッセージ %ASA-7-713114: Connection entry (conn entry internal address) points to IKE SA (SA_internal_address) for peer IP_address , but cookies don't match

説明内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713115

エラーメッセージ %ASA-5-713115: Client rejected NAT enabled IPsec request, falling back to standard IPsec

説明 ASA が IPsec over UDP を使用しようとする試みがクライアントによって拒否されました。IPsec over UDP を使用すると、NAT デバイスを介して複数のクライアントが ASA への同時トンネルを確立できます。クライアントが、この機能をサポートしていないか、またはこの機能を使用するよう設定されていないため、要求を拒否した可能性があります。

推奨アクション ヘッドエンドおよびピアのコンフィギュレーションを確認します。

713117

エラーメッセージ %ASA-7-713117: Received Invalid SPI notify (SPI SPI_Value)!

説明 SPI 値によって識別された IPSec SA が、リモートピアでアクティブではなくなりました。リモートピアがリブートされたか、リセットされた可能性があります。

推奨アクション この問題は、ピアによって適切な SA が確立されていないことを DPD が認識すると、訂正されます。DPD がイネーブルになっていない場合は、影響を受けるトンネルを手動で再確立しなければならないことがあります。

713118

エラーメッセージ %ASA-3-713118: Detected invalid Diffie-Hellman group_descriptor group_number , in IKE area

説明 **group_descriptor** フィールドにサポートされていない値が含まれていました。現在サポートされているのは、グループ 1、2、5、および 7 だけです。**centry** の場合は、**group_descriptor** フィールドが、完全転送秘密がディセーブルになっていることを示すため 0 に設定されていることもあります。

推奨アクション ピアの Diffie-Hellman 構成を確認します。

713119

エラーメッセージ %ASA-5-713119: Group group IP ip PHASE 1 COMPLETED

説明 IKE フェーズ 1 が正常終了しました。

推奨アクション 必要なし。

713120

エラーメッセージ %ASA-5-713120: PHASE 2 COMPLETED (msgid=msg_id)

説明 IKE フェーズ 2 が正常終了しました。

推奨アクション 必要なし。

713121

エラーメッセージ %ASA-7-713121: Keep-alive type for this connection: keepalive_type

説明 このトンネルに対して使用されているキープアライブメカニズムのタイプを示します。

推奨アクション 必要なし。

713122

エラーメッセージ %ASA-3-713122: Keep-alives configured *keepalive_type* but peer *IP_address* support keep-alives (type = *keepalive_type*)

説明キープアライブがこのデバイスに対してオンまたはオフに設定されているが、IKE ピアがキープアライブをサポートしている、またはしていません。

推奨アクションこの設定が意図的である場合、処置は不要です。意図的でない場合は、両方のデバイスでキープアライブ コンフィギュレーションを変更します。

713123

エラーメッセージ %ASA-3-713123: IKE lost contact with remote peer, deleting connection (keepalive type: *keepalive_type*)

説明予期された期間内にリモート IKE ピアがキープアライブに応答しなかったため、IKE ピアへの接続が終了しました。このメッセージには、使用されるキープアライブメカニズムが含まれています。

推奨アクション必要なし。

713124

エラーメッセージ %ASA-3-713124: Received DPD sequence number *rcv_sequence_#* in DPD Action, description expected seq #

説明リモート IKE ピアが、予期されたシーケンス番号と異なるシーケンス番号とともに DPD を送信しました。パケットは廃棄されます。これは、ネットワークでのパケット損失の問題を示している場合があります。

推奨アクション必要なし。

713127

エラーメッセージ %ASA-3-713127: Xauth required but selected Proposal does not support xauth, Check priorities of ike xauth proposals in ike proposal list

説明ピアが XAUTH を実行しようとしたが、ASA が XAUTH IKE プロポーザルを選択しなかった場合に表示されます。

推奨アクション IKE プロポーザルリストで IKE xauth プロポーザルの優先順位を確認します。

713128

エラーメッセージ %ASA-6-713128: Connection attempt to VCP/IP redirected to VCA peer *IP_address* via load balancing

説明 VCP/IP に接続しようとして、ロードバランシングで負荷のより少ないピアにリダイレクトされました。

推奨アクション必要なし。

713129

エラーメッセージ %ASA-3-713129: Received unexpected Transaction Exchange payload type: payload_id

説明 XAUTH または Mode Cfg 中に予期しないペイロードが受信されました。これは、2つのピアが同期していないこと、XAUTH または Mode Cfg のバージョンが一致しないこと、リモートピアが適切な RFC に準拠していないことを示している場合があります。

推奨アクション ピア間のコンフィギュレーションを確認します。

713130

エラーメッセージ %ASA-5-713130: Received unsupported transaction mode attribute: attribute id

説明 現在サポートされていない有効なトランザクションモード属性 (XAUTH または Mode Cfg) に対する要求をデバイスが受信しました。通常、これは問題のない状態です。

推奨アクション必要なし。

713131

エラーメッセージ %ASA-5-713131: Received unknown transaction mode attribute: attribute_id

説明 既知の属性の範囲外であるトランザクションモード属性 (XAUTH または Mode Cfg) に対する要求を ASA が受信しました。属性は有効でも新しいバージョンのコンフィギュレーションモードでだけサポートされているか、ピアが不正な値または独占権のある値を送信している可能性があります。これは、接続の問題にはなりません、ピアの機能に影響する場合があります。

推奨アクション必要なし。

713132

エラーメッセージ %ASA-3-713132: Cannot obtain an IP_address for remote peer

説明 これらのアドレスを提供する内部ユーティリティからのリモートアクセスクライアントの IP アドレスに対する要求が満たされません。

推奨アクション IP アドレス割り当て方法のコンフィギュレーションを確認します。

713133

エラーメッセージ %ASA-3-713133: Mismatch: Overriding phase 2 DH Group(DH group DH group_id) with phase 1 group(DH group DH group_number

説明設定されたフェーズ 2 PFS グループが、フェーズ 1 に対してネゴシエートされた DH グループと異なっていました。

推奨アクション必要なし。

713134

エラーメッセージ %ASA-3-713134: Mismatch: P1 Authentication algorithm in the crypto map entry different from negotiated algorithm for the L2L connection

説明設定された LAN-to-LAN プロポーザルが、LAN-to-LAN 接続に対して受け入れられたプロポーザルと異なります。どちらの側が発信側かに応じて、異なるプロポーザルが使用されます。

推奨アクション必要なし。

713135

エラーメッセージ %ASA-5-713135: message received, redirecting tunnel to IP_address .

説明リモートの ASA でのロードバランシングのためにトンネルがリダイレクトされています。REDIRECT_CONNECTION 通知パケットを受信しました。

推奨アクション必要なし。

713136

エラーメッセージ %ASA-5-713136: IKE session establishment timed out [IKE_state_name], aborting!

説明リーパーによって ASA スタックが非アクティブな状態で検出されました。リーパーは、非アクティブの ASA を除去しようとしています。

推奨アクション必要なし。

713137

エラーメッセージ %ASA-5-713137: Reaper overriding refCnt [ref_count] and tunnelCnt [tunnel_count] -- deleting SA!

説明内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713138

エラーメッセージ %ASA-3-713138: Group group_name not found and BASE GROUP default preshared key not configured

説明 グループ データベース内にピアの IP アドレスと同じ名前を持つグループがありません。Main モードで、ASA がフォールバックし、デフォルトグループのいずれかで設定されたデフォルトの事前共有キーの使用を試みます。デフォルトの事前共有キーは設定されていません。

推奨アクション 事前共有キーのコンフィギュレーションを確認します。

713139

エラーメッセージ %ASA-5-713139: *group_name* not found, using BASE GROUP default preshared key

説明 グループ データベース内にピアの IP アドレスと同じ名前を持つトンネル グループがありません。Main モードで、ASA がフォールバックし、デフォルトグループで設定されたデフォルトの事前共有キーを使用します。

推奨アクション 必要なし。

713140

エラーメッセージ %ASA-3-713140: Split Tunneling Policy requires network list but none configured

説明 スプリット トンネリング ポリシーがトンネルのスプリットまたはローカル LAN アクセスの許可に設定されています。VPN クライアントが要求する情報を表すには、スプリット トンネリング ACL が定義されている必要があります。

推奨アクション ACL のコンフィギュレーションを確認します。

713141

エラーメッセージ %ASA-3-713141: Client-reported firewall does not match configured firewall: *action tunnel*. Received -- Vendor: *vendor(id)* , Product *product(id)* , Caps: *capability_value* . Expected -- Vendor: *vendor(id)* , Product: *product(id)* , Caps: *capability_value*

説明 クライアントにインストールされた ASA が設定された必須の ASA と一致しません。このメッセージは、実際の値と予期された値をリストし、トンネルが終了したか、または許可されたかを示します。

推奨アクション クライアントに別の個人用の ASA をインストールするか、または ASA のコンフィギュレーションを変更しなければならないことがあります。

713142

エラーメッセージ %ASA-3-713142: Client did not report firewall in use, but there is a configured firewall: *action tunnel*. Expected -- Vendor: *vendor(id)* , Product *product(id)* , Caps: *capability_value*

説明クライアントが ModeCfg を使用して使用中の ASA を報告しなかったが、それが必要です。このイベントは、予期された値をリストし、トンネルが終了したか、または許可されたかを示します。製品文字列の後の数値は、許可されたすべての製品のビットマスクです。

推奨アクションクライアントに別の個人用の ASA をインストールするか、または ASA のコンフィギュレーションを変更しなければならないことがあります。

713143

エラーメッセージ %ASA-7-713143: Processing firewall record. Vendor: *vendor(id)* , Product: *product(id)* , Caps: *capability_value* , Version Number: *version_number* , Version String: *version_text*

説明クライアントにインストールされた ASA に関するデバッグ情報が表示されます。

推奨アクション必要なし。

713144

エラーメッセージ %ASA-5-713144: Ignoring received malformed firewall record; reason - *error_reason* TLV type *attribute_value* correction

説明不良な ASA 情報をクライアントから受信しました。

推奨アクションクライアントおよび ASA で個人用のコンフィギュレーションを確認します。

713145

エラーメッセージ %ASA-6-713145: Detected Hardware Client in network extension mode, adding static route for address: *IP_address* , mask: *netmask*

説明ネットワーク拡張モードのハードウェアクライアントを持つトンネルがネゴシエートされ、ハードウェアクライアントの背後にあるプライベートネットワーク用にスタティックルートが追加されています。この設定によって、ASA は、ヘッドエンドのプライベート側にあるすべてのルータにリモートネットワークを知らせることができます。

推奨アクション必要なし。

713146

エラーメッセージ %ASA-3-713146: Could not add route for Hardware Client in network extension mode, address: *IP_address* , mask: *netmask*

説明内部ソフトウェアエラーが発生しました。ネットワーク拡張モードのハードウェアクライアントを持つトンネルがネゴシエートされ、ハードウェアクライアントの背後にあるプライベートネットワーク用にスタティックルートを追加する試みが失敗しました。ルーティングテーブルがいっぱいになっているか、アドレッシングエラーが発生した可能性があります。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713147

エラーメッセージ %ASA-6-713147: Terminating tunnel to Hardware Client in network extension mode, deleting static route for address: *IP_address* , mask: *netmask*

説明 ネットワーク拡張モードのハードウェア クライアントへのトンネルが除去され、ハードウェア クライアントの背後でプライベート ネットワーク用のスタティック ルートが削除されています。

推奨アクション 必要なし。

713148

エラーメッセージ %ASA-5-713148: Terminating tunnel to Hardware Client in network extension mode, unable to delete static route for address: *IP_address* , mask: *netmask*

説明 ネットワーク拡張モードのハードウェア クライアントへのトンネルを除去しているときに、ハードウェア クライアントの背後にあるプライベート ネットワークへのルートを削除できません。これは、アドレッシングまたはソフトウェアの問題を意味する場合があります。

推奨アクション ルーティングテーブルを調べて、ルートがそこにいることを確認します。ルートがある場合は、手動で削除する必要がありますが、ハードウェア クライアントへのトンネルが完全に削除された場合に限り行います。

713149

エラーメッセージ %ASA-3-713149: Hardware client security attribute *attribute_name* was enabled but not requested.

説明 ヘッドエンドの ASA で指摘されたハードウェア クライアントセキュリティ属性がイネーブルになっているが、VPN 3002 ハードウェア クライアントによって属性が要求されませんでした。

推奨アクション ハードウェア クライアントでコンフィギュレーションを確認します。

713152

エラーメッセージ %ASA-3-713152: Unable to obtain any rules from filter *ACL_tag* to send to client for CPP, terminating connection.

説明 クライアントで CPP を使用してその ASA をプロビジョニングする必要があるが、ヘッドエンドデバイスがクライアントへ送信する ACL を取得できませんでした。原因として、設定の誤りが考えられます。

推奨アクション クライアントのグループ ポリシーで CPP に対して指定された ACL を確認します。

713154

エラーメッセージ %ASA-4-713154: DNS lookup for peer_description Server [server_name] failed!

説明このメッセージは、指摘されたサーバに対する DNS ルックアップが解決されなかった場合に表示されます。

推奨アクション ASA で DNS サーバの構成を確認します。また、DNS サーバがオプションになっていることと、IP アドレス マッピングへのホスト名を持っていることを確認します。

713155

エラーメッセージ %ASA-5-713155: DNS lookup for Primary VPN Server [server_name] successfully resolved after a previous failure. Resetting any Backup Server init.

説明プライマリ サーバに対する以前の DNS ルックアップの失敗によって、ASA がバックアップピアを初期化した可能性があります。このメッセージは、プライマリ サーバでの後の DNS ルックアップが最終的に成功し、バックアップサーバの初期化をリセットしていることを示しています。このポイントより後に初期化されたトンネルは、プライマリ サーバに向けられます。

推奨アクション必要なし。

713156

エラーメッセージ %ASA-5-713156: Initializing Backup Server [server_name or IP_address]

説明クライアントがバックアップサーバにフェールオーバーしているか、プライマリサーバに対する DNS ルックアップが失敗したことにより ASA がバックアップサーバを初期化しました。このポイントより後に初期化されたトンネルは、指摘されたバックアップサーバに向けられます。

推奨アクション必要なし。

713157

エラーメッセージ %ASA-4-713157: Timed out on initial contact to server [server_name or IP_address] Tunnel could not be established.

説明クライアントが IKE MSG1 を送信してトンネルを初期化しようとしたが、相手側の ASA から応答を受信しませんでした。バックアップサーバを使用できる場合、クライアントはそれらのいずれかに接続しようとしています。

推奨アクション ヘッドエンド ASA への接続を確認します。

713158

エラーメッセージ %ASA-5-713158: Client rejected NAT enabled IPsec Over UDP request, falling back to IPsec Over TCP

説明 クライアントが IPsec over TCP を使用するよう設定されています。ASAが IPsec over UDP を使用しようとする試みがクライアントによって拒否されました。

推奨アクション TCP を希望する場合、処置は不要です。それ以外の場合は、クライアント コンフィギュレーションを確認します。

713159

エラーメッセージ %ASA-3-713159: TCP Connection to Firewall Server has been lost, restricted tunnels are now allowed full network access

説明 ASA サーバへの TCP 接続が特定の原因により失われました。原因としては、サーバがリブートした、ネットワークの問題が発生した、SSL のミスマッチが発生した、などがあります。

推奨アクション 初期接続が確立された後にサーバの接続が失われた場合は、サーバとネットワークの接続を確認する必要があります。初期接続がすぐに失われた場合、これは SSL 認証の問題を意味することがあります。

713160

エラーメッセージ %ASA-7-713160: Remote user (session Id - id) has been granted access by the Firewall Server

説明 ASA サーバへのリモート ユーザの通常の認証が実行されました。

推奨アクション 必要なし。

713161

エラーメッセージ %ASA-3-713161: Remote user (session Id - id) network access has been restricted by the Firewall Server

説明 ASA サーバは、ユーザを制限する必要があることを示すメッセージを ASA に送信しました。これには、ASA ソフトウェアのアップグレードや許可の変更など、いくつかの理由があります。ASA サーバは、処理が完了するとすぐに、ユーザを完全アクセスモードに移行します。

推奨アクション ユーザが完全アクセスモードに移行されない限り、処置は不要です。これが実行されない場合、実行中の処理の詳細およびリモート マシンで実行中の ASA ソフトウェアの状態については、ASA サーバを参照します。

713162

エラーメッセージ %ASA-3-713162: Remote user (session Id - id) has been rejected by the Firewall Server

説明 ASA サーバは、このユーザを拒否しました。

推奨アクション ASA サーバにおけるポリシー情報で、ユーザが正しく設定されていることを確認します。

713163

エラーメッセージ %ASA-3-713163: Remote user (session Id - id) has been terminated by the Firewall Server

説明 ASA サーバがこのユーザセッションを終了しました。これは、整合性エージェントがクライアントマシンで動作を停止した場合や、セキュリティポリシーがリモートユーザによって何らかの方法で変更された場合に発生します。

推奨アクション ASA ソフトウェアがクライアントマシンで動作を続けていることと、ポリシーが正しいことを確認します。

713164

エラーメッセージ %ASA-7-713164: The Firewall Server has requested a list of active user sessions

説明 ASA サーバが、古いデータがあることを検出した場合や（リブートにより）セッションデータを失った場合に、セッション情報を要求します。

推奨アクション 必要なし。

713165

エラーメッセージ %ASA-3-713165: Client IKE Auth mode differs from the group's configured Auth mode

説明 デジタル証明書を使用するよう設定されているポリシーをトンネルグループが指しているときに、クライアントが事前共有キーとネゴシエートしました。

推奨アクション クライアント設定を確認します。

713166

エラーメッセージ %ASA-3-713166: Headend security gateway has failed our user authentication attempt - check configured username and password

説明 ハードウェアクライアントが拡張認証に失敗しました。これはおそらく、ユーザ名とパスワードの問題または認証サーバの問題です。

推奨アクション 設定したユーザ名とパスワードの値が各側で一致することを確認します。また、ヘッドエンドの認証サーバが動作していることを確認します。

713167

エラーメッセージ %ASA-3-713167: Remote peer has failed user authentication - check configured username and password

説明 リモートユーザが認証の拡張に失敗しました。これはおそらく、ユーザ名とパスワードの問題または認証サーバの問題です。

推奨アクション 設定したユーザ名とパスワードの値が各側で一致することを確認します。また、リモートユーザの認証に使用している認証サーバが動作していることも確認します。

713168

エラーメッセージ %ASA-3-713168: Re-auth enabled, but tunnel must be authenticated interactively!

説明 キー再生成の再認証がイネーブルになっているが、トンネル認証で手動による介入が必要です。

推奨アクション 手動による介入を希望する場合、処置は不要です。それ以外の場合は、対話型の認証コンフィギュレーションを確認します。

713169

エラーメッセージ %ASA-7-713169: IKE Received delete for rekeyed SA IKE peer: *IP_address* , SA address: *internal_SA_address* , tunnelCnt: *tunnel_count*

説明 キー再生成が完了した後に古い IKE SA を削除するために、IKE がリモートピアから削除メッセージを受信しました。

推奨アクション 必要なし。

713170

エラーメッセージ %ASA-7-713170: Group *group* IP *ip* IKE Received delete for rekeyed centry IKE peer: *IP_address* , centry address: *internal_address* , msgid: *id*

説明 IKE は、フェーズ 2 キー再生成が完了した後に古い centry を削除するために、リモートピアから削除メッセージを受信しました。

推奨アクション 必要なし。

713171

エラーメッセージ %ASA-7-713171: NAT-Traversal sending NAT-Original-Address payload

説明 UDP-Encapsulated-Transport が、フェーズ 2 中に提案または選択されました。この場合、NAT-Traversal 用にこのペイロードを送信します。

推奨アクション 必要なし。

713172

エラーメッセージ %ASA-6-713172: Automatic NAT Detection Status: Remote end *is* | *is not* behind a NAT device This end *is* | *is not* behind a NAT device

説明 NAT-Traversal が NAT を自動検出しました。

推奨アクション 必要なし。

713174

エラーメッセージ %ASA-3-713174: Hardware Client connection rejected! Network Extension Mode is not allowed for this group!

説明 ハードウェアクライアントがネットワーク拡張モードを使用してトンネルを試行しましたが、ネットワーク拡張モードは許可されていません。

推奨アクション ネットワーク拡張モードと PAT モードのコンフィギュレーションを対比して確認します。

713176

エラーメッセージ %ASA-2-713176: Device_type memory resources are critical, IKE key acquire message on interface *interface_number* , for Peer *IP_address* ignored

説明 ASA が、示されたピアへの IPSec トンネルをトリガーするためのデータを処理していません。メモリリソースは重大な状態なので、トンネルをそれ以上開始していません。データパケットは無視され、廃棄されました。

推奨アクション 状態が解決しない場合は、ASA が効率的に設定されていることを確認します。メモリを増やした ASA がこのアプリケーションに必要な可能性がります。

713177

エラーメッセージ %ASA-6-713177: Received remote Proxy Host FQDN in ID Payload: Host Name: *host_name* Address *IP_address* , Protocol *protocol* , Port *port*

説明 FQDN を含むフェーズ 2 ID ペイロードがピアから受信されました。

推奨アクション 必要なし。

713178

エラーメッセージ %ASA-5-713178: IKE Initiator received a packet from its peer without a Responder cookie

説明内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713179

エラーメッセージ %ASA-5-713179: IKE AM Initiator received a packet from its peer without a *payload_type* payload

説明内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713182

エラーメッセージ %ASA-3-713182: IKE could not recognize the version of the client!
IPsec Fragmentation Policy will be ignored for this connection!

説明内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713184

エラーメッセージ %ASA-6-713184: Client Type: *Client_type* Client Application Version:
Application_version_string

説明クライアントのオペレーティングシステムとアプリケーションのバージョンが表示され
ます。情報を入手できない場合は、N/A が示されます。

推奨アクション必要なし。

713185

エラーメッセージ %ASA-3-713185: Error: Username too long - connection aborted

説明クライアントが無効な長さのユーザ名を戻し、トンネルが切断されました。

推奨アクション ユーザ名を確認し、必要に応じて変更します。

713186

エラーメッセージ %ASA-3-713186: Invalid secondary domain name list received from the
authentication server. List Received: *list_text* Character index (value) is illegal

説明無効なセカンダリ ドメイン名リストが外部 RADIUS 認証サーバから受信されました。ス
プリットトンネルが使用されている場合、このリストは、クライアントがトンネルで解決すべ
きドメインを示します。

推奨アクション RADIUS サーバで Secondary-Domain-Name-List 属性（ベンダー固有の属性 29）の指定を訂正します。リストは、カンマ区切りのドメイン名のリストとして指定する必要があります。ドメイン名には英数字、ハイフン、下線、ピリオドだけ含めることができます。

713187

エラーメッセージ %ASA-7-713187: Tunnel Rejected: IKE peer does not match remote peer as defined in L2L policy IKE peer address: *IP_address* , Remote peer address: *IP_address*

説明 このトンネルを開始しようとしている IKE ピアは、受信されたリモートサブネットにバインドされた ISAKMP コンフィギュレーション内で設定された IKE ピアではありません。

推奨アクション ヘッドエンドとピアの L2L 設定が正しいことを確認します。

713189

エラーメッセージ %ASA-3-713189: Attempted to assign network or broadcast *IP_address* , removing (*IP_address*) from pool.

説明 プールからの IP アドレスは、このサブネットのネットワークまたはブロードキャストアドレスです。このアドレスには、使用不可のマークが付けられます。

推奨アクション 通常、これは問題のないエラーですが、IP アドレス プール コンフィギュレーションを確認する必要があります。

713190

エラーメッセージ %ASA-7-713190: Got bad refCnt (*ref_count_value*) assigning *IP_address* (*IP_address*)

説明 この SA のリファレンス カウンタは無効です。

推奨アクション 必要なし。

713191

エラーメッセージ %ASA-3-713191: Maximum concurrent IKE negotiations exceeded!

説明 CPU に負荷のかかる暗号化計算を最小限にするため、ASA は処理中の接続ネゴシエーションの数を制限しています。新しいネゴシエーションが要求されたとき、ASA がすでに制限値に達している場合、新しいネゴシエーションは拒否されます。既存の接続ネゴシエーションが完了すると、新しい接続ネゴシエーションが再び許可されます。

推奨アクション `crypto ikev1 limit max-in-negotiation-sa` コマンドを参照してください。制限値を大きくすると、パフォーマンスが低下する可能性があります。

713193

エラーメッセージ %ASA-3-713193: Received packet with missing payload, Expected payload: *payload_id*

説明 ASA が、1つまたは複数の欠落ペイロードを持つ特定の交換タイプの暗号化または暗号解除されたパケットを受信しました。通常、これはピアに問題があることを意味します。

推奨アクション ピアが有効な IKE メッセージを送信していることを確認します。

713194

エラーメッセージ %ASA-3-713194: Sending IKE |IPsec Delete With Reason message: *termination_reason*

説明 終了原因コードを持つ削除メッセージが受信されました。

推奨アクション 必要なし。

713195

エラーメッセージ %ASA-3-713195: Tunnel rejected: Originate-Only: Cannot accept incoming tunnel yet!

説明 originate-only ピアが着信接続を受け入れることができるのは、最初の P2 トンネルを作成した後だけです。その時点で、どの方向からでもデータは追加のフェーズ2 トンネルを開始できます。

推奨アクション 別の動作を希望する場合は、originate-only コンフィギュレーションを見直す必要があります。

713196

エラーメッセージ %ASA-5-713196: Remote L2L Peer *IP_address* initiated a tunnel with same outer and inner addresses. Peer could be Originate Only - Possible misconfiguration!

説明 リモート L2L ピアが Public-Public トンネルを開始しました。リモート L2L ピアは、もう一方のピアからの応答を期待しますが、その応答を受信しません。設定が誤っている可能性があります。

推奨アクション 両方の終端で L2L コンフィギュレーションを確認します。

713197

エラーメッセージ %ASA-5-713197: The configured Confidence Interval of *number* seconds is invalid for this *tunnel_type* connection. Enforcing the second default.

説明 グループ内の設定済み Confidence Interval が有効な範囲外です。

推奨アクション グループ内の信頼度の設定が有効な範囲内であることを確認します。

713198

エラーメッセージ %ASA-3-713198: User Authorization failed: user User authorization failed. Username could not be found in the certificate

説明証明書内にユーザ名が見つからないことを示す原因文字列が表示されます。

推奨アクション グループ コンフィギュレーションとクライアント認可を確認します。

713199

エラーメッセージ %ASA-5-713199: Reaper corrected an SA that has not decremented the concurrent IKE negotiations counter (counter_value)!

説明リーパーによって内部ソフトウェア エラーが訂正されました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713203

エラーメッセージ %ASA-3-713203: IKE Receiver: Error reading from socket.

説明受信したIKEパケットの読み取り中にエラーが発生しました。通常、これは内部エラーであり、ソフトウェアの問題を示している可能性があります。

推奨アクション通常、これは問題のない状態であり、システムによって自動的に訂正されます。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713204

エラーメッセージ %ASA-7-713204: Adding static route for client address: IP_address

説明このメッセージは、ピアが割り当てたアドレスへのルートまたはハードウェアクライアントによって保護されたネットワークへのルートがルーティングテーブルに追加されたことを示しています。

推奨アクション必要なし。

713205

エラーメッセージ %ASA-3-713205: Could not add static route for client address: IP_address

説明クライアントが割り当てたアドレスへのルートまたはハードウェアクライアントによって保護されたネットワークへのルートを追加する試みが失敗しました。これは、ルーティングテーブルまたは破損したネットワークアドレスでのルートの重複を意味している場合もあります。ルートの重複は、ルートが正しくクリーンアップされていないか、複数のクライアントがネットワークまたはアドレスを共有していることによって発生します。

推奨アクション IP ローカルプール コンフィギュレーション、およびその他の使用中の IP アドレス割り当てメカニズム (DHCP や RADIUS など) をチェックします。ルーティングテー

ブルからルートが消去されていることを確認します。また、ピアにおけるネットワークやアドレスのコンフィギュレーションも確認します。

713206

エラーメッセージ %ASA-3-713206: Tunnel Rejected: Conflicting protocols specified by tunnel-group and group-policy

説明 グループ ポリシーで指定された許可済みのトンネルが、トンネル グループの設定内の許可済みのトンネルと異なっていたために、トンネルが切断されました。

推奨アクション トンネル グループとグループ ポリシーの設定をチェックします。

713207

エラーメッセージ %ASA-4-713207: Terminating connection: IKE Initiator and tunnel group specifies L2TP Over IPsec

説明 この Syslog は、GW が発信側でトンネルグループタイプが L2TP over IPSEC の場合に、接続を終了している ikev1 に対して表示されます。

推奨アクション 必要なし。

713208

エラーメッセージ %ASA-3-713208: Cannot create dynamic rule for Backup L2L entry rule rule_id

説明 IKE をトリガーして IPsec データを適切に処理する ACL の作成時に障害が発生しました。この障害はバックアップ L2L コンフィギュレーションに固有です。これは、コンフィギュレーション エラー、キャパシティ エラー、または内部ソフトウェア エラーを示していることがあります。

推奨アクション 最大数の接続および最大数の VPN トンネルを使用して ASA が実行されている場合、メモリの問題の可能性があります。それ以外の場合、バックアップ L2L およびクリプトマップ コンフィギュレーション（特にクリプトマップと関連付けられている ACL）を確認します。

713209

エラーメッセージ %ASA-3-713209: Cannot delete dynamic rule for Backup L2L entry rule id

説明 IKE をトリガーして IPsec データを正しく処理する ACL の削除時に障害が発生しました。この障害はバックアップ L2L コンフィギュレーションに固有です。これは、内部ソフトウェアエラーが存在する可能性があることを示しています。

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713210

エラーメッセージ %ASA-3-713210: Cannot create dynamic map for Backup L2L entry rule_id

説明 バックアップ L2L コンフィギュレーションに関連するダイナミック クリプト マップの実行時インストールの作成時に障害が発生しました。これは、コンフィギュレーションエラー、キャパシティ エラー、または内部ソフトウェア エラーを示していることがあります。

推奨アクション 最大数の接続および最大数の VPN トンネルを使用して ASA が実行されている場合、メモリの問題の可能性があります。それ以外の場合、バックアップ L2L およびクリプト マップ コンフィギュレーション（特にクリプト マップと関連付けられている ACL）を確認します。

713211

エラーメッセージ %ASA-6-713211: Adding static route for L2L peer coming in on a dynamic map. address: *IP_address* , mask: *netmask*

説明 ASA がピアのプライベート アドレスまたはネットワーク用のルートを追加しています。この場合、ピアはアドレスが不明なクライアントまたは L2L ピアのいずれかです。これらの場合ではいずれも、トンネルを通過するのにダイナミック クリプト マップを使用します。

推奨アクション 不要。

713212

エラーメッセージ %ASA-3-713212: Could not add route for L2L peer coming in on a dynamic map. address: *IP_address* , mask: *netmask*

説明 ASA がピアのプライベート アドレスまたはネットワーク用のルートを追加しようとして失敗しました。この場合、ピアはアドレスが不明なクライアントまたは L2L ピアのいずれかです。これらの場合ではいずれも、トンネルを通過するのにダイナミック クリプト マップを使用します。これは、ルートの重複か、ルーティングテーブルがいっぱいになっているか、前に使用したルートを ASA が削除していないことを意味している場合があります。

ルーティングテーブルに追加ルートのためのスペースがあることと、古いルートが存在しないことを確認します。テーブルがいっぱいになっている場合や古いルートが含まれている場合は、ルートを削除して再試行します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713213

エラーメッセージ %ASA-6-713213: Deleting static route for L2L peer that came in on a dynamic map. address: *IP_address* , mask: *netmask*

説明 ASA がピアのプライベート アドレスまたはネットワーク用のルートを削除しています。この場合、ピアはアドレスが不明なクライアントまたは L2L ピアのいずれかです。これらの場合ではいずれも、トンネルを通過するのにダイナミック クリプト マップを使用します。

推奨アクション必要なし。

713214

エラーメッセージ %ASA-3-713214: Could not delete route for L2L peer that came in on a dynamic map. address: *IP_address* , mask: *netmask*

説明 ASA がピアのプライベートアドレスまたはネットワーク用のルートを削除しようとしたときに障害が発生しました。この場合、ピアはアドレスが不明なクライアントまたはL2Lピアのいずれかです。これらの場合ではいずれも、トンネルを通過するのにダイナミッククリプトマップを使用します。ルートがすでに削除されているか、内部ソフトウェアエラーが発生しました。

推奨アクション ルートがすでに削除されている場合は、問題のない状態であり、デバイスは正常に機能します。問題が解決しない場合、または VPN トンネルでルーティングの問題にリンクできる場合は、VPN L2L コンフィギュレーションのルーティング部分とアドレッシング部分を確認します。逆ルートの注入と、適切なクリプト マップに関連する ACL を確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713215

エラーメッセージ %ASA-6-713215: No match against Client Type and Version rules. Client: *type version* is /is not allowed by default

説明 クライアントのタイプとクライアントのバージョンが ASA で設定された規則と一致しませんでした。デフォルトのアクションが表示されます。

推奨アクション デフォルトのアクションと配置要件を決定し、適切な変更を加えます。

713216

エラーメッセージ %ASA-5-713216: Rule: *action [Client type]: version* Client: *type version* allowed/not allowed

説明 クライアントのタイプとクライアントのバージョンが規則の1つと一致しました。一致の結果と規則が表示されます。

推奨アクション 配置要件を決定し、適切な変更を加えます。

713217

エラーメッセージ %ASA-3-713217: Skipping unrecognized rule: action: *action* client type: *client_type* client version: *client_version*

説明 形式が誤っているクライアント タイプとバージョン規則が存在します。必要な形式は、`action client type | client version action` です。client type と client version の許可または拒否が、[セッション管理 (Session Management)] の下に表示されます。サポートされるワイルドカード (*) はパラメータごとに 1 つだけです。

推奨アクション ルールを修正します。

713218

エラーメッセージ %ASA-3-713218: Tunnel Rejected: Client Type or Version not allowed.
設定された規則に従ってクライアントによるアクセスが拒否されました。
対処は不要です。

713219

エラーメッセージ %ASA-6-713219: Queuing KEY-ACQUIRE messages to be processed when P1 SA is complete.
説明フェーズ 1 の完了後にフェーズ 2 のメッセージがキューイングされています。
推奨アクション 必要なし。

713220

エラーメッセージ %ASA-6-713220: De-queuing KEY-ACQUIRE messages that were left pending.
説明キューに入れられたフェーズ 2 メッセージが処理されています。
推奨アクション 必要なし。

713221

エラーメッセージ %ASA-7-713221: Static Crypto Map check, checking map = *crypto_map_tag* , seq = *seq_number*...
説明 ASA がクリプト マップで繰り返しコンフィギュレーション情報を探しています。
推奨アクション 必要なし。

713222

エラーメッセージ %ASA-7-713222: Group *group* Username *username* IP *ip* Static Crypto Map check, map = *crypto_map_tag* , seq = *seq_number* , ACL does not match proxy IDs src:*source_address* dst:*dest_address*
説明設定されたクリプトマップで反復しているときに、ASA が関連する ACL と一致できません。通常、これは ACL の設定が誤っていることを意味します。
推奨アクションこのトンネルピアに関連する ACL を調べ、VPN トンネルの両端から適切なプライベート ネットワークが指定されていることを確認します。

713223

エラーメッセージ %ASA-7-713223: Static Crypto Map check, map = *crypto_map_tag* , seq = *seq_number* , no ACL configured

説明このピアに関連するクリプトマップが ACL にリンクされていません。

推奨アクションこのクリプトマップに関連する ACL があることと、ACL に VPN トンネルの両側からの適切なプライベートアドレスまたはネットワークが含まれていることを確認します。

713224

エラーメッセージ %ASA-7-713224: Static Crypto Map Check by-passed: Crypto map entry incomplete!

説明この VPN トンネルに関連するクリプトマップで重要な情報が欠落しています。

推奨アクションVPN ピア、トランスフォームセット、関連する ACL すべてでクリプトマップが正しく設定されていることを確認します。

713225

エラーメッセージ %ASA-7-713225: [IKEv1], Static Crypto Map check, map *map_name* , seq = *sequence_number* is a successful match

説明ASA がこの VPN トンネルに対して一致する有効なクリプトマップを検出しました。

推奨アクション必要なし。

713226

エラーメッセージ %ASA-3-713226: Connection failed with peer *IP_address* , no trust-point defined in tunnel-group *tunnel_group*

説明デバイスがデジタル証明書を使用するように設定されている場合は、コンフィギュレーションでトラストポイントを指定する必要があります。トラストポイントがコンフィギュレーションから欠落している場合は、このメッセージが生成され、エラーのフラグが立てられます。

- **IP_address** : ピアの IP アドレス
- **tunnel_group** : コンフィギュレーションでトラストポイントが欠落しているトンネルグループ

推奨アクションデバイスの管理者は、コンフィギュレーションでトラストポイントを指定する必要があります。

713227

エラーメッセージ %ASA-3-713227: Rejecting new IPsec SA negotiation for peer *Peer_address* . A negotiation was already in progress for local Proxy *Local_address /Local_netmask* , remote Proxy *Remote_address /Remote_netmask*

説明 フェーズ SA を確立するとき、ASA はこのプロキシに一致する新しいフェーズ 2 を拒否します。

推奨アクション 必要なし。

713228

エラーメッセージ %ASA-6-713228: Group = *group* , Username = *uname* , IP = *remote_IP_address* Assigned private IP address *assigned_private_IP* to remote user

説明 IKE が DHCP またはアドレス プールからクライアントのプライベート IP アドレスを取得しました。

- *group* : グループの名前
- *uname* : ユーザの名前
- *remote_IP_address* : リモートクライアントの IP アドレス
- *assigned_private_IP* : DHCP によって、またはローカル アドレス プールから割り当てられるクライアント IP アドレス

推奨アクション 必要なし。

713229

エラーメッセージ %ASA-5-713229: Auto Update - Notification to client *client_ip* of update string: *message_string* .

説明 アップデートされたソフトウェアをダウンロードできることが VPN リモートアクセスクライアントに通知されました。リモートクライアントユーザには、クライアントアクセスソフトウェアのアップデートを選択する責任があります。

- *client_ip* : リモートクライアントの IP アドレス
- *message_string* : リモートクライアントに送信されたメッセージテキスト

推奨アクション 必要なし。

713230

エラーメッセージ %ASA-3-713230 Internal Error, ike_lock trying to lock bit that is already locked for type *type*

説明 内部エラーが発生しました。これは、IKE サブシステムがすでにロックされているメモリをロックしようとしていることを報告しています。これは、IKE SA のメモリ違反を保護するために使用するセマフォにエラーがあることを示します。このメッセージは、重大な誤りがないことを示しています。ただし、予期しないイベントが発生し、自動的に回復されました。

- >type : ロックの問題を持つセマフォのタイプを説明する文字列

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713231

エラーメッセージ %ASA-3-713231 Internal Error, ike_lock trying to unlock bit that is not locked for type type

説明内部エラーが発生しました。IKEサブシステムが現在ロックされていないメモリをロック解除しようとしていることを報告しています。これは、IKE SA のメモリ違反を保護するために使用するセマフォにエラーがあることを示します。このメッセージは、重大な誤りがないことを示しています。ただし、予期しないイベントが発生し、自動的に回復されました。

- type : ロックの問題を持つセマフォのタイプを説明する文字列

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713232

エラーメッセージ %ASA-3-713232 SA lock refCnt = value , bitmask = hexvalue , pl_decrypt_cb = value , qm_decrypt_cb = value , qm_hash_cb = value , qm_spi_ok_cb = value , qm_dh_cb = value , qm_secret_key_cb = value , qm_encrypt_cb = value

説明すべてのIKESAがロックされ、発生する可能性のあるエラーが検出されました。このメッセージは、IKE SA のメモリ違反を保護するために使用するセマフォにエラーがあることを報告します。

- >value : 10 進数値
- >hexvalue : 16 進数値

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713233

エラーメッセージ %ASA-7-713233: (VPN-unit) Remote network (remote network) validated for network extension mode.

説明フェーズ2ネゴシエーション中に受信されリモートネットワークが検証されました。このメッセージは、ネットワーク拡張モードクライアントのフェーズ2ネゴシエーションでリモートネットワークチェックの結果を示します。これは、ユーザがハードウェアクライアントネットワークの設定を誤らないようにするための既存の機能の一部です（複数のクライアントでの重複するネットワークや同じネットワークの設定など）。

- remote network : フェーズ2のプロキシのサブネットアドレスおよびサブネットマスク

推奨アクション必要なし。

713234

エラーメッセージ %ASA-7-713234: (VPN-unit) Remote network (remote network) from network extension mode client mismatches AAA configuration (aaa network).

説明 フェーズ2 ネゴシエーション中に受信されたリモートネットワークが、このセッションの AAA サーバから戻された framed-ip-address および framed-subnet-mask と一致しません。

- *remote network* : フェーズ2 のプロキシのサブネット アドレスおよびサブネット マスク
- *aaa network* : AAA で設定されたサブネット アドレスおよびサブネット マスク

推奨アクション 次のいずれかを実行します。

- このユーザとグループのアドレス割り当てをチェックし、HW クライアントのネットワーク コンフィギュレーションを確認して、不整合をすべて修正します。
- このユーザおよびグループのアドレス割り当てをディセーブルにします。

713235

エラーメッセージ %ASA-6-713235: Attempt to send an IKE packet from standby unit. Dropping the packet!

説明 通常、IKE パケットをスタンバイ装置からリモートピアへ送信することはありません。このような試みがされた場合、内部ロジックエラーが発生している可能性があります。保護コードのため、パケットはスタンバイ装置から離れません。このメッセージは、デバッグを促進します。

推奨アクション 必要なし。

713236

エラーメッセージ %ASA-7-713236: IKE_DECODE tx/rx Message (msgid=msgid) with payloads:payload1 (payload1_len) + payload2 (payload2_len)...total length: tlen

説明 IKE はさまざまなメッセージを送信または受信しました。

次の例に、IKE が 8 バイトのハッシュ ペイロード、11 バイトの通知ペイロード、および 2 つの 13 バイトのベンダー固有ペイロードを含むメッセージを受信した場合の出力を示します。

```
%ASA-7-713236: IKE_DECODE RECEIVED Message msgid=0) with payloads: HDR + HASH (8) + NOTIFY (11) + VENDOR (13) + VENDOR (13) + NONE (0)
```

推奨アクション 必要なし。

713237

エラーメッセージ %ASA-5-713237: ACL update (access_list) received during re-key re-authentication will not be applied to the tunnel.

説明 次の条件で、リモート アクセス IPSec トンネルのフェーズ1 のキー再生成が表示されません。

- トンネルは、トンネルのキー再生成時にユーザを再認証するよう設定されています。
- RADIUS サーバは、アクセスリストまたはリファレンスを、ローカルで設定されたアクセスリストに戻します。これは、トンネルが最初に確立されたときに戻されたアクセスリストとは異なります。

推奨アクションこれらの条件下では、ASA は新しいアクセスリストを無視し、このメッセージを生成します。

- `>access_list : show access-list` コマンドの出力に表示されるスタティックまたはダイナミック アクセス リストに関連付けられた名前

IPSec ユーザは、ユーザ指定のアクセス リストを有効にするため、再接続する必要があります。

713238

エラーメッセージ %ASA-3-713238: Invalid source proxy address: 0.0.0.0! Check private address on remote client

説明ネットワーク拡張モードクライアントのプライベート側のアドレスが0.0.0.0です。通常、これは、ハードウェアクライアントのプライベートインターフェイスでIPアドレスが設定されていなかったことを示します。

推奨アクションリモートクライアントのコンフィギュレーションを確認します。

713239

エラーメッセージ %ASA-4-713239: IP_Address : Tunnel Rejected: The maximum tunnel count allowed has been reached

説明トンネルの最大許容数に達した後に、トンネル作成が試行されました。

- **IP_Address** : ピアの IP アドレス

推奨アクション必要なし。

713240

エラーメッセージ %ASA-4-713240: Received DH key with bad length: received length=*rlength* expected length=*elength*

説明誤った長さの Diffie-Hellman キーをピアから受信しました。

- **rlength** : 受信した DH キーの長さ
- **elength** : 予期された長さ (DH キー サイズに基づく)

推奨アクション必要なし。

713241

エラーメッセージ %ASA-4-713241: IE Browser Proxy Method setting_number is Invalid

説明 ModeCfg の処理中に無効なプロキシ設定が見つかりました。P1 ネゴシエーションは失敗します。

推奨アクション **msie-proxy method** コマンド設定 (**group-policy** コマンドのサブコマンド) を確認します。[**auto-detect** | **no-modify** | **no-proxy** | **use-server**] のいずれかが設定されているはずです。他の値が設定されている場合や値がない場合は、誤っています。**msie-proxy method** コマンドの設定をやり直してみてください。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713242

エラーメッセージ %ASA-4-713242: Remote user is authenticated using Hybrid Authentication. Not starting IKE rekey.

説明 ASA が、ハイブリッド Xauth を使用するように設定されたトンネルに対する IKE キー再生の開始要求を検出しましたが、キー再生が開始されませんでした。ASA は、クライアントが IKE キー再生を検出して開始するまで待ちます。

推奨アクション 必要なし。

713243

エラーメッセージ %ASA-4-713243: META-DATA Unable to find the requested certificate

説明 IKE ピアが cert-req ペイロードで証明書を要求しました。しかし、要求した DN によって発行された有効な ID 証明書が見つかりませんでした。

推奨アクション 次の手順を実行します。

1. ID 証明書を確認します。
2. 必要な証明書を登録またはインポートします。
3. 詳細情報を得るために、証明書のデバッグをイネーブルにします。

713244

エラーメッセージ %ASA-4-713244: META-DATA Received Legacy Authentication Method(LAM) type type is different from the last type received type .

説明受信した LAM 属性タイプが、最後に受信したタイプと異なります。タイプは、ユーザ認証プロセス全体で同じである必要があります。ユーザ認証プロセスを続行できず、VPN 接続が確立されません。

• **type** : LAM タイプ

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713245

エラーメッセージ %ASA-4-713245: *META-DATA* Unknown Legacy Authentication Method (LAM) type type received.

説明 CRACK チャレンジまたは応答ユーザ認証プロセス中に、サポートされていない LAM タイプを受信しました。ユーザ認証プロセスを続行できず、VPN 接続が確立されません。

- **type** : LAM タイプ

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713246

エラーメッセージ %ASA-4-713246: *META-DATA* Unknown Legacy Authentication Method (LAM) attribute type type received.

説明 ASA が、未知の LAM 属性タイプを受信しました。これは、接続の問題にはなりません。ピアの機能に影響する場合があります。

- **type** : LAM 属性タイプ

推奨アクション必要なし。

713247

エラーメッセージ %ASA-4-713247: *META-DATA* Unexpected error: in Next Card Code mode while not doing SDI.

説明状態処理中に予期しないエラーが発生しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713248

エラーメッセージ %ASA-5-713248: *META-DATA* Rekey initiation is being disabled during CRACK authentication.

説明 CRACK 認証方式による IKE SA のネゴシエート中、正常なキー再生成前にヘッドエンドのフェーズ 1 SA キー再生成タイマーが期限切れになりました。CRACK 認証方式を使用する場合は、リモートクライアントが必ず交換の発信側になるため、ヘッドエンドはキー再生成を開始しません。IKE SA が期限切れになる前にリモートピアが正常なキー再生成を開始しないと、IKE SA の期限切れで接続がダウンします。

推奨アクション必要なし。

713249

エラーメッセージ %ASA-4-713249: *META-DATA* Received unsupported authentication results: result

説明 CRACK 認証方式による IKE SA のネゴシエート中、IKE サブシステムが CRACK 認証時にサポートされていない結果を認証サブシステムから受信しました。ユーザ認証は失敗し、VPN 接続は切断されます。

- *result* : 認証サブシステムから返された結果

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713250

エラーメッセージ %ASA-5-713250: *META-DATA* Received unknown Internal Address attribute: *attribute*

説明 ASA が、認識できない内部アドレス属性の要求を受信しました。属性は有効であっても、現在サポートされていないか、ピアが不正な値を送信している可能性があります。これは、接続の問題にはなりませんが、ピアの機能に影響する場合があります。

推奨アクション必要なし。

713251

エラーメッセージ %ASA-4-713251: *META-DATA* Received authentication failure message

説明 CRACK 認証方式による IKE SA のネゴシエート中、ASA が認証の失敗を示す通知メッセージを受信しました。接続は切断されます。

推奨アクション必要なし。

713252

エラーメッセージ %ASA-5-713252: *Group = group , Username = user , IP = ip , Integrity Firewall Server is not available. VPN Tunnel creation rejected for client.*

説明クライアントに Zonelab Integrity Server での認証を要求するようにグループポリシーが設定されている場合、設定されている失敗ポリシーによっては、サーバがコンセントレータに接続する必要があります。失敗ポリシーによってクライアント接続が拒否される場合、クライアントの接続時に Zonelab Integrity Server が ASA に接続されていないと、このメッセージが生成されます。

- *group* : リモートアクセスユーザが接続しているトンネルグループ
- *user* : リモートアクセスユーザ
- *ip* : リモートアクセスユーザの IP アドレス

推奨アクション コンセントレータと Zonelab Integrity Server のコンフィギュレーションが一致することを確認します。その後、コンセントレータと Zonelab Integrity Server の間に通信が存在することを確認します。

713253

エラーメッセージ %ASA-5-713253: Group = *group* , Username = *user* , IP = *ip* , Integrity Firewall Server is not available. Entering ALLOW mode. VPN Tunnel created for client.

説明 クライアントに Zonelab Integrity Server での認証を要求するようにグループポリシーが設定されている場合、設定されている失敗ポリシーによっては、サーバがコンセントレータに接続する必要があります。失敗ポリシーによってクライアント接続が受け入れられ、無制限のネットワークアクセスが提供される場合、クライアントの接続時に Zonelab Integrity Server が ASA に接続されていないと、このメッセージが生成されます。

- *group* : リモートアクセスユーザが接続しているトンネルグループ
- *user* : リモートアクセスユーザ
- *ip* : リモートアクセスユーザの IP アドレス

推奨アクション ASA と Zonelab Integrity Server のコンフィギュレーションが一致することを確認し、ASA と Zonelab Integrity Server の間に通信が存在することを確認します。

713254

エラーメッセージ %ASA-3-713254: Group = *groupname* , Username = *username* , IP = *peerip* , Invalid IPsec/UDP port = *portnum* , valid range is *minport* - *maxport* , except port 4500, which is reserved for IPsec/NAT-T

説明 UDP ポート 4500 は IPsec または NAT-T 接続用に予約されているため、IPsec/UDP 接続には使用できません。CLI では、ローカルグループに対してこのコンフィギュレーションが許可されません。このメッセージは、外部で定義されたグループに限り発生します。

- *groupname* : ユーザグループの名前
- *username* : ユーザの名前
- *peerip* : クライアントの IP アドレス
- *portnum* : 外部サーバ上の IPsec/UDP ポート番号
- *minport* : ユーザが設定可能なポートの最小有効ポート番号 (4001)
- *maxport* : ユーザが設定可能なポートの最大有効ポート番号 (49151)

推奨アクション 外部サーバ上の IPsec または UDP ポート番号を別のポート番号に変更します。有効なポート番号は 4001 ~ 49151 です。

713255

エラーメッセージ %ASA-4-713255: IP = *peer-IP* , Received ISAKMP Aggressive Mode message 1 with unknown tunnel group name *group-name*

説明 ISAKMP アグレッシブモードのメッセージ 1 で不明なトンネルグループが指定されました。

- *peer-ip* : ピアのアドレス
- *group-name* : ピアによって指定されたグループ名

推奨アクション トンネル グループとクライアント コンフィギュレーションが有効であることを確認します。

713256

エラーメッセージ %ASA-6-713256: IP = *peer-IP* , Sending spoofed ISAKMP Aggressive Mode message 2 due to receipt of unknown tunnel group. Aborting connection.

説明ピアによって無効なトンネル グループが指定されると、ASA は引き続きメッセージ 2 を送信して、ピアでトンネル グループ情報が収集されるのを防止します。

- *peer-ip* : ピアのアドレス

推奨アクション 必要なし。

713257

エラーメッセージ %ASA-5-713257: Phase *var1* failure: Mismatched attribute types for class *var2* : Rcv'd: *var3* Cfg'd: *var4*

説明 ASA が、LAN-to-LAN 接続で応答側として動作しました。これは、ASA の暗号コンフィギュレーションが発信側のコンフィギュレーションと一致しないことを示しています。このメッセージでは、ミスマッチが発生したフェーズ、および応答側と発信側の両方が持つ属性のうち一致しない属性が指摘されます。

- *var1* : ミスマッチが発生したフェーズ
- *var2* : 一致しない属性が属するクラス
- *var3* : 発信側から受信した属性
- *var4* : 設定されている属性

推奨アクション 両方の LAN-to-LAN デバイスで暗号コンフィギュレーションの不整合を確認します。特に、UDP-Tunnel (NAT-T) と他のデバイスとの間のミスマッチが報告された場合は、クリプトマップを確認してください。一方のコンフィギュレーションの一致したクリプトマップで NAT-T がディセーブルになっており、もう一方ではディセーブルになっていない場合、障害の原因となります。

713258

エラーメッセージ %ASA-3-713258: IP = *var1* , Attempting to establish a phase2 tunnel on *var2* interface but phase1 tunnel is on *var3* interface. Tearing down old phase1 tunnel due to a potential routing change.

説明 ASA がインターフェイスでフェーズ 2 トンネルを確立しようとしたときに、別のインターフェイスにフェーズ 1 トンネルがすでに存在しています。既存のフェーズ 1 トンネルは切断され、新しいインターフェイスで新しいトンネルを確立できるようになります。

- *var1* : ピアの IP アドレス
- *var2* : ASA がフェーズ 2 トンネルを確立しようとしているインターフェイス
- *var3* : フェーズ 1 トンネルが存在するインターフェイス

推奨アクションピアのルートが変更されていないかどうかを確認します。ルートが変更されていない場合は、コンフィギュレーションが誤っている可能性があります。

713259

エラーメッセージ %ASA-5-713259: Group = *groupname* , Username = *username* , IP = *peerIP* , Session is being torn down. Reason: *reason*

説明 ISAKMP セッションの終了原因が表示されます。これは、セッション管理によってセッションが切断された場合に発生します。

- *groupname* : 終了されるセッションのトンネルグループ
- *username* : 終了されるセッションのユーザ名
- *peerIP* : 終了されるセッションのピアアドレス
- *reason* : 終了されるセッションの RADIUS 終了原因。原因は次のとおりです。

- ポートが切り替えられた (同時ログイン)
- アイドルタイムアウト
- 最大時間を超過した
- 管理者がリセットした

推奨アクション必要なし。

713260

エラーメッセージ %ASA-3-713260: Output interface %d to peer was not found

説明 フェーズ 1 SA を作成しようとしたときに、そのインターフェイス ID のインターフェイスデータベースが見つかりませんでした

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713261

エラーメッセージ %ASA-3-713261: IPv6 address on output interface %d was not found

説明 フェーズ 1 SA を作成しようとしたときに、IPv6 アドレスがローカルインターフェイスで指定されていません。

推奨アクション目的のインターフェイスの IPv6 アドレスを設定する方法の詳細については、CLI 設定ガイドの「Configuring IPv6 Addressing」の項を参照してください。

713262

エラーメッセージ %ASA-3-713262: Rejecting new IPSec SA negotiation for peer *Peer_address* . A negotiation was already in progress for local Proxy *Local_address* /*Local_prefix_len* , remote Proxy *Remote_address* /*Remote_prefix_len*

説明 フェーズ SA を確立するとき、ASA はこのプロキシに一致する新しいフェーズ 2 SA を拒否します。

- *Peer_address* : 既存のネゴシエーションと一致する、プロキシとのフェーズ 2 を開始しようとしている新しいアドレス
- *Local_address* : 現在フェーズ 2 をネゴシエートしている、以前のローカルピアのアドレス
- *Local_prefix_len* : CIDR 表記に従ったサブネット プレフィックス長
- *Remote_address* : プロキシのアドレス
- *Remote_prefix_len* : CIDR 表記に従ったサブネット プレフィックス長

推奨アクション 必要なし。

713263

エラーメッセージ %ASA-7-713263: Received local IP Proxy Subnet data in ID Payload: Address *IP_address* , Mask /*prefix_len* , Protocol *protocol* , Port *port*

説明 ASA がピアのプライベート アドレスまたはネットワーク用のルートを追加しています。この場合、ピアはアドレスが不明なクライアントまたは L2L ピアのいずれかです。これらの場合ではいずれも、トンネルを通過するのにダイナミック クリプト マップを使用します。

- *IP_address* : ピアの宛先ネットワークのベース IP アドレス
- *prefix_len* : CIDR 表記に従ったサブネット プレフィックス長
- *protocol* : プロキシ プロトコル
- *port* : プロキシ ポート

推奨アクション 必要なし。

713264

エラーメッセージ %ASA-7-713264: Received local IP Proxy Subnet data in ID Payload: Address *IP_address* , Mask/*prefix_len* , Protocol *protocol* , Port *port* {"Received remote IP Proxy Subnet data in ID Payload: Address %a , Mask/%d , Protocol %u , Port %u "}

説明 ASA がピアのプライベート アドレスまたはネットワーク用のルートを追加しています。この場合、ピアはアドレスが不明なクライアントまたは L2L ピアのいずれかです。これらの場合ではいずれも、トンネルを通過するのにダイナミック クリプト マップを使用します。

- *IP_address* : ピアの宛先ネットワークのベース IP アドレス
- *prefix_len* : CIDR 表記に従ったサブネット プレフィックス長
- *protocol* : プロキシ プロトコル
- *port* : プロキシ ポート

推奨アクション 必要なし。

713265

エラーメッセージ %ASA-6-713265: Adding static route for L2L peer coming in on a dynamic map. address: *IP_address* , mask: */prefix_len*

説明 ASA がピアのプライベートアドレスまたはネットワーク用のルートを追加しています。この場合、ピアはアドレスが不明なクライアントまたはL2Lピアのいずれかです。これらの場合ではいずれも、トンネルを通過するのにダイナミック クリプト マップを使用します。

- *IP_address* : ピアの宛先ネットワークのベース IP アドレス
- *prefix_len* : CIDR 表記に従ったサブネット プレフィックス長

推奨アクション 必要なし。

713266

エラーメッセージ %ASA-3-713266: Could not add route for L2L peer coming in on a dynamic map. address: *IP_address* , mask: */prefix_len*

説明 ASA がピアのプライベートアドレスまたはネットワーク用のルートを追加しようとして失敗しました。この場合、ピアはアドレスが不明なクライアントまたはL2Lピアのいずれかです。これらの場合ではいずれも、トンネルを通過するのにダイナミック クリプト マップを使用します。これは、ルートの重複か、IPv6 ルーティングテーブルがいっぱいになっているか、前に使用したルートを ASA が削除していないことを意味している場合があります。

- *IP_address* : ピアの宛先ネットワークのベース IP アドレス
- *prefix_len* : CIDR 表記に従ったサブネット プレフィックス長

推奨アクション IPv6 ルーティング テーブルに追加ルートのためのスペースがあることと、古いルートが存在しないことを確認します。テーブルがいっぱいになっている場合や古いルートが含まれている場合は、ルートを削除して再試行します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713267

エラーメッセージ %ASA-6-713267: Deleting static route for L2L peer that came in on a dynamic map. address: *IP_address* , mask: */prefix_len*

説明 ASA がピアのプライベートアドレスまたはネットワーク用のルートを追加しようとして失敗しました。この場合、ピアはアドレスが不明なクライアントまたはL2Lピアのいずれかです。これらの場合ではいずれも、トンネルを通過するのにダイナミック クリプト マップを使用します。

- *IP_address* : ピアの宛先ネットワークのベース IP アドレス
- *prefix_len* : CIDR 表記に従ったサブネット プレフィックス長

推奨アクション 必要なし。

713268

エラーメッセージ %ASA-3-713268: Could not delete route for L2L peer that came in on a dynamic map. address: *IP_address* , mask: /*prefix_len*

説明 ASA がピアのプライベート アドレスまたはネットワーク用のルートを削除しようとしたときに障害が発生しました。この場合、ピアはアドレスが不明なクライアントまたはL2Lピアのいずれかです。これらの場合ではいずれも、トンネルを通過するのにダイナミッククリプトマップを使用します。ルートがすでに削除されているか、内部ソフトウェアエラーが発生しました。

- *IP_address* : ピアの宛先ネットワークのベース IP アドレス
- *prefix_len* : CIDR 表記に従ったサブネット プレフィックス長

推奨アクション ルートがすでに削除されている場合は、問題のない状態であり、デバイスは正常に機能します。問題が解決しない場合、または VPN トンネルでルーティングの問題にリンクできる場合は、VPN L2L コンフィギュレーションのルーティング部分とアドレッシング部分を確認します。また、逆ルートの注入と、適切なクリプト マップに関連する ACL も確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713269

エラーメッセージ %ASA-6-713269: Detected Hardware Client in network extension mode, adding static route for address: *IP_address* , mask: /*prefix_len*

説明 ネットワーク拡張モードのハードウェア クライアントを持つトンネルがネゴシエートされ、ハードウェアクライアントの背後にあるプライベートネットワーク用にスタティックルートが追加されています。この設定によって、ASA は、ヘッドエンドのプライベート側にあるすべてのルータにリモート ネットワークを知らせることができます。

- *IP_address* : ピアの宛先ネットワークのベース IP アドレス
- *prefix_len* : CIDR 表記に従ったサブネット プレフィックス長

推奨アクション 必要なし。

713270

エラーメッセージ %ASA-3-713270: Could not add route for Hardware Client in network extension mode, address: *IP_address* , mask: /*prefix_len*

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。ネットワーク拡張モードのハードウェア クライアントを持つトンネルがネゴシエートされ、ハードウェアクライアントの背後にあるプライベート ネットワーク用にスタティック ルートを追加する試みが失敗しました。IPv6 ルーティング テーブルがいっぱいになっているか、アドレッシング エラーが発生した可能性があります。

- *IP_address* : ピアの宛先ネットワークのベース IP アドレス
- *prefix_len* : CIDR 表記に従ったサブネット プレフィックス長

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

713271

エラーメッセージ %ASA-6-713271: Terminating tunnel to Hardware Client in network extension mode, deleting static route for address: *IP_address* , mask: /*prefix_len*

説明 ネットワーク拡張モードのハードウェア クライアントへのトンネルが除去され、ハードウェア クライアントの背後でプライベート ネットワーク用のスタティック ルートが削除されています。

- *IP_address* : ピアの宛先ネットワークのベース IP アドレス
- *prefix_len* : CIDR 表記に従ったサブネット プレフィックス長

推奨アクション 必要なし。

713272

エラーメッセージ %ASA-3-713272: Terminating tunnel to Hardware Client in network extension mode, unable to delete static route for address: *IP_address* , mask: /*prefix_len*

説明 ネットワーク拡張モードのハードウェア クライアントへのトンネルを除去しているときに、ハードウェア クライアントの背後にあるプライベート ネットワークへのルートを削除できません。これは、アドレッシングまたはソフトウェアの問題を意味する場合があります。

- *IP_address* : ピアの宛先ネットワークのベース IP アドレス
- *prefix_len* : CIDR 表記に従ったサブネット プレフィックス長

推奨アクション IPv6 ルーティングテーブルを調べて、ルートがそこにあることを確認します。ルートがある場合は、手動で削除する必要がありますが、ハードウェア クライアントへのトンネルが完全に削除された場合に限り行います。

713273

エラーメッセージ %ASA-7-713273: Deleting static route for client address: *IP_Address*
IP_Address address of client whose route is being removed

説明 ピアが割り当てたアドレスへのルートまたはハードウェア クライアントによって保護されたネットワークへのルートがルーティング テーブルから削除されました。

推奨アクション 必要なし。

713274

エラーメッセージ %ASA-3-713274: Could not delete static route for client address:
IP_Address *IP_Address* address of client whose route is being removed

説明 IPSec クライアントへのトンネルが削除されたときに、ルーティングテーブル中のそのエントリを削除できませんでした。この状態は、ネットワークングまたはソフトウェアの問題を示している場合があります。

推奨アクション ルーティング テーブルにルートがないことを確認します。ルートが存在する場合、トンネルが正常にクローズされた場合だけ、ルートを手動で削除する必要があります。

713275

エラーメッセージ %ASA-3-713275: IKEv1 Unsupported certificate keytype %s found at trustpoint %s

説明 証明書のキー タイプが ECDSA でない場合、この syslog が ikev1 に対して表示されます。有効なキー タイプの証明書が GW にインストールされていることを確認します。

推奨アクション 必要なし。

713276

エラーメッセージ %ASA-3-713276: Dropping new negotiation - IKEv1 in-negotiation context limit of %u reached

説明 ネゴシエーションの上限に達した場合、この Syslog メッセージがマルチコンテキストで ikev1 に対して表示されます。

推奨アクション 必要なし。

713900

エラーメッセージ %ASA-1-713900: *Descriptive_event_string*.

説明 重大なイベントまたは障害が発生しました。たとえば、ASA がフェーズ 2 削除を生成しようとしたが、SPI が既存のどのフェーズ 2 SA と一致しませんでした。

推奨アクション 上記の例では、両方のピアが同時にフェーズ 2 SA を削除している可能性があります。この場合、問題のないエラーであるため、無視してかまいません。エラーが引き続き表示され、トンネルの廃棄やデバイスのリブートなどの副作用が生じる場合は、ソフトウェア障害を示している可能性があります。その場合、コンソールまたはシステムログに表示されるエラー メッセージをそのままコピーし、Cisco TAC に問い合わせるサポートを受けてください。

713901

エラーメッセージ %ASA-2-713901: *Descriptive_event_string* .

説明 エラーが発生しました。これは、ヘッドエンドまたはリモート アクセス クライアントにおけるコンフィギュレーションエラーの結果である可能性があります。イベント文字列は、発生したエラーの詳細を提供します。

推奨アクション 場合によっては、エラーの原因を判別するためメッセージをトラブルシューティングする必要があります。両方のピアで、ISAKMP およびクリプト マップ コンフィギュレーションを確認します。

713902

エラーメッセージ %ASA-3-713902: *Descriptive_event_string*.

説明 エラーが発生しました。これは、ヘッドエンドまたはリモート アクセス クライアントにおけるコンフィギュレーションエラーの結果である可能性があります。

推奨アクション 場合によっては、エラーの原因を判別するためコンフィギュレーションをトラブルシューティングする必要があります。両方のピアで、ISAKMP およびクリプト マップ コンフィギュレーションを確認します。

713903

エラーメッセージ %ASA-4-713903: *IKE error message reason reason*.

説明 この Syslog ID は、複数の他の Syslog を表示できる IKE 警告メッセージに使用されます。

推奨アクション 必要なし。

次に、例を示します。

```
%ASA-4-713903: Group = group policy , Username = user name , IP = remote IP , ERROR:
Failed to install Redirect URL: redirect URL Redirect ACL: non_exist for assigned IP

%ASA-4-713903: IKE Receiver: Runt ISAKMP packet discarded on Port Port_Number from
Source_URL

%ASA-4-713903: IP = IP address, Header invalid, missing SA payload! (next payload = x)

%ASA-4-713903: Group = DefaultRAGroup, IP = IP address, Error: Unable to remove
PeerTblEntry
```

713904

エラーメッセージ %ASA-5-713904: *Descriptive_event_string* .

説明 発生したイベントを追跡するために使用される通知ステータス情報が表示されます。

推奨アクション 必要なし。

713905

エラーメッセージ %ASA-6-713905: *Descriptive_event_string*.

説明 発生したイベントを追跡するために使用される情報ステータスの詳細が表示されます。

例

```
%ASA-6-713905: IKE successfully unreserved UDP port 27910 on interface outside
```

推奨アクション 必要なし。

713906

エラーメッセージ %ASA-7-713906: *Descriptive_event_string* .

説明発生したイベントを追跡するために使用されるデバッグのステータス情報が表示されま
す。

推奨アクション必要なし。

714001

エラーメッセージ %ASA-7-714001: *description_of_event_or_packet*

説明 IKE プロトコル イベントまたはパケットの説明が示されます。

推奨アクション必要なし。

714002

エラーメッセージ %ASA-7-714002: IKE Initiator starting QM: msg id = *message_number*

説明 ASA が、フェーズ2発信側としてクイックモード交換の最初のパケットを送信しました。

推奨アクション必要なし。

714003

エラーメッセージ %ASA-7-714003: IKE Responder starting QM: msg id = *message_number*

説明 ASA が、フェーズ2応答側としてクイックモード交換の最初のパケットを受信しました。

推奨アクション必要なし。

714004

エラーメッセージ %ASA-7-714004: IKE Initiator sending 1st QM pkt: msg id = *message_number*

説明最初のクイックモードパケットのプロトコルがデコードされました。

推奨アクション必要なし。

714005

エラーメッセージ %ASA-7-714005: IKE Responder sending 2nd QM pkt: msg id = *message_number*

説明2番目のクイックモードパケットのプロトコルがデコードされました。

推奨アクション必要なし。

714006

エラーメッセージ %ASA-7-714006: IKE Initiator sending 3rd QM pkt: msg id = *message_number*

説明 3 番目のクイック モード パケットのプロトコルがデコードされました。

推奨アクション必要なし。

714007

エラーメッセージ %ASA-7-714007: IKE Initiator sending Initial Contact

説明 ASA は、最初のコンタクト ペイロードを構築および送信しています。

推奨アクション必要なし。

714011

エラーメッセージ %ASA-7-714011: *Description of received ID values*

説明 ASA が、ネゴシエーション中に、表示された ID 情報を受信しました。

推奨アクション必要なし。



第 8 章

Syslog メッセージ 715001 ~ 721019

この章は、次の項で構成されています。

- [メッセージ 715001 ~ 715080](#) (401 ページ)
- [メッセージ 716001 ~ 716603](#) (414 ページ)
- [メッセージ 717001 ~ 717064](#) (435 ページ)
- [メッセージ 718001 ~ 719026](#) (453 ページ)
- [メッセージ 720001 ~ 721019](#) (476 ページ)

メッセージ 715001 ~ 715080

この項では、715001 から 715080 までのメッセージについて説明します。

715001

エラーメッセージ %ASA-7-715001: *Descriptive statement*

説明 ASA が検出したイベントまたは問題の説明が表示されます。

推奨アクション 処置は説明によって異なります。

715004

エラーメッセージ %ASA-7-715004: *subroutine name () Q Send failure: RetCode (return_code)*

説明 キュー内にメッセージを置こうとしたときに内部エラーが発生しました。

推奨アクション 多くの場合、これは問題のない状態です。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

715005

エラーメッセージ %ASA-7-715005: *subroutine name () Bad message code: Code (message_code)*

説明内部サブルーチンが不良なメッセージコードを受信しました。

推奨アクション多くの場合、これは問題のない状態です。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

715006

エラーメッセージ %ASA-7-715006: IKE got SPI from key engine: SPI = *SPI_value*

説明 IKE サブシステムが IPSec から SPI 値を受信しました。

推奨アクション必要なし。

715007

エラーメッセージ %ASA-7-715007: IKE got a KEY_ADD msg for SA: SPI = *SPI_value*

説明 IKE がトンネル ネゴシエーションを完了し、IPSec が使用する適切な暗号キーとハッシュキーを正常にロードしました。

推奨アクション必要なし。

715008

エラーメッセージ %ASA-7-715008: Could not delete SA *SA_address*, refCnt = *number* , caller = *calling_subroutine_address*

説明呼び出し側のサブルーチンが IPSec SA を削除できません。これは、リファレンス カウン トの問題の可能性を示しています。

推奨アクションこのイベントの結果として古い SA の数が増加した場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

715009

エラーメッセージ %ASA-7-715009: IKE Deleting SA: Remote Proxy *IP_address* , Local Proxy *IP_address*

説明リストされたプロキシアドレスで SA が削除されています。

推奨アクション必要なし。

715013

エラーメッセージ %ASA-7-715013: Tunnel negotiation in progress for destination *IP_address* , discarding data

説明 IKE は、このデータ用のトンネルを確立しています。トンネルが完全に確立されるまで、このトンネルによって保護されるすべてのパケットが廃棄されます。

推奨アクション必要なし。

715018

エラーメッセージ %ASA-7-715018: IP Range type id was loaded: Direction %s, From: %a, Through: %a

説明この syslog メッセージは、IPSEC SA の詳細を更新する際に生成されます。

推奨アクション必要なし。

715019

エラーメッセージ %ASA-7-715019: Group group Username username IP ip IKEGetUserAttributes: Attribute name = name

説明ASA によって処理されている **modcfg** 属性の名前と値のペアが表示されます。

推奨アクション必要なし。

715020

エラーメッセージ %ASA-7-715020: construct_cfg_set: Attribute name = name

説明ASA によって送信されている **modcfg** 属性の名前と値のペアが表示されます。

推奨アクション必要なし。

715021

エラーメッセージ %ASA-7-715021: Delay Quick Mode processing, Cert/Trans Exch/RM DSID in progress

説明フェーズ1処理がすべて完了するまで（トランザクションモードの場合）、クイックモードの処理が遅延しています。

推奨アクション必要なし。

715022

エラーメッセージ %ASA-7-715022: Resume Quick Mode processing, Cert/Trans Exch/RM DSID completed

説明フェーズ1処理が完了し、クイックモードの処理が再開されています。

推奨アクション必要なし。

715027

エラーメッセージ %ASA-7-715027: IPsec SA Proposal # chosen_proposal , Transform # chosen_transform acceptable Matches global IPsec SA entry # crypto_map_index

説明示された IPSec SA プロポーザルおよびトランスフォームが応答側が受信したペイロードから選択されました。このデータは、IKE ネゴシエーションの問題のデバッグを試みる際に役立ちます。

推奨アクション必要なし。

715028

エラーメッセージ %ASA-7-715028: IKE SA Proposal # 1, Transform # **chosen_transform**
acceptable Matches global IKE entry # *crypto_map_index*

説明示された IKE SA トランスフォームが応答側が受信したペイロードから選択されました。このデータは、IKE ネゴシエーションの問題のデバッグを試みる際に役立ちます。

推奨アクション必要なし。

715031

エラーメッセージ %ASA-7-715031: Obtained IP addr (%s) prior to initiating Mode Cfg (XAuth %s)

説明この syslog は、IP アドレスが IP util サブシステムによって割り当てられている場合に生成されます。

推奨アクション必要なし。

715032

エラーメッセージ %ASA-7-715032: Sending subnet mask (%s) to remote client

説明この syslog は、IP アドレスが IP util サブシステムによって割り当てられている場合に生成されます。

推奨アクション必要なし。

715033

エラーメッセージ %ASA-7-715033: Processing CONNECTED notify (MsgId *message_number*)

説明 ASA が通知タイプ CONNECTED (16384) で通知ペイロードを含むメッセージを処理しています。CONNECTED 通知タイプは、コミットビット処理を完了するために使用されます。これは、応答側から発信側へ送信される 4 番目のクイック モード パケット全体に組み込む必要があります。

推奨アクション必要なし。

715034

エラーメッセージ %ASA-7-715034: action IOS keep alive payload: proposal=*time 1 /time 2* sec.

説明キープアライブ ペイロード メッセージの送信または受信が処理されています。

推奨アクション必要なし。

715035

エラーメッセージ %ASA-7-715035: Starting IOS keepalive monitor: *seconds* sec.

説明キープアライブ タイマーがキープアライブ メッセージを可変の秒数の間だけモニタします。

推奨アクション必要なし。

715036

エラーメッセージ %ASA-7-715036: Sending keep-alive of type *notify_type* (seq number *number*)

説明キープアライブ通知メッセージの送信が処理されています。

推奨アクション必要なし。

715037

エラーメッセージ %ASA-7-715037: Unknown IOS Vendor ID version: *major.minor.variance*

説明 Cisco IOS のこのバージョンの機能は不明です。

推奨アクションIKE キープアライブなどの機能との相互運用の問題がある可能性があります。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

715038

エラーメッセージ %ASA-7-715038: action *Spoofing_information* Vendor ID payload (version: *major.minor.variance* , capabilities: *value*)

説明 Cisco IOS ベンダー ID ペイロードの処理が実行されました。実行されている処理が、Cisco IOS をスプーフィングしている Altiga である可能性があります。

推奨アクション必要なし。

715039

エラーメッセージ %ASA-7-715039: Unexpected cleanup of tunnel table entry during SA delete.

説明 SA が解放されたときに IKE トンネルテーブル内のエントリが削除されませんでした。これは、ステートマシン内の障害を示しています。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

715040

エラーメッセージ %ASA-7-715040: Deleting active auth handle during SA deletion: handle = *internal_authentication_handle*

エラーメッセージ SA 削除中に認証ハンドルがまだアクティブでした。これは、エラー状態中のクリーンアップリカバリの一部です。

推奨アクション必要なし。

715041

エラーメッセージ %ASA-7-715041: Received keep-alive of type *keepalive_type* , not the negotiated type

説明メッセージ内に示されたタイプのキープアライブが予期せず受信されました。

推奨アクション両方のピアでキープアライブ コンフィギュレーションを確認します。

715042

エラーメッセージ %ASA-7-715042: IKE received response of type *failure_type* to a request from the *IP_address* utility

説明これらのアドレスを提供する内部ユーティリティからのリモートアクセスクライアントの IP アドレスに対する要求が満たされません。メッセージ文字列内の変数テキストによって、問題点がより具体的に示されます。

推奨アクション IP アドレス割り当てコンフィギュレーションを確認し、適宜、調整します。

715044

エラーメッセージ %ASA-7-715044: Ignoring Keepalive payload from vendor not support KeepAlive capability

説明キープアライブ機能が設定されていない状態で、ベンダーから Cisco IOS キープアライブペイロードを受信しました。ペイロードは無視されます。

推奨アクション必要なし。

715045

エラーメッセージ %ASA-7-715045: ERROR: malformed Keepalive payload

説明形式が誤ったキープアライブ ペイロードを受信しました。ペイロードは無視されます。

推奨アクション必要なし。

715046

エラーメッセージ %ASA-7-715046: Group = *groupname* , Username = *username* , IP = *IP_address* , constructing *payload_description* payload

説明特定のグループおよびユーザのリモートクライアントの IP アドレスによって、構築中の IKE ペイロードの詳細が表示されます。

推奨アクション必要なし。

715047

エラーメッセージ %ASA-7-715047: processing *payload_description* payload

説明受信して処理中の IKE ペイロードの詳細が表示されます。

推奨アクション必要なし。

715048

エラーメッセージ %ASA-7-715048: Send *VID_type* VID

説明送信中のベンダー ID ペイロードのタイプが表示されます。

推奨アクション必要なし。

715049

エラーメッセージ %ASA-7-715049: Received *VID_type* VID

説明受信したベンダー ID ペイロードのタイプが表示されます。

推奨アクション必要なし。

715050

エラーメッセージ %ASA-7-715050: Claims to be IOS but failed authentication

説明受信したベンダー ID は Cisco IOS VID と似ていますが、**hmac_sha** とは一致しません。

推奨アクション両方のピアでベンダー ID コンフィギュレーションを確認します。この問題が相互運用に影響し、問題が解決しない場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

715051

エラーメッセージ %ASA-7-715051: Received unexpected TLV type *TLV_type* while processing FWTYPE ModeCfg Reply

説明 FWTYPE ModeCfg Reply の処理中に、ASA レコードで未知の TLV が受信されました。TLV は廃棄されます。パケットが破損しているため、または接続しているクライアントが後のバージョンの ASA プロトコルをサポートしているために発生する可能性があります。

推奨アクション Cisco VPN クライアントにインストールされている個人用 FW および ASA 上のパーソナルファイアウォール コンフィギュレーションを確認します。これは、VPN クライアントと ASA の間のバージョンの不一致を示している可能性があります。

715052

エラーメッセージ %ASA-7-715052: Old P1 SA is being deleted but new SA is DEAD, cannot transition centries

説明古い P1 SA が削除されていますが、新しい SA にも削除のマークが付けられているため、移行先となる新しい SA がありません。通常、これは、2つの IKE ピアが同期外で、異なるキー再生成時間を使用している可能性があることを示しています。問題は自動的に訂正されますが、新しい P1 SA が再確立されるまで、少量のデータ損失が発生する可能性があります。

推奨アクション必要なし。

715053

エラーメッセージ %ASA-7-715053: MODE_CFG: Received request for attribute_info !

説明 ASA が、指摘された属性を要求するモード コンフィギュレーションメッセージを受信しました。

推奨アクション必要なし。

715054

エラーメッセージ %ASA-7-715054: MODE_CFG: Received attribute_name reply: value

説明 ASA が、リモートピアからモード コンフィギュレーション応答メッセージを受信しました。

推奨アクション必要なし。

715055

エラーメッセージ %ASA-7-715055: Send attribute_name

説明 ASA が、リモートピアにモード コンフィギュレーションメッセージを送信しました。

推奨アクション必要なし。

715056

エラーメッセージ %ASA-7-715056: Client is configured for TCP_transparency

説明 IPsec over TCP に対してリモートエンド（クライアント）が設定されているので、ヘッドエンドの ASA がクライアントと IPsec over UDP または IPsec over NAT-T をネゴシエートすることはできません。

推奨アクション トンネルが開始しない場合は、ピアのいずれかの NAT 透過コンフィギュレーションに対する調整が必要な場合があります。

715057

エラーメッセージ %ASA-7-715057: Auto-detected a NAT device with NAT-Traversal. Ignoring IPsec-over-UDP configuration.

説明 NAT-Traversal が検出されたため、IPSec-over-UDP モード コンフィギュレーション情報は交換されません。

推奨アクション 必要なし。

715058

エラーメッセージ %ASA-7-715058: NAT-Discovery payloads missing. Aborting NAT-Traversal.

説明 NAT-Traversal VID の交換後、リモートエンドが NAT-Traversal に必要な NAT-Discovery ペイロードを提供しませんでした。少なくとも 2 つの NAT-Discovery ペイロードを受信する必要があります。

推奨アクション NAT-T 実装が規格に従っていないことを示している可能性があります。攻撃ピアがシスコ製品であり、問題が解決しない場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。攻撃ピアがシスコ製品ではない場合は、製造元サポート チームにお問い合わせください。

715059

エラーメッセージ %ASA-7-715059: Proposing/Selecting only UDP-Encapsulated-Tunnel and UDP-Encapsulated-Transport modes defined by NAT-Traversal

説明 NAT-Traversal を正常にネゴシエートするため SA で定義された通常のトランスポートモードおよびトンネルモードの代わりにこれらのモードを使用する必要があります。

推奨アクション 必要なし。

715060

Error Message %ASA-7-715060: Dropped received IKE fragment. Reason: reason

説明 フラグメントを廃棄した理由が表示されます。

推奨アクション 推奨される処置は廃棄の理由によって異なりますが、これは、NAT デバイスが干渉している問題やピアが規格に従っていない問題を示している可能性があります。

715061

エラーメッセージ %ASA-7-715061: Rcv'd fragment from a new fragmentation set. Deleting any old fragments.

説明同じパケットの再送が行われましたが、別の MTU か、あるいはまったく別のパケットにフラグメント化されました。

推奨アクション必要なし。

715062

エラーメッセージ %ASA-7-715062: Error assembling fragments! Fragment numbers are non-continuous.

説明フラグメント番号にギャップがあります。

推奨アクションこれはネットワークの問題を示している可能性があります。この状態が続き、トンネルが廃棄されるか、特定のピアがASAとネゴシエートできない場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

715063

エラーメッセージ %ASA-7-715063: Successfully assembled an encrypted pkt from rcv'd fragments!

説明受信されたフラグメント化パケットのアセンブリが成功しました。

推奨アクション必要なし。

715064

エラーメッセージ %ASA-7-715064 -- IKE Peer included IKE fragmentation capability flags: Main Mode: true /false Aggressive Mode: true /false

説明ピアは、メッセージで提供された情報に基づく IKE フラグメントをサポートしています。

推奨アクション必要なし。

715065

エラーメッセージ %ASA-7-715065: IKE state_machine subtype FSM error history (struct data_structure_address) state , event : state /event pairs

説明フェーズ 1 エラーが発生し、**state**、**event** 履歴ペアが新しい順に表示されます。

推奨アクションこれらのエラーの大部分は問題ありません。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

715066

エラーメッセージ %ASA-7-715066: Can't load an IPsec SA! The corresponding IKE SA contains an invalid logical ID.

説明 IKE SA 内の論理 ID は NULL です。フェーズ II ネゴシエーションは切断されます。

推奨アクション 内部エラーが発生しました。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

715067

エラーメッセージ %ASA-7-715067: QM IsRekeyed: existing sa from different peer, rejecting new sa

説明 確立中の LAN-TO-LAN SA はすでに存在します。つまり、同じリモートネットワークを持ち、別のピアをソースとする SA があります。これは正当なコンフィギュレーションではないので、新規 SA は削除されます。

推奨アクション 関連するすべてのピアで LAN-TO-LAN コンフィギュレーションを確認します。特に、複数のピアがプライベート ネットワークを共有することはできません。

715068

エラーメッセージ %ASA-7-715068: QM IsRekeyed: duplicate sa found by address , deleting old sa

説明 確立中のリモートアクセス SA はすでに存在します。つまり、同じリモートネットワークを持ち、別のピアをソースとする SA があります。ピアが IP アドレスを変更した可能性があるため、古い SA は削除されます。

推奨アクション 特にクライアントトンネルが異常終了した場合、これは問題のない状態である可能性があります。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

715069

エラーメッセージ %ASA-7-715069: Invalid ESP SPI size of SPI_size

説明 ASA が、無効な ESP SPI サイズの IPsec SA プロポーザルを受信しました。このプロポーザルはスキップされます。

推奨アクション 通常、これは問題のない状態ですが、ピアが規格に従っていないことを示している可能性があります。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

715070

エラーメッセージ %ASA-7-715070: Invalid IPComp SPI size of SPI_size

説明 ASA が、無効な IPComp SPI サイズの IPsec SA プロポーザルを受信しました。このプロポーザルはスキップされます。

推奨アクション通常、これは問題のない状態ですが、ピアが規格に従っていないことを示している可能性があります。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

715071

エラーメッセージ %ASA-7-715071: AH proposal not supported

説明 IPSec AH プロポーザルはサポートされていません。このプロポーザルはスキップされます。

推奨アクション必要なし。

715072

エラーメッセージ %ASA-7-715072: Received proposal with unknown protocol ID *protocol_ID*

説明 ASA が、未知のプロトコル ID を持つ IPSec SA プロポーザルを受信しました。このプロポーザルはスキップされます。

推奨アクション通常、これは問題のない状態ですが、ピアが規格に従っていないことを示している可能性があります。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

715074

エラーメッセージ %ASA-7-715074: Could not retrieve authentication attributes for peer *IP_address*

説明 ASA が、リモートユーザの認可情報を取得できません。

推奨アクション認証と認可の設定が正しく行われたことを確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

715075

エラーメッセージ %ASA-7-715075: Group = *group_name* , IP = *IP_address* Received keep-alive of type *message_type* (seq number *number*)

説明 このメッセージは、DPD 送信メッセージをログに記録する DPD R-U-THERE メッセージ 715036 とペアです。

- **group_name** : ピアの VPN グループ名
- **IP_address** : VPN ピアの IP アドレス
- **message_type** : メッセージタイプ (DPD R-U-THERE または DPD R-U-THERE-ACK)
- **number** : DPD シーケンス番号

考えられるケースは2つあります。

- 受信側ピアが DPD R-U-THERE メッセージを送信する。
- 受信側ピアが DPD R-U-THERE-ACK メッセージに応答する。

次のことに注意してください。

- DPD R-U-THERE メッセージが受信され、そのシーケンス番号が発信 DPD 応答メッセージと一致する。

ASA がピアから DPD R-U-THERE メッセージを受信する前に DPD R-U-THERE-ACK メッセージを送信すると、セキュリティ違反が発生する可能性があります。

- 受信した DPD R-U-THERE-ACK メッセージのシーケンス番号が前の送信 DPD メッセージと一致する。

ASA が DPD R-U-THERE メッセージをピアへ送信した後、適当な期間 DPD R-U-THERE-ACK メッセージを受信しなかった場合、トンネルはダウンする可能性があります。

推奨アクション必要なし。

715076

エラーメッセージ %ASA-7-715076: Computing hash for ISAKMP

説明 IKE がさまざまなハッシュ値を計算しました。

このオブジェクトは次のとおり追加されます。

Group =>groupname , Username =>username , IP =>ip_address ...

推奨アクション必要なし。

715077

エラーメッセージ %ASA-7-715077: Pitcher: msg string , spi spi

説明 さまざまなメッセージが IKE に送信されました。

msg_string は次のいずれかです。

- Received a key acquire message
- Received SPI for nonexistent SA
- Received key delete msg
- Received KEY_UPDATE
- Received KEY_REKEY_IB
- Received KEY_REKEY_OB
- Received KEY_SA_ACTIVE
- Could not find IKE SA to activate IPSEC (OB)
- Could not find IKE SA to rekey IPSEC (OB)
- KEY_SA_ACTIVE no centry found
- KEY_ADD centry not found
- KEY_UPDATE centry not found

このオブジェクトは次のとおり追加されます。

Group =>groupname , Username =>username , IP =>ip_address ,...

推奨アクション必要なし。

715078

エラーメッセージ %ASA-7-715078: Received %s LAM attribute

説明この syslog は、チャレンジ/応答ペイロードの解析中に生成されます。

推奨アクション必要なし。

715079

エラーメッセージ %ASA-7-715079: INTERNAL_ADDRESS: Received request for %s

説明この syslog は、内部アドレス ペイロードの処理中に生成されます。

推奨アクション必要なし。

715080

エラーメッセージ %ASA-7-715080: VPN: Starting P2 rekey timer: 28800 seconds.

エラーメッセージ IKE キー再生成タイマーが開始されました。

推奨アクション必要なし。

メッセージ 716001 ~ 716603

この項では、716001 から 716603 までのメッセージについて説明します。

716001

エラーメッセージ%ASA-6-716001: Group group User user IP ip WebVPN session started.

説明 指摘された IP アドレスにおける このグループ内のユーザに対して WebVPN セッションが開始されました。ユーザが WebVPN ログイン ページを介してログインすると、WebVPN セッションが開始されます。

推奨アクション必要なし。

716002

エラーメッセージ%ASA-6-716002: Group GroupPolicy User username IP ip WebVPN session terminated: User requested.

説明 WebVPN セッションがユーザ要求により終了されました。考えられる原因は次のとおりです。

- 搬送が失われた
- サービスの消失
- アイドル タイムアウト

- 最大時間を超過した
- 管理者がリセットした
- 管理者がリブートした
- 管理者がシャットダウンした
- ポートエラー
- NAS エラー
- NAS 要求
- NAS リブート
- ポートの不要化
- ポートが切り替えられた。この原因は、（同一ユーザによる）同時ログイン許容数を超過したことを示します。この問題を解決するには、同時ログイン数を増やすか、ユーザに対して特定のユーザ名とパスワードで 1 回だけログインを許可するようにします。
- ポートの保留
- 使用できないサービス
- コールバック
- ユーザエラー
- ホストが要求した
- 帯域幅の管理エラー
- ACL 解析エラー
- グループ ポリシーで指定されている VPN 同時ログイン制限
- 不明

推奨アクション理由に問題が示されていない限り、処置は不要です。

716003

エラーメッセージ%ASA-6-716003: Group group User user IP ip WebVPN access "GRANTED: url"

説明指摘された IP アドレスにおけるこのグループ内の WebVPN ユーザは、この URL へのアクセス権を与えられています。さまざまな場所へのユーザのアクセスは、WebVPN 固有の ACL を使用して制御できます。

推奨アクション必要なし。

716004

エラーメッセージ%ASA-6-716004: Group group User user WebVPN access DENIED to specified location: url

説明このグループ内の WebVPN ユーザは、この URL へのアクセス権を拒否されています。さまざまな場所への WebVPN ユーザのアクセスは、WebVPN 固有の ACL を使用して制御できます。この場合は、特定のエントリがこの URL へのアクセスを拒否しています。

推奨アクション必要なし。

716005

エラーメッセージ %ASA-6-716005: Group group User user WebVPN ACL Parse Error: reason
説明指摘されたグループ内の WebVPN ユーザの ACL が正しく解析できませんでした。
推奨アクション WebVPN ACL を修正します。

716006

エラーメッセージ %ASA-6-716006: Group name User user WebVPN session terminated. Idle timeout.
説明 VPN トンネルプロトコルが WebVPN に設定されていないため、指摘されたグループ内でユーザに対して WebVPN セッションが作成されませんでした。
推奨アクション必要なし。

716007

エラーメッセージ %ASA-4-716007: Group group User user WebVPN Unable to create session.
説明リソースの問題のため、指摘されたグループ内のユーザに対して WebVPN セッションが作成されませんでした。たとえば、ユーザが最大ログイン制限に達した可能性があります。
推奨アクション必要なし。

716008

エラーメッセージ %ASA-7-716008: WebVPN ACL: action
説明 WebVPN ACL がアクションの実行を開始しました（たとえば解析の開始）。
推奨アクション必要なし。

716009

エラーメッセージ %ASA-6-716009: Group group User user WebVPN session not allowed. WebVPN ACL parse error.
説明関連する ACL が解析していないため、このグループ内の指定されたユーザの WebVPN セッションが許可されません。このエラーが修正されるまで、ユーザが WebVPN を介してログインすることは許可されません。
推奨アクション WebVPN ACL を修正します。

716010

エラーメッセージ %ASA-7-716010: Group group User user Browse network.
説明指摘されたグループ内の WebVPN ユーザがネットワークをブラウズしました。

推奨アクション必要なし。

716011

エラーメッセージ %ASA-7-716011: Group *group* User *user* Browse domain *domain* .

説明このグループ内の指摘された WebVPN ユーザが、指摘されたドメインをブラウズしました。

推奨アクション必要なし。

716012

エラーメッセージ %ASA-7-716012: Group *group* User *user* Browse directory *directory* .

説明指摘された WebVPN ユーザが、指摘されたディレクトリをブラウズしました。

推奨アクション必要なし。

716013

エラーメッセージ %ASA-7-716013: Group *group* User *user* Close file *filename* .

説明指摘された WebVPN ユーザが、指摘されたファイルを閉じました。

推奨アクション必要なし。

716014

エラーメッセージ %ASA-7-716014: Group *group* User *user* View file *filename* .

説明指摘された WebVPN ユーザが、指摘されたファイルを参照しました。

推奨アクション必要なし。

716015

エラーメッセージ %ASA-7-716015: Group *group* User *user* Remove file *filename* .

説明指摘されたグループ内の WebVPN ユーザが、指摘されたファイルを削除しました。

推奨アクション必要なし。

716016

エラーメッセージ %ASA-7-716016: Group *group* User *user* Rename file *old_filename* to *new_filename* .

説明指摘された WebVPN ユーザが、指摘されたファイルの名前を変更しました。

推奨アクション必要なし。

716017

エラーメッセージ%ASA-7-716017: Group *group* User *user* Modify file *filename* .

説明指摘された WebVPN ユーザが、指摘されたファイルを修正しました。

推奨アクション必要なし。

716018

エラーメッセージ%ASA-7-716018: Group *group* User *user* Create file *filename* .

説明指摘された WebVPN ユーザが、指摘されたファイルを作成しました。

推奨アクション必要なし。

716019

エラーメッセージ%ASA-7-716019: Group *group* User *user* Create directory *directory* .

説明指摘された WebVPN ユーザが、指摘されたディレクトリを作成しました。

推奨アクション必要なし。

716020

エラーメッセージ%ASA-7-716020: Group *group* User *user* Remove directory *directory* .

説明指摘された WebVPN ユーザが、指摘されたディレクトリを削除しました。

推奨アクション必要なし。

716021

エラーメッセージ%ASA-7-716021: File access DENIED, *filename* .

説明指摘された WebVPN ユーザが、指摘されたファイルへのアクセスを拒否されました。

推奨アクション必要なし。

716022

エラーメッセージ%ASA-4-716022: Unable to connect to proxy server *reason* .

説明 WebVPN HTTP/HTTPS のリダイレクトが、指摘された理由で失敗しました。

推奨アクション HTTP/HTTPS プロキシ設定を確認します。

716023

エラーメッセージ%ASA-4-716023: Group name User user Session could not be established: session limit of *maximum_sessions* reached.

説明現在のセッション数が最大セッション ロードを超過しているため、ユーザセッションを確立できません。

推奨アクション可能であれば、設定されている制限を増加し、ロード バランス クラスタを増やします。

716024

エラーメッセージ%ASA-7-716024: Group name User user Unable to browse the network. Error: *description*

説明説明が示しているように、ユーザは CIFS プロトコルを使用して Windows ネットワークをブラウズできませんでした。たとえば、「Unable to contact necessary server」は、リモートサーバが使用不可または到達不能であることを示しています。これは、一時的な状態である場合がありますし、さらにトラブルシューティングが必要な場合もあります。

推奨アクション WebVPN デバイスと、CIFS プロトコルでアクセスするサーバとの間の接続を確認します。また、ASA で NetBIOS ネーム サーバのコンフィギュレーションを確認します。

716025

エラーメッセージ%ASA-7-716025: Group name User user Unable to browse domain *domain* . Error: *description*

説明ユーザが CIFS プロトコルを使用してリモート ドメインをブラウズできませんでした。

推奨アクション WebVPN デバイスと、CIFS プロトコルでアクセスするサーバとの間の接続を確認します。ASA で NetBIOS ネーム サーバのコンフィギュレーションを確認します。

716026

エラーメッセージ%ASA-7-716026: Group name User user Unable to browse directory *directory* . Error: *description*

説明ユーザが CIFS プロトコルを使用してリモート ディレクトリをブラウズできませんでした。

推奨アクション WebVPN デバイスと、CIFS プロトコルでアクセスするサーバとの間の接続を確認します。また、ASA で NetBIOS ネーム サーバのコンフィギュレーションを確認します。

716027

エラーメッセージ%ASA-7-716027: Group name User user Unable to view file *filename* . Error: *description*

説明ユーザが CIFS プロトコルを使用してリモート ファイルを表示できませんでした。

推奨アクション WebVPN デバイスと、CIFS プロトコルでアクセスするサーバとの間の接続を確認します。また、ASA で NetBIOS ネーム サーバのコンフィギュレーションを確認します。

716028

エラーメッセージ %ASA-7-716028: Group name User user Unable to remove file filename .
Error: description

説明ユーザが CIFS プロトコルを使用してリモート ファイルを削除できませんでした。ファイルのアクセス権の不足が原因と考えられます。

推奨アクション WebVPN デバイスと、CIFS プロトコルでアクセスするサーバとの間の接続を確認します。また、ASA 上の NetBIOS ネーム サーバのコンフィギュレーションとファイルのアクセス権を確認します。

716029

エラーメッセージ %ASA-7-716029: Group name User user Unable to rename file filename .
Error: description

説明ユーザが CIFS プロトコルを使用してリモート ファイルの名前を変更できませんでした。ファイルのアクセス権の不足が原因と考えられます。

推奨アクション WebVPN デバイスと、CIFS プロトコルでアクセスするサーバとの間の接続を確認します。また、ASA 上の NetBIOS ネーム サーバのコンフィギュレーションとファイルのアクセス権を確認します。

716030

エラーメッセージ %ASA-7-716030: Group name User user Unable to modify file filename .
Error: description

説明ユーザが CIFS プロトコルを使用して既存のファイルを変更しようとしたときに、問題が発生しました。ファイルのアクセス権の不足が原因と考えられます。

推奨アクション WebVPN デバイスと、CIFS プロトコルでアクセスするサーバとの間の接続を確認します。また、ASA 上の NetBIOS ネーム サーバのコンフィギュレーションとファイルのアクセス権を確認します。

716031

エラーメッセージ %ASA-7-716031: Group name User user Unable to create file filename .
Error: description

説明ユーザが CIFS プロトコルを使用してファイルを作成しようとしたときに、問題が発生しました。ファイルのアクセス権の問題が原因と考えられます。

推奨アクション WebVPN デバイスと、CIFS プロトコルでアクセスするサーバとの間の接続を確認します。また、ASA 上の NetBIOS ネーム サーバのコンフィギュレーションとファイルのアクセス権を確認します。

716032

エラーメッセージ %ASA-7-716032: Group name User user Unable to create folder folder .
Error: description

説明 ユーザが CIFS プロトコルを使用してフォルダを作成しようとしたときに、問題が発生しました。ファイルのアクセス権の問題が原因と考えられます。

推奨アクション WebVPN デバイスと、CIFS プロトコルでアクセスするサーバとの間の接続を確認します。また、ASA 上の NetBIOS ネーム サーバのコンフィギュレーションとファイルのアクセス権を確認します。

716033

エラーメッセージ %ASA-7-716033: Group name User user Unable to remove folder folder .
Error: description

説明 CIFS プロトコルのユーザがフォルダを削除しようとしたときに、問題が発生しました。このエラーは、アクセス権の問題またはファイルが存在するサーバとの通信の問題が原因で発生した可能性があります。

推奨アクション WebVPN デバイスと、CIFS プロトコルでアクセスするサーバとの間の接続を確認します。また、ASA で NetBIOS ネーム サーバのコンフィギュレーションを確認します。

716034

エラーメッセージ %ASA-7-716034: Group name User user Unable to write to file filename .

説明 ユーザが CIFS プロトコルを使用してファイルに書き込もうとしたときに、問題が発生しました。このエラーは、アクセス権の問題またはファイルが存在するサーバとの通信の問題が原因で発生した可能性があります。

推奨アクション 必要なし。

716035

エラーメッセージ %ASA-7-716035: Group name User user Unable to read file filename .

説明 CIFS プロトコルのユーザがファイルを読み取ろうとしたときに、問題が発生しました。ファイルのアクセス権の問題が原因と考えられます。

推奨アクション ファイルのアクセス権を確認します。

716036

エラーメッセージ %ASA-7-716036: Group name User user File Access: User user logged into the server server.

説明ユーザが CIFS プロトコルを使用してサーバに正常にログインしました。

推奨アクション必要なし。

716037

エラーメッセージ %ASA-7-716037: Group name User user File Access: User user failed to login into the server server.

説明ユーザが CIFS プロトコルを使用してサーバにログインしようとしたましたが、失敗しました。

推奨アクションユーザが正しいユーザ名とパスワードを入力したことを確認します。

716038

エラーメッセージ %ASA-6-716038: Group group User user IP ip Authentication: successful, Session Type: WebVPN.

説明 WebVPN セッションを開始するには、まずユーザがローカルサーバまたはリモートサーバによって正常に認証される必要があります（たとえば、RADIUS または TACACS+）。

推奨アクション必要なし。

716039

エラーメッセージ %ASA-6-716039: Authentication: rejected, group = name user = user , Session Type: %s

説明 WebVPN セッションを開始するには、まずユーザがローカルサーバまたはリモートサーバによって正常に認証される必要があります（たとえば、RADIUS または TACACS+）。この場合、ユーザクレデンシャル（ユーザ名とパスワード）が一致しないか、ユーザに WebVPN セッションを開始する許可がありません。ユーザ名は無効または不明の場合は表示されませんが、有効な場合または **no logging hide username** コマンドが設定されている場合は表示されます。

• %s : セッションタイプ（WebVPN または管理）

推奨アクション ローカルまたはリモートサーバのユーザクレデンシャルと、そのユーザに対して WebVPN が設定されていることを確認します。

716040

エラーメッセージ %ASA-6-716040: Reboot pending, new sessions disabled. Denied user login.

説明ASA がリブート処理中のため、ユーザが WebVPN にログインできません。

- **user** : セッション ユーザ

推奨アクション必要なし。

716041

エラーメッセージ %ASA-6-716041: access-list *acl_ID* action *url url* hit_cnt count

説明 **acl_ID** の WebVPN URL で、位置 **url** に対して **count** 回のヒットがありました。 **action** は permitted または denied です。

- **acl_ID** : WebVPN URL ACL
- **count** : URL がアクセスされた回数
- **url** : アクセスされた URL
- **action** : ユーザ アクション

推奨アクション必要なし。

716042

エラーメッセージ %ASA-6-716042: access-list *acl_ID* action tcp *source_interface* /*source_address* (*source_port*) - *dest_interface* /*dest_address* (*dest_port*) hit-cnt count

説明 **acl_ID** の WebVPN TCP で、送信元インターフェイス **source_interface/source_address** および送信元ポート **source_port** で受信され、 **dest_interface/dest_address** の宛先 **dest_port** に転送されたパケットに対して **count** 回のヒットがありました。 **action** は permitted または denied です。

- **count** : ACL がアクセスされた回数
- **source_interface** : 送信元インターフェイス
- **source_address** : 送信元 IP アドレス
- **source_port** : 送信元ポート
- **dest_interface** : 宛先インターフェイス
- **dest_address** : 宛先 IP アドレス
- **action** : ユーザ アクション

推奨アクション必要なし。

716043

エラーメッセージ %ASA-6-716043 Group *group-name* , User *user-name* , IP *IP_address* : WebVPN Port Forwarding Java applet started. Created new hosts file mappings.

説明ユーザが、WebVPN セッションから TCP ポート転送アプレットを起動しました。

- **group-name** : セッションに関連付けられているグループ名
- **user-name** : セッションに関連付けられているユーザ名

- **IP_address** : セッションに関連付けられている送信元 IP アドレス

推奨アクション 必要なし。

716044

エラーメッセージ %ASA-4-716044: Group *group-name* User *user-name* IP *IP_address* AAA parameter *param-name* value *param-value* out of range.

説明 指摘されたパラメータの値が不良です。

- **group-name** : グループの名前
- **user-name** : ユーザの名前
- **IP_address** : IP アドレス
- **param-name** : パラメータの名前
- **param-value** : パラメータの値

推奨アクション コンフィギュレーションを変更して、指摘されたパラメータを修正します。パラメータが `vlan` または `nac-settings` の場合、それが AAA サーバおよび ASA で正しく設定されていることを確認します。

716045

エラーメッセージ %ASA-4-716045: Group *group-name* User *user-name* IP *IP_address* AAA parameter *param-name* value invalid.

説明 指摘されたパラメータの値が不良です。値は非常に長い可能性があるため、表示されません。

- **group-name** : グループの名前
- **user-name** : ユーザの名前
- **IP_address** : IP アドレス
- **param-name** : パラメータの名前

推奨アクション コンフィギュレーションを変更して、指摘されたパラメータを修正します。

716046

エラーメッセージ %ASA-4-716046: Group *group-name* User *user-name* IP *IP_address* User ACL *access-list-name* from AAA doesn't exist on the device, terminating connection.

説明 指定された ACL が ASA 上で見つかりませんでした。

- **group-name** : グループの名前
- **user-name** : ユーザの名前
- **IP_address** : IP アドレス
- **access-list-name** : ACL の名前

推奨アクション コンフィギュレーションを変更して、指定された ACL を追加するか、ACL の名前を修正します。

716047

エラーメッセージ % ASA-4-716047: Group *group-name* User *user-name* IP *IP_address* User ACL *access-list-name* from AAA ignored, AV-PAIR ACL used instead.

説明 Cisco AV-PAIR ACL が使用されたため、指摘された ACL が使用されませんでした。

- **group-name** : グループの名前
- **user-name** : ユーザの名前
- **IP_address** : IP アドレス
- **access-list-name** : ACL の名前

推奨アクション使用する正しい ACL を確認し、コンフィギュレーションを修正します。

716048

エラーメッセージ % ASA-4-716048: Group *group-name* User *user-name* IP *IP_address* No memory to parse ACL.

説明 ACL を解析するための十分なメモリがありませんでした。

- **group-name** : グループの名前
- **user-name** : ユーザの名前
- **IP_address** : IP アドレス

推奨アクション増設メモリを購入するか、ASA をアップグレードするか、その負荷を減らします。

716049

エラーメッセージ %ASA-6-716049: Group *group-name* User *user-name* IP *IP_address* Empty SVC ACL.

説明クライアントが使用する ACL が空でした。

- **group-name** : グループの名前
- **user-name** : ユーザの名前
- **IP_address** : IP アドレス

推奨アクション使用する正しい ACL を確認し、コンフィギュレーションを修正します。

716050

エラーメッセージ %ASA-6-716050: Error adding to ACL: *ace_command_line*

説明 ACL エントリに構文エラーがありました。

- **ace_command_line** : エラーの原因となっている ACL エントリ

推奨アクション ダウンロード可能な ACL 構成を修正します。

716051

エラーメッセージ %ASA-6-716051: Group *group-name* User *user-name* IP *IP_address* Error adding dynamic ACL for user.

説明アクションを実行するための十分なメモリがありません。

- **group-name** : グループの名前
- **user-name** : ユーザの名前
- **IP_address** : IP アドレス

推奨アクション増設メモリを購入するか、ASA をアップグレードするか、その負荷を減らします。

716052

エラーメッセージ %ASA-4-716052: Group *group-name* User *user-name* IP *IP_address* Pending session terminated.

説明ユーザがログインを完了できず、保留中のセッションが終了しました。これは、接続できない SVC が原因である可能性があります。

- **group-name** : グループの名前
- **user-name** : ユーザの名前
- **IP_address** : IP アドレス

推奨アクション ユーザの PC で SVC の互換性を確認します。

716053

エラーメッセージ %ASA-5-716053: SSO Server added: name: *name* Type: *type*

説明指摘されたタイプの SSO サーバ名が設定されました。

- **name** : サーバの名前
- **type** : サーバのタイプ (サーバのタイプは SiteMinder だけです)

推奨アクション 必要なし。

716054

エラーメッセージ %ASA-5-716054: SSO Server deleted: name: *name* Type: *type*

説明指摘されたタイプの SSO サーバ名がコンフィギュレーションから削除されました。

- **name** : サーバの名前
- **type** : サーバのタイプ (サーバのタイプは SiteMinder だけです)

推奨アクション必要なし。

716055

エラーメッセージ %ASA-6-716055: Group *group-name* User *user-name* IP *IP_address*
Authentication to SSO server name: *name* type *type* succeeded

説明 WebVPN ユーザが SSO サーバで正常に認証されました。

- **group-name** : グループ名
- **user-name** : ユーザ名
- **IP_address** : サーバの IP アドレス
- **name** : サーバの名前
- **type** : サーバのタイプ (サーバのタイプは SiteMinder だけです)

推奨アクション必要なし。

716056

エラーメッセージ %ASA-3-716056: Group *group-name* User *user-name* IP *IP_address*
Authentication to SSO server name: *name* type *type* failed reason: *reason*

説明 WebVPN ユーザが SSO サーバでの認証に失敗しました。

- **group-name** : グループ名
- **user-name** : ユーザ名
- **IP_address** : サーバの IP アドレス
- **name** : サーバの名前
- **type** : サーバのタイプ (サーバのタイプは SiteMinder だけです)
- **reason** : 認証に失敗した原因

推奨アクション 失敗の原因に応じて、ユーザまたは ASA の管理者が問題を修正する必要があります。

716057

エラーメッセージ %ASA-3-716057: Group *group* User *user* IP *ip* Session terminated, no type
license available.

説明 ユーザが、ライセンスされていないクライアントを使用して ASA に接続しようとした。このメッセージは、一時ライセンスの有効期限が切れた場合にも表示されることがあります。

- **group** : ユーザのログイン時に適用されたグループ ポリシー
- **user** : ユーザの名前
- **IP** : ユーザの IP アドレス
- **type** : 要求されたライセンスのタイプ。次のいずれかです。

- AnyConnect Mobile

- LinkSys Phone

- クライアントから要求されたライセンスのタイプ (AnyConnect Mobile または LinkSys Phone 以外の場合)

- Unknown

推奨アクション適切な機能に対応した永久ライセンスを購入してインストールする必要があります。

716058

エラーメッセージ %ASA-6-716058: Group group User user IP ip AnyConnect session lost connection. Waiting to resume.

説明 SSL トンネルが廃棄され、AnyConnect セッションが非アクティブ状態になります。この原因としては、休止ホスト、スタンバイ ホスト、またはネットワーク接続の喪失が考えられます。

- *group* : AnyConnect セッションに関連付けられているトンネル グループの名前
- *user* : セッションに関連付けられているユーザの名前
- *ip* : セッションの送信元 IP アドレス

推奨アクション必要なし。

716059

エラーメッセージ %ASA-6-716059: Group group User user IP ip AnyConnect session resumed. Connection from ip2 .

説明 AnyConnect セッションが非アクティブ状態から再開しました。

- *group* : AnyConnect セッションに関連付けられているトンネル グループの名前
- *user* : セッションに関連付けられているユーザの名前
- *ip* : セッションの送信元 IP アドレス
- *ip2* : セッションが再開されるホストの送信元 IP アドレス

推奨アクション必要なし。

716060

エラーメッセージ %ASA-6-716060: Group group User user IP ip Terminated AnyConnect session in inactive state to accept a new connection. License limit reached.

説明 新しい着信 SSL VPN (AnyConnect またはクライアントレス) 接続を許可するために、非アクティブ状態の AnyConnect セッションがログアウトされました。

- *group* : AnyConnect セッションに関連付けられているトンネル グループの名前
- *user* : セッションに関連付けられているユーザの名前
- *ip* : セッションの送信元 IP アドレス

推奨アクション必要なし。

716061

エラーメッセージ %ASA-3-716061: Group *DfltGrpPolicy* User *user* IP *ip addr* IPv6 User Filter *tempipv6* configured for AnyConnect. This setting has been deprecated, terminating connection

説明 IPv6 VPN フィルタが廃止され、IPv6 トラフィック アクセス制御用の統合フィルタの代わりに設定されている場合は、接続が終了します。

推奨アクション ユーザの IPv6 トラフィックを制御するために、IPv6 エントリを使用した統合フィルタを設定します。

716500

エラーメッセージ %ASA-2-716500: internal error in: *function* : Fiber library cannot locate AK47 instance

説明 ファイバ ライブラリがアプリケーション カーネル レイヤ 4 ~ 7 インスタンスを検出できません。

推奨アクション 問題の原因を特定するには、Cisco TAC に問い合わせてください。

716501

エラーメッセージ %ASA-2-716501: internal error in: *function* : Fiber library cannot attach AK47 instance

説明 ファイバ ライブラリがアプリケーション カーネル レイヤ 4 ~ 7 インスタンスを接続できません。

推奨アクション 問題の原因を特定するには、Cisco TAC に問い合わせてください。

716502

エラーメッセージ %ASA-2-716502: internal error in: *function* : Fiber library cannot allocate default arena

説明 ファイバ ライブラリがデフォルトのアリーナを割り当てることができません。

推奨アクション 問題の原因を特定するには、Cisco TAC に問い合わせてください。

716503

エラーメッセージ %ASA-2-716503: internal error in: *function* : Fiber library cannot allocate fiber descriptors pool

説明 ファイバ ライブラリがファイバ記述子プールを割り当てることができません。

推奨アクション問題の原因を特定するには、Cisco TAC に問い合わせてください。

716504

エラーメッセージ %ASA-2-716504: internal error in: *function* : Fiber library cannot allocate fiber stacks pool

説明ファイバライブラリがファイバスタック プールを割り当てることができません。

推奨アクション問題の原因を特定するには、Cisco TAC に問い合わせてください。

716505

エラーメッセージ %ASA-2-716505: internal error in: *function* : Fiber has joined fiber in unfinished state

説明ファイバ間の結合が不完全な状態です。

推奨アクション問題の原因を特定するには、Cisco TAC に問い合わせてください。

716506

エラーメッセージ %ASA-2-716506: UNICORN_SYSLOGID_JOINED_UNEXPECTED_FIBER

説明内部ファイバライブラリが生成されました。

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

716507

エラーメッセージ %ASA-1-716507: Fiber scheduler has reached unreachable code. Cannot continue, terminating.

説明 ASA で予期しないエラーが発生し、回復されました。

推奨アクション高 CPU 使用率または CPU ホグ状態の有無、およびメモリ リークの可能性を調べます。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

716508

エラーメッセージ %ASA-1-716508: internal error in: *function* : Fiber scheduler is scheduling rotten fiber. Cannot continuing terminating

説明ファイバスケジューラが不良ファイバをスケジューリングしているため、終了処理を続行できません。

推奨アクション問題の原因を特定するには、Cisco TAC に問い合わせてください。

716509

エラーメッセージ %ASA-1-716509:internal error in: *function* : Fiber scheduler is scheduling alien fiber. Cannot continue terminating

説明ファイバスケジューラが未知のファイバをスケジュールしているため、終了処理を続行できません。

推奨アクション問題の原因を特定するには、Cisco TAC に問い合わせてください。

716510

エラーメッセージ %ASA-1-716510:internal error in: *function* : Fiber scheduler is scheduling finished fiber. Cannot continue terminating

説明ファイバスケジューラが完了ファイバをスケジュールしているため、終了処理を続行できません。

推奨アクション問題の原因を特定するには、Cisco TAC に問い合わせてください。

716512

エラーメッセージ %ASA-2-716512:internal error in: *function* : Fiber has joined fiber waited upon by someone else

説明ファイバが、待機者のいるファイバに結合されました。

推奨アクション問題の原因を特定するには、Cisco TAC に問い合わせてください。

716513

エラーメッセージ %ASA-2-716513: internal error in: *function* : Fiber in callback blocked on other channel

説明コールバック内のファイバが他のチャンネルでブロックされました。

推奨アクション問題の原因を特定するには、Cisco TAC に問い合わせてください。

716515

エラーメッセージ %ASA-2-716515:internal error in: *function* : OCCAM failed to allocate memory for AK47 instance

説明 OCCAM が AK47 インスタンス用にメモリを割り当てることができませんでした。

推奨アクション問題の原因を特定するには、Cisco TAC に問い合わせてください。

716516

エラーメッセージ %ASA-1-716516: internal error in: *function* : OCCAM has corrupted ROL array. Cannot continue terminating

説明 OCCAM に含まれる ROL 配列が破損しているため、終了処理を続行できません。

推奨アクション 問題の原因を特定するには、Cisco TAC に問い合わせてください。

716517

エラーメッセージ %ASA-2-716517: internal error in: *function* : OCCAM cached block has no associated arena

説明 OCCAM キャッシュ ブロックにアリーナが関連付けられていません。

推奨アクション 問題の原因を特定するには、Cisco TAC に問い合わせてください。

716518

エラーメッセージ %ASA-2-716518: internal error in: *function* : OCCAM pool has no associated arena

説明 OCCAM プールにアリーナが関連付けられていません。

推奨アクション 問題の原因を特定するには、Cisco TAC に問い合わせてください。

716519

エラーメッセージ %ASA-1-716519: internal error in: *function* : OCCAM has corrupted pool list. Cannot continue terminating

説明 OCCAM に含まれるプール リストが破損しているため、終了処理を続行できません。

推奨アクション 問題の原因を特定するには、Cisco TAC に問い合わせてください。

716520

エラーメッセージ %ASA-2-716520: internal error in: *function* : OCCAM pool has no block list

説明 OCCAM プールにブロック リストが含まれていません。

推奨アクション 問題の原因を特定するには、Cisco TAC に問い合わせてください。

716521

エラーメッセージ %ASA-2-716521: internal error in: *function* : OCCAM no realloc allowed in named pool

説明 OCCAM が名前付きプールでの再割り当てを許可しませんでした。

推奨アクション問題の原因を特定するには、Cisco TAC に問い合わせてください。

716522

エラーメッセージ %ASA-2-716522: internal error in: *function* : OCCAM corrupted standalone block

説明 OCCAM に含まれるスタンドアロンブロックが破損しています。

推奨アクション問題の原因を特定するには、Cisco TAC に問い合わせてください。

716525

エラーメッセージ %ASA-2-716525: UNICORN_SYSLOGID_SAL_CLOSE_PRIVDATA_CHANGED

説明内部 SAL エラーが発生しました。

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

716526

エラーメッセージ %ASA-2-716526: UNICORN_SYSLOGID_PERM_STORAGE_SERVER_LOAD_FAIL

説明永久ストレージサーバディレクトリのマウント中に障害が発生しました。

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

716527

エラーメッセージ %ASA-2-716527: UNICORN_SYSLOGID_PERM_STORAGE_SERVER_STORE_FAIL

説明永久ストレージファイルのマウント中に障害が発生しました。

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

716528

エラーメッセージ %ASA-1-716528: Unexpected fiber scheduler error; possible out-of-memory condition

説明 ASA で予期しないエラーが発生し、回復されました。

推奨アクション高 CPU 使用率または CPU ホグ状態の有無、およびメモリ リークの可能性を調べます。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

716600

エラーメッセージ %ASA-3-716600: Rejected *size-recv* KB Hostscan data from IP *src-ip* . Hostscan results exceed *default* | *configured* limit of *size-conf* KB.

説明 Hostscan の受信データのサイズが ASA に設定された制限を超える場合、データは破棄されます。

- *size-recv* : Hostscan の受信データのサイズ (KB 単位)
- *src-ip* : 送信元の IP アドレス
- *default* | *configured* : Hostscan データの制限値をデフォルトとするか管理者が設定するかを指定するキーワード
- *size-conf* : ASA がクライアントから受け入れる Hostscan データのサイズに対して設定された上限

推奨アクション ASA がクライアントから受け入れる Hostscan データのサイズの上限を増やすには、Cisco TAC にお問い合わせください。

716601

エラーメッセージ %ASA-3-716601: Rejected *size-recv* KB Hostscan data from IP *src-ip* . System-wide limit on the amount of Hostscan data stored on FTD exceeds the limit of *data-max* KB.

説明 ASA に保存された Hostscan データの量が制限を超えると、Hostscan の新しい結果は拒否されます。

- *size-recv* : Hostscan の受信データのサイズ (KB 単位)
- *src-ip* : 送信元の IP アドレス
- *data-max* : ASA によって保存される Hostscan 結果の量に対する制限 (KB 単位)

推奨アクション Hostscan の保存データの制限を変更する場合は、Cisco TAC に連絡してください。

716602

エラーメッセージ %ASA-3-716602: Memory allocation error. Rejected *size-recv* KB Hostscan data from IP *src-ip* .

説明 メモリを Hostscan データに割り当てている最中にエラーが発生しました。

- *size-recv* : Hostscan の受信データのサイズ (KB 単位)
- *src-ip* : 送信元の IP アドレス

推奨アクション Hostscan の制限をデフォルト値に設定します (設定されている場合)。問題が解決しない場合は、Cisco TAC にご連絡ください。

716603

エラーメッセージ %ASA-7-716603: Received *size-recv* KB Hostscan data from IP *src-ip* .

説明 指定したサイズの Hostscan データが正常に受信されました。

- *size-recv* : Hostscan の受信データのサイズ (KB 単位)
- *src-ip* : 送信元の IP アドレス

推奨アクション 必要なし。

メッセージ 717001 ~ 717064

この項では、717001 から 717064 までのメッセージについて説明します。

717001

エラーメッセージ %ASA-3-717001: Querying keypair failed.

説明 登録要求中に必要なキーペアが見つかりませんでした。

推奨アクション トラストポイント コンフィギュレーションに有効なキーペアがあることを確認して、登録要求を再送信します。

717002

エラーメッセージ %ASA-3-717002: Certificate enrollment failed for trustpoint *trustpoint_name*. Reason: *reason_string* .

説明 このトラストポイントの登録要求が失敗しました。

- *trustpoint name* : 登録要求の対象となるトラストポイント名
- *reason_string* : 登録要求が失敗した理由

推奨アクション 失敗した理由について CA サーバを確認します。

717003

エラーメッセージ %ASA-6-717003: Certificate received from Certificate Authority for trustpoint *trustpoint_name* .

説明 このトラストポイントに対して CA から証明書を正常に受信しました。

- *trustpoint_name* : トラストポイント名

推奨アクション 不要。

717004

エラーメッセージ %ASA-6-717004: PKCS #12 export failed for trustpoint *trustpoint_name* .

説明 CA 証明書だけが存在しトラストポイントのアイデンティティ証明書が存在しない、または必要なキーペアが欠落しているため、トラストポイントをエクスポートできませんでした。

- *trustpoint_name* : トラストポイント名

推奨アクション 指摘されたトラストポイントに対して必要な証明書とキーペアがあることを確認します。

717005

エラーメッセージ %ASA-6-717005: PKCS #12 export succeeded for trustpoint *trustpoint_name* .

説明 トラストポイントが正常にエクスポートされました。

- *trustpoint_name* : トラストポイント名

推奨アクション 不要。

717006

エラーメッセージ %ASA-6-717006: PKCS #12 import failed for trustpoint *trustpoint_name* .

説明 要求されたトラストポイントのインポートを処理できませんでした。

- *trustpoint_name* : トラストポイント名

推奨アクション インポートしたデータの整合性を確認します。その後、pkcs12 レコード全体が正しく貼り付けられていることを確認し、データを再インポートします。

717007

エラーメッセージ %ASA-6-717007: PKCS #12 import succeeded for trustpoint *trustpoint_name* .

説明 要求したトラストポイントのインポートが正常に完了しました。

- *trustpoint_name* : トラストポイント名

推奨アクション 必要なし。

717008

エラーメッセージ %ASA-2-717008: Insufficient memory to *process_requiring_memory* .

説明 メモリを必要とするプロセスのメモリ割り当てを試行中に内部エラーが発生しました。メモリの割り当て中にその他のプロセスで問題が発生し、以降の処理が妨げられる可能性があります。

- *process_requiring_memory* : メモリを必要とする指摘されたプロセス

推奨アクション さらにデバッグするためにメモリ統計およびログを収集し、ASA をリロードします。

717009

エラーメッセージ %ASA-3-717009: Certificate validation failed. Reason: *reason_string* .

説明 証明書の検証が失敗しました。これは、無効になった証明書の検証試行、無効な証明書属性、またはコンフィギュレーションの問題が原因である可能性があります。

- *reason_string* : 証明書の検証が失敗した原因

推奨アクション適切なトラストポイントが見つからなかったことが理由で示されている場合は、コンフィギュレーションで検証のため有効なトラストポイントが設定されていることを確認します。ASA の時刻が認証局の時刻に対して正確であることを確認します。障害の原因を確認し、示された問題を訂正します。

717010

エラーメッセージ %ASA-3-717010: CRL polling failed for trustpoint *trustpoint_name* .

説明証明書失効リスト (CRL) ポーリングが失敗しました。CRL チェックが必要な場合は、これによって接続が拒否される可能性があります。

- *trustpoint_name* : CRL を要求したトラストポイントの名前

推奨アクション設定された CRL 配布ポイントとの間に接続が存在することを確認し、手動の CRL 取得が正しく機能することを確認します。

717011

エラーメッセージ %ASA-2-717011: Unexpected event *event event_ID*

説明通常の条件では予期されないイベントが発生しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

717012

エラーメッセージ %ASA-3-717012: Failed to refresh CRL cache entry from the server for trustpoint *trustpoint_name* at *time_of_failure*

説明指摘されたトラストポイントに対するキャッシュされた CRL エントリのリフレッシュ試行が、示された失敗回数だけ失敗しました。これによって、ASA 上に古い CRL が生じ、有効な CRL を必要とする接続が拒否される可能性があります。

- *trustpoint_name* : トラストポイントの名前
- *time_of_failure* : 障害発生時刻

推奨アクションネットワークまたはサーバのダウンなど、サーバとの接続上の問題を確認します。 **crypto ca crl retrieve** コマンドを使用して、CRL を手動で取得します。

717013

エラーメッセージ %ASA-5-717013: Removing a cached CRL to accommodate an incoming CRL.
Issuer: *issuer*

説明デジタル証明書を使用して IPSec トンネルを認証するようにデバイスが設定されている場合は、接続のたびに CRL をダウンロードせずに済むように、CRL がメモリにキャッシュされる可能性があります。キャッシュがいっぱいになって着信 CRL を受け入れられなくなった場

合は、必要なスペースが使用可能になるまで古い CRL が削除されていきます。このメッセージは、ページされる各 CRL に対して生成されます。

- **issuer** : キャッシュされた CRL を削除するデバイスの名前

推奨アクション必要なし。

717014

エラーメッセージ %ASA-5-717014: Unable to cache a CRL received from CDP due to size limitations (CRL size = size , available cache space = space)

説明 デジタル証明書を使用して IPSec トンネルを認証するようにデバイスが設定されている場合は、接続のたびに CRL をダウンロードせずに済むように、CRL がメモリにキャッシュされる可能性があります。このメッセージは、受信した CRL が大きすぎてキャッシュに収まらない場合に生成されます。大きい CRL はキャッシュされませんが、引き続きサポートされます。これは、各 IPSec 接続で CRL がダウンロードされることを意味します。IPSec 接続のバースト時にパフォーマンスに影響する可能性があります。

推奨アクション必要なし。

717015

エラーメッセージ %ASA-3-717015: CRL received from issuer is too large to process (CRL size = crl_size , maximum CRL size = max_crl_size)

説明 IPSec 接続によって、許可された最大 CRL サイズよりも大きい CRL がダウンロードされました。このエラーにより、接続の失敗が発生します。このメッセージは、10 秒に 1 回しか表示されないように制限されています。

推奨アクション CRL 方式の失効チェックでは、スケーラビリティが最も重大な欠点となる可能性があります。この問題を解決する方法には、CA のソリューションを調査して CRL のサイズを小さくすること、または CRL 検証を必要としない ASA を設定することがあります。

717016

エラーメッセージ %ASA-6-717016: Removing expired CRL from the CRL cache. Issuer: issuer

説明 デジタル証明書を使用して IPSec トンネルを認証するように ASA が設定されている場合は、接続のたびに CRL をダウンロードせずに済むように、CRL がメモリにキャッシュされる可能性があります。このメッセージは、CA が指定した有効期限または設定されたキャッシュ時間が経過し、CRL がキャッシュから削除された場合に生成されます。

推奨アクション必要なし。

717017

エラーメッセージ %ASA-3-717017: Failed to query CA certificate for trustpoint trustpoint_name from enrollment_url

説明認証局からの CA 証明書を要求することによってトラストポイントを認証しようとしたときにエラーが発生しました。

推奨アクションこのトラストポイントで登録 URL が設定されていることを確認し、CA サーバとの接続を確認して、要求を再試行します。

717018

エラーメッセージ %ASA-3-717018: CRL received from issuer has too many entries to process (number of entries = *number_of_entries* , maximum number allowed = *max_allowed*)

説明IPSec接続によって、サポートできる数より多くの失効エントリを含むCRLがダウンロードされました。これは、接続の失敗を引き起こすエラー状態です。このメッセージは、10秒に1回しか表示されないように制限されています。

- **issuer** : CRL 発行者の X.500 名
- **number_of_entries** : 受信した CRL 内の失効エントリの数
- **max_allowed** : ASA がサポートする CRL エントリの最大数

推奨アクション CRL 方式の失効チェックでは、スケーラビリティが最も重大な欠点となる可能性があります。この問題を解決する方法には、CA のソリューションを調査して CRL のサイズを小さくすること、または CRL 検証を必要としない ASA を設定することがあります。

717019

エラーメッセージ %ASA-3-717019: Failed to insert CRL for trustpoint *trustpoint_name* . Reason: *failure_reason* .

説明 CRL が取得されたが、無効であり、**failure_reason** のためキャッシュに挿入できません。

- **trustpoint_name** : CRL を要求したトラストポイントの名前
- **failure_reason** : CRL をキャッシュに挿入できなかった理由

推奨アクション ASA の現在の時刻が CA の時刻に対して正確であることを確認します。NextUpdate フィールドがない場合は、NextUpdate フィールドを無視するようにトラストポイントを設定します。

717020

エラーメッセージ %ASA-3-717020: Failed to install device certificate for trustpoint *label* . Reason: *reason_string* .

説明登録対象の証明書をトラストポイントに登録またはインポートしようとしているときに、障害が発生しました。

- **label** : 登録対象の ASA 証明書をインストールできなかったトラストポイントのラベル
- **reason_string** : 証明書を検証できない理由

推奨アクション障害の理由を参照して障害の原因を取り除き、登録を再試行します。一般的な障害は、無効な証明書が ASA にインポートされているため、または登録対象の証明書に含ま

れている公開キーとトラストポイントで参照されるキーペアとのミスマッチのために発生します。

717021

エラーメッセージ %ASA-3-717021: Certificate data could not be verified. Locate Reason: *reason_string* serial number: *serial number* , subject name: *subject name* , key length *key length* bits.

説明 シリアル番号とサブジェクト名で示された証明書を検証しようとしたのですが、指摘された理由によって失敗しました。シグニチャを使用して証明書データを検証すると、無効なキータイプやサポートされないキーサイズなど、ログに記録されるいくつかのエラーが発生する可能性があります。

- *reason_string* : 証明書を検証できない理由
- *serial number* : 検証中の証明書のシリアル番号
- *subject name* : 検証中の証明書に含まれるサブジェクト名
- *key length* : この証明書に署名するために使用されるキー内のビット数

推奨アクション 指摘された証明書を調べて、有効であること、有効なキータイプが含まれていること、サポートされる最大キー サイズを超過していないことを確認します。

717022

エラーメッセージ %ASA-6-717022: Certificate was successfully validated. *certificate_identifiers*

説明 識別された証明書が正常に検証されました。

- *certificate_identifiers* : 正常に検証された証明書を識別する情報。これには、理由、シリアル番号、サブジェクト名、および追加情報が含まれます。

推奨アクション 必要なし。

717023

エラーメッセージ %ASA-3-717023: SSL failed to set device certificate for trustpoint *trustpoint name* . Reason: *reason_string* .

説明 SSL 接続の認証のため所定のトラストポイントで ASA 証明書を設定しようとして失敗しました。

- *trustpoint name* : SSL が ASA 証明書を設定できなかったトラストポイントの名前
- *reason_string* : ASA 証明書を設定できない理由

推奨アクション 次のように、失敗について報告された理由で示された問題を解決します。

- 指摘されたトラストポイントが登録されており、ASA 証明書を持っていることを確認します。
- ASA 証明書が有効であることを確認します。

- 必要な場合は、トラストポイントを再登録します。

717024

エラーメッセージ %ASA-7-717024: Checking CRL from trustpoint: *trustpoint name* for purpose

説明 CRL が取得されています。

- *trustpoint name* : CRL が取得されているトラストポイントの名前
- *purpose* : CRL が取得されている理由

推奨アクション 必要なし。

717025

エラーメッセージ %ASA-7-717025: Validating certificate chain containing *number of certs* certificate(s).

説明 証明書チェーンが検証されています。

- *>number of certs* : チェーン内の証明書の数

推奨アクション 必要なし。

717026

エラーメッセージ %ASA-4-717026: Name lookup failed for hostname *hostname* during PKI operation.

説明 PKI オペレーションの試行中に所定のホスト名を解決できません。

- *>hostname* : 解決できなかったホスト名

推奨アクション 所定のホスト名のコンフィギュレーションおよび DNS サーバエントリを調べて、解決できることを確認します。それから、オペレーションを再試行します。

717027

エラーメッセージ %ASA-3-717027: Certificate chain failed validation. *reason_string* .

説明 証明書チェーンを検証できません。

- *reason_string* : 証明書チェーンを検証できなかった理由ありうる理由は、CA サーバに到達できない、トラストポイントが利用できない、証明書アイデンティティの有効期間が切れた、証明書が失効したなどです。

推奨アクション 理由に示された問題を解決し、次の処置のいずれかを実行して検証を再試行します。

- CRL チェックが必要な場合は CA への接続が存在することを確認します。
- トラストポイントが認証されており、検証に使用できることを確認します。

- チェーン内の ID 証明書が有効日に基づいて有効であることを確認します。
- 証明書が失効していないことを確認します。

717028

エラーメッセージ %ASA-6-717028: Certificate chain was successfully validated *additional info* .

説明証明書チェーンが正常に検証されました。

- >*additional info* : 証明書チェーンがどのように検証されたかを示す追加情報 (CRL チェックが実行されなかったことを示す「with warning」など)

推奨アクション必要なし。

717029

エラーメッセージ %ASA-7-717029: Identified client certificate within certificate chain. serial number: *serial_number* , subject name: *subject_name* .

説明クライアント証明書として指定されている証明書が識別されます。

- **serial_number** : クライアント証明書として識別される証明書のシリアル番号
- **subject_name** : クライアント証明書として識別される証明書に含まれるサブジェクト名

推奨アクション必要なし。

717030

エラーメッセージ %ASA-7-717030: Found a suitable trustpoint *trustpoint name* to validate certificate.

説明証明書の検証に使用できる適切または使用可能なトラストポイントが見つかりました。

- *trustpoint name* : 証明書の検証に使用されるトラストポイント

推奨アクション必要なし。

717031

エラーメッセージ %ASA-4-717031: Failed to find a suitable trustpoint for the issuer: *issuer* Reason: *reason_string*

説明使用可能なトラストポイントが見つかりません。証明書の検証中は、証明書を検証するために適切なトラストポイントが使用可能になっている必要があります。

- >*issuer* : 検証されていた証明書の発行者
- *reason_string* : 適切なトラストポイントが見つからない理由

推奨アクション コンフィギュレーションを調べてトラストポイントが設定、認証、および登録されていることを確認し、理由に示された問題を解決します。また、コンフィギュレーションが、ID 証明書など、特定のタイプの証明書を許可していることを確認します。

717033

エラーメッセージ %ASA-6-717033: OCSP response status - Successful.

説明 OCSP のステータス チェック応答が正常に受信されました。

推奨アクション 必要なし。

717034

エラーメッセージ %ASA-7-717034: No-check extension found in certificate. OCSP check bypassed.

説明 「id-pkix-ocsp-nocheck」 拡張を含む OCSP 応答側証明書が受信されました。これにより、OCSP ステータス チェックなしでこの証明書を検証できます。

推奨アクション 必要なし。

717035

エラーメッセージ %ASA-4-717035: OCSP status is being checked for certificate. *certificate_identifier*.

説明 OCSP ステータス チェックが実行される証明書が識別されます。

- *certificate_identifier* : 証明書マップ規則によって処理されている証明書を識別する情報

推奨アクション 必要なし。

717036

エラーメッセージ ASA-7-717036: Looking for a tunnel group match based on certificate maps for peer certificate with *certificate_identifier* .

説明 証明書 ID によって識別されるピアの証明書は、可能なトンネル グループの一致を試みるために、設定された証明書マップによって処理されています。

- *certificate_identifier* : 証明書マップ規則によって処理されている証明書を識別する情報

推奨アクション 必要なし。

717037

エラーメッセージ %ASA-4-717037: Tunnel group search using certificate maps failed for peer certificate: *certificate_identifier* .

説明証明書 ID によって識別されるピアの証明書は、可能なトンネル グループの一致を試みるために、設定された証明書マップによって処理されましたが、一致が見つかりませんでした。

- *certificate_identifier* : 証明書マップ規則によって処理されている証明書を識別する情報

推奨アクション受信したピア証明書および設定済みの暗号化 CA 証明書マップ規則に基づいて、この警告が予期されたものであることを確認します。

717038

エラーメッセージ %ASA-7-717038: Tunnel group match found. Tunnel Group: *tunnel_group_name*, Peer certificate: *certificate_identifier*.

説明証明書 ID によって識別されるピアの証明書は、設定された証明書マップによって処理され、トンネル グループへの一致が見つかりました。

- *certificate_identifier* : 証明書マップ規則によって処理されている証明書を識別する情報
- *tunnel_group_name* : 証明書マップ規則で一致したトンネル グループの名前

推奨アクション必要なし。

717039

エラーメッセージ %ASA-3-717039: Local CA Server internal error detected: *error*.

説明 ローカル CA サーバで内部処理エラーが発生しました。

- *error* : エラー文字列

推奨アクション *error* に基づいて、問題の解決に必要な手順を実行します。現在、考えられるエラーは次のとおりです。

- CA key does not exist : CA キーが存在することを確認します。または、必要に応じてバックアップからキーを復元します。
- Failed to rollover expired CA certificate : クロックが正しいこと、および CA 証明書が期限切れであることを確認します。その後、CA サーバを再起動して、証明書の再発行を試みます。
- Failed to generate self-signed certificate for Local CA Server certificate rollover upon expiration : クロックが正しいこと、および CA 証明書の期限切れが近づいていることを確認します。その後、CA サーバを再起動して、証明書の再発行を試みます。
- Failed to configure Local CA Server : デバッグをオンにして、CA サーバの設定を再度試行し、障害の原因を特定します。
- Invalid issuer name configured : 発行者名の DN を有効な DN 文字列に変更します。

717040

エラーメッセージ %ASA-2-717040: Local CA Server has failed and is being disabled. Reason: *reason*.

説明 エラーのためにローカル CA サーバがディセーブルにされています。

- *reason* : 原因文字列

現在、考えられるエラーは次のとおりです。

- **Storage down** : ストレージにアクセスできることを確認し、**no shut** コマンドを使用して CA サーバを再度イネーブルにします。

推奨アクション *reason* に基づいて、問題の解決に必要な手順を実行します。

717041

エラーメッセージ %ASA-7-717041: Local CA Server event: *event info* .

説明 CA サーバの健全性を追跡またはデバッグできるようにするため、CA サーバで発生したイベントの詳細が報告されます。この報告は、CA サーバが作成、イネーブル化、またはディセーブル化されたとき、あるいはCA サーバ証明書がロールオーバーされたときなどに行われます。

- *event info* : 発生したイベントの詳細

推奨アクション 不要。

717042

エラーメッセージ %ASA-3-717042: Failed to enable Local CA Server.Reason: *reason* .

説明 ローカル CA サーバをイネーブルにしようとしたときにエラーが発生しました。

- *reason* : ローカル CA サーバをイネーブルにできなかった理由

推奨アクション *reason* 文字列で報告されている、発生した問題を解決します。現在、考えられる原因は次のとおりです。

- サーバのトラストポイントを作成できなかった。
- サーバのキーペアを作成できなかった。
- 時間が設定されていなかった。
- ストレージを初期化できなかった。
- ストレージにアクセスできなかった。
- 自己署名 CA 証明書を検証できなかった。
- 自己署名 CA 証明書を生成できなかった。
- CA 証明書の期限が切れていた。
- CRL を生成できなかった。
- CA キーおよび証明書をアーカイブできなかった。
- 空のユーザまたは証明書データベース ファイルを生成できなかった。
- ユーザまたは証明書データベース ファイルをロードできなかった。

717043

エラーメッセージ %ASA-6-717043: Local CA Server certificate enrollment related info for user: user . Info: info .

説明 ユーザの登録関連アクティビティがモニタされています。ユーザ名と特定の登録情報を報告して、登録、電子メール招待状の生成、および更新リマインダの生成をモニタできるようにします。

- *user* : 登録情報ログが生成されているユーザのユーザ名
- *info* : 登録情報文字列

推奨アクション 不要。

717044

エラーメッセージ %ASA-3-717044: Local CA server certificate enrollment related error for user: user . Error: error .

説明 証明書登録処理でエラーが発生しました。これには、更新リマインダを電子メールでユーザに通知するときのエラー、登録を完了するための証明書発行中のエラー、無効なユーザ名または OTP、および期限切れの登録試行が含まれます。

- *user* : 登録エラー ログが生成されているユーザのユーザ名
- *error* : 登録エラー

推奨アクション *error* によって問題を診断および解決するための十分な情報が得られない場合は、デバッグをオンにして、登録を再試行します。

717045

エラーメッセージ %ASA-7-717045:Local CA Server CRL info: info

説明 CRL ファイルの生成および再生成がモニタされています。

- *info* : CRL イベントの情報文字列

推奨アクション 不要。

717046

エラーメッセージ %ASA-3-717046: Local CA Server CRL error: error .

設定 ローカル CA サーバの CRL ファイルを生成および再発行しようとしているときにエラーが発生しました。

- *error* : エラー文字列

推奨アクション 報告された問題を解決するための適切な処置を行います。たとえば、ストレージにアクセスできることを確認したり、ストレージ内の CRL ファイルが有効で、既存のローカル CA サーバによって署名されていることを確認します。

717047

エラーメッセージ %ASA-6-717047: Revoked certificate issued to user: *username*, with serial number *serial number* .

説明 ローカル CA サーバによって発行され失効したすべての証明書がモニタされています。

- *username* : 失効した証明書の所有者のユーザ名
- *serial number* : 失効した証明書のシリアル番号

推奨アクション 不要。

717048

エラーメッセージ %ASA-6-717048: Unrevoked certificate issued to user: *username*, with serial number *serial number* .

説明 ローカル CA サーバによって発行され、以前に失効したが、現在は失効が取り消され、CRL から削除されているすべての証明書がモニタされています。

- *username* : 失効が取り消されている証明書の所有者のユーザ名
- *serial number* : 失効が取り消された証明書のシリアル番号

推奨アクション 不要。

717049

エラーメッセージ %ASA-1-717049: Local CA Server certificate is due to expire in *number* days and a replacement certificate is available for export.

説明 CA 証明書の期限切れが近づいていることを管理者に通知します。この通知により、管理者は、新しい証明書を必要とするすべての ASA に代わりの証明書をエクスポートするための処置を行うことができます。

- *number* : ローカル CA サーバ証明書が期限切れになるまでの日数

推奨アクション ローカル CA サーバ証明書を必要とするすべての ASA で証明書の検証の失敗を防止するために、値 *number* で示されている、現在のローカル CA サーバの証明書の実際の失効の前に、処置を実行する必要があります。CA 証明書は自動的に置き換えられるため、ローカル CA サーバは処置を要求しないことに注意してください。 **show crypto ca server certificate** コマンドを使用して、代わりのまたはロールオーバーのローカル CA サーバ証明書を表示し、その証明書をコピーして、新しい証明書を必要とするすべての ASA にインポートします。

717050

エラーメッセージ %ASA-5-717050: SCEP Proxy: Processed request type *type* from IP *client ip address* , User *username* , TunnelGroup *tunnel_group name* , GroupPolicy *group-policy name* to CA IP *ca ip address*

説明 SCEP プロキシはメッセージを受信し、CA に中継しました。CA からの応答はクライアントに中継されます。

- *type* : SCEP プロキシが受信した要求タイプ文字列。PKIOperation、GetCACaps、GetCACert、GetNextCACert および GetCACertChain のいずれかの SCEP メッセージタイプになります。
- *client ip address* : 受信した要求の送信元 IP アドレス
- *username* : SCEP 要求を受信した VPN セッションに関連付けられたユーザ名
- *tunnel-group name* : SCEP 要求を受信した VPN セッションに関連付けられたトンネルグループ
- *group-policy name* : SCEP 要求を受信した VPN セッションに関連付けられたグループポリシー
- *ca ip address* : グループポリシーで設定されている CA の IP アドレス

推奨アクション 必要なし。

717051

エラーメッセージ %ASA-3-717051: SCEP Proxy: Denied processing the request type *type* received from IP *client ip address* , User *username* , TunnelGroup *tunnel group name* , GroupPolicy *group policy name* to CA *ca ip address* . Reason: *msg*

説明 SCEP プロキシは要求の処理を拒否しました。これは、設定ミス、プロキシのエラー状態、または無効な要求によって発生する可能性があります。

- *type* : SCEP プロキシが受信した要求タイプ文字列。PKIOperation、GetCACaps、GetCACert、GetNextCACert および GetCACertChain のいずれかの SCEP メッセージタイプになります。
- *client ip address* : 受信した要求の送信元 IP アドレス
- *username* : SCEP 要求を受信した VPN セッションに関連付けられたユーザ名
- *tunnel-group name* : SCEP 要求を受信した VPN セッションに関連付けられたトンネルグループ
- *group-policy name* : SCEP 要求を受信した VPN セッションに関連付けられたグループポリシー
- *ca ip address* : グループポリシーで設定されている CA の IP アドレス
- *msg* : 要求の処理が拒否された理由またはエラーを示す原因文字列

推奨アクション 出力された理由からの原因を特定します。理由として要求が無効であることが表示されている場合、CA URL の設定を確認します。そうでない場合は、トンネルグループで SCEP の登録がイネーブルになっていることを確認し、**debug crypto ca scep-proxy** コマンドを使用してさらにデバッグします。

717052

エラーメッセージ %ASA-4-717052: Group *group name* User *user name* IP *IP Address* Session disconnected due to periodic certificate authentication failure. Subject Name *id subject name* Issuer Name *id issuer name* Serial Number *id serial number*

説明 定期的な証明書認証が失敗し、セッションが切断されました。

- *group name* : セッションが属するグループ ポリシーの名前
- *user name* : セッションのユーザ名
- *IP* : セッションのパブリック IP アドレス
- *id subject name* : セッションの ID 証明書の件名
- *id issuer name* : セッションの ID 証明書の発行者名
- *id serial number* : セッションの ID 証明書のシリアル番号

推奨アクション必要なし。

717053

SSP 全体のトピック

エラーメッセージ %ASA-5-717053: Group *group name* User *user name* IP *IP Address* Periodic certificate authentication succeeded. Subject Name *id subject name* Issuer Name *id issuer name* Serial Number *id serial number*

説明定期的な証明書認証に成功しました。

- *group name* : セッションが属するグループ ポリシーの名前
- *user name* : セッションのユーザ名
- *id subject name* : セッションの ID 証明書の件名
- *id issuer name* : セッションの ID 証明書の発行者名
- *id serial number* : セッションの ID 証明書のシリアル番号

推奨アクション必要なし。

717054

SSP 全体のトピック

Error Message %ASA-1-717054: The type certificate in the trustpoint *tp name* is due to expire in *number* days. Expiration date and time Subject Name *subject name* Issuer Name *issuer name* Serial Number *serial number*

説明トラストポイント内の指定された証明書の有効期限が近づいています。

- *type* : 証明書のタイプ (CA または ID)
- *tp name* : 証明書が属するトラストポイントの名前
- *number* : 有効期限までの日数
- *date and time* : 有効期限の日時
- *subject name* : 証明書の件名
- *issuer name* : 証明書の発行者名
- *serial number* : 証明書のシリアル番号

推奨アクション証明書を更新します。

717055

エラーメッセージ %ASA-1-717055: The type certificate in the trustpoint *tp name* has expired. Expiration date and time Subject Name *subject name* Issuer Name *issuer name* Serial Number *serial number*

説明トラストポイント内の指定された証明書の有効期限が切れています。

- *type* : 証明書のタイプ (CA または ID)
- *tp name* : 証明書が属するトラストポイントの名前
- *date and time* : 有効期限の日時
- *subject name* : 証明書の件名
- *issuer name* : 証明書の発行者名
- *serial number* : 証明書のシリアル番号

推奨アクション証明書を更新します。

717056

見出しのタイトル SSP のみ

エラーメッセージ %ASA-6-717056: Attempting type revocation check from Src Interface :*Src IP* /*Src Port* to *Dst IP* /*Dst Port* using protocol

説明 CA が CRL をダウンロードしようとしていたか、OCSP 失効確認要求を送信しようとしていました。

- *type* : 失効確認のタイプ (OCSP または CRL)
- *Src Interface* : 失効確認の実行元のインターフェイスの名前
- *Src IP* : 失効確認の実行元の IP アドレス
- *Src Port* : 失効確認の実行元のポート番号
- *Dst IP* : 失効確認要求の送信先サーバの IP アドレス
- *Dst Port* : 失効確認要求の送信先サーバのポート番号
- *Protocol* : 失効確認に使用されるプロトコル (HTTP、LDAP、または SCEP)

推奨アクション必要なし。

717057

エラーメッセージ %ASA-3-717057: Automatic import of trustpool certificate bundle has failed. < Maximum retry attempts reached. Failed to reach CA server> | <Cisco root bundle signature validation failed> | <Failed to update trustpool bundle in flash> | <Failed to install trustpool bundle in memory>

説明この syslog は、これらのエラーメッセージの 1 つで生成されます。この syslog は、自動インポート操作の結果でユーザを更新し、特に障害が発生した場合に正しいデバッグメッセージに誘導するためのものです。各エラーの詳細はデバッグ出力に表示されます。

推奨アクション CA のアクセシビリティを検証し、フラッシュ CA ルート証明書で領域を確保します。

717058

エラーメッセージ %ASA-6-717058: Automatic import of trustpool certificate bundle is successful: <No change in trustpool bundle> | <Trustpool updated in flash>.

説明この syslog は、これらの成功メッセージの1つで生成されます。この syslog は、自動インポート操作の結果でユーザを更新し、特に障害が発生した場合に正しいデバッグメッセージに誘導するためのものです。各エラーの詳細はデバッグ出力に表示されます。

推奨アクションなし。

717059

エラーメッセージ %ASA-6-717059: Peer certificate with serial number: <serial>, subject: <subject_name>, issuer: <issuer_name> matched the configured certificate map <map_name>

説明このログは、ASDM 接続が証明書を介して認証され、設定された証明書マップルールに基づいて許可されている場合に生成されます。

推奨アクション必要なし。

717060

エラーメッセージ %ASA-3-717060: Peer certificate with serial number: <serial>, subject: <subject_name>, issuer: <issuer_name> failed to match the configured certificate map <map_name>

説明このログは、ASDM 接続が証明書を介して認証され、設定された証明書マップルールに基づいて許可されていない場合に生成されます。

推奨アクション ログで参照されているピア証明書が許可されることになっている場合は、参照されている map_name の証明書マップ設定を確認し、必要に応じて接続を許可するようにマップを修正します。

717061

SSP 専用の見出しタイトル

エラーメッセージ %ASA-5-717061: Starting protocol certificate enrollment for the trustpoint tpname with the CA ca_name. Request Type type Mode mode

説明 CMP 登録要求がトリガーされました。

- *tpname* : 登録されているトラストポイントの名前
- *ca* : CMP コンフィギュレーションで提供される CA ホスト名または IP アドレス
- *type* : CMP 要求タイプ (Initialization Request、Certification Request、および Key Update Request)

- *mode* : 登録トリガー (Manual または Automatic)
- *protocol* : 登録プロトコル : CMP

推奨アクション必要なし。

717062

エラーメッセージ %ASA-5-717062: *protocol Certificate enrollment succeeded for the trustpoint tpname with the CA ca. Received a new certificate with Subject Name subject Issuer Name issuer Serial Number serial*

説明 CMP 登録要求に成功しました。新しい証明書が受信されました。

- *tpname* : 登録されているトラストポイントの名前
- *ca* : CMP コンフィギュレーションで提供される CA ホスト名または IP アドレス
- *subject* : 受信した証明書からのサブジェクト名
- *issuer* : 受信した証明書からの発行者名
- *serial* : 受信した証明書からのシリアル番号
- *protocol* : 登録プロトコル : CMP

推奨アクション必要なし。

717063

SSP 専用の見出しタイトル

エラーメッセージ %ASA-3-717063: *protocol Certificate enrollment failed for the trustpoint tpname with the CA ca*

説明 CMP 登録要求に失敗しました。

- *tpname* : 登録されているトラストポイントの名前
- *ca* : CMP コンフィギュレーションで提供される CA ホスト名または IP アドレス
- *protocol* : 登録プロトコル : CMP

推奨アクション CMP デバッグ トレースを使用して、登録障害を修正します。

717064

SSP 専用の見出し

エラーメッセージ %ASA-5-717064: *Keypair keyname in the trustpoint tpname is regenerated for mode protocol certificate renewal*

説明 トラストポイント内のキーペアは、CMP を使用して証明書の登録用に再生成されます。

- *tpname* : 登録されているトラストポイントの名前
- *keyname* : トラストポイント内のキーペアの名前
- *mode* : 登録トリガー (Manual または Automatic)
- *protocol* : 登録プロトコル : CMP

推奨アクション必要なし。

メッセージ 718001 ~ 719026

この項では、718001 から 719026 までのメッセージについて説明します。

718001

エラーメッセージ %ASA-7-718001: Internal interprocess communication queue send failure: code *error_code*

説明 VPN ロード バランシング キューでメッセージをキューに入れようとしたときに、内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション 通常、これは問題のない状態です。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

718002

エラーメッセージ %ASA-5-718002: Create peer *IP_address* failure, already at maximum of *number_of_peers*

説明 ロード バランシング ピアの最大数を超過しました。新しいピアは無視されます。

推奨アクション ロード バランシング と ネットワーク コンフィギュレーションを調べて、ロード バランシング ピアの数、許可された最大値を超過していないことを確認します。

718003

エラーメッセージ %ASA-6-718003: Got unknown peer message *message_number* from *IP_address*, local version *version_number*, remote version *version_number*

説明 ロード バランシング ピアのいずれかから、認識されないロード バランシング メッセージが受信されました。これは、ピア間のバージョンの不一致を示している可能性があります。内部ソフトウェア エラーが原因となっていると思われます。

推奨アクション すべてのロード バランシング ピアに互換性があることを確認します。互換性があり、この状態が続く場合、または望ましくない動作が引き起こされる場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

718004

エラーメッセージ %ASA-6-718004: Got unknown internal message *message_number*

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション 通常、これは問題のない状態です。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

718005

エラーメッセージ %ASA-5-718005: Fail to send to *IP_address* , port *port*

説明ロード バランシング ソケットでのパケットの送信中に、内部ソフトウェア エラーが発生しました。これはネットワークの問題を示している可能性があります。

推奨アクション ASA でネットワークのコンフィギュレーションをチェックし、インターフェイスがアクティブでプロトコルデータが ASA を通過していることを確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

718006

エラーメッセージ %ASA-5-718006: Invalid load balancing state transition [cur=*state_number*] [event=*event_number*]

説明ステート マシン エラーが発生しました。これは、内部ソフトウェア エラーが存在する可能性があることを示しています。

推奨アクション通常、これは問題のない状態です。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

718007

エラーメッセージ %ASA-5-718007: Socket open failure *failure_code*

説明ロード バランシング ソケットを開こうとしているときに、エラーが発生しました。これは、ネットワークの問題または内部ソフトウェアエラーが存在する可能性があることを示しています。

推奨アクション ASA でネットワークのコンフィギュレーションをチェックし、インターフェイスがアクティブでプロトコルデータが ASA を通過していることを確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

718008

エラーメッセージ %ASA-5-718008: Socket bind failure *failure_code*

説明ASA がロード バランシング ソケットにバインドしようとしたときに、エラーが発生しました。これは、ネットワークの問題または内部ソフトウェアエラーが存在する可能性があることを示しています。

推奨アクション ASA でネットワークのコンフィギュレーションをチェックし、インターフェイスがアクティブでプロトコルデータが ASA を通過していることを確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

718009

エラーメッセージ %ASA-5-718009: Send HELLO response failure to *IP_address*

説明 ASA がロード バランシング ピアの 1 つに Hello Response メッセージを送信しようとしたときに、エラーが発生しました。これは、ネットワークの問題または内部ソフトウェアエラーが存在する可能性があることを示しています。

推奨アクション ASA でネットワークのコンフィギュレーションをチェックし、インターフェイスがアクティブでプロトコルデータが ASA を通過していることを確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

718010

エラーメッセージ %ASA-5-718010: Sent HELLO response to *IP_address*

説明 ASA は、ロード バランシング ピアに Hello Response メッセージを送信しました。

推奨アクション 必要なし。

718011

エラーメッセージ %ASA-5-718011: Send HELLO request failure to *IP_address*

説明 ASA がロード バランシング ピアの 1 つに Hello Request メッセージを送信しようとしたときに、エラーが発生しました。これは、ネットワークの問題または内部ソフトウェアエラーが存在する可能性があることを示しています。

推奨アクション ASA でネットワークのコンフィギュレーションをチェックし、インターフェイスがアクティブでプロトコルデータが ASA を通過していることを確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

718012

エラーメッセージ %ASA-5-718012: Sent HELLO request to *IP_address*

説明 ASA は、ロード バランシング ピアに Hello Request メッセージを送信しました。

推奨アクション 必要なし。

718013

エラーメッセージ %ASA-6-718013: Peer *IP_address* is not answering HELLO

説明 ロード バランシング ピアは Hello Request メッセージに応答していません。

推奨アクション ロード バランシング SSF ピアとネットワーク接続のステータスを確認します。

718014

エラーメッセージ %ASA-5-718014: Master peer *IP_address* is not answering HELLO

説明 ロード バランシング マスター ピアが Hello Request メッセージに応答していません。

推奨アクション ロードバランシング SSF マスター ピアとネットワーク接続のステータスを確認します。

718015

エラーメッセージ %ASA-5-718015: Received HELLO request from *IP_address*

説明 ASA は、ロードバランシング ピアから Hello Request メッセージを受信しました。

推奨アクション 必要なし。

718016

エラーメッセージ %ASA-5-718016: Received HELLO response from *IP_address*

説明 ASA は、Hello Response パケットをロードバランシング ピアから受信しました。

推奨アクション 必要なし。

718017

エラーメッセージ %ASA-7-718017: Got timeout for unknown peer *IP_address* msg type *message_type*

説明 ASA が未知のピアのタイムアウトを処理しました。ピアはすでにアクティブ リストから削除されている可能性があるため、メッセージは無視されました。

推奨アクション メッセージが解決しない場合、または望ましくない動作が引き起こされる場合は、ロードバランシング ピアを調べて、設定がすべて正しいことを確認します。

718018

エラーメッセージ %ASA-7-718018: Send KEEPALIVE request failure to *IP_address*

説明 Keepalive Request メッセージをロードバランシング ピアの 1 つに送信しようとしているときに、エラーが発生しました。これは、ネットワークの問題または内部ソフトウェアエラーが存在する可能性があることを示しています。

推奨アクション ASA でネットワークのコンフィギュレーションをチェックし、インターフェイスがアクティブでプロトコル データが ASA を通過していることを確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

718019

エラーメッセージ %ASA-7-718019: Sent KEEPALIVE request to *IP_address*

説明 ASA は、ロードバランシング ピアに Keepalive Request メッセージを送信しました。

推奨アクション 必要なし。

718020

エラーメッセージ %ASA-7-718020: Send KEEPALIVE response failure to *IP_address*

説明 Keepalive Response メッセージをロード バランシング ピアの 1 つに送信しようとしているときに、エラーが発生しました。これは、ネットワークの問題または内部ソフトウェアエラーが存在する可能性があることを示しています。

推奨アクション ASA でネットワークのコンフィギュレーションをチェックし、インターフェイスがアクティブでプロトコルデータが ASA を通過していることを確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

718021

エラーメッセージ %ASA-7-718021: Sent KEEPALIVE response to *IP_address*

説明 ASA は、ロード バランシング ピアに Keepalive Response メッセージを送信しました。

推奨アクション 必要なし。

718022

エラーメッセージ %ASA-7-718022: Received KEEPALIVE request from *IP_address*

説明 ASA は、ロード バランシング ピアから Keepalive Request メッセージを受信しました。

推奨アクション 必要なし。

718023

エラーメッセージ %ASA-7-718023: Received KEEPALIVE response from *IP_address*

説明 ASA は、ロード バランシング ピアから Keepalive Response メッセージを受信しました。

推奨アクション 必要なし。

718024

エラーメッセージ %ASA-5-718024: Send CFG UPDATE failure to *IP_address*

説明 Configuration Update メッセージをロード バランシング ピアの 1 つに送信しようとしているときに、エラーが発生しました。これは、ネットワークの問題または内部ソフトウェアエラーが存在する可能性があることを示しています。

推奨アクション ASA でネットワークのコンフィギュレーションをチェックし、インターフェイスがアクティブでプロトコルデータが ASA を通過していることを確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

718025

エラーメッセージ %ASA-7-718025: Sent CFG UPDATE to *IP_address*

説明 ASA は、ロード バランシング ピアに Configuration Update メッセージを送信しました。

推奨アクション なし。

718026

エラーメッセージ %ASA-7-718026: Received CFG UPDATE from *IP_address*

説明 ASA は、ロード バランシング ピアから Configuration Update メッセージを受信しました。

推奨アクション なし。

718027

エラーメッセージ %ASA-6-718027: Received unexpected KEEPALIVE request from *IP_address*

説明 ASA は、ロード バランシング ピアから予期せぬ Keepalive Request メッセージを受信しました。

推奨アクション 問題が解決しない場合、または望ましくない動作が引き起こされる場合は、すべてのロード バランシング ピアが正しく設定され、検出されていることを確認します。

718028

エラーメッセージ %ASA-5-718028: Send OOS indicator failure to *IP_address*

説明 OOS Indicator メッセージをロード バランシング ピアの 1 つに送信しようとしているときに、エラーが発生しました。これは、ネットワークの問題または内部ソフトウェアエラーが存在する可能性があることを示しています。

推奨アクション ASA でネットワークのコンフィギュレーションをチェックし、インターフェイスがアクティブでプロトコルデータが ASA を通過していることを確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

718029

エラーメッセージ %ASA-7-718029: Sent OOS indicator to *IP_address*

説明 ASA が、OOS Indicator メッセージをロード バランシング ピアに送信しました。

推奨アクション なし。

718030

エラーメッセージ %ASA-6-718030: Received planned OOS from *IP_address*

説明 ASA が、ロードバランシング ピアから計画的な OOS メッセージを受信しました。
推奨アクション必要なし。

718031

エラーメッセージ %ASA-5-718031: Received OOS obituary for *IP_address*

説明 ASA は、ロードバランシング ピアから OOS Obituary メッセージを受信しました。
推奨アクション必要なし。

718032

エラーメッセージ %ASA-5-718032: Received OOS indicator from *IP_address*

説明 ASA は、ロードバランシング ピアから OOS Indicator メッセージを受信しました。
推奨アクション必要なし。

718033

エラーメッセージ %ASA-5-718033: Send TOPOLOGY indicator failure to *IP_address*

説明 Topology Indicator メッセージをロードバランシング ピアの 1 つに送信しようとしているときに、エラーが発生しました。これは、ネットワークの問題または内部ソフトウェアエラーが存在する可能性があることを示しています。

推奨アクション ASA のネットワークベース設定を確認します。インターフェイスがアクティブでプロトコルデータが ASA を通過していることを確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

718034

エラーメッセージ %ASA-7-718034: Sent TOPOLOGY indicator to *IP_address*

説明 ASA は、ロードバランシング ピアに Topology Indicator メッセージを送信しました。
推奨アクション必要なし。

718035

エラーメッセージ %ASA-7-718035: Received TOPOLOGY indicator from *IP_address*

説明 ASA が、ロードバランシング ピアから Topology Indicator メッセージを受信しました。
推奨アクション必要なし。

718036

エラーメッセージ %ASA-7-718036: Process timeout for req-type *type_value* , exid *exchange_ID* , peer *IP_address*

説明 ASA がピアのタイムアウトを処理しました。

推奨アクション ピアがタイムアウトされたことを確認します。タイムアウトされていない場合は、ロードバランシングピアのコンフィギュレーションをチェックし、ピアとASAとの間のネットワーク接続を確認します。

718037

エラーメッセージ %ASA-6-718037: Master processed *number_of_timeouts* timeouts

説明 マスター役割のASAが、指摘された数のピアタイムアウトを処理しました。

推奨アクション タイムアウトが正当であることを確認します。タイムアウトされていない場合は、ピアのロードバランシングのコンフィギュレーションをチェックし、ピアとASAとの間のネットワーク接続を確認します。

718038

エラーメッセージ %ASA-6-718038: Slave processed *number_of_timeouts* timeouts

説明 スレーブ役割のASAが、指摘された数のピアタイムアウトを処理しました。

推奨アクション タイムアウトが正当であることを確認します。タイムアウトされていない場合は、ピアのロードバランシングのコンフィギュレーションをチェックし、ピアとASAとの間のネットワーク接続を確認します。

718039

エラーメッセージ %ASA-6-718039: Process dead peer *IP_address*

説明 ASA がデッドピアを検出しました。

推奨アクション デッドピアの検出が正当であることを確認します。タイムアウトされていない場合は、ピアのロードバランシングのコンフィギュレーションをチェックし、ピアとASAとの間のネットワーク接続を確認します。

718040

エラーメッセージ %ASA-6-718040: Timed-out exchange ID *exchange_ID* not found

説明 ASA がデッドピアを検出しましたが、交換IDが認識されませんでした。

推奨アクション 必要なし。

718041

エラーメッセージ %ASA-7-718041: Timeout [msgType=type] processed with no callback
説明 ASA がデッド ピアを検出しましたが、処理でコールバックが使用されませんでした。
推奨アクション 必要なし。

718042

エラーメッセージ %ASA-5-718042: Unable to ARP for IP_address
説明 ピアにコンタクトしようとしたときに、ASA で ARP 障害が発生しました。
推奨アクション ネットワークが動作していることと、すべてのピアが互いに通信できることを確認します。

718043

エラーメッセージ %ASA-5-718043: Updating/removing duplicate peer entry IP_address
説明 ASA が重複するピア エントリを検出し、削除しています。
推奨アクション 必要なし。

718044

エラーメッセージ %ASA-5-718044: Deleted peer IP_address
説明 ASA がロード バランシング ピアを削除しています。
推奨アクション 必要なし。

718045

エラーメッセージ %ASA-5-718045: Created peer IP_address
説明 ASA がロード バランシング ピアを検出しました。
推奨アクション 必要なし。

718046

エラーメッセージ %ASA-7-718046: Create group policy policy_name
説明 安全にロード バランシング ピアと通信するため、ASA がグループ ポリシーを作成しました。
推奨アクション 必要なし。

718047

エラーメッセージ %ASA-7-718047: Fail to create group policy *policy_name*

説明ロード バランシング ピア間の通信をセキュリティで保護するためにグループ ポリシーを作成しようとしたときに、ASA で障害が発生しました。

推奨アクション ロード バランシング コンフィギュレーションが正しいことを確認します。

718048

エラーメッセージ %ASA-5-718048: Create of secure tunnel failure for peer *IP_address*

説明ロード バランシング ピアへの IPSec トンネルを確立しようとしたときに、ASA で障害が発生しました。

推奨アクション ロード バランシング コンフィギュレーションが正しく、ネットワークが動作していることを確認します。

718049

エラーメッセージ %ASA-7-718049: Created secure tunnel to peer *IP_address*

説明 ASA がロード バランシング ピアへの IPSec トンネルを正常に確立しました。

推奨アクション 必要なし。

718050

エラーメッセージ %ASA-5-718050: Delete of secure tunnel failure for peer *IP_address*

説明ロード バランシング ピアへの IPSec トンネルを終了しようとしたときに、ASA で障害が発生しました。

推奨アクション ロード バランシング コンフィギュレーションが正しく、ネットワークが動作していることを確認します。

718051

エラーメッセージ %ASA-6-718051: Deleted secure tunnel to peer *IP_address*

説明 ASA がロード バランシング ピアへの IPSec トンネルを正常に終了しました。

推奨アクション 必要なし。

718052

エラーメッセージ %ASA-5-718052: Received GRAT-ARP from duplicate master *MAC_address*

説明 ASA が重複マスターから Gratuitous ARP を受信しました。

推奨アクション ロード バランシング コンフィギュレーションをチェックし、ネットワークが動作していることを確認します。

718053

エラーメッセージ %ASA-5-718053: Detected duplicate master, mastership stolen MAC_address

説明 ASA が重複マスターと盗まれたマスターを検出しました。

推奨アクション ロード バランシング コンフィギュレーションをチェックし、ネットワークが動作していることを確認します。

718054

エラーメッセージ %ASA-5-718054: Detected duplicate master MAC_address and going to SLAVE

説明 ASA が重複マスターを検出し、スレーブ モードに切り替えています。

推奨アクション ロード バランシング コンフィギュレーションをチェックし、ネットワークが動作していることを確認します。

718055

エラーメッセージ %ASA-5-718055: Detected duplicate master MAC_address and staying MASTER

説明 ASA が重複マスターを検出し、スレーブ モードにとどまっています。

推奨アクション ロード バランシング コンフィギュレーションをチェックし、ネットワークが動作していることを確認します。

718056

エラーメッセージ %ASA-7-718056: Deleted Master peer, IP IP_address

説明 ASA が内部テーブルからロード バランシング マスターを削除しました。

推奨アクション 必要なし。

718057

エラーメッセージ %ASA-5-718057: Queue send failure from ISR, msg type failure_code

説明 VPN ロード バランシング キューで Interrupt Service Routing からメッセージをキューに入れているときに、内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション 通常、これは問題のない状態です。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

718058

エラーメッセージ %ASA-7-718058: State machine return code: *action_routine* , *return_code*

説明ロード バランシング有限状態マシンに属するアクションルーチンの戻りコードがトレースされています。

推奨アクション必要なし。

718059

エラーメッセージ %ASA-7-718059: State machine function trace: state=*state_name* ,
event=*event_name* , func=*action_routine*

説明ロード バランシング有限状態マシンのイベントと状態がトレースされています。

推奨アクション必要なし。

718060

エラーメッセージ %ASA-5-718060: Inbound socket select fail: context=*context_ID* .

説明ソケット選択コールがエラーを戻し、ソケットを読み取ることができません。これは、内部ソフトウェア エラーが存在する可能性があることを示しています。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

718061

エラーメッセージ %ASA-5-718061: Inbound socket read fail: context=*context_ID* .

説明選択コールでデータが検出された後、ソケット読み取りが失敗しました。これは、内部ソフトウェア エラーが存在する可能性があることを示しています。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

718062

エラーメッセージ %ASA-5-718062: Inbound thread is awake (context=*context_ID*) .

説明ロード バランシング プロセスが起動され、処理を開始します。

推奨アクション必要なし。

718063

エラーメッセージ %ASA-5-718063: Interface *interface_name* is down.

説明インターフェイスがダウンしていることがロード バランシング プロセスによって検出されました。

推奨アクション インターフェイス コンフィギュレーションを調べて、インターフェイスが動作していることを確認します。

718064

エラーメッセージ %ASA-5-718064: Admin. interface *interface_name* is down.

説明管理インターフェイスがダウンしていることがロード バランシング プロセスによって検出されました。

推奨アクション管理インターフェイス コンフィギュレーションを調べて、インターフェイスが動作していることを確認します。

718065

エラーメッセージ %ASA-5-718065: Cannot continue to run (public=*up /down* , private=*up /down* , enable=*LB_state* , master=*IP_address* , session=*Enable /Disable*).

説明すべての前提条件が満たされていないため、ロード バランシング プロセスを実行できません。前提条件は、2つのアクティブなインターフェイスとロードバランシングがイネーブルになっていることです。

推奨アクション インターフェイス コンフィギュレーションを調べて、少なくとも2つのインターフェイスが動作しており、ロードバランシングがイネーブルになっていることを確認します。

718066

エラーメッセージ %ASA-5-718066: Cannot add secondary address to interface *interface_name* , ip *IP_address* .

説明ロード バランシングには、外部インターフェイスに追加するセカンダリ アドレスが必要です。セカンダリ アドレスを追加する際に障害が発生しました。

推奨アクションセカンダリ アドレスとして使用されているアドレスを調べ、それが有効な一意のアドレスであることを確認します。外部インターフェイスのコンフィギュレーションを確認します。

718067

エラーメッセージ %ASA-5-718067: Cannot delete secondary address to interface *interface_name* , ip *IP_address* .

説明セカンダリ アドレスの削除が失敗しました。これは、アドレッシングの問題または内部ソフトウェア エラーが存在する可能性があることを示しています。

推奨アクション外部インターフェイスのアドレッシング情報を調べ、セカンダリ アドレスが有効な一意のアドレスであることを確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

718068

エラーメッセージ %ASA-5-718068: Start VPN Load Balancing in context *context_ID* .

説明ロード バランシング プロセスが開始され、初期化されました。

推奨アクション必要なし。

718069

エラーメッセージ %ASA-5-718069: Stop VPN Load Balancing in context *context_ID* .

説明ロード バランシング プロセスが停止されました。

推奨アクション必要なし。

718070

エラーメッセージ %ASA-5-718070: Reset VPN Load Balancing in context *context_ID* .

説明LB プロセスがリセットされました。

推奨アクション必要なし。

718071

エラーメッセージ %ASA-5-718071: Terminate VPN Load Balancing in context *context_ID* .

説明LB プロセスが終了されました。

推奨アクション必要なし。

718072

エラーメッセージ %ASA-5-718072: Becoming master of Load Balancing in context *context_ID* .

説明ASA が LB マスターになりました。

推奨アクション必要なし。

718073

エラーメッセージ %ASA-5-718073: Becoming slave of Load Balancing in context *context_ID* .

説明ASA が LB スレーブになりました。

推奨アクション必要なし。

718074

エラーメッセージ %ASA-5-718074: Fail to create access list for peer context_ID .

説明 ACL は、LB ピアが通信できるセキュア トンネルを作成するために使用されます。ASA がこれらの ACL のいずれかを作成できませんでした。これは、アドレッシングの問題または内部ソフトウェアの問題が存在する可能性があることを示しています。

推奨アクション すべてのピアで内部インターフェイスのアドレッシング情報を調べ、すべてのピアが正しく検出されていることを確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

718075

エラーメッセージ %ASA-5-718075: Peer IP_address access list not set.

説明 セキュア トンネルを削除する際、ASA が、関連する ACL を持たないピア エントリを検出しました。

推奨アクション 必要なし。

718076

エラーメッセージ %ASA-5-718076: Fail to create tunnel group for peer IP_address .

説明 ロード バランシング ピア間の通信を保護するためのトンネル グループを作成しようとしたときに、ASA で障害が発生しました。

推奨アクション ロード バランシング コンフィギュレーションが正しいことを確認します。

718077

エラーメッセージ %ASA-5-718077: Fail to delete tunnel group for peer IP_address .

説明 ロード バランシング ピア間の通信を保護するためのトンネル グループを削除しようとしたときに、ASA で障害が発生しました。

推奨アクション 必要なし。

718078

エラーメッセージ %ASA-5-718078: Fail to create crypto map for peer IP_address .

説明 ロード バランシング ピア間の通信を保護するためのクリプト マップを作成しようとしたときに、ASA で障害が発生しました。

推奨アクション ロード バランシング コンフィギュレーションが正しいことを確認します。

718079

エラーメッセージ %ASA-5-718079: Fail to delete crypto map for peer *IP_address* .

説明ロード バランシング ピア間の通信を保護するためのクリプト マップを削除しようとしたときに、ASA で障害が発生しました。

推奨アクション必要なし。

718080

エラーメッセージ %ASA-5-718080: Fail to create crypto policy for peer *IP_address* .

説明ロード バランシング ピア間の通信を保護するために使用するトランスフォーム セットを作成しようとしたときに、ASA で障害が発生しました。これは、内部ソフトウェアの問題が存在する可能性があることを示しています。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

718081

エラーメッセージ %ASA-5-718081: Fail to delete crypto policy for peer *IP_address* .

説明ロード バランシング ピア間の通信を保護するために使用するトランスフォーム セットを削除しようとしたときに、ASA で障害が発生しました。

推奨アクション必要なし。

718082

エラーメッセージ %ASA-5-718082: Fail to create crypto ipsec for peer *IP_address* .

説明VPN ロードバランシングのクラスタ暗号化がイネーブルである場合、VPN ロードバランシング デバイスは、ロードバランシング クラスタ内の他のすべてのデバイス用にサイトツーサイトトンネルのセットを作成します。トンネルごとに、暗号パラメータのセット（アクセスリスト、クリプト マップ、およびトランスフォーム セット）が動的に作成されます。そのような暗号パラメータの1つまたは複数を作成または設定できませんでした。

- **IP_address** : リモート ピアの IP アドレス

推奨アクションメッセージを調べて、作成できなかった暗号パラメータのタイプに固有の他のエントリがないかどうかを確認します。

718083

エラーメッセージ %ASA-5-718083: Fail to delete crypto ipsec for peer *IP_address* .

説明ローカル VPN ロードバランシング デバイスがクラスタから削除される場合、暗号パラメータが削除されます。1つまたは複数の暗号パラメータを削除できませんでした。

- **IP_address** : リモートピアの IP アドレス

推奨アクションメッセージを調べて、削除できなかった暗号パラメータのタイプに固有の他のエントリがないかどうかを確認します。

718084

エラーメッセージ %ASA-5-718084: Public/cluster IP not on the same subnet: public *IP_address* , mask *netmask* , cluster *IP_address*

説明 クラスタ IP アドレスが、ASA の外部インターフェイスと同じネットワーク上にありません。

推奨アクション クラスタ（または仮想）IP アドレスと外部インターフェイスアドレスの両方が同じネットワーク上にあることを確認します。

718085

エラーメッセージ %ASA-5-718085: Interface *interface_name* has no IP address defined.

説明 インターフェイスで IP アドレスが設定されていません。

推奨アクション インターフェイスの IP アドレスを設定します。

718086

エラーメッセージ %ASA-5-718086: Fail to install LB NP rules: type *rule_type* , dst *interface_name* , port *port* .

説明 ロードバランシングピア間の通信を保護するために使用する SoftNP ACL 規則を作成しようとしたときに、ASA で障害が発生しました。これは、内部ソフトウェアの問題が存在する可能性があることを示しています。

推奨アクション 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

718087

エラーメッセージ %ASA-5-718087: Fail to delete LB NP rules: type *rule_type* , rule *rule_ID* .

説明 ロードバランシングピア間の通信を保護するために使用する SoftNP ACL 規則を削除しようとしたときに、ASA で障害が発生しました。

推奨アクション 必要なし。

718088

エラーメッセージ %ASA-7-718088: Possible VPN LB misconfiguration. Offending device MAC *MAC_address* .

説明重複するマスターの存在は、ロードバランシング ピアのいずれかの設定が誤っている可能性を示しています。

推奨アクションすべてのピアのロードバランシング コンフィギュレーションを調べ、特定されたピアに特に注意します。

719001

エラーメッセージ %ASA-6-719001: Email Proxy session could not be established: session limit of *maximum_sessions* has been reached.

説明最大セッション制限に達したため着信電子メールプロキシセッションを確立できません。

- **maximum_sessions** : 最大セッション数

推奨アクション必要なし。

719002

エラーメッセージ %ASA-3-719002: Email Proxy session pointer from *source_address* has been terminated due to *reason* error.

説明エラーのためセッションが終了しました。考えられるエラーは、セッションデータベースへのセッションの追加の失敗、メモリ割り当ての失敗、チャンネルへのデータ書き込みの失敗です。

- **pointer** : セッション ポインタ
- **source_address** : 電子メール プロキシクライアントの IP アドレス
- **reason** : エラータイプ

推奨アクション必要なし。

719003

エラーメッセージ %ASA-6-719003: Email Proxy session pointer resources have been freed for *source_address* .

説明動的に割り当てられたセッション構造が解放され、セッションの終了後にNULLに設定されました。

- **pointer** : セッション ポインタ
- **source_address** : 電子メール プロキシクライアントの IP アドレス

推奨アクション必要なし。

719004

エラーメッセージ %ASA-6-719004: Email Proxy session pointer has been successfully established for *source_address* .

説明新規着信電子メールクライアントセッションが確立されました。

推奨アクション必要なし。

719005

エラーメッセージ %ASA-7-719005: FSM NAME has been created using protocol for session pointer from source_address .

説明新規着信セッションに対して FSM が作成されました。

- **NAME** : セッションの FSM インスタンス名
- **protocol** : 電子メール プロトコル タイプ (たとえば、POP3、IMAP、および SMTP)
- **pointer** : セッション ポインタ
- **source_address** : 電子メール プロキシ クライアントの IP アドレス

推奨アクション必要なし。

719006

エラーメッセージ %ASA-7-719006: Email Proxy session pointer has timed out for source_address because of network congestion.

説明ネットワークの輻輳が発生しており、データを電子メールクライアントまたは電子メールサーバに送信できません。この状態によって、ブロック タイマーが開始されます。ブロック タイマーがタイムアウトになると、セッションの有効期限が切れます。

- **pointer** : セッション ポインタ
- **source_address** : 電子メール プロキシ クライアントの IP アドレス

推奨アクション数分後にオペレーションを再試行します。

719007

エラーメッセージ %ASA-7-719007: Email Proxy session pointer cannot be found for source_address .

説明セッション データベース内で一致するセッションが見つかりません。セッション ポインタが不良です。

- **pointer** : セッション ポインタ
- **source_address** : 電子メール プロキシ クライアントの IP アドレス

推奨アクション必要なし。

719008

エラーメッセージ %ASA-3-719008: Email Proxy service is shutting down.

説明電子メールプロキシがディセーブルです。すべてのリソースがクリーンアップされ、すべてのスレッドが終了されます。

推奨アクション必要なし。

719009

エラーメッセージ %ASA-7-719009: Email Proxy service is starting.

説明電子メールプロキシがイネーブルです。

推奨アクション必要なし。

719010

エラーメッセージ %ASA-6-719010: *protocol* Email Proxy feature is disabled on interface *interface_name* .

説明電子メールプロキシ機能が CLI から呼び出され、特定のエントリ ポイントでディセーブルになっています。これは、ユーザのメインのオンスイッチです。すべてのインターフェイスですべてのプロトコルがオフになると、メインのシャットダウンルーチンが呼び出され、グローバルリソースやスレッドがクリーンアップされます。

- **protocol** : 電子メールプロキシプロトコルタイプ (たとえば、POP3、IMAP、および SMTP)
- **interface_name** : ASA インターフェイス名

推奨アクション必要なし。

719011

エラーメッセージ %ASA-6-719011: Protocol Email Proxy feature is enabled on interface *interface_name* .

説明電子メールプロキシ機能が CLI から呼び出され、特定のエントリ ポイントでイネーブルになっています。これは、ユーザのメインのオンスイッチです。初めて使用される場合は、グローバルリソースやスレッドを割り当てるため、メインの起動ルーチンが呼び出されます。後続のコールでは、特定のプロトコル用のリッスンスレッドだけが起動されます。

- **protocol** : 電子メールプロキシプロトコルタイプ (たとえば、POP3、IMAP、および SMTP)
- **interface_name** : ASA インターフェイス名

推奨アクション必要なし。

719012

エラーメッセージ %ASA-6-719012: Email Proxy server listening on port *port* for mail protocol *protocol* .

説明設定されたポート上の特定のプロトコルに対してリッスンチャンネルが開かれ、それが TCP 選択グループに追加されました。

- **port** : 設定されたポート番号
- **protocol** : 電子メール プロキシ プロトコル タイプ (たとえば、POP3、IMAP、および SMTP)

推奨アクションなし。

719013

エラーメッセージ %ASA-6-719013: Email Proxy server closing port *port* for mail protocol *protocol* .

説明 設定されたポート上の特定のプロトコルに対してリッスン チャンネルが閉じられ、それが TCP 選択グループから削除されました。

- **port** : 設定されたポート番号
- **protocol** : 電子メール プロキシ プロトコル タイプ (たとえば、POP3、IMAP、および SMTP)

推奨アクションなし。

719014

エラーメッセージ %ASA-5-719014: Email Proxy is changing listen port from *old_port* to *new_port* for mail protocol *protocol* .

説明 指摘されたプロトコルのリッスンポートで変更がシグナリングされます。そのポートに対してイネーブルなすべてのインターフェイスでリッスン チャンネルが閉じられ、新規ポートでリッスンが再開されました。このアクションは、CLI から呼び出されます。

- **old_port** : 以前設定されたポート番号
- **new_port** : 新しく設定されたポート番号
- **protocol** : 電子メール プロキシ プロトコル タイプ (たとえば、POP3、IMAP、および SMTP)

推奨アクションなし。

719015

エラーメッセージ %ASA-7-719015: Parsed emailproxy session pointer from *source_address* username: mailuser = *mail_user* , vpnuser = *VPN_user* , mailserver = *server*

説明 ユーザ名文字列が *vpnuser* (名前デリミタ) *mailuser* (サーバデリミタ) *mailserver* の形式でクライアントから受信されました (たとえば、xxx:yyy@cisco.com)。名前デリミタはオプションです。デリミタがない場合は、VPN ユーザ名とメール ユーザ名が同じです。サーバデリミタはオプションです。存在しない場合、デフォルト設定のメールサーバが使用されます。

- **pointer** : セッション ポインタ
- **source_address** : 電子メール プロキシ クライアントの IP アドレス
- **mail_user** : 電子メール アカウントのユーザ名

- **VPN_user** : WebVPN ユーザ名
- **server** : 電子メール サーバ

推奨アクション 必要なし。

719016

エラーメッセージ %ASA-7-719016: Parsed emailproxy session pointer from source_address password: mailpass = *****, vpnpass= *****

説明 パスワード文字列が vpnpass (名前デリミタ) mailpass の形式でクライアントから受信されました (たとえば, xxx:yyy)。名前デリミタはオプションです。デリミタがない場合は、VPN パスワードとメールパスワードが同じです。

- **pointer** : セッション ポインタ
- **source_address** : 電子メール プロキシクライアントの IP アドレス

推奨アクション 必要なし。

719017

エラーメッセージ %ASA-6-719017: WebVPN user: vpnuser invalid dynamic ACL.

説明 ACLがこのユーザを解析できなかったため、WebVPNセッションが中断されました。ACLは、どのようなユーザ制限が電子メールアカウントのアクセスにかけられているのかを判別します。ACLはAAAサーバからダウンロードされます。このエラーのため、ログインの続行は安全ではありません。

- **vpnuser** : WebVPN ユーザ名

推奨アクション AAA サーバを調べて、このユーザのダイナミック ACL を修正します。

719018

エラーメッセージ %ASA-6-719018: WebVPN user: vpnuser ACL ID acl_ID not found

説明 ローカルで保持されている ACL リストで ACL が見つかりません。ACLは、どのようなユーザ制限が電子メールアカウントのアクセスにかけられているのかを判別します。ACLはローカルで設定されます。このエラーのため、続行は認可されません。

- **vpnuser** : WebVPN ユーザ名
- **acl_ID** : ローカルで設定された ACL 識別文字列

推奨アクション ローカルの ACL 構成を確認します。

719019

エラーメッセージ %ASA-6-719019: WebVPN user: vpnuser authorization failed.

説明 ACL は、どのようなユーザ制限が電子メール アカウントのアクセスにかけられているのかを判別します。認可チェックの失敗のため、ユーザが電子メール アカウントにアクセスできません。

- **vpnuser** : WebVPN ユーザ名

推奨アクション必要なし。

719020

エラーメッセージ %ASA-6-719020: WebVPN user *vpnuser* authorization completed successfully.

説明 ACL は、どのようなユーザ制限が電子メール アカウントのアクセスにかけられているのかを判別します。ユーザは、電子メール アカウントへのアクセスを認可されます。

- **vpnuser** : WebVPN ユーザ名

推奨アクション必要なし。

719021

エラーメッセージ %ASA-6-719021: WebVPN user: *vpnuser* is not checked against ACL.

説明 ACL は、どのようなユーザ制限が電子メール アカウントのアクセスにかけられているのかを判別します。ACL を使用した認可チェックがイネーブルになっていません。

- **vpnuser** : WebVPN ユーザ名

推奨アクション必要な場合は、ACL チェック機能をイネーブルにします。

719022

エラーメッセージ %ASA-6-719022: WebVPN user *vpnuser* has been authenticated.

説明ユーザ名が AAA サーバによって認証されました。

- **vpnuser** : WebVPN ユーザ名

推奨アクション必要なし。

719023

エラーメッセージ %ASA-6-719023: WebVPN user *vpnuser* has not been successfully authenticated. Access denied.

説明ユーザ名が AAA サーバによって拒否されました。セッションは中断されます。ユーザは、電子メール アカウントへのアクセスを許可されません。

- **vpnuser** : WebVPN ユーザ名

推奨アクション必要なし。

719024

エラーメッセージ %ASA-6-719024: Email Proxy piggyback auth fail: session = pointer
user=vpnuser addr=source_address

説明 Piggyback 認証が、確立された WebVPN セッションを使用して WebVPN セッションデータベースでユーザ名と IP アドレスの一致を検証しています。これは、WebVPN セッションと電子メールプロキシセッションが同じユーザによって開始され、WebVPN セッションがすでに確立されているという想定に基づいています。認証が失敗したため、セッションは中断されます。ユーザは、電子メールアカウントへのアクセスを許可されません。

- **pointer** : セッションポインタ
- **vpnuser** : WebVPN ユーザ名
- **source_address** : クライアント IP アドレス

推奨アクション 必要なし。

719025

エラーメッセージ %ASA-6-719025: Email Proxy DNS name resolution failed for hostname .

説明 IP アドレスが有効でないか、使用可能な DNS サーバがないため、IP アドレスでホスト名を解決できません。

- **hostname** : 解決する必要のあるホスト名

推奨アクション DNS サーバの可用性を調べ、設定したメールサーバ名が有効かどうかを確認します。

719026

エラーメッセージ %ASA-6-719026: Email Proxy DNS name hostname resolved to IP_address .

説明 IP アドレスでホスト名が正常に解決されました。

- **hostname** : 解決する必要のあるホスト名
- **IP_address** : 設定したメールサーバ名から解決された IP アドレス

推奨アクション 必要なし。

メッセージ 720001 ~ 721019

この項では、720001 から 721019 までのメッセージについて説明します。

720001

エラーメッセージ %ASA-4-720001: (VPN-unit) Failed to initialize with Chunk Manager.

説明 VPN フェールオーバー サブシステムがメモリ バッファ管理サブシステムで初期化できません。システム全体の問題が発生し、VPN フェールオーバー サブシステムを開始できません。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション メッセージを検索し、システム レベルで初期化の問題の兆候がないかどうかを調べます。

720002

エラーメッセージ %ASA-6-720002: (VPN-unit) Starting VPN Stateful Failover Subsystem...

説明 VPN フェールオーバー サブシステムが開始していて起動しています。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション 必要なし。

720003

エラーメッセージ %ASA-6-720003: (VPN-unit) Initialization of VPN Stateful Failover Component completed successfully

説明ブート時に VPN フェールオーバー サブシステムの初期化が完了しています。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション 必要なし。

720004

エラーメッセージ %ASA-6-720004: (VPN-unit) VPN failover main thread started.

説明ブート時に VPN フェールオーバーのメイン処理スレッドが開始されます。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション 必要なし。

720005

エラーメッセージ %ASA-6-720005: (VPN-unit) VPN failover timer thread started.

説明ブート時に VPN フェールオーバーのタイマー処理スレッドが開始されます。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション 必要なし。

720006

エラーメッセージ %ASA-6-720006: (VPN-unit) VPN failover sync thread started.

説明ブート時に VPN フェールオーバーのバルク同期化処理スレッドが開始されます。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション必要なし。

720007

エラーメッセージ %ASA-4-720007: (VPN-unit) Failed to allocate chunk from Chunk Manager.

説明事前に割り当てられたメモリ バッファのセットがなくなりつつあります。ASA にリソースの問題があります。処理されているメッセージの数が多すぎる場合は、ASA に重い負荷がかかっている可能性があります。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクションこの状態は、後で VPN フェールオーバー サブシステムが未処理のメッセージを処理し、前に割り当てられたメモリを解放したときに改善される可能性があります。

720008

エラーメッセージ %ASA-4-720008: (VPN-unit) Failed to register to High Availability Framework.

説明 VPN フェールオーバー サブシステムがコア フェールオーバー サブシステムに登録できませんでした。VPN フェールオーバー サブシステムを起動できません。他のサブシステムの初期化の問題が原因となっている可能性があります。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクションメッセージを検索し、システム全体で初期化の問題の兆候がないかどうかを調べます。

720009

エラーメッセージ %ASA-4-720009: (VPN-unit) Failed to create version control block.

説明 VPN フェールオーバー サブシステムがバージョン制御ブロックを作成できませんでした。このステップは、VPN フェールオーバー サブシステムが、現在のリリースの下位互換性ファームウェア バージョンを検出するために必要です。VPN フェールオーバー サブシステムを起動できません。他のサブシステムの初期化の問題が原因となっている可能性があります。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクションメッセージを検索し、システム全体で初期化の問題の兆候がないかどうかを調べます。

720010

エラーメッセージ %ASA-6-720010: (VPN-unit) VPN failover client is being disabled

説明オペレータがフェールオーバーキーを定義しないでフェールオーバーをイネーブルにしました。VPN フェールオーバーを使用するには、フェールオーバー キーを定義する必要があります。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション **failover key** コマンドを使用して、アクティブ装置とスタンバイ装置の間の共有秘密キーを定義します。

720011

エラーメッセージ %ASA-4-720011: (VPN-unit) Failed to allocate memory

説明 VPN フェールオーバー サブシステムがメモリ バッファを割り当てられません。これは、システム全体のリソースの問題を示しています。ASA には重い負荷がかかっています。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクションこの状態は、着信トラフィックを削減することによって ASA の負荷を減らすと改善される可能性があります。着信トラフィックを削減することによって、既存の作業負荷を処理するために割り当てられたメモリが使用可能になり、ASA が通常のオペレーションに戻る可能性があります。

720012

エラーメッセージ %ASA-6-720012: (VPN-unit) Failed to update IPsec failover runtime data on the standby unit.

説明対応する IPSec トンネルがスタンバイ装置で削除されているため、VPN フェールオーバーサブシステムが IPSec 関連のランタイム データをアップデートできません。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション 必要なし。

720013

エラーメッセージ %ASA-4-720013: (VPN-unit) Failed to insert certificate in trustpoint **trustpoint_name**

説明 VPN フェールオーバー サブシステムがトラストポイントに証明書を挿入しようとした。

- **unit** : Primary または Secondary
- **trustpoint_name** : トラストポイントの名前

推奨アクション 証明書の内容を調べて、無効かどうかを判別します。

720014

エラーメッセージ %ASA-6-720014: (VPN-unit) Phase 2 connection entry (msg_id=message_number , my cookie=mine , his cookie=his) contains no SA list.

説明 フェーズ 2 接続エントリにリンクされたセキュリティ アソシエーションがありません。

- **unit** : Primary または Secondary
- **message_number** : フェーズ 2 接続エントリのメッセージ ID
- **mine** : 自分のフェーズ 1 クッキー
- **his** : ピアのフェーズ 1 クッキー

推奨アクション 必要なし。

720015

エラーメッセージ %ASA-6-720015: (VPN-unit) Cannot found Phase 1 SA for Phase 2 connection entry (msg_id=message_number , my cookie=mine , his cookie=his).

説明 所定のフェーズ 2 接続エントリに対して対応するフェーズ 1 セキュリティ アソシエーションが見つかりません。

- **unit** : Primary または Secondary
- **message_number** : フェーズ 2 接続エントリのメッセージ ID
- **mine** : 自分のフェーズ 1 クッキー
- **his** : ピアのフェーズ 1 クッキー

推奨アクション 必要なし。

720016

エラーメッセージ %ASA-5-720016: (VPN-unit) Failed to initialize default timer #index .

説明 VPN フェールオーバー サブシステムが所定のタイマー イベントを初期化できませんでした。ブート時に VPN フェールオーバー サブシステムを起動できません。

- **unit** : Primary または Secondary
- **index** : タイマー イベントの内部インデックス

推奨アクション メッセージを検索し、システム全体で初期化の問題の兆候がないかどうかを調べます。

720017

エラーメッセージ %ASA-5-720017: (VPN-unit) Failed to update LB runtime data

説明 VPN フェールオーバー サブシステムが VPN ロード バランシング ランタイム データをアップデートできませんでした。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション必要なし。

720018

エラーメッセージ %ASA-5-720018: (VPN-unit) Failed to get a buffer from the underlying core high availability subsystem. Error code code.

説明 ASA に重い負荷がかかっている可能性があります。VPN フェールオーバー サブシステムがフェールオーバー バッファを取得できませんでした。

- **unit** : Primary または Secondary
- **code** : 高可用性のサブシステムから返されたエラー コード

推奨アクション 着信トラフィックの量を減らし、現在の負荷状態を改善します。着信トラフィックが減ると、ASA は着信の負荷を処理するために割り当てられたメモリを解放します。

720019

エラーメッセージ %ASA-5-720019: (VPN-unit) Failed to update cTCP statistics.

説明 VPN フェールオーバー サブシステムが IPSec/cTCP 関連の統計をアップデートできませんでした。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション 必要なし。アップデートは定期的送信されるので、スタンバイ装置の IPSec/cTCP 統計は次のアップデート メッセージでアップデートされます。

720020

エラーメッセージ %ASA-5-720020: (VPN-unit) Failed to send type timer message.

説明 VPN フェールオーバー サブシステムが定期的なタイマー メッセージをスタンバイ装置に送信できませんでした。

- **unit** : Primary または Secondary
- **type** : タイマー メッセージのタイプ

推奨アクション 必要なし。次のタイムアウト時に定期的なタイマー メッセージが再送されます。

720021

エラーメッセージ %ASA-5-720021: (VPN-unit) HA non-block send failed for peer msg message_number . HA error code .

説明 VPN フェールオーバー サブシステムが非ブロック メッセージを送信できませんでした。これは、負荷のかかった ASA またはリソース不足によって引き起こされる一時的な状態です。

- **unit** : Primary または Secondary

- **message_number** : ピア メッセージの ID 番号
- **code** : エラー戻りコード

推奨アクション ASA で使用できるリソースが増加するにつれ、状態は改善されます。

720022

エラーメッセージ %ASA-4-720022: (VPN-unit) Cannot find trustpoint *trustpoint*

説明 VPN フェールオーバー サブシステムがトラストポイントを名前を検索しようとしたときに、エラーが発生しました。

- **unit** : Primary または Secondary
- **trustpoint** : トラスト ポイントの名前。

推奨アクション トラストポイントはオペレータによって削除される可能性があります。

720023

エラーメッセージ %ASA-6-720023: (VPN-unit) HA status callback: Peer is not present.

説明ピアが使用可能または使用不可になったことをローカル ASA が検出すると、VPN フェールオーバー サブシステムがコア フェールオーバー サブシステムから通知を受けます。

- **unit** : Primary または Secondary
- **not** : 「not」 またはブランクのまま

推奨アクション必要なし。

720024

エラーメッセージ %ASA-6-720024: (VPN-unit) HA status callback: Control channel is status .

説明フェールオーバー コントロール チャネルはアップまたはダウンです。フェールオーバー コントロールチャネルは、フェールオーバーリンク チャネルがアップかダウンかを示す **failover link** コマンドと **show failover** コマンドによって定義されます。

- **unit** : Primary または Secondary
- **status** : Up または Down

推奨アクション必要なし。

720025

エラーメッセージ %ASA-6-720025: (VPN-unit) HA status callback: Data channel is status .

説明フェールオーバー データ チャネルはアップまたはダウンです。

- **unit** : Primary または Secondary

- **status** : Up または Down

推奨アクション必要なし。

720026

エラーメッセージ %ASA-6-720026: (VPN-unit) HA status callback: Current progression is being aborted.

説明オペレータまたはその他の外部条件が発生し、フェールオーバー ピアが役割（アクティブまたはスタンバイ）に合意する前に現在のフェールオーバーの進行が中断されました。たとえば、**failover active** コマンドがネゴシエーション中にスタンバイ装置で入力された場合や、アクティブ装置がリブートされている場合です。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション必要なし。

720027

エラーメッセージ %ASA-6-720027: (VPN-unit) HA status callback: My state state .

説明ローカル フェールオーバー デバイスの状態が変更されます。

- **unit** : Primary または Secondary
- **state** : ローカル フェールオーバー デバイスの現在の状態

推奨アクション必要なし。

720028

エラーメッセージ %ASA-6-720028: (VPN-unit) HA status callback: Peer state state .

説明フェールオーバー ピアの現在の状態が報告されます。

- **unit** : Primary または Secondary
- **state** : フェールオーバー ピアの現在の状態

推奨アクション必要なし。

720029

エラーメッセージ %ASA-6-720029: (VPN-unit) HA status callback: Start VPN bulk sync state.

説明アクティブ装置は、すべての状態情報をスタンバイ装置へ送信する準備ができています。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション必要なし。

720030

エラーメッセージ %ASA-6-720030: (VPN-unit) HA status callback: Stop bulk sync state.

説明 アクティブ装置がすべての状態情報をスタンバイ装置へ送信し終わりました。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション 必要なし。

720031

エラーメッセージ %ASA-7-720031: (VPN-unit) HA status callback: Invalid event received.
event=event_ID .

説明 VPN フェールオーバー サブシステムが、基礎となるフェールオーバー サブシステムから無効なコールバック イベントを受信しました。

- **unit** : Primary または Secondary
- **event_ID** : 受信した無効なイベント ID

推奨アクション 必要なし。

720032

エラーメッセージ %ASA-6-720032: (VPN-unit) HA status callback: id=ID , seq=sequence_# ,
grp=group , event=event , op=operand , my=my_state , peer=peer_state .

説明 基礎となるフェールオーバー サブシステムがステータス アップデートを通知したことが VPN フェールオーバー サブシステムによって示されました。

- **unit** : Primary または Secondary
- **ID** : クライアント ID 番号
- **sequence_#** : シーケンス番号
- **group** : グループ ID
- **event** : 現在のイベント
- **operand** : 現在のオペランド
- **my_state** : システムの現在の状態
- **peer_state** : ピアの現在の状態

推奨アクション 必要なし。

720033

エラーメッセージ %ASA-4-720033: (VPN-unit) Failed to queue add to message queue.

説明 システム リソースが低下している可能性があります。VPN フェールオーバー サブシステムが内部メッセージをキューに入れようとしたときにエラーが発生しました。これは、ASA に

重い負荷がかかっており、VPN フェールオーバー サブシステムが着信トラフィックを処理するためのリソースを割り当てられないことを示す一時的な状態である可能性があります。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション このエラーは、ASA の現在の負荷が減り、新規メッセージを再び処理するために追加のシステム リソースを使用できるようになると、解決する可能性があります。

720034

エラーメッセージ %ASA-7-720034: (VPN-unit) Invalid type (type) for message handler.

説明 VPN フェールオーバー サブシステムが無効なメッセージタイプを処理しようとしたときにエラーが発生しました。

- **unit** : Primary または Secondary
- **type** : メッセージタイプ

推奨アクション 必要なし。

720035

エラーメッセージ %ASA-5-720035: (VPN-unit) Fail to look up cTCP flow handle

説明 VPN フェールオーバー サブシステムが検索を実行する前に、スタンバイ装置で cTCP フローが削除される可能性があります。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション cTCP フローが削除される兆候をメッセージで検索して、フローが削除された理由（たとえば、アイドルタイムアウト）を判別します。

720036

エラーメッセージ %ASA-5-720036: (VPN-unit) Failed to process state update message from the active peer.

説明 スタンバイ装置によって受信された状態アップデートメッセージを VPN フェールオーバー サブシステムが処理しようとしたときにエラーが発生しました。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション 必要なし。これは、現在の負荷またはシステムリソースの低下による一時的な状態である可能性があります。

720037

エラーメッセージ %ASA-6-720037: (VPN-unit) HA progression callback: id=id , seq=sequence_number , grp=group , event=event , op=operand , my=my_state , peer=peer_state .

説明現在のフェールオーバーの進行状況が報告されます。

- **unit** : Primary または Secondary
- **id** : クライアント ID
- **sequence_number** : シーケンス番号
- **group** : グループ ID
- **event** : 現在のイベント
- **operand** : 現在のオペランド
- **my_state** : ASA の現在の状態
- **peer_state** : ピアの現在の状態

推奨アクション必要なし。

720038

エラーメッセージ %ASA-4-720038: (VPN-unit) Corrupted message from active unit.

説明スタンバイ装置が、アクティブ装置から破損したメッセージを受信しました。アクティブ装置からのメッセージが破損しています。これは、アクティブ装置とスタンバイ装置の間で互換性のないファームウェアを実行していることによって引き起こされる可能性があります。ローカル装置がフェールオーバー ペアのアクティブ装置になりました。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション必要なし。

720039

エラーメッセージ %ASA-6-720039: (VPN-unit) VPN failover client is transitioning to active state

説明ローカル装置がフェールオーバー ペアのアクティブ装置になりました。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション必要なし。

720040

エラーメッセージ %ASA-6-720040: (VPN-unit) VPN failover client is transitioning to standby state.

説明ローカル装置がフェールオーバー ペアのスタンバイ装置になりました。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション必要なし。

720041

エラーメッセージ %ASA-7-720041: (VPN-unit) Sending type message id to standby unit

説明 アクティブ装置からスタンバイ装置へメッセージが送信されました。

- **unit** : Primary または Secondary
- **type** : メッセージタイプ
- **id** : メッセージの識別子

推奨アクション 必要なし。

720042

エラーメッセージ %ASA-7-720042: (VPN-unit) Receiving type message id from active unit

説明 スタンバイ装置によってアクティブ装置からのメッセージが受信されました。

- **unit** : Primary または Secondary
- **type** : メッセージタイプ
- **id** : メッセージの識別子

推奨アクション 必要なし。

720043

エラーメッセージ %ASA-4-720043: (VPN-unit) Failed to send type message id to standby unit

説明 VPN フェールオーバー サブシステムがアクティブ装置からスタンバイ装置へメッセージを送信しようとしたときに、エラーが発生しました。このエラーは、コア フェールオーバー サブシステムでフェールオーバー バッファが不足するか、フェールオーバー LAN リンクがダウンすること (メッセージ 720018) によって引き起こされる可能性があります。

- **unit** : Primary または Secondary
- **type** : メッセージタイプ
- **id** : メッセージの識別子

推奨アクション **show failover** コマンドを使用して、フェールオーバー ペアが正常に動作していること、およびフェールオーバー LAN リンクがアップ状態であることを確認します。

720044

エラーメッセージ %ASA-4-720044: (VPN-unit) Failed to receive message from active unit

説明 VPN フェールオーバー サブシステムがスタンバイ装置でメッセージを受信しようとしたときに、エラーが発生しました。このエラーは、破損したメッセージや、着信メッセージの保存用に割り当てられたメモリの不足によって引き起こされる可能性があります。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション **show failover** コマンドを使用して、受信エラーを検索し、これが VPN フェールオーバー特有の問題か一般的なフェールオーバーの問題かを判別します。破損したメッセージは、アクティブ装置とスタンバイ装置で互換性のないファームウェアバージョンを実行していることによって生じる可能性があります。**show memory** コマンドを使用して、メモリ低下状態があるかどうかを判別します。

720045

エラーメッセージ %ASA-6-720045: (VPN-unit) Start bulk syncing of state information on standby unit.

説明 アクティブ装置からバルク同期化情報を受信し始めたことをスタンバイ装置に通知しました。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション 必要なし。

720046

エラーメッセージ %ASA-6-720046: (VPN-unit) End bulk syncing of state information on standby unit

説明 アクティブ装置からのバルク同期化が完了したことをスタンバイ装置に通知しました。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション 必要なし。

720047

エラーメッセージ %ASA-4-720047: (VPN-unit) Failed to sync SDI node secret file for server IP_address on the standby unit.

説明 VPN フェールオーバー サブシステムがスタンバイ装置で SDI サーバ用のノードシークレット ファイルを同期しようとしたときに、エラーが発生しました。SDI ノードシークレット ファイルは、フラッシュに格納されています。このエラーは、フラッシュ ファイル システムがいつばいか、破損していることを示している可能性があります。

- **unit** : Primary または Secondary
- **IP_address** : サーバの IP アドレス

推奨アクション **dir** コマンドを使用して、フラッシュの内容を表示します。ノードシークレット ファイルの名前は *ip.sdi* です。

720048

エラーメッセージ %ASA-7-720048: (VPN-unit) FSM action trace begin: state=state , last event=event , func=function .

説明 VPN フェールオーバー サブシステムの有限状態マシン機能が開始されました。

- **unit** : Primary または Secondary
- **state** : 現在の状態
- **event** : 最終イベント
- **function** : 現在実行中の機能

推奨アクション必要なし。

720049

エラーメッセージ %ASA-7-720049: (VPN-unit) FSM action trace end: state=state , last event=event , return=return , func=function .

説明 VPN フェールオーバー サブシステムの有限状態マシン機能が終了しました。

- **unit** : Primary または Secondary
- **state** : 現在の状態
- **event** : 最終イベント
- **return** : 戻りコード
- **function** : 現在実行中の機能

推奨アクション必要なし。

720050

エラーメッセージ %ASA-7-720050: (VPN-unit) Failed to remove timer. ID = id .

説明タイマー処理スレッドからタイマーを削除できません。

- **unit** : Primary または Secondary
- **id** : タイマー ID

推奨アクション必要なし。

720051

エラーメッセージ %ASA-4-720051: (VPN-unit) Failed to add new SDI node secret file for server id on the standby unit.

説明 VPN フェールオーバー サブシステムがスタンバイ装置で SDI サーバ用のノードシークレット ファイルを追加しようとしたときに、エラーが発生しました。SDI ノードシークレット ファイルは、フラッシュに格納されています。このエラーは、フラッシュ ファイル システムがいったい、破損していることを示している可能性があります。

- **unit** : Primary または Secondary
- **id** : SDI サーバの IP アドレス

推奨アクション **dir** コマンドを使用して、フラッシュの内容を表示します。ノードシークレット ファイルの名前は **ip.sdi** です。

720052

エラーメッセージ %ASA-4-720052: (VPN-unit) Failed to delete SDI node secret file for server id on the standby unit.

説明 VPN フェールオーバー サブシステムがアクティブ装置でノードシークレットファイルを削除しようとしたときに、エラーが発生しました。削除しようとしているノードシークレットファイルがフラッシュファイルシステム内に存在しないか、フラッシュファイルシステムの読み取りに問題があった可能性があります。

- **unit** : Primary または Secondary
- **IP_address** : SDI サーバの IP アドレス

推奨アクション **dir** コマンドを使用して、フラッシュの内容を表示します。ノードシークレットファイルの名前は **ip.sdi** です。

720053

エラーメッセージ %ASA-4-720053: (VPN-unit) Failed to add cTCP IKE rule during bulk sync, peer=IP_address , port=port

説明 VPN フェールオーバー サブシステムがバルク同期化中にスタンバイ装置で cTCP IKE 規則をロードしようとしたときに、エラーが発生しました。スタンバイ装置に重い負荷がかかっている、新規 IKE 規則の要求が完了前にタイムアウトする可能性があります。

- **unit** : Primary または Secondary
- **IP_address** : ピア IP アドレス
- **port** : ピア ポート番号

推奨アクション 必要なし。

720054

エラーメッセージ %ASA-4-720054: (VPN-unit) Failed to add new cTCP record, peer=IP_address , port=port .

説明 cTCP レコードがスタンバイ装置に複製され、アップデートできません。対応する IPSec over cTCP トンネルがフェールオーバー後に機能していない可能性があります。cTCP データベースがいっぱいになっているか、同じピア IP アドレスとポート番号を持つレコードがすでに存在している可能性があります。

- **unit** : Primary または Secondary
- **IP_address** : ピア IP アドレス
- **port** : ピア ポート番号

推奨アクション これは、一時的な状態であり、既存の cTCP トンネルが復元されると改善される可能性があります。

720055

エラーメッセージ %ASA-4-720055: (VPN-unit) VPN Stateful failover can only be run in single/non-transparent mode.

説明 VPN サブシステムは、シングル（非透過）モードで動作していない限り開始されません。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション VPN フェールオーバーをサポートする適切なモード用に ASA を設定して、ASA を再起動します。

720056

エラーメッセージ %ASA-6-720056: (VPN-unit) VPN Stateful failover Message Thread is being disabled.

説明 フェールオーバーをイネーブルにしようとしたときにフェールオーバー キーが定義されていない場合、VPN フェールオーバーサブシステムのメインメッセージ処理スレッドがディセーブルになります。フェールオーバー キーは VPN フェールオーバーに必要です。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション 必要なし。

720057

エラーメッセージ %ASA-6-720057: (VPN-unit) VPN Stateful failover Message Thread is enabled.

説明 フェールオーバーがイネーブルでフェールオーバー キーが定義されている場合、VPN フェールオーバー サブシステムのメインメッセージ処理スレッドがイネーブルになります。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション 必要なし。

720058

エラーメッセージ %ASA-6-720058: (VPN-unit) VPN Stateful failover Timer Thread is disabled.

説明 フェールオーバー キーが未定義でフェールオーバーがイネーブルである場合、VPN フェールオーバー サブシステムのメインタイマー処理スレッドがディセーブルになります。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション 必要なし。

720059

エラーメッセージ %ASA-6-720059: (VPN-unit) VPN Stateful failover Timer Thread is enabled.

説明 フェールオーバー キーが定義されていてフェールオーバーがイネーブルである場合、VPN フェールオーバー サブシステムのメイン タイマー処理スレッドがイネーブルになります。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション必要なし。

720060

エラーメッセージ %ASA-6-720060: (VPN-unit) VPN Stateful failover Sync Thread is disabled.

説明 フェールオーバーがイネーブルでフェールオーバー キーが定義されていない場合、VPN フェールオーバー サブシステムのメインバルク同期化処理スレッドがディセーブルになります。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション必要なし。

720061

エラーメッセージ %ASA-6-720061: (VPN-unit) VPN Stateful failover Sync Thread is enabled.

説明 フェールオーバーがイネーブルでフェールオーバー キーが定義されている場合、VPN フェールオーバー サブシステムのメインバルク同期化処理スレッドがイネーブルになります。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション必要なし。

720062

エラーメッセージ %ASA-6-720062: (VPN-unit) Active unit started bulk sync of state information to standby unit.

説明 VPN フェールオーバー サブシステムのアクティブ装置がスタンバイ装置への状態情報のバルク同期化を開始しました。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション必要なし。

720063

エラーメッセージ %ASA-6-720063: (VPN-unit) Active unit completed bulk sync of state information to standby.

説明 VPN フェールオーバー サブシステムのアクティブ装置がスタンバイ装置への状態情報のバルク同期化を完了しました。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション 必要なし。

720064

エラーメッセージ %ASA-4-720064: (VPN-unit) Failed to update cTCP database record for peer=*IP_address* , port=*port* during bulk sync.

説明 VPN フェールオーバー サブシステムがバルク同期化中に既存の cTCP レコードをアップデートしようとしたときに、エラーが発生しました。cTCP レコードが見つかりません。スタンバイ装置で cTCP データベースから削除された可能性があります。

- **unit** : Primary または Secondary
- **IP_address** : ピア IP アドレス
- **port** : ピア ポート番号

推奨アクション メッセージ内を検索します。

720065

エラーメッセージ %ASA-4-720065: (VPN-unit) Failed to add new cTCP IKE rule, peer=*peer* , port=*port* .

説明 VPN フェールオーバー サブシステムがスタンバイ装置で cTCP データベース エントリ用の新規 IKE 規則を追加しようとしたときに、エラーが発生しました。ASA に重い負荷がかかっている、cTCP IKE 規則の追加要求がタイムアウトになり、完了しなかった可能性があります。

- **unit** : Primary または Secondary
- **IP_address** : ピア IP アドレス
- **port** : ピア ポート番号

推奨アクション これは一時的な状態である可能性があります。

720066

エラーメッセージ %ASA-4-720066: (VPN-unit) Failed to activate IKE database.

説明 スタンバイ装置がアクティブな状態に移行しているときに VPN フェールオーバー サブシステムが IKE セキュリティ アソシエーション データベースをアクティブにしようとしたときに、エラーが発生しました。スタンバイ装置に、IKE セキュリティ アソシエーション データベースがアクティブになることを妨げるリソース関連の問題がある可能性があります。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション **show failover** コマンドを使用してフェールオーバー ペアが正常に動作しているかどうかを確認し、メッセージでその他の IKE 関連エラーを検索します。

720067

エラーメッセージ %ASA-4-720067: (VPN-unit) Failed to deactivate IKE database.

説明 アクティブ装置がスタンバイ状態に移行しているときに VPN フェールオーバー サブシステムが IKE セキュリティ アソシエーション データベースを非アクティブにしようとしたときに、エラーが発生しました。アクティブ装置に、IKE セキュリティ アソシエーション データベースが非アクティブになることを妨げるリソース関連の問題がある可能性があります。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション **show failover** コマンドを使用してフェールオーバー ペアが正常に動作しているかどうかを確認し、メッセージで IKE 関連エラーを検索します。

720068

エラーメッセージ %ASA-4-720068: (VPN-unit) Failed to parse peer message.

説明 VPN フェールオーバー サブシステムがスタンバイ装置で受信されたピアメッセージを解析しようとしたときに、エラーが発生しました。スタンバイ装置で受信されたピアメッセージを解析できません。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション アクティブ装置とスタンバイ装置の両方で同じバージョンのファームウェアが実行されていることを確認します。また、**show failover** コマンドを使用して、フェールオーバー ペアが正常に動作していることも確認します。

720069

エラーメッセージ %ASA-4-720069: (VPN-unit) Failed to activate cTCP database.

説明 スタンバイ装置がアクティブな状態に移行しているときに VPN フェールオーバー サブシステムが cTCP データベースをアクティブにしようとしたときに、エラーが発生しました。スタンバイ装置に、cTCP データベースがアクティブになることを妨げるリソース関連の問題がある可能性があります。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション **show failover** コマンドを使用してフェールオーバー ペアが正常に動作しているかどうかを確認し、メッセージでその他の cTCP 関連エラーを検索します。

720070

エラーメッセージ %ASA-4-720070: (VPN-unit) Failed to deactivate cTCP database.

説明 アクティブ装置がスタンバイ状態に移行しているときに VPN フェールオーバー サブシステムが cTCP データベースを非アクティブにしようとしたときに、エラーが発生しました。アクティブ装置に、cTCP データベースが非アクティブになることを妨げるリソース関連の問題がある可能性があります。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクション **show failover** コマンドを使用してフェールオーバー ペアが正常に動作しているかどうかを確認し、メッセージで cTCP 関連エラーを検索します。

720071

エラーメッセージ %ASA-5-720071: (VPN-unit) Failed to update cTCP dynamic data.

説明 VPN フェールオーバー サブシステムが cTCP 動的データをアップデートしようとしたときに、エラーが発生しました。

- **unit** : Primary または Secondary

推奨アクションこれは一時的な状態である可能性があります。これは定期的なアップデートであるため、同じエラーが発生するかどうかに注意します。また、メッセージでその他のフェールオーバー関連メッセージを検索します。

720072

エラーメッセージ %ASA-5-720072: Timeout waiting for Integrity Firewall Server [*interface* , *ip*] to become available.

説明 Zonelab Integrity Server がタイムアウト前に接続を再度確立できません。アクティブ/スタンバイ フェールオーバー セットアップでは、フェールオーバー後に Zonelab Integrity Server と ASA の間の SSL 接続が再度確立される必要があります。

- *interface* : Zonelab Integrity Server が接続されているインターフェイス
- *ip* : Zonelab Integrity Server の IP アドレス

推奨アクション ASA と Zonelab Integrity Server のコンフィギュレーションが一致することを確認し、ASA と Zonelab Integrity Server の間の通信を確認します。

720073

エラーメッセージ %ASA-4-720073: VPN Session failed to replicate - ACL *acl_name* not found

説明 VPNセッションをスタンバイ装置に複製するとき、スタンバイ装置が関連付けられたフィルタ ACL を検出できませんでした。

- **acl_name** : 検出されなかった ACL の名前

推奨アクションスタンバイ状態で、スタンバイ装置の設定が変更されていないことを確認します。アクティブ装置で **write standby** コマンドを実行して、スタンバイ装置を再び同期させます。

721001

エラーメッセージ %ASA-6-721001: (device) WebVPN Failover SubSystem started successfully.(device) either WebVPN-primary or WebVPN-secondary.

説明現在のフェールオーバー装置（プライマリまたはセカンダリ）の WebVPN フェールオーバー サブシステムが正常に起動しました。

- **(device)** : WebVPN プライマリ デバイスまたは WebVPN セカンダリ デバイス

推奨アクション必要なし。

721002

エラーメッセージ %ASA-6-721002: (device) HA status change: event event , my state my_state , peer state peer .

説明 WebVPN フェールオーバーサブシステムは、コア HA コンポーネントから定期的にステータス通知を受信します。着信イベント、ローカル ASA の新しい状態、およびフェールオーバーピアの新しい状態が報告されます。

- **(device)** : WebVPN プライマリまたは WebVPN セカンダリ ASA
- **event** : 新しい HA イベント
- **my_state** : ローカル ASA の新しい状態
- **peer** : ピアの新しい状態

推奨アクション必要なし。

721003

エラーメッセージ %ASA-6-721003: (device) HA progression change: event event , my state my_state , peer state peer .

説明 WebVPN フェールオーバー サブシステムは、コア HA コンポーネントから通知されたイベントに基づいて、ある状態から別の状態に移行します。着信イベント、ローカル ASA の新しい状態、およびフェールオーバー ピアの新しい状態が報告されています。

- **(device)** : WebVPN プライマリまたは WebVPN セカンダリ ASA
- **event** : 新しい HA イベント
- **my_state** : ローカル ASA の新しい状態
- **peer** : ピアの新しい状態

推奨アクション必要なし。

721004

エラーメッセージ %ASA-6-721004: (device) Create access list list_name on standby unit.

説明 WebVPN 固有のアクセスリストは、アクティブ装置からスタンバイ装置に複製されます。スタンバイ装置で WebVPN アクセス リストが正常にインストールされました。

- **(device)** : WebVPN プライマリまたは WebVPN セカンダリ ASA
- **list_name** : アクセス リスト名

推奨アクション必要なし。

721005

エラーメッセージ %ASA-6-721005: (device) Fail to create access list list_name on standby unit.

説明 WebVPN 固有のアクセス リストがアクティブ装置にインストールされると、コピーがスタンバイ装置にインストールされます。スタンバイ装置にアクセスリストをインストールできませんでした。スタンバイ装置にそのアクセス リストがすでに存在していた可能性があります。

- **(device)** : WebVPN プライマリまたは WebVPN セカンダリ ASA
- **list_name** : スタンバイ装置にインストールできなかったアクセス リストの名前

推奨アクション アクティブ装置とスタンバイ装置の両方で **show access-list** コマンドを使用します。出力内容を比較して、不一致があるかどうかを確認します。必要に応じて、アクティブ装置で **write standby** コマンドを使用して、スタンバイ装置を再び同期させます。

721006

エラーメッセージ %ASA-6-721006: (device) Update access list list_name on standby unit.

説明 スタンバイ装置でアクセス リストの内容がアップデートされました。

- **(device)** : WebVPN プライマリまたは WebVPN セカンダリ ASA
- **list_name** : アップデートされたアクセス リストの名前

推奨アクション 必要なし。

721007

エラーメッセージ %ASA-4-721007: (device) Fail to update access list list_name on standby unit.

説明 スタンバイ装置が WebVPN 固有のアクセス リストをアップデートしようとしたときに、エラーが発生しました。スタンバイ装置にアクセス リストを配置できません。

- **(device)** : WebVPN プライマリまたは WebVPN セカンダリ ASA
- **list_name** : アップデートされなかったアクセス リストの名前

推奨アクション アクティブ装置とスタンバイ装置の両方で **show access-list** コマンドを使用します。出力内容を比較して、不一致があるかどうかを確認します。必要に応じて、アクティブ装置で **write standby** コマンドを使用して、スタンバイ装置を再び同期させます。

721008

エラーメッセージ %ASA-6-721008: (device) Delete access list list_name on standby unit.

説明 WebVPN 固有のアクセス リストがアクティブ装置から削除されると、同じアクセス リストを削除するように要求するメッセージがスタンバイ装置に送信されます。その結果、WebVPN 固有のアクセス リストがスタンバイ装置から削除されました。

- **(device)** : WebVPN プライマリまたは WebVPN セカンダリ ASA
- **list_name** : 削除されたアクセス リストの名前

推奨アクション必要なし。

721009

エラーメッセージ %ASA-6-721009: (device) Fail to delete access list list_name on standby unit.

説明 WebVPN 固有のアクセス リストがアクティブ装置で削除されると、同じアクセス リストを削除するように要求するメッセージがスタンバイ装置に送信されます。対応するアクセス リストをスタンバイ装置で削除しようとしたときに、エラー状態が発生しました。スタンバイ装置にアクセス リストが存在しませんでした。

- **(device)** : WebVPN プライマリまたは WebVPN セカンダリ ASA
- **list_name** : 削除されたアクセス リストの名前

推奨アクション アクティブ装置とスタンバイ装置の両方で **show access-list** コマンドを使用します。出力内容を比較して、不一致があるかどうかを確認します。必要に応じて、アクティブ装置で **write standby** コマンドを使用して、スタンバイ装置を再び同期させます。

721010

エラーメッセージ %ASA-6-721010: (device) Add access list rule list_name , line line_no on standby unit.

説明 アクセス リスト規則がアクティブ装置に追加されると、同じ規則がスタンバイ装置に追加されます。新しいアクセス リスト規則がスタンバイ装置に正常に追加されました。

- **(device)** : WebVPN プライマリまたは WebVPN セカンダリ ASA
- **list_name** : 削除されたアクセス リストの名前
- **line_no** : アクセス リストに追加された規則の行番号

推奨アクション必要なし。

721011

エラーメッセージ %ASA-4-721011: (device) Fail to add access list rule list_name , line line_no on standby unit.

説明 アクセス リスト規則がアクティブ装置に追加されると、スタンバイ装置で同じアクセス リスト規則の追加が試行されます。新しいアクセス リスト規則をスタンバイ装置に追加しようとしたときに、エラーが発生しました。スタンバイ装置に同じアクセス リスト規則が存在する可能性があります。

- **(device)** : WebVPN プライマリまたは WebVPN セカンダリ ASA のいずれか
- **list_name** : 削除されたアクセス リストの名前
- **line_no** : アクセス リストに追加された規則の行番号

推奨アクション アクティブ装置とスタンバイ装置の両方で **show access-list** コマンドを使用します。出力内容を比較して、不一致があるかどうかを確認します。必要に応じて、アクティブ装置で **write standby** コマンドを使用して、スタンバイ装置を再び同期させます。

721012

エラーメッセージ %ASA-6-721012: (device) Enable APCF XML file *file_name* on the standby unit.

説明 APCF XML ファイルがアクティブ装置にインストールされると、スタンバイ装置で同じファイルのインストールが試行されます。スタンバイ装置に APCF XML ファイルが正常にインストールされました。スタンバイ装置で **dir** コマンドを使用し、この XML ファイルがフラッシュ ファイルシステムに存在することを表示します。

- **(device)** : WebVPN プライマリまたは WebVPN セカンダリ ASA
- **file_name** : フラッシュ ファイル システム上の XML ファイルの名前

推奨アクション 必要なし。

721013

エラーメッセージ %ASA-4-721013: (device) Fail to enable APCF XML file *file_name* on the standby unit.

説明 APCF XML ファイルがアクティブ装置にインストールされると、スタンバイ装置で同じファイルのインストールが試行されます。スタンバイ装置に APCF XML ファイルをインストールできませんでした。

- **(device)** : WebVPN プライマリまたは WebVPN セカンダリ ASA
- **file_name** : フラッシュ ファイル システム上の XML ファイルの名前

推奨アクション アクティブ装置とスタンバイ装置の両方で **dir** コマンドを使用します。ディレクトリ リストを比較して、不一致があるかどうかを確認します。必要に応じて、アクティブ装置で **write standby** コマンドを使用して、スタンバイ装置を再び同期させます。

721014

エラーメッセージ %ASA-6-721014: (device) Disable APCF XML file *file_name* on the standby unit.

説明 APCF XML ファイルがアクティブ装置で削除されると、スタンバイ装置で同じファイルの削除が試行されます。スタンバイ装置から APCF XML ファイルが正常に削除されました。

- **(device)** : WebVPN プライマリまたは WebVPN セカンダリ ASA
- **file_name** : フラッシュ ファイル システム上の XML ファイルの名前

推奨アクション 必要なし。

721015

エラーメッセージ %ASA-4-721015: (device) Fail to disable APCF XML file *file_name* on the standby unit.

説明 APCF XML ファイルがアクティブ装置で削除されると、スタンバイ装置で同じファイルの削除が試行されます。スタンバイ装置から APCF XML ファイルを削除しようとしたときに、エラーが発生しました。ファイルがスタンバイ装置にインストールされていない可能性があります。

- **(device)** : WebVPN プライマリまたは WebVPN セカンダリ ASA
- **file_name** : フラッシュ ファイル システム上の XML ファイルの名前

推奨アクション **show running-config webvpn** コマンドを使用して、対象の APCF XML ファイルがイネーブルでないことを確認します。対象のファイルがイネーブルでない限り、このメッセージは無視してかまいません。対象のファイルがイネーブルである場合は、**webvpn** コンフィギュレーション サブモードで **no apcf file_name** コマンドを使用して、対象のファイルをディセーブルにしてみます。

721016

エラーメッセージ %ASA-6-721016: (device) WebVPN session for client user *user_name* , IP *ip_address* has been created.

説明 リモート WebVPN ユーザが正常にログインし、ログイン情報がスタンバイ装置にインストールされました。

- **(device)** : WebVPN プライマリまたは WebVPN セカンダリ ASA
- **user_name** : ユーザの名前
- **ip_address** : リモート ユーザの IP アドレス

推奨アクション 必要なし。

721017

エラーメッセージ %ASA-4-721017: (device) Fail to create WebVPN session for user *user_name* , IP *ip_address* .

説明 WebVPN ユーザがアクティブ装置にログインすると、ログイン情報がスタンバイ装置に複製されます。スタンバイ装置にログイン情報を複製しているときに、エラーが発生しました。

- **(device)** : WebVPN プライマリまたは WebVPN セカンダリ ASA
- **user_name** : ユーザの名前
- **ip_address** : リモート ユーザの IP アドレス

推奨アクション アクティブ装置とスタンバイ装置の両方で、一般の WebVPN ユーザの場合は **show vpn-sessiondb detail webvpn** コマンドを使用し、WebVPN SVC ユーザの場合は **show vpn-sessiondb detail svc** コマンドを使用します。エントリを比較して、同じユーザセッション

レコードが両方の ASA に表示されるかどうかを確認します。必要に応じて、アクティブ装置で **write standby** コマンドを使用して、スタンバイ装置を再同期します。

721018

エラーメッセージ %ASA-6-721018: (device) WebVPN session for client user user_name , IP ip_address has been deleted.

説明 WebVPN ユーザがアクティブ装置でログアウトすると、ログアウトメッセージがスタンバイ装置に送信され、スタンバイ装置からユーザセッションが削除されます。スタンバイ装置から WebVPN ユーザ レコードが正常に削除されました。

- **(device)** : WebVPN プライマリまたは WebVPN セカンダリ ASA
- **user_name** : ユーザの名前
- **ip_address** : リモートユーザの IP アドレス

推奨アクション 必要なし。

721019

エラーメッセージ %ASA-4-721019: (device) Fail to delete WebVPN session for client user user_name , IP ip_address .

説明 WebVPN ユーザがアクティブ装置でログアウトすると、ログアウトメッセージがスタンバイ装置に送信され、スタンバイ装置からユーザセッションが削除されます。スタンバイ装置から WebVPN ユーザ レコードを削除しようとしたときに、エラーが発生しました。

- **(device)** : WebVPN プライマリまたは WebVPN セカンダリ ASA
- **user_name** : ユーザの名前
- **ip_address** : リモートユーザの IP アドレス

推奨アクション アクティブ装置とスタンバイ装置の両方で、一般の WebVPN ユーザの場合は **show vpn-sessiondb detail webvpn** コマンドを使用し、WebVPN SVC ユーザの場合は **show vpn-sessiondb detail svc** コマンドを使用します。不一致があるかどうかを確認します。必要に応じて、アクティブ装置で **write standby** コマンドを使用して、スタンバイ装置を再び同期させます。



第 9 章

Syslog メッセージ 722001 ~ 776020

この章は、次の項で構成されています。

- [メッセージ 722001 ~ 722056](#) (503 ページ)
- [メッセージ 723001 ~ 736001](#) (518 ページ)
- [メッセージ 737001 ~ 776254](#) (547 ページ)

メッセージ 722001 ~ 722056

この項では、722001 から 722056 までのメッセージについて説明します。

722001

エラーメッセージ %ASA-4-722001: IP *IP_address* Error parsing SVC connect request.

説明 SVC からの要求が無効でした。

推奨アクション 必要に応じて調査を実施し、このエラーの原因が SVC の障害であるか、互換性のない SVC バージョンであるか、デバイスに対する攻撃であるかを確認します。

722002

エラーメッセージ %ASA-4-722002: IP *IP_address* Error consolidating SVC connect request.

説明 アクションを実行するための十分なメモリがありません。

推奨アクション 増設メモリを購入するか、デバイスをアップグレードするか、デバイスの負荷を減らします。

722003

エラーメッセージ %ASA-4-722003: IP *IP_address* Error authenticating SVC connect request.

説明 ユーザがダウンロードおよび接続にかける時間が長すぎました。

推奨アクション セッションのアイドルタイムアウトおよび最大接続時間の値を大きくします。

722004

エラーメッセージ %ASA-4-722004: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* Error responding to SVC connect request.

説明 アクションを実行するための十分なメモリがありません。

推奨アクション 増設メモリを購入するか、デバイスをアップグレードするか、デバイスの負荷を減らします。

722005

エラーメッセージ %ASA-5-722005: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* Unable to update session information for SVC connection.

説明 アクションを実行するための十分なメモリがありません。

推奨アクション 増設メモリを購入するか、デバイスをアップグレードするか、デバイスの負荷を減らします。

722006

エラーメッセージ %ASA-5-722006: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* Invalid address *IP_address* assigned to SVC connection.

説明 無効なアドレスがユーザに割り当てられました。

推奨アクション 可能であれば、アドレスの割り当てを確認し、修正します。そうでなければ、ネットワーク管理者に連絡するか、またはセキュリティポリシーに従ってこの問題の解決を依頼します。さらにサポートが必要な場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

722007

エラーメッセージ %ASA-3-722007: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* SVC Message: *type-num* /ERROR: *message*

説明 SVC がメッセージを発行しました。

- **type-num** : メッセージタイプを示す 0 ~ 31 の番号。メッセージタイプは次のとおりです。

- 0 : 正常
- 16 : ログアウト
- 17 : エラーによるクローズ
- 18 : キー再生成によるクローズ
- 1 ~ 15、19 ~ 31 : 予約済みで未使用

- **message** : SVC からのテキストメッセージ

推奨アクション必要なし。

722008

エラーメッセージ %ASA-3-722008: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* SVC Message:
type-num /ERROR: *message*

説明 SVC がメッセージを発行しました。

- **type-num** : メッセージタイプを示す 0 ~ 31 の番号。メッセージタイプは次のとおりです。

- 0 : 正常
- 16 : ログアウト
- 17 : エラーによるクローズ
- 18 : キー再生成によるクローズ
- 1 ~ 15、19 ~ 31 : 予約済みで未使用

- **message** : SVC からのテキストメッセージ

推奨アクション必要なし。

722009

エラーメッセージ %ASA-3-722009: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* SVC Message:
type-num /ERROR: *message*

説明 SVC がメッセージを発行しました。

- **type-num** : メッセージタイプを示す 0 ~ 31 の番号。メッセージタイプは次のとおりです。

- 0 : 正常
- 16 : ログアウト
- 17 : エラーによるクローズ
- 18 : キー再生成によるクローズ
- 1 ~ 15、19 ~ 31 : 予約済みで未使用

- **message** : SVC からのテキストメッセージ

推奨アクション必要なし。

722010

エラーメッセージ %ASA-5-722010: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* SVC Message:
type-num /NOTICE: *message*

説明 SVC がメッセージを発行しました。

- **type-num** : メッセージタイプを示す 0 ~ 31 の番号。メッセージタイプは次のとおりです。

- 0 : 正常
- 16 : ログアウト
- 17 : エラーによるクローズ
- 18 : キー再生成によるクローズ
- 1 ~ 15、19 ~ 31 : 予約済みで未使用

- **message** : SVC からのテキスト メッセージ

推奨アクション必要なし。

722011

エラーメッセージ %ASA-5-722011: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* SVC Message: *type-num* /NOTICE: *message*

説明 SVC がメッセージを発行しました。

- **type-num** : メッセージタイプを示す 0 ~ 31 の番号。メッセージタイプは次のとおりです。

- 0 : 正常
- 16 : ログアウト
- 17 : エラーによるクローズ
- 18 : キー再生成によるクローズ
- 1 ~ 15、19 ~ 31 : 予約済みで未使用

- **message** : SVC からのテキスト メッセージ

推奨アクション必要なし。

722012

エラーメッセージ %ASA-5-722012: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* SVC Message: *type-num* /INFO: *message*

説明 SVC がメッセージを発行しました。

- **type-num** : メッセージタイプを示す 0 ~ 31 の番号。メッセージタイプは次のとおりです。

- 0 : 正常
- 16 : ログアウト

- 17 : エラーによるクローズ
 - 18 : キー再生成によるクローズ
 - 1 ~ 15、19 ~ 31 : 予約済みで未使用
 - **message** : SVC からのテキスト メッセージ
- 推奨アクション必要なし。

722013

エラーメッセージ %ASA-6-722013: Group group User user-name IP IP_address SVC Message: type-num /INFO: message

説明 SVC がメッセージを発行しました。

- **type-num** : メッセージタイプを示す 0 ~ 31 の番号。メッセージタイプは次のとおりです。
- 0 : 正常
 - 16 : ログアウト
 - 17 : エラーによるクローズ
 - 18 : キー再生成によるクローズ
 - 1 ~ 15、19 ~ 31 : 予約済みで未使用
 - **message** : SVC からのテキスト メッセージ
- 推奨アクション必要なし。

722014

エラーメッセージ %ASA-6-722014: Group group User user-name IP IP_address SVC Message: type-num /INFO: message

説明 SVC がメッセージを発行しました。

- **type-num** : メッセージタイプを示す 0 ~ 31 の番号。メッセージタイプは次のとおりです。
- 0 : 正常
 - 16 : ログアウト
 - 17 : エラーによるクローズ
 - 18 : キー再生成によるクローズ
 - 1 ~ 15、19 ~ 31 : 予約済みで未使用
 - **message** : SVC からのテキスト メッセージ
- 推奨アクション必要なし。

722015

エラーメッセージ %ASA-4-722015: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* Unknown SVC frame type: *type-num*

説明 SVC が、無効なフレーム タイプをデバイスに送信しました。これは、SVC のバージョンの非互換性が原因となっている可能性があります。

- **type-num** : フレーム タイプの ID 番号

推奨アクション SVC バージョンを確認します。

722016

エラーメッセージ %ASA-4-722016: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* Bad SVC frame length: *length* expected: *expected-length*

説明 SVC から、予期された量のデータを入手できませんでした。これは、SVC のバージョンの非互換性が原因となっている可能性があります。

推奨アクション SVC バージョンを確認します。

722017

エラーメッセージ %ASA-4-722017: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* Bad SVC framing: 525446, reserved: 0

説明 SVC が、正しくフレーム化されていないデータグラムを送信しました。これは、SVC のバージョンの非互換性が原因となっている可能性があります。

推奨アクション SVC バージョンを確認します。

722018

エラーメッセージ %ASA-4-722018: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* Bad SVC protocol version: *version* , expected: *expected-version*

説明 SVC が、デバイスに未知のバージョンを送信しました。これは、SVC のバージョンの非互換性が原因となっている可能性があります。

推奨アクション SVC バージョンを確認します。

722019

エラーメッセージ %ASA-4-722019: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* Not enough data for an SVC header: *length*

説明 SVC から、予期された量のデータを入手できませんでした。これは、SVC のバージョンの非互換性が原因となっている可能性があります。

推奨アクション SVC バージョンを確認します。

722020

エラーメッセージ %ASA-3-722020: TunnelGroup *tunnel_group* GroupPolicy *group_policy* User *user-name* IP *IP_address* No address available for SVC connection

説明 AnyConnect セッションに対するアドレスの割り当てに失敗しました。使用できる IP アドレスがありません。

- **tunnel_group** : ユーザが割り当てられているか、ログインに使用されたトンネルグループの名前
- **group_policy** : ユーザが割り当てられているグループ ポリシーの名前
- **user-name** : このメッセージが関連付けられているユーザ名
- **IP_address** : クライアントマシンのパブリック IP (インターネット) アドレス

推奨アクション `ip local ip` コマンドで表示されるコンフィギュレーションを参照し、トンネルグループとグループポリシーに割り当てられているプールに十分なアドレスが存在するかどうかを確認します。DHCP の設定およびステータスを確認します。アドレス割り当てコンフィギュレーションを確認します。AnyConnect クライアントが IP アドレスを取得できない理由を特定するため、IPAA の syslog メッセージをイネーブルにします。

722021

エラーメッセージ %ASA-3-722021: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* Unable to start compression due to lack of memory resources

説明 アクションを実行するための十分なメモリがありません。

推奨アクション 増設メモリを購入するか、デバイスをアップグレードするか、デバイスの負荷を減らします。

722022

エラーメッセージ %ASA-6-722022: Group *group-name* User *user-name* IP *addr* (TCP | UDP) connection established (with | without) compression

説明 TCP 接続または UDP 接続が、圧縮ありまたは圧縮なしで確立されました。

推奨アクション 不要。

722023

エラーメッセージ %ASA-6-722023: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* SVC connection terminated {with|without} compression

説明 SVC が、圧縮ありまたは圧縮なしで終了しました。

推奨アクション 不要。

722024

エラーメッセージ %ASA-6-722024: SVC Global Compression Enabled

説明 対応するユーザまたはグループのコンフィギュレーションで SVC 圧縮がイネーブルである場合、その後の SVC 接続ではトンネル圧縮が許可されます。

推奨アクション 不要。

722025

エラーメッセージ %ASA-6-722025: SVC Global Compression Disabled

説明 その後の SVC 接続ではトンネル圧縮が許可されません。

推奨アクション 不要。

722026

エラーメッセージ %ASA-6-722026: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* SVC compression history reset

説明 圧縮エラーが発生しました。SVC および ASA がそのエラーを修正しました。

推奨アクション 不要。

722027

エラーメッセージ %ASA-6-722027: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* SVC decompression history reset

説明 圧縮解除エラーが発生しました。SVC および ASA がそのエラーを修正しました。

推奨アクション 不要。

722028

エラーメッセージ %ASA-5-722028: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* Stale SVC connection closed.

説明 未使用の SVC 接続が閉じられました。

推奨アクション 必要なし。ただし、複数の接続が確立されている場合は、クライアントに接続の問題が発生している可能性があります。SVC のログを調べる必要があります。

722029

エラーメッセージ %ASA-7-722029: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* SVC Session Termination: Conns: *connections* , DPD Conns: *DPD_conns* , Comp resets: *compression_resets* , Dcmp resets: *decompression_resets*

説明行われた接続、再接続、およびリセットの数が報告されます。**connections** が 1 より大きい場合、または **DPD_conns**、**compression_resets**、**decompression_resets** のいずれかが 0 より大きい場合は、ASA の管理者が制御できない、ネットワークの信頼性の問題を示している可能性があります。接続数または DPD 接続数が多い場合は、ユーザに接続の問題が発生していて、パフォーマンスが低下している可能性があります。

- **connections** : このセッション中の接続の総数 (1 が正常)
- **DPD_conns** : DPD による再接続の数
- **compression_resets** : 圧縮履歴のリセット数
- **decompression_resets** : 圧縮解除履歴のリセット数

推奨アクション SVC のログを調べる必要があります。考えられるネットワーク信頼性問題を解決するための調査と適切な処置が必要になる場合もあります。

722030

```
エラーメッセージ %ASA-7-722030: Group group User user-name IP IP_address SVC Session
Termination: In: data_bytes (+ctrl_bytes ) bytes, data_pkts (+ctrl_pkts ) packets,
drop_pkts drops
```

説明セッション終了時の統計情報が記録されています。

- **data_bytes** : (SVC からの) 着信データ バイト数
- **ctrl_bytes** : 着信制御バイト数
- **data_pkts** : 着信データ パケット数
- **ctrl_pkts** : 着信制御パケット数
- **drop_pkts** : 廃棄された着信パケット数

推奨アクション必要なし。

722031

```
エラーメッセージ %ASA-7-722031: Group group User user-name IP IP_address SVC Session
Termination: Out: data_bytes (+ctrl_bytes ) bytes, data_pkts (+ctrl_pkts ) packets,
drop_pkts drops.
```

説明セッション終了時の統計情報が記録されています。

- **data_bytes** : (SVC への) 発信データ バイト数
- **ctrl_bytes** : 発信制御バイト数
- **data_pkts** : 発信データ パケット数
- **ctrl_pkts** : 発信制御パケット数
- **ctrl_pkts** : 廃棄された発信パケット数

推奨アクション必要なし。

722032

エラーメッセージ %ASA-5-722032: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* New SVC connection replacing old connection.

説明既存の SVC 接続から新しい SVC 接続に切り替えられようとしています。接続の問題が発生している可能性があります。

推奨アクション SVC ログを確認します。

722033

エラーメッセージ %ASA-5-722033: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* First SVC connection established for SVC session.

説明 SVC セッションの最初の SVC 接続が確立されました。

推奨アクション 必要なし。

722034

エラーメッセージ %ASA-5-722034: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* New SVC connection, no existing connection.

説明再接続が試行されました。すでに閉じられた接続から新しい SVC 接続に切り替えられようとしています。SVC または ASA によって接続がすでに廃棄されたため、このセッションには既存の接続がありません。接続の問題が発生している可能性があります。

推奨アクション ASA ログと SVC ログを確認します。

722035

エラーメッセージ %ASA-3-722035: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* Received large packet *length* (threshold *num*).

説明大きなパケットがクライアントから受信されました。

- **length** : 大きなパケットの長さ
- **num** : しきい値

推奨アクション ASA に、DF ビットが設定された到着パケットのフラグメント化を許可するには、グループ ポリシーの下で **anyconnect ssl df-bit-ignore enable** コマンドを入力します。

722036

エラーメッセージ %ASA-3-722036: Group *group* User *user-name* IP *IP_address* Transmitting large packet *length* (threshold *num*).

説明大きなパケットがクライアントに送信されました。パケットの送信元がクライアントの MTU を認識していない可能性があります。また、圧縮できないデータを圧縮したことによる可能性もあります。

- **length** : 大きなパケットの長さ
- **num** : しきい値

推奨アクション SVC 圧縮をオフにします。それ以外の場合は必要ありません。

722037

エラーメッセージ %ASA-5-722037: Group group User user-name IP IP_address SVC closing connection: reason .

説明指摘された理由で SVC 接続が終了しました。この動作は正常である場合もあれば、接続の問題が発生している場合もあります。

- **reason** : SVC 接続が終了した理由

推奨アクション SVC ログを確認します。

722038

エラーメッセージ %ASA-5-722038: Group group-name User user-name IP IP_address SVC terminating session: reason .

説明指摘された理由で SVC セッションが終了しました。この動作は正常である場合もあれば、接続の問題が発生している場合もあります。

- **reason** : SVC セッションが終了した理由

推奨アクション 終了の理由が予期しないものである場合は、SVC のログを調べます。

722039

エラーメッセージ %ASA-4-722039: Group group, User user, IP ip, SVC vpn-filter acl is an IPv6 ACL; ACL not applied.

説明適用される ACL のタイプが誤っています。**vpn-filter** コマンドによって、IPv6 ACL が IPv4 ACL として設定されています。

- **group** : ユーザのグループ ポリシー名
- **user** : ユーザ名
- **ip** : ユーザのパブリック (割り当てられていない) IP アドレス
- **acl** : 無効な ACL の名前

推奨アクション ASA の VPN フィルタと IPv6 VPN フィルタの設定、および AAA (RADIUS) サーバのフィルタ パラメータを検証します。正しいタイプの ACL が指定されていることを確認します。

722040

エラーメッセージ %ASA-4-722040: Group group, User user, IP ip, SVC 'ipv6-vpn-filter acl' is an IPv4 ACL; ACL not applied

説明 適用する ACL のタイプが誤っています。 **ipv6-vpn-filter** コマンドによって、IPv4 ACL が IPv6 ACL として設定されています。

- *group* : ユーザのグループ ポリシー名
- *user* : ユーザ名
- *ip* : ユーザのパブリック (割り当てられていない) IP アドレス
- *acl* : 無効な ACL の名前

推奨アクション ASA の VPN フィルタと IPv6 VPN フィルタの設定、および AAA (RADIUS) サーバのフィルタ パラメータを検証します。正しいタイプの ACL が指定されていることを確認します。

722041

エラーメッセージ %ASA-4-722041: TunnelGroup tunnel_group GroupPolicy group_policy User username IP peer_address No IPv6 address available for SVC connection.

説明 リモート SVC クライアントへの割り当てに使用できる IPv6 アドレスがありませんでした。

- *n* : SVC 接続識別子

推奨アクション 必要に応じて、IPv6 アドレス プールを拡大または作成します。

722042

エラーメッセージ %ASA-4-722042: Group group User user IP ip Invalid Cisco SSL Tunneling Protocol version.

説明 無効な SVC クライアントまたは AnyConnect クライアントが接続しようとしています。

- *group* : ユーザの接続試行時に適用されるグループ ポリシーの名前
- *user* : 接続を試行しているユーザの名前
- *ip* : 接続を試行しているユーザの IP アドレス

推奨アクション SVC クライアントまたは AnyConnect クライアントが ASA と互換性があることを検証します。

722043

エラーメッセージ %ASA-5-722043: Group group User user IP ip DTLS disabled: unable to negotiate cipher.

説明 DTLS (UDP トランスポート) を確立できません。SSL 暗号化コンフィギュレーションが変更された可能性があります。

- *group* : ユーザの接続試行時に適用されるグループ ポリシーの名前
- *user* : 接続を試行しているユーザの名前
- *ip* : 接続を試行しているユーザの IP アドレス

推奨アクション SSL暗号化設定を元に戻します。SSL暗号化コンフィギュレーションに少なくとも1つのブロック暗号 (AES、DES、または3DES) が含まれていることを確認します。

722044

エラーメッセージ %ASA-5-722044: Group *group* User *user* IP *ip* Unable to request *ver* address for SSL tunnel.

説明 ASA のメモリ不足が原因で、IP アドレスを要求できません。

- *group* : ユーザの接続試行時に適用されるグループ ポリシーの名前
- *user* : 接続を試行しているユーザの名前
- *ip* : 接続を試行しているユーザの IP アドレス
- *ver* : IPv4 または IPv6 (要求されている IP アドレスのバージョンに基づく)

推奨アクション ASA の負荷を減らすか、または増設メモリを追加します。

722045

エラーメッセージ %ASA-3-722045: Connection terminated: no SSL tunnel initialization data.

説明接続を確立するためのデータが欠落しています。これは、ASA ソフトウェアの障害です。

推奨アクション Cisco TAC に連絡して、サポートを受けてください。

722046

エラーメッセージ %ASA-3-722046: Group *group* User *user* IP *ip* Session terminated: unable to establish tunnel.

説明 ASA で接続パラメータを設定できません。これは、ASA ソフトウェアの障害です。

- *group* : ユーザの接続試行時に適用されるグループ ポリシーの名前
- *user* : 接続を試行しているユーザの名前
- *ip* : 接続を試行しているユーザの IP アドレス

推奨アクション Cisco TAC に連絡して、サポートを受けてください。

722047

エラーメッセージ %ASA-4-722047: Group *group* User *user* IP *ip* Tunnel terminated: SVC not enabled or invalid SVC image on the ASA.

説明ユーザが Web ブラウザを使用してログインし、SVC または AnyConnect クライアントを起動しようとした。SVC サービスがグローバルにイネーブルになっていないか、または SVC

イメージが無効か破損しています。トンネル接続は終了されましたが、クライアントレス接続は維持されています。

- *group* : ユーザの接続試行時に適用されるグループ ポリシーの名前
- *user* : 接続を試行しているユーザの名前
- *ip* : 接続を試行しているユーザの IP アドレス

推奨アクション *svc-enable* コマンドを使用して、SVC をグローバルにイネーブルにします。
svc image コマンドを使用して新しいイメージをリロードすることで、SVC イメージのバージョンの整合性を検証します。

722048

エラーメッセージ %ASA-4-722048: Group *group* User *user* IP *ip* Tunnel terminated: SVC not enabled for the user.

説明ユーザが Web ブラウザを使用してログインし、SVC または AnyConnect クライアントを起動しようとした。このユーザに対して SVC サービスがイネーブルになっていません。トンネル接続は終了されましたが、クライアントレス接続は維持されています。

- *group* : ユーザの接続試行時に適用されるグループ ポリシーの名前
- *user* : 接続を試行しているユーザの名前
- *ip* : 接続を試行しているユーザの IP アドレス

推奨アクション *group-policy* および ***username*** コマンドを使用して、このユーザに対してサービスをイネーブルにします。

722049

エラーメッセージ %ASA-4-722049: Group *group* User *user* IP *ip* Session terminated: SVC not enabled or invalid image on the ASA.

説明ユーザが AnyConnect クライアントを使用してログインしました。SVC サービスがグローバルにイネーブルになっていないか、または SVC イメージが無効か破損しています。セッション接続が終了されました。

- *group* : ユーザの接続試行時に適用されるグループ ポリシーの名前
- *user* : 接続を試行しているユーザの名前
- *ip* : 接続を試行しているユーザの IP アドレス

推奨アクション *svc-enable* コマンドを使用して、SVC をグローバルにイネーブルにします。
svc image コマンドを使用して新しいイメージをリロードすることで、SVC イメージの整合性とバージョンを検証します。

722050

エラーメッセージ %ASA-4-722050: Group *group* User *user* IP *ip* Session terminated: SVC not enabled for the user.

説明ユーザが AnyConnect クライアントを使用してログインしました。このユーザに対して SVC サービスがイネーブルになっていません。セッション接続が終了されました。

- *group* : ユーザの接続試行時に適用されるグループ ポリシーの名前
- *user* : 接続を試行しているユーザの名前
- *ip* : 接続を試行しているユーザの IP アドレス

推奨アクション **group-policy** および **username** コマンドを使用して、このユーザに対してサービスをイネーブルにします。

722051

エラーメッセージ %ASA-6-722051: Group *group-policy* User *username* IP *public-ip* IPv4 Address *assigned-ip* IPv6 Address *assigned-ip* assigned to session

説明指摘されたアドレスが、指摘されたユーザに割り当てられました。

- *group policy* : ユーザに対してアクセスを許可したグループ ポリシー
- *username* : ユーザの名前
- *public-ip* : 接続されたクライアントのパブリック IP アドレス
- *assigned-ip* : クライアントに割り当てられた IPv4 アドレスまたは IPv6 アドレス

推奨アクション 必要なし。

722053

エラーメッセージ %ASA-6-722053: Group *g* User *u* IP *ip* Unknown client *user-agent* connection.

説明未知またはサポート対象外の SSL VPN クライアントが ASA に接続しました。旧式のクライアントには、Cisco SVC とバージョン 2.3.1 よりも前の Cisco AnyConnect クライアントが含まれます。

- *g* : ユーザのログイン時に適用されたグループ ポリシー
- *u* : ユーザの名前
- *ip* : クライアントの IP アドレス
- *user-agent* : クライアントから受信したユーザ エージェント (通常、バージョンを含む)

推奨アクション サポートされている Cisco SSL VPN クライアントにアップグレードします。

722054

エラーメッセージ %ASA-4-722054: Group *group policy* User *user name* IP *remote IP* SVC terminating connection: Failed to install Redirect URL: *redirect URL* Redirect ACL: *non_exist* for *assigned IP*

説明リダイレクト URL がインストールされ、ACL が ISE から受信されたが、リダイレクト ACL が ASA に存在しない場合に、AnyConnect VPN 接続でエラーが発生しました。

- *group policy* : ユーザに対してアクセスを許可したグループ ポリシー

- *user name* : リモート アクセスの要求者のユーザ名
- *remote IP* : 接続要求の発信元であるリモート IP アドレス
- *redirect URL* : HTTP トラフィック リダイレクションの URL
- *assigned IP* : ユーザに割り当てられる IP アドレス

推奨アクション ASA でリダイレクト ACL を設定します。

722055

エラーメッセージ %ASA-6-722055: Group *group-policy* User *username* IP *public-ip* Client Type: *user-agent*

説明指摘されたユーザが指摘されたユーザ エージェントに接続しようとしています。

- *group policy* : ユーザに対してアクセスを許可したグループ ポリシー
- *username* : ユーザの名前
- *public-ip* : 接続されたクライアントのパブリック IP アドレス
- *user-agent* : 接続クライアントによって提供されるユーザエージェント文字列。通常は、AnyConnect クライアントの AnyConnect バージョンとホスト オペレーティング システムが含まれます。

推奨アクション 必要なし。

722056

エラーメッセージ %ASA-4-722055: Unsupported AnyConnect client connection rejected from ip address. Client info: *user-agent string*. Reason: *reason*

説明この syslog は、AnyConnect クライアント接続が拒否されることを示します。この理由は、クライアント情報とともに syslog に提示されます。

- *ip address* : 古いクライアントとの接続の試行元の IP アドレス。
- *user-agent string* : クライアント要求の User-Agent ヘッダー。通常は、AnyConnect クライアントの AnyConnect バージョンとホスト オペレーティング システムが含まれます
- *reason* : 拒否の理由

推奨アクション syslog で提示されるクライアント情報と理由を使用して問題を解決します。

メッセージ 723001 ~ 736001

この項では、723001 ~ 736001 のメッセージについて説明します。

723001

エラーメッセージ %ASA-6-723001: Group *group-name* , User *user-name* , IP *IP_address* : WebVPN Citrix ICA connection *connection* is up.

説明 Citrix 接続がアップしています。

- **group-name** : Citrix グループの名前
- **user-name** : Citrix ユーザの名前
- **IP_address** : Citrix ユーザの IP アドレス
- **connection** : Citrix 接続識別子

推奨アクション 必要なし。

723002

エラーメッセージ %ASA-6-723002: Group *group-name* , User *user-name* , IP *IP_address* : WebVPN Citrix ICA connection *connection* is down.

説明 Citrix 接続がダウンしています。

- **group-name** : Citrix グループの名前
- **user-name** : Citrix ユーザの名前
- **IP_address** : Citrix ユーザの IP アドレス
- **connection** : Citrix 接続識別子

推奨アクション Citrix ICA 接続がクライアント、サーバ、または ASA の管理者によって意図的に終了された場合、処置は不要です。それ以外の場合は、Citrix ICA 接続がセットアップされている WebVPN セッションがアクティブであることを確認します。WebVPN セッションが非アクティブである場合、このメッセージの受信は正常です。WebVPN セッションがアクティブである場合は、ICA クライアントと Citrix サーバの両方が正常に動作すること、およびエラーが表示されていないことを確認します。どちらか一方または両方が正常に動作しない場合、あるいはエラーが表示されている場合は、どちらか一方または両方を起動するか、エラーに対処します。それでもこのメッセージを受信する場合は、Cisco TAC にお問い合わせのうえ、次の情報をご提供ください。

- ネットワーク トポロジ
- 遅延およびパケット損失
- Citrix サーバのコンフィギュレーション
- Citrix ICA クライアントの情報
- 問題を再現する手順
- 関連するすべてのメッセージの完全なテキスト

723003

エラーメッセージ %ASA-7-723003: No memory for WebVPN Citrix ICA connection *connection* .

説明 ASA のメモリが不足しています。Citrix 接続が拒否されました。

- **connection** : Citrix 接続識別子

推奨アクション ASA が正常に動作していることを確認します。メモリおよびバッファの使用量に特に注意します。ASAに重い負荷がかかっている場合は、増設メモリを購入するか、ASA

をアップグレードするか、ASAの負荷を減らします。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

723004

エラーメッセージ %ASA-7-723004: WebVPN Citrix encountered bad flow control flow .

説明 ASA で内部フロー制御のミスマッチが発生しました。この問題は、大量のデータフロー（ストレステスト中などに発生）や大量の ICA 接続が原因となっている可能性があります。

推奨アクション ASA への ICA 接続を減らします。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

723005

エラーメッセージ %ASA-7-723005: No channel to set up WebVPN Citrix ICA connection.

説明 ASA が Citrix 用の新しいチャンネルを作成できませんでした。

推奨アクション Citrix ICA クライアントと Citrix サーバが稼働していることを確認します。稼働していない場合は、起動して、再度テストします。メモリおよびバッファの使用量に特に注意しながら、ASAの負荷を確認します。ASAに重い負荷がかかっている場合は、ASAをアップグレードするか、メモリを追加するか、負荷を減らします。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

723006

エラーメッセージ %ASA-7-723006: WebVPN Citrix SOCKS errors.

説明 ASA で内部 Citrix SOCKS エラーが発生しました。

推奨アクション Citrix ICA クライアントが正常に動作していることを確認します。さらに、パケット損失に注意しながら、Citrix ICA クライアントとASAの間のネットワーク接続ステータスを確認します。異常なネットワーク状態がある場合は、それを解決します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

723007

エラーメッセージ %ASA-7-723007: WebVPN Citrix ICA connection connection list is broken.

説明 ASA の内部 Citrix 接続リストが破損しています。

- **connection** : Citrix 接続識別子

推奨アクション メモリおよびバッファの使用量に特に注意しながら、ASA が正常に動作していることを確認します。ASAに重い負荷がかかっている場合は、ASAをアップグレードするか、メモリを追加するか、負荷を減らします。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

723008

エラーメッセージ %ASA-7-723008: WebVPN Citrix ICA SOCKS Server server is invalid.

説明存在しない Citrix Socks サーバにアクセスしようとしてしました。

- **server** : Citrix サーバ識別子

推奨アクション ASA が正常に動作していることを確認します。メモリまたはバッファのリークがないかどうか注意してください。この問題が頻繁に発生する場合は、メモリ使用量、ネットワークトポロジ、およびこのメッセージを受信したときの状態に関する情報を取り込みます。調査のために、これらの情報を Cisco TAC に送信します。このメッセージを受信している間も WebVPN セッションがアップしていることを確認します。アップしていない場合は、WebVPN セッションがダウンしている原因を確認します。ASA に重い負荷がかかっている場合は、ASA をアップグレードするか、メモリを追加するか、負荷を減らします。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

723009

エラーメッセージ %ASA-7-723009: Group *group-name* , User *user-name* , IP *IP_address* : WebVPN Citrix received data on invalid connection *connection* .

説明存在しない Citrix 接続に関するデータを受信しました。

- **group-name** : Citrix グループの名前
- **user-name** : Citrix ユーザの名前
- **IP_address** : Citrix ユーザの IP アドレス
- **connection** : Citrix 接続識別子

推奨アクション元の公開済み Citrix アプリケーションの接続が終了した可能性があり、残りのアクティブな公開済みアプリケーションが接続を失いました。すべての公開済みアプリケーションを再起動して、新しい Citrix ICA トンネルを生成します。ASA に重い負荷がかかっている場合は、ASA をアップグレードするか、メモリを追加するか、負荷を減らします。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

723010

エラーメッセージ %ASA-7-723010: Group *group-name* , User *user-name* , IP *IP_address* : WebVPN Citrix received closing channel *channel* for invalid connection *connection* .

説明存在しない Citrix 接続に関する中断を受信しました。この問題は、特にネットワーク遅延やパケット損失が発生している間の、大量のデータフロー（ストレステストなど）や大量の ICA 接続が原因となっている可能性があります。

- **group-name** : Citrix グループの名前
- **user-name** : Citrix ユーザの名前
- **IP_address** : Citrix ユーザの IP アドレス
- **channel** : Citrix チャンネル識別子
- **connection** : Citrix 接続識別子

推奨アクション ASA への ICA 接続の数を減らすか、ASA 用の増設メモリを入手するか、ネットワークの問題を解決します。

723011

エラーメッセージ %ASA-7-723011: Group *group-name* , User *user-name* , IP *IP_address* :
WebVPN Citrix receives bad SOCKS *socks* message length *msg-length*. Expected length is
exp-msg-length .

説明 Citrix SOCKS メッセージの長さが誤っています。

- **group-name** : Citrix グループの名前
- **user-name** : Citrix ユーザの名前
- **IP_address** : Citrix ユーザの IP アドレス

推奨アクション Citrix ICA クライアントが正常に動作していることを確認します。さらに、パケット損失に注意しながら、ICA クライアントと ASA の間のネットワーク接続ステータスを確認します。異常なネットワーク状態を解決した後も問題が存在する場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

723012

エラーメッセージ %ASA-7-723012: Group *group-name* , User *user-name* , IP *IP_address* :
WebVPN Citrix received bad SOCKS *socks* message format.

説明 Citrix SOCKS メッセージの形式が誤っています。

- **group-name** : Citrix グループの名前
- **user-name** : Citrix ユーザの名前
- **IP_address** : Citrix ユーザの IP アドレス

推奨アクション Citrix ICA クライアントが正常に動作していることを確認します。さらに、パケット損失に注意しながら、ICA クライアントと ASA の間のネットワーク接続ステータスを確認します。異常なネットワーク状態を解決した後も問題が存在する場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

723013

エラーメッセージ %ASA-7-723013: WebVPN Citrix encountered invalid connection *connection*
during periodic timeout.

説明 ASA の内部 Citrix タイマーが期限切れで、Citrix 接続が無効です。

- **connection** : Citrix 接続識別子

推奨アクション Citrix ICA クライアントと ASA の間、および ASA と Citrix サーバの間のネットワーク接続を確認します。異常なネットワーク状態、特に遅延とパケット損失を解決します。メモリまたはバッファの問題に特に注意しながら、ASA が正常に動作することを確認します。ASA に重い負荷がかかっている場合は、増設メモリを入手するか、ASA をアップグレードするか、負荷を減らします。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

723014

エラーメッセージ %ASA-7-723014: Group *group-name* , User *user-name* , IP *IP_address* :
WebVPN Citrix TCP connection *connection* to server *server* on channel *channel* initiated.

説明 ASA の内部 Citrix Secure Gateway が Citrix サーバに接続されています。

- **group-name** : Citrix グループの名前
- **user-name** : Citrix ユーザの名前
- **IP_address** : Citrix ユーザの IP アドレス
- **connection** : 接続名
- **server** : Citrix サーバ識別子
- **channel** : Citrix チャネル識別子 (16 進数)

推奨アクション 必要なし。

724001

エラーメッセージ %ASA-4-724001: Group *group-name* User *user-name* IP *IP_address* WebVPN
session not allowed. Unable to determine if Cisco Secure Desktop was running on the
client's workstation.

説明 ASA で CSD Host Integrity Check の結果を処理しているときにエラーが発生したため、セッションが許可されませんでした。

- **group-name** : グループの名前
- **user-name** : ユーザの名前
- **IP_address** : IP アドレス

推奨アクション クライアント ファイアウォールが長い URL を切り捨てていないかどうかを確認します。クライアントから CSD をアンインストールして、ASA に再接続します。

724002

エラーメッセージ %ASA-4-724002: Group *group-name* User *user-name* IP *IP_address* WebVPN
session not terminated. Cisco Secure Desktop was not running on the client's workstation.

説明 クライアント マシン上で CSD が動作していません。

- **group-name** : グループの名前
- **user-name** : ユーザの名前
- **IP_address** : IP アドレス

推奨アクション エンドユーザがクライアントマシンに CSD をインストールして実行できることを確認します。

725001

エラーメッセージ %ASA-6-725001: Starting SSL handshake with *peer-type interface :src-ip /src-port* to *dst-ip /dst-port* for *protocol* session.

説明 SSL ハンドシェイクがリモートデバイス（クライアントまたはサーバのいずれか）から開始されました。

- **peer-type** : 接続を開始したデバイスに応じた、サーバまたはクライアント
- **interface** : SSL セッションが使用しているインターフェイス名
- **source-ip** : 送信元 IPv4 または IPv6 アドレス
- **src-port** : 送信元ポート番号
- **dst-ip** : 宛先 IP アドレス
- **dst-port** : 宛先ポート番号
- **protocol** : SSL ハンドシェイクに使用される SSL バージョン

推奨アクション 必要なし。

725002

エラーメッセージ %ASA-6-725002: Device completed SSL handshake with *peer-type interface :src-ip /src-port* to *dst-ip /dst-port* for *protocol-version* session

説明 リモートデバイスとの SSL ハンドシェイクが正常に完了しました。

- **peer-type** : 接続を開始したデバイスに応じた、サーバまたはクライアント
- **interface** : SSL セッションが使用しているインターフェイス名
- **source-ip** : 送信元 IPv4 または IPv6 アドレス
- **src-port** : 送信元ポート番号
- **dst-ip** : 宛先 IP アドレス
- **dst-port** : 宛先ポート番号
- **protocol-version** : 使用されている SSL プロトコルのバージョン : SSLv3、TLSv1、DTLSv1、DTLSv1.2、TLSv1.1 または TLSv1.2

推奨アクション 必要なし。

725003

エラーメッセージ %ASA-6-725003: SSL *peer-type interface :src-ip /src-port* to *dst-ip /dst-port* request to resume previous session.

説明 リモートデバイスが以前の SSL セッションを再開しようとしています。

- **peer-type** : 接続を開始したデバイスに応じた、サーバまたはクライアント
- **interface** : SSL セッションが使用しているインターフェイス名
- **source-ip** : 送信元 IPv4 または IPv6 アドレス
- **src-port** : 送信元ポート番号
- **dst-ip** : 宛先 IP アドレス

- *dst-port* : 宛先ポート番号

推奨アクション必要なし。

725004

エラーメッセージ %ASA-6-725004: Device requesting certificate from SSL *peer-type interface* :*src-ip* /*src-port* to *dst-ip* /*dst-port* for authentication.

説明 ASA が認証のためにクライアント証明書を要求しました。

- **peer-type** : 接続を開始したデバイスに応じた、サーバまたはクライアント
- **interface** : SSL セッションが使用しているインターフェイス名
- **source-ip** : 送信元 IPv4 または IPv6 アドレス
- **src-port** : 送信元ポート番号
- *dst-ip* : 宛先 IP アドレス
- *dst-port* : 宛先ポート番号

推奨アクション必要なし。

725005

エラーメッセージ %ASA-6-725005: SSL *peer-type interface* :*src-ip* /*src-port* to *dst-ip* /*dst-port* requesting our device certificate for authentication.

説明 サーバが認証のために ASA の証明書を要求しました。

- **peer-type** : 接続を開始したデバイスに応じた、サーバまたはクライアント
- **interface** : SSL セッションが使用しているインターフェイス名
- **source-ip** : 送信元 IPv4 または IPv6 アドレス
- **src-port** : 送信元ポート番号
- *dst-ip* : 宛先 IP アドレス
- *dst-port* : 宛先ポート番号

推奨アクション必要なし。

725006

エラーメッセージ %ASA-6-725006: Device failed SSL handshake with *peer-type interface* :*src-ip* /*src-port* to *dst-ip* /*dst-port*

説明 リモート デバイスとの SSL ハンドシェイクが失敗しました。

- **peer-type** : 接続を開始したデバイスに応じた、サーバまたはクライアント
- **interface** : SSL セッションが使用しているインターフェイス名
- **source-ip** : 送信元 IPv4 または IPv6 アドレス
- **src-port** : 送信元ポート番号
- *dst-ip* : 宛先 IP アドレス

- *dst-port* : 宛先ポート番号

推奨アクション syslog メッセージ 725014 を検索します。このメッセージに失敗の原因が示されています。

725007

エラーメッセージ %ASA-6-725007: SSL session with peer-type interface :src-ip /src-port to dst-ip /dst-port terminated.

説明 SSL セッションが終了しました。

- **peer-type** : 接続を開始したデバイスに応じた、サーバまたはクライアント
- **interface** : SSL セッションが使用しているインターフェイス名
- **source-ip** : 送信元 IPv4 または IPv6 アドレス
- **src-port** : 送信元ポート番号
- *dst-ip* : 宛先 IP アドレス
- *dst-port* : 宛先ポート番号

推奨アクション 必要なし。

725008

エラーメッセージ %ASA-7-725008: SSL peer-type interface :src-ip /src-port to dst-ip /dst-port proposes the following n cipher(s).

説明 リモート SSL デバイスによって提案された暗号の数が表示されます。

- **peer-type** : 接続を開始したデバイスに応じた、サーバまたはクライアント
- **interface** : SSL セッションが使用しているインターフェイス名
- **source-ip** : 送信元 IPv4 または IPv6 アドレス
- **src-port** : 送信元ポート番号
- *dst-ip* : 宛先 IP アドレス
- *dst-port* : 宛先ポート番号
- *n* : サポートされている暗号方式の数

推奨アクション 必要なし。

725009

エラーメッセージ %ASA-7-725009 Device proposes the following n cipher(s) peer-type interface :src-ip /src-port to dst-ip /dst-port .

説明 SSL サーバに対して提案された暗号の数が表示されます。

- **peer-type** : 接続を開始したデバイスに応じた、サーバまたはクライアント
- **interface** : SSL セッションが使用しているインターフェイス名
- **source-ip** : 送信元 IPv4 または IPv6 アドレス

- **src-port** : 送信元ポート番号
- **dst-ip** : 宛先 IP アドレス
- **dst-port** : 宛先ポート番号
- **n** : サポートされている暗号方式の数

推奨アクション必要なし。

725010

エラーメッセージ %ASA-7-725010: Device supports the following *n* cipher(s).

説明 SSL セッションのために ASA がサポートしている暗号の数が表示されます。

- **n** : サポートされている暗号方式の数

推奨アクション必要なし。

725011

エラーメッセージ %ASA-7-725011 Cipher[order]: *cipher_name*

説明このメッセージは常にメッセージ 725008、725009、および 725010 の後に表示され、暗号名とその優先順位を示しています。

- **order** : 暗号リスト内の暗号の順位
- **cipher_name** : 暗号リストからの OpenSSL 暗号の名前

推奨アクション必要なし。

725012

エラーメッセージ %ASA-7-725012: Device chooses cipher *cipher* for the SSL session with *peer-type interface :src-ip /src-port* to *dst-ip /dst-port*.

説明シスコ デバイスが SSL セッション用に選択した暗号が表示されます。

- **cipher** : 暗号リストからの OpenSSL 暗号の名前
- **peer-type** : 接続を開始したデバイスに応じた、サーバまたはクライアント
- **interface** : SSL セッションが使用しているインターフェイス名
- **source-ip** : 送信元 IPv4 または IPv6 アドレス
- **src-port** : 送信元ポート番号
- **dst-ip** : 宛先 IP アドレス
- **dst-port** : 宛先ポート番号

推奨アクション必要なし。

725013

エラーメッセージ %ASA-7-725013 SSL peer-type interface :src-ip /src-port to dst-ip /dst-port chooses cipher cipher

説明サーバが SSL セッション用に選択した暗号を示しています。

- **peer-type** : 接続を開始したデバイスに応じた、サーバまたはクライアント
- **interface** : SSL セッションが使用しているインターフェイス名
- **source-ip** : 送信元 IPv4 または IPv6 アドレス
- **src-port** : 送信元ポート番号
- **dst-ip** : 宛先 IP アドレス
- **dst-port** : 宛先ポート番号
- **cipher** : 暗号リストからの OpenSSL 暗号の名前

推奨アクション必要なし。

725014

エラーメッセージ %ASA-7-725014 SSL lib error. Function: function Reason: reason

説明 SSL ハンドシェイクが失敗した原因を示しています。

- **function** : 失敗が報告された機能名
- **reason** : 失敗状態の説明

推奨アクション SSL 関連の問題を Cisco TAC に報告する場合は、このメッセージを添付します。

725015

エラーメッセージ %ASA-3-725015 Error verifying client certificate. Public key size in client certificate exceeds the maximum supported key size.

説明サポートされていない（大きな）キーサイズが原因で、SSL クライアント証明書の検証が失敗したことを示しています。

推奨アクション 4096 ビット以下のキーサイズのクライアント証明書を使用します。

725016

エラーメッセージ %ASA-6-725016: Device selects trust-point trustpoint for peer-type interface :src-ip /src-port to dst-ip /dst-port

説明サーバ名指定（SNI）では、特定の接続に使用された証明書が、インターフェイス上で設定された証明書ではない場合があります。どの証明書トラストポイントが選択されたかについて示されることもありません。このsyslogは、接続で使用されるトラストポイントを示します（*interface :src-ip /src-port* によって得られる）。

- **trustpoint** : 指定された接続に使用されている設定済みトラストポイントの名前

- *interface* : ASA 上のインターフェイスの名前
- *src-ip* : ピアの IP アドレス
- *src-port* : ピアのポート番号
- *dst-ip* : 宛先の IP アドレス
- *dst-port* : 宛先のポート番号

推奨アクション必要なし。

725017

エラーメッセージ %ASA-7-725017: No certificates received during the handshake with %s
%s :%B /%d to %B /%d for %s session

説明 リモートクライアントが有効な証明書を送信していません。

- *remote_device* : ハンドシェイクをクライアントまたはサーバで実行するかどうかを指定します。
- *ctm->interface* : ハンドシェイクが送信されるインターフェイス名
- *ctm->src_ip* : クライアントと通信する SSL サーバの IP アドレス
- *ctm->src_port* : クライアントと通信する SSL サーバのポート
- *ctm->dst_ip* : クライアントの IP アドレス
- *ctm->dst_port* : 応答するクライアントのポート
- *s->method->version* : トランザクションに含まれるプロトコルのバージョン (SSLv3、TLSv1、または DTLSv1)

推奨アクション必要なし。

726001

エラーメッセージ %ASA-6-726001: Inspected *im_protocol im_service* Session between Client *im_client_1* and *im_client_2* Packet flow from *src_ifc* :/*sip* /*sport* to *dest_ifc* :/*dip* /*dport* Action: *action* Matched Class *class_map_id class_map_name*

説明 IM メッセージに対して検査が実施され、指定の基準が満たされました。設定済みのアクションが実行されます。

- *im_protocol* : MSN IM または Yahoo IM
- *im_service* : IM サービス (チャット、会議、ファイル転送、音声、ビデオ、ゲーム、不明など)
- *im_client_1*、*im_client_2* : セッションで IM サービスを使用しているクライアントピア (*client_login_name* または「?」)
- *src_ifc* : 送信元インターフェイス名
- *sip* : 送信元 IP アドレス
- *sport* : 送信元ポート
- *dest_ifc* : 宛先インターフェイス名
- *dip* : 宛先 IP アドレス

- *dport* : 宛先ポート
- *action* : 実行されるアクション (接続のリセット、接続の廃棄、または受信)
- *class_map_id* : 一致したクラス マップ ID
- *class_map_name* : 一致したクラス マップ名

推奨アクション 必要なし。

730001

エラーメッセージ %ASA-7-730001 Group *groupname* , User *username* , IP *ipaddr* : VLAN MAPPING to VLAN *vlanid*

説明 VLAN マッピングが成功しました。

- *groupname* : グループ名
- *username* : ユーザ名
- *ipaddr* : このセッションの IP アドレス
- *vlanid* : VLAN マッピング セッションに使用される VLAN ID

推奨アクション 不要。

730002

エラーメッセージ %ASA-7-730002 Group *groupname* , User *username* , IP *ipaddr* : VLAN MAPPING to VLAN *vlanid* failed

説明 VLAN マッピングが失敗しました。

- *groupname* : グループ名
- *username* : ユーザ名
- *ipaddr* : このセッションの IP アドレス
- *vlanid* : VLAN マッピング セッションに使用される VLAN ID

推奨アクション VLAN マッピング関連のすべての設定が正しく、VLAN ID が有効であることを確認します。

730003

エラーメッセージ %ASA-7-730003 : NACApp sets IP *ipaddr* VLAN to *vlanid*

説明 ASA は、セッションに新しい VLAN ID を設定するための SNMP 設定メッセージを NACApp から受信します。

- *ipaddr* : このセッションの IP アドレス
- *vlanid* : VLAN マッピング セッションに使用される VLAN ID

推奨アクション 不要。

730004

エラーメッセージ %ASA-6-730004: Group *groupname* User *username* IP *ipaddr* VLAN ID *vlanid* from AAA ignored.

説明 AAA から受信した VLAN ID が現在使用されている ID とは異なっているため、現在のセッションでは無視されます。

- *groupname* : グループ名
- *username* : ユーザ名
- *ipaddr* : このセッションの IP アドレス
- *vlanid* : VLAN マッピング セッションに使用される VLAN ID

推奨アクション 新たに受信した VLAN ID を使用する必要がある場合は、現在のセッションを切断する必要があります。それ以外は対処不要です。

730005

エラーメッセージ % ASA-3-730005: Group *DfltGrpPolicy* User *Username* IP VLAN Mapping error. VLAN *vlan_id* が範囲外か、インターフェイスに割り当てられていないか、または複数のインターフェイスに割り当てられている可能性があります

説明 VLAN マッピング エラーが発生しました。VLAN が範囲外か、インターフェイスに割り当てられていないか、または複数のインターフェイスに割り当てられている可能性があります。

推奨アクション AAA サーバと ASA での VLAN ID 設定が両方とも正しいことを確認します。

730006

エラーメッセージ %ASA-7-730006: Group *groupname* , User *username* , IP *ipaddr* : is on NACApp AUTH VLAN *vlanid* .

説明 セッションは NACApp ポスチャ アセスメント中です。

- *groupname* : グループ名
- *username* : ユーザ名
- *ipaddr* : このセッションの IP アドレス
- *vlanid* : VLAN マッピング セッションに使用される VLAN ID

推奨アクション 不要。

730007

エラーメッセージ %ASA-7-73007: Group *groupname* , User *username* , IP *ipaddr* : changed VLAN to < *s > ID *vlanid*

説明 このセッションで NACApp (Cisco NAC アプライアンス) のポスチャ アセスメントが終了し、VLAN が AUTH VLAN から新しい VLAN に変更されます。

- *groupname* : グループ名
- *username* : ユーザ名
- *ipaddr* : このセッションの IP アドレス
- *%s* : 文字列
- *vlanid* : VLAN マッピングセッションに使用される VLAN ID

推奨アクション 不要。

730008

エラーメッセージ %ASA-6-730008: Group *groupname*, User *username*, IP *ipaddr*, VLAN MAPPING timeout waiting NACApp.

説明 NACApp (Cisco NAC アプライアンス) のポスチャアセスメントが設定したタイムアウト値よりも時間がかかっています。

- *groupname* : グループ名
- *username* : ユーザ名
- *ipaddr* : このセッションの IP アドレス

推奨アクション NACApp セットアップのステータスを確認します。

730009

エラーメッセージ %ASA-5-730009: Group *groupname*, User *username*, IP *ipaddr*, CAS *casaddr*, capacity exceeded, terminating connection.

説明 NACApp (Cisco NAC アプライアンス) の CAS の負荷容量を超過しています。その CAS を使用する新しい着信セッションを終了します。

- *groupname* : グループ名
- *username* : ユーザ名
- *ipaddr* : このセッションの IP アドレス
- *casaddr* : CAS (Clean Access Server) の IP アドレス

推奨アクション 負荷容量を超えないように CAS と関連付けるグループとその数についての計画を見直し、修正します。

730010

エラーメッセージ %ASA-7-730010: Group *groupname*, User *username*, IP *ipaddr*, VLAN Mapping is enabled on VLAN *vlanid*.

説明 セッションで VLAN マッピングがイネーブルになっています。

- *groupname* : グループ名
- *username* : ユーザ名
- *ipaddr* : このセッションの IP アドレス

- *vlanid* : VLAN マッピングセッションに使用される VLAN ID

推奨アクション 不要。

731001

エラーメッセージ %ASA-6-731001: NAC policy added: name: *polycyname* Type: *policytype* .

説明 ASA に新しい NAC ポリシーが追加されました。

- **polycyname** : NAC ポリシー名
- **policytype** : NAC ポリシーのタイプ

推奨アクション 不要。

731002

エラーメッセージ %ASA-6-731002: NAC policy deleted: name: *polycyname* Type: *policytype* .

説明 ASA から NAC ポリシーが削除されました。

- **polycyname** : NAC ポリシー名
- **policytype** : NAC ポリシーのタイプ

推奨アクション 不要。

731003

エラーメッセージ %ASA-6-731003: nac-policy unused: name: *polycyname* Type: *policytype* .

説明 同じ名前異なるタイプの既存の NAC ポリシーがあるため、この NAC ポリシーは使用されていません。

- **polycyname** : NAC ポリシー名
- **policytype** : NAC ポリシーのタイプ

推奨アクション 新しい NAC ポリシーを使用する必要がある場合は、既存の NAC ポリシーを最初に削除しておく必要があります。それ以外は対処不要です。

732001

エラーメッセージ %ASA-6-732001: Group *groupname*, User *username*, IP *ipaddr*, Fail to parse NAC-SETTINGS *nac-settings-id* , terminating connection.

説明 利用可能なメモリがないため、ASA は NAC 設定を適用できません。

- *groupname* : グループ名
- *username* : ユーザ名
- *ipaddr* : このセッションの IP アドレス
- *nac-settings-id* : NAC フィルタに使用される ID

推奨アクション ASA メモリをアップグレードします。この問題の発生前にログに記録されているエラーをすべて解決します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

732002

エラーメッセージ %ASA-6-732002: Group *groupname*, User *username*, IP *ipaddr*, NAC-SETTINGS *settingsid* from AAA ignored, existing NAC-SETTINGS *settingsid_inuse* used instead.

説明 このセッションに異なる NAC 設定 ID があるため、この NAC 設定 ID を適用できません。

- *groupname* : グループ名
- *username* : ユーザ名
- *ipaddr* : このセッションの IP アドレス
- *settingsid* : 設定 ID。これは、NAC ポリシー名である必要があります
- *settingsid_inuse* : 現在使用されている NAC 設定 ID

推奨アクション 新しい NAC 設定 ID を適用する必要がある場合は、その ID を使用するアクティブなすべてのセッションを最初に切断しておく必要があります。それ以外は対処不要です。

732003

エラーメッセージ %ASA-6-732003: Group *groupname*, User *username*, IP *ipaddr*, NAC-SETTINGS *nac-settings-id* from AAA is invalid, terminating connection.

説明 AAA から受信した NAC 設定が無効です。

- *groupname* : グループ名
- *username* : ユーザ名
- *ipaddr* : このセッションの IP アドレス
- *nac-settings-id* : NAC フィルタに使用される ID

推奨アクション AAA サーバと ASA での NAC 設定が両方とも正しいことを確認します。

733100

エラーメッセージ %ASA-4-733100: Object drop rate *rate_ID* exceeded. Current burst rate is *rate_val* per second, max configured rate is *rate_val* ; Current average rate is *rate_val* per second, max configured rate is *rate_val* ; Cumulative total count is *total_cnt*

説明 このメッセージで指摘されたオブジェクトが、指摘されたバーストしきい値レートまたは平均しきい値レートを超えました。このオブジェクトには、ホスト、TCP/UDP ポート、IP プロトコルの廃棄アクティビティなど、攻撃の可能性に起因するさまざまな廃棄が考えられます。ASA が攻撃を受けている可能性があります。

- *Object* : 廃棄レートカウンットの一般的なソースまたは特定のソース。これには、次のものが含まれます。

- Firewall
- Bad pkts
- Rate limit
- DoS attck
- ACL drop
- Conn limit
- ICMP attk
- Scanning
- SYN attck
- Inspect
- Interface

(特定のインターフェイスオブジェクトを示すために、さまざまな形式が使用されることがあります。たとえば、周知のプロトコル HTTP のポート 80 を意味する **80/HTTP** が表示されることがあります)

- *rate_ID* : 超過されている設定済みのレート。ほとんどのオブジェクトでは、異なる間隔で最大 3 つの異なるレートを設定できます。
- *rate_val* : 特定のレート値。
- *total_cnt* : オブジェクトが作成または消去された後の合計カウント。

次の 3 つの例は、これらの変数がどのように表示されるかを示しています。

- CPU またはバスの制限に起因するインターフェイス廃棄の場合

```
%ASA-4-733100: [Interface] drop rate 1 exceeded. Current burst rate is 1 per second, max configured rate is 8000; Current average rate is 2030 per second, max configured rate is 2000; Cumulative total count is 3930654."
```

- 攻撃の可能性に起因するスキャンング廃棄の場合

```
%ASA-4-733100: [Scanning] drop rate-1 exceeded. Current burst rate is 10 per second_max configured rate is 10; Current average rate is 245 per second_max configured rate is 5; Cumulative total count is 147409 (35 instances received)
```

- 攻撃の可能性に起因する不良パケットの場合

```
%ASA-4-733100: [Bad pkts] drop rate 1 exceeded. Current burst rate is 0 per second, max configured rate is 400; Current average rate is 760 per second, max configured rate is 100; Cumulative total count is 1938933
```

- 設定されたスキャン レートおよび **threat-detection rate scanning-rate 3600 average-rate 15** コマンドによる場合

```
%ASA-4-733100: [144.60.88.2] drop rate-2 exceeded. Current burst rate is 0 per second, max configured rate is 8; Current average rate is 5 per second, max configured rate is 4; Cumulative total count is 38086
```

メッセージで指摘されたオブジェクトタイプに応じて、次の手順を実行します。

1. メッセージ内のオブジェクトが次のいずれかの場合

- Firewall
- Bad pkts
- Rate limit
- DoS attck
- ACL drop
- Conn limit
- ICMP attck
- Scanning
- SYN attck
- Inspect
- Interface

推奨アクション実行環境でその廃棄レートを許容できるかどうかを確認します。

1. `threat-detection rate xxx` コマンドを使用して、特定の廃棄のしきい値レートを適切な値に調整します。ここで、`xxx` は次のいずれかです。

- `acl-drop`
- `bad-packet-drop`
- `conn-limit-drop`
- `dos-drop`
- `fw-drop`
- `icmp-drop`
- `inspect-drop`
- `interface-drop`
- `scanning-threat`
- `syn-attack`

2. メッセージ内のオブジェクトが TCP/UDP ポート、IP アドレス、またはホストの廃棄である場合は、実行環境でその廃棄レートを許容できるかどうかを確認します。
3. `threat-detection rate bad-packet-drop` コマンドを使用して、特定の廃棄のしきい値レートを適切な値に調整します。



(注) 廃棄レート超過の警告表示が不要な場合は、`no threat-detection basic-threat` コマンドを使用してディセーブルにできます。

733101

エラーメッセージ %ASA-4-733101: *Object objectIP (is targeted|is attacking). Current burst rate is rate_val per second, max configured rate is rate_val ; Current average rate is rate_val per second, max configured rate is rate_val ; Cumulative total count is total_cnt.*

説明特定のホスト（または同じ 1024 ノードサブネット内の複数のホスト）がネットワークをスキャンしている（攻撃している）か、あるいはスキャンされている（ターゲットになっている）ことを ASA が検出した場合に送信されます。

- **object** : 攻撃者またはターゲット（同じ 1024 ノードサブネット内の、特定のホストまたは複数のホスト）
- **objectIP** : スキャンしている攻撃者またはスキャンされているターゲットの IP アドレス
- **rate_val** : 特定のレート値
- **total_cnt** : 合計カウント

次の 2 つの例は、これらの変数がどのように表示されるかを示しています。

```
%ASA-4-733101: Subnet 100.0.0.0 is targeted. Current burst rate is 200 per second, max
configured rate is 0; Current average rate is 0 per second, max configured rate is 0;
Cumulative total count is 2028.
%ASA-4-733101: Host 175.0.0.1 is attacking. Current burst rate is 200 per second, max
configured rate is 0; Current average rate is 0 per second, max configured rate is 0;
Cumulative total count is 2024
```

推奨アクション特定のホストまたはサブネットに対して、**show threat-detection statistics host ip-address ip-mask** コマンドを使用し、全体的な状況を確認してから、脅威スキャンのしきい値レートを適切な値に調整します。適切な値を確定したら、**threat-detection scanning-threat shun-host** コマンドを設定して、ホスト攻撃者（サブネット攻撃者ではない）を排除するためのオプションの処置を行うことができます。**shun-host except** リストで、特定のホストまたはオブジェクトグループを指定できます。詳細については、CLI 設定ガイドを参照してください。スキャンの検出が必要ない場合は、**no threat-detection scanning** コマンドを使用してこの機能をディセーブルにできます。

733102

エラーメッセージ %ASA-4-733102:Threat-detection adds host %I to shun list

説明脅威検出エンジンによってホストが排除されました。**threat-detection scanning-threat shun** コマンドが設定されている場合、攻撃しているホストは脅威検出エンジンによって排除されます。

- **%I** : 特定のホスト名

次のメッセージは、このコマンドがどのように実装されるかを示しています。

```
%ASA-4-733102: Threat-detection add host 11.1.1.40 to shun list
```

推奨アクション排除されたホストが実際の攻撃者であるかどうかを調査するには、**threat-detection statistics host ip-address** コマンドを使用します。排除されたホストが攻撃者でない場合は、**clear threat-detection shun ip address** コマンドを使用して、排除されたホストを脅威検出エンジンから削除できます。排除されたすべてのホストを脅威検出エンジンから削除するには、**clear shun** コマンドを使用します。

不適切なしきい値レート設定によって脅威検出エンジンがトリガーされたために、このメッセージを受信した場合は、**threat-detection rate scanning-threat rate-interval x average-rate y burst-rate z** コマンドを使用して、しきい値レートを調整します。

733103

エラーメッセージ %ASA-4-733103: Threat-detection removes host %I from shun list

説明脅威検出エンジンによってホストが排除されました。**clear-threat-detection shun** コマンドを使用すると、指摘されたホストが排除リストから削除されます。

- %I : 特定のホスト名

次のメッセージは、このコマンドがどのように実装されるかを示しています。

```
%ASA-4-733103: Threat-detection removes host 11.1.1.40 from shun list
```

推奨アクション 必要なし。

733104

エラーメッセージ %ASA-4-733104: TD_SYSLOG_TCP_INTERCEPT_AVERAGE_RATE_EXCEED

説明 ASA が SYN フラッドアタックを受けているが、TCP 代行受信メカニズムによって保護されています（代行受信される攻撃の平均レートがしきい値の設定値を超えた場合）。メッセージに、攻撃を受けているサーバと攻撃元が示されます。

推奨アクション 攻撃を除外するための ACL を作成します。

733105

エラーメッセージ %ASA-4-733105: TD_SYSLOG_TCP_INTERCEPT_BURST_RATE_EXCEED

説明 ASA が SYN フラッドアタックを受けているが、TCP 代行受信メカニズムによって保護されています（代行受信される攻撃のバースト レートがしきい値の設定値を超えた場合）。メッセージに、攻撃を受けているサーバと攻撃元が示されます。

推奨アクション 攻撃を除外するための ACL を作成します。

734001

エラーメッセージ %ASA-6-734001: DAP: User user, Addr ipaddr , Connection connection : The following DAP records were selected for this connection: DAP record names

説明 接続用に選択された DAP レコードが表示されます。

- user : 認証されたユーザ名
- ipaddr : リモートクライアントの IP アドレス
- connection : 次のいずれかのクライアント接続タイプ

- IPsec

- AnyConnect

- Clientless (Web ブラウザ)

- Cut-Through-Proxy

- L2TP

- *DAP record names* : DAP レコード名のカンマ区切りリスト

推奨アクション必要なし。

734002

エラーメッセージ %ASA-5-734002: DAP: User *user*, Addr *ipaddr* : Connection terminated by the following DAP records: *DAP record names*

説明接続を終了した DAP レコードが表示されます。

- *user* : 認証されたユーザ名
- *ipaddr* : リモートクライアントの IP アドレス
- *DAP record names* : DAP レコード名のカンマ区切りリスト

推奨アクション必要なし。

734003

エラーメッセージ %ASA-7-734003: DAP: User *name* , Addr *ipaddr* : Session Attribute: *attr name/value*

説明接続に関連付けられている、AAA とエンドポイントのセッション属性が表示されます。

- *user* : 認証されたユーザ名
- *ipaddr* : リモートクライアントの IP アドレス
- *attr/value* : AAA またはエンドポイントの属性名および値

推奨アクション必要なし。

734004

エラーメッセージ %ASA-3-734004: DAP: Processing error: *internal error code*

説明 DAP 処理エラーが発生しました。

- *internal error code* : 内部エラー文字列

推奨アクション **debug dap errors** コマンドをイネーブルにし、DAP 処理を再実行して、追加のデバッグ情報を取得します。これで問題が解決しない場合は、Cisco TAC に連絡して、内部エラーコードとエラーが発生した状況に関する情報を提供してください。

735001

エラーメッセージ %ASA-1-735001 IPMI: Cooling Fan *var1* : OK

説明冷却ファンが正常な動作に復元されました。

- *var1* : デバイス番号マーキング

推奨アクション必要なし。

735002

エラーメッセージ %ASA-1-735002 IPMI: Cooling Fan var1 : Failure Detected

説明冷却ファンで障害が発生しています。

• *var1* : デバイス番号マーキング

推奨アクション次の手順を実行します。

1. ファンの回転を妨げる障害物がないかどうかを確認します。
2. 冷却ファンを交換します。
3. 問題が解決しない場合、メッセージをそのまま記録し、Cisco TAC にお問い合わせください。

735003

エラーメッセージ %ASA-1-735003 IPMI: Power Supply var1 : OK

説明電源モジュールが正常な動作に復元されました。

• *var1* : デバイス番号マーキング

推奨アクション必要なし。

735004

エラーメッセージ %ASA-1-735004 IPMI: Power Supply var1 : Failure Detected

説明 AC 電源が失われたか、または電源モジュールで障害が発生しています。

• *var1* : デバイス番号マーキング

推奨アクション次の手順を実行します。

1. AC 電源障害の有無を確認します。
2. 電源装置を交換してください。
3. 問題が解決しない場合、メッセージをそのまま記録し、Cisco TAC にお問い合わせください。

735005

エラーメッセージ %ASA-1-735005 IPMI: Power Supply Unit Redundancy OK

説明電源装置の冗長性が復元されました。

推奨アクション必要なし。

735006

エラーメッセージ %ASA-1-735006 IPMI: Power Supply Unit Redundancy Lost

説明電源障害が発生しました。電源装置の冗長性は失われましたが、ASAは最小限のリソースで正常に機能しています。これ以上の障害が発生した場合は、ASAはシャットダウンされません。

推奨アクション完全な冗長性に回復するには、次の手順を実行します。

1. AC電源障害の有無を確認します。
2. 電源装置を交換してください。
3. 問題が解決しない場合、メッセージをそのまま記録し、Cisco TACにお問い合わせください。

735007

エラーメッセージ %ASA-1-735007 IPMI: CPU var1 : Temp: var2 var3 , Critical

説明 CPUが臨界温度に達しました。

- var1 : デバイス番号マーキング
- var2 : 温度値
- var3 : 温度値の単位 (C、F)

推奨アクション メッセージをそのまま記録し、Cisco TACにお問い合わせください。

735008

エラーメッセージ %ASA-1-735008 IPMI: Chassis Ambient var1 : Temp: var2 var3 , Critical

説明シャーシの周囲温度センサーが臨界レベルに達しました。

- var1 : デバイス番号マーキング
- var2 : 温度値
- var3 : 温度値の単位 (C、F)

推奨アクション メッセージをそのまま記録し、Cisco TACにお問い合わせください。

735009

エラーメッセージ %ASA-2-735009: IPMI: Environment Monitoring has failed initialization and configuration. Environment Monitoring is not running.

説明環境モニタリングの初期化中に重大なエラーが発生したため、続行できませんでした。

推奨アクション **show environment** および **debug ipmi** コマンドの出力を収集します。メッセージをそのまま記録し、Cisco TACにお問い合わせください。

735010

エラーメッセージ %ASA-3-735010: IPMI: Environment Monitoring has failed to update one or more of its records.

説明環境モニタリングで、1つまたは複数のレコードのアップデートを一時的に妨げるエラーが発生しました。

推奨アクションこのメッセージが繰り返し表示される場合は、**show environment driver** および **debug ipmi** コマンドの出力を収集します。メッセージをそのまま記録し、Cisco TAC にお問い合わせください。

735011

エラーメッセージ %ASA-1-735011: Power Supply var1 : Fan OK

説明電源ファンが動作状態に戻りました。

- *var1* : ファンの番号

推奨アクション必要なし。

735012

エラーメッセージ %ASA-1-735012: Power Supply var1 : Fan Failure Detected

説明電源ファンに障害が発生しました。

- *var1* : ファンの番号

推奨アクション Cisco TAC に連絡して、障害のトラブルシューティングを行ってください。この障害が解決するまで装置の電源をオフにします。

735013

エラーメッセージ %ASA-1-735013: Voltage Channel var1 : Voltage OK

説明電圧チャンネルが正常な動作レベルに戻りました。

- *var1* : 電圧チャンネルの番号

推奨アクション必要なし。

735014

エラーメッセージ %ASA-1-735014: Voltage Channel var1: Voltage Critical

説明電圧チャンネルが重大レベルに変化しました。

- *var1* : 電圧チャンネルの番号

推奨アクション Cisco TACに連絡して、障害のトラブルシューティングを行ってください。この障害が解決するまで装置の電源をオフにします。

735015

エラーメッセージ %ASA-4-735015: CPU var1 : Temp: var2 var3 , Warm

説明 CPU の温度が正常な動作範囲よりも高くなっています。

- var1 : CPU の番号
- var2 : 温度値
- var3 : 単位

推奨アクション このコンポーネントの監視を続行し、危険な温度に到達しないようにします。

735016

エラーメッセージ %ASA-4-735016: Chassis Ambient var1 : Temp: var2 var3 , Warm

説明 シャーシの温度が正常な動作範囲よりも高くなっています。

- var1 : シャーシセンサーの番号
- var2 : 温度値
- var3 : 単位

推奨アクション このコンポーネントの監視を続行し、危険な温度に到達しないようにします。

735017

エラーメッセージ %ASA-1-735017: Power Supply var1 : Temp: var2 var3 , OK

説明 電源装置の温度が正常な動作温度に戻りました。

- var1 : 電源装置の番号
- var2 : 温度値
- var3 : 単位

推奨アクション 必要なし。

735018

エラーメッセージ %ASA-4-735018: Power Supply var1 : Temp: var2 var3 , Critical

説明 電源装置が危険な動作温度に達しました。

- var1 : 電源装置の番号
- var2 : 温度値
- var3 : 単位

推奨アクション Cisco TAC に連絡して、障害のトラブルシューティングを行ってください。この障害が解決するまで装置の電源をオフにします。

735019

エラーメッセージ %ASA-4-735019: Power Supply var1 : Temp: var2 var3 , Warm

説明 電源装置の温度が正常な動作範囲よりも高くなっています。

- var1 : 電源装置の番号
- var2 : 温度値
- var3 : 単位

推奨アクション このコンポーネントの監視を続行し、危険な温度に到達しないようにします。

735020

エラーメッセージ %ASA-1-735020: CPU var1: Temp: var2 var3 OK

説明 CPU の温度が正常な動作温度に戻りました。

- var1 : CPU の番号
- var2 : 温度値
- var3 : 単位

推奨アクション 必要なし。

735021

エラーメッセージ %ASA-1-735021: Chassis var1: Temp: var2 var3 OK

説明 シャーシの温度が正常な動作温度に戻りました。

- var1 : シャーシセンサーの番号
- var2 : 温度値
- var3 : 単位

推奨アクション 必要なし。

735022

エラーメッセージ %ASA-1-735022: CPU# is running beyond the max thermal operating temperature and the device will be shutting down immediately to prevent permanent damage to the CPU.

説明 ASA は、CPU が最大動作温度を超えたことを検出しました。検出直後にシャットダウンします。

推奨アクション シャーシおよび CPU に通気の問題がないか、ただちに検査する必要があります。

735023

エラーメッセージ %ASA-2-735023: ASA was previously shutdown due to the CPU complex running beyond the maximum thermal operating temperature. The chassis needs to be inspected immediately for ventilation issues.

説明 ブート時、ASA は、CPU が安全な最大動作温度を超えて動作していたために発生したシャットダウンを検出しました。**show environment** コマンドを使用すると、このイベントが発生したことが示されます。

推奨アクション シャーシに通気の問題がないか、ただちに検査する必要があります。

735024

エラーメッセージ %ASA-1-735024: IO Hub var1 : Temp: var2 var3 , OK

説明 IO ハブの温度が正常な動作温度に戻りました。

- *ar1* : IO ハブの番号
- *var2* : 温度値
- *var3* : 単位

推奨アクション 必要なし。

735025

エラーメッセージ %ASA-1-735025: IO Hub var1 : Temp: var2 var3 , Critical

説明 IO ハブの温度が危険な温度に達しました。

- *ar1* : IO ハブの番号
- *var2* : 温度値
- *var3* : 単位

推奨アクション メッセージをそのまま記録し、Cisco TAC にお問い合わせください。

735026

エラーメッセージ %ASA-4-735026: IO Hub var1 : Temp: var2 var3 , Warm

説明 IO ハブの温度が正常な動作範囲よりも高くなっています。

- *ar1* : IO ハブの番号
- *var2* : 温度値
- *var3* : 単位

推奨アクション このコンポーネントの監視を続行し、危険な温度に到達しないようにします。

735027

エラーメッセージ %ASA-1-735027: CPU `cpu_num` Voltage Regulator is running beyond the max thermal operating temperature and the device will be shutting down immediately. The chassis and CPU need to be inspected immediately for ventilation issues.

説明 ASA は、CPU 電圧レギュレータが最大動作温度を超えたことを検出しました。検出直後にシャットダウンします。

- `cpu_num` : 温度イベントが発生した CPU 電圧レギュレータを特定する番号

推奨アクション シャーシおよび CPU に通気の問題がないか、ただちに検査する必要があります。

735028

エラーメッセージ %ASA-2-735028: ASA was previously shutdown due to a CPU Voltage Regulator running beyond the max thermal operating temperature. The chassis and CPU need to be inspected immediately for ventilation issues.

説明 ブート時、ASA は、CPU 電圧レギュレータが安全な最大動作温度を超えて動作していたために発生したシャットダウンを検出しました。**show environment** コマンドを入力すると、このイベントが発生したことが示されます。

推奨アクション シャーシおよび CPU に通気の問題がないか、ただちに検査する必要があります。

735029

エラーメッセージ %ASA-1-735029: IO Hub is running beyond the max thermal operating temperature and the device will be shutting down immediately to prevent permanent damage to the circuit.

説明 ASA は、IO ハブが最大動作温度を超えたことを検出しました。検出直後にシャットダウンします。

推奨アクション シャーシおよび IO ハブに通気の問題がないか、ただちに検査する必要があります。

736001

エラーメッセージ %ASA-2-736001: Unable to allocate enough memory at boot for jumbo-frame reservation. Jumbo-frame support has been disabled.

説明 ジャンボ フレーム サポートの設定中にメモリ不足が検出されました。その結果、ジャンボフレーム サポートがディセーブルになりました。

推奨アクション **jumbo-frame reservation** コマンドを使用して、ジャンボ フレーム サポートを再びイネーブルにしてみます。実行コンフィギュレーションを保存し、ASA をリブートします。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

メッセージ 737001 ~ 776254

この項では、737001 ~ 776254 のメッセージについて説明します。

737001

エラーメッセージ %ASA-7-737001: IPAA: Session= *session*, Received message *message-type*

説明 IP アドレス割り当てプロセスはメッセージを受信しました。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *message-type* : IP アドレス割り当てプロセスで受信したメッセージ

推奨アクション 必要なし。

737002

エラーメッセージ %ASA-3-737002: IPAA: Session= *session*, Received unknown message *num* variables

説明 IP アドレス割り当てプロセスはメッセージを受信しました。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *num* : IP アドレス割り当てプロセスで受信したメッセージの識別子

推奨アクション 必要なし。

737003

エラーメッセージ %ASA-5-737003: IPAA: Session= *session*, DHCP configured, no viable servers found for tunnel-group *tunnel-group*

説明 指摘されたトンネルグループの DHCP サーバ コンフィギュレーションが無効です。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *tunnel-group* : IP アドレス割り当てでコンフィギュレーションに使用されているトンネルグループ

推奨アクション トンネルグループの DHCP コンフィギュレーションを検証します。DHCP サーバがオンラインであることを確認します。

737004

エラーメッセージ %ASA-5-737004: IPAA: Session= *session*, DHCP configured, request failed for tunnel-group '*tunnel-group*'

説明 指摘されたトンネルグループの DHCP サーバ コンフィギュレーションが無効です。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *tunnel-group* : IP アドレス割り当てでコンフィギュレーションに使用されているトンネルグループ

推奨アクション トンネルグループの DHCP コンフィギュレーションを検証します。DHCP サーバがオンラインであることを確認します。

737005

エラーメッセージ %ASA-6-737005: IPAA: Session= *session*, DHCP configured, request succeeded for tunnel-group *tunnel-group*

説明 DHCP サーバ要求が成功しました。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *tunnel-group* : IP アドレス割り当てでコンフィギュレーションに使用されているトンネルグループ

推奨アクション 必要なし。

737006

エラーメッセージ %ASA-6-737006: IPAA: Session= *session*, Local pool request succeeded for tunnel-group *tunnel-group*

説明 ローカル プール要求が成功しました。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *tunnel-group* : IP アドレス割り当てでコンフィギュレーションに使用されているトンネルグループ

推奨アクション 必要なし。

737007

エラーメッセージ %ASA-5-737007: IPAA: Session= *session*, Local pool request failed for tunnel-group *tunnel-group*

説明 ローカル プール要求が失敗しました。トンネル グループに割り当てられているプールが枯渇している可能性があります。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *tunnel-group* : IP アドレス割り当てでコンフィギュレーションに使用されているトンネルグループ

推奨アクション `show ip local pool` コマンドを使用して、IP ローカルプールのコンフィギュレーションを検証します。

737008

エラーメッセージ %ASA-5-737008: IPAA: Session= *session*, 'tunnel-group' not found

説明 コンフィギュレーション用の IP アドレスを取得しようとしたときに、トンネルグループが見つかりませんでした。このメッセージは、ソフトウェア障害が原因で生成される場合があります。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *tunnel-group* : IP アドレス割り当てでコンフィギュレーションに使用されているトンネルグループ

推奨アクション トンネルグループの構成を確認します。Cisco TAC に問い合わせ、問題を報告してください。

737009

エラーメッセージ %ASA-6-737009: IPAA: Session= *session*, AAA assigned address *ip-address*, request failed

説明 リモート アクセス クライアント ソフトウェアが特定のアドレスの使用を要求しました。AAA サーバに対する対象のアドレスの使用要求が失敗しました。アドレスが使用中の可能性もあります。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *ip-address* : クライアントが要求した IPv4 アドレスまたは IPv6 アドレス

推奨アクション AAA サーバのステータスと IP ローカルプールのステータスを確認します。

737010

エラーメッセージ %ASA-6-737010: IPAA: Session= *session*, AAA assigned address *ip-address*, request succeeded

説明 リモート アクセス クライアント ソフトウェアが特定のアドレスの使用を要求し、対象のアドレスを正常に受け取りました。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *ip-address* : クライアントが要求した IPv4 アドレスまたは IPv6 アドレス

推奨アクション 必要なし。

737011

エラーメッセージ %ASA-5-737011: IPAA: Session= *session*, AAA assigned *ip-address*, not permitted, retrying

説明リモートアクセスクライアントソフトウェアが特定のアドレスの使用を要求しました。**vpn-addr-assign aaa** コマンドが設定されていません。その代替りとして設定されているアドレス割り当て方法が使用されます。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *ip-address* : クライアントが要求した IPv4 アドレスまたは IPv6 アドレス

推奨アクションクライアントがそれぞれ独自のアドレスを使用することを許可する場合は、**vpn-addr-assign aaa** コマンドをイネーブルにします。

737012

エラーメッセージ %ASA-4-737012: IPAA: Session= *session*, Address assignment failed

説明リモートアクセスクライアントソフトウェアによる特定のアドレスの要求が失敗しました。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *ip-address* : クライアントが要求した IP アドレス

推奨アクション IP ローカルプールを使用している場合は、ローカルプールのコンフィギュレーションを検証します。AAA を使用している場合は、AAA サーバのコンフィギュレーションとステータスを検証します。DHCP を使用している場合は、DHCP サーバのコンフィギュレーションとステータスを検証します。ログレベルを上げて（通知または情報を使用）、失敗の原因を示す追加のメッセージを取得します。

737013

エラーメッセージ %ASA-4-737013: IPAA: Session= *session*, Error freeing address *ip-address*, not found

説明ASAがアドレスを解放しようとしたのですが、最近のコンフィギュレーション変更により、そのアドレスが割り当て済みリストにありませんでした。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *ip-address* : 解放対象の IPv4 アドレスまたは IPv6 アドレス

推奨アクションアドレス割り当ての設定を検証します。このメッセージが引き続き発生する場合は、ソフトウェア障害が原因となっている可能性があります。Cisco TAC に問い合わせ、問題を報告してください。

737014

エラーメッセージ %ASA-6-737014: IPAA: Session= *session*, Freeing AAA address *ip-address*

説明ASAが、AAA を使用して割り当てられた IP アドレスを正常に解放しました。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID

- *ip-address* : 解放対象の IPv4 アドレスまたは IPv6 アドレス
- 推奨アクション必要なし。

737015

エラーメッセージ %ASA-6-737015: IPAA: Session= *session*, Freeing DHCP address *ip-address*
説明 ASA が、DHCP を使用して割り当てられた IP アドレスを正常に解放しました。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *ip-address* : 解放対象の IP アドレス

推奨アクション必要なし。

737016

エラーメッセージ %ASA-6-737016: IPAA: Session= *session*, Freeing local pool *pool-name* address *ip-address*

説明 ASA が、ローカルプールを使用して割り当てられた IP アドレスを正常に解放しました。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *ip-address* : 解放対象の IPv4 アドレスまたは IPv6 アドレス
- *pool-name* : アドレスが返されているプール

推奨アクション必要なし。

737017

エラーメッセージ %ASA-6-737017: IPAA: Session= *session*, DHCP request attempt *num* succeeded
説明 ASA が DHCP サーバに要求を正常に送信しました。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *num* : 試行回数

推奨アクション必要なし。

737018

エラーメッセージ %ASA-5-737018: IPAA: Session= *session*, DHCP request attempt *num* failed
説明 ASA が DHCP サーバに要求を送信できませんでした。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *num* : 試行回数

推奨アクション DHCP コンフィギュレーションと DHCP サーバへの接続を検証します。

737019

エラーメッセージ %ASA-4-737019: IPAA: Session= *session*, Unable to get address from group-policy or tunnel-group local pools

説明 ASA が、グループポリシーまたはトンネルグループに設定されているローカルプールからアドレスを取得できませんでした。ローカルプールが枯渇している可能性があります。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID

推奨アクション ローカルプールのコンフィギュレーションとステータスを検証します。ローカルプールのグループポリシーとトンネルグループのコンフィギュレーションを検証します。

737023

エラーメッセージ %ASA-5-737023: IPAA: Session= *session*, Unable to allocate memory to store local pool address *ip-address*

説明 ASA のメモリが不足しています。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *ip-address* : 取得された IP アドレス

推奨アクション ASA のオーバーロードにより増設メモリが必要になっているか、またはソフトウェア障害に起因するメモリリークが存在する可能性があります。Cisco TAC に問い合わせ、問題を報告してください。

737024

エラーメッセージ %ASA-5-737024: IPAA: Session= *session*, Client requested address *ip-address*, already in use, retrying

説明 クライアントが要求した IP アドレスはすでに使用されています。要求は、新しい IP アドレスを使用して試行されます。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *ip-address* : クライアントが要求した IP アドレス

推奨アクション 必要なし。

737025

エラーメッセージ %ASA-5-737025: IPAA:Session= *session*, Duplicate local pool address found, *ip-address* in quarantine

説明 クライアントに渡されることになっていた IP アドレスはすでに使用されています。IP アドレスはプールから削除され、再び使用されることはありません。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID

- *ip-address* : 取得された IP アドレス

推奨アクション ローカル プールのコンフィギュレーションを検証します。ソフトウェア障害が原因で重複が発生している可能性があります。Cisco TAC に問い合わせ、問題を報告してください。

737026

エラーメッセージ %ASA-6-737026: IPAA:Session= *session*, Client assigned *ip-address* from local pool *pool-name*

説明 指摘されたアドレスがローカルプールから割り当てられました。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *ip-address* : クライアントに割り当てられた IP アドレス
- *pool-name* : アドレスの割り当て元のプール

推奨アクション 必要なし。

737027

エラーメッセージ %ASA-3-737027: IPAA:Session= *session*, No data for address request

説明 ソフトウェア障害が検出されました。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID

推奨アクション Cisco TAC に問い合わせ、問題を報告してください。

737028

エラーメッセージ %ASA-4-737028: IPAA:Session= *session*, Unable to send *ip-address* to standby: communication failure

説明 アクティブ ASA が、スタンバイ ASA と通信できませんでした。フェールオーバーペアが同期していない可能性があります。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *ip-address* : クライアントに割り当てられた IP アドレス

推奨アクション フェールオーバー コンフィギュレーションとステータスを検証します。

737029

エラーメッセージ %ASA-6-737029: IPAA:Session= *session*, Added *ip-address* to standby

説明 スタンバイ ASA が IP アドレス割り当てを受け入れました。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID

- *ip-address* : クライアントに割り当てられた IP アドレス

推奨アクション 必要なし。

737030

エラーメッセージ %ASA-4-737030: IPAA:Session= *session*, Unable to send *ip-address* to standby: address in use

説明 アクティブ ASA が指摘されたアドレスを取得しようとしたますが、そのアドレスはスタンバイ ASA ですでに使用されていました。フェールオーバー ペアが同期していない可能性があります。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *ip-address* : クライアントに割り当てられた IP アドレス

推奨アクション フェールオーバー コンフィギュレーションとステータスを検証します。

737031

エラーメッセージ %ASA-6-737031: IPAA:Session= *session*, Removed *ip-address* from standby

説明 スタンバイ ASA が IP アドレス割り当てを消去しました。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *ip-address* : クライアントに割り当てられた IP アドレス

推奨アクション 必要なし。

737032

エラーメッセージ %ASA-4-737032: IPAA:Session= *session*, Unable to remove *ip-address* from standby: address not found

説明 スタンバイ ASA で使用されていない IP アドレスをアクティブ ASA が解放しようとした。フェールオーバー ペアが同期していない可能性があります。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *ip-address* : クライアントに割り当てられた IP アドレス

推奨アクション フェールオーバー コンフィギュレーションとステータスを検証します。

737033

エラーメッセージ %ASA-4-737033: IPAA:Session= *session*, Unable to assign *addr_allocator* provided IP address *ip_addr* to client. This IP address has already been assigned by *previous_addr_allocator*

説明 AAA/DHCP/ローカル プールによって割り当てられたアドレスがすでに使用されています。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID
- *addr_allocator* : DHCP/AAA/ローカル プール
- *ip_addr* : DHCP/AAA/ローカル プールによって割り当てられた IP アドレス
- *previous_addr_allocator* : IP アドレスをすでに割り当てているアドレス アロケータ (ローカル プール、AAA、または DHCP)

推奨アクション AAA/DHCP/ローカル プール アドレスのコンフィギュレーションを検証します。重複が発生している可能性があります。

737034

エラーメッセージ %ASA-5-737034: IPAA: Session= *session*, <IP version> address: <explanation>

説明 IP アドレス割り当てプロセスがアドレスを提供できません。<explanation> テキストにその理由が説明されます。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID

推奨アクション 処置は説明に基づきます。

737035

エラーメッセージ %ASA-7-737035: IPAA: Session= *session*, '<message type>' message queued

説明メッセージは IP アドレス割り当てにキューイングされます。これは、syslog 737001 に対応しています。このメッセージはレート制限されていません。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID

推奨アクション 処置は必要ありません。

737036

エラーメッセージ %ASA-6-737035:IPAA: Session= *session*, Client assigned <address> from DHCP

説明 IP アドレス割り当てプロセスで、VPN クライアントに DHCP プロビジョニングされたアドレスが返されました。このメッセージはレート制限されていません。

- *session* : 16 進数の VPN セッション ID

推奨アクション 処置は必要ありません。

737038

エラーメッセージ %ASA7-737038: IPAA: Session=session, specified address ip-address was in-use, trying to get another.

説明 このログは、ユーザに割り当てるアドレスが AAA サーバ（内部または外部）によって指定されている場合に生成されます。ただし、このアドレスはすでに使用されています。要求は再キューイングされており、指定されたアドレスが DHCP またはローカルプールにフォールバックされることはありません。

- *session* : 要求しているセッションの VPN セッション ID
- *ip-address* : AAA によって指定されている IPv4 または IPv6 アドレス

推奨アクション 必要なし

737200

エラーメッセージ %ASA-7-737200: VPNFIP: Pool=pool, Allocated ip-address from pool

説明 このログは、アドレスがローカルプールから割り当てられると生成されます。

- *pool* : ローカルプール名
- *ip-address* : AAA によって指定されている IPv4 または IPv6 アドレス

推奨アクション 必要なし

737201

エラーメッセージ %ASA-7-737201: VPNFIP: Pool=pool, Returned ip-address to pool (recycle=recycle)

説明 このログは、アドレスがローカルプールに返されると生成されます。リサイクルフラグは、このアドレスを次の要求に再利用する必要があるかどうかを示します。まれに、リサイクルフラグが FALSE になります。たとえば、アドレスの衝突がある（そのアドレスが AAA や DHCP などの他の手段によってすでに VPN セッションに割り当てられている）場合などです。この場合、次の要求でそのアドレスを再利用することは、すぐには試みられません。

- *pool* : ローカルプール名
- *ip-address* : AAA によって指定されている IPv4 または IPv6 アドレス

推奨アクション 必要なし

737202

エラーメッセージ %ASA-3-737202: VPNFIP: Pool=pool, ERROR: message

説明 このログは、VPNFIP データベースに関連するエラーイベントが検出されると生成されません。

- *pool* : ローカルプール名
- *message* : イベントの詳細

推奨アクション エラーが解消されない場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

737203

エラーメッセージ %ASA-4-737203: VPNFIP: Pool=*pool*, WARN: *message*

説明 このログは、VPNFIPデータベースに関連するイベントを警告するために生成されます。

- *pool* : ローカルプール名
- *message* : イベントの詳細

推奨アクション 警告が続く場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

737204

エラーメッセージ %ASA-5-737204: VPNFIP: Pool=*pool*, NOTIFY: *message*

説明 このログは、VPNFIPデータベースに関連するイベントを通知するために生成されます。

- *pool* : ローカルプール名
- *message* : イベントの詳細

推奨アクション 必要なし

737205

エラーメッセージ %ASA-6-737205: VPNFIP: Pool=*pool*, INFO: *message*

説明 このログは、VPNFIPデータベースに関連するイベントを報知するために生成されます。

- *pool* : ローカルプール名
- *message* : イベントの詳細

推奨アクション 必要なし

737206

エラーメッセージ %ASA-7-737206: VPNFIP: Pool=*pool*, DEBUG: *message*

説明 このログは、VPNFIPデータベースに関連するイベントをデバッグするために生成されます。

- *pool* : ローカルプール名
- *message* : イベントの詳細

推奨アクション必要なし

737400

エラーメッセージ %ASA-7-737400: POOLIP: Pool=*pool*, Allocated *ip-address* from pool

説明 このログは、アドレスがローカルプールから割り当てられると生成されます。

- *pool* : ローカルプール名
- *ip-address* : AAA によって指定されている IPv4 または IPv6 アドレス

推奨アクション必要なし

737401

エラーメッセージ %ASA-7-737401: POOLIP: Pool=*pool*, Returned *ip-address* to pool
(*recycle=recycle*).

説明 このログは、アドレスがローカルプールに返されると生成されます。リサイクルフラグは、このアドレスを次の要求に再利用する必要があるかどうかを示します。まれに、リサイクルフラグが FALSE になります。たとえば、アドレスの衝突がある（そのアドレスが AAA や DHCP などの他の手段によってすでに VPN セッションに割り当てられている）場合などです。この場合、次の要求でそのアドレスを再利用することは、すぐには試みられません。

- *pool* : ローカルプール名
- *ip-address* : AAA によって指定されている IPv4 または IPv6 アドレス

推奨アクション必要なし

737402

エラーメッセージ %ASA-4-737402: POOLIP: Pool=*pool*, Failed to return *ip-address* to pool
(*recycle=recycle*). Reason: *message*

説明 このログは、アドレスをアドレスプールに戻すことができない場合に生成されます。

- *pool* : ローカルプール名
- *ip-address* : AAA によって指定されている IPv4 または IPv6 アドレス
- *message* : 失敗の詳細（たとえば、アドレスがプールの範囲外である）

推奨アクション必要なし

737403

エラーメッセージ %ASA-3-737403: POOLIP: Pool=*pool*, ERROR: *message*

説明 このログは、IP ローカルプールデータベースに関連するエラーイベントが検出されると生成されます。

- *pool* : ローカルプール名
- *message* : イベントの詳細

推奨アクション エラーが解消されない場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

737404

エラーメッセージ %ASA-4-737404: POOLIP: Pool=*pool*, WARN: *message*

説明 このログは、IP ローカルプールデータベースに関連するイベントを警告するために生成されます。

- *pool* : ローカルプール名
- *message* : イベントの詳細

推奨アクション 警告が続く場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

737405

エラーメッセージ %ASA-5-737405: POOLIP: Pool=*pool*, NOTIFY: *message*

説明 このログは、IP ローカルプールデータベースに関連するイベントを通知するために生成されます。

- *pool* : ローカルプール名
- *message* : イベントの詳細

推奨アクション 必要なし

737406

エラーメッセージ %ASA-6-737406: POOLIP: Pool=*pool*, INFO: *message*

説明 このログは、IP ローカルプールデータベースに関連するイベントを報知するために生成されます。

- *pool* : ローカルプール名
- *message* : イベントの詳細

推奨アクション 必要なし

737407

エラーメッセージ %ASA-7-737407: POOLIP: Pool=*pool*, DEBUG: *message*

説明 このログは、IP ローカルプールデータベースに関連するイベントをデバッグするために生成されます。

- *pool* : ローカルプール名
- *message* : イベントの詳細

推奨アクション 必要なし

741000

エラーメッセージ %ASA-6-741000: Coredump filesystem image created on variable 1 -size variable 2 MB

説明 コア ダンプ ファイル システム が正常に作成されました。ファイルシステムは、コア ダンプ で使用できるディスク スペースの量を制限することでコア ダンプを管理するためのものです。

- *variable 1* : コア ダンプが配置されているファイル システム (disk0:、disk1:、flash: など)
- *variable 2* : 作成されたコア ダンプ ファイル システムのサイズ (MB 単位)

推奨アクション コア ダンプ ファイル システムを作成した後、コンフィギュレーションを必ず保存します。

741001

エラーメッセージ %ASA-6-741001: Coredump filesystem image on variable 1 - resized from variable 2 MB to variable 3 MB

説明 コア ダンプ ファイル システムのサイズが正常に変更されました。

- *variable 1* : コア ダンプが配置されているファイル システム
- *variable 2* : 以前のコア ダンプ ファイル システムのサイズ (MB 単位)
- *variable 3* : サイズが変更された新しい現在のコア ダンプ ファイル システムのサイズ (MB 単位)

推奨アクション コア ダンプ ファイル システムのサイズを変更した後、コンフィギュレーションを必ず保存します。コア ダンプ ファイル システムのサイズを変更すると、既存のコア ダンプ ファイル システムの内容が削除されます。そのため、コア ダンプ ファイル システムのサイズを変更する前に、すべての情報をアーカイブしてください。

741002

エラーメッセージ %ASA-6-741002: Coredump log and filesystem contents cleared on variable 1

説明 コア ダンプ ファイル システムからすべてのコア ダンプが削除され、コア ダンプ ログが消去されました。コア ダンプ ファイル システムとコア ダンプ ログは常に相互に同期されません。

- *variable 1* : コア ダンプが配置されているファイルシステム (disk0:、disk1:、flash: など)

推奨アクション 必要なし。 **clear coredump** コマンドを使用すると、コアダンプファイルシステムを消去して既知の状態にリセットできます。

741003

エラーメッセージ %ASA-6-741003: Coredump filesystem and its contents removed on *variable 1*

説明 コア ダンプファイルシステムとその内容が削除され、コア ダンプ機能がディセーブルになりました。

- *variable 1* : コア ダンプが配置されているファイルシステム (disk0:、disk1:、flash: など)

推奨アクション コア ダンプ機能がディセーブルになった後、コンフィギュレーションを必ず保存します。

741004

エラーメッセージ %ASA-6-741004: Coredump configuration reset to default values

説明 コア ダンプのコンフィギュレーションがデフォルト値にリセットされました。つまり、コア ダンプがディセーブルになりました。

推奨アクション コア ダンプ機能がディセーブルになった後、コンフィギュレーションを必ず保存します。

741005

エラーメッセージ %ASA-4-741005: Coredump operation *variable 1* failed with error *variable 2 variable 3*

説明 コア ダンプ関連の操作の実行中にエラーが発生しました。

- *variable 1* : この変数の値は次のとおり。

- CREATE_FSYS : コア ダンプ ファイル システムの作成中にエラーが発生しました。
- CLEAR_LOG : コア ダンプ ログの消去中にエラーが発生しました。
- DELETE_FSYS : コア ダンプ ファイル システムの削除中にエラーが発生しました。
- CLEAR_FSYS : コア ダンプ ファイル システムの内容の削除中にエラーが発生しました。
- MOUNT_FSYS : コア ダンプ ファイル システムのマウント中にエラーが発生しました。

- *variable 2* : *variable 1* で指定されたエラーの原因に関する追加情報を提供する 10 進数。
- *variable 3* : *variable 2* に関連付けられている記述的な ASCII 文字列。ASCII 文字列には、次の値が使用されます。

- coredump files already exist
- unable to create coredump filesystem

- unable to create loopback device
- filesystem type not supported
- unable to delete the coredump filesystem
- unable to delete loopback device
- unable to unmount coredump filesystem
- unable to mount coredump filesystem
- unable to mount loopback device
- unable to clear coredump filesystem
- coredump filesystem not found
- requested coredump filesystem too big
- coredump operation aborted by administrator
- coredump command execution failed
- coredump IFS error encountered
- coredump, unidentified error encountered

推奨アクション コンフィギュレーションでコア ダンプ機能がディセーブルになっていることを確認し、メッセージを Cisco TAC に送信して分析を依頼します。

741006

エラーメッセージ %ASA-4-741006: Unable to write Coredump Helper configuration, reason *variable 1*

説明 コアダンプ ヘルパーのコンフィギュレーション ファイルへの書き込み中にエラーが発生しました。このエラーは、**disk0:** がいっぱいになっている場合にだけ発生します。コンフィギュレーション ファイルは **disk0:** にあります (**.coredumpinfo/coredump.cfg**)。

- *variable 1* : この変数には、コア ダンプ ヘルパーのコンフィギュレーション ファイルへの書き込みが失敗した理由を示す基本的なファイル システム関連の文字列が使用される。

推奨アクション 必要に応じて、コア ダンプ機能をディセーブルにし、**disk0:** から不要な項目を削除してから、再びコア ダンプをイネーブルにします。

742001

エラーメッセージ %ASA-3-742001: failed to read master key for password encryption from persistent store

説明 起動後に不揮発性メモリからのマスターパスワード暗号キーの読み取りに失敗しました。コンフィギュレーションの中の暗号化パスワードは、**key config-key password encryption** コマンドを使用してマスター キーを正しい値に設定しない限り、復号化されません。

推奨アクション コンフィギュレーションの中に、使用する必要がある暗号化されたパスワードがある場合は、**key config-key password encryption** コマンドを使用して、マスター キーを、パ

パスワードを暗号化するために使用した以前の値に設定します。暗号化されたパスワードがない場合、または暗号化されたパスワードを破棄できる場合は、新しいマスター キーを設定します。パスワード暗号化を使用していない場合、処置は不要です。

742002

エラーメッセージ %ASA-3-742002: failed to set master key for password encryption

説明 **key config-key password encryption** コマンドの読み込みに失敗しました。このエラーは、次の理由で発生することがあります。

- セキュアでない端末（たとえば、Telnet 接続経由）から設定された。
- フェールオーバーがイネーブルであるが、暗号化されたリンクを使用していない。
- 他のユーザが同時にキーを設定している。
- キーを変更しようとしたときに、古いキーが正しくない。
- キーがセキュアであるには小さすぎる。

他にもエラーの理由が考えられます。このような場合、実際のエラーがコマンドに対して表示されます。

推奨アクション コマンド応答で通知された問題を修正します。

742003

エラーメッセージ %ASA-3-742003: failed to save master key for password encryption, reason *reason_text*

説明 不揮発性メモリにマスター キーを保存しようとしたが失敗しました。実際の原因は *reason_text* パラメータで指定されます。原因としては、メモリ不足状態や、不揮発性ストレージに不整合があることが考えられます。

推奨アクション 問題が解決しない場合は、**write erase** コマンドを使用してキーを保存するために使用される不揮発性メモリを再フォーマットします。この手順を実行する前に、アウトオブボックス コンフィギュレーションをバックアップしてください。その後 **write erase** コマンドを再入力します。

742004

エラーメッセージ %ASA-3-742004: failed to sync master key for password encryption, reason *reason_text*

説明 ピアへのマスター キーの同期に失敗しました。実際の原因は *reason_text* パラメータで指定されます。

推奨アクション *reason_text* パラメータで指摘された問題を修正します。

742005

エラーメッセージ %ASA-3-742005: cipher text enc_pass is not compatible with the configured master key or the cipher text has been tampered with

説明パスワードを復号化しようとしたことが失敗しました。パスワードは現在のマスターキーとは異なるマスターキーを使用して暗号化されているか、暗号化されたパスワードが元の形式から変更された可能性があります。

推奨アクション正しいマスターキーが使用されていない場合、問題を解決します。暗号化されたパスワードが変更された場合、新しいパスワードを使用して問題のコンフィギュレーションを再適用します。

742006

エラーメッセージ %ASA-3-742006: password decryption failed due to unavailable memory

説明メモリがないために、パスワードの復号化に失敗しました。このパスワードを使用した機能は要求どおりに動作しません。

推奨アクション メモリの問題を修正します。

742007

エラーメッセージ %ASA-3-742007: password encryption failed due to unavailable memory

説明メモリがないために、パスワードの暗号化に失敗しました。コンフィギュレーションの中のパスワードは、クリア テキスト形式のままになる可能性があります。

推奨アクションメモリの問題を修正し、パスワードの暗号化に失敗したコンフィギュレーションを再適用します。

742008

エラーメッセージ %ASA-3-742008: password enc_pass decryption failed due to decoding error

説明デコードエラーが原因でパスワードの復号化に失敗しました。これは、暗号化されたパスワードが暗号化後に変更されたことが原因である可能性があります。

推奨アクションクリア テキスト パスワードを使用して問題のコンフィギュレーションを再適用します。

742009

エラーメッセージ %ASA-3-742009: password encryption failed due to decoding error

説明パスワードの暗号化はデコード エラーが原因で失敗しました。内部ソフトウェア エラーが発生している可能性があります。

推奨アクション クリア テキスト パスワードを使用して問題のコンフィギュレーションを再適用します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

742010

エラーメッセージ %ASA-3-742010: encrypted password *enc_pass* is not well formed

説明 コマンドで指定された暗号化パスワードの形式が正しくありません。パスワードは、有効な暗号化パスワードではないか、暗号化後に変更された可能性があります。

- *reason_text* : 失敗の実際の原因を表す文字列
- *enc_pass* : 問題に関連する暗号化パスワード

推奨アクション クリア テキスト パスワードを使用して問題のコンフィギュレーションを再適用します。

743000

エラーメッセージ %ASA-1-743000: The PCI device with vendor ID: *vendor_id* device ID: *device_id* located at bus:device.function bus_num:dev_num, func_num has a link *link_attr_name* of *actual_link_attr_val* when it should have a link *link_attr_name* of *expected_link_attr_val* .

説明 システムの PCI デバイスが適切に設定されていません。システムが最適レベルで動作しなくなる可能性があります。

推奨アクション `show controller pci detail` コマンドの出力を収集し、Cisco TAC にお問い合わせください。

743001

エラーメッセージ %ASA-1-743001: Backplane health monitoring detected link failure

説明 ASA サービス モジュールとスイッチ シャーシ間のリンクの 1 つでハードウェア障害が発生し検出された可能性があります。

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

743002

エラーメッセージ %ASA-1-743002: Backplane health monitoring detected link OK

説明 ASA サービス モジュールとスイッチ シャーシ間のリンクが復元されました。ただし、障害およびその後の復旧は、ハードウェア障害を示している可能性があります。

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

743004

エラーメッセージ %ASA-1-743004: System is not fully operational - PCI device with vendor ID *vendor_id* (*vendor_name*), device ID *device_id* (*device_name*) not found

説明 システムが完全に機能するために必要な PCI デバイスがシステムに見つかりませんでした。

- *vendor_id* : デバイスのベンダーを識別する 16 進数値
- *vendor_name* : ベンダー名を識別するテキスト文字列
- *device_id* : ベンダー デバイスを識別する 16 進数値
- *device_name* : デバイス名を識別するテキスト文字列

推奨アクション `show controller pci detail` コマンドの出力を収集し、Cisco TAC にお問い合わせください。

743010

エラーメッセージ %ASA-3-743010: EOBC RPC server failed to start for client module *client name* .

説明 サーバ上の EOBC RPC サービスの特定のクライアントに対しサービスを開始できませんでした。

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

743011

エラーメッセージ %ASA-3-743011: EOBC RPC call failed, return code *code string*.

説明 EOBC RPC クライアントが目的のサーバへの RPC を作成できませんでした。

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

746001

エラーメッセージ %ASA-6-746001: user-identity: activated import user groups | activated host names | user-to-IP address databases download started

説明 データベース (ユーザ グループ、ホスト名、または IP アドレス) のダウンロードが開始されました。

推奨アクション 不要。

746002

エラーメッセージ %ASA-6-746002: user-identity: activated import user groups | activated host names | user-to-IP address databases download complete

説明 データベース（ユーザグループ、ホスト名、または IP アドレス）のダウンロードが完了しました。

推奨アクション 不要。

746003

エラーメッセージ %ASA-3-746003: user-identity: *activated import user groups | activated host names | user-to-IP address databases* download failed - *reason*

説明 データベース（ユーザグループ、ホスト名、または IP アドレス）のダウンロードがタイムアウトのために失敗しました。

推奨アクション オフボックス AD エージェントのステータスを確認します。AD エージェントがダウンしている場合は、まずその問題を解決します。AD エージェントが稼働している場合は、データベースのダウンロードを再度試みます。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

746004

エラーメッセージ %ASA-4-746004: user identity: Total number of activated user groups exceeds the *max_groups* groups for this platform.

説明 アクティブ化されたユーザグループの合計数が、このプラットフォームのユーザグループの最大数である 256 を超えています。

推奨アクション 設定し、アクティブ化したユーザグループが多すぎます。設定されたユーザグループの数を減らします。どのポリシーでもアクティブ化されていないユーザレコードを解放するには、**clear user-identity user no-policy-activated** コマンドを実行します。データベース中のユーザの総数を確認するには、**show user-identity user all** コマンドを実行します。

746005

エラーメッセージ %ASA-3-746005: user-identity: The AD Agent *AD agent IP address* cannot be reached - *reason [action]*

説明 ASA が AD エージェントに到達できません。AD エージェントからの応答がないか、またはバッファが小さすぎるため RADIUS 登録に失敗しました。

推奨アクション AD エージェントと ASA 間のネットワーク接続を確認します。別の AD エージェントが設定済みで使用可能であれば、その AD エージェントに接続を試みます。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

746006

エラーメッセージ %ASA-4-746006: user-identity: Out of sync with AD Agent, start bulk download

説明 AD エージェントは、ASA の IP ユーザ マッピング イベントと AD エージェントのイベント ログのオーバーフローを更新できません。そのため、AD エージェントと ASA IP ユーザ データベース間に不整合が生じています。

推奨アクション 不要。このメッセージが続く場合は、AD エージェントと ASA の間の接続を確認します。

746007

エラーメッセージ %ASA-5-746007: user-identity: NetBIOS response failed from User *user_name* at *user_ip*

説明 実行した再試行回数について NetBIOS 応答を受信しませんでした。

推奨アクション 不要。

746008

エラーメッセージ %ASA-6-746008: user-identity: NetBIOS Probe Process started

説明 NetBIOS プロセスが開始されました。

推奨アクション 不要。

746009

エラーメッセージ %ASA-6-746009: user-identity: NetBIOS Probe Process stopped

説明 NetBIOS プロセスが停止しました。

推奨アクション 不要。

746010

エラーメッセージ %ASA-3-746010: user-identity: update import-user *domain_name* *group_name* - Import Failed [*reason*]

説明 **user-identity update import-user username** コマンドを入力しましたが、ユーザ要素を更新できませんでした。失敗した理由は、次のいずれかです。タイムアウト、部分的なアップデート、インポートの異常終了、グループが存在しない、または理由が示されません。

推奨アクション 失敗の理由が存在しない場合は、ポリシー内のグループ名が正しいことを確認します。正しい場合は、ASA と AD サーバ間の接続を確認します。

746011

エラーメッセージ %ASA-4-746011: Total number of users created exceeds the maximum number of *max_users* for this platform.

説明 AD グループはレベルのハードコードされた最大数 (64,000) を超えています。過剰な数のユーザが、アクティブなポリシーで設定されています。

推奨アクション 設定されたユーザ数と設定されたグループに属しているユーザ数が制限を超えないようにポリシーを変更します。

746012

エラーメッセージ %ASA-5-746012: user-identity: Add IP-User mapping IP Address - domain_name \user_name result - reason

説明 新しいユーザ IP マッピングがユーザと IP アドレスのマッピング データベースに追加されました。操作のステータス (成功または失敗) が表示されます。成功の理由は、VPN ユーザです。失敗した理由は、次のいずれかです。最大ユーザ制限に到達、重複したアドレス。

推奨アクション 不要。

746013

エラーメッセージ %ASA-5-746013: user-identity: Delete IP-User mapping IP Address - domain_name \user_name result - reason

説明 ユーザと IP アドレスのマッピング データベースが変更されました。操作のステータス (成功または失敗) が表示されます。成功の理由は、次のいずれかです。非アクティブタイムアウト、NetBIOS プローブの失敗、PIP の通知、VPN ユーザのログアウト、カットスルー プロキシ ユーザのログアウト、MAC アドレスの不一致。失敗の理由は、PIP の通知です。

推奨アクション 不要。

746014

エラーメッセージ %ASA-5-746014: user-identity: [FQDN] fqdn address IP Address obsolete.

説明 完全修飾ドメイン名が古くなっています。

推奨アクション 不要。

746015

エラーメッセージ %ASA-5-746015: user-identity: FQDN] fqdn resolved IP address .

説明 完全修飾ドメイン名のルックアップが成功しました。

推奨アクション 不要。

746016

エラーメッセージ %ASA-3-746016: user-identity: DNS lookup failed, reason: reason

説明 DNS のルックアップが失敗しました。失敗の理由は、次のいずれかです。タイムアウト、解決不能、メモリ不足。

推奨アクション FQDN が有効であり、DNS サーバが ASA から到達可能であることを確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

746017

エラーメッセージ %ASA-6-746017: user-identity: Update import-user domain_name *group_name*

説明 **user-identity update import-user** コマンドが発行されました。

推奨アクション 不要。

746018

エラーメッセージ %ASA-6-746018: user-identity: Update import-user domain_name *group_name*
done

説明 **user-identity update import-user** コマンドが発行され、インポートが正常に完了しました。

推奨アクション 不要。

746019

エラーメッセージ %ASA-3-746019: user-identity: Update |Remove AD Agent AD agent IP Address
IP-user mapping user_IP - domain_name *user_name* failed

説明 ASA は AD エージェントでの IP とユーザのマッピングの更新または削除に失敗しました。

推奨アクション AD エージェントのステータスおよび ASA と AD エージェント間の接続を確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

747001

エラーメッセージ %ASA-3-747001: Clustering: Recovered from state machine event queue
depleted. Event (*event-id* , *ptr-in-hex* , *ptr-in-hex*) dropped. Current state *state-name*
 , stack *ptr-in-hex* , *ptr-in-hex* , *ptr-in-hex* , *ptr-in-hex* , *ptr-in-hex* , *ptr-in-hex*

説明 クラスタ FSM イベント キューがいっぱいです。新しいイベントがドロップされました。

推奨アクションなし。

747002

エラーメッセージ %ASA-5-747002: Clustering: Recovered from state machine dropped event
(*event-id* , *ptr-in-hex* , *ptr-in-hex*). Intended state: *state-name* . Current state:
state-name .

説明 クラスタ FSM が現在の状態と一致しないイベントを受信しました。

推奨アクションなし。

747003

エラーメッセージ %ASA-5-747003: Clustering: Recovered from state machine failure to process event (event-id , ptr-in-hex , ptr-in-hex) at state state-name .

説明 クラスタ FSM が指定されたすべての理由に対するイベントの処理に失敗しました。

推奨アクションなし。

747004

エラーメッセージ %ASA-6-747004: Clustering: state machine changed from state state-name to state-name .

説明 クラスタ FSM は新しい状態に進みました。

推奨アクションなし。

747005

エラーメッセージ %ASA-7-747005: Clustering: State machine notify event event-name (event-id , ptr-in-hex , ptr-in-hex)

説明 クラスタ FSM がクライアントにイベントを通知しました。

推奨アクションなし。

747006

エラーメッセージ %ASA-7-747006: Clustering: State machine is at state state-name

説明 クラスタ FSM が安定状態（ディセーブル、スレーブ、またはマスター）に移行しました。

推奨アクションなし。

747007

エラーメッセージ %ASA-5-747007: Clustering: Recovered from finding stray config sync thread, stack ptr-in-hex , ptr-in-hex , ptr-in-hex , ptr-in-hex , ptr-in-hex , ptr-in-hex .

説明 誤った場所に入った設定同期スレッドが検出されました。

推奨アクションなし。

747008

エラーメッセージ %ASA-4-747008: Clustering: New cluster member *name* with serial number *serial-number-A* rejected due to name conflict with existing unit with serial number *serial-number-B* .

説明 同じユニット名が複数のユニットに設定されています。

推奨アクション なし。

747009

エラーメッセージ %ASA-2-747009: Clustering: Fatal error due to failure to create RPC server for module *module name* .

説明 ASA が RPC サーバの作成に失敗しました。

推奨アクション このユニットのクラスタリングをディセーブルにした後、再びイネーブルにします。問題が続く場合には、Cisco TAC に連絡してください。

747010

エラーメッセージ %ASA-3-747010: Clustering: RPC call failed, message *message-name* , return code *code-value* .

説明 RPC コール失敗が発生しました。システムは障害からの回復を試みます。

推奨アクション なし。

747011

エラーメッセージ %ASA-2-747011: Clustering: Memory allocation error.

説明 クラスタリングでメモリ割り当ての失敗が発生しました。

推奨アクション このユニットのクラスタリングをディセーブルにした後、再びイネーブルにします。問題が解決しない場合は、ASA のメモリ使用量を確認してください。

747012

エラーメッセージ %ASA-3-747012: Clustering: Failed to replicate global object id *hex-id-value* in domain *domain-name* to peer *unit-name* , continuing operation.

説明 グローバル オブジェクト ID の複製に失敗しました。

推奨アクション なし。

747013

エラーメッセージ %ASA-3-747013: Clustering: Failed to remove global object id *hex-id-value* in domain *domain-name* from peer *unit-name* , continuing operation.

説明グローバル オブジェクト ID の削除に失敗しました。

推奨アクションなし。

747014

エラーメッセージ %ASA-3-747014: Clustering: Failed to install global object id *hex-id-value* in domain *domain-name* , continuing operation.

説明グローバル オブジェクト ID のインストールに失敗しました。

推奨アクションなし。

747015

エラーメッセージ %ASA-4-747015: Clustering: Forcing stray member *unit-name* to leave the cluster.

説明不適切なクラスタ メンバーが見つかりました。

推奨アクションなし。

747016

エラーメッセージ %ASA-4-747016: Clustering: Found a split cluster with both *unit-name-A* and *unit-name-B* as master units. Master role retained by *unit-name-A* , *unit-name-B* will leave, then join as a slave.

説明スプリット クラスタが見つかりました。

推奨アクションなし。

747017

エラーメッセージ %ASA-4-747017: Clustering: Failed to enroll unit *unit-name* due to maximum member limit *limit-value* reached.

説明最大メンバー数の制限に到達したため、ASA は新しいユニットの登録に失敗しました。

推奨アクションなし。

747018

エラーメッセージ %ASA-3-747018: Clustering: State progression failed due to timeout in module *module-name* .

説明 クラスタ FSM の進行がタイムアウトしました。

推奨アクションなし。

747019

エラーメッセージ %ASA-4-747019: Clustering: New cluster member *name* rejected due to Cluster Control Link IP subnet mismatch (*ip-address /ip-mask* on new unit, *ip-address /ip-mask* on local unit).

説明 マスターユニットは新規参加ユニットに互換性のないクラスタ インターフェイスの IP アドレスがあることを検出しました。

推奨アクションなし。

747020

エラーメッセージ %ASA-4-747020: Clustering: New cluster member *unit-name* rejected due to encryption license mismatch.

説明 マスターユニットは新規参加ユニットに互換性のない暗号化ライセンスがあることを検出しました。

推奨アクションなし。

747021

エラーメッセージ %ASA-3-747021: Clustering: Master unit *unit-name* is quitting due to interface health check failure on *interface-name* .

説明 インターフェイスのヘルス チェックに失敗したため、マスターユニットはクラスタリングをディセーブルにしました。

推奨アクションなし。

747022

エラーメッセージ %ASA-3-747022: Clustering: Asking slave unit *unit-name* to quit because it failed interface health check *x* times, rejoin will be attempted after *y* min. Failed interface: *interface-name* .

説明 この syslog メッセージは、再参加の最大試行回数を超えていない場合に出力されます。指定された時間にわたってインターフェイスのヘルス チェックに失敗したため、スレーブユニットはクラスタリングをディセーブルにしました。このユニットは、指定された時間（ミリ秒）後に自動的に再度イネーブルになります。

推奨アクションなし。

747023

エラーメッセージ %ASA-3-747023: Master unit %s[unit name] is quitting due to Security Service Module health check failure, and master's Security Service Module state is %s[SSM state, which can be UP/DOWN/INIT]. Rejoin will be attempted after %d[rejoin delay time] minutes.

説明 スレーブおよびマスターでの SSM ヘルス チェックの失敗により、スレーブに再参加を終了するように求めています。

推奨アクション なし。

747024

エラーメッセージ %ASA-3-747024: Asking slave unit %s[unit name] to quit due to its Security Service Module health check failure, and its Security Service Module state is %s[SSM state]. The slave will decide whether to rejoin based on the configurations.

説明 スレーブで SSM ヘルス チェック障害が発生し、マスターは再参加するかどうかのスレーブによる判断を中止するようにスレーブに要請します。

推奨アクション なし。

747025

エラーメッセージ %ASA-4-747025: Clustering: New cluster member *unit-name* rejected due to firewall mode mismatch.

説明 マスター ユニットは互換性のないファイアウォールモードを持つ参加ユニットを検出しました。

推奨アクション なし。

747026

エラーメッセージ %ASA-4-747026: Clustering: New cluster member *unit-name* rejected due to cluster interface name mismatch (*ifc-name* on new unit, *ifc-name* on local unit).

説明 マスター ユニットは互換性のないクラスタ制御リンク インターフェイス名を持つ参加ユニットを検出しました。

推奨アクション なし。

747027

エラーメッセージ %ASA-4-747027: Clustering: Failed to enroll unit *unit-name* due to insufficient size of cluster pool *pool-name* in *context-name* .

説明 設定された最小クラスタ プールのサイズ制限のため、マスター ユニットは参加ユニットを登録できませんでした。

推奨アクションなし。

747028

エラーメッセージ %ASA-4-747028: Clustering: New cluster member *unit-name* rejected due to interface mode mismatch (*mode-name* on new unit, *mode-name* on local unit).

説明 マスター ユニットは互換性のないインターフェイス モード (spanned または individual) を持つ参加ユニットを検出しました。

推奨アクションなし。

747029

エラーメッセージ %ASA-4-747029: Clustering: Unit *unit-name* is quitting due to Cluster Control Link down.

説明 クラスタ インターフェイスの障害のため、ユニットはクラスタリングをディセーブルにしました。

推奨アクションなし。

747030

エラーメッセージ %ASA-3-747030: Clustering: Asking slave unit *unit-name* to quit because it failed interface health check *x* times (last failure on *interface-name*), Clustering must be manually enabled on the unit to re-join.

説明 インターフェイスのヘルスチェックが失敗し、再参加の最大試行回数を超えました。インターフェイスのヘルス チェックに失敗したため、スレーブ ユニットはクラスタリングをディセーブルにしました。

推奨アクションなし。

747031

エラーメッセージ %ASA-3-747031: Clustering: Platform mismatch between cluster master (*platform-type*) and joining unit *unit-name* (*platform-type*). *unit-name* aborting cluster join.

説明 参加ユニットのプラットフォーム タイプがクラスタ マスターのプラットフォーム タイプと一致しません。

- *unit-name* : クラスタ ブートストラップ内のユニット名
- *platform-type* : ASA プラットフォームのタイプ

推奨アクション 参加ユニットのプラットフォーム タイプは、必ずクラスタ マスターと同じにしてください。

747032

エラーメッセージ %ASA-3-747032: Clustering: Service module mismatch between cluster master (*module-name*) and joining unit *unit-name* (*module-name*)in slot *slot-number* . *unit-name* aborting cluster join.

説明参加ユニットの外部モジュール（モジュールタイプおよびそれらのインストール順）がクラスタ マスターと整合していません。

- *module-name* : 外部モジュールの名前
- *unit-name* : クラスタ ブートストラップ内のユニット名
- *slot-number* : 不一致が発生したスロットの番号

推奨アクション参加ユニットにインストールされているモジュールが、クラスタ マスター内にあるものと同じタイプで、同じ順序であることを確認します。

747033

エラーメッセージ %ASA-3-747033: Clustering: Interface mismatch between cluster master and joining unit *unit-name* . *unit-name* aborting cluster join.

説明参加ユニットのインターフェイスがクラスタ マスターのインターフェイスと同じではありません。

- *unit-name* : クラスタ ブートストラップ内のユニット名

推奨アクション参加ユニットで使用可能なインターフェイスがクラスタ マスターと同じであることを確認します。

747034

エラーメッセージ %ASA-4-747034: Unit %s is quitting due to Cluster Control Link down (%d times after last rejoin). Rejoin will be attempted after %d minutes.

説明クラスタ制御リンクがダウンし、ユニットがキックアウトされ再参加します。

推奨アクションユニットが再参加するまで待機します。

747035

エラーメッセージ %ASA-4-747035: Unit %s is quitting due to Cluster Control Link down. Clustering must be manually enabled on the unit to rejoin.

説明クラスタ制御リンクがダウンし、ユニットがキックアウトされ再参加しません。

推奨アクションユニットを手動で再参加させます。

747036

エラーメッセージ %ASA-3-747036: Application software mismatch between cluster master %s[Master unit name] (%s[Master application software name]) and joining unit (%s[Joining unit application software name]). %s[Joining member name] aborting cluster join.

説明 マスターと参加スレーブ上のアプリケーションが同じではありません。スレーブはキックアウトされます。

推奨アクション スレーブが同じアプリケーション/サービスを実行していることを確認し、手動でユニットを再参加させます。

747037

エラーメッセージ %ASA-3-747037: Asking slave unit %s to quit due to its Security Service Module health check failure %d times, and its Security Service Module state is %s. Rejoin will be attempted after %d minutes.

説明 スレーブおよびマスターでの SSM ヘルス チェックの失敗により、スレーブに再参加を終了するように求めています。

推奨アクション なし。

747038

エラーメッセージ %ASA-3-747038: Asking slave unit %s to quit due to Security Service Module health check failure %d times, and its Security Service Card Module is %s. Clustering must be manually enabled on this unit to rejoin.

説明 スレーブおよびマスターでの SSM ヘルス チェックの失敗により、スレーブに再参加を終了するように求めています。

推奨アクション ユニットを手動で再参加させます。

747039

エラーメッセージ %ASA-3-747039: Unit %s is quitting due to system failure for %d time(s) (last failure is %s[cluster system failure reason]). Rejoin will be attempted after %d minutes.

説明 クラスタリング システムに障害が発生し、装置は再参加でそれ自体をキックアウトしました。

推奨アクション 不要。

747040

エラーメッセージ %ASA-3-747040: Unit %s is quitting due to system failure for %d time(s) (last failure is %s[cluster system failure reason]). Clustering must be manually enabled on the unit to rejoin.

説明 クラスタリング システムに障害が発生し、装置は再参加なしでそれ自体をキックアウトしました。

推奨アクション ユニットを手動で再参加させます。

747041

エラーメッセージ %ASA-3-747041: Master unit %s is quitting due to interface health check failure on %s[interface name], %d times. Clustering must be manually enabled on the unit to rejoin.

説明 マスター上でインターフェイスのヘルス チェックに障害が発生し、マスターは再参加でそれ自体をキックアウトしました。

推奨アクション ユニットを手動で再参加させます。

747042

エラーメッセージ %ASA-3-747042: Clustering: Master received the config hash string request message from an unknown member with id cluster-member-id

説明 マスターユニットが設定ハッシュ文字列要求イベントを受信しました。

推奨アクション 要求元メンバーがまだ OnCall 状態にあることを確認します。

747043

エラーメッセージ %ASA-3-747043: Clustering: Get config hash string from master error: ret_code ret_code, string_len string_len

説明 マスターユニットからの設定ハッシュ文字の取得に失敗しました。

- ret_code : エラーの戻りコード (0 は OK を示し、1 は失敗を示す)
- string_len : hash_str の長さ

推奨アクション テクニカルサポートに連絡して、マスターユニットの問題のトラブルシューティングを実行します。根本原因を特定するために「debug cluster ccp」がオンになっていることを確認してください。

747044

エラーメッセージ %ASA-6-747044: Configuration Hash string verification result

説明 設定ハッシュ文字列の比較の結果です。

- result : この結果は PASSED または FAILED になります。

推奨アクション 必要なし。

748001

エラーメッセージ %ASA-5-748001: Module *slot_number* in chassis *chassis_number* is leaving the cluster due to a chassis configuration change

説明 クラスタ制御リンクが MIO で変更された、クラスタ グループが MIO で削除された、またはブレード モジュールが MIO 構成で削除されました。

- *slot_number* : シャーシ内のブレード スロット ID
- *chassis_number* : 各シャーシで一意的なシャーシ ID

推奨アクション 必要なし。

748002

エラーメッセージ %ASA-4-748002: Clustering configuration on the chassis is missing or incomplete; clustering is disabled

説明 MIO の構成が欠落しているか不完全です (たとえば、クラスタ グループが構成されていない、クラスタ制御リンクが構成されていないなど)。

- *slot_number* : シャーシ内のブレード スロット ID
- *chassis_number* : 各シャーシで一意的なシャーシ ID

推奨アクション MIO コンソールにアクセスして、クラスタ サービスタイプを設定し、モジュールをサービス タイプに追加し、それに応じてクラスタ制御リンクを定義します。

748003

エラーメッセージ %ASA-4-748003: Module *slot_number* in chassis *chassis_number* is leaving the cluster due to a chassis health check failure

説明 ブレードは MIO と通信できないため、MIO に依存してこの通信の問題を検出し、データポートのバンドルを解除します。データ ポートのバンドルが解除されると、ASA はインターフェイスのヘルス チェックによってキックアウトされます。

- *slot_number* : シャーシ内のブレード スロット ID
- *chassis_number* : 各シャーシで一意的なシャーシ ID

推奨アクション MIO カードが稼働しているか、または MIO とブレードの間の通信がまだ起動しているかどうかを確認します。

748004

エラーメッセージ %ASA-5-748004: Module *slot_number* in chassis *chassis_number* is re-joining the cluster due to a chassis health check recovery

説明 MIO ブレードのヘルス チェックが回復し、ASA はクラスタの再参加を試行します。

- *slot_number* : シャーシ内のブレード スロット ID
- *chassis_number* : 各シャーシで一意的なシャーシ ID

推奨アクション MIO カードが稼動しているか、または MIO とブレードの間の通信がまだ起動しているかどうかを確認します。

748005

エラーメッセージ %ASA-3-748005: Failed to bundle the ports for module *slot_number* in chassis *chassis_number* ; clustering is disabled

説明 MIO は自身のためのポートのバンドルに失敗しました。

- *slot_number* : シャーシ内のブレード スロット ID
- *chassis_number* : 各シャーシで一意的なシャーシ ID

推奨アクション MIO が正しく動作しているかどうかを確認します。

748006

エラーメッセージ %ASA-3-748006: Asking module *slot_number* in chassis *chassis_number* to leave the cluster due to a port bundling failure

説明 MIO がブレード用にポートをバンドルできなかったため、ブレードがキックアウトされました。

- *slot_number* : シャーシ内のブレード スロット ID
- *chassis_number* : 各シャーシで一意的なシャーシ ID

推奨アクション MIO が正しく動作しているかどうかを確認します。

748007

エラーメッセージ %ASA-2-748007: Failed to de-bundle the ports for module *slot_number* in chassis *chassis_number* ; traffic may be black holed

説明 MIO はポートのバンドル解除に失敗しました。

- *slot_number* : シャーシ内のブレード スロット ID
- *chassis_number* : 各シャーシで一意的なシャーシ ID

推奨アクション MIO が正しく動作しているかどうかを確認します。

748008

エラーメッセージ %ASA-6-748008: [CPU load *percentage* | memory load *percentage*] of module *slot_number* in chassis *chassis_number* (*member-name*) exceeds overflow protection threshold [CPU *percentage* | memory *percentage*]. System may be oversubscribed on member failure.

説明 CPU ロードが $(N-1)/N$ を超えました (N はアクティブなクラスタ メンバーの合計数)。またはメモリ負荷が $(100-x) * (N-1)/N + x$ を超えました (N はクラスタ メンバーの数、x は最後の参加メンバーの基準メモリ使用量)。

- *percentage* : CPU 負荷またはメモリ ロード パーセンタイル データ

- *slot_number* : シャーシ内のブレード スロット ID
- *chassis_number* : 各シャーシで一意的なシャーシ ID

推奨アクション ネットワークとクラスタリングの展開を再計画します。トラフィックの量を減らすか、またはブレード/シャーシを追加します。

748009

エラーメッセージ %ASA-6-748009: [CPU load *percentage* | memory load *percentage*] of chassis *chassis_number* exceeds overflow protection threshold [CPU *percentage* | memory *percentage*]. System may be oversubscribed on chassis failure.

説明 シャーシ トラフィックの負荷が一定のしきい値を超えました。

- *percentage* : CPU 負荷またはメモリ ロード パーセンタイル データ
- *chassis_number* : 各シャーシで一意的なシャーシ ID

推奨アクション ネットワークとクラスタリングの展開を再計画します。トラフィックの量を減らすか、またはブレード/シャーシを追加します。

748100

エラーメッセージ %ASA-3-748100: <application_name> application status is changed from <status> to <status>.

説明 ある状態から別の状態へのアプリケーション状態の変化を検出します。アプリケーションの状態が変化すると、アプリケーションのヘルス チェック メカニズムが起動します。

- application name : snort または disk_full
- status : init、up、down

推奨アクション アプリケーションのステータスを確認します。

748101

エラーメッセージ %ASA-3-748101: Peer unit <unit_id> reported its <application_name> application status is <status>.

説明 ピアのユニットがアプリケーション状態の変化を報告したので、アプリケーションのヘルス チェック メカニズムが起動します。

- unit id : unit id
- application name : snort または disk_full
- status : init、up、down

推奨アクション アプリケーションのステータスを確認します。

748102

エラーメッセージ %ASA-3-748102: Master unit <unit_id> is quitting due to <application_name> Application health check failure, and master's application state is <status>.

説明アプリケーションのヘルス チェックは、マスター ユニットが正常でないことを検出します。マスター ユニットはクラスタ グループを離れます。

- unit id : unit id
- application name : snort または disk_full
- status : init、up、down

推奨アクションアプリケーションのステータスを確認します。アプリケーション (snort) が再び起動すると、ユニットは自動的に再参加します。

748103

エラーメッセージ %ASA-3-748103: Asking slave unit <unit_id> to quit due to <application_name> Application health check failure, and slave's application state is <status>.

説明アプリケーションのヘルス チェックは、スレーブ ユニットが正常でないことを検出します。マスター ユニットはスレーブ ノードを削除します。

- unit id : unit id
- application name : snort または disk_full
- status : init、up、down

推奨アクションアプリケーションのステータスを確認します。アプリケーション (snort) が再び起動すると、ユニットは自動的に再参加します。

748201

エラーメッセージ %ASA-4-748201: <Application name> application on module <module id> in chassis <chassis id> is <status>.

説明サービス チェーン内のアプリケーションのステータスが変更されます。

- status : up、down

推奨アクション サービス チェーン内のアプリケーションのステータスを確認します。

748202

エラーメッセージ %ASA-3-748202: Module <module_id> in chassis <chassis id> is leaving the cluster due to <application name> application failure\n.

説明 vDP などのアプリケーションに障害が発生した場合、ユニットはクラスタからキックアウトされます。

推奨アクション サービス チェーン内のアプリケーションのステータスを確認します。

748203

エラーメッセージ %ASA-5-748203: Module <module_id> in chassis <chassis id> is re-joining the cluster due to a service chain application recovery\n.

説明 vDP などのサービス チェーン アプリケーションが回復すると、ユニットは自動的にクラスタに再参加します。

推奨アクション サービス チェーン内のアプリケーションのステータスを確認します。

750001

エラーメッセージ %ASA-5-750001: Local:local IP :local port Remote:remote IP : remote port Username: username Received request to request an IPsec tunnel; local traffic selector = local selectors: range, protocol, port range ; remote traffic selector = remote selectors: range, protocol, port range

説明 キー再生成、接続確立の要求などの、IPSec トンネルに対する操作が要求されています。

- *local IP:local port* : この要求のローカル IP アドレス。この接続に使用される ASA の IP アドレスとポート番号
- *remote IP:remote port* : この要求のリモート IP アドレス。接続の送信元のピア IP アドレスとポート番号
- *username* : リモートアクセスの要求者のユーザ名（既知の場合）またはトンネルグループ
- *local selectors* : この IPSec トンネルに対して使用されている、ローカルに設定されたトラフィック セレクタまたはプロキシ
- *remote selectors* : この IPSec トンネルに対し、トラフィック セレクタまたはプロキシを要求したリモートピア

推奨アクション 必要なし。

750002

エラーメッセージ %ASA-5-750002: Local:local IP :local port Remote: remote IP : remote port Username: username Received a IKE_INIT_SA request

説明 着信トンネルまたは SA の開始要求 (IKE_INIT_SA 要求) を受信しました。

- *local IP:local port* : この要求のローカル IP アドレス。この接続に使用される ASA の IP アドレスとポート番号
- *remote IP:remote port* : この要求のリモート IP アドレス。接続の送信元のピア IP アドレスとポート番号

- *username* : リモート アクセスの要求者のユーザ名 (既知の場合) またはトンネル グループ

推奨アクション必要なし。

750003

エラーメッセージ %ASA-4-750003: Local: *local IP:local port* Remote: *remote IP:remote port*
Username: *username* Negotiation aborted due to ERROR: *error*

説明指摘されたエラー理由により、SA のネゴシエーションが打ち切られました。

- *local IP:local port* : この要求のローカル IP アドレス。この接続に使用される ASA の IP アドレスとポート番号
- *remote IP:remote port* : この要求のリモート IP アドレス。接続の送信元のピア IP アドレスとポート番号
- *username* : リモート アクセスの要求者のユーザ名 (既知の場合)
- *error* : ネゴシエーションを打ち切ったエラー理由。エラーは次のとおりです。
 - ネットワーク上でデータの送信に失敗した
 - 非同期リクエストがキューに入れられた
 - パケットをキューに入れるのに失敗した
 - 指定されたパラメータが正しくない
 - メモリの割り当てに失敗した
 - Cookie ネゴシエーションに失敗した
 - 一致するポリシーが見つからなかった
 - データベース内の項目の検索に失敗した
 - ポリシー データベースの初期化に失敗した
 - ポリシーをデータベースに挿入できなかった
 - ピアのプロポーザルが無効
 - DH 値の計算に失敗した
 - NONCE の構築に失敗した
 - 予期されるペイロードがパケットから欠けている
 - SKEYSEED の計算に失敗した
 - 子 SA キーの作成に失敗した
 - ピアの KE ペイロードに誤った DH グループが含まれていた
 - 無効な KE 通知を受信したが、すべての設定済み DH グループを試行していた
 - ハッシュ値の計算に失敗した
 - IKE SA の認証に失敗した

- 署名の計算または確認に失敗した
- 証明書の検証に失敗した
- 証明書が失効しているため無効である
- 証明書要求の構築または処理に失敗した
- 証明書を要求したが、ピアからの提供がなかった
- 証明書チェーンの送信時に、ピアがその証明書をチェーンの最初の証明書として送信しなかった
- サポートされていない ID タイプを検出した
- 暗号化されたペイロードの作成に失敗した
- 暗号化されたペイロードを復号化に失敗した
- パケット内で無効な値を検出した
- 発信側ビットが元の応答側からパケットにアサートされる
- 発信側ビットが元の発信側からパケットにアサートされない
- メッセージ応答ビットが交換イニシエータからパケットにアサートされる
- メッセージ応答ビットが交換レスポンドからパケットにアサートされない
- 無効な IKE SPI を検出した
- パケットが再送信である
- 無効なプロトコル ID を検出した
- サポートされていない重要なペイロードを検出した
- 無効なトラフィック セレクタ タイプを検出した
- 新しい SA の作成に失敗した
- SA の削除に失敗した
- セッション DB への新しい SA の追加に失敗した
- PSH へのセッションの追加に失敗した
- Osal からのセッションの削除に失敗した
- データベースからのセッションの削除に失敗した
- SA への要求の追加に失敗した
- スロットリング要求キューが妥当な制限を超えている、ピアでウィンドウ サイズを増やす
- サポートされているウィンドウの外側で IKE msg id を受信した
- サポートされていないバージョン番号を検出した
- no proposal chosen 通知を受信した
- エラー通知ペイロードを検出した

- 検出された NAT-d ハッシュが一致していない
- sadb の初期化に失敗した
- セッション db の初期化に失敗した
- PSH の取得に失敗した
- 現在使用中のネゴシエーション コンテキストがロックされた
- ネゴシエーション コンテキストが解放されていなかった
- 無効なデータの状態が見つかった
- PKI セッションを開くのに失敗した
- 公開キーの挿入に失敗した
- 証明書が見つからない
- サポートされていない証明書のエンコーディングが見つかった、またはピアが HTTP URL を要求したが、HTTP_LOOKUP_SUPPORTED 通知を送信しなかった
- BUNDLE URL の送信は少なくとも現在はサポートされていません。ただし、BUNDLE URL の処理はサポートされています
- ローカル証明書の期限が切れている
- ステート マシンの構築に失敗した
- ステート マシンの移動時にエラーが発生した
- SM 検証に失敗した
- ネゴシエーション コンテキストが見つからなかった
- SM Q への作業要求の追加に失敗した
- ナンス ペイロードが欠落している
- トラフィック セレクタ ペイロードが欠落している
- サポートされていない DH グループ
- 予期されるキーペアが使用できない
- パケットが暗号化されていない
- パケットに KE ペイロードがない
- パケットに SA ペイロードがない
- 無効な SA
- 無効なネゴシエーション コンテキスト
- リモートまたはローカル ID が定義されていない
- 無効な接続 id
- サポートされていない認証方式

- Ipsec ポリシーが見つからない
- イベント優先キューの初期化に失敗した
- 項目をリストにエンキューするのに失敗した
- リストから項目を削除するのに失敗した
- イベント優先キュー内のデータがヌルである、または破損している
- ローカルの IKE ポリシーが見つからない
- 進行中のタスクがあるため IKE SA を削除できない
- 予期される Cookie 通知を受信していない
- 認証データの生成に失敗した：自分の認証情報が欠落している
- 認証データの生成に失敗した：データへの署名に失敗した
- 認証データの生成に失敗した：署名操作は成功したが、生成された認証資料を見つけることができない
- タイマーの期限切れ前に認証メッセージを受信できなかった
- 再送信の最大数に達した
- 初期交換に失敗した
- 認証交換に失敗した
- 子交換の作成に失敗した
- プラットフォーム エラー
- メッセージのログに失敗した
- 不要なデバッグ レベルがオンになった
- 追加の TS がある可能性がある
- アドレスの 1 つのペアが必要
- 無効なセッション
- 受信した TS に対する IPSEC ポリシーが見つからなかった
- ウィンドウから要求を削除できない
- 設定されたポリシーにプロポーザルが見つからなかった
- Nat-t テストの失敗
- pskey が見つからない
- 無効な圧縮アルゴリズム
- プラットフォーム サービス ハンドルからプロファイル名を取得できなかった
- プロファイルの検索に失敗した

- 発信側が、IPSEC によって送信されたプロファイルと、ピア id または証明書によって検出されたプロファイルとの照合に失敗した
- プラットフォーム サービス ハンドルからピア id を取得できなかった
- トランスフォーム属性が無効
- Extensible Authentication Protocol が失敗した
- オーセンティケータが NULL EAP メッセージを送信した
- 設定属性が無効
- パケット ハッシュの計算に失敗した
- AAA コンテキストが削除される
- AAA ID を割り当てることができない
- AAA 要求を割り当てることができない
- AAA 要求を開始できない
- 認証リストが設定されていない
- AAA 要求を送信できない
- IP アドレスを割り当てることができない
- 無効なメッセージ コンテキスト
- キー認証メモリの障害
- EAP 方式が MSK を生成しない
- プラットフォームへの新しい SA の登録に失敗した
- プロセス セッション レジスタの非同期化に失敗した。エラー : %d
- ipsec キー再生成の衝突により SA の挿入に失敗した
- ipsec キー再生成の衝突の処理中に失敗した
- SA でキー再生成の受け入れに失敗し、キー再生成の衝突が発生した
- IPsec 衝突 SA SPI %s/%s がピアによって確実に削除されるようにするタイマーを開始できなかった
- エラー/デバッグ コードおよび文字列が一致しない
- SA の有効期間の初期化に失敗した
- キー再生成 SA が見つからなかった
- DH 共有秘密の生成に失敗した
- 発行者公開キー ハッシュ リストの取得に失敗した
- 証明書ペイロードの作成に失敗した
- タイマーを初期化できない

- DH 共有秘密の生成に失敗した
- 認証要求の初期化に失敗した
- AAA から受信した作成者レコードが正しくない
- AAA からキーを取得できなかった
- AAA 要求への属性の追加に失敗した
- AAA にトンネルパスワード要求を送信できなかった
- AAA コンテキストの割り当てに失敗した
- ポリシー AVL ツリーへの挿入に失敗した
- ポリシー AVL ツリーからの削除に失敗した
- ポリシー AVL ツリーで一致するノードが見つからない
- 一致するポリシーが見つからない
- 一致するプロポーザルが見つからない
- ポリシーに接続するプロポーザルが不完全である
- プロポーザルが使用中である
- 設定されたピア認証方式がピアによって提案された方式と一致しない
- Osal でセッションの検索に失敗した
- イベントの割り当てに失敗した
- アカウンティング レコードの作成に失敗した
- アカウンティングは不要
- このセッションでアカウンティングが開始されていない
- cli 経由で NAT-T が無効になっている
- ネゴシエーション制限に達した、SA 要求を拒否
- SA がすでにネゴシエーション中のため、ネゴシエーションは再度行われたい
- AAA グループ認証に失敗した
- AAA ユーザ認証に失敗した
- %% 受信したフラグメントの廃棄。フラグメンテーションがこの SA に対してネゴシエートされないため。
- SA について受信済みフラグメントの最大数に達した
- フラグメント数が最大許容数を越えた
- 構築されたパケット長 %d が最大 ikev2 パケット サイズ %d より大きい
- 受信したフラグメント番号が連続していないか、または IKEV2_FRAG_FLAG_LAST_FRAGMENT フラグが間違ったパケットに設定された

- 受信したフラグメントが有効でないため、廃棄される
- AAA グループ認証に失敗した
- AAA ユーザ認証に失敗した
- AAA 作成者が IKEv2 プロファイルに設定されていない
- skeyid の抽出に失敗した
- スタンバイ装置にフェールオーバー メッセージを送信できなかった
- サポートされていないフェールオーバー バージョンを検出した
- 要求を受信したが、フェールオーバーが有効になっていない
- アクティブ装置要求を受信したが、ネゴシエートされたロールが %s である
- スタンバイ装置要求を受信したが、ネゴシエートされたロールが %s である
- 無効な IP バージョン
- GDOI はまだ IKEv2 でサポートされていない
- プラットフォームからの PSH の割り当てに失敗した
- セッションを別のゲートウェイにリダイレクトする
- リダイレクトのチェックに失敗した
- リダイレクト チェック後にこのゲートウェイでセッションを承認する
- サポートされていないリダイレクト ゲートウェイ ID タイプを検出した
- リダイレクトを承認、新しい要求を開始する
- リダイレクトを承認、IKEv2 SA をクリーンアップ、プラットフォームが新しい要求を開始する
- SA がリダイレクトされた。SA は CREATE_CHILD_SA 交換を行うべきではない
- DH 公開キーの計算に失敗した
- DH 秘密の計算に失敗した
- IN-NEG IKEv2 キー再生成 SA が削除された
- 証明書要求の数が妥当な制限 (%d) を超えている
- ネゴシエーション コンテキストが解放されている
- 構築されたパケット長 %d が最大 ikev2 パケット サイズ %d より大きい
- 受信したフラグメント番号が連続していないか、または IKEV2_FRAG_FLAG_LAST_FRAGMENT フラグが間違っただけのパケットに設定された
- AAA 作成者が IKEv2 プロファイルに設定されていない
- 構築されたパケットが有効でないため、廃棄される
- 無効な VCID コンテキスト

推奨アクション syslog を確認し、ログのフローをたどって、この syslog が交換の最終ログであるかどうかと、このログが潜在的な障害または再ネゴシエートされた一時的なエラーの原因であるかどうかを確認します。たとえば、ピアは、設定されていない KE ペイロードによって DH グループを提案できます。これにより最初の要求が失敗しますが、ピアが新しい要求の中で正しいグループに戻るができるように、正しい DH グループが伝えられます。

750004

エラーメッセージ %ASA-5-750004: Local: local IP: local port Remote: remote IP: remote port Username: username Sending COOKIE challenge to throttle possible DoS

説明着信接続要求で、DoS 攻撃を防ぐために設定されたクッキー チャレンジしきい値に基づいてクッキーが要求されました。

- *local IP:local port* : この要求のローカル IP アドレス。この接続に使用される ASA の IP アドレスとポート番号
- *remote IP:remote port* : この要求のリモート IP アドレス。接続の送信元のピア IP アドレスとポート番号
- *username* : リモートアクセスの要求者のユーザ名 (既知の場合)

推奨アクション 必要なし。

750005

エラーメッセージ %ASA-5-750005: Local: local IP: local port Remote: remote IP: remote port Username: username IPsec rekey collision detected. I am lowest nonce initiator, deleting SA with inbound SPI SPI

説明キーの再生成の衝突 (両方のピアがキー再生成を同時に開始すること) が検出され、この ASA によって開始されたキー再生成を有効にすることで解決されました (そのナンズが最小であったため)。この操作によって、SPI により参照されている指摘された SA が削除されました。

- *local IP:local port* : この要求のローカル IP アドレス。この接続に使用される ASA の IP アドレスとポート番号
- *remote IP:remote port* : この要求のリモート IP アドレス。接続の送信元のピア IP アドレスとポート番号
- *username* : リモートアクセスの要求者のユーザ名 (既知の場合)
- *SPI* : 検出されたキー再生成の衝突の解決によって削除される SA の SPI ハンドル

推奨アクション 必要なし。

750006

エラーメッセージ %ASA-5-750006: Local: local IP: local port Remote: remote IP: remote port Username: username SA UP. Reason: reason

説明新たに確立された接続またはキー再生成などの理由で、SA がアップ状態になりました。

- *local IP:local port* : この要求のローカル IP アドレス。この接続に使用される ASA の IP アドレスとポート番号
- *remote IP:remote port* : この要求のリモート IP アドレス。接続の送信元のピア IP アドレスとポート番号
- *username* : リモート アクセスの要求者のユーザ名 (既知の場合)
- *reason* : SA がアップ状態になった理由

推奨アクション必要なし。

750007

エラーメッセージ %ASA-5-750007: Local: *local IP: local port* Remote: *remote IP: remote port* Username: *username* SA DOWN. Reason: *reason*

説明ピアからの要求、オペレータ要求 (管理者アクションを通して)、キー再生成などの指摘された理由により、SA が切断または削除されました。

- *local IP:local port* : この要求のローカル IP アドレス。この接続に使用される ASA の IP アドレスとポート番号
- *remote IP:remote port* : この要求のリモート IP アドレス。接続の送信元のピア IP アドレスとポート番号
- *username* : リモート アクセスの要求者のユーザ名 (既知の場合)
- *reason* : SA がダウン状態になった理由

推奨アクション必要なし。

750008

エラーメッセージ %ASA-5-750008: Local: *local IP: local port* Remote: *remote IP: remote port* Username: *username* SA rejected due to system resource low

説明 SA 要求は、システム リソースの低下状態を軽減するために拒否されました。

- *local IP:local port* : この要求のローカル IP アドレス。この接続に使用される ASA の IP アドレスとポート番号
- *remote IP:remote port* : この要求のリモート IP アドレス。接続の送信元のピア IP アドレスとポート番号
- *username* : リモート アクセスの要求者のユーザ名 (既知の場合)

推奨アクション IKEv2 の CAC 設定を確認し、これが設定されたしきい値に基づく期待された動作であるかどうかを判断します。そうではなく、問題が続く場合は、問題を軽減するために、さらに調査します。

750009

エラーメッセージ %ASA-5-750009: Local: *local IP: local port* Remote: *remote IP: remote port* Username: *username* SA request rejected due to CAC limit reached: Rejection reason: *reason*

説明 コネクションアドミッション制御 (CAC) 制限しきい値に達し、SA 要求が拒否されました。

- *local IP:local port* : この要求のローカル IP アドレス。この接続に使用される ASA の IP アドレスとポート番号
- *remote IP:remote port* : この要求のリモート IP アドレス。接続の送信元のピア IP アドレスとポート番号
- *username* : リモート アクセスの要求者のユーザ名 (既知の場合)
- *reason* : SA が拒否された理由

推奨アクション IKEv2 の CAC 設定を確認し、これが設定されたしきい値に基づく期待された動作であるかどうかを判断します。そうではなく、問題が続く場合は、問題を軽減するために、さらに調査します。

750010

エラーメッセージ %ASA-5-750010: Local: *local-ip* Remote: *remote-ip* Username:*username*
IKEv2 local throttle-request queue depth threshold of *threshold* reached; increase the window size on peer *peer* for better performance

- *local-ip* : ローカル ピアの IP アドレス
- *remote-ip* : リモート ピアの IP アドレス
- *username* : リモート アクセスの要求者のユーザ名または L2L のトンネル グループ名 (既知の場合)
- *threshold* : 到達したローカル スロットル要求キューのキューの深さしきい値
- *peer* : リモート ピアの IP アドレス

説明 ASA のスロットル要求キューが指定されたピアにオーバーフローしました。これは、ピアが遅いことを示します。IKEv2 ウィンドウサイズに基づいて移動が許可されている要求の最大数がすでに移動中であったため、スロットル要求キューがピア宛ての要求を保持し、すぐには送信されません。移動中の要求が完了すると、要求はスロットル要求キューから取り出され、ピアに送信されます。ピアがこれらの要求をすぐに処理しない場合、スロットルキューがバックアップします。

推奨アクション 可能であれば、リモートピアの IKEv2 ウィンドウサイズを大きくして、より多くの同時要求が移動できるようにします。これにより、パフォーマンスが向上する可能性があります。



(注) ASA は現在、IKEv2 ウィンドウ サイズの拡大設定をサポートしていません。

750011

エラーメッセージ %ASA-3-750011: Tunnel Rejected: Selected IKEv2 encryption algorithm (*IKEV2 encry algo*) is not strong enough to secure proposed IPSEC encryption algorithm (*IPSEC encry algo*).

説明選択された IKEv2 暗号化アルゴリズムが、提示された IPsec 暗号化アルゴリズムの安全を保護するのに十分な強度ではないため、トンネルが拒否されました。

推奨アクション IPsec 子 SA 暗号化アルゴリズムの強度に匹敵するかそれを上回る、より強力な IKEv2 暗号化アルゴリズムを設定します。

750012

エラーメッセージ %ASA-4-750012: Selected IKEv2 encryption algorithm (*IKEV2 encry algo*) is not strong enough to secure proposed IPSEC encryption algorithm (*IPSEC encry algo*).

説明選択された IKEv2 暗号化アルゴリズムは、提示された IPsec 暗号化アルゴリズムの安全を保護するのに十分な強度ではありません。

推奨アクション IPsec 子 SA 暗号化アルゴリズムの強度に匹敵するかそれを上回る、より強力な IKEv2 暗号化アルゴリズムを設定します。

750013

エラーメッセージ %ASA-5-750013 - IKEv2 SA (iSPI <ISPI> rRSP <rSPI>) Peer Moved: Previous <prev_remote_ip>:<prev_remote_port>/<prev_local_ip>:<prev_local_port>. Updated <new_remote_ip>:<new_remote_port>/<new_local_ip>:<new_local_port>

説明新しい mobike 機能を使用すると、トンネルを破壊せずにピア IP を変更できます。たとえば、モバイルデバイス（スマートフォン）は、別のネットワークに接続した後に新しい IP を取得します。次に、メッセージの値を示します。

- *ip* : 以前の新しいローカル IP アドレスとリモート IP アドレスを指定します。
- *port* : 以前の新しいローカル ポート情報とリモート ポート情報を指定します。
- *SPI* : 発信側および応答側 SPI を示します。
- *iSPI* : 発信側 SPI を指定します。
- *rSPI* : 応答側 SPI を指定します。

推奨アクション開発エンジニアにお問い合わせください。

750014

エラーメッセージ %ASA-4-750014: Local:<self ip>:<self port> Remote:<peer ip>:<peer port> Username:<TG or Username> IKEv2 Session aborted. Reason: Initial Contact received for Local ID: <self ID>, Remote ID: <peer ID> from remote peer:<peer ip>:<peer port> to <self ip>:<self port>

説明

ASA IKEv2 では、ピアの IP/ポートと ASA の IP/ポートのペアに基づいて IC（最初のコンタクト）処理が実行され、これらの IP/ポートのペアに基づいて古いセッションが削除されます。ピアの IP/ポートは接続に合わせて変更される場合があるため、これが NAT の問題となる可能性があり、IP/ポートのペアに基づいて古いセッションがクリーンアップされない場合があります。

す。IKEv2 RFC に従い、IC（最初のコンタクト）処理は ID ペアの使用に切り替わるため、古いセッションはピアと ASA の ID のペアに基づいて識別してクリアすることができます。ID は IP、ホスト名、証明書 DN などです。この syslog には、古いセッションのクリアに関する正確な理由が表示されます。この syslog は、古いセッションをピアからクリアした後で、同じピアと新しい IKEv2 セッションをネゴシエートしている間に ASA 上に生成されます。この syslog はスタンドアロンおよびクラスタリング サイト間 VPN のみに適用され、RA には適用されません。

推奨アクション IKEv2 セッションの最初のコンタクトの処理が実行されてピア間の状態がリセットされ、古いセッションがクリアされます。最初のコンタクトの処理によってセッションが予期せずクリアされる場合は、すべてのピアが固有の ID で設定されていることを確認します。

750015

エラーメッセージ %ASA-4-750015: Local:<self ip>:<self port> Remote:<peer ip>:<peer port> Username:<TG or Username> IKEv2 deleting IPsec SA. Reason: invalid SPI notification received for SPI 0x<SPI>; local traffic selector = Address Range: <start address>-<end address> Protocol: <protocol number> Port Range: <start port>-<end port> ; remote traffic selector = Address Range: <start address>-<end address> Protocol: <protocol number> Port Range: <start port>-<end port>

説明

無効な SPI によって ESP パケットがドロップされる場合は、ピアとの情報交換が追加されます。ピアがこの通知を受信すると、INVALID_SPI のシナリオを引き起こす子 SA がクリアされるため、すぐに子 SA が同期されてトラフィック損失を低減します。子 SA が INVALID_SPI 情報の交換によりクリアされると、この IKEv2 syslog が導入されます。次に、メッセージ値について説明します。

- SPI : INVALID_SPI 通知を受信する SPI (16 進数)

推奨アクション 動悸していない IKEv2 の子の状態が検出され、処理されました。特に対処の必要はありません。

750016

エラーメッセージ %ASA7-750016: Local: localIP:port Remote:remoteIP:port Username: username IKEv2 Need to send a DPD message to peer

説明

デバイスがピアへの接続を終了した可能性があります。指定したピアが起動しているかどうかを確認するため、デッドピア検出を実行する必要があります。次に、メッセージ値について説明します。

- localIP:port : ローカル IP アドレスとポート番号
- remoteIP:port : リモート IP アドレスとポート番号

- *username* : この接続試行に関連するユーザ名

推奨アクション 特に対処の必要はありません。

751001

エラーメッセージ %ASA-3-751001: Local: *localIP:port* Remote: *remoteIP:port* Username: *username/group* Failed to complete Diffie-Hellman operation. Error: *error*

説明 エラーが示すように、Diffie-Hellman 操作を完了できませんでした。

- *localIP:port* : ローカル IP アドレスとポート番号
- *remoteIP:port* : リモート IP アドレスとポート番号
- *username/group* : この接続試行に関連するユーザ名またはグループ
- *error* : 特定のエラーを示すエラー文字列

推奨アクション 解決する必要があるメモリ不足問題または他の内部エラーが発生しました。このステータが続く場合、問題の識別のためにメモリ追跡ツールを使用します。

751002

エラーメッセージ %ASA-3-751002: Local: *localIP:port* Remote: *remoteIP:port* Username: *username/group* No preshared key or trustpoint configured for self in tunnel group *group*

説明 ASA は、ピアに対する自身の認証に使用可能な、何らかの種類の認証情報をトンネルグループ中に見つけることができませんでした。

- *localIP:port* : ローカル IP アドレスとポート番号
- *remoteIP:port* : リモート IP アドレスとポート番号
- *username/group* : この接続試行に関連するユーザ名またはグループ
- *group* : トンネルグループの名前

推奨アクション トンネルグループコンフィギュレーションを確認し、指定したトンネルグループ内で自己認証用の事前共有キーまたは証明書を設定します。

751003

エラーメッセージ %ASA-7-751003: Local: *localIP:port* Remote: *remoteIP:port* Username: *username/group* Need to send a DPD message to peer

説明 指定したピアが起動しているかどうかを確認するため、デッドピア検出を実行する必要があります。ASA は、ピアへの接続を終了した可能性があります。

- *localIP:port* : ローカル IP アドレスとポート番号
- *remoteIP:port* : リモート IP アドレスとポート番号
- *username/group* : この接続試行に関連するユーザ名またはグループ

推奨アクション 必要なし。

751004

エラーメッセージ %ASA-3-751004: Local: *localIP:port* Remote: *remoteIP:port* Username: *username/group* No remote authentication method configured for peer in tunnel group *group*

説明接続を許可するためにリモートピアを認証するための方法が、コンフィギュレーション中に見つかりませんでした。

- *localIP:port* : ローカル IP アドレスとポート番号
- *remoteIP:port* : リモート IP アドレスとポート番号
- *username/group* : この接続試行に関連するユーザ名またはグループ
- *group* : トンネル グループの名前

推奨アクション コンフィギュレーション中に有効なリモートピアの認証設定が存在することを確認します。

751005

エラーメッセージ %ASA-3-751005: Local: *localIP:port* Remote: *remoteIP:port* Username: *username/group* AnyConnect client reconnect authentication failed. Session ID: *sessionID*, Error: *error*

説明セッション トークンを使用した AnyConnect クライアントの再接続の試行中にエラーが発生しました。

- *localIP:port* : ローカル IP アドレスとポート番号
- *remoteIP:port* : リモート IP アドレスとポート番号
- *username/group* : この接続試行に関連するユーザ名またはグループ
- *sessionID* : 再接続を試みるために使用されたセッション ID
- *error* : 再接続の試行中に発生した特定のエラーを示すエラー文字列

推奨アクション必要に応じて、指摘されたエラーに従って処置を実行します。このエラーは、クライアントの切断が検出されるか、ASA 上でセッションがクリアされたことにより、再開状態を維持する代わりにセッションが削除されたことを示している場合があります。必要に応じて、このメッセージを、Anyconnect クライアント上のイベント ログと比較します。

751006

エラーメッセージ %ASA-3-751006: Local: *localIP:port* Remote: *remoteIP:port* Username: *username/group* Certificate authentication failed. Error: *error*

説明証明書の認証に関連する障害が発生しました。

- *localIP:port* : ローカル IP アドレスとポート番号
- *remoteIP:port* : リモート IP アドレスとポート番号
- *username/group* : この接続試行に関連するユーザ名またはグループ
- *error* : 特定の証明書認証の失敗を示すエラー文字列

推奨アクション必要に応じて、指摘されたエラーに従って処置を実行します。証明書トラストポイントの設定を確認し、クライアント証明書チェーンが適切に確認できるように、必要な CA 証明書が存在することを確認します。障害を切り分けるには **debug crypto ca** コマンドを使用します。

751007

エラーメッセージ %ASA-5-751007: Local: *localIP:port* Remote:*remoteIP:port* Username:*username/group* Configured attribute not supported for IKEv2. Attribute: *attribute*

説明設定された属性は、IKE バージョン 2 接続でサポートされないため、IKE バージョン 2 接続に適用できませんでした。

- *localIP:port* : ローカル IP アドレスとポート番号
- *remoteIP:port* : リモート IP アドレスとポート番号
- *username/group* : この接続試行に関連するユーザ名またはグループ
- *attribute* : 適用するように設定された属性

推奨アクション不要です。このメッセージが生成されないようにするには、IKE バージョン 2 の設定を削除します。

751008

エラーメッセージ %ASA-3-751008: Local: *localIP:port* Remote:*remoteIP:port* Username:*username/group* Group=*group* , Tunnel rejected: IKEv2 not enabled in group policy

説明接続試行がマッピングされた、指摘されたグループで有効なプロトコルに基づき、IKE バージョン 2 は許可されず、接続が拒否されました。

- *localIP:port* : ローカル IP アドレスとポート番号
- *remoteIP:port* : リモート IP アドレスとポート番号
- *username/group* : この接続試行に関連するユーザ名またはグループ
- *group* : 接続で使用するトンネルグループ

推奨アクション グループポリシーの VPN トンネルプロトコル設定をチェックし、IKE バージョン 2 を必要に応じてイネーブルにします。

751009

エラーメッセージ %ASA-3-751009: Local: *localIP:port* Remote:*remoteIP:port* Username:*username/group* Unable to find tunnel group for peer.

説明ピアのトンネルグループを検出できませんでした。

- *localIP:port* : ローカル IP アドレスとポート番号
- *remoteIP:port* : リモート IP アドレスとポート番号
- *username/group* : この接続試行に関連するユーザ名またはグループ

推奨アクション設定とトンネルグループマッピング規則を確認して、ピアが設定したグループに着信できるように設定します。

751010

エラーメッセージ %ASA-3-751010: Local: *localIP:port* Remote:*remoteIP:port* Username:
username/group Unable to determine self-authentication method. No crypto map setting
or tunnel group found.

説明 ASA をピアに対して認証するための方式が、トンネルグループまたはクリプトマップに見つかりませんでした。

- *localIP:port* : ローカル IP アドレスとポート番号
- *remoteIP:port* : リモート IP アドレスとポート番号
- *username/group* : この接続試行に関連するユーザ名またはグループ

推奨アクション設定を確認し、発信側 L2L のクリプトマップまたは適切なトンネルグループで自己認証方式を設定します。

751011

エラーメッセージ %ASA-3-751011: Local: *localIP:port* Remote:*remoteIP:port* Username:
username/group Failed user authentication. Error: *error*

説明 IKE バージョン 2 リモートアクセス接続に対し、EAP 内でユーザ認証中にエラーが発生しました。

- *localIP:port* : ローカル IP アドレスとポート番号
- *remoteIP:port* : リモート IP アドレスとポート番号
- *username/group* : この接続試行に関連するユーザ名またはグループ
- *error* : 特定のエラーを示すエラー文字列

推奨アクション正しい認証クレデンシャルが指定されていることを確認し、障害の正確な原因を突き止めるために必要に応じてさらにデバッグします。

751012

エラーメッセージ %ASA-3-751012: Local: *localIP:port* Remote:*remoteIP:port* Username:
username/group Failure occurred during Configuration Mode processing. Error: *error*

説明 コンフィギュレーションモードの処理中に、設定を接続に適用しているときにエラーが発生しました。

- *localIP:port* : ローカル IP アドレスとポート番号
- *remoteIP:port* : リモート IP アドレスとポート番号
- *username/group* : この接続試行に関連するユーザ名またはグループ
- *error* : 特定のエラーを示すエラー文字列

推奨アクション指摘されたエラーに基づいて処置を実行します。 **debug crypto ikev2** コマンドを使用して失敗の原因を特定するか、エラーによって指摘されたサブシステムを必要に応じてデバッグします。

751013

エラーメッセージ %ASA-3-751013: Local: *localIP:port* Remote: *remoteIP:port* Username: *username/group* Failed to process Configuration Payload request for attribute *attribute ID* . Error: *error*

説明ピアによって要求された Configuration Payload 要求の処理に失敗し、属性に対する Configuration Payload 応答を生成できませんでした。

- *localIP:port* : ローカル IP アドレスとポート番号
- *remoteIP:port* : リモート IP アドレスとポート番号
- *username/group* : この接続試行に関連するユーザ名またはグループ
- *attribute ID* : 障害が発生した属性 ID
- *error* : 特定のエラーを示すエラー文字列

推奨アクション メモリ エラー、設定エラー、または別のタイプのエラーが発生しました。障害の原因を切り分けるには、 **debug crypto ikev2** コマンドを使用します。

751014

エラーメッセージ %ASA-4-751014: Local: *localIP:port* Remote *remoteIP:port* Username: *username/group* Warning Configuration Payload request for attribute *attribute ID* could not be processed. Error: *error*

説明要求された属性の CP の応答を生成するための、CP 要求の処理中に警告が発生しました。

- *localIP:port* : ローカル IP アドレスとポート番号
- *remoteIP:port* : リモート IP アドレスとポート番号
- *username/group* : この接続試行に関連するユーザ名またはグループ
- *attribute ID* : 障害が発生した属性 ID
- *error* : 特定のエラーを示すエラー文字列

推奨アクション警告および表示された警告メッセージで示された属性に基づいて処置を実行します。たとえば、新しいクライアントが、クライアントに追加された新しい属性を認識しない古い ASA イメージで使用されています。属性を処理できるように、ASA イメージのアップグレードが必要な場合があります。

751015

エラーメッセージ %ASA-4-751015: Local: *localIP:port* Remote *remoteIP:port* Username: *username/group* SA request rejected by CAC. Reason: *reason*

説明ASA を保護するため、設定されたしきい値か、表示された理由が示す条件に基づき、接続はコール アドミッション制御によって拒否されました。

- *localIP:port* : ローカル IP アドレスとポート番号
- *remoteIP:port* : リモート IP アドレスとポート番号
- *username/group* : この接続試行に関連するユーザ名またはグループ
- *reason* : SA 要求が拒否された理由

推奨アクション 新しい接続が許可されるべきであった場合は、理由を確認し条件を解決します。または設定されたしきい値を変更します。

751016

エラーメッセージ %ASA-4-751016: Local: *localIP:port* Remote *remoteIP:port* Username: *username/group* L2L peer initiated a tunnel with the same outer and inner addresses. Peer could be Originate only - Possible misconfiguration!

説明 ピアは、トンネルの受信した外部および内部の IP アドレスに基づいて、発信専用接続用に設定されている可能性があります。

- *localIP:port* : ローカル IP アドレスとポート番号
- *remoteIP:port* : リモート IP アドレスとポート番号
- *username/group* : この接続試行に関連するユーザ名またはグループ

推奨アクション L2L ピア構成を確認します。

751017

エラーメッセージ %ASA-3-751017: Local: *localIP:port* Remote *remoteIP:port* Username: *username/group* Configuration Error *error description*

説明 接続を妨げるコンフィギュレーション エラーが検出されました。

- *localIP:port* : ローカル IP アドレスとポート番号
- *remoteIP:port* : リモート IP アドレスとポート番号
- *username/group* : この接続試行に関連するユーザ名またはグループ
- *error description* : コンフィギュレーション エラーの簡単な説明

推奨アクション 指摘されたエラーに基づいてコンフィギュレーションを修正します。

751018

エラーメッセージ %ASA-3-751018: Terminating the VPN connection attempt from attempted *group* . Reason: This connection is group locked to *locked group* .

説明 接続が試行されるトンネルグループは、グループロックに設定されているトンネルグループと同じではありません。

- *attempted group* : 接続が着信するトンネルグループ
- *locked group* : 接続がロックまたは制限されているトンネルグループ

推奨アクション グループ ポリシーまたはユーザ属性のグループロック値を確認します。

751019

エラーメッセージ %ASA-4-751019: Local:LocalAddr Remote:RemoteAddr Username:username
Failed to obtain an licenseType license. Maximum license limit limit exceeded.

説明最大ライセンス制限を超えたため、セッション作成に失敗しました。そのため、トンネル要求の開始または応答に失敗しました。

- *LocalAddr* : この接続試行でのローカルアドレス
- *RemoteAddr* : この接続試行でのリモートピアアドレス
- *username* : 接続を試行しているピアのユーザ名
- *licenseType* : 超過したライセンスタイプ (他のVPNまたはAnyConnect Premium/Essentials)
- *limit* : 許容されるライセンス数および超過したライセンス数

推奨アクション許可されたすべてのユーザに対して十分な数のライセンスを使用可能にするか、より多くのライセンスを取得して拒否された接続を許可します。マルチコンテキストモードの場合、障害を報告したコンテキストに対し、必要に応じてより多くのライセンスを割り当てます。

751020

エラーメッセージ %ASA-3-751020: Local:%A:%u Remote:%A:%u Username:%s An %s remote access connection failed. Attempting to use an NSA Suite B crypto algorithm (%s) without an AnyConnect Premium license.

説明 AnyConnect Premium ライセンスが適用されていても、webvpn コンフィギュレーションモードでは **anyconnect-essentials** コマンドで明示的に無効にされているため、IKEv2 リモートアクセス トンネルを作成できませんでした。

推奨アクション AnyConnect Premium ライセンスが ASA にインストールされ、リモートアクセス IKEv2 ポリシーまたは IPsec プロポーザルに設定されていることを確認します。

751021

エラーメッセージ %ASA-4-751021: Local:variable 1 :variable 2 Remote:variable 3 :variable 4 Username:variable 5 variable 6 with variable 7 encryption is not supported with this version of the AnyConnect Client. Please upgrade to the latest Anyconnect Client.

説明古い AnyConnect クライアントが、AES-GCM 暗号化ポリシーが設定された IKEv2 がある ASA に接続しようとしていました。

- *variable 1* : ローカル IP アドレス
- *variable 2* : ローカル ポート
- *variable 3* : リモートクライアントの IP アドレス
- *variable 4* : リモートクライアントのポート
- *variable 5* : AnyConnect クライアントのユーザ名 (ユーザがユーザ名を入力する前にこの状態になったため、不明である場合があります)
- *variable 6* : 接続プロトコルタイプ (IKEv1、IKEv2)

- *variable 7* : 複合モードの暗号化タイプ (AES-GCM、AES-GCM 256)

推奨アクション AES-GCM 暗号化が設定された IKEv2 を使用するには、AnyConnect クライアントを最新バージョンにアップグレードします。

751022

エラーメッセージ %ASA-3-751022: Local: *local-ip* Remote: *remote-ip* Username:*username*
Tunnel rejected: Crypto Map Policy not found for remote traffic selector *rem-ts-start* /*rem-ts-end* /*rem-ts.startport* /*rem-ts.endport* /*rem-ts.protocol* local traffic selector *local-ts-start* /*local-ts-end* /*local-ts.startport* /*local-ts.endport* /*local-ts.protocol* !

説明 ASA が、メッセージに示されているプライベート ネットワークまたはホストのセキュリティポリシー情報を検出できませんでした。これらのネットワークまたはホストは、発信側によって送信され、ASA のどの暗号 ACL とも一致しません。多くの場合、これはコンフィギュレーションの誤りです。

- *local-ip* : ローカル ピアの IP アドレス
- *remote-ip* : リモート ピアの IP アドレス
- *username* : リモート アクセスの要求者のユーザ名 (既知の場合)
- *rem-ts-start* : リモート トラフィック セレクタの開始アドレス
- *rem-ts-end* : リモート トラフィック セレクタの終了アドレス
- *rem-ts.startport* : リモート トラフィック セレクタの開始ポート
- *rem-ts.endport* : リモート トラフィック セレクタの終了ポート
- *rem-ts.protocol* : リモート トラフィック セレクタのプロトコル
- *local-ts-start* : ローカル トラフィック セレクタの開始アドレス
- *local-ts-end* : ローカル トラフィック セレクタの終了アドレス
- *local-ts.startport* : ローカル トラフィック セレクタの開始ポート
- *local-ts.endport* : ローカル トラフィック セレクタの終了ポート
- *local-ts.protocol* : ローカル トラフィック セレクタのプロトコル

推奨アクション 両側の暗号 ACL 内の保護されたネットワーク コンフィギュレーションをチェックして、発信側のローカル ネットワークが応答側のリモート ネットワークであること (およびその逆) を確認します。ワイルドカード マスクと、ネットワーク アドレスと比較したホスト アドレスに特に注意します。シスコ以外の実装では、プライベート アドレスがプロキシ アドレスまたは赤い色のネットワークとしてラベル付けされている場合があります。

751023

エラーメッセージ %ASA-6-751023: Local *a* :*p* Remote: *a* :*p* Username:*n* Unknown client connection

説明 未知またはシスコ以外の IKEv2 クライアントが ASA に接続しました。

- *n* : グループまたはユーザ名 (コンテキストに依存)
- *a* : IP アドレス
- *p* : ポート番号

- *ua* : クライアントによって ASA に提示されるユーザ エージェント

推奨アクション シスコがサポートしている IKEv2 クライアントにアップグレードします。

751024

エラーメッセージ %ASA-3-751024: Local:*ip-addr* Remote:*ip-addr* Username:*username* IKEv2 IPv6 User Filter *tempipv6* configured. This setting has been deprecated, terminating connection

説明 IPv6 VPN フィルタが廃止され、IPv6 トラフィック アクセス制御用の統合フィルタの代わりに設定されている場合は、接続が終了します。

推奨アクション ユーザの IPv6 トラフィックを制御するために、IPv6 エントリを使用した統合フィルタを設定します。

751025

エラーメッセージ %ASA-5-751025: Local: *local IP :local port* Remote: *remote IP :remote port* Username:*username* Group:*group-policy* IPv4 Address=*assigned_IPv4_addr* IPv6 address=*assigned_IPv6_addr* assigned to session.

説明 このメッセージには、指定されたユーザの AnyConnect IKEv2 接続に割り当てられた IP アドレス情報が表示されます。

- *local IP :local port* : この要求のローカル IP アドレス。この接続に使用される ASA の IP アドレスとポート番号
- *remote IP :remote port* : この要求のリモート IP アドレス。接続の送信元のピア IP アドレスとポート番号
- *username* : リモート アクセスの要求者のユーザ名 (既知の場合)
- *group policy* : ユーザに対してアクセスを許可したグループ ポリシー
- *assigned_IPv4_addr* : クライアントに割り当てられる IPv4 アドレス
- *assigned_IPv6_addr* : クライアントに割り当てられる IPv6 アドレス

推奨アクション 必要なし。

751026

エラーメッセージ %ASA-6-751026: Local: *localIP:port* Remote: *remoteIP:port* Username: *username/group* IKEv2 Client OS: *client-os* Client: *client-name client-version*

説明 指摘されたユーザが、表示されているオペレーティング システムとクライアントのバージョンに接続しようとしています。

- *localIP:port* : ローカル IP アドレスとポート番号
- *remoteIP:port* : リモート IP アドレスとポート番号
- *username/group* : この接続試行に関連するユーザ名またはグループ
- *client-os* : クライアントから報告されたオペレーティング システム
- *client-name* : クライアント (通常は AnyConnect) から報告されたクライアント名

- *client-version* : クライアントから報告されたクライアントバージョン

推奨アクション 必要なし。

751027

エラーメッセージ %ASA-4-751027: Local:local IP :local port Remote:peer IP :peer port Username:username IKEv2 Received INVALID_SELECTORS Notification from peer. Peer received a packet (SPI=*spi*). The decapsulated inner packet didn't match the negotiated policy in the SA. Packet destination *pkt_daddr* , port *pkt_dest_port* , source *pkt_saddr* , port *pkt_src_port* , protocol *pkt_prot* .

説明 ピアが IPsec セキュリティ アソシエーション (SA) 上で受信したパケットが、その SA のネゴシエートされたトラフィック記述子に一致しませんでした。ピアは、問題のパケットの SPI とパケットデータを含む INVALID_SELECTORS 通知を送信しました。

- *local IP* : ASA のローカル IP アドレス
- *local port* : ASA のローカル ポート
- *peer IP* : ピア IP アドレス
- *peer port* : ピア ポート
- *username* : ユーザ名
- *spi* : パケットに対する IPsec SA の SPI
- *pkt_daddr* : パケット宛先 IP アドレス
- *pkt_dest_port* : パケット宛先ポート
- *pkt_saddr* : パケット送信元 IP アドレス
- *pkt_src_port* : パケット送信元ポート
- *pkt_prot* : パケットプロトコル

推奨アクション エラー メッセージ、コンフィギュレーション、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

751028

エラーメッセージ %ASA-5-751028: Local:<localIP:port> Remote:<remoteIP:port> Username:<username/group> IKEv2 Overriding configured keepalive values of threshold:<config_threshold>/retry:<config_retry> to threshold:<applied_threshold>/retry:<applied_retry>.

説明 クラスタリングが設定された分散型のサイト間に設定されている場合、キープアライブしきい値と再試行間隔を引き上げてシステムの過負荷状態を防ぐ必要があります。設定した値がこれらの必要な値を下回っている場合、必要な値が適用されます。メッセージの値は次のとおりです。

- *localIP:port* : ローカル IP アドレスとポート番号
- *remoteIP:port* : リモート IP アドレスとポート番号
- *username/group* : この接続試行に関連付けられているユーザ名またはグループ

- *config_threshold* : トンネルグループに設定されているキープアライブしきい値
- *config_retry* : トンネルグループに設定されているキープアライブ再試行
- *applied_threshold* : 適用中のキープアライブしきい値
- *applied_retry* : 適用中のキープアライブ再試行

推奨アクション 必要な最大値以上に設定します。

752001

エラーメッセージ %ASA-2-752001: Tunnel Manager received invalid parameter to remove record

説明 トンネルマネージャからレコードを削除できませんでした。これにより、同じピアに今後トンネルを開始できない可能性があります。

推奨アクション デバイスをリロードするとレコードが削除されますが、エラーが続くか繰り返して発生する場合は、特定のトンネルの試行をさらにデバッグします。

752002

エラーメッセージ %ASA-7-752002: Tunnel Manager Removed entry. Map Tag = *mapTag* . Map Sequence Number = *mapSeq* .

説明 トンネルを開始するエントリが正常に削除されました。

- *mapTag* : 開始エントリが削除されたクリプト マップ名
- *mapSeq* : 開始エントリが削除されたクリプト マップのシーケンス番号

推奨アクション 必要なし。

752003

エラーメッセージ %ASA-5-752003: Tunnel Manager dispatching a KEY_ACQUIRE message to IKEv2. Map Tag = *mapTag* . Map Sequence Number = *mapSeq*

説明 指摘されたクリプト マップに基づいて、IKEv2 トンネルの開始が試行されています。

- *mapTag* : 開始エントリが削除されたクリプト マップ名
- *mapSeq* : 開始エントリが削除されたクリプト マップのシーケンス番号

推奨アクション 必要なし。

752004

エラーメッセージ %ASA-5-752004: Tunnel Manager dispatching a KEY_ACQUIRE message to IKEv1. Map Tag = *mapTag* . Map Sequence Number = *mapSeq*

説明 指摘されたクリプト マップに基づいて、IKEv1 トンネルの開始が試行されています。

- *mapTag* : 開始エントリが削除されたクリプト マップ名
- *mapSeq* : 開始エントリが削除されたクリプト マップのシーケンス番号

推奨アクション必要なし。

752005

エラーメッセージ %ASA-2-752005: Tunnel Manager failed to dispatch a KEY_ACQUIRE message. Memory may be low. Map Tag = *mapTag* . Map Sequence Number = *mapSeq*.

説明 トンネルの開始の試行をディスパッチしようとして、メモリ割り当ての障害などの内部エラーが原因で、失敗しました。

- *mapTag* : 開始エントリが削除されたクリプト マップ名
- *mapSeq* : 開始エントリが削除されたクリプト マップのシーケンス番号

推奨アクション 問題を特定するため、メモリ トラッキング ツールを使用し追加のデバッグを行います。

752006

エラーメッセージ %ASA-3-752006: Tunnel Manager failed to dispatch a KEY_ACQUIRE message. Probable mis-configuration of the crypto map or tunnel-group. Map Tag = *Tag* . Map Sequence Number = *num*, SRC Addr: *address* port: *port* Dst Addr: *address* port: *port* .

説明 トンネルの開始の試行をディスパッチしようとして、指摘されたクリプトマップまたは関連付けられているトンネル グループのコンフィギュレーション エラーが原因で、失敗しました。

- *Tag* : 開始エントリが削除されたクリプト マップ名
- *num* : 開始エントリが削除されたクリプト マップのシーケンス番号
- *address* : 送信元 IP アドレスまたは宛先 IP アドレス
- *port* : 送信元ポート番号または宛先ポート番号

推奨アクション 指摘されたトンネル グループおよびクリプト マップのコンフィギュレーションを確認し、完全であることを確認します。

752007

エラーメッセージ %ASA-3-752007: Tunnel Manager failed to dispatch a KEY_ACQUIRE message. Entry already in Tunnel Manager. Map Tag = *mapTag* . Map Sequence Number = *mapSeq*

説明 トンネル マネージャに既存のエントリを追加しようとして失敗しました。

- *mapTag* : 開始エントリが削除されたクリプト マップ名
- *mapSeq* : 開始エントリが削除されたクリプト マップのシーケンス番号

推奨アクション 問題が解決しない場合は、ピアの設定でトンネルが許可されることを確認し、さらにデバッグして、トンネル開始時や開始の試行が成功または失敗したときに、トンネル マネージャエントリが正しく追加および削除されることを確認します。引き続きトンネルの作成

中である可能性があるため、IKE バージョン 2 または IKE バージョン 1 の接続をさらにデバッグします。

752008

エラーメッセージ %ASA-7-752008: Duplicate entry already in Tunnel Manager

説明 トンネルを開始するための重複した要求が行われ、トンネルマネージャは、すでにトンネルを開始しようとしています。

推奨アクション 必要なし。問題が解消されない場合、IKE バージョン 1 または IKE バージョン 2 がトンネルの開始を試行し、まだタイムアウトしていない可能性があります。該当するコマンドを使用してさらにデバッグし、開始の試行が成功または失敗した後に、トンネルマネージャ エントリが削除されることを確認します。

752009

%ASA-4-752009: IKEv2 Doesn't support Multiple Peers

説明 複数のピアを使用してクリプトマップが設定されているため、IKE バージョン 2 のトンネルを開始する試みが失敗しました。この設定は、IKE バージョン 2 でサポートされていません。IKE バージョン 1 のみが複数のピアをサポートします。

推奨アクション 複数のピアが IKE バージョン 2 サイト間の開始で期待されないように、設定を確認します。

752010

エラーメッセージ %ASA-4-752010: IKEv2 Doesn't have a proposal specified

説明 IKE バージョン 2 トンネルを開始するための IPSec プロポーザルが見つかりませんでした。

推奨アクション 設定を確認して、トンネルを開始するために使用できる IKE バージョン 2 プロポーザルを必要に応じて設定します。

752011

エラーメッセージ %ASA-4-752011: IKEv1 Doesn't have a transform set specified

説明 IKE バージョン 2 トンネルを開始するための、IKE バージョン 1 トランスフォームセットが見つかりませんでした。

推奨アクション 設定を確認して、トンネルを開始するために使用できる IKE バージョン 2 トランスフォームセットを必要に応じて設定します。

752012

エラーメッセージ %ASA-4-752012: IKEv protocol was unsuccessful at setting up a tunnel. Map Tag = *mapTag* . Map Sequence Number = *mapSeq* .

説明指摘されたプロトコルが、設定されたクリプトマップを使用してトンネルを開始できませんでした。

- *protocol* : IKEv1 または IKEv2 を示す、IKE バージョン番号 1 または 2
- *mapTag* : 開始エントリが削除されたクリプトマップ名
- *mapSeq* : 開始エントリが削除されたクリプトマップのシーケンス番号

推奨アクション設定を確認し、指摘されたプロトコル内をさらにデバッグして、失敗したトンネル試行の原因を特定します。

752013

エラーメッセージ %ASA-4-752013: Tunnel Manager dispatching a KEY_ACQUIRE message to IKEv2 after a failed attempt. Map Tag = *mapTag* . Map Sequence Number = *mapSeq* .

説明トンネルマネージャは、失敗した後に、トンネルを再開しようとしています。

- *mapTag* : 開始エントリが削除されたクリプトマップ名
- *mapSeq* : 開始エントリが削除されたクリプトマップのシーケンス番号

推奨アクション設定を確認し、クリプトマップが正しく設定されていることを確認します。その後、トンネルが、2 回目の試行で正常に作成されたことを確認します。

752014

エラーメッセージ %ASA-4-752014: Tunnel Manager dispatching a KEY_ACQUIRE message to IKEv1 after a failed attempt. Map Tag = *mapTag* . Map Sequence Number = *mapSeq* .

説明トンネル失敗後、トンネルマネージャはフォールバックし、IKE バージョン 1 を使用してトンネルを開始しようとしています。

- *mapTag* : 開始エントリが削除されたクリプトマップ名
- *mapSeq* : 開始エントリが削除されたクリプトマップのシーケンス番号

推奨アクション設定を確認し、クリプトマップが正しく設定されていることを確認します。その後、トンネルが、2 回目の試行で正常に作成されたことを確認します。

752015

エラーメッセージ %ASA-3-752015: Tunnel Manager has failed to establish an L2L SA. All configured IKE versions failed to establish the tunnel. Map Tag = *mapTag* . Map Sequence Number = *mapSeq* .

説明ピアへの L2L トンネルを確立する試行が、設定されたすべてのプロトコルを使用して試行した後に失敗しました。

- *mapTag* : 開始エントリが削除されたクリプト マップ名
- *mapSeq* : 開始エントリが削除されたクリプト マップのシーケンス番号

推奨アクション設定を確認し、クリプトマップが正しく設定されていることを確認します。障害の原因を特定するには、個々のプロトコルをデバッグします。

752016

エラーメッセージ %ASA-5-752016: IKEv protocol was successful at setting up a tunnel.
Map Tag = *mapTag* . Map Sequence Number = *mapSeq*.

説明指摘されたプロトコル (IKE バージョン 1 または IKE バージョン 2) が、L2L トンネルを正常に作成しました。

- *protocol* : IKEv1 または IKEv2 を示す、IKE バージョン番号 1 または 2
- *mapTag* : 開始エントリが削除されたクリプト マップ名
- *mapSeq* : 開始エントリが削除されたクリプト マップのシーケンス番号

推奨アクション必要なし。

752017

エラーメッセージ %ASA-4-752017: IKEv2 Backup L2L tunnel initiation denied on interface
interface matching crypto map *name* , sequence number *number* . Unsupported configuration.

説明 IKEv2 はバックアップ L2L 機能をサポートしていないため、ASA は接続の開始に IKEv1 を使用します。

推奨アクション IKEv1 がイネーブルの場合、処置は不要です。バックアップ L2L 機能を使用するには、IKEv1 をイネーブルにする必要があります。

753001

エラーメッセージ %ASA-4-753001: Unexpected IKEv2 packet received from <IP>:<port>. Error:
<reason>

説明この syslog は、クラスタが分散 VPN クラスターリング モードで動作している場合に IKEv2 パケットが受信され、データパス内でそのパケットに対し実施された早期の整合性および/またはエラー チェックが失敗すると発生します。

- <IP> : 受信されたパケットの送信元 IP アドレス
- <port> : 受信されたパケットの送信元ポート
- <reason> : パケットが無効とみなされる理由この値は、*Corrupted SPI detected* または *Expired SPI received* のいずれかになります。

推奨アクション IKEv1 がイネーブルの場合、処置は不要です。バックアップ L2L 機能を使用するには、IKEv1 をイネーブルにする必要があります。

767001

エラーメッセージ %ASA-6-767001: *Inspect-name* : Dropping an unsupported IPv6/IP46/IP64 packet from interface :*IP Addr* to interface :*IP Addr* (fail-close)

説明 fail-close オプションがサービス ポリシーに設定され、特定の検査によって IPv6、IP46、または IP46 のパケットが受信されています。fail-close オプション設定に基づいて、この syslog メッセージが生成され、パケットはドロップされます。

推奨アクション 必要なし。

768001

エラーメッセージ %ASA-3-768001: QUOTA: resource utilization is high: requested req , current curr , warning level level

説明 システム リソースの割り当てレベルが警告しきい値に達しました。管理セッションの場合、リソースは同時管理セッションです。

- *resource* : システム リソース名。この場合は管理セッションです。
- *req* : 要求された数。管理セッションでは常に 1 です。
- *curr* : 現在の割り当て数。管理セッションでは *level* と等しくなります。
- *level* : 警告しきい値。設定された制限の 90% です。

推奨アクション 必要なし。

768002

エラーメッセージ %ASA-3-768002: QUOTA: resource quota exceeded: requested req , current curr , limit limit

説明 システムリソースに対する要求は、設定された制限を超過したため拒否されました。管理セッションの場合、システムの同時管理セッションの最大数に到達しました。

- *resource* : システム リソース名。この場合は管理セッションです。
- *req* : 要求された数。管理セッションでは常に 1 です。
- *curr* : 現在の割り当て数。管理セッションでは *level* と等しくなります。
- *limit* : 設定されたリソース制限

推奨アクション 必要なし。

768003

エラーメッセージ %ASA-3-768003: QUOTA: management session quota exceeded for user user name: current 3, user limit 3

説明 現在の管理セッションが、ユーザに設定されている制限を超えました。

- *current* : ユーザの管理セッションに割り当てられている現在の番号
- *limit* : 設定されている管理セッションの制限 (デフォルト値は 15)

推奨アクション必要なし。

768004

エラーメッセージ %ASA-3-768004: QUOTA: management session quota exceeded for ssh/telnet/http protocol: current 2, protocol limit 2

説明 プロトコル (SSH、Telnet、または HTTP) の管理セッションの最大数が、設定されている制限を超えました。

- *current* : 管理セッションに割り当てられている現在の番号
- *limit* : 設定されているプロトコルあたりのリソース制限 (デフォルト値は 5)

推奨アクション必要なし。

769001

エラーメッセージ %ASA-5-769001: UPDATE: ASA image src was added to system boot list

説明 システムイメージが更新されました。以前にシステムにダウンロードされたファイルの名前が、システムブートのリストに追加されました。

- *src* : ソース イメージ ファイルの名前または URL

推奨アクション必要なし。

769002

エラーメッセージ %ASA-5-769002: UPDATE: ASA image src was copied to dest

説明 システムイメージが更新されました。イメージファイルがシステムにコピーされました。

- *src* : ソース イメージ ファイルの名前または URL
- *dest* : コピー先のイメージファイルの名前

推奨アクション必要なし。

769003

エラーメッセージ %ASA-5-769003: UPDATE: ASA image src was renamed to dest

説明 システムイメージが更新されました。既存のイメージファイル名は、システムブートリスト内のイメージファイル名に変更されました。

- *src* : ソース イメージ ファイルの名前または URL
- *dest* : コピー先のイメージファイルの名前

推奨アクション必要なし。

769004

エラーメッセージ %ASA-2-769004: UPDATE: ASA image src_file failed verification, reason: failure_reason

説明イメージは、copy コマンドまたは verify コマンドのいずれかで検証に失敗しました。

- *src_file* : ソース イメージ ファイルのファイル名または URL
- *failure_reason* : コピー先のイメージ ファイルの名前

推奨アクション考えられる失敗の理由は次のとおりです。システム メモリが不足している、ファイルにイメージが見つからない、チェックサムが失敗した、ファイルに署名が見つからない、署名が無効である、署名アルゴリズムがサポートされていない、署名処理の問題。

769005

エラーメッセージ %ASA-5-769005: UPDATE: ASA image image_name passed image verification.

説明これは、イメージが検証に合格したことを示す通知メッセージです。

- *image_name* : ASA イメージ ファイルのファイル名

推奨アクション必要なし。

769006

エラーメッセージ %ASA-3-769006: UPDATE: ASA boot system image image_name was not found on disk.

説明これは、ブートシステム リストで設定されたファイルをディスク上に置くことができなかったことを示すエラー メッセージです。

- *image_name* : ASA イメージ ファイルのファイル名

推奨アクションデバイスの起動に失敗した場合は、boot system コマンドを有効なファイルを指すように変更するか、デバイスを再起動する前にディスクに不足しているファイルをインストールします。

769007

エラーメッセージ %ASA-6-769007: UPDATE: Image version is version_number

説明このメッセージは、デバイスがアップグレードされると表示されます。

- *version_number* : ASA イメージファイルのバージョン番号

推奨アクション必要なし。

769009

エラーメッセージ %ASA-4-769009: UPDATE: Image booted *image_name* is different from boot images.

説明 これは、設定されたファイルがブートイメージの既存のリストと異なることを示す、デバイスのアップグレード後に表示されるエラーメッセージです。

- *image_name* : ASA イメージ ファイルのファイル名

推奨アクション 必要なし。

770001

エラーメッセージ %ASA-4-770001: Resource resource allocation is more than the permitted list of *limit* for this platform. If this condition persists, the ASA will be rebooted.

説明 ASA 仮想マシンの CPU またはメモリ リソース割り当てが、このプラットフォームの上限を超えました。この条件は、ASA 仮想マシンの設定が、Cisco.com からダウンロードしたソフトウェアで指定されている内容から変更されていない場合には発生しません。

推奨アクション ASA の操作を続行するには、仮想マシンの CPU またはメモリ リソース割り当てを、Cisco.com. からダウンロードしたソフトウェアで指定されたものに変更するか、またはこのプラットフォームに対して『Cisco ASA 1000V CLI Configuration Guide』で指定されているリソース制限に変更します。

770002

エラーメッセージ %ASA-1-770002: Resource resource allocation is more than the permitted *limit* for this platform. ASA will be rebooted.

説明 ASA 仮想マシンの CPU またはメモリ リソース割り当てが、このプラットフォームの上限を超えました。この条件は、ASA 仮想マシンの設定が、Cisco.com からダウンロードしたソフトウェアで指定されている内容から変更されていない場合には発生しません。リソース割り当てを変更しない限り、ASA は再起動し続けます。

推奨アクション 仮想マシンの CPU またはメモリ リソース割り当てを、Cisco.com. からダウンロードしたソフトウェアで指定されたものに変更するか、またはこのプラットフォームに対して『Cisco ASA 1000V CLI Configuration Guide』で指定されているリソース制限に変更します。

770003

エラーメッセージ %ASA-4-770003: Resource resource allocation is less than the minimum requirement of *value* for this platform. If this condition persists, performance will be lower than normal.

説明 ASA 仮想マシンの CPU またはメモリ リソース割り当てが、このプラットフォームでの最小限度を下回っています。この状態が解消されない場合は、パフォーマンスが通常より低くなります。

推奨アクション ASA の操作を続行するには、仮想マシンの CPU またはメモリリソース割り当てを、シスコからダウンロードしたソフトウェアで指定されたものに変更します。

771001

エラーメッセージ %ASA-5-771001: CLOCK: System clock set, source: *src* , before: *time* , after: *time*

説明 システム クロックはローカル送信元から設定されました。

- *src* : time プロトコル。NTP、SNTP、VINES、または RFC-868 time プロトコルのいずれか
- *ip* : タイム サーバの IP アドレス
- *time* : 時間の文字列。形式は「Sun Apr 1 12:34:56.789 EDT 2012」です。

推奨アクション 不要。

771002

エラーメッセージ %ASA-5-771002: CLOCK: System clock set, source: *src* , IP *ip* , before: *time* , after: *time*

説明 システム クロックはリモート送信元から設定されました。

- *src* : 時刻源。手動か、またはハードウェア カレンダーのいずれか
- *ip* : タイム サーバの IP アドレス
- *time* : 時間の文字列。形式は「Sun Apr 1 12:34:56.789 EDT 2012」です。

推奨アクション 不要。

772002

エラーメッセージ %ASA-3-772002: PASSWORD: console login warning, user *username* , cause: password expired

説明 ユーザが有効期限の切れたパスワードを使用してシステム コンソールにログインしました。これはシステムのロックアウトを避けるために許可されています。

- *username* : ユーザの名前

推奨アクション ユーザはログインパスワードを変更する必要があります。

772003

エラーメッセージ %ASA-2-772003: PASSWORD: *session* login failed, user *username* , IP *ip* , cause: password expired

説明 ユーザが有効期限の切れたパスワードを使用してシステムにログインしようとしたが、アクセスを拒否されました。

- *session* : セッション タイプ。SSH または Telnet のいずれかです。

- *username* : ユーザの名前
- *ip* : ユーザの IP アドレス

推奨アクション ユーザにアクセス権限がある場合は、管理者がユーザのパスワードを変更する必要があります。不正なアクセスが試みられると適切な応答がトリガーされます。たとえば、その IP アドレスからのトラフィックをブロックできます。

772004

エラーメッセージ %ASA-3-772004: PASSWORD: session login failed, user username , IP ip , cause: password expired

説明 ユーザが有効期限の切れたパスワードを使用してシステムにログインしようとしたが、アクセスを拒否されました。

- *session* : セッションタイプ。ASDM です。
- *username* : ユーザの名前
- *ip* : ユーザの IP アドレス

推奨アクション ユーザにアクセス権限がある場合は、管理者がユーザのパスワードを変更する必要があります。不正なアクセスが試みられると適切な応答がトリガーされます。たとえば、その IP アドレスからのトラフィックをブロックできます。

772005

エラーメッセージ %ASA-6-772005: REAUTH: user username passed authentication

説明 ユーザはパスワードの変更後に正常に認証されました。

- *username* : ユーザの名前

推奨アクション 必要なし。

772006

エラーメッセージ %ASA-2-772006: REAUTH: user username failed authentication

説明 ユーザがパスワードを変更しようとして誤ったパスワードを入力しました。その結果、パスワードは変更されていません。

- *username* : ユーザの名前

推奨アクション ユーザは、**change-password** コマンドを使用してパスワードの変更を再試行する必要があります。

774001

エラーメッセージ %ASA-2-774001: POST: unspecified error

説明 暗号化サービス プロバイダーが電源投入時自己診断テストに失敗しました。

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

774002

エラーメッセージ %ASA-2-774002: POST: error err, func func , engine eng , algorithm alg , mode mode , dir dir , key len len

説明暗号化サービス プロバイダーが電源投入時自己診断テストに失敗しました。

- *err* : 障害の原因
- *func* : 機能
- *eng* : エンジン。NPX、Nlite、または software のいずれかです。
- *alg* : アルゴリズム。RSA、DSA、DES、3DES、AES、RC4、MD5、SHA1、SHA256、SHA386、SHA512、HMAC-MD5、HMAC-SHA1、HMAC-SHA2、または AES-XCBC のいずれかです。
- *mode* : モード。none、CBC、CTR、CFB、ECB、stateful-RC4、stateless-RC4 のいずれかです。
- *dir* : encryption または decryption
- *len* : ビット単位のキーの長さ

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

775001

エラーメッセージ %ASA-6-775001: Scansafe: protocol connection conn_id from interface_name :real_address /real_port [(idfw_user)] to interface_name :real_address /real_port redirected to server_interface_name :server_ip_address

説明 ScanSafe が設定されており、トラフィックはコンテンツ スキャンとその他のマルウェア保護サービスのための ScanSafe サーバに接続をリダイレクトするように設定されたポリシーと一致しています。

推奨アクション 不要。

775002

エラーメッセージ %ASA-4-775002: Reason - protocol connection conn_id from interface_name:real_address/real_port [(idfw_user)] to interface_name:real_address/real_port is action locally

説明 新しい ScanSafe のリダイレクトされた接続の送信元 IP アドレスとポートが既存の接続と一致する場合は、ASA が新しい接続をドロップし、この syslog メッセージが生成されます。

- *Reason* : 同じ送信元アドレス *address* およびポート *port* を持つ重複した接続

推奨アクション 次のすべての事項を確認します。

- ScanSafe ライセンス キーが設定されている。
- 公開キーが設定されている。

- ASA が ScanSafe サーバに到達できる。
- 最大接続数に達していない。



(注) PAT と ScanSafe を 1 つの接続に設定することは推奨されません。

775003

エラーメッセージ %ASA-6-775003: Scansafe:protocol connection *conn_id* from *interface_name* :*real_address* /*real_port* [(*idfw_user*)] to *interface_name* :*real_address* /*real_port* is whitelisted.

説明 トラフィックが一致していたためコンテンツ スキャンのために ScanSafe サーバにリダイレクトする必要はありませんが、目的の Web サーバに直接送信される可能性があります。

推奨アクション 不要。

775004

エラーメッセージ %ASA-4-775004: Scansafe: Primary server *ip_address* is not reachable

説明 設定 HTTP ポートでも、HTTPS ポートでも、プライマリ ScanSafe サーバに到達できません。

推奨アクション 不要。

775005

エラーメッセージ %ASA-6-775005: Scansafe: Primary server *ip_address* is reachable now

説明 設定した HTTP ポートと HTTPS ポートの両方でプライマリ ScanSafe サーバに到達できます。

推奨アクション 不要。

775006

エラーメッセージ %ASA-6-775006: Primary server *interface* :*ip_address* is not reachable and backup server *interface* :*ip_address* is now active

説明 プライマリ ScanSafe サーバに到達できなくなると、ASA は設定されているバックアップ ScanSafe サーバへの接続を確認します。バックアップサーバに到達できる場合は、そのサーバがアクティブなサーバになります。

推奨アクション 不要。

775007

エラーメッセージ %ASA-2-775007: Scansafe: Primary *server_interface_name* :*server_ip_address* and backup *server_interface_name* :*server_ip_address* servers are not reachable.

説明 プライマリ ScanSafe サーバにも、バックアップ ScanSafe サーバにも到達できません。設定されているデフォルトのアクション (*fail_close* または *fail_open*) に基づいて、トラフィックはドロップされるか、またはリダイレクトされることなく Web サーバに送信されます。

推奨アクション ScanSafe サーバの両方に到達できない場合は、ScanSafe 設定を *fail_open* に変更し、トラフィックを ScanSafe サーバにリダイレクトすることなく、Web サーバに送信します。この設定により、デフォルトアクションは *permit* に変更されます。

776001

エラーメッセージ %ASA-3-776001: CTS SXP: Configured source IP *source ip error*

説明 設定されているこの送信元 IP アドレスを使用して SXP 接続をセットアップしている最中にエラーが発生しました。

- *source-ip* : 送信元 IPv4 または IPv6 アドレス
- *error* : 設定されているアドレスを使用して SXP 接続をセットアップしているときに発生したエラーのタイプに関する詳細なメッセージ。次のいずれかです。

- このデバイスに属していません。

- 発信インターフェイスの IP アドレスと一致しません。

推奨アクション 有効な送信元 IP アドレスが設定されるように SXP 接続を再設定します。または、送信元 IP アドレスを設定解除し、デバイスがルート検索に基づいて正しい送信元 IP アドレスを選択するようにします。

776002

エラーメッセージ %ASA-3-776002: CTS SXP: Invalid message from peer *peer IP* : *error*

説明 SXP メッセージを解析している最中にエラーが発生しました。

- *peer IP* : IPv4 または IPv6 のピア アドレス
- *error* : メッセージ解析の問題に関する説明

推奨アクション Cisco TAC に連絡してサポートを受けてください。

776003

エラーメッセージ %ASA-3-776003: CTS SXP: Connection with peer *peer IP* failed: *error*

説明 SXP 設定エラーが発生しました。接続を正しくセットアップできません。

- *peer IP* : IPv4 または IPv6 のピア アドレス
- *error* : SXP 設定の問題に関する説明エラーは、次のいずれかの値になります。

- モードが受信したものと一致しない
- 存在しない
- ピアが同一であるが、異なる送信元 IP アドレスが存在する
- バージョンが受信したものと一致しない
- スピーカー モードの間にバインディング更新を受信

推奨アクション 両端の接続設定に正しいモードと IP アドレスがあることを確認します。

776004

エラーメッセージ %ASA-3-776004: CTS SXP: Fail to start listening socket after TCP process restart.

説明 バインディングマネージャを更新できないため、このデバイスの SXP はリモートデバイスからの SXP 接続セットアップ要求を承認できません。

推奨アクション SXP 機能をディセーブルにしてから再度イネーブルにし、リスニングソケットが再起動できることを確認します。

776005

エラーメッセージ %ASA-3-776005: CTS SXP: Binding Binding IP - SGname (SGT) from peer IP instance connection instance num error .

説明 SXP バインディング更新エラーが発生しました。

- *Binding IP* : IPv4 または IPv6 のバインディングアドレス
- *SGname (SGT)* : バインディング SGT の情報SGname が使用可能な場合は *SGname (SGT)* の形式になり、SGname が使用できない場合は *SGT* という形式になります。
- *peer IP* : バインディングを送信した IPv4 または IPv6 ピアアドレス
- *connection instance num* : バインディングが発信された SXP 接続のインスタンス番号
- *error* : バインディングエラーに関する詳細なメッセージ

推奨アクション Cisco TAC に連絡してサポートを受けてください。

776006

エラーメッセージ %ASA-3-776006: CTS SXP: Internal error: error

説明 CTS SXP システムに内部的な障害が発生しました。

- *error* : SXP 内部エラーに関する詳細なメッセージ。次のいずれかの可能性があります。
- 既存の SXP 接続の送信元 IP アドレスは変更できません
- 既存の接続のパスワードタイプは変更できません
- 接続モードが既存のコンフィギュレーションと同じです

- IP アドレスが存在しません

推奨アクション Cisco TAC に連絡してサポートを受けてください。

776007

エラーメッセージ %ASA-3-776007: CTS SXP: Connection with peer *peer IP (instance connection instance num)* state changed from *original state* to Off.

説明 指定されたインスタンス番号との SXP 接続で状態がオフに変更されたため、CTS SXP システムに内部的な障害が発生しました。

- *peer IP* : IPv4 または IPv6 のピア アドレス
- *connection instance num* : SXP 接続のインスタンス番号
- *original state* : 元の接続状態

推奨アクション 不要。

776008

エラーメッセージ %ASA-6-776008: CTS SXP: Connection with peer *IP (instance connection instance num)* state changed from *original state* to *final state* .

説明 指定されたインスタンス番号との SXP 接続の状態が変更されました。

- *peer IP* : IPv4 または IPv6 のピア アドレス
- *source IP* : 送信元 IPv4 または IPv6 アドレス
- *connection instance num* : SXP 接続のインスタンス番号
- *original state* : 元の接続状態
- *final state* : 接続の最終状態。オフ状態以外のあらゆる状態が考えられます。

推奨アクション 不要。

776009

エラーメッセージ %ASA-5-776009: CTS SXP: password changed.

説明 SXP システム パスワードが変更されました。

推奨アクション 不要。

776010

エラーメッセージ %ASA-5-776010: CTS SXP: SXP default source IP is changed *original source IP final source IP* .

説明 このデバイスの SXP のデフォルト送信元 IP アドレスが変更されました。

- *original source IP* : IPv4 または IPv6 の元のデフォルトの送信元 IP アドレス
- *final source IP* : IPv4 または IPv6 の最後のデフォルトの送信元 IP アドレス

推奨アクション 不要。

776011

エラーメッセージ %ASA-5-776011: CTS SXP: operational state .

説明 SXP 機能の動作状態が変更されました。この機能はイネーブルの場合にのみ動作します。

- *operational state* : CTS SXP の状態がイネーブルかディセーブルかのフラグを設定します。

推奨アクション 不要。

776012

エラーメッセージ %ASA-7-776012: CTS SXP: timer name timer started for connection with peer peer IP .

説明 指定された SXP タイマーが起動しました。

- *peer IP* : IPv4 または IPv6 のピア アドレス。接続ベースのイベントによってトリガーされないタイマー、つまり、リトライオープンタイマーの場合、デフォルト IP アドレス 0.0.0.0 が使用されます。
- *timer name* : タイマー名

推奨アクション 不要。

776013

エラーメッセージ %ASA-7-776013: CTS SXP: timer name timer stopped for connection with peer peer IP .

説明 指定された SXP タイマーが停止しました。

- *peer IP* : IPv4 または IPv6 のピア アドレス。接続ベースのイベントによってトリガーされないタイマー、つまり、リトライオープンタイマーの場合、デフォルト IP アドレス 0.0.0.0 が使用されます。
- *timer name* : タイマー名

推奨アクション 不要。

776014

エラーメッセージ %ASA-7-776014: CTS SXP: SXP received binding forwarding request (action) binding binding IP - SGname (SGT) .

説明 SXP がバインディング転送要求を受信しました。要求は、バインディング マネジャー内の最新のネットバインディングの変更を SXP にブロードキャストさせたい場合に、バインディング マネジャーから送信されます。

- *action* : 追加または削除操作

- *binding IP* : IPv4 または IPv6 のバインディング アドレス
- *SGname (SGT)* : バインディング SGT の情報 *SGname* が使用可能な場合は *SGname (SGT)* の形式になり、*SGname* が使用できない場合は *SGT* という形式になります。

推奨アクション 不要。

776015

エラーメッセージ %ASA-7-776015: CTS SXP: Binding *binding IP* - *SGname (SGT)* is forwarded to peer *peer IP* (instance *connection instance num*).

説明 SXP がピアにバインディングを転送しました。

- *binding IP* : IPv4 または IPv6 のバインディング アドレス
- *SGname (SGT)* : バインディング SGT の情報 *SGname* が使用可能な場合は *SGname (SGT)* の形式になり、*SGname* が使用できない場合は *SGT* という形式になります。
- *peer IP* : IPv4 または IPv6 のピア アドレス
- *connection instance num* : SXP 接続のインスタンス番号

推奨アクション 不要。

776016

エラーメッセージ %ASA-7-776016: CTS SXP: Binding *binding IP* - *SGName (SGT)* from peer *peer IP* (instance *binding's connection instance num*) changed from old instance: *old instance num* , old sgt: *old SGName (SGT)* .

説明 SXP データベースでバインディングが変更されました。

- *binding IP* : IPv4 または IPv6 のバインディング アドレス
- *SGname (SGT)* : バインディング SGT の情報 *SGname* が使用可能な場合は *SGname (SGT)* の形式になり、*SGname* が使用できない場合は *SGT* という形式になります。
- *peer IP* : バインディング送信元の IPv4 または IPv6 アドレス
- *binding's connection instance num* : SXP 接続インスタンス番号
- *old instance num* : バインディングを学習した古い接続インスタンス番号
- *old SGName (SGT)* : バインディングの古い SGT 情報 *SGname* が使用可能な場合は *SGname (SGT)* の形式になり、*SGname* が使用できない場合は *SGT* という形式になります。

推奨アクション 不要。

776017

エラーメッセージ %ASA-7-776017: CTS SXP: Binding *binding IP* - *SGname (SGT)* from peer *peer IP* (instance *connection instance num*) deleted in SXP database.

説明 SXP データベースでバインディングが削除されました。

- *binding IP* : IPv4 または IPv6 のバインディング アドレス

- *SGname (SGT)* : バインディング SGT の情報 *SGname* が使用可能な場合は *SGname (SGT)* の形式になり、*SGname* が使用できない場合は *SGT* という形式になります。
- *peer IP* : バインディング送信元の IPv4 または IPv6 のピア アドレス
- *connection instance num* : SXP 接続のインスタンス番号

推奨アクション 不要。

776018

エラーメッセージ %ASA-7-776018: CTS SXP: Binding *binding IP* - *SGname (SGT)* from peer *peer IP* (instance *connection instance num*) added in SXP database.

説明 SXP データベースにバインディングが追加されました。

- *binding IP* : IPv4 または IPv6 のバインディング アドレス
- *SGname (SGT)* : バインディング SGT の情報 *SGname* が使用可能な場合は *SGname (SGT)* の形式になり、*SGname* が使用できない場合は *SGT* という形式になります。
- *peer IP* : バインディング送信元の IPv4 または IPv6 のピア アドレス
- *connection instance num* : SXP 接続のインスタンス番号

推奨アクション 不要。

776019

エラーメッセージ %ASA-7-776019: CTS SXP: Binding *binding IP* - *SGname (SGT)* action taken . Update binding manager.

説明 バインディング変更により SXP がバインディング マネージャを更新しました。

- *binding IP* : IPv4 または IPv6 のバインディング アドレス
- *SGname (SGT)* : バインディング SGT の情報 *SGname* が使用可能な場合は *SGname (SGT)* の形式になり、*SGname* が使用できない場合は *SGT* という形式になります。
- *action taken* : アクション トークン。added、deleted、または changed のいずれかです。

推奨アクション 不要。

776020

エラーメッセージ %ASA-3-776020: CTS SXP: Unable to locate egress interface to peer *peer IP* .

説明 ASA が SXP ピアへの出力インターフェイスが見つけれませんでした。

- *binding IP* : IPv4 または IPv6 アドレス

推奨アクション SXP ピアがデバイスからルーティングできることを確認します。



第 10 章

Syslog Messages 776201 ~ 8300006

この章は、次の項で構成されています。

- [メッセージ 776201 ~ 780004](#) (627 ページ)
- [メッセージ 803001 ~ 850002、8300001 ~ 8300006](#) (637 ページ)

メッセージ 776201 ~ 780004

このセクションでは、776201 ~ 780004 のメッセージについて説明します。

776201

エラーメッセージ %ASA-4-776201: CTS PAC: CTS PAC for Server *IP_address* , A-ID PAC issuer name will expire in *number days*

説明 CTS PAC の期限満了日が近づいています。

推奨アクション 新しい PAC を取得し、インポートします。

776202

エラーメッセージ %ASA-3-776202: CTS PAC for Server *IP_address* , A-ID PAC issuer name has expired

説明 CTS PAC の期限が切れました。

推奨アクション 新しい PAC を取得し、インポートします。

776203

エラーメッセージ %ASA-3-776203: Unable to retrieve CTS Environment data due to: *reason*

説明 ASA は次の理由のいずれかで CTS 環境データと SGT ネーム テーブルを取得できませんでした。

- • PAC の期限切れ

- PAC データが使用不可
- ISE からのエラー応答
- PAC からサーバ秘密キーを取得できない
- データベース エラー
- 無効な SG info の値を受信
- SG タグをデータベースに追加できない
- データベースの終了時のエラー
- データベース更新が強制終了された

推奨アクション このメッセージが連続して発生する場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

776204

エラーメッセージ %ASA-3-776204: CTS Environment data has expired

説明 CTS 環境データと SGT ネーム テーブルの期限が切れました。これは、未解決環境データの取得を失敗した後に発生する可能性があります。

推奨アクション このメッセージが連続して発生する場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

776251

エラーメッセージ %ASA-6-776251: CTS SGT-MAP: Binding *binding IP - SGname (SGT)* from *source name* added to binding manager.

説明 指定された送信元からのバインディングがバインディングマネージャに追加されました。

- *binding IP* : IPv4 または IPv6 のバインディングアドレス。
- *SGname (SGT)* : バインディング SGT の情報 *SGname* が使用可能な場合は *SGname (SGT)* の形式になり、*SGname* が使用できない場合は *SGT* という形式になります。
- *source name* : 関係する送信元の名前。

推奨アクション 必要なし。

776252

エラーメッセージ %ASA-5-776252: CTS SGT-MAP: CTS SGT-MAP: Binding *binding IP - SGname (SGT)* from *source name* deleted from binding manager.

説明 指定された送信元からのバインディングがバインディング マネージャから削除されました。

指定した送信元からのバインドが、バインディング マネージャに追加されました。

- *binding IP* : IPv4 または IPv6 のバインディングアドレス。

- *SGname (SGT)* : バインディング SGT の情報SGname が使用可能な場合は *SGname (SGT)* の形式になり、SGname が使用できない場合は *SGT* という形式になります。
- *source name* : 関係する送信元の名前。

推奨アクション 必要なし。

776253

エラーメッセージ %ASA-6-776253: CTS SGT-MAP: Binding *binding IP* - *new SGname (SGT)* from *new source name* changed from old sgt: *old SGname (SGT)* from old source *old source name* .

説明 特定の IP から SGT へのバインディングがバインディング マネージャ内で変更されました。

- *binding IP* : IPv4 または IPv6 のバインディングアドレス。
- *new SGname (SGT)* : 新しいバインディング SGT 情報。SGname が使用可能な場合は *SGname (SGT)* の形式になり、SGname が使用できない場合は *SGT* という形式になります。
- *new source name* : 新たに関係する送信元の名前
- *old SGname (SGT)* : 古いバインディング SGT 情報。SGname が使用可能な場合は *SGname (SGT)* の形式になり、SGname が使用できない場合は *SGT* という形式になります。
- *old source name* : 以前に関係していた送信元の名前

推奨アクション 必要なし。

776254

エラーメッセージ %ASA-3-776254: CTS SGT-MAP: Binding manager unable to action binding *binding IP* - *SGname (SGT)* from *source name* .

説明 バインディング マネージャがバインディングを挿入、削除、または更新できません。

- *action* : バインディング マネージャの動作insert、delete、または update です。
- *binding IP* : IPv4 または IPv6 のバインディングアドレス。
- *SGname (SGT)* : バインディング SGT の情報SGname が使用可能な場合は *SGname (SGT)* の形式になり、SGname が使用できない場合は *SGT* という形式になります。
- *source name* : 関係する送信元の名前。

推奨アクション Cisco TAC に連絡して、サポートを受けてください。

776301

エラーメッセージ %ASA-7-776301: CTS Policy: Security-group tag *sgt* is mapped to security-group name "*sgname* "

説明 ポリシーで参照されているセキュリティグループタグは既知であり、セキュリティグループテーブル内でのルックアップが成功しました。その結果、タグ名のマッピングが取得されます。

- *sgt* : ポリシーで参照されるセキュリティ グループ タグ
- *sgname* : テーブルから派生したセキュリティ グループ名マッピング

推奨アクション 不要。

776302

エラーメッセージ %ASA-7-776302: CTS Policy: Unknown security-group tag *sgt* referenced in policies

説明 ポリシーで参照されているセキュリティ グループ タグは未知であり、セキュリティ グループテーブル内でのルックアップが失敗しました。ただし、タグを参照するポリシーは適用できます。

- *sgt* : ポリシーで参照されるセキュリティ グループ タグ

推奨アクション セキュリティ グループ タグが ISE にあるかどうかを確認します。タグがある場合、次の更新後には既知となります。タグが ISE にはない場合は、ASA 上の関連付けられているすべてのポリシーの削除を検討してください。

776303

エラーメッセージ %ASA-6-776303: CTS Policy: Security-group name "*sgname*" is resolved to security-group tag *sgt*

説明 ポリシーで参照されているセキュリティグループ名が解決されており、セキュリティ グループテーブル内でのルックアップが成功しました。その結果、テーブルから取得されたタグがポリシーの適用に使用されます。

- *sgname* : ポリシーで参照されるセキュリティ グループ名
- *sgt* : テーブルから派生したセキュリティ グループ タグ マッピング

推奨アクション 不要。

776304

エラーメッセージ %ASA-4-776304: CTS Policy: Unresolved security-group name "*sgname*" referenced, policies based on this name will be inactive

説明 ポリシーで参照されているセキュリティグループ名をタグに解決できず、セキュリティ グループテーブル内でのルックアップが失敗しました。その結果、名前を参照するポリシーは非アクティブになりますが、設定には残ります。

- *sgname* : ポリシーで参照されるセキュリティ グループ名

推奨アクション セキュリティ グループ名が ISE にあるかどうかを確認します。名前が存在する場合はテーブルを更新できるため、名前が解決され、ポリシーを適用できます。名前が ISE にはない場合は、ASA 上の関連付けられているすべてのポリシーの削除を検討してください。

776305

エラーメッセージ %ASA-4-776305: CTS Policy: Security-group table cleared, all polices referencing security-group names will be deactivated

説明 ISE からダウンロードしたセキュリティ グループ テーブルが ASA でクリアされたため、セキュリティ グループ タグに基づくポリシーが引き続き適用されます。ただし、名前に基づくポリシーは非アクティブになりますが、設定には残ります。

推奨アクション ASA のセキュリティ グループ テーブルを更新してセキュリティ グループ名に基づくすべてのポリシーが適用されるようにします。

776307

エラーメッセージ %ASA-7-776307: CTS Policy: Security-group name for security-group tag sgt renamed from old_sname " to "new_sname "

説明 ASA に新たにダウンロードしたセキュリティ グループ テーブルで、セキュリティ グループ タグのセキュリティ グループ名に変更があることが検出されました。ただし、ポリシー ステータスに変更はありませんでした。

- *sgt* : ポリシーで参照されるセキュリティ グループ タグ
- *old_sname* : 古いセキュリティ グループ名
- *new_sname* : 新しいセキュリティ グループ名

推奨アクション 不要。

776308

エラーメッセージ %ASA-7-776308: CTS Policy: Previously unknown security-group tag sgt is now mapped to security-group name "sname "

説明 ASA に新たにダウンロードしたセキュリティ グループ テーブルで、以前未知だったセキュリティ グループ タグがテーブル内で検出されました。ただし、ポリシー ステータスに変更はありませんでした。

- *sgt* : ポリシーで参照されるセキュリティ グループ タグ
- *sname* : 新しいセキュリティ グループ テーブルから派生したセキュリティ グループ名

推奨アクション 不要。

776309

エラーメッセージ %ASA-5-776309: CTS Policy: Previously known security-group tag sgt is now unknown

説明 ASA に新たにダウンロードしたセキュリティ グループ テーブルで、以前既知だったセキュリティ グループ タグがなくなりました。ポリシーの状態は変化していないため、ポリシーを適用できます。

- *sgt* : ポリシーで参照されるセキュリティ グループ タグ

推奨アクション 新しいテーブルにセキュリティ グループ タグがない場合は、セキュリティ グループがISEで削除されています。タグを参照するすべてのポリシーを削除することを検討してください。

776310

エラーメッセージ %ASA-5-776310: CTS Policy: Security-group name "*sgname* " remapped from security-group tag *old_sgt* to *new_sgt*

説明 ASAに新たにダウンロードしたセキュリティグループテーブルで、セキュリティグループ名のセキュリティ グループ タグに変更があることが検出されました。名前を参照するすべてのポリシーが新しいタグを反映するように変更され、ポリシーは新しいタグに基づいて適用されます。

- *sgname* : ポリシーで参照されるセキュリティ グループ名
- *old_sgt* : 古いセキュリティ グループ タグ
- *new_sgt* : 新しいセキュリティ グループ タグ

推奨アクション タグ値の変更により、設定されているポリシーがまだ正確であることを確認します。

776311

エラーメッセージ %ASA-6-776311: CTS Policy: Previously unresolved security-group name "*sgname* " is now resolved to security-group tag *sgt*

説明 ASAに新たにダウンロードしたセキュリティグループテーブルで、以前は未解決だったセキュリティグループ名がタグに解決されたため、新しいタグを使用してポリシーを適用できます。

- *sgname* : ポリシーで参照されるセキュリティ グループ名
- *sgt* : 新しいセキュリティ グループ テーブルから派生したセキュリティ グループ タグ

推奨アクション 不要。

776312

エラーメッセージ %ASA-4-776312: CTS Policy: Previously resolved security-group name "*sgname* " is now unresolved, policies based on this name will be deactivated

説明 ASAに新たにダウンロードしたセキュリティグループテーブルで、以前解決されたセキュリティグループ名がなくなりました。その結果、このセキュリティ グループ名に基づくすべてのポリシーは非アクティブになりますが、設定には残ります。

- *sgname* : ポリシーで参照されるセキュリティ グループ名

推奨アクション 新しいテーブルにセキュリティグループ名がない場合は、セキュリティグループが ISE で削除されています。ASA でポリシー設定を確認し、名前を参照するポリシーの削除を検討してください。

776313

エラーメッセージ %ASA-3-776313: CTS Policy: Failure to update policies for security-group "sgname"-sgt

説明 ポリシーの更新でエラーが発生しました。ポリシーの適用は古いタグ値に基づいて継続されますが、正確ではなくなります。

- *sgname* : タグ値の変更があったセキュリティグループ名
- *sgt* : 新しいセキュリティグループタグ値

推奨アクション 正しいタグ値を反映させるには、セキュリティグループ名を参照するすべてのポリシーを削除し、再適用します。エラーが解決しない場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

778001

エラーメッセージ %ASA-6-778001: VXLAN: Invalid VXLAN segment-id *segment-id* for protocol from *ifc-name* : (IP-address/port) to *ifc-name* : (IP-address/port).

説明 ASA は VXLAN パケットの内部接続を作成しようとしていますが、VXLAN パケットに無効なセグメント ID があります。

推奨アクション 必要なし。

778002

エラーメッセージ %ASA-6-778002: VXLAN: There is no VNI interface for segment-id *segment-id* .

説明 VXLAN ヘッダーのセグメント ID が ASA で設定された VNI インターフェイスのセグメント ID と一致しないため、カプセル除去された入力 VXLAN パケットは廃棄されます。

推奨アクション 必要なし。

778003

エラーメッセージ %ASA-6-778003: VXLAN: Invalid VXLAN segment-id *segment-id* for protocol from *ifc-name* : (IP-address/port) to *ifc-name* : (IP-address/port) in FP.

説明 ASA Fast Path は、無効なセグメント ID を持つ VXLAN パケットを確認しています。

推奨アクション VNI インターフェイスセグメント ID の設定を調べて、ドロップされたパケットに VNI セグメント ID の設定と一致しない VXLAN セグメント ID がないか確認します。

778004

エラーメッセージ %ASA-6-778004: VXLAN: Invalid VXLAN header for protocol from *ifc-name* : (IP-address/port) to *ifc-name* : (IP-address/port) in FP.

説明 ASA VTEP は、無効な VXLAN ヘッダーを持つ VXLAN パケットを確認しています。

推奨アクション 必要なし。

778005

エラーメッセージ %ASA-6-778005: VXLAN: Packet with VXLAN segment-id *segment-id* from *ifc-name* is denied by FP L2 check.

説明 Fast Path L2 チェックによって VXLAN パケットが拒否されます。

推奨アクション VNI インターフェイスセグメント ID の設定を調べて、ドロップされたパケットに VNI セグメント ID の設定と一致しない VXLAN セグメント ID がないか確認します。STS テーブルにドロップされたパケットのセグメント ID と一致するエントリがあるかどうかを確認します。

778006

エラーメッセージ %ASA-6-778006: VXLAN: Invalid VXLAN UDP checksum from *ifc-name* : (IP-address/port) to *ifc-name* : (IP-address/port) in FP.

説明 ASA VTEP は、無効な UDP チェックサム値を持つ VXLAN パケットを受信しました。

推奨アクション 必要なし。

778007

エラーメッセージ %ASA-6-778007: VXLAN: Packet from *ifc-name* : IP-address/port to IP-address/port was discarded due to invalid NVE peer.

説明 ASA VTEP は、設定された NVE ピアとは異なる IP アドレスから VXLAN パケットを受信しました。

推奨アクション 必要なし。

779001

エラーメッセージ %ASA-6-779001: STS: Out-tag lookup failed for in-tag *segment-id* of protocol from *ifc-name* : IP-address /port to IP-address /port .

説明 ASA は VXLAN パケットの接続を作成しようとしたのですが、STS ルックアップテーブルを使用して VXLAN パケット内のインタグ（セグメント ID）に対するアウトタグを見つけられませんでした。

推奨アクション 必要なし。

779002

エラーメッセージ %ASA-6-779002: STS: STS and NAT locate different egress interface for segment-id segment-id , protocol from ifc-name :IP-address /port to IP-address /port

説明 ASA は VXLAN パケットの接続を作成しようとしていますが、STS ルックアップテーブルと NAT ポリシーが別の出力インターフェイスを検索しています。

推奨アクション 必要なし。

779003

エラーメッセージ %ASA-3-779003: STS: Failed to read tag-switching table - reason

説明 ASA はタグスイッチングテーブルを読み取ろうとしましたが、失敗しました。

推奨アクション 必要なし。

779004

エラーメッセージ %ASA-3-779004: STS: Failed to write tag-switching table - reason

説明 ASA はタグスイッチングテーブルに書き込もうとしましたが、失敗しました。

推奨アクション 必要なし。

779005

エラーメッセージ %ASA-3-779005: STS: Failed to parse tag-switching request from http - reason

説明 ASA は HTTP 要求を解析して、タグスイッチングテーブルで何をすべきかを確認しようとしていましたが、失敗しました。

推奨アクション 必要なし。

779006

エラーメッセージ %ASA-3-779006: STS: Failed to save tag-switching table to flash - reason

説明 ASA はタグスイッチングテーブルをフラッシュメモリに保存しようとしていましたが、失敗しました。

推奨アクション 必要なし。

779007

エラーメッセージ %ASA-3-779007: STS: Failed to replicate tag-switching table to peer - reason

説明 ASA はタグスイッチングテーブルをフェールオーバー スタンバイ装置またはクラスタリング スレーブ装置に複製しようとしたましたが、失敗しました。

推奨アクション 必要なし。

780001

エラーメッセージ %ASA-6-780001: RULE ENGINE: Started compilation for access-group transaction - *description of the transaction* .

説明 ルールエンジンがアクセス グループ トランザクションに必要なコンパイルを開始しました。description of the transaction は、アクセス グループ自体のコマンドライン入力です。

推奨アクション 不要。

780002

エラーメッセージ %ASA-6-780002: RULE ENGINE: Finished compilation for access-group transaction - *description of the transaction* .

説明 ルールエンジンがトランザクションに必要なコンパイルを終了しました。アクセスグループを例にとると、description of the transaction は、アクセス グループ自体のコマンドライン入力です。

推奨アクション 不要。

780003

エラーメッセージ %ASA-6-780003: RULE ENGINE: Started compilation for nat transaction - *description of the transaction* .

説明 ルールエンジンがNAT トランザクションに必要なコンパイルを開始しました。description of the transaction は、**nat** コマンド自体のコマンドライン入力です。

推奨アクション 不要。

780004

エラーメッセージ %ASA-6-780004: RULE ENGINE: Finished compilation for nat transaction - *description of the transaction* .

説明 ルールエンジンがNAT トランザクションに必要なコンパイルを終了しました。description of the transaction は、**nat** コマンド自体のコマンドライン入力です。

推奨アクション 不要。

785001

エラーメッセージ %ASA-7-785001: Clustering: Ownership for existing flow from <in_interface>:<src_ip_addr>/<src_port> to <out_interface>:<dest_ip_addr>/<dest_port>

moved from unit <old-owner-unit-id> at site <old-site-id> to <new-owner-unit-id> at site <old-site-id> due to <reason>.

説明この syslog は、クラスタリングによって、DC 間環境におけるあるサイトのある装置から別のサイトの別の装置にフローが移動した場合に生成されます。理由は移動を引き起こしたものに なります (LISP 通知など)。

推奨アクション新しいサイトの新しい装置でフロー ステータスを確認します。

メッセージ 803001 ~ 850002、8300001 ~ 8300006

このセクションでは、803001 ~ 852002 および 8300001 ~ 8300006 のメッセージについて説明します。

803001

エラーメッセージ %ASA-6-803001: bypass is continuing after power up, no protection will be provided by the system for traffic over GigabitEthernet 1/1-1/2

説明ブートアップ後にハードウェアバイパスが継続されることを示すユーザへの情報メッセージ。

推奨アクション必要なし。

エラーメッセージ %ASA-6-803001: bypass is continuing after power up, no protection will be provided by the system for traffic over GigabitEthernet 1/3-1/4

説明ブートアップ後にハードウェアバイパスが継続されることを示すユーザへの情報メッセージ。

推奨アクション必要なし。

803002

エラーメッセージ %ASA-6-803002: no protection will be provided by the system for traffic over GigabitEthernet 1/1-1/2

説明ハードウェアバイパスが手動で有効になっているというユーザに対する情報メッセージ。

推奨アクション必要なし。

エラーメッセージ %ASA-6-803002: no protection will be provided by the system for traffic over GigabitEthernet 1/3-1/4

説明ハードウェアバイパスが手動で有効になっているというユーザに対する情報メッセージ。

推奨アクション必要なし。

803003

エラーメッセージ %ASA-6-803003: User disabled bypass manually on GigabitEthernet 1/1-1/2.

説明ハードウェアバイパスが手動で無効になっているというユーザに対する情報メッセージ。

推奨アクション必要なし。

エラーメッセージ %ASA-6-803003: User disabled bypass manually on GigabitEthernet 1/3-1/4.

説明ハードウェアバイパスが手動で無効になっているというユーザに対する情報メッセージ。

推奨アクション必要なし。

804001

エラーメッセージ %ASA-6-804001: Interface GigabitEthernet1/3 1000BaseSX SFP has been inserted

説明サポートされている SFP モジュールのオンライン挿入に関するユーザへの情報メッセージ。

推奨アクション必要なし。

804002

エラーメッセージ %ASA-6-804002: Interface GigabitEthernet1/3 SFP has been removed

説明サポートされている SFP モジュールの削除に関するユーザへの情報メッセージ。

推奨アクション必要なし。

805001

エラーメッセージ %ASA-6-805001: Flow offloaded: connection conn_id
outside_ifc:outside_addr/outside_port (mapped_addr/mapped_port)
inside_ifc:inside_addr/inside_port (mapped_addr/mapped_port) Protocol

説明フローが超高速パスにオフロードされることを示します。

推奨アクション必要なし。

805002

エラーメッセージ %ASA-6-805002: Flow is no longer offloaded: connection conn_id
outside_ifc:outside_addr/outside_port (mapped_addr/mapped_port)
inside_ifc:inside_addr/inside_port (mapped_addr/mapped_port) Protocol

説明超高速パスにオフロードされたフローでフローのオフロードが無効になっていることを示します。

推奨アクション必要なし。

805003

エラーメッセージ %ASA-6-805003: Flow is no longer offloaded: connection conn_id
outside_ifc:outside_addr/outside_port (mapped_addr/mapped_port)
inside_ifc:inside_addr/inside_port (mapped_addr/mapped_port) Protocol

説明フローをオフロードできなかったことを示します。たとえば、オフロードフローテーブル上のフローエントリの衝突が原因となります。

推奨アクション 必要なし。

806001

エラーメッセージ %ASA-6-806001: Primary alarm CPU temperature is High temperature

説明 CPU が高温のプライマリアラーム温度設定を上回りました。また、このアラームがイネーブルになっています。

- temperature : CPU の現在の温度（セ氏）。

推奨アクション 次のアクションでこのアラームを設定した管理者に問い合わせてください。

806002

エラーメッセージ %ASA-6-806002: Primary alarm for CPU high temperature is cleared

説明 CPU の温度が高温のプライマリアラーム温度設定を下回りました。

推奨アクション 不要。

806003

エラーメッセージ %ASA-6-806003: Primary alarm CPU temperature is Low temperature

説明 CPU が低温に関するプライマリアラーム温度設定を下回りました。また、このアラームがイネーブルになっています。

- temperature : CPU の現在の温度（セ氏）。

推奨アクション 次のアクションでこのアラームを設定した管理者に問い合わせてください。

806004

エラーメッセージ %ASA-6-806004: Primary alarm for CPU Low temperature is cleared

説明 CPU の温度が低温のプライマリアラーム温度設定を上回りました。

推奨アクション 不要。

806005

エラーメッセージ %ASA-6-806005: Secondary alarm CPU temperature is High temperature

説明 CPUが高温のセカンダリアラーム温度設定を上回りました。また、このアラームがイネーブルになっています。

- temperature : CPUの現在の温度（セ氏）。

推奨アクション 次のアクションでこのアラームを設定した管理者に問い合わせてください。

806006

エラーメッセージ %ASA-6-806006: Secondary alarm for CPU high temperature is cleared

説明 CPUの温度が高温のセカンダリアラーム温度設定を下回りました。

推奨アクション 不要。

806007

エラーメッセージ %ASA-6-806007: Secondary alarm CPU temperature is Low temperature

説明 CPUが低温に関するセカンダリアラーム温度設定を下回りました。また、このアラームがイネーブルになっています。

- temperature : CPUの現在の温度（セ氏）。

推奨アクション 次のアクションでこのアラームを設定した管理者に問い合わせてください。

806008

エラーメッセージ %ASA-6-806008: Secondary alarm for CPU Low temperature is cleared

説明 CPUの温度が低温のセカンダリアラーム温度設定を上回りました。

推奨アクション 不要。

806009

エラーメッセージ %ASA-6-806009: Alarm asserted for ALARM_IN_1 description

説明 アラーム入力ポート1がトリガーされます。

- description : このアラーム入力ポートのユーザが設定したアラームの説明。

推奨アクション 次のアクションでこのアラームを設定した管理者に問い合わせてください。

806010

エラーメッセージ %ASA-6-806010: Alarm cleared for ALARM_IN_1 alarm_1_description

説明 アラーム入力ポート 1 はクリアされます。

- description : このアラーム入力ポートのユーザが設定したアラームの説明。

推奨アクション 不要。

806011

エラーメッセージ %ASA-6-806011: Alarm asserted for ALARM_IN_2 description

説明 アラーム入力ポート 2 がトリガーされます。

- description : このアラーム入力ポートのユーザが設定したアラームの説明。

推奨アクション 次のアクションでこのアラームを設定した管理者に問い合わせてください。

806012

エラーメッセージ %ASA-6-806012: Alarm cleared for ALARM_IN_2 alarm_2_description

説明 アラーム入力ポート 2 はクリアされます。

- description : このアラーム入力ポートのユーザが設定したアラームの説明。

推奨アクション 不要。

840001

エラーメッセージ %ASA-3-840001: Failed to create the backup for an IKEv2 session <Local IP>, <Remote IP>

説明 分散型サイト間 VPN の高可用性設定では、IKEv2 セッションが確立されたとき、またはクラスターメンバーシップが変更されたときにバックアップセッションの作成が試行されます。ただし、容量制限などの理由で試行が失敗する場合があります。したがって、このメッセージは、バックアップの作成に失敗したことが通知されるたびに、セッション所有者の装置で生成されます。

推奨アクション なし。

850001

エラーメッセージ %ASA-3-850001: SNORT ID (<snort-instance-id>/<snort-process-id>) Automatic-Application-Bypass due to delay of <delay>ms (threshold <AAB-threshold>ms) with <connection-info>

説明 パケット遅延が自動アプリケーションバイパス (AAB) しきい値を超えたために AAB イベントがトリガーされました。

推奨アクション トラブルシューティングアーカイブ (Snort コアファイル) を収集し、Cisco TAC に連絡します。

850002

エラーメッセージ %ASA-3-850002: SNORT ID (<snort-instance-id>/<snort-process-id>) Automatic-Application-Bypass due to SNORT not responding to traffics for <timeout-delay>ms (threshold <AAB-threshold>ms)

説明 自動アプリケーションバイパス (AAB) しきい値を超える期間にわたって Snort がトラフィックに応答しなかったために AAB イベントがトリガーされました。

推奨アクション トラブルシューティングアーカイブ (Snort コアファイル) を収集し、Cisco TAC に連絡します。

8300001

エラーメッセージ %ASA-6-8300001: VPN session redistribution <variable 1>

説明 これらのイベントは、「cluster redistribute vpn-sessiondb」に関連する操作が開始または完了したことを管理者に通知します。それぞれの説明は次のとおりです。

- <variable 1> : アクション (started または completed)

推奨アクション なし。

8300002

エラーメッセージ %ASA-6-8300002: Moved <variable 1> sessions to <variable 2>

説明 クラスタの別のメンバーに移動されたアクティブセッション数の詳細を示します。

- <variable 1> : 移動したアクティブセッションの数 (これは要求された数よりも少ない場合があります)
- <variable 2> : セッションの移動先のクラスタメンバーの名前

推奨アクション なし。

8300003

エラーメッセージ %ASA-3-8300003: Failed to send session redistribution message to <variable 1>

説明 要求を別のクラスタメンバーに送信するエラーが発生しました。これは、内部エラーによるものか、またはメッセージの宛先だったクラスタメンバーが応答不能である可能性があります。

- <variable 1> : メッセージの送信先のクラスタ メンバーの名前

推奨アクション このメッセージが続く場合は、カスタマーサポートにお問い合わせください。

8300004

エラーメッセージ %ASA-6-8300004: <variable 1> request to move <variable 2> sessions from <variable 3> to <variable 4>

説明 このイベントは、クラスタ メンバーが特定の数のアクティブセッションをクラスタ内の別のメンバーに移動する要求をマスターから受け取った場合に表示されます。

- <variable 1> : アクション (Received、Sent)
- <variable 2> : 移動するアクティブセッションの数
- <variable 3> : 移動セッション要求を受信しているクラスタ メンバーの名前
- <variable 4> : アクティブセッションを受信するクラスタ メンバーの名前

推奨アクション なし。

8300005

エラーメッセージ %ASA-3-8300005: Failed to receive session move response from <variable 1>

説明 クラスタマスターが、アクティブなセッションを別のメンバーに移動するようにクラスタメンバーに要求しました。マスターは定義された期間内にこの要求に対する応答を受信しなかった場合、このイベントを表示し、再配布プロセスを終了します。

- <variable 1> : タイムアウト期間内に移動応答を送信できなかったクラスタ メンバーの名前

推奨アクション 「cluster redistribute vpn-sessiondb」を再発行しても問題が解決しない場合は、サポートにお問い合わせください。

8300006

エラーメッセージ %ASA-5-8300006: Cluster topology change detected. VPN session redistribution aborted.

説明 VPNセッションの再配布移動計算は、プロセスの開始時にアクティブなクラスタメンバーに基づいて行われます。このプロセス中にクラスタメンバーが参加したり離脱すると、マスターはセッションの再配布を終了します。

推奨アクション メンバーがクラスタに参加したり離脱するごとに操作を再試行します。



付録 **A**

セキュリティ レベル別メッセージ リスト

この付録の内容は、次のとおりです。



(注) ASA は重大度 0 の緊急メッセージを syslog サーバに送信しません。この重大度 0 メッセージは UNIX のパニック メッセージと同様に、システムが不安定であることを示します。

- [アラート メッセージ、重大度 1 \(645 ページ\)](#)
- [クリティカル メッセージ、重大度 2 \(649 ページ\)](#)
- [エラー メッセージ、重大度 3 \(652 ページ\)](#)
- [警告メッセージ、重大度 4 \(671 ページ\)](#)
- [通知メッセージ、重大度 5 \(686 ページ\)](#)
- [情報メッセージ、重大度 6 \(695 ページ\)](#)
- [デバッグ メッセージ、重大度 7 \(712 ページ\)](#)
- [Syslog メッセージで使用される変数 \(720 ページ\)](#)

アラート メッセージ、重大度 1

次のメッセージが重大度 1 (アラート) で表示されます。

- %ASA-1-101001: (Primary) Failover cable OK.
- %ASA-1-101002: (Primary) Bad failover cable.
- %ASA-1-101003: (Primary) Failover cable not connected (this unit).
- %ASA-1-101004: (Primary) Failover cable not connected (other unit).
- %ASA-1-101005: (Primary) Error reading failover cable status.
- %ASA-1-103001: (Primary) No response from other firewall (reason code = code).
- %ASA-1-103002: (Primary) Other firewall network interface interface_number OK.
- %ASA-1-103003: (Primary) Other firewall network interface interface_number failed.
- %ASA-1-103004: (Primary) Other firewall reports this firewall failed. Reason: reason-string.
- %ASA-1-103005: (Primary) Other firewall reporting failure. Reason: SSM card failure.
- %ASA-1-103006: (Primary|Secondary) Mate version ver_num is not compatible with ours ver_num.

- %ASA-1-103007: (Primary|Secondary) Mate version ver_num is not identical with ours ver_num%ASA-1-104001: (Primary) Switching to ACTIVE (cause: string).
- %ASA-1-103008: Mate hwdib index is not compatible.
- %ASA-1-104002: (Primary) Switching to STANDBY (cause: string).
- %ASA-1-104003: (Primary) Switching to FAILED.
- %ASA-1-104004: (Primary) Switching to OK.
- %ASA-1-104501: (Primary|Secondary) Switching to ACTIVE (cause: reason)
- %ASA-1-104501: (Primary|Secondary) Switching to BACKUP (cause: reason)
- %ASA-1-104502: (Primary|Secondary) Becoming Backup unit failed
- %ASA-1-105001: (Primary) Disabling failover.
- %ASA-1-105002: (Primary) Enabling failover.
- %ASA-1-105003: (Primary) Monitoring on interface interface_name waiting
- %ASA-1-105004: (Primary) Monitoring on interface interface_name normal
- %ASA-1-105005: (Primary) Lost Failover communications with mate on interface interface_name.
- %ASA-1-105006: (Primary) Link status Up on interface interface_name.
- %ASA-1-105007: (Primary) Link status Down on interface interface_name.
- %ASA-1-105008: (Primary) Testing interface interface_name.
- %ASA-1-105009: (Primary) Testing on interface interface_name {Passed|Failed}.
- %ASA-1-105011: (Primary) Failover cable communication failure
- %ASA-1-105020: (Primary) Incomplete/slow config replication
- %ASA-1-105021: (failover_unit) Standby unit failed to sync due to a locked context_name config. Lock held by lock_owner_name.
- %ASA-1-105031: Failover LAN interface is up.
- %ASA-1-105032: LAN Failover interface is down.
- %ASA-1-105033: LAN FO cmd Iface down and up again.
- %ASA-1-105034: Receive a LAN_FAILOVER_UP message from peer.
- %ASA-1-105035: Receive a LAN failover interface down msg from peer.
- %ASA-1-105036: dropped a LAN Failover command message.
- %ASA-1-105037: The primary and standby units are switching back and forth as the active unit.
- %ASA-1-105038: (Primary) Interface count mismatch.
- %ASA-1-105039: (Primary) Unable to verify the Interface count with mate. Failover may be disabled in mate.
- %ASA-1-105040: (Primary) Mate failover version is not compatible.
- %ASA-1-105041: cmd failed during sync.
- %ASA-1-105042: (Primary) Failover interface OK.
- %ASA-1-105043: (Primary) Failover interface failed.
- %ASA-1-105044: (Primary) Mate operational mode mode is not compatible with my mode mode.
- %ASA-1-105045: (Primary) Mate license (number contexts) is not compatible with my license (number contexts).
- %ASA-1-105046 (Primary|Secondary) Mate has a different chassis.
- %ASA-1-105047: Mate has a io_card_name1 card in slot slot_number which is different from my io_card_name2
- %ASA-1-105048: (unit) Mate's service module (application) is different from mine (application).
- %ASA-1-105502: (Primary|Secondary) Restarting Cloud HA on this unit, reason: string.

- %ASA-1-106021: Deny protocol reverse path check from source_address to dest_address on interface interface_name.
- %ASA-1-106022: Deny protocol connection spoof from source_address to dest_address on interface interface_name.
- %ASA-1-106101: Number of cached deny-flows for ACL log has reached limit (number).
- %ASA-1-107001: RIP auth failed from IP_address: version=number, type=string, mode=string, sequence=number on interface interface_name.
- %ASA-1-107002: RIP pkt failed from IP_address: version=number on interface interface_name.
- %ASA-1-111111 error_message.
- %ASA-1-114001: Failed to initialize 4GE SSM I/O card (error error_string).
- %ASA-1-114002: Failed to initialize SFP in 4GE SSM I/O card (error error_string).
- %ASA-1-114003: Failed to run cached commands in 4GE SSM I/O card (error error_string).
- %ASA-1-1199012: Stack smash during new_stack_call in process/fiber process/fiber, call target f, stack size s, process/fiber name of the process/fiber that caused the stack smash.
- %ASA-1-199010: Signal 11 caught in process/fiber(rtcli async executor process)/(rtcli async executor) at address 0xf132e03b, corrective action at 0xca1961a0%ASA-1-199013: syslog.
- %ASA-1-199021: System memory utilization has reached the configured watchdog trigger level of Y%. System will now reload.
- %ASA-1-211004: WARNING: Minimum Memory Requirement for ASA version ver not met for ASA image. min MB required, actual MB found.
- %ASA-n-216001: internal error in: function: message
- %ASA-1-216005: ERROR: Duplex-mismatch on interface_name resulted in transmitter lockup. A soft reset of the switch was performed.
- %ASA-1-323006: Module ips experienced a data channel communication failure, data channel is DOWN.
- %ASA-1-332004: Web Cache IP_address/service_ID lost.
- %ASA-1-413007: An unsupported ASA and IPS configuration is installed. mpc_description with ips_description is not supported.
- %ASA-1-413008: There was a backplane PCI communications failure with module module_description_string in slot slot_num.
- %ASA-1-505011: Module ips data channel communication is UP.
- %ASA-1-505014: Module module_id, application down name, version version reason.
- %ASA-1-505015: Module module_id, application up application, version version.
- %ASA-1-709003: (Primary) Beginning configuration replication: Sending to mate.
- %ASA-1-709004: (Primary) End Configuration Replication (ACT).
- %ASA-1-709005: (Primary) Beginning configuration replication: Receiving from mate.
- %ASA-1-709006: (Primary) End Configuration Replication (STB).
- %ASA-1-713900: Descriptive_event_string.
- %ASA-1-716507: Fiber scheduler has reached unreachable code. Cannot continue, terminating.
- %ASA-1-716508: internal error in: function: Fiber scheduler is scheduling rotten fiber. Cannot continue terminating.
- %ASA-1-716509: internal error in: function: Fiber scheduler is scheduling alien fiber. Cannot continue terminating.
- %ASA-1-716510: internal error in: function: Fiber scheduler is scheduling finished fiber. Cannot continue terminating.
- %ASA-1-716516: internal error in: function: OCCAM has corrupted ROL array. Cannot continue terminating.

- %ASA-1-716519: internal error in: function: OCCAM has corrupted pool list. Cannot continue terminating.
- %ASA-1-716528: Unexpected fiber scheduler error; possible out-of-memory condition.
- %ASA-1-717049: Local CA Server certificate is due to expire in number days and a replacement certificate is available for export.
- %ASA-1-717054: The type certificate in the trustpoint tp name is due to expire in number days. Expiration date and time Subject Name subject name Issuer Name issuer name Serial Number serial number.
- %ASA-1-717055: The type certificate in the trustpoint tp name has expired. Expiration date and time Subject Name subject name Issuer Name issuer name Serial Number serial number.
- %ASA-1-735001 Cooling Fan var1: OK.
- %ASA-1-735002 Cooling Fan var1: Failure Detected.
- %ASA-1-735003 Power Supply var1: OK.
- %ASA-1-735004 Power Supply var1: Failure Detected.
- %ASA-1-735005 Power Supply Unit Redundancy OK.
- %ASA-1-735006 Power Supply Unit Redundancy Lost.
- %ASA-1-735007 CPU var1: Temp: var2 var3, Critical.
- %ASA-1-735008 IPMI: Chassis Ambient var1: Temp: var2 var3, Critical.
- %ASA-1-735011: Power Supply var1: Fan OK.
- %ASA-1-735012: Power Supply var1: Fan Failure Detected.
- %ASA-1-735013: Voltage Channel var1: Voltage OK.
- %ASA-1-735014: Voltage Channel var1: Voltage Critical.
- %ASA-1-735017: Power Supply var1: Temp: var2 var3, OK.
- %ASA-1-735020: CPU var1: Temp: var2 var3 OK.
- %ASA-1-735021: Chassis var1: Temp: var2 var3 OK.
- %ASA-1-735022: CPU# is running beyond the max thermal operating temperature and the device will be shutting down immediately to prevent permanent damage to the CPU.
- %ASA-1-735024: IO Hub var1: Temp: var2 var3, OK.
- %ASA-1-735025: IO Hub var1: Temp: var2 var3, Critical.
- %ASA-1-735027: CPU cpu_num Voltage Regulator is running beyond the max thermal operating temperature and the device will be shutting down immediately. シャーシおよび CPU に通気の問題がないか、ただちに検査する必要があります。
- %ASA-1-735029: IO Hub is running beyond the max thermal operating temperature and the device will be shutting down immediately to prevent permanent damage to the circuit.
- %ASA-1-743000: The PCI device with vendor ID: vendor_id device ID: device_id located at bus:device.function bus_num:dev_num, func_num has a link link_attr_name of actual_link_attr_val when it should have a link link_attr_name of expected_link_attr_val.
- %ASA-1-743001: Backplane health monitoring detected link failure.
- %ASA-1-743002: Backplane health monitoring detected link OK.
- %ASA-1-743004: System is not fully operational - PCI device with vendor ID vendor_id (vendor_name), device ID device_id (device_name) not found.
- %ASA-1-770002: Resource resource allocation is more than the permitted limit for this platform. ASA will be rebooted.

クリティカル メッセージ、重大度 2

次のメッセージが重大度 2（クリティカル）で表示されます。

- %ASA-2-105506: (Primary|Secondary) Unable to create socket on port port for (failover connection | load balancer probes), error: error_string
- %ASA-2-105507: (Primary|Secondary) Unable to bind socket on port port for (failover connection | load balancer probes), error: error_string
- %ASA-2-105508: (Primary|Secondary) Error creating failover connection socket on port port
- %ASA-2-105525: (Primary|Secondary) Incomplete configuration to initiate access token change request
- %ASA-2-105526: (Primary|Secondary) Unexpected status in response to access token request: status_string
- %ASA-2-105527: (Primary|Secondary) Failure reading response to access token request
- %ASA-2-105528: (Primary|Secondary) No access token in response to access token request
- %ASA-2-105529: (Primary|Secondary) Error creating authentication header from access token
- %ASA-2-105530: (Primary|Secondary) No response to access token request url
- %ASA-2-105531: (Primary|Secondary) Failed to obtain route-table information needed for change request for route-table route_table_name
- %ASA-2-105532: (Primary|Secondary) Unexpected status in response to route-table change request for route-table route_table_name: status_string
- %ASA-2-105533: (Primary|Secondary) Failure reading response to route-table change request for route-table route_table_name
- %ASA-2-105534: (Primary|Secondary) No provisioning state in response to route-table change request route-table route_table_name
- %ASA-2-105535: (Primary|Secondary) No response to route-table change request for route-table route_table_name from url
- %ASA-2-105536: (Primary|Secondary) Failed to obtain Azure authentication header for route status request for route route_name
- %ASA-2-105537: (Primary|Secondary) Unexpected status in response to route state request for route route_name: status_string
- %ASA-2-105538: (Primary|Secondary) Failure reading response to route state request for route route_name
- %ASA-2-105539: (Primary|Secondary) No response to route state request for route route_name from url
- %ASA-2-105540: (Primary|Secondary) No route-tables configured
- %ASA-2-105541: (Primary|Secondary) Failed to update route-table route_table_name, provisioning state: state_string

- %ASA-2-105544: (Primary|Secondary) Error creating load balancer probe socket on port port
- %ASA-2-106001: Inbound TCP connection denied from IP_address/port to IP_address/port flags tcp_flags on interface interface_name
- %ASA-2-106002: protocol Connection denied by outbound list acl_ID src inside_address dest outside_address
- %ASA-2-106006: Deny inbound UDP from outside_address/outside_port to inside_address/inside_port on interface interface_name.
- %ASA-2-106007: Deny inbound UDP from outside_address/outside_port to inside_address/inside_port due to DNS {Response|Query}.
- %ASA-2-106013: Dropping echo request from IP_address to PAT address IP_address
- %ASA-2-106016: Deny IP spoof from (IP_address) to IP_address on interface interface_name.
- %ASA-2-106017: Deny IP due to Land Attack from IP_address to IP_address
- %ASA-2-106018: ICMP packet type ICMP_type denied by outbound list acl_ID src inside_address dest outside_address
- %ASA-2-106020: Deny IP teardrop fragment (size = number, offset = number) from IP_address to IP_address
- %ASA-2-106024: Access rules memory exhausted
- %ASA-2-108002: SMTP replaced string: out source_address in inside_address data: string
- %ASA-2-108003: Terminating ESMTP/SMTP connection; malicious pattern detected in the mail address from source_interface:source_address/source_port to dest_interface:dest_address/dset_port. Data:string
- %ASA-2-109011: Authen Session Start: user 'user', sid number
- %ASA-2-112001: (string:dec) Clear complete.
- %ASA-2-113022: AAA Marking RADIUS server servername in aaa-server group AAA-Using-DNS as FAILED
- %ASA-2-113023: AAA Marking protocol server ip-addr in server group tag as ACTIVE
- %ASA-2-113027: Username could not be found in certificate
- %ASA-2-115000: Critical assertion in process: process name fiber: fiber name, component: component name, subcomponent: subcomponent name, file: filename, line: line number, cond: condition
- %ASA-2-199011: Close on bad channel in process/fiber process/fiber, channel ID p, channel state s process/fiber name of the process/fiber that caused the bad channel close operation.
- %ASA-2-199014: syslog
- %ASA-2-199020: System memory utilization has reached X%. System will reload if memory usage reaches the configured trigger level of Y%.
- %ASA-2-201003: Embryonic limit exceeded nconns/limit for outside_address/outside_port (global_address) inside_address/inside_port on interface interface_name
- %ASA-2-214001: Terminating manager session from IP_address on interface interface_name. Reason: incoming encrypted data (number bytes) longer than number bytes
- %ASA-2-215001:Bad route_compress() call, sdb= number
- %ASA-2-217001: No memory for string in string
- %ASA-2-218001: Failed Identification Test in slot# [fail#/res].
- %ASA-2-218002: Module (slot#) is a registered proto-type for Cisco Lab use only, and not certified for live network operation.
- %ASA-2-218003: Module Version in slot# is obsolete. The module in slot = slot# is obsolete and must be returned via RMA to Cisco Manufacturing. If it is a lab unit, it must be returned to Proto Services for upgrade.
- %ASA-2-218004: Failed Identification Test in slot# [fail#/res]

- %ASA-2-218005: Inconsistency detected in the system information programmed in non-volatile memory
- %ASA-2-304007: URL Server IP_address not responding, ENTERING ALLOW mode.
- %ASA-2-304008: LEAVING ALLOW mode, URL Server is up.
- %ASA-2-321005: System CPU utilization reached utilization %
- %ASA-2-321006: System memory usage reached utilization %
- %ASA-2-410002: Dropped num DNS responses with mis-matched id in the past sec second(s): from src_ifc:sip/sport to dest_ifc:dip/dport
- %ASA-2-444004: Temporary license key key has expired. Applying permanent license key permkey
- %ASA-2-444007: Timebased activation key activation-key has expired. Reverting to [permanent | timebased] license key. The following features will be affected: feature, feature
- %ASA-2-444009: %s license has expired 30 days ago. これでシステムはリロードされるようになります。
- %ASA-2-444102: Shared license service inactive. License server is not responding
- %ASA-2-444105: Released value shared licensetype license(s). License server has been unreachable for 24 hours
- %ASA-2-444111: Shared license backup service has been terminated due to the primary license server address being unavailable for more than days days. The license server needs to be brought back online to continue using shared licensing.
- %ASA-2-709007: Configuration replication failed for command command
- %ASA-2-713078: Temp buffer for building mode config attributes exceeded: bufsize available_size, used value
- %ASA-2-713176: Device_type memory resources are critical, IKE key acquire message on interface interface_number, for Peer IP_address ignored
- %ASA-2-713901: Descriptive_text_string.
- %ASA-2-716500: internal error in: function: Fiber library cannot locate AK47 instance
- %ASA-2-716501: internal error in: function: Fiber library cannot attach AK47 instance
- %ASA-2-716502: internal error in: function: Fiber library cannot allocate default arena
- %ASA-2-716503: internal error in: function: Fiber library cannot allocate fiber descriptors pool
- %ASA-2-716504: internal error in: function: Fiber library cannot allocate fiber stacks pool
- %ASA-2-716505: internal error in: function: Fiber has joined fiber in unfinished state
- %ASA-2-716506: UNICORN_SYSLOGID_JOINED_UNEXPECTED_FIBER
- %ASA-2-716512: internal error in: function: Fiber has joined fiber waited upon by someone else
- %ASA-2-716513: internal error in: function: Fiber in callback blocked on other channel
- %ASA-2-716515: internal error in: function: OCCAM failed to allocate memory for AK47 instance
- %ASA-2-716517: internal error in: function: OCCAM cached block has no associated arena
- %ASA-2-716518: internal error in: function: OCCAM pool has no associated arena
- %ASA-2-716520: internal error in: function: OCCAM pool has no block list
- %ASA-2-716521: internal error in: function: OCCAM no realloc allowed in named pool
- %ASA-2-716522: internal error in: function: OCCAM corrupted standalone block
- %ASA-2-716525: UNICORN_SYSLOGID_SAL_CLOSE_PRIVDATA_CHANGED
- %ASA-2-716526: UNICORN_SYSLOGID_PERM_STORAGE_SERVER_LOAD_FAIL
- %ASA-2-716527: UNICORN_SYSLOGID_PERM_STORAGE_SERVER_STORE_FAI
- %ASA-2-717008: Insufficient memory to process_requiring_memory.
- %ASA-2-717011: Unexpected event event event_ID
- %ASA-2-717040: Local CA Server has failed and is being disabled. Reason: reason.

- %ASA-2-735009: IPMI: Environment Monitoring has failed initialization and configuration. Environment Monitoring is not running.
- %ASA-2-735023: ASA was previously shutdown due to the CPU complex running beyond the maximum thermal operating temperature. The chassis needs to be inspected immediately for ventilation issues.
- %ASA-2-735028: ASA was previously shutdown due to a CPU Voltage Regulator running beyond the max thermal operating temperature. シャーシおよび CPU に通気の問題がないか、ただちに検査する必要があります。
- %ASA-2-736001: Unable to allocate enough memory at boot for jumbo-frame reservation. Jumbo-frame support has been disabled.
- %ASA-2-747009: Clustering: Fatal error due to failure to create RPC server for module module name.
- %ASA-2-747011: Clustering: Memory allocation error.%ASA-2-752001: Tunnel Manager received invalid parameter to remove record.
- %ASA-2-748007: Failed to de-bundle the ports for module slot_number in chassis chassis_number; traffic may be black holed
- %ASA-2-752001: Tunnel Manager received invalid parameter to remove record.
- %ASA-2-752005: Tunnel Manager failed to dispatch a KEY_ACQUIRE message. Memory may be low. Map Tag = mapTag. Map Sequence Number = mapSeq.
- %ASA-2-772003: PASSWORD: session login failed, user username, IP ip, cause: password expired
- %ASA-2-772006: REAUTH: user username failed authentication
- %ASA-2-774001: POST: unspecified error
- %ASA-2-774002: POST: error err, func func, engine eng, algorithm alg, mode mode, dir dir, key len len
- %ASA-2-775007: Scansafe: Primary server_interface_name:server_ip_address and backup server_interface_name:server_ip_address servers are not reachable.

エラーメッセージ、重大度 3

次のメッセージが重大度 3（エラー）で表示されます。

- %ASA-3-105010: (Primary) Failover message block alloc failed
- %ASA-3-105050: ASAv ethernet interface mismatch
- %ASA-3-105509: (Primary|Secondary) Error sending message_name message to peer unit peer-ip, error: error_string
- %ASA-3-105510: (Primary|Secondary) Error receiving message from peer unit peer-ip, error: error_string
- %ASA-3-105511: (Primary|Secondary) Incomplete read of message header of message from peer unit peer-ip: bytes bytes read of expected header_length header bytes
- %ASA-3-105512: (Primary|Secondary) Error receiving message body of message from peer unit peer-ip, error: error_string
- %ASA-3-105513: (Primary|Secondary) Incomplete read of message body of message from peer unit peer-ip: bytes bytes read of expected message_length message body bytes

- %ASA-3-105514: (Primary|Secondary) Error occurred when responding to message_name message received from peer unit peer-ip, error: error_string
- %ASA-3-105515: (Primary|Secondary) Error receiving message_name message from peer unit peer-ip, error: error_string
- %ASA-3-105516: (Primary|Secondary) Incomplete read of message header of message_name message from peer unit peer-ip: bytes bytes read of expected header_length header bytes
- %ASA-3-105517: (Primary|Secondary) Error receiving message body of message_name message from peer unit peer-ip, error: error_string
- %ASA-3-105518: (Primary|Secondary) Incomplete read of message body of message_name message from peer unit peer-ip: bytes bytes read of expected message_length message body bytes
- %ASA-3-105519: (Primary|Secondary) Invalid response to message_name message received from peer unit peer-ip: type message_type, version message_version, length message_length
- %ASA-3-105545: (Primary|Secondary) Error starting load balancer probe socket on port port, error code: error_code
- %ASA-3-105546: (Primary|Secondary) Error starting load balancer probe handler
- %ASA-3-105547: (Primary|Secondary) Error generating encryption key for Azure secret key
- %ASA-3-105548: (Primary|Secondary) Error storing encryption key for Azure secret key
- %ASA-3-105549: (Primary|Secondary) Error retrieving encryption key for Azure secret key
- %ASA-3-105550: (Primary|Secondary) Error encrypting Azure secret key
- %ASA-3-105551: (Primary|Secondary) Error encrypting Azure secret key
- %ASA-3-106010: Deny inbound protocol src [interface_name: source_address/source_port] [(idfw_user | FQDN_string], sg_info) dst [interface_name: dest_address/dest_port] [(idfw_user | FQDN_string], sg_info)
- %ASA-3-106011: Deny inbound (No xlate) string
- %ASA-3-106014: Deny inbound icmp src interface_name: IP_address [(idfw_user | FQDN_string], sg_info) dst interface_name: IP_address [(idfw_user | FQDN_string], sg_info) (type dec, code dec)
- %ASA-3-109010: Auth from inside_address/inside_port to outside_address/outside_port failed (too many pending auths) on interface interface_name.
- %ASA-3-109013: User must authenticate before using this service
- %ASA-3-109016: Can't find authorization ACL acl_ID for user 'user'
- %ASA-3-109018: Downloaded ACL acl_ID is empty
- %ASA-3-109019: Downloaded ACL acl_ID has parsing error; ACE string
- %ASA-3-109020: Downloaded ACL has config error; ACE
- %ASA-3-109023: User from source_address/source_port to dest_address/dest_port on interface outside_interface must authenticate before using this service.
- %ASA-3-109026: [aaa protocol] Invalid reply digest received; shared server key may be mismatched.
- %ASA-3-109032: Unable to install ACL access_list, downloaded for user username; Error in ACE: ace.
- %ASA-3-109035: Exceeded maximum number (<max_num>) of DAP attribute instances for user <user>
- %ASA-3-109037: Exceeded 5000 attribute values for the attribute name attribute for user username

- %ASA-3-109038: Attribute internal-attribute-name value string-from-server from AAA server could not be parsed as a type internal-attribute-name string representation of the attribute name
- %ASA-3-109103: CoA action-type from coa-source-ip failed for user username, with session ID: audit-session-id.
- %ASA-3-109104: CoA action-type from coa-source-ip failed for user username, session ID: audit-session-id. Action not supported.
- %ASA-3-109105: Failed to determine the egress interface for locally generated traffic destined to <protocol> <IP>:<port>
- %ASA-3-113001: Unable to open AAA session. Session limit [limit] reached.
- %ASA-3-113018: User: user, Unsupported downloaded ACL Entry: ACL_entry, Action: action
- %ASA-3-113020: Kerberos error: Clock skew with server ip_address greater than 300 seconds
- %ASA-3-113021: Attempted console login failed. User username did NOT have appropriate Admin Rights.
- %ASA-3-114006: Failed to get port statistics in 4GE SSM I/O card (error error_string).
- %ASA-3-114007: Failed to get current msr in 4GE SSM I/O card (error error_string).
- %ASA-3-114008: Failed to enable port after link is up in 4GE SSM I/O card due to either I2C serial bus access error or switch access error.
- %ASA-3-114009: Failed to set multicast address in 4GE SSM I/O card (error error_string).
- %ASA-3-114010: Failed to set multicast hardware address in 4GE SSM I/O card (error error_string).
- %ASA-3-114011: Failed to delete multicast address in 4GE SSM I/O card (error error_string).
- %ASA-3-114012: Failed to delete multicast hardware address in 4GE SSM I/O card (error error_string).
- %ASA-3-114013: Failed to set mac address table in 4GE SSM I/O card (error error_string).
- %ASA-3-114014: Failed to set mac address in 4GE SSM I/O card (error error_string).
- %ASA-3-114015: Failed to set mode in 4GE SSM I/O card (error error_string).
- %ASA-3-114016: Failed to set multicast mode in 4GE SSM I/O card (error error_string).
- %ASA-3-114017: Failed to get link status in 4GE SSM I/O card (error error_string).
- %ASA-3-114018: Failed to set port speed in 4GE SSM I/O card (error error_string).
- %ASA-3-114019: Failed to set media type in 4GE SSM I/O card (error error_string).
- %ASA-3-114020: Port link speed is unknown in 4GE SSM I/O card.
- %ASA-3-114021: Failed to set multicast address table in 4GE SSM I/O card due to error.
- %ASA-3-114022: Failed to pass broadcast traffic in 4GE SSM I/O card due to error_string
- %ASA-3-114023: Failed to cache/flush mac table in 4GE SSM I/O card due to error_string.
- %ASA-3-115001: Error in process: process name fiber: fiber name, component: component name, subcomponent: subcomponent name, file: filename, line: line number, cond: condition.
- %ASA-3-120010: Notify command command to SCH client client failed. Reason reason.
- %ASA-3-199015: syslog
- %ASA-3-201002: Too many TCP connections on {static|xlate} global_address! econns nconns
- %ASA-3-201004: Too many UDP connections on {static|xlate} global_address! udp connections limit
- %ASA-3-201005: FTP data connection failed for IP_address IP_address
- %ASA-3-201006: RCMD backconnection failed for IP_address/port.
- %ASA-3-201008: Disallowing new connections.
- %ASA-3-201009: TCP connection limit of number for host IP_address on interface_name exceeded
- %ASA-3-201011: Connection limit exceeded cnt/limit for dir packet from sip/sport to dip/dport on interface if_name.

- %ASA-3-201013: Per-client connection limit exceeded curr num/limit for [input|output] packet from ip/port to ip/port on interface interface_name
- %ASA-3-202001: Out of address translation slots!
- %ASA-3-202005: Non-embryonic in embryonic list outside_address/outside_port inside_address/inside_port
- %ASA-3-202010: [NAT | PAT] pool exhausted for pool-name, port range [1-511 | 512-1023 | 1024-65535]. Unable to create protocol connection from in-interface:src-ip/src-port to out-interface:dst-ip/dst-port
- %ASA-3-202016: "%d: Unable to pre-allocate SIP %s secondary channel for message " \ "from %s:%A/%d to %s:%A/%d with PAT and missing port information."
- %ASA-3-208005: (function:line_num) clear command return code
- %ASA-3-210001: LU sw_module_name error = number
- %ASA-3-210002: LU allocate block (bytes) failed.
- %ASA-3-210003: Unknown LU Object number
- %ASA-3-210005: LU allocate secondary(optional) connection failed for protocol[TCP|UDP] connection from ingress interface name:Real IP Address/Real Port to egress interface name:Real IP Address/Real Port
- %ASA-3-210006: LU look NAT for IP_address failed
- %ASA-3-210007: LU allocate xlate failed for type[static | dynamic]-[NAT | PAT] secondary(optional) protocol translation from ingress interface name:Real IP Address/real port (Mapped IP Address/Mapped Port) to egress interface name:Real IP Address/Real Port (Mapped IP Address/Mapped Port)
- %ASA-3-210008: LU no xlate for inside_address/inside_port outside_address/outside_port
- %ASA-3-210010: LU make UDP connection for outside_address:outside_port inside_address:inside_port failed
- %ASA-3-210020: LU PAT port port reserve failed
- %ASA-3-210021: LU create static xlate global_address ifc interface_name failed
- %ASA-3-211001: Memory allocation Error
- %ASA-3-211003: Error in computed percentage CPU usage value
- %ASA-3-212001: Unable to open SNMP channel (UDP port port) on interface interface_number, error code = code
- %ASA-3-212002: Unable to open SNMP trap channel (UDP port port) on interface interface_number, error code = code
- %ASA-3-212003: Unable to receive an SNMP request on interface interface_number, error code = code, will try again.
- %ASA-3-212004: Unable to send an SNMP response to IP Address IP_address Port port interface interface_number, error code = code
- %ASA-3-212005: incoming SNMP request (number bytes) on interface interface_name exceeds data buffer size, discarding this SNMP request.
- %ASA-3-212006: Dropping SNMP request from src_addr/src_port to ifc:dst_addr/dst_port because: reason username.
- %ASA-3-212010: Configuration request for SNMP user %s failed. Host %s reason.
- %ASA-3-212011: SNMP engineBoots is set to maximum value. Reason: %s User intervention necessary.
- %ASA-3-212012: Unable to write SNMP engine data to persistent storage.
- %ASA-3-213001: PPTP control daemon socket io string, errno = number.
- %ASA-3-213002: PPTP tunnel hashtable insert failed, peer = IP_address.
- %ASA-3-213003: PPP virtual interface interface_number isn't opened.

- %ASA-3-213004: PPP virtual interface interface_number client ip allocation failed.
- %ASA-3-213005%: Dynamic-Access-Policy action (DAP) action aborted
- %ASA-3-213006%: Unable to read dynamic access policy record.
- %ASA-3-216002: Unexpected event (major: major_id, minor: minor_id) received by task_string in function at line: line_num
- %ASA-3-216003: Unrecognized timer timer_ptr, timer_id received by task_string in function at line: line_num
- %ASA-3-219002: I2C_API_name error, slot = slot_number, device = device_number, address = address, byte count = count. Reason: reason_string
- %ASA-3-302019: H.323 library_name ASN Library failed to initialize, error code number
- %ASA-3-302302: ACL = deny; no sa created
- %ASA-3-304003: URL Server IP_address timed out URL url
- %ASA-3-304006: URL Server IP_address not responding
- %ASA-3-305005: No translation group found for protocol src interface_name: source_address/source_port [(idfw_user)] dst interface_name: dest_address/dest_port [(idfw_user)]
- %ASA-3-305006: {outbound static|identity|portmap|regular} translation creation failed for protocol src interface_name:source_address/source_port [(idfw_user)] dst interface_name:dest_address/dest_port [(idfw_user)]
- %ASA-3-305008: Free unallocated global IP address.
- %ASA-3-305016: Unable to create protocol connection from real_interface:real_host_ip/real_source_port to real_dest_interface:real_dest_ip/real_dest_port due to reason.
- %ASA-3-305017: Pba-interim-logging: Active ICMP block of ports for translation from <source device IP> to <destination device IP> /<Active Port Block >
- %ASA-3-305019: MAP node address <ip>/<port> has inconsistent Port Set ID encoding
- %ASA-3-305020: MAP node with address <ip> is not allowed to use port <port>\n
- %ASA-3-313001: Denied ICMP type=number, code=code from IP_address on interface interface_name
- %ASA-3-313008: Denied ICMPv6 type=number, code=code from IP_address on interface interface_name
- %ASA-3-315004: Fail to establish SSH session because RSA host key retrieval failed.
- %ASA-3-315012: Weak SSH type (alg) provided from client 'IP' on interface int. 接続に失敗しました。 FIPS 140-2 非準拠
- %ASA-3-316001: Denied new tunnel to IP_address. VPN peer limit (platform_vpn_peer_limit) exceeded
- %ASA-3-316002: VPN Handle error: protocol=protocol, src in_if_num:src_addr, dst out_if_num:dst_addr
- %ASA-3-317001: No memory available for limit_slow
- %ASA-3-317002: Bad path index of number for IP_address, number max
- %ASA-3-317003: IP routing table creation failure - reason
- %ASA-3-317004: IP routing table limit warning
- %ASA-3-317005: IP routing table limit exceeded - reason, IP_address netmask
- %ASA-3-317006: Pdb index error pdb, pdb_index, pdb_type
- %ASA-3-317012: Interface IP route counter negative - nameif-string-value
- %ASA-3-318001: Internal error: reason
- %ASA-3-318002: Flagged as being an ABR without a backbone area
- %ASA-3-318003: Reached unknown state in neighbor state machine

- %ASA-3-318004: area string lsid IP_address mask netmask adv IP_address type number
- %ASA-3-318005: lsid ip_address adv IP_address type number gateway gateway_address metric number network IP_address mask netmask protocol hex attr hex net-metric number
- %ASA-3-318006: if interface_name if_state number
- %ASA-3-318007: OSPF is enabled on interface_name during idb initialization
- %ASA-3-318008: OSPF process number is changing router-id. Reconfigure virtual link neighbors with our new router-id
- %ASA-3-318009: OSPF: Attempted reference of stale data encountered in function, line: line_num
- %ASA-3-318101: Internal error: %REASON
- %ASA-3-318102: Flagged as being an ABR without a backbone area T
- %ASA-3-318103: Reached unknown state in neighbor state machine
- %ASA-3-318104: DB already exist : area %AREA_ID_STR lsid %i adv %i type 0x%x
- %ASA-3-318105: lsid %i adv %i type 0x%x gateway %i metric %d network %i mask %i protocol %#x attr %#x net-metric %d
- %ASA-3-318106: if %IF_NAME if_state %d
- %ASA-3-318107: OSPF is enabled on %IF_NAME during idb initialization
- %ASA-3-318108: OSPF process %d is changing router-id. Reconfigure virtual link neighbors with our new router-id
- %ASA-3-318109: OSPFv3 has received an unexpected message: %0x/%0x
- %ASA-3-318110: Invalid encrypted key %s.
- %ASA-3-318111: SPI %u is already in use with ospf process %d
- %ASA-3-318112: SPI %u is already in use by a process other than ospf process %d.
- %ASA-3-318113: %s %s is already configured with SPI %u.
- %ASA-3-318114: The key length used with SPI %u is not valid
- %ASA-3-318115: %s error occurred when attempting to create an IPsec policy for SPI %u
- %ASA-3-318116: SPI %u is not being used by ospf process %d.
- %ASA-3-318117: The policy for SPI %u could not be removed because it is in use.
- %ASA-3-318118: %s error occurred when attempting to remove the IPsec policy with SPI %u
- %ASA-3-318119: Unable to close secure socket with SPI %u on interface %s
- %ASA-3-318120: OSPFv3 was unable to register with IPsec
- %ASA-3-318121: IPsec reported a GENERAL ERROR: message %s, count %d
- %ASA-3-318122: IPsec sent a %s message %s to OSPFv3 for interface %s. Recovery attempt %d .
- %ASA-3-318123: IPsec sent a %s message %s to OSPFv3 for interface %IF_NAME. Recovery aborted
- %ASA-3-318125: Init failed for interface %IF_NAME
- %ASA-3-318126: Interface %IF_NAME is attached to more than one area
- %ASA-3-318127: Could not allocate or find the neighbor
- %ASA-3-319001: Acknowledge for arp update for IP address dest_address not received (number).
- %ASA-3-319002: Acknowledge for route update for IP address dest_address not received (number).
- %ASA-3-319003: Arp update for IP address address to NPn failed.
- %ASA-3-319004: Route update for IP address dest_address failed (number).
- %ASA-3-320001: The subject name of the peer cert is not allowed for connection
- %ASA-3-321007: System is low on free memory blocks of size block_size (free_blocks CNT out of max_blocks MAX)
- %ASA-3-322001: Deny MAC address MAC_address, possible spoof attempt on interface interface

- %ASA-3-322002: ARP inspection check failed for arp {request|response} received from host MAC_address on interface interface. This host is advertising MAC Address MAC_address_1 for IP Address IP_address, which is {statically|dynamically} bound to MAC Address MAC_address_2.
- %ASA-3-322003: ARP inspection check failed for arp {request|response} received from host MAC_address on interface interface. This host is advertising MAC Address MAC_address_1 for IP Address IP_address, which is not bound to any MAC Address.
- %ASA-3-323001: Module module_id experienced a control channel communications failure.
- %ASA-3-323002: Module module_id is not able to shut down, shut down request not answered.
- %ASA-3-323003: Module module_id is not able to reload, reload request not answered.
- %ASA-3-323004: Module module_id failed to write software vnewver (currently vver), reason. Hw-module reset is required before further use.
- %ASA-3-323005: Module module_id can not be started completely
- %ASA-3-323007: Module in slot slot experienced a firmware failure and the recovery is in progress.
- %ASA-3-324000: Drop GTPv version message msg_type from source_interface:source_address/source_port to dest_interface:dest_address/dest_port Reason: reason
- %ASA-3-324001: GTPv0 packet parsing error from source_interface:source_address/source_port to dest_interface:dest_address/dest_port, TID: tid_value, Reason: reason
- %ASA-3-324002: No PDP[MCB] exists to process GTPv0 msg_type from source_interface:source_address/source_port to dest_interface:dest_address/dest_port, TID: tid_value
- %ASA-3-324003: No matching request to process GTPv version msg_type from source_interface:source_address/source_port to source_interface:dest_address/dest_port
- %ASA-3-324004: GTP packet with version%d from source_interface:source_address/source_port to dest_interface:dest_address/dest_port is not supported
- %ASA-3-324005: Unable to create tunnel from source_interface:source_address/source_port to dest_interface:dest_address/dest_port
- %ASA-3-324006: GSN IP_address tunnel limit tunnel_limit exceeded, PDP Context TID tid failed
- %ASA-3-324007: Unable to create GTP connection for response from: source_address/0 to dest_address/dest_port
- %ASA-3-324008: No PDP exists to update the data ggsn [ggsn] PDP MCB Info REID: teid_value, Request TEID; teid_value, Local GSN: IPaddress (VPIfNum), Remove GSN: IPaddress (VPIfNum)
- %ASA-3-324300: Radius Accounting Request from from_addr has an incorrect request authenticator
- %ASA-3-324301: Radius Accounting Request has a bad header length hdr_len, packet length pkt_len
- %ASA-3-325001: Router ipv6_address on interface has conflicting ND (Neighbor Discovery) settings
- %ASA-3-326001: Unexpected error in the timer library: error_message
- %ASA-3-326002: Error in error_message: error_message
- %ASA-3-326004: An internal error occurred while processing a packet queue
- %ASA-3-326005: Mrib notification failed for (IP_address, IP_address)
- %ASA-3-326006: Entry-creation failed for (IP_address, IP_address)
- %ASA-3-326007: Entry-update failed for (IP_address, IP_address)
- %ASA-3-326008: MRIB registration failed
- %ASA-3-326009: MRIB connection-open failed
- %ASA-3-326010: MRIB unbind failed
- %ASA-3-326011: MRIB table deletion failed
- %ASA-3-326012: Initialization of string functionality failed
- %ASA-3-326013: Internal error: string in string line %d (%s)
- %ASA-3-326014: Initialization failed: error_message error_message
- %ASA-3-326015: Communication error: error_message error_message

- %ASA-3-326016: Failed to set un-numbered interface for interface_name (string)
- %ASA-3-326017: Interface Manager error - string in string: string
- %ASA-3-326019: string in string: string
- %ASA-3-326020: List error in string: string
- %ASA-3-326021: Error in string: string
- %ASA-3-326022: Error in string: string
- %ASA-3-326023: string - IP_address: string
- %ASA-3-326024: An internal error occurred while processing a packet queue.
- %ASA-3-326025: string
- %ASA-3-326026: Server unexpected error: error_message
- %ASA-3-326027: Corrupted update: error_message
- %ASA-3-326028: Asynchronous error: error_message
- %ASA-3-327001: IP SLA Monitor: Cannot create a new process
- %ASA-3-327002: IP SLA Monitor: Failed to initialize, IP SLA Monitor functionality will not work
- %ASA-3-327003: IP SLA Monitor: Generic Timer wheel timer functionality failed to initialize
- %ASA-3-328001: Attempt made to overwrite a set stub function in string.
- %ASA-3-329001: The string0 subblock named string1 was not removed
- %ASA-3-331001: Dynamic DNS Update for 'fqdn_name' = ip_address failed
- %ASA-3-332001: Unable to open cache discovery socket, WCCP V2 closing down.
- %ASA-3-332002: Unable to allocate message buffer, WCCP V2 closing down.
- %ASA-3-336001 Route desination_network stuck-in-active state in EIGRP-ddb_name as_num.
Cleaning up
- %ASA-3-336002: Handle handle_id is not allocated in pool.
- %ASA-3-336003: No buffers available for bytes byte packet
- %ASA-3-336004: Negative refcount in pakdesc pakdesc.
- %ASA-3-336005: Flow control error, error, on interface_name.
- %ASA-3-336006: num peers exist on IIDB interface_name.
- %ASA-3-336007: Anchor count negative
- %ASA-3-336008: Lingering DRDB deleting IIDB, dest network, nexthop address (interface), origin
origin_str
- %ASA-3-336009 ddb_name as_id: Internal Error
- %ASA-3-336012: Interface interface_names going down and neighbor_links links exist
- %ASA-3-336013: Route iproute, iproute_successors successors, db_successors rdb
- %ASA-3-336014: "EIGRP_PDM_Process_name, event_log"
- %ASA-3-336015: Unable to open socket for AS as_number"
- %ASA-3-336016: Unknown timer type timer_type expiration
- %ASA-3-336018: process_name as_number: prefix_source threshold prefix level (prefix_threshold)
reached
- %ASA-3-336019: process_name as_number: prefix_source prefix limit reached (prefix_threshold).
- %ASA-3-338305: Failed to download dynamic filter data file from updater server url
- %ASA-3-338306: Failed to authenticate with dynamic filter updater server url
- %ASA-3-338307: Failed to decrypt downloaded dynamic filter database file
- %ASA-3-338309: The license on this ASA does not support dynamic filter updater feature.
- %ASA-3-338310: Failed to update from dynamic filter updater server url, reason: reason string
- %ASA-3-339001: DNSCRYPT certificate update failed for <num_tries> tries
- %ASA-3-339002: Umbrella device registration failed with error code <err_code>

- %ASA-3-339003: Umbrella device registration was successful
- %ASA-3-339004: Umbrella device registration failed due to missing token
- %ASA-3-339005: Umbrella device registration failed after <num_tries> retries
- %ASA-3-339006: Umbrella resolver <current resolver ipv46> is reachable, resuming Umbrella redirect.
- %ASA-3-339007: Umbrella resolver <current resolver ipv46> is unreachable, moving to fail-open. Starting probe to resolver
- %ASA-3-339008: Umbrella resolver <current resolver ipv46> is unreachable, moving to fail-close
- %ASA-3-340001: Loopback-proxy info: error_string context id context_id, context type = version/request_type/address_type client socket (internal)= client_address_internal/client_port_internal server socket (internal)= server_address_internal/server_port_internal server socket (external)= server_address_external/server_port_external remote socket (external)= remote_address_external/remote_port_external
- %ASA-3-341003: Policy Agent failed to start for VNMC vnmc_ip_addr
- %ASA-3-341004: Storage device not available: Attempt to shutdown module %s failed.
- %ASA-3-341005: Storage device not available. Shutdown issued for module %s.
- %ASA-3-341006: Storage device not available. Failed to stop recovery of module %s.
- %ASA-3-341007: Storage device not available. Further recovery of module %s was stopped. 終了するまでに数分かかる場合があります。
- %ASA-3-341008: Storage device not found. Auto-boot of module %s cancelled. Install drive and reload to try again.
- %ASA-3-341011: Storage device with serial number ser_no in bay bay_no faulty.
- %ASA-3-342002: REST API Agent failed, reason: <reason>
- %ASA-3-342003: REST API Agent failure notification received. Agent will be restarted automatically.
- %ASA-3-342004: Failed to automatically restart the REST API Agent after 5 unsuccessful attempts. Use the 'no rest-api agent' and 'rest-api agent' commands to manually restart the Agent.
- %ASA-3-342006: Filed to install REST API image, reason: <reason>
- %ASA-3-342008:Failed to uninstall REST API image, reason: <reason>
- %ASA-3-402140: CRYPTO: RSA key generation error: modulus len len
- %ASA-3-402141: CRYPTO: Key zeroization error: key set type, reason reason
- %ASA-3-402142: CRYPTO: Bulk data op error: algorithm alg, mode mode
- %ASA-3-402143: CRYPTO: alg type key op
- %ASA-3-402144: CRYPTO: Digital signature error: signature algorithm sig, hash algorithm hash
- %ASA-3-402145: CRYPTO: Hash generation error: algorithm hash
- %ASA-3-402146: CRYPTO: Keyed hash generation error: algorithm hash, key len len
- %ASA-3-402147: CRYPTO: HMAC generation error: algorithm alg
- %ASA-3-402148: CRYPTO: Random Number Generator error
- %ASA-3-402149: CRYPTO: weak encryption type (length). Operation disallowed. Not FIPS 140-2 compliant
- %ASA-3-402150: CRYPTO: Deprecated hash algorithm used for RSA operation (hash alg). Operation disallowed. Not FIPS 140-2 compliant
- %ASA-3-403501: PPPoE - Bad host-unique in PADO - packet dropped. Intf:interface_name AC:ac_name
- %ASA-3-403502: PPPoE - Bad host-unique in PADS - dropping packet. Intf:interface_name AC:ac_name
- %ASA-3-403503: PPPoE:PPP link down:reason

- %ASA-3-403504: PPPoE:No vpdn group group_name for PPPoE is created
- %ASA-3-403507: PPPoE:PPPoE client on interface interface failed to locate PPPoE vpdn group group_name
- %ASA-3-414001: Failed to save logging buffer using file name filename to FTP server ftp_server_address on interface interface_name: [fail_reason]
- %ASA-3-414002: Failed to save logging buffer to flash:/syslog directory using file name: filename: [fail_reason]
- %ASA-3-414003: TCP Syslog Server intf: IP_Address/port not responding. New connections are [permitted|denied] based on logging permit-hostdown policy.
- %ASA-3-414005: TCP Syslog Server intf: IP_Address/port connected, New connections are permitted based on logging permit-hostdown policy
- %ASA-3-414006: TCP Syslog Server configured and logging queue is full. New connections denied based on logging permit-hostdown policy.
- %ASA-3-418018: neighbor IP_Address Down User reset OR neighbor IP_Address IPv4 Unicast topology base removed from session User reset OR neighbor IP_Address Up OR neighbor IP_Address IPv4 Unicast topology base removed from session BGP Notification sent
- %ASA-3-418019: sent to neighbor IP_Address, Reason: reason, Bytes: count
- %ASA-3-418040: unsupported or mal-formatted message received from IP_Address
- %ASA-3-420001: IPS card not up and fail-close mode used, dropping ICMP packet ifc_in:SIP to ifc_out:DIP (typeICMP_TYPE, code ICMP_CODE)
- %ASA-3-420006: Virtual Sensor not present and fail-close mode used, dropping protocol packet from ifc_in:SIP/SPORT to ifc_out:DIP/DPORT
- %ASA-3-420008: IPS module license disabled and fail-close mode used, dropping packet.
- %ASA-3-421001: TCP|UDP flow from interface_name:ip/port to interface_name:ip/port is dropped because application has failed.
- %ASA-3-421003: Invalid data plane encapsulation.
- %ASA-3-421007: TCP|UDP flow from interface_name:IP_address/port to interface_name:IP_address/port is skipped because application has failed.
- %ASA-3-425006 Redundant interface redundant_interface_name switch active member to interface_name failed.
- %ASA-3-429001: CXSC card not up and fail-close mode used. Dropping protocol packet from interface_name:ip_address/port to interface_name:ip_address/port
- %ASA-3-429004: Unable to set up authentication-proxy rule for the cx action on interface interface_name for policy_type service-policy.
- %ASA-3-505016: Module module_id application changed from: name version version state state to: name version state state.
- %ASA-3-500005: connection terminated from in_ifc_name:src_address/src_port to out_ifc_name:dest_address/dest_port due to invalid combination of inspections on same flow. Inspect inspect_name is not compatible with inspect inspect_name_2
- %ASA-3-507003: The flow of type protocol from the originating interface: src_ip/src_port to dest_if:dest_ip/dest_port terminated by inspection engine, reason -
- %ASA-3-520001: error_string
- %ASA-3-520002: bad new ID table size
- %ASA-3-520003: bad id in error_string (id: 0xid_num)
- %ASA-3-520004: error_string
- %ASA-3-520005: error_string

- %ASA-3-520010: Bad queue elem – qelem_ptr: flink flink_ptr, blink blink_ptr, flink->blink flink_blink_ptr, blink->flink blink_flink_ptr
- %ASA-3-520011: Null queue elem
- %ASA-3-520013: Regular expression access check with bad list acl_ID
- %ASA-3-520020: No memory available
- %ASA-3-520021: Error deleting trie entry, error_message
- %ASA-3-520022: Error adding mask entry, error_message
- %ASA-3-520023: Invalid pointer to head of tree, 0x<radix_node_ptr>
- %ASA-3-520024: Orphaned mask #radix_mask_ptr, refcount= radix_mask_ptr 's ref count at # radix_node_address, next=# radix_node_next
- %ASA-3-520025: No memory for radix initialization: error_msg%ASA-3-602305: IPSEC: SA creation error, source source address, destination destination address, reason error string
- %ASA-3-602306: IPSEC: SA change peer IP error, SPI: *IPsec SPI*, (src {*original src IP address | original src port*}, dest {*original dest IP address | original dest port*} => src {*new src IP address | new src port*}, dest: {*new dest IP address | new dest port*}), reason *failure reason*
- %ASA-3-610001: NTP daemon interface interface_name: Packet denied from IP_address
- %ASA-3-610002: NTP daemon interface interface_name: Authentication failed for packet from IP_address
- %ASA-3-611313: VPN Client: Backup Server List Error: reason
- %ASA-3-613004: Internal error: memory allocation failure
- %ASA-3-613005: Flagged as being an ABR without a backbone area
- %ASA-3-613006: Reached unknown state in neighbor state machine
- %ASA-3-613007: area string lsid IP_address mask netmask type number
- %ASA-3-613008: if inside if_state number
- %ASA-3-613011: OSPF process number is changing router-id. Reconfigure virtual link neighbors with our new router-id
- %ASA-3-613013: OSPF LSID IP_address adv IP_address type number gateway IP_address metric number forwarding addr route IP_address /mask type number has no corresponding LSA
- %ASA-3-613029: Router-ID IP_address is in use by ospf process number%ASA-3-613016: Area string router-LSA of length number bytes plus update overhead bytes is too large to flood.
- %ASA-3-613032: Init failed for interface inside, area is being deleted. Try again.%ASA-3-613033: Interface inside is attached to more than one area
- %ASA-3-613034: Neighbor IP_address not configured
- %ASA-3-613035: Could not allocate or find neighbor IP_address%ASA-4-613015: Process 1 flushes LSA ID IP_address type-number adv-rtr IP_address in area mask%ASA-3-702305: IPSEC: An direction tunnel_type SA (SPI=spi) between local_IP and remote_IP (username) is rekeying due to sequence number rollover.
- %ASA-3-710003: {TCP|UDP} access denied by ACL from source_IP/source_port to interface_name:dest_IP/service
- %ASA-3-713004: device scheduled for reboot or shutdown, IKE key acquire message on interface interface num, for Peer IP_address ignored
- %ASA-3-713008: Key ID in ID payload too big for pre-shared IKE tunnel
- %ASA-3-713009: OU in DN in ID payload too big for Certs IKE tunnel
- %ASA-3-713012: Unknown protocol (protocol). Not adding SA w/spi=SPI value
- %ASA-3-713014: Unknown Domain of Interpretation (DOI): DOI value
- %ASA-3-713016: Unknown identification type, Phase 1 or 2, Type ID_Type
- %ASA-3-713017: Identification type not supported, Phase 1 or 2, Type ID_Type

- %ASA-3-713018: Unknown ID type during find of group name for certs, Type ID_Type
- %ASA-3-713020: No Group found by matching OU(s) from ID payload: OU_value
- %ASA-3-713022: No Group found matching peer_ID or IP_address for Pre-shared key peer IP_address
- %ASA-3-713032: Received invalid local Proxy Range IP_address - IP_address
- %ASA-3-713033: Received invalid remote Proxy Range IP_address - IP_address
- %ASA-3-713042: IKE Initiator unable to find policy: Intf interface_number, Src: source_address, Dst: dest_address
- %ASA-3-713043: Cookie/peer address IP_address session already in progress
- %ASA-3-713047: Unsupported Oakley group: Group <Diffie-Hellman group>
- %ASA-3-713048: Error processing payload: Payload ID: id
- %ASA-3-713056: Tunnel rejected: SA (SA_name) not found for group (group_name)!
- %ASA-3-713060: Tunnel Rejected: User (user) not member of group (group_name), group-lock check failed.
- %ASA-3-713061: Tunnel rejected: Crypto Map Policy not found for Src:source_address, Dst: dest_address!
- %ASA-3-713062: IKE Peer address same as our interface address IP_address
- %ASA-3-713063: IKE Peer address not configured for destination IP_address
- %ASA-3-713065: IKE Remote Peer did not negotiate the following: proposal attribute
- %ASA-3-713072: Password for user (user) too long, truncating to number characters
- %ASA-3-713081: Unsupported certificate encoding type encoding_type
- %ASA-3-713082: Failed to retrieve identity certificate
- %ASA-3-713083: Invalid certificate handle
- %ASA-3-713084: Received invalid phase 1 port value (port) in ID payload
- %ASA-3-713085: Received invalid phase 1 protocol (protocol) in ID payload
- %ASA-3-713086: Received unexpected Certificate payload Possible invalid Auth Method (Auth method (auth numerical value))
- %ASA-3-713088: Set Cert file handle failure: no IPSec SA in group group_name
- %ASA-3-713098: Aborting: No identity cert specified in IPSec SA (SA_name)!
- %ASA-3-713102: Phase 1 ID Data length number too long - reject tunnel!
- %ASA-3-713105: Zero length data in ID payload received during phase 1 or 2 processing
- %ASA-3-713107: IP_Address request attempt failed!
- %ASA-3-713109: Unable to process the received peer certificate
- %ASA-3-713112: Failed to process CONNECTED notify (SPI SPI_value)!
- %ASA-3-713014: Unknown Domain of Interpretation (DOI): DOI value
- %ASA-3-713016: Unknown identification type, Phase 1 or 2, Type ID_Type
- %ASA-3-713017: Identification type not supported, Phase 1 or 2, Type ID_Type
- %ASA-3-713118: Detected invalid Diffie-Hellmann group_descriptor group_number, in IKE area
- %ASA-3-713122: Keep-alives configured keepalive_type but peer IP_address support keep-alives (type = keepalive_type)
- %ASA-3-713123: IKE lost contact with remote peer, deleting connection (keepalive type: keepalive_type)
- %ASA-3-713124: Received DPD sequence number rcv_sequence_# in DPD Action, description expected seq #
- %ASA-3-713127: Xauth required but selected Proposal does not support xauth, Check priorities of ike xauth proposals in ike proposal list
- %ASA-3-713129: Received unexpected Transaction Exchange payload type: payload_id

- %ASA-3-713132: Cannot obtain an IP_address for remote peer
- %ASA-3-713133: Mismatch: Overriding phase 2 DH Group(DH group DH_group_id) with phase 1 group(DH_group DH_group_number)
- %ASA-3-713134: Mismatch: P1 Authentication algorithm in the crypto map entry different from negotiated algorithm for the L2L connection
- %ASA-3-713138: Group group_name not found and BASE GROUP default preshared key not configured
- %ASA-3-713140: Split Tunneling Policy requires network list but none configured
- %ASA-3-713141: Client-reported firewall does not match configured firewall: action tunnel. Received -- Vendor: vendor(id), Product product(id), Caps: capability_value. Expected -- Vendor: vendor(id), Product: product(id), Caps: capability_value
- %ASA-3-713142: Client did not report firewall in use, but there is a configured firewall: action tunnel. Expected -- Vendor: vendor(id), Product product(id), Caps: capability_value
- %ASA-3-713146: Could not add route for Hardware Client in network extension mode, address: IP_address, mask: netmask
- %ASA-3-713149: Hardware client security attribute attribute_name was enabled but not requested.
- %ASA-3-713152: Unable to obtain any rules from filter ACL_tag to send to client for CPP, terminating connection.
- %ASA-3-713159: TCP Connection to Firewall Server has been lost, restricted tunnels are now allowed full network access
- %ASA-3-713161: Remote user (session Id - id) network access has been restricted by the Firewall Server
- %ASA-3-713162: Remote user (session Id - id) has been rejected by the Firewall Server
- %ASA-3-713163: Remote user (session Id - id) has been terminated by the Firewall Server
- %ASA-3-713165: Client IKE Auth mode differs from the group's configured Auth mode
- %ASA-3-713166: Headend security gateway has failed our user authentication attempt - check configured username and password
- %ASA-3-713167: Remote peer has failed user authentication - check configured username and password
- %ASA-3-713168: Re-auth enabled, but tunnel must be authenticated interactively!
- %ASA-3-713174: Hardware Client connection rejected! Network Extension Mode is not allowed for this group!
- %ASA-3-713182: IKE could not recognize the version of the client! IPSec Fragmentation Policy will be ignored for this connection!
- %ASA-3-713185: Error: Username too long - connection aborted
- %ASA-3-713186: Invalid secondary domain name list received from the authentication server. List Received: list_text Character index (value) is illegal
- %ASA-3-713189: Attempted to assign network or broadcast IP_address, removing (IP_address) from pool.
- %ASA-3-713191: Maximum concurrent IKE negotiations exceeded!
- %ASA-3-713193: Received packet with missing payload, Expected payload: payload_id
- %ASA-3-713194: Sending IKE|IPSec Delete With Reason message: termination_reason
- %ASA-3-713195: Tunnel rejected: Originate-Only: Cannot accept incoming tunnel yet!
- %ASA-3-713198: User Authorization failed: user User authorization failed.
- %ASA-3-713203: IKE Receiver: Error reading from socket.
- %ASA-3-713205: Could not add static route for client address: IP_address
- %ASA-3-713206: Tunnel Rejected: Conflicting protocols specified by tunnel-group and group-policy

- %ASA-3-713208: Cannot create dynamic rule for Backup L2L entry rule rule_id
- %ASA-3-713209: Cannot delete dynamic rule for Backup L2L entry rule id
- %ASA-3-713210: Cannot create dynamic map for Backup L2L entry rule_id
- %ASA-3-713212: Could not add route for L2L peer coming in on a dynamic map. address: IP_address, mask: netmask
- %ASA-3-713214: Could not delete route for L2L peer that came in on a dynamic map. address: IP_address, mask: netmask
- %ASA-3-713217: Skipping unrecognized rule: action: action client type: client_type client version: client_version
- %ASA-3-713218: Tunnel Rejected: Client Type or Version not allowed.
- %ASA-3-713226: Connection failed with peer IP_address, no trust-point defined in tunnel-group tunnel_group
- %ASA-3-713227: Rejecting new IPSec SA negotiation for peer Peer_address. A negotiation was already in progress for local Proxy Local_address/Local_netmask, remote Proxy Remote_address/Remote_netmask
- %ASA-3-713230: Internal Error, ike_lock trying to lock bit that is already locked for type type
- %ASA-3-713231: Internal Error, ike_lock trying to unlock bit that is not locked for type type
- %ASA-3-713232: SA lock refCnt = value, bitmask = hexvalue, p1_decrypt_cb = value, qm_decrypt_cb = value, qm_hash_cb = value, qm_spi_ok_cb = value, qm_dh_cb = value, qm_secret_key_cb = value, qm_encrypt_cb = value
- %ASA-3-713238: Invalid source proxy address: 0.0.0.0! Check private address on remote client
- %ASA-3-713258: IP = var1, Attempting to establish a phase2 tunnel on var2 interface but phase1 tunnel is on var3 interface. Tearing down old phase1 tunnel due to a potential routing change.
- %ASA-3-713254: Group = groupname, Username = username, IP = peerip, Invalid IPSec/UDP port = portnum, valid range is minport - maxport, except port 4500, which is reserved for IPSec/NAT-T
- %ASA-3-713260: Output interface %d to peer was not found
- %ASA-3-713261: IPV6 address on output interface %d was not found
- %ASA-3-713262: Rejecting new IPSec SA negotiation for peer Peer_address. A negotiation was already in progress for local Proxy Local_address/Local_prefix_len, remote Proxy Remote_address/Remote_prefix_len
- %ASA-3-713266: Could not add route for L2L peer coming in on a dynamic map. address: IP_address, mask: /prefix_len
- %ASA-3-713268: Could not delete route for L2L peer that came in on a dynamic map. address: IP_address, mask: /prefix_len
- %ASA-3-713270: Could not add route for Hardware Client in network extension mode, address: IP_address, mask: /prefix_len
- %ASA-3-713272: Terminating tunnel to Hardware Client in network extension mode, unable to delete static route for address: IP_address, mask: /prefix_len
- %ASA-3-713274: Could not delete static route for client address: IP_Address IP_Address address of client whose route is being removed
- %ASA-3-713275: IKEv1 Unsupported certificate keytype %s found at trustpoint %s
- %ASA-3-713276: Dropping new negotiation - IKEv1 in-negotiation context limit of %u reached
- %ASA-3-713902: Descriptive_event_string.
- %ASA-3-716056: Group group-name User user-name IP IP_address Authentication to SSO server name: name type type failed reason: reason
- %ASA-3-716057: Group group User user IP ip Session terminated, no type license available.

- %ASA-3-716061: Group DfltGrpPolicy User user IP ip addr IPv6 User Filter tempipv6 configured for AnyConnect. This setting has been deprecated, terminating connection
- %ASA-3-716600: Rejected size-recv KB Hostscan data from IP src-ip. Hostscan results exceed default | configured limit of size-conf KB.
- %ASA-3-716601: Rejected size-recv KB Hostscan data from IP src-ip. System-wide limit on the amount of Hostscan data stored on ASA exceeds the limit of data-max KB.
- %ASA-3-716602: Memory allocation error. Rejected size-recv KB Hostscan data from IP src-ip.
- %ASA-3-717001: Querying keypair failed.
- %ASA-3-717002: Certificate enrollment failed for trustpoint trustpoint_name. Reason: reason_string.
- %ASA-3-717009: Certificate validation failed. Reason: reason_string.
- %ASA-3-717010: CRL polling failed for trustpoint trustpoint_name.
- %ASA-3-717012: Failed to refresh CRL cache entry from the server for trustpoint trustpoint_name at time_of_failure
- %ASA-3-717015: CRL received from issuer is too large to process (CRL size = crl_size, maximum CRL size = max_crl_size)
- %ASA-3-717017: Failed to query CA certificate for trustpoint trustpoint_name from enrollment_url
- %ASA-3-717018: CRL received from issuer has too many entries to process (number of entries = number_of_entries, maximum number allowed = max_allowed)
- %ASA-3-717019: Failed to insert CRL for trustpoint trustpoint_name. Reason: failure_reason.
- %ASA-3-717020: Failed to install device certificate for trustpoint label. Reason: reason_string.
- %ASA-3-717021: Certificate data could not be verified. Locate Reason: reason_string serial number: serial number, subject name: subject name, key length key length bits.
- %ASA-3-717023: SSL failed to set device certificate for trustpoint trustpoint name. Reason: reason_string.
- %ASA-3-717027: Certificate chain failed validation. reason_string.
- %ASA-3-717039: Local CA Server internal error detected: error.
- %ASA-3-717042: Failed to enable Local CA Server. Reason: reason.
- %ASA-3-717044: Local CA server certificate enrollment related error for user: user. Error: error.
- %ASA-3-717046: Local CA Server CRL error: error.
- %ASA-3-717051: SCEP Proxy: Denied processing the request type type received from IP client ip address, User username, TunnelGroup tunnel group name, GroupPolicy group policy name to CA ca ip address. Reason: msg
- %ASA-3-717057: Automatic import of trustpool certificate bundle has failed. < Maximum retry attempts reached. Failed to reach CA server> | <Cisco root bundle signature validation failed> | <Failed to update trustpool bundle in flash> | <Failed to install trustpool bundle in memory>
- %ASA-3-717060: Peer certificate with serial number: <serial>, subject: <subject_name>, issuer: <issuer_name> failed to match the configured certificate map <map_name>
- %ASA-3-717063: protocol Certificate enrollment failed for the trustpoint tpname with the CA ca
- %ASA-3-719002: Email Proxy session pointer from source_address has been terminated due to reason error.
- %ASA-3-719008: Email Proxy service is shutting down.
- %ASA-3-722007: Group group User user-name IP IP_address SVC Message: type-num/ERROR: message
- %ASA-3-722008: Group group User user-name IP IP_address SVC Message: type-num/ERROR: message
- %ASA-3-722009: Group group User user-name IP IP_address SVC Message: type-num/ERROR: message

- %ASA-3-722020: TunnelGroup tunnel_group GroupPolicy group_policy User user-name IP IP_address No address available for SVC connection
- %ASA-3-722021: Group group User user-name IP IP_address Unable to start compression due to lack of memory resources
- %ASA-3-722035: Group group User user-name IP IP_address Received large packet length threshold num).
- %ASA-3-722036: Group group User user-name IP IP_address Transmitting large packet length (threshold num).
- %ASA-3-722045: Connection terminated: no SSL tunnel initialization data.
- %ASA-3-722046: Group group User user IP ip Session terminated: unable to establish tunnel.
- %ASA-3-725015 Error verifying client certificate. Public key size in client certificate exceeds the maximum supported key size.
- %ASA-3-734004: DAP: Processing error: internal error code
- %ASA-3-735010: IPMI: Environment Monitoring has failed to update one or more of its records.
- %ASA-3-737002: IPAA: Received unknown message 'num'
- %ASA-3-737027: IPAA: No data for address request
- % ASA-3-737202: VPNFIP: Pool=pool, ERROR: message
- % ASA-3-737403: POOLIP: Pool=pool, ERROR: message
- %ASA-3-742001: failed to read master key for password encryption from persistent store
- %ASA-3-742002: failed to set master key for password encryption
- %ASA-3-742003: failed to save master key for password encryption, reason reason_text
- %ASA-3-742004: failed to sync master key for password encryption, reason reason_text
- %ASA-3-742005: cipher text enc_pass is not compatible with the configured master key or the cipher text has been tampered with
- %ASA-3-742006: password decryption failed due to unavailable memory
- %ASA-3-742007: password encryption failed due to unavailable memory
- %ASA-3-742008: password enc_pass decryption failed due to decoding error
- %ASA-3-742009: password encryption failed due to decoding error
- %ASA-3-742010: encrypted password enc_pass is not well formed
- %ASA-3-743010: EOBC RPC server failed to start for client module client name.
- %ASA-3-743011: EOBC RPC call failed, return code code string.
- %ASA-3-746003: user-identity: activated import user groups | activated host names | user-to-IP address databases download failed - reason
- %ASA-3-746005: user-identity: The AD Agent AD agent IP address cannot be reached - reason [action]
- %ASA-3-746010: user-identity: update import-user domain_name\group_name - Import Failed [reason]
- %ASA-3-746016: user-identity: DNS lookup failed, reason: reason
- %ASA-3-746019: user-identity: Update | Remove AD Agent AD agent IP Address IP-user mapping user_IP - domain_name/user_name failed
- %ASA-3-747001: Clustering: Recovered from state machine event queue depleted. Event (event-id, ptr-in-hex, ptr-in-hex) dropped. Current state state-name, stack ptr-in-hex, ptr-in-hex, ptr-in-hex, ptr-in-hex, ptr-in-hex, ptr-in-hex
- %ASA-3-747010: Clustering: RPC call failed, message message-name, return code code-value.
- %ASA-3-747012: Clustering: Failed to replicate global object id hex-id-value in domain domain-name to peer unit-name, continuing operation.

- %ASA-3-747013: Clustering: Failed to remove global object id hex-id-value in domain domain-name from peer unit-name, continuing operation.
- %ASA-3-747014: Clustering: Failed to install global object id hex-id-value in domain domain-name, continuing operation.
- %ASA-3-747018: Clustering: State progression failed due to timeout in module module-name.
- %ASA-3-747021: Clustering: Master unit unit-name is quitting due to interface health check failure on failed-interface.
- %ASA-3-747022: Clustering: Asking slave unit unit-name to quit because it failed interface health check x times, rejoin will be attempted after y min. Failed interface: interface-name.
- %ASA-3-747023: Clustering: Master unit unit-name is quitting due to card name card health check failure, and master Security Service Card state is state-name.
- %ASA-3-747024: Clustering: Asking slave unit unit-name to quit due to card name card health check failure, and its Security Service Card state is state-name.
- %ASA-3-747030: Clustering: Asking slave unit unit-name to quit because it failed interface health check x times (last failure on interface-name), Clustering must be manually enabled on the unit to re-join.
- %ASA-3-747031: Clustering: Platform mismatch between cluster master (platform-type) and joining unit unit-name (platform-type). unit-name aborting cluster join.
- %ASA-3-747032: Clustering: Service module mismatch between cluster master (module-name) and joining unit unit-name (module-name) in slot slot-number. unit-name aborting cluster join.
- %ASA-3-747033: Clustering: Interface mismatch between cluster master and joining unit unit-name. unit-name aborting cluster join.
- %ASA-3-747036: Application software mismatch between cluster master %s[Master unit name] (%s[Master application software name]) and joining unit (%s[Joining unit application software name]). %s[Joining member name] aborting cluster join.
- %ASA-3-747037: Asking slave unit %s to quit due to its Security Service Module health check failure %d times, and its Security Service Module state is %s. Rejoin will be attempted after %d minutes.
- %ASA-3-747038: Asking slave unit %s to quit due to Security Service Module health check failure %d times, and its Security Service Card Module is %s. Clustering must be manually enabled on this unit to rejoin.
- %ASA-3-747039: Unit %s is quitting due to system failure for %d time(s) (last failure is %s[cluster system failure reason]). Rejoin will be attempted after %d minutes.
- %ASA-3-747040: Unit %s is quitting due to system failure for %d time(s) (last failure is %s[cluster system failure reason]). Clustering must be manually enabled on the unit to rejoin.
- %ASA-3-747041: Unit %s is quitting due to system failure for %d time(s) (last failure is %s[cluster system failure reason]). Clustering must be manually enabled on the unit to rejoin. Master unit %s is quitting due to interface health check failure on %s[interface name], %d times. Clustering must be manually enabled on the unit to rejoin.
- %ASA-3-747042: Clustering: Master received the config hash string request message from an unknown member, id <cluster-member-id>
- %ASA-3-747043: Clustering: Get config hash string from master error.
- %ASA-6-747044: Clustering: Configuration Hash string verification <result>.
- %ASA-3-748005: Failed to bundle the ports for module slot_number in chassis chassis_number; clustering is disabled

- %ASA-3-748006: Asking module slot_number in chassis chassis_number to leave the cluster due to a port bundling failure
- %ASA-3-748100: <application_name> application status is changed from <status> to <status>.
- %ASA-3-748101: Peer unit <unit_id> reported its <application_name> application status is <status>.
- %ASA-3-748102: Master unit <unit_id> is quitting due to <application_name> Application health check failure, and master's application state is <status>.
- %ASA-3-748103: Asking slave unit <unit_id> to quit due to <application_name> Application health check failure, and slave's application state is <status>.
- %ASA-3-748202: Module <module_id> in chassis <chassis id> is leaving the cluster due to <aplpcation name> application failure.
- %ASA-3-750011: Tunnel Rejected: Selected IKEv2 encryption algorithm (IKEV2 encry algo) is not strong enough to secure proposed IPSEC encryption algorithm (IPSEC encry algo).
- %ASA-3-751001: Local: localIP:port Remote:remoteIP:port Username: username/group Failed to complete Diffie-Hellman operation. Error: error
- %ASA-3-751002: Local: localIP:port Remote:remoteIP:port Username: username/group No preshared key or trustpoint configured for self in tunnel group group
- %ASA-3-751004: Local: localIP:port Remote:remoteIP:port Username: username/group No remote authentication method configured for peer in tunnel group group
- %ASA-3-751005: Local: localIP:port Remote:remoteIP:port Username: username/group AnyConnect client reconnect authentication failed. Session ID: sessionID, Error: error
- %ASA-3-751006: Local: localIP:port Remote:remoteIP:port Username: username/group Certificate authentication failed. Error: error
- %ASA-3-751008: Local: localIP:port Remote:remoteIP:port Username: username/group Group=group, Tunnel rejected: IKEv2 not enabled in group policy
- %ASA-3-751009: Local: localIP:port Remote:remoteIP:port Username: username/group Unable to find tunnel group for peer.
- %ASA-3-751010: Local: localIP:port Remote:remoteIP:port Username: username/group Unable to determine self-authentication method. No crypto map setting or tunnel group found.
- %ASA-3-751011: Local: localIP:port Remote:remoteIP:port Username: username/group Failed user authentication. Error: error
- %ASA-3-751012: Local: localIP:port Remote:remoteIP:port Username: username/group Failure occurred during Configuration Mode processing. Error: error
- %ASA-3-751013: Local: localIP:port Remote:remoteIP:port Username: username/group Failed to process Configuration Payload request for attribute attribute ID. Error: error
- %ASA-3-751017: Local: localIP:port Remote remoteIP:port Username: username/group Configuration Error error description
- %ASA-3-751018: Terminating the VPN connection attempt from landing group. Reason: This connection is group locked to locked group.
- %ASA-3-751020: Local:%A:%u Remote:%A:%u Username:%s An %s remote access connection failed. Attempting to use an NSA Suite B crypto algorithm (%s) without an AnyConnect Premium license.
- %ASA-3-751022: Local: local-ip Remote: remote-ip Username:username Tunnel rejected: Crypto Map Policy not found for remote traffic selector rem-ts-start/rem-ts-end/rem-ts.startport/rem-ts.endport/rem-ts.protocol local traffic selector local-ts-start/local-ts-end/local-ts.startport/local-ts.endport/local-ts.protocol!

- %ASA-3-751024: Local:ip addr Remote:ip addr Username:username IKEv2 IPv6 User Filter tempipv6 configured. This setting has been deprecated, terminating connection
- %ASA-3-752006: Tunnel Manager failed to dispatch a KEY_ACQUIRE message. Probable mis-configuration of the crypto map or tunnel-group. Map Tag = Tag. Map Sequence Number = num, SRC Addr: address port: port Dst Addr: address port: port.
- %ASA-3-752007: Tunnel Manager failed to dispatch a KEY_ACQUIRE message. Entry already in Tunnel Manager. Map Tag = mapTag. Map Sequence Number = mapSeq.
- %ASA-3-752015: Tunnel Manager has failed to establish an L2L SA. All configured IKE versions failed to establish the tunnel. Map Tag = mapTag. Map Sequence Number = mapSeq.
- %ASA-3-768003: QUOTA: management session quota exceeded for user <X>: current 3, user limit 3
- %ASA-3-768004: QUOTA: management session quota exceeded for <ssh/telnet/http> protocol: current 2, protocol limit 2
- %ASA-3-769006: UPDATE: ASA boot system image image_name was not found on disk
- %ASA-3-776001: CTS SXP: Configured source IP source ip error
- %ASA-3-776002: CTS SXP: Invalid message from peer peer IP: error
- %ASA-3-776003: CTS SXP: Connection with peer peer IP failed: error
- %ASA-3-776004: CTS SXP: Fail to start listening socket after TCP process restart.
- %ASA-3-776005: CTS SXP: Binding Binding IP - SGname(SGT) from peer IP instance connection instance num error.
- %ASA-3-776006: CTS SXP: Internal error: error
- %ASA-3-776007: CTS SXP: Connection with peer peer IP (instance connection instance num) state changed from original state to Off.
- %ASA-3-776020: CTS SXP: Unable to locate egress interface to peer peer IP.
- %ASA-3-776202: CTS PAC for Server IP_address, A-ID PAC issuer name has expired
- %ASA-3-776203: Unable to retrieve CTS Environment data due to: reason
- %ASA-3-776204: CTS Environment data has expired
- %ASA-3-776254: CTS SGT-MAP: Binding manager unable to action binding binding IP - SGname (SGT) from source name.
- %ASA-3-776313: CTS Policy: Failure to update policies for security-group "sgname"-sgt
- %ASA-3-768001: QUOTA: resource utilization is high: requested req, current curr, warning level level
- %ASA-3-768002: QUOTA: resource quota exceeded: requested req, current curr, limit limit
- %ASA-3-772002: PASSWORD: console login warning, user username, cause: password expired
- %ASA-3-772004: PASSWORD: session login failed, user username, IP ip, cause: password expired
- %ASA-3-779003: STS: Failed to read tag-switching table - reason
- %ASA-3-779004: STS: Failed to write tag-switching table - reason
- %ASA-3-779005: STS: Failed to parse tag-switching request from http - reason
- %ASA-3-779006: STS: Failed to save tag-switching table to flash - reason
- %ASA-3-779007: STS: Failed to replicate tag-switching table to peer - reason
- %ASA-3-840001: Failed to create the backup for an IKEv2 session <Local IP>, <Remote IP>
- %ASA-3-850001: SNORT ID (<snort-instance-id>/<snort-process-id>) Automatic-Application-Bypass due to delay of <delay>ms (threshold <AAB-threshold>ms) with <connection-info>
- %ASA-3-850002: SNORT ID (<snort-instance-id>/<snort-process-id>) Automatic-Application-Bypass due to SNORT not responding to traffics for <timeout-delay>ms(threshold <AAB-threshold>ms)
- %ASA-3-830003: Failed to send session redistribution message to <variable 1>

- %ASA-3-8300005: Failed to receive session move response from <variable 1>

警告メッセージ、重大度 4

次のメッセージが重大度 4（警告）で表示されます。

- %ASA-4-105505: (Primary|Secondary) Failed to connect to peer unit peer-ip:port
- %ASA-4-105524: (Primary|Secondary) Transitioning to Negotiating state due to the presence of another Active HA unit
- %ASA-4-105553: (Primary|Secondary) Detected another Active HA unit
- %ASA-4-106023: Deny protocol src [interface_name:source_address/source_port] [[idfw_user|FQDN_string], sg_info] dst interface_name:dest_address/dest_port [[idfw_user|FQDN_string], sg_info] [type {string}, code {code}] by access_group acl_ID [0x8ed66b60, 0xf8852875]
- %ASA-4-106027: Deny src [source address] dst [destination address] by access-group “access-list name”.
- %ASA-4-106103: access-list acl_ID denied protocol for user username interface_name/source_address source_port interface_name/dest_address dest_port hit-cnt number first hit hash codes
- %ASA-4-108004: action_class: action ESMTP req_resp from src_ifc:sip|sport to dest_ifc:dip|dport;further_info, page 1-23
- %ASA-4-109017: User at IP_address exceeded auth proxy connection limit (max)
- %ASA-4-109022: exceeded HTTPS proxy process limit
- %ASA-4-109027: [aaa protocol] Unable to decipher response message Server = server_IP_address, User = user
- %ASA-4-109028: aaa bypassed for same-security traffic from ingress_interface:source_address/source_port to egress_interface:dest_address/dest_port
- %ASA-4-109030: Autodetect ACL convert wildcard did not convert ACL access_list source | dest netmask netmask.
- %ASA-4-109031: NT Domain Authentication Failed: rejecting guest login for username.
- %ASA-4-109033: Authentication failed for admin user user from src_IP. Interactive challenge processing is not supported for protocol connections
- %ASA-4-109040: User at IP exceeded auth proxy rate limit of 10 connections/sec
- %ASA-4-109034: Authentication failed for network user user from src_IP/port to dst_IP/port. Interactive challenge processing is not supported for protocol connections
- %ASA-4-109102: Received CoA action-type from coa-source-ip, but cannot find named session audit-session-id
- %ASA-4-113019: Group = group, Username = user, IP = peer_address, Session disconnected. Session Type: type, Duration: duration, Bytes xmt: count, Bytes rcv: count, Reason: reason
- %ASA-4-113026: Error error while executing Lua script for group tunnel group
- %ASA-4-113029: Group group User user IP ipaddr Session could not be established: session limit of num reached
- %ASA-4-113030: Group group User user IP ipaddr User ACL acl from AAA doesn't exist on the device, terminating connection.
- %ASA-4-113031: Group group User user IP ipaddr AnyConnect vpn-filter filter is an IPv6 ACL; ACL not applied.

- %ASA-4-113032: Group group User user IP ipaddr AnyConnect ipv6-vpn-filter filter is an IPv4 ACL; ACL not applied.
- %ASA-4-113034: Group group User user IP ipaddr User ACL acl from AAA ignored, AV-PAIR ACL used instead.
- %ASA-4-113035: Group group User user IP ipaddr Session terminated: AnyConnect not enabled or invalid AnyConnect image on the ASA.
- %ASA-4-113036: Group group User user IP ipaddr AAA parameter name value invalid.
- %ASA-4-113038: Group group User user IP ipaddr Unable to create AnyConnect p0arent session.
- %ASA-4-113040: Terminating the VPN connection attempt from attempted group. Reason: This connection is group locked to locked group.
- %ASA-4-113041: Redirect ACL configured for assigned IP does not exist on the device.
- %ASA-4-113042: CoA: Non-HTTP connection from src_if:src_ip/src_port to dest_if:dest_ip/dest_port for user username at client_IP denied by redirect filter; only HTTP connections are supported for redirection.
- %ASA-4-115002: Warning in process: process name fiber: fiber name, component: component name, subcomponent: subcomponent name, file: filename, line: line number, cond: condition
- %ASA-4-120004: Event group title is dropped. Reason reason
- %ASA-4-120005: Message group to destination is dropped. Reason reason
- %ASA-4-120006: Delivering message group to destination failed. Reason reason
- %ASA-4-199016: syslog
- %ASA-4-209003: Fragment database limit of number exceeded: src = source_address, dest = dest_address, proto = protocol, id = number
- %ASA-4-209004: Invalid IP fragment, size = bytes exceeds maximum size = bytes: src = source_address, dest = dest_address, proto = protocol, id = number
- %ASA-4-209005: Discard IP fragment set with more than number elements: src = Too many elements are in a fragment set.
- %ASA-4-213007: L2TP: Failed to install Redirect URL: redirect URL Redirect ACL: non_exist for assigned IP.
- %ASA-4-216004: prevented: error in function at file(line) - stack trace
- %ASA-4-302034: Unable to pre-allocate H323 GUP Connection for faddr interface: foreign address/foreign-port to laddr interface:local-address/local-port
- %ASA-4-302311: Failed to create a new [protocol] connection from [ingress interface]:[source IP]/[source port] to [egress interface]:[destination IP]/[destination port] due to application cache memory allocation failure. The app-cache memory threshold level is [threshold%] and threshold check is [enabled/disabled].
- %ASA-4-308002: static global_address inside_address netmask netmask overlapped with global_address inside_address
- %ASA-4-308003: WARNING: enable password is not configured.
- %ASA-4-308004: The enable password has been configured by user admin
- %ASA-4-313004: Denied ICMP type=icmp_type, from source_address on interface interface_name to dest_address:no matching session
- %ASA-4-313005: No matching connection for ICMP error message: icmp_msg_info on interface_name interface. Original IP payload: embedded_frame_info icmp_msg_info = icmp src src_interface_name:src_address [(idfw_user | FQDN_string), sg_info] dst dest_interface_name:dest_address [(idfw_user | FQDN_string), sg_info] (type icmp_type, code icmp_code) embedded_frame_info = prot src source_address/source_port [(idfw_user | FQDN_string), sg_info] dst dest_address/dest_port [(idfw_user|FQDN_string), sg_info]

- %ASA-4-313009: Denied invalid ICMP code icmp-code, for src-ifc:src-address/src-port (mapped-src-address/mapped-src-port) to dest-ifc:dest-address/dest-port (mapped-dest-address/mapped-dest-port) [user], ICMP id icmp-id, ICMP type icmp-type
- %ASA-4-315009: SSH: connection timed out: username <username> , IP <ip>
- %ASA-4-325002: Duplicate address ipv6_address/MAC_address on interface
- %ASA-4-325004: IPv6 Extension Header hdr_type action configuration. protocol from src_int:src_ipv6_addr/src_port to dst_interface: dst_ipv6_addr/dst_port.
- %ASA-4-325005: Invalid IPv6 Extension Header Content: string. detail regarding protocol, ingress and egress interface
- %ASA-4-325006: IPv6 Extension Header not in order: Type hdr_type occurs after Type hdr_type. TCP prot from inside src_int: src_ipv6_addr/src_port to dst_interface:dst_ipv6_addr/dst_port
- %ASA-4-335005: NAC Downloaded ACL parse failure - host-address
- %ASA-4-337005: Phone Proxy SRTP: Media session not found for media_term_ip/media_term_port for packet from in_ifc:src_ip/src_port to out_ifc:dest_ip/dest_port
- %ASA-4-338001: Dynamic filter monitored blacklisted protocol traffic from in_interface:src_ip_addr/src_port (mapped-ip/mapped-port) to out_interface:dest_ip_addr/dest_port, (mapped-ip/mapped-port), source malicious address resolved from local or dynamic list: domain name, threat-level: level_value, category: category_name
- %ASA-4-338002: Dynamic filter monitored blacklisted protocol traffic from in_interface:src_ip_addr/src_port (mapped-ip/mapped-port) to out_interface:dest_ip_addr/dest_port (mapped-ip/mapped-port), destination malicious address resolved from local or dynamic list: domain name, threat-level: level_value, category: category_name
- %ASA-4-338003: Dynamic filter monitored blacklisted protocol traffic from in_interface:src_ip_addr/src_port (mapped-ip/mapped-port) to out_interface:dest_ip_addr/dest_port, (mapped-ip/mapped-port), source malicious address resolved from local or dynamic list: ip address/netmask, threat-level: level_value, category: category_name
- %ASA-4-338004: Dynamic filter monitored blacklisted protocol traffic from in_interface:src_ip_addr/src_port (mapped-ip/mapped-port) to out_interface:dest_ip_addr/dest_port (mapped-ip/mapped-port), destination malicious address resolved from local or dynamic list: ip address/netmask, threat-level: level_value, category: category_name
- %ASA-4-338005: Dynamic filter dropped blacklisted protocol traffic from in_interface:src_ip_addr/src_port (mapped-ip/mapped-port) to out_interface:dest_ip_addr/dest_port (mapped-ip/mapped-port), source malicious address resolved from local or dynamic list: domain name, threat-level: level_value, category: category_name
- %ASA-4-338006: Dynamic filter dropped blacklisted protocol traffic from in_interface:src_ip_addr/src_port (mapped-ip/mapped-port) to out_interface:dest_ip_addr/dest_port (mapped-ip/mapped-port), destination malicious address resolved from local or dynamic list: domain name, threat-level: level_value, category: category_name
- %ASA-4-338007: Dynamic filter dropped blacklisted protocol traffic from in_interface:src_ip_addr/src_port (mapped-ip/mapped-port) to out_interface:dest_ip_addr/dest_port (mapped-ip/mapped-port), source malicious address resolved from local or dynamic list: ip address/netmask, threat-level: level_value, category: category_name
- %ASA-4-338008: Dynamic filter dropped blacklisted protocol traffic from in_interface:src_ip_addr/src_port (mapped-ip/mapped-port) to out_interface:dest_ip_addr/dest_port (mapped-ip/mapped-port), destination malicious address resolved from local or dynamic list: ip address/netmask, threat-level: level_value, category: category_name
- %ASA-4-338101: Dynamic filter action whitelisted protocol traffic from in_interface:src_ip_addr/src_port (mapped-ip/mapped-port) to out_interface:dest_ip_addr/dest_port,

- (mapped-ip/mapped-port), source malicious address resolved from local or dynamic list: domain name
- %ASA-4-338102: Dynamic filter action whitelisted protocol traffic from in_interface:src_ip_addr/src_port (mapped-ip/mapped-port) to out_interface:dest_ip_addr/dest_port (mapped-ip/mapped-port), destination malicious address resolved from local or dynamic list: domain name
 - %ASA-4-338103: Dynamic filter action whitelisted protocol traffic from in_interface:src_ip_addr/src_port (mapped-ip/mapped-port) to out_interface:dest_ip_addr/dest_port, (mapped-ip/mapped-port), source malicious address resolved
 - %ASA-4-338104: Dynamic filter action whitelisted protocol traffic from in_interface:src_ip_addr/src_port (mapped-ip/mapped-port) to out_interface:dest_ip_addr/dest_port (mapped-ip/mapped-port), destination malicious address resolved from local or dynamic list: ip address/netmask
 - from local or dynamic list: ip address/netmask
 - %ASA-4-338201: Dynamic filter monitored greylisted protocol traffic from in_interface:src_ip_addr/src_port (mapped-ip/mapped-port) to out_interface:dest_ip_addr/dest_port, (mapped-ip/mapped-port), source malicious address resolved from local or dynamic list: domain name, threat-level: level_value, category: category_name
 - %ASA-4-338202: Dynamic filter monitored greylisted protocol traffic from in_interface:src_ip_addr/src_port (mapped-ip/mapped-port) to out_interface:dest_ip_addr/dest_port (mapped-ip/mapped-port), destination malicious address resolved from local or dynamic list: domain name, threat-level: level_value, category: category_name
 - %ASA-4-338203: Dynamic filter dropped greylisted protocol traffic from in_interface:src_ip_addr/src_port (mapped-ip/mapped-port) to out_interface:dest_ip_addr/dest_port (mapped-ip/mapped-port), source malicious address resolved from local or dynamic list: domain name, threat-level: level_value, category: category_name
 - %ASA-4-338204: Dynamic filter dropped greylisted protocol traffic from in_interface:src_ip_addr/src_port (mapped-ip/mapped-port) to out_interface:dest_ip_addr/dest_port (mapped-ip/mapped-port), destination malicious address resolved from local or dynamic list: domain name, threat-level: level_value, category: category_name
 - %ASA-4-338301: Intercepted DNS reply for domain name from in_interface:src_ip_addr/src_port to out_interface:dest_ip_addr/dest_port, matched list
 - %ASA-4-4000nn: IPS:number string from IP_address to IP_address on interface interface_name
 - %ASA-4-401001: Shuns cleared
 - %ASA-4-401002: Shun added: IP_address IP_address port port
 - %ASA-4-401003: Shun deleted: IP_address
 - %ASA-4-401004: Shunned packet: IP_address = IP_address on interface interface_name
 - %ASA-4-401005: Shun add failed: unable to allocate resources for IP_address IP_address port port
 - %ASA-4-402114: IPSEC: Received an protocol packet (SPI=spi, sequence number= seq_num) from remote_IP to local_IP with an invalid SPI.
 - %ASA-4-402115: IPSEC: Received a packet from remote_IP to local_IP containing act_prot data instead of exp_prot data.
 - %ASA-4-402116: IPSEC: Received an protocol packet (SPI=spi, sequence number= seq_num) from remote_IP (username) to local_IP. The decapsulated inner packet doesn't match the negotiated policy in the SA. The packet specifies its destination as pkt_daddr, its source as pkt_saddr, and its protocol as pkt_prot. The SA specifies its local proxy as id_daddr/id_dmask/id_dprot/id_dport and its remote proxy as id_saddr/id_smask/id_sprot/id_sport.
 - %ASA-4-402117: IPSEC: Received a non-IPSec (protocol) packet from remote_IP to local_IP.

- %ASA-4-402118: IPSEC: Received an protocol packet (SPI=spi, sequence number seq_num) from remote_IP (username) to local_IP containing an illegal IP fragment of length frag_len with offset frag_offset.
- %ASA-4-402119: IPSEC: Received an protocol packet (SPI=spi, sequence number= seq_num) from remote_IP (username) to local_IP that failed anti-replay checking.
- %ASA-4-402120: IPSEC: Received an protocol packet (SPI=spi, sequence number= seq_num) from remote_IP (username) to local_IP that failed authentication.
- %ASA-4-402121: IPSEC: Received an protocol packet (SPI=spi, sequence number= seq_num) from peer_addr (username) to lcl_addr that was dropped by IPsec (drop_reason).
- %ASA-4-402122: Received a cleartext packet from src_addr to dest_addr that was to be encapsulated in IPsec that was dropped by IPsec (drop_reason).
- %ASA-4-402123: CRYPTO: The accel_type hardware accelerator encountered an error (code= error_string) while executing crypto command command.
- %ASA-4-402124: CRYPTO: The ASA hardware accelerator encountered an error (Hardware error address, Core, Hardware error code, IstatReg, PciErrReg, CoreErrStat, CoreErrAddr, Doorbell Size, DoorBell Outstanding, SWReset).
- %ASA-4-402125: The ASA hardware accelerator ring timed out (parameters).
- %ASA-4-402126: CRYPTO: The ASA created Crypto Archive File Archive Filename as a Soft Reset was necessary. Please forward this archived information to Cisco.
- %ASA-4-402127: CRYPTO: The ASA is skipping the writing of latest Crypto Archive File as the maximum # of files, max_number, allowed have been written to archive_directory. Please archive & remove files from Archive Directory if you want more Crypto Archive Files saved.
- %ASA-4-402131: CRYPTO: status changing the accel_instance hardware accelerator's configuration bias from old_config_bias to new_config_bias.
- %ASA-4-403101: PPTP session state not established, but received an XGRE packet, tunnel_id=number, session_id=number
- %ASA-4-403102: PPP virtual interface interface_name rcvd pkt with invalid protocol: protocol, reason: reason.
- %ASA-4-403103: PPP virtual interface max connections reached.
- %ASA-4-403104: PPP virtual interface interface_name requires mschap for MPPE.
- %ASA-4-403106: PPP virtual interface interface_name requires RADIUS for MPPE.
- %ASA-4-403107: PPP virtual interface interface_name missing aaa server group info
- %ASA-4-403108: PPP virtual interface interface_name missing client ip address option
- %ASA-4-403109: Rec'd packet not an PPTP packet. (ip) dest_address= dest_address, src_addr= source_address, data: string.
- %ASA-4-403110: PPP virtual interface interface_name, user: user missing MPPE key from aaa server.
- %ASA-4-403505: PPPoE:PPP - Unable to set default route to IP_address at interface_name
- %ASA-4-403506: PPPoE:failed to assign PPP IP_address netmask netmask at interface_name
- %ASA-4-405001: Received ARP {request | response} collision from IP_address/MAC_address on interface interface_name to IP_address/MAC_address on interface interface_name
- %ASA-4-405002: Received mac mismatch collision from IP_address/MAC_address for authenticated host
- %ASA-4-405003: IP address collision detected between host IP_address at MAC_address and interface interface_name, MAC_address.
- %ASA-4-405101: Unable to Pre-allocate H225 Call Signalling Connection for foreign_address outside_address[/outside_port] to local_address inside_address[/inside_port]

- %ASA-4-405102: Unable to Pre-allocate H245 Connection for foreign_address outside_address[/outside_port] to local_address inside_address[/inside_port]
- %ASA-4-405103: H225 message from source_address/source_port to dest_address/dest_port contains bad protocol discriminator hex
- %ASA-4-405104: H225 message received from outside_address/outside_port to inside_address/inside_port before SETUP
- %ASA-4-405105: H323 RAS message AdmissionConfirm received from source_address/source_port to dest_address/dest_port without an AdmissionRequest
- %ASA-4-405106: H323 num channel is not created from %I/%d to %I/%d %s
- %ASA-4-405107: H245 Tunnel is detected and connection dropped from %I/%d to %I/%d %s
- %ASA-4-405201: ILS ILS_message_type from inside_interface:source_IP_address to outside_interface:/destination_IP_address has wrong embedded address embedded_IP_address
- %ASA-4-405300: Radius Accounting Request received from from_addr is not allowed
- %ASA-4-405301: Attribute attribute_number does not match for user user_ip
- %ASA-4-406001: FTP port command low port: IP_address/port to IP_address on interface interface_name
- %ASA-4-406002: FTP port command different address: IP_address(IP_address) to IP_address on interface interface_name
- %ASA-4-407001: Deny traffic for local-host interface_name:inside_address, license limit of number exceeded
- %ASA-4-407002: Embryonic limit nconns/limit for through connections exceeded.outside_address/outside_port to global_address (inside_address)/inside_port on interface interface_name
- %ASA-4-407003: Established limit for RPC services exceeded number
- %ASA-4-408001: IP route counter negative - reason, IP_address Attempt: number
- %ASA-4-408002: ospf process id route type update address1 netmask1 [distance1/metric1] via source IP:interface1 address2 netmask2 [distance2/metric2] interface2
- %ASA-4-408003: can't track this type of object hex
- %ASA-4-408101: KEYMAN : Type <encription_type> encryption unknown. Interpreting keystring as literal.
- %ASA-4-408102: KEYMAN : Bad encrypted keystring for key id <key id>
- %ASA-4-409001: Database scanner: external LSA IP_address netmask is lost, reinstalls
- %ASA-4-409002: db_free: external LSA IP_address netmask
- %ASA-4-409003: Received invalid packet: reason from IP_address, interface_name
- %ASA-4-409004: Received reason from unknown neighbor IP_address
- %ASA-4-409005: Invalid length number in OSPF packet from IP_address (ID IP_address), interface_name
- %ASA-4-409006: Invalid lsa: reason Type number, LSID IP_address from IP_address, IP_address, interface_name
- %ASA-4-409007: Found LSA with the same host bit set but using different mask LSA ID IP_address netmask New: Destination IP_address netmask
- %ASA-4-409008: Found generating default LSA with non-zero mask LSA type : number Mask: netmask metric: number area: string
- %ASA-4-409009: OSPF process number cannot start. There must be at least one up IP interface, for OSPF to use as router ID
- %ASA-4-409010: Virtual link information found in non-backbone area: string

- %ASA-4-409011: OSPF detected duplicate router-id IP_address from IP_address on interface interface_name
- %ASA-4-409012: Detected router with duplicate router ID IP_address in area string
- %ASA-4-409013: Detected router with duplicate router ID IP_address in Type-4 LSA advertised by IP_address
- %ASA-4-409014: No valid authentication [send] key is available on interface <nameif>
- %ASA-4-409015: Key ID <key-id> <received> on interface <nameif>
- %ASA-4-409016: Key chain name <key-chain-name> on <nameif> is invalid
- %ASA-4-409017: Key ID <key-id> in key chain <key-chain-name> is invalid.
- %ASA-4-409023: Attempting AAA Fallback method method_name for request_type request for user user:Auth-server group server_tag unreachable
- %ASA-4-409101: Received invalid packet: %s from %P, %s
- %ASA-4-409102: Received packet with incorrect area from %P, %s, area %AREA_ID_STR, packet area %AREA_ID_STR
- %ASA-4-409103: Received %s from unknown neighbor %i
- %ASA-4-409104: Invalid length %d in OSPF packet type %d from %P (ID %i), %s
- %ASA-4-409105: Invalid lsa: %s: Type 0x%x, Length 0x%x, LSID %u from %i
- %ASA-4-409106: Found generating default LSA with non-zero mask LSA type: 0x%x Mask: %i metric: %lu area: %AREA_ID_STR
- %ASA-4-409107: OSPFv3 process %d could not pick a router-id, please configure manually
- %ASA-4-409108: Virtual link information found in non-backbone area: %AREA_ID_STR
- %ASA-4-409109: OSPF detected duplicate router-id %i from %P on interface %IF_NAME
- %ASA-4-409110: Detected router with duplicate router ID %i in area %AREA_ID_STR
- %ASA-4-409111: Multiple interfaces (%IF_NAME /%IF_NAME) on a single link detected.
- %ASA-4-409112: Packet not written to the output queue
- %ASA-4-409113: Doubly linked list linkage is NULL
- %ASA-4-409114: Doubly linked list prev linkage is NULL %x
- %ASA-4-409115: Unrecognized timer %d in OSPF %s
- %ASA-4-409116: Error for timer %d in OSPF process %s
- %ASA-4-409117: Can't find LSA database type %x, area %AREA_ID_STR, interface %x
- %ASA-4-409118: Could not allocate DBD packet
- %ASA-4-409119: Invalid build flag %x for LSA %i, type 0x%x
- %ASA-4-409120: Router-ID %i is in use by ospf process %d
- %ASA-4-409121: Router is currently an ASBR while having only one area which is a stub area
- %ASA-4-409122: Could not select a global IPv6 address. Virtual links require at least one global IPv6 address.
- %ASA-4-409123: Neighbor command allowed only on NBMA networks
- %ASA-4-409125: Can not use configured neighbor: poll and priority options are allowed only for a NBMA network
- %ASA-4-409128: OSPFv3-%d Area %AREA_ID_STR: Router %i originating invalid type 0x%x LSA, ID %u, Metric %d on Link ID %d Link Type %d
- %ASA-4-410001: UDP DNS request from source_interface:source_address/source_port to dest_interface:dest_address/dest_port; (label length | domain-name length) 52 bytes exceeds remaining packet length of 44 bytes.

- %ASA-4-410003: action_class: action DNS query_response from src_ifc:sip/sport to dest_ifc:dip/dport; further_info
- %ASA-4-411001: Line protocol on interface interface_name changed state to up
- %ASA-4-411002: Line protocol on interface interface_name changed state to down
- %ASA-4-411003: Configuration status on interface interface_name changed state to downup
- %ASA-4-411004: Configuration status on interface interface_name changed state to up
- %ASA-4-411005: Interface variable 1 experienced a hardware transmit hang. The interface has been reset.
- %ASA-4-412001: MAC MAC_address moved from interface_1 to interface_2
- %ASA-4-412002: Detected bridge table full while inserting MAC MAC_address on interface interface. Number of entries = num
- %ASA-4-413001: Module module_id is not able to shut down. Module Error: errnum message
- %ASA-4-413002: Module module_id is not able to reload. Module Error: errnum message
- %ASA-4-413003: Module module_id is not a recognized type
- %ASA-4-413004: Module module_id failed to write software vnewver (currently vver), reason. Trying again.
- %ASA-4-413005: Module module_id, application is not supported app_name version app_vers type app_type
- %ASA-4-413006: prod-id Module software version mismatch; slot slot is prod-id version running-vers. Slot slot prod-id requires required-vers.
- %ASA-4-415016: policy-map map_name:Maximum number of unanswered HTTP requests exceeded connection_action from int_type:IP_address/port_num to int_type:IP_address/port_num
- %ASA-4-416001: Dropped UDP SNMP packet from source_interface:source_IP/source_port to dest_interface:dest_address/dest_port; version (prot_version) is not allowed through the firewall
- %ASA-4-417001: Unexpected event received: number
- %ASA-4-417004: Filter violation error: conn number (string:string) in string
- %ASA-4-417006: No memory for string) in string. Handling: string
- %ASA-4-418001: Through-the-device packet to/from management-only network is denied: protocol_string from interface_name IP_address (port) [(idfw_user|FQDN_string], sg_info)] to interface_name IP_address (port) [(idfw_user|FQDN_string), sg_info]
- %ASA-4-419001: Dropping TCP packet from src_ifc:src_IP/src_port to dest_ifc:dest_IP/dest_port, reason: MSS exceeded, MSS size, data size
- %ASA-4-419002: Received duplicate TCP SYN from in_interface:src_address/src_port to out_interface:dest_address/dest_port with different initial sequence number.
- %ASA-4-419003: Cleared TCP urgent flag from out_ifc:src_ip/src_port to in_ifc:dest_ip/dest_port.
- %ASA-4-420002: IPS requested to drop ICMP packets ifc_in:SIP to ifc_out:DIP (typeICMP_TYPE, code ICMP_CODE)
- %ASA-4-420003: IPS requested to reset TCP connection from ifc_in:SIP/SPORT to ifc_out:DIP/DPORT
- %ASA-4-420007: application-string cannot be enabled for the module in slot slot_id. The module's current software version does not support this feature. Please upgrade the software on the module in slot slot_id to support this feature. Received backplane header version version_number, required backplane header version version_number or higher.
- %ASA-4-422004: IP SLA Monitor number0: Duplicate event received. Event number number1
- %ASA-4-422005: IP SLA Monitor Probe(s) could not be scheduled because clock is not set.
- %ASA-4-422006: IP SLA Monitor Probe number: string
- %ASA-4-423001: {Allowed | Dropped} invalid NBNS pkt_type_name with error_reason_str from ifc_name:ip_address/port to ifc_name:ip_address/port.

- %ASA-4-423002: {Allowed | Dropped} mismatched NBNS pkt_type_name with error_reason_str from ifc_name:ip_address/port to ifc_name:ip_address/port.
- %ASA-4-423003: {Allowed | Dropped} invalid NBDGM pkt_type_name with error_reason_str from ifc_name:ip_address/port to ifc_name:ip_address/port.
- %ASA-4-423004: {Allowed | Dropped} mismatched NBDGM pkt_type_name with error_reason_str from ifc_name:ip_address/port to ifc_name:ip_address/port.
- %ASA-4-423005: {Allowed | Dropped} NBDGM pkt_type_name fragment with error_reason_str from ifc_name:ip_address/port to ifc_name:ip_address/port.
- %ASA-4-424001: Packet denied protocol_string intf_in:src_ip/src_port [(idfw_user | FQDN_string), sg_info] intf_out:dst_ip/dst_port[(idfw_user | FQDN_string), sg_info]. [Ingress|Egress] interface is in a backup state.
- %ASA-4-424002: Connection to the backup interface is denied: protocol_string intf:src_ip/src_port intf:dst_ip/dst_port
- %ASA-4-426004: PORT-CHANNEL: Interface ifc_name1 is not compatible with ifc_name and will be suspended (speed of ifc_name1 is X Mbps, Y is 1000 Mbps).
- %ASA-4-429002: CXSC service card requested to drop protocol packet from interface_name:ip_address/port to interface_name:ip_address/port
- %ASA-4-429003: CXSC service card requested to reset TCP connection from interface_name:ip_addr/port to interface_name:ip_addr/port
- %ASA-4-429007: CXSC redirect will override Scansafe redirect for flow from interface_name:ip_address/port to interface_name:ip_address/port with username
- %ASA-4-429008: Unable to respond to VPN query from CX for session 0x%x. Reason %s
- %ASA-4-431001: RTP conformance: Dropping RTP packet from in_ifc:src_ip/src_port to out_ifc:dest_ip/dest_port, Drop reason: drop_reason value
- %ASA-4-431002: RTCP conformance: Dropping RTCP packet from in_ifc:src_ip/src_port to out_ifc:dest_ip/dest_port, Drop reason: drop_reason value
- %ASA-4-434001: SFR card not up and fail-close mode used, dropping protocol packet from ingress interface:source IP address/source port to egress interface:destination IP address/destination port
- %ASA-4-434002: SFR requested to drop protocol packet from ingress interface:source IP address/source port to egress interface:destination IP address/destination port
- %ASA-4-434003: SFR requested to reset TCP connection from ingress interface:source IP address/source port to egress interface:destination IP address/destination port
- %ASA-4-434007: SFR redirect will override Scansafe redirect for flow from ingress interface:source IP address/source port to egress interface:destination IP address/destination port (user)
- %ASA-4-444005: Timebased activation key activation-key will expire in num days.
- ASA-4-444008: %s license has expired, and the system is scheduled to reload in x days. 新しいアクティベーション キーを適用して %s ライセンスを有効にし、自動リロードが行われないようにします。
- %ASA-4-444106: Shared license backup server address is not available
- %ASA-4-444109: Shared license backup server role changed to *state*
- %ASA-4-444110: Shared license server backup has days remaining as active license server
- %ASA-4-446001: Maximum TLS Proxy session limit of max_sess reached.
- %ASA-4-446003: Denied TLS Proxy session from src_int:src_ip/src_port to dst_int:dst_ip/dst_port, UC-IME license is disabled.
- %ASA-4-447001: ASP DP to CP queue_name was full. Queue length length, limit limit
- %ASA-4-448001: Denied SRTP crypto session setup on flow from src_int:src_ip/src_port to dst_int:dst_ip/dst_port, licensed K8 SRTP crypto session of limit exceeded

- %ASA-4-450001: Deny traffic for protocol protocol_id src interface_name:IP_address/port dst interface_name:IP_address/port, licensed host limit of num exceeded.
- %ASA-4-500004: Invalid transport field for protocol=protocol, from source_address/source_port to dest_address/dest_port
- %ASA-4-507002: Data copy in proxy-mode exceeded the buffer limit
- %ASA-4-603110: Failed to establish L2TP session, tunnel_id = tunnel_id, remote_peer_ip = peer_ip, user = username. Multiple sessions per tunnel are not supported
- %ASA-4-604105: DHCPD: Unable to send DHCP reply to client hardware_address on interface interface_name. Reply exceeds options field size (options_field_size) by number_of_octets octets.
- %ASA-4-607002: action_class: action SIP req_resp req_resp_info from src_ifc:sip/sport to dest_ifc:dip/dport; further_info
- %ASA-4-607004: Phone Proxy: Dropping SIP message from src_if:src_ip/src_port to dest_if:dest_ip/dest_port with source MAC mac_address due to secure phone database mismatch.
- %ASA-4-608002: Dropping Skinny message for in_ifc:src_ip/src_port to out_ifc:dest_ip/dest_port, SCCPPrefix length value too small
- %ASA-4-608003: Dropping Skinny message for in_ifc:src_ip/src_port to out_ifc:dest_ip/dest_port, SCCPPrefix length value too large
- %ASA-4-608004: Dropping Skinny message for in_ifc:src_ip/src_port to out_ifc:dest_ip/dest_port, message id value not allowed
- %ASA-4-608005: Dropping Skinny message for in_ifc:src_ip/src_port to out_ifc:dest_ip/dest_port, message id value registration not complete
- %ASA-4-612002: Auto Update failed:filename, version:number, reason:reason
- %ASA-4-612003: Auto Update failed to contact:url, reason:reason
- %ASA-4-613017: Bad LSA mask: Type number, LSID IP_address Mask mask from IP_address
- %ASA-4-613018: Maximum number of non self-generated LSA has been exceeded "OSPF number" - number LSAs
- %ASA-4-613019: Threshold for maximum number of non self-generated LSA has been reached "OSPF number" - number LSAs
- %ASA-4-613021: Packet not written to the output queue
- %ASA-4-613022: Doubly linked list linkage is NULL
- %ASA-4-613023: Doubly linked list prev linkage is NULL number
- %ASA-4-613024: Unrecognized timer number in OSPF string
- %ASA-4-613025: Invalid build flag number for LSA IP_address, type number
- %ASA-4-613026: Can not allocate memory for area structure
- %ASA-4-613030: Router is currently an ASBR while having only one area which is a stub area
- %ASA-4-613031: No IP address for interface inside
- %ASA-4-613036: Can not use configured neighbor: cost and database-filter options are allowed only for a point-to-multipoint network
- %ASA-4-613037: Can not use configured neighbor: poll and priority options are allowed only for a NBMA network
- %ASA-4-613038: Can not use configured neighbor: cost or database-filter option is required for point-to-multipoint broadcast network
- %ASA-4-613039: Can not use configured neighbor: neighbor command is allowed only on NBMA and point-to-multipoint networks
- %ASA-4-613040: OSPF-1 Area string: Router IP_address originating invalid type number LSA, ID IP_address, Metric number on Link ID IP_address Link Type number
- %ASA-4-613042: OSPF process number lacks forwarding address for type 7 LSA IP_address in NSSA string - P-bit cleared

- %ASA-4-620002: Unsupported CTIQBE version: hex: from interface_name:IP_address/port to interface_name:IP_address/port
- %ASA-4-709008: (Primary | Secondary) Configuration sync in progress. Command: 'command' executed from (terminal/http) will not be replicated to or executed by the standby unit.
- %ASA-4-711002: Task ran for elapsed_time msec, process = process_name, PC = PC Traceback = traceback
- %ASA-4-711004: Task ran for msec msec, Process = process_name, PC = pc, Call stack = call stack
- %ASA-4-713154: DNS lookup for peer_description Server [server_name] failed!
- %ASA-4-713157: Timed out on initial contact to server [server_name or IP_address] Tunnel could not be established.
- %ASA-4-713207: Terminating connection: IKE Initiator and tunnel group specifies L2TP Over IPsec
- %ASA-4-713239: IP_Address: Tunnel Rejected: The maximum tunnel count allowed has been reached
- %ASA-4-713240: Received DH key with bad length: received length=rlength expected length=length
- %ASA-4-713241: IE Browser Proxy Method setting_number is Invalid
- %ASA-4-713242: Remote user is authenticated using Hybrid Authentication. Not starting IKE rekey.
- %ASA-4-713243: META-DATA Unable to find the requested certificate
- %ASA-4-713244: META-DATA Received Legacy Authentication Method(LAM) type type is different from the last type received type.
- %ASA-4-713245: META-DATA Unknown Legacy Authentication Method(LAM) type type received.
- %ASA-4-713246: META-DATA Unknown Legacy Authentication Method(LAM) attribute type type received.
- %ASA-4-713247: META-DATA Unexpected error: in Next Card Code mode while not doing SDI.
- %ASA-5-713248: META-DATA Rekey initiation is being disabled during CRACK authentication.
- %ASA-4-713249: META-DATA Received unsupported authentication results: result
- %ASA-4-713251: META-DATA Received authentication failure message
- %ASA-4-713255: IP = peer-IP, Received ISAKMP Aggressive Mode message 1 with unknown tunnel group name group-name
- %ASA-4-713903: Group = group policy, Username = user name, IP = remote IP, ERROR: Failed to install Redirect URL: redirect URL Redirect ACL: non_exist for assigned IP.
- %ASA-4-716007: Group group User user WebVPN Unable to create session.
- %ASA-4-716022: Unable to connect to proxy server reason.
- %ASA-4-716023: Group name User user Session could not be established: session limit of maximum_sessions reached.
- %ASA-4-716044: Group group-name User user-name IP IP_address AAA parameter param-name value param-value out of range.
- %ASA-4-716045: Group group-name User user-name IP IP_address AAA parameter param-name value invalid.
- %ASA-4-716046: Group group-name-name User user-name IP IP_address User ACL access-list-name from AAA doesn't exist on the device, terminating connection.
- %ASA-4-716047: Group group-name User user-name IP IP_address User ACL access-list from AAA ignored, AV-PAIR ACL used instead.
- %ASA-4-716048: Group group-name User user-name IP IP_address No memory to parse ACL.
- %ASA-4-716052: Group group-name User user-name IP IP_address Pending session terminated.
- %ASA-4-717026: Name lookup failed for hostname hostname during PKI operation.
- %ASA-4-717031: Failed to find a suitable trustpoint for the issuer: issuer Reason: reason_string
- %ASA-4-717035: OCSP status is being checked for certificate. certificate_identifier.

- %ASA-4-717037: Tunnel group search using certificate maps failed for peer certificate: certificate_identifier.
- %ASA-4-717052: Group group name User user name IP IP Address Session disconnected due to periodic certificate authentication failure. Subject Name id subject name Issuer Name id issuer name Serial Number id serial number
- %ASA-4-720001: (VPN-unit) Failed to initialize with Chunk Manager.
- %ASA-4-720007: (VPN-unit) Failed to allocate chunk from Chunk Manager.
- %ASA-4-720008: (VPN-unit) Failed to register to High Availability Framework.
- %ASA-4-720009: (VPN-unit) Failed to create version control block.
- %ASA-4-720011: (VPN-unit) Failed to allocate memory
- %ASA-4-720013: (VPN-unit) Failed to insert certificate in trust point trustpoint_name
- %ASA-4-720022: (VPN-unit) Cannot find trust point trustpoint
- %ASA-4-720033: (VPN-unit) Failed to queue add to message queue.
- %ASA-4-720038: (VPN-unit) Corrupted message from active unit.
- %ASA-4-720043: (VPN-unit) Failed to send type message id to standby unit
- %ASA-4-720044: (VPN-unit) Failed to receive message from active unit
- %ASA-4-720047: (VPN-unit) Failed to sync SDI node secret file for server IP_address on the standby unit.
- %ASA-4-720051: (VPN-unit) Failed to add new SDI node secret file for server id on the standby unit.
- %ASA-4-720052: (VPN-unit) Failed to delete SDI node secret file for server id on the standby unit.
- %ASA-4-720053: (VPN-unit) Failed to add cTCP IKE rule during bulk sync, peer=IP_address, port=port
- %ASA-4-720054: (VPN-unit) Failed to add new cTCP record, peer=IP_address, port=port.
- %ASA-4-720055: (VPN-unit) VPN Stateful failover can only be run in single/non-transparent mode.
- %ASA-4-720064: (VPN-unit) Failed to update cTCP database record for peer=IP_address, port=port during bulk sync.
- %ASA-4-720065: (VPN-unit) Failed to add new cTCP IKE rule, peer=peer, port=port.
- %ASA-4-720066: (VPN-unit) Failed to activate IKE database.
- %ASA-4-720067: (VPN-unit) Failed to deactivate IKE database.
- %ASA-4-720068: (VPN-unit) Failed to parse peer message.
- %ASA-4-720069: (VPN-unit) Failed to activate cTCP database.
- %ASA-4-720070: (VPN-unit) Failed to deactivate cTCP database.
- %ASA-4-720073: VPN Session failed to replicate - ACL acl_name not found
- %ASA-4-721007: (device) Fail to update access list list_name on standby unit.
- %ASA-4-721011: (device) Fail to add access list rule list_name, line line_no on standby unit.
- %ASA-4-721013: (device) Fail to enable APCF XML file file_name on the standby unit.
- %ASA-4-721015: (device) Fail to disable APCF XML file file_name on the standby unit.
- %ASA-4-721017: (device) Fail to create WebVPN session for user user_name, IP ip_address.
- %ASA-4-721019: (device) Fail to delete WebVPN session for client user user_name, IP ip_address.
- %ASA-4-722001: IP IP_address Error parsing SVC connect request.
- %ASA-4-722002: IP IP_address Error consolidating SVC connect request.
- %ASA-4-722003: IP IP_address Error authenticating SVC connect request.
- %ASA-4-722004: Group group User user-name IP IP_address Error responding to SVC connect request.
- %ASA-4-722015: Group group User user-name IP IP_address Unknown SVC frame type: type-num

- %ASA-4-722016: Group group User user-name IP IP_address Bad SVC frame length: length expected: expected-length
- %ASA-4-722017: Group group User user-name IP IP_address Bad SVC framing: 525446, reserved: 0
- %ASA-4-722018: Group group User user-name IP IP_address Bad SVC protocol version: version, expected: expected-version
- %ASA-4-722019: Group group User user-name IP IP_address Not enough data for an SVC header: length
- %ASA-4-722039: Group group, User user, IP ip, SVC 'vpn-filter acl' is an IPv6 ACL; ACL not applied.
- %ASA-4-722040: Group group, User user, IP ip, SVC 'ipv6-vpn-filter acl' is an IPv4 ACL; ACL not applied
- %ASA-4-722041: TunnelGroup tunnel_group GroupPolicy group_policy User username IP peer_address No IPv6 address available for SVC connection
- %ASA-4-722042: Group group User user IP ip Invalid Cisco SSL Tunneling Protocol version.
- %ASA-4-722047: Group group User user IP ip Tunnel terminated: SVC not enabled or invalid SVC image on the ASA.
- %ASA-4-722048: Group group User user IP ip Tunnel terminated: SVC not enabled for the user.
- %ASA-4-722049: Group group User user IP ip Session terminated: SVC not enabled or invalid image on the ASA.
- %ASA-4-722050: Group group User user IP ip Session terminated: SVC not enabled for the user.
- %ASA-4-722054: Group group policy User user name IP remote IP SVC terminating connection: Failed to install Redirect URL: redirect URL Redirect ACL: non_exist for assigned IP
- %ASA-4-724001: Group group-name User user-name IP IP_address WebVPN session not allowed. Unable to determine if Cisco Secure Desktop was running on the client's workstation.
- %ASA-4-724002: Group group-name User user-name IP IP_address WebVPN session not terminated. Cisco Secure Desktop was not running on the client's workstation.
- %ASA-4-733100: Object drop rate rate_ID exceeded. Current burst rate is rate_val per second, max configured rate is rate_val; Current average rate is rate_val per second, max configured rate is rate_val; Cumulative total count is total_cnt
- %ASA-4-733101: Object objectIP (is targeted|is attacking). Current burst rate is rate_val per second, max configured rate is rate_val; Current average rate is rate_val per second, max configured rate is rate_val; Cumulative total count is total_cnt.
- %ASA-4-733102: Threat-detection adds host %I to shun list
- %ASA-4-733103: Threat-detection removes host %I from shun list
- %ASA-4-733104: TD_SYSLOG_TCP_INTERCEPT_AVERAGE_RATE_EXCEED
- %ASA-4-733105: TD_SYSLOG_TCP_INTERCEPT_BURST_RATE_EXCEED
- %ASA-4-735015: CPU var1: Temp: var2 var3, Warm
- %ASA-4-735016: Chassis Ambient var1: Temp: var2 var3, Warm
- %ASA-4-735018: Power Supply var1: Temp: var2 var3, Critical
- %ASA-4-735019: Power Supply var1: Temp: var2 var3, Warm
- %ASA-4-735026: CPU cpu_num Voltage Regulator is running beyond the max thermal operating temperature and the device will be shutting down immediately. シャーシおよび CPU に通気の問題がないか、ただちに検査する必要があります。
- %ASA-4-737012: IPAA: Address assignment failed
- %ASA-4-737013: IPAA: Error freeing address ip-address, not found
- %ASA-4-737019: IPAA: Unable to get address from group-policy or tunnel-group local pools

- %ASA-4-737028: IPAA: Adding ip-address to standby: failed
- %ASA-4-737030: IPAA: Adding %m to standby: address already in use
- %ASA-4-737032: IPAA: Removing ip-address from standby: not found
- %ASA-4-737033: IPAA: Unable to assign addr_allocator provided IP address ip_addr to client. This IP address has already been assigned by previous_addr_allocator
- %ASA-4-737038: IPAA: Session=session, specified address ip-address was in-use, trying to get another.
- %ASA-4-737203: VPNFIP: Pool=pool, WARN: message
- %ASA-4-737402: POOLIP: Pool=pool, Failed to return ip-address to pool (recycle=recycle). Reason: message
- %ASA-4-737404: POOLIP: Pool=pool, WARN: message
- %ASA-4-741005: Coredump operation variable 1 failed with error variable 2 variable 3
- %ASA-4-741006: Unable to write Coredump Helper configuration, reason variable 1
- %ASA-4-746004: user identity: Total number of activated user groups exceeds the maximum number of max_groups groups for this platform.
- %ASA-4-746006: user-identity: Out of sync with AD Agent, start bulk download
- %ASA-4-746011: Total number of users created exceeds the maximum number of max_users for this platform.
- %ASA-4-747008: Clustering: New cluster member name with serial number serial-number-A rejected due to name conflict with existing unit with serial number serial-number-B.
- %ASA-4-747015: Clustering: Forcing stray member unit-name to leave the cluster.
- %ASA-4-747016: Clustering: Found a split cluster with both unit-name-A and unit-name-B as master units. Master role retained by unit-name-A, unit-name-B will leave, then join as a slave.
- %ASA-4-747017: Clustering: Failed to enroll unit unit-name due to maximum member limit limit-value reached.
- %ASA-4-747019: Clustering: New cluster member name rejected due to Cluster Control Link IP subnet mismatch (ip-address/ip-mask on new unit, ip-address/ip-mask on local unit).
- %ASA-4-747020: Clustering: New cluster member unit-name rejected due to encryption license mismatch.
- %ASA-4-747025: Clustering: New cluster member unit-name rejected due to firewall mode mismatch.
- %ASA-4-747026: Clustering: New cluster member unit-name rejected due to cluster interface name mismatch (ifc-name on new unit, ifc-name on local unit).
- %ASA-4-747027: Clustering: Failed to enroll unit unit-name due to insufficient size of cluster pool pool-name in context-name.
- %ASA-4-747028: Clustering: New cluster member unit-name rejected due to interface mode mismatch (mode-name on new unit, mode-name on local unit).
- %ASA-4-747029: Clustering: Unit unit-name is quitting due to Cluster Control Link down.
- %ASA-4-747034: Unit %s is quitting due to Cluster Control Link down (%d times after last rejoin). Rejoin will be attempted after %d minutes.
- %ASA-4-747035: Unit %s is quitting due to Cluster Control Link down. Clustering must be manually enabled on the unit to rejoin.
- %ASA-4-748002: Clustering configuration on the chassis is missing or incomplete; clustering is disabled.
- %ASA-4-748003: Module slot_number in chassis chassis_number is leaving the cluster due to a chassis health check failure
- %ASA-4-748201: <Application name> application on module <module id> in chassis <chassis id> is <status>.

- %ASA-4-750003: Local: local IP:local port Remote: remote IP:remote port Username: username Negotiation aborted due to ERROR: error
- %ASA-4-750012: Selected IKEv2 encryption algorithm (IKEV2 encry algo) is not strong enough to secure proposed IPSEC encryption algorithm (IPSEC encry algo).
- %ASA-4-750014: Local:<self ip>:<self port> Remote:<peer ip>:<peer port> Username:<TG or Username> IKEv2 Session aborted. Reason: Initial Contact received for Local ID: <self ID>, Remote ID: <peer ID> from remote peer:<peer ip>:<peer port> to <self ip>:<self port>
- %ASA-4-750015: Local:<self ip>:<self port> Remote:<peer ip>:<peer port> Username:<TG or Username> IKEv2 deleting IPsec SA. Reason: invalid SPI notification received for SPI 0x<SPI>; local traffic selector = Address Range: <start address>-<end address> Protocol: <protocol number> Port Range: <start port>-<end port> ; remote traffic selector = Address Range: <start address>-<end address> Protocol: <protocol number> Port Range: <start port>-<end port>
- %ASA-4-751014: Local: localIP:port Remote remoteIP:port Username: username/group Warning Configuration Payload request for attribute attribute ID could not be processed. Error: error
- %ASA-4-751015: Local: localIP:port Remote remoteIP:port Username: username/group SA request rejected by CAC. Reason: reason
- %ASA-4-751016: Local: localIP:port Remote remoteIP:port Username: username/group L2L peer initiated a tunnel with the same outer and inner addresses. Peer could be Originate only - Possible misconfiguration!
- %ASA-4-751019: Local:LocalAddr Remote:RemoteAddr Username:username Failed to obtain an licenseType license. Maximum license limit limit exceeded.
- %ASA-4-751021: Local:variable 1:variable 2 Remote:variable 3:variable 4 Username:variable 5 variable 6 with variable 7 encryption is not supported with this version of the AnyConnect Client. Please upgrade to the latest Anyconnect Client.
- %ASA-4-751027: Local:local IP:local port Remote:peer IP:peer port Username:username IKEv2 Received INVALID_SELECTORS Notification from peer. Peer received a packet (SPI=spi). The decapsulated inner packet didn't match the negotiated policy in the SA. Packet destination pkt_daddr, port pkt_dest_port, source pkt_saddr, port pkt_src_port, protocol pkt_prot.
- %ASA-4-752009: IKEv2 Doesn't support Multiple Peers
- %ASA-4-752010: IKEv2 Doesn't have a proposal specified
- %ASA-4-752011: IKEv1 Doesn't have a transform set specified
- %ASA-4-752012: IKEv protocol was unsuccessful at setting up a tunnel. Map Tag = mapTag. Map Sequence Number = mapSeq.
- %ASA-4-752013: Tunnel Manager dispatching a KEY_ACQUIRE message to IKEv2 after a failed attempt. Map Tag = mapTag. Map Sequence Number = mapSeq.
- %ASA-4-752014: Tunnel Manager dispatching a KEY_ACQUIRE message to IKEv1 after a failed attempt. Map Tag = mapTag. Map Sequence Number = mapSeq.
- %ASA-4-752017: IKEv2 Backup L2L tunnel initiation denied on interface interface matching crypto map name, sequence number number. Unsupported configuration.
- %ASA-4-753001: Unexpected IKEv2 packet received from <IP>:<port>. Error: <reason>
- %ASA-4-768003: SSH: connection timed out: username username, IP ip
- %ASA-4-769009: UPDATE: Image booted image_name is different from boot images.
- %ASA-4-770001: Resource resource allocation is more than the permitted list of limit for this platform. If this condition persists, the ASA will be rebooted.
- %ASA-4-770003: Resource resource allocation is less than the minimum requirement of value for this platform. この状態が解消されない場合は、パフォーマンスが通常より低くなります。

- %ASA-4-775002: Reason - protocol connection conn_id from interface_name:real_address/real_port [(idfw_user)] to interface_name:real_address/real_port is action locally
- %ASA-4-775004: Scansafe: Primary server ip_address is not reachable
- %ASA-4-776201: CTS PAC: CTS PAC for Server IP_address, A-ID PAC issuer name will expire in number days
- %ASA-4-776304: CTS Policy: Unresolved security-group name "sgname" referenced, policies based on this name will be inactive
- %ASA-4-776305: CTS Policy: Security-group table cleared, all polices referencing security-group names will be deactivated
- %ASA-4-776312: CTS Policy: Previously resolved security-group name "sgname" is now unresolved, policies based on this name will be deactivated

通知メッセージ、重大度 5

次のメッセージが重大度 5（通知）で表示されます。

- %ASA-5-105500: (Primary|Secondary) Started HA
- %ASA-5-105501: (Primary|Secondary) Stopping HA
- %ASA-5-105503: (Primary|Secondary) Internal state change from previous_state to new_state
- %ASA-5-105504: (Primary|Secondary) Connected to peer peer-ip:port
- %ASA-5-105520: (Primary|Secondary) Responding to Azure Load Balancer probes
- %ASA-5-105521: (Primary|Secondary) No longer responding to Azure Load Balancer probes
- %ASA-5-105522: (Primary|Secondary) Updating route route_table_name
- %ASA-5-105523: (Primary|Secondary) Updated route route_table_name
- %ASA-5-105542: (Primary|Secondary) Enabling load balancer probe responses
- %ASA-5-105543: (Primary|Secondary) Disabling load balancer probe responses
- %ASA-5-105552: (Primary|Secondary) Stopped HA
- %ASA-5-109012: Authen Session End: user 'user', sid number, elapsed number seconds
- %ASA-5-109029: Parsing downloaded ACL: string
- %ASA-5-109039: AAA Authentication: Dropping an unsupported IPv6/IP46/IP64 packet from lifc:laddr to fifc:faddr
- %ASA-5-111001: Begin configuration: IP_address writing to device
- %ASA-5-111002: Begin configuration: IP_address reading from device
- %ASA-5-111003: IP_address Erase configuration
- %ASA-5-111004: IP_address end configuration: {FAILED|OK}
- %ASA-5-111005: IP_address end configuration: OK
- %ASA-5-111007: Begin configuration: IP_address reading from device.
- %ASA-5-111008: User user executed the command string
- %ASA-5-111010: User username, running application-name from IP ip addr, executed cmd
- %ASA-5-113024: Group tg: Authenticating type connection from ip with username, user_name, from client certificate

- %ASA-5-113025: Group tg: FAILED to extract username from certificate while authenticating type connection from ip
- %ASA-5-120001: Smart Call-Home Module is started.
- %ASA-5-120002: Smart Call-Home Module is terminated.
- %ASA-5-120008: SCH client client is activated.
- %ASA-5-120009: SCH client client is deactivated.
- %ASA-5-120012: User username chose to choice call-home anonymous reporting at the prompt.
- %ASA-5-121001: msgId id. Telemetry support on the chassis: status.
- %ASA-5-121002: Telemetry support on the blade: status.
- %ASA-5-199001: Reload command executed from Telnet (remote IP_address).
- %ASA-5-199017: syslog
- %ASA-5-199027: Restore operation was aborted at <HH:MM:SS> UTC <DD:MM:YY>
- %ASA-5-212009: Configuration request for SNMP group groupname failed. User username, reason.
- %ASA-5-303004: FTP cmd_string command unsupported - failed strict inspection, terminating connection from source_interface:source_address/source_port to dest_interface:dest_address/dest_interface
- %ASA-5-303005: Strict FTP inspection matched match_string in policy-map policy-name, action_string from src_ifc:sip/sport to dest_ifc:dip/dport
- %ASA-5-304001: user source_address [(idfw_user)] Accessed URL dest_address: url.
- %ASA-5-304002: Access denied URL chars SRC IP_address [(idfw_user)] DEST IP_address: chars
- %ASA-5-305013: Asymmetric NAT rules matched for forward and reverse flows; Connection protocol src interface_name:source_address/source_port [(idfw_user)] dst interface_name:dest_address/dst_port [(idfw_user)] denied due to NAT reverse path failure.
- %ASA-5-321001: Resource var1 limit of var2 reached.
- %ASA-5-321002: Resource var1 rate limit of var2 reached.
- %ASA-5-324010: Subscriber <IMSI> PDP Context activated on network MCC/MNC <mcc><mnc> (<IE type>[/<IE type>]) [CellID <cellID>]
- %ASA-5-324011: Subscriber <IMSI> location changed during handoff from MCC/MNC <mcc><mnc> (<IE type>[/<IE type>]) [CellID <cellID>] to MCC/MNC <mcc><mnc> (<IE type>[/<IE type>]) [CellID <cellID>]
- ASA-5-331002: Dynamic DNS type RR for ('fqdn_name' - ip_address | ip_address - 'fqdn_name') successfully updated in DNS server dns_server_ip
- %ASA-5-332003: Web Cache IP_address/service_ID acquired
- %ASA-5-333002: Timeout waiting for EAP response - context:EAP-context
- %ASA-5-333010: EAP-SQ response Validation Flags TLV indicates PV request - context:EAP-context
- %ASA-5-334002: EAPoUDP association successfully established - host-address
- %ASA-5-334003: EAPoUDP association failed to establish - host-address
- %ASA-5-334005: Host put into NAC Hold state - host-address
- %ASA-5-334006: EAPoUDP failed to get a response from host - host-address
- %ASA-5-335002: Host is on the NAC Exception List - host-address, OS:oper-sys
- %ASA-5-335003: NAC Default ACL applied, ACL:ACL-name - host-address
- %ASA-5-335008: NAC IPsec terminate from dynamic ACL:ACL-name - host-address
- %ASA-5-336010 EIGRP-ddb_name tableid as_id: Neighbor address (%interface) is event_msg: msg
- %ASA-5-338302: Address ipaddr discovered for domain name from list, Adding rule
- %ASA-5-338303: Address ipaddr (name) timed out, Removing rule

- %ASA-5-338308: Dynamic filter updater server dynamically changed from old_server_host: old_server_port to new_server_host: new_server_port
- %ASA-5-402128: CRYPTO: An attempt to allocate a large memory block failed, size: size, limit: limit
- %ASA-5-415004: HTTP - matched matched_string in policy-map map_name, content-type verification failed connection_action from int_type:IP_address/port_num to int_type:IP_address/port_num
- %ASA-5-415005: HTTP - matched matched_string in policy-map map_name, URI length exceeded connection_action from int_type:IP_address/port_num to int_type:IP_address/port_num
- %ASA-5-415006: HTTP - matched matched_string in policy-map map_name, URI matched connection_action from int_type:IP_address/port_num to int_type:IP_address/port_num
- %ASA-5-415007: HTTP - matched matched_string in policy-map map_name, Body matched connection_action from int_type:IP_address/port_num to int_type:IP_address/port_num
- %ASA-5-415008: HTTP - matched matched_string in policy-map map_name, header matched connection_action from int_type:IP_address/port_num to int_type:IP_address/port_num
- %ASA-5-415009: HTTP - matched matched_string in policy-map map_name, method matched connection_action from int_type:IP_address/port_num to int_type:IP_address/port_num
- %ASA-5-415010: matched matched_string in policy-map map_name, transfer encoding matched connection_action from int_type:IP_address/port_num to int_type:IP_address/port_num
- %ASA-5-415011: HTTP - policy-map map_name:Protocol violation connection_action from int_type:IP_address/port_num to int_type:IP_address/port_num
- %ASA-5-415012: HTTP - matched matched_string in policy-map map_name, Unknown mime-type connection_action from int_type:IP_address/port_num to int_type:IP_address/port_num
- %ASA-5-415013: HTTP - policy-map map-name:Malformed chunked encoding connection_action from int_type:IP_address/port_num to int_type:IP_address/port_num
- %ASA-5-415014: HTTP - matched matched_string in policy-map map_name, Mime-type in response wasn't found in the accept-types of the request connection_action from int_type:IP_address/port_num to int_type:IP_address/port_num
- %ASA-5-415015: HTTP - matched matched_string in policy-map map_name, transfer-encoding unknown connection_action from int_type:IP_address/port_num to int_type:IP_address/port_num
- %ASA-5-415018: HTTP - matched matched_string in policy-map map_name, Header length exceeded connection_action from int_type:IP_address/port_num to int_type:IP_address/port_num
- %ASA-5-415019: HTTP - matched matched_string in policy-map map_name, status line matched connection_action from int_type:IP_address/port_num to int_type:IP_address/port_num
- %ASA-5-415020: HTTP - matched matched_string in policy-map map_name, a non-ASCII character was matched connection_action from int_type:IP_address/port_num to int_type:IP_address/port_num
- %ASA-5-425005 Interface interface_name become active in redundant interface redundant_interface_name
- %ASA-5-4302310: SCTP packet received from src_ifc:src_ip/src_port to dst_ifc:dst_ip/dst_port contains unsupported Hostname Parameter.
- %ASA-5-434004: SFR requested ASA to bypass further packet redirection and process flow from %s:%A/%d to %s:%A/%d locally
- %ASA-5-444100: Shared request request failed. Reason: reason
- %ASA-5-444101: Shared license service is active. License server address: address
- %ASA-5-500001: ActiveX content in java script is modified: src src ip dest dest ip on interface interface name
- %ASA-5-500002: Java content in java script is modified: src src ip dest dest ip on interface interface name

- %ASA-5-500003: Bad TCP hdr length (hdrln=bytes, pktlen=bytes) from source_address/source_port to dest_address/dest_port, flags: tcp_flags, on interface interface_name
- %ASA-5-501101: User transitioning priv level
- %ASA-5-502101: New user added to local dbase: Uname: user Priv: privilege_level Encpass: string
- %ASA-5-502102: User deleted from local dbase: Uname: user Priv: privilege_level Encpass: string
- %ASA-5-502103: User priv level changed: Uname: user From: privilege_level To: privilege_level
- %ASA-5-502111: New group policy added: name: policy_name Type: policy_type
- %ASA-5-502112: Group policy deleted: name: policy_name Type: policy_type
- %ASA-5-503001: Process number, Nbr IP_address on interface_name from string to string, reason
- %ASA-5-503002: The last key has expired for interface nameif, packets sent using last valid key.
- %ASA-5-503003: Packet <sent | received> on interface <nameif> with expired Key ID <key-id>
- %ASA-5-503004: Key ID <key-id> in key chain <key-chain-name> does not have a key
- %ASA-5-503005: Key ID <key-id> in key chain <key-chain-name> does not have a cryptographic algorithm
- %ASA-5-504001: Security context context_name was added to the system
- %ASA-5-504002: Security context context_name was removed from the system
- %ASA-5-505001: Module module_id is shutting down. Please wait...
- %ASA-5-505002: Module ips is reloading. Please wait...
- %ASA-5-505003: Module module_id is resetting. Please wait...
- %ASA-5-505004: Module module_id shutdown is complete.
- %ASA-5-505005: Module module_name is initializing control communication. Please wait...
- %ASA-5-505006: Module module_id is Up.
- %ASA-5-505007: Module module_id is recovering. Please wait...
- %ASA-5-505008: Module module_id software is being updated to vnewver (currently vver)
- %ASA-5-505009: Module module_id software was updated to vnewver (previously vver)
- %ASA-5-505010: Module in slot slot removed.
- %ASA-5-505012: Module module_id, application stopped application, version version
- %ASA-5-505013: Module module_id application changed from: application version version to: newapplication version newversion.
- %ASA-5-506001: event_source_string event_string
- %ASA-5-507001: Terminating TCP-Proxy connection from interface_inside:source_address/source_port to interface_outside:dest_address/dest_port - reassembly limit of limit bytes exceeded
- %ASA-5-508001: DCERPC message_type non-standard version_type version version_number from src_if:src_ip/src_port to dest_if:dest_ip/dest_port, terminating connection.
- %ASA-5-508002: DCERPC response has low endpoint port port_number from src_if:src_ip/src_port to dest_if:dest_ip/dest_port, terminating connection.
- %ASA-5-509001: Connection attempt from src_intf:src_ip/src_port [(idfw_user | FQDN_string], sg_info) to dst_intf:dst_ip/dst_port [(idfw_user | FQDN_string], sg_info) was prevented by "no forward" command.
- %ASA-5-503101: Process %d, Nbr %i on %s from %s to %s, %s
- %ASA-5-611103: User logged out: Uname: user
- %ASA-5-611104: Serial console idle timeout exceeded
- %ASA-5-612001: Auto Update succeeded:filename, version:number
- %ASA-5-711005: Traceback: call_stack

- %ASA-5-713006: Failed to obtain state for message Id message_number, Peer Address: IP_address
- %ASA-5-713010: IKE area: failed to find centry for message Id message_number
- %ASA-5-713041: IKE Initiator: new or rekey Phase 1 or 2, Intf interface_number, IKE Peer IP_address local Proxy Address IP_address, remote Proxy Address IP_address, Crypto map (crypto map tag)
- %ASA-5-713049: Security negotiation complete for tunnel_type type (group_name) Initiator/Responder, Inbound SPI = SPI, Outbound SPI = SPI
- %ASA-5-713050: Connection terminated for peer IP_address. Reason: termination reason Remote Proxy IP_address, Local Proxy IP_address
- %ASA-5-713068: Received non-routine Notify message: notify_type (notify_value)
- %ASA-5-713073: Responder forcing change of Phase 1/Phase 2 rekeying duration from larger_value to smaller_value seconds
- %ASA-5-713074: Responder forcing change of IPSec rekeying duration from larger_value to smaller_value Kbs
- %ASA-5-713075: Overriding Initiator's IPSec rekeying duration from larger_value to smaller_value seconds
- %ASA-5-713076: Overriding Initiator's IPSec rekeying duration from larger_value to smaller_value Kbs
- %ASA-5-713092: Failure during phase 1 rekeying attempt due to collision
- %ASA-5-713115: Client rejected NAT enabled IPSec request, falling back to standard IPSec
- %ASA-5-713119: Group group IP ip PHASE 1 COMPLETED
- %ASA-5-713120: PHASE 2 COMPLETED (msgid=msg_id)
- %ASA-5-713130: Received unsupported transaction mode attribute: attribute id
- %ASA-5-713131: Received unknown transaction mode attribute: attribute_id
- %ASA-5-713135: message received, redirecting tunnel to IP_address.
- %ASA-5-713136: IKE session establishment timed out [IKE_state_name], aborting!
- %ASA-5-713137: Reaper overriding refCnt [ref_count] and tunnelCnt [tunnel_count] -- deleting SA!
- %ASA-5-713139: group_name not found, using BASE GROUP default preshared key
- %ASA-5-713144: Ignoring received malformed firewall record; reason - error_reason TLV type attribute_value correction
- %ASA-5-713148: Terminating tunnel to Hardware Client in network extension mode, unable to delete static route for address: IP_address, mask: netmask
- %ASA-5-713155: DNS lookup for Primary VPN Server [server_name] successfully resolved after a previous failure. Resetting any Backup Server init.
- %ASA-5-713156: Initializing Backup Server [server_name or IP_address]
- %ASA-5-713158: Client rejected NAT enabled IPSec Over UDP request, falling back to IPSec Over TCP
- %ASA-5-713178: IKE Initiator received a packet from its peer without a Responder cookie
- %ASA-5-713179: IKE AM Initiator received a packet from its peer without a payload_type payload
- %ASA-5-713196: Remote L2L Peer IP_address initiated a tunnel with same outer and inner addresses. Peer could be Originate Only - Possible misconfiguration!
- %ASA-5-713197: The configured Confidence Interval of number seconds is invalid for this tunnel_type connection. Enforcing the second default.
- %ASA-5-713199: Reaper corrected an SA that has not decremented the concurrent IKE negotiations counter (counter_value)!
- %ASA-5-713201: Duplicate Phase Phase packet detected. Action
- %ASA-5-713216: Rule: action [Client type]: version Client: type version allowed/ not allowed
- %ASA-5-713229: Auto Update - Notification to client client_ip of update string: message_string.

- %ASA-5-713237: ACL update (access_list) received during re-key re-authentication will not be applied to the tunnel.
- %ASA-5-713248: META-DATA Rekey initiation is being disabled during CRACK authentication.
- %ASA-5-713250: META-DATA Received unknown Internal Address attribute: attribute
- %ASA-5-713252: Group = group, Username = user, IP = ip, Integrity Firewall Server is not available. VPN Tunnel creation rejected for client.
- %ASA-5-713253: Group = group, Username = user, IP = ip, Integrity Firewall Server is not available. Entering ALLOW mode. VPN Tunnel created for client.
- %ASA-5-713257: Phase *var1* failure: Mismatched attribute types for class *var2* : Rcv'd: *var3* Cfg'd: *var4*
- %ASA-5-713259: Group = groupname, Username = username, IP = peerIP, Session is being torn down. Reason: reason
- %ASA-5-713904: Descriptive_event_string.
- %ASA-5-716053: SSO Server added: name: name Type: type
- %ASA-5-716054: SSO Server deleted: name: name Type: type
- %ASA-5-717013: Removing a cached CRL to accommodate an incoming CRL. Issuer: issuer
- %ASA-5-717014: Unable to cache a CRL received from CDP due to size limitations (CRL size = size, available cache space = space)
- %ASA-5-717050: SCEP Proxy: Processed request type type from IP client ip address, User username, TunnelGroup tunnel_group name, GroupPolicy group-policy name to CA IP ca ip address
- %ASA-5-717053: Group group name User user name IP IP Address Periodic certificate authentication succeeded. Subject Name id subject name Issuer Name id issuer name Serial Number id serial number
- %ASA-5-717061: Starting protocol certificate enrollment for the trustpoint tpname with the CA ca_name. Request Type type Mode mode
- %ASA-5-717062: protocol Certificate enrollment succeeded for the trustpoint tpname with the CA ca. Received a new certificate with Subject Name subject Issuer Name issuer Serial Number serial
- %ASA-5-717064: Keypair keyname in the trustpoint tpname is regenerated for mode protocol certificate renewal
- %ASA-5-718002: Create peer IP_address failure, already at maximum of number_of_peers
- %ASA-5-718005: Fail to send to IP_address, port port
- %ASA-5-718006: Invalid load balancing state transition [cur=state_number][event=event_number]
- %ASA-5-718007: Socket open failure failure_code
- %ASA-5-718008: Socket bind failure failure_code
- %ASA-5-718009: Send HELLO response failure to IP_address
- %ASA-5-718010: Sent HELLO response to IP_address
- %ASA-5-718011: Send HELLO request failure to IP_address
- %ASA-5-718012: Sent HELLO request to IP_address
- %ASA-5-718014: Master peer IP_address is not answering HELLO
- %ASA-5-718015: Received HELLO request from IP_address
- %ASA-5-718016: Received HELLO response from IP_address
- %ASA-5-718024: Send CFG UPDATE failure to IP_address
- %ASA-5-718028: Send OOS indicator failure to IP_address
- %ASA-5-718031: Received OOS obituary for IP_address
- %ASA-5-718032: Received OOS indicator from IP_address
- %ASA-5-718033: Send TOPOLOGY indicator failure to IP_address
- %ASA-5-718042: Unable to ARP for IP_address
- %ASA-5-718043: Updating/removing duplicate peer entry IP_address

- %ASA-5-718044: Deleted peer IP_address
- %ASA-5-718045: Created peer IP_address
- %ASA-5-718048: Create of secure tunnel failure for peer IP_address
- %ASA-5-718050: Delete of secure tunnel failure for peer IP_address
- %ASA-5-718052: Received GRAT-ARP from duplicate master MAC_address
- %ASA-5-718053: Detected duplicate master, mastership stolen MAC_address
- %ASA-5-718054: Detected duplicate master MAC_address and going to SLAVE
- %ASA-5-718055: Detected duplicate master MAC_address and staying MASTER
- %ASA-5-718057: Queue send failure from ISR, msg type failure_code
- %ASA-5-718060: Inbound socket select fail: context=context_ID.
- %ASA-5-718061: Inbound socket read fail: context=context_ID.
- %ASA-5-718062: Inbound thread is awake (context=context_ID).
- %ASA-5-718063: Interface interface_name is down.
- %ASA-5-718064: Admin. interface interface_name is down.
- %ASA-5-718065: Cannot continue to run (public=up/down, private=up/down, enable=LB_state, master=IP_address, session=Enable/Disable).
- %ASA-5-718066: Cannot add secondary address to interface interface_name, ip IP_address.
- %ASA-5-718067: Cannot delete secondary address to interface interface_name, ip IP_address.
- %ASA-5-718068: Start VPN Load Balancing in context context_ID.
- %ASA-5-718069: Stop VPN Load Balancing in context context_ID.
- %ASA-5-718070: Reset VPN Load Balancing in context context_ID.
- %ASA-5-718071: Terminate VPN Load Balancing in context context_ID.
- %ASA-5-718072: Becoming master of Load Balancing in context context_ID.
- %ASA-5-718073: Becoming slave of Load Balancing in context context_ID.
- %ASA-5-718074: Fail to create access list for peer context_ID.
- %ASA-5-718075: Peer IP_address access list not set.
- %ASA-5-718076: Fail to create tunnel group for peer IP_address.
- %ASA-5-718077: Fail to delete tunnel group for peer IP_address.
- %ASA-5-718078: Fail to create crypto map for peer IP_address.
- %ASA-5-718079: Fail to delete crypto map for peer IP_address.
- %ASA-5-718080: Fail to create crypto policy for peer IP_address.
- %ASA-5-718081: Fail to delete crypto policy for peer IP_address.
- %ASA-5-718082: Fail to create crypto ipsec for peer IP_address.
- %ASA-5-718083: Fail to delete crypto ipsec for peer IP_address.
- %ASA-5-718084: Public/cluster IP not on the same subnet: public IP_address, mask netmask, cluster IP_address
- %ASA-5-718085: Interface interface_name has no IP address defined.
- %ASA-5-718086: Fail to install LB NP rules: type rule_type, dst interface_name, port port.
- %ASA-5-718087: Fail to delete LB NP rules: type rule_type, rule rule_ID.
- %ASA-5-719014: Email Proxy is changing listen port from old_port to new_port for mail protocol protocol.
- %ASA-5-720016: (VPN-unit) Failed to initialize default timer #index.
- %ASA-5-720017: (VPN-unit) Failed to update LB runtime data
- %ASA-5-720018: (VPN-unit) Failed to get a buffer from the underlying core high availability subsystem. Error code code.
- %ASA-5-720019: (VPN-unit) Failed to update cTCP statistics.

- %ASA-5-720020: (VPN-unit) Failed to send type timer message.
- %ASA-5-720021: (VPN-unit) HA non-block send failed for peer msg message_number. HA error code.
- %ASA-5-720035: (VPN-unit) Fail to look up CTCP flow handle
- %ASA-5-720036: (VPN-unit) Failed to process state update message from the active peer.
- %ASA-5-720071: (VPN-unit) Failed to update cTCP dynamic data.
- %ASA-5-720072: Timeout waiting for Integrity Firewall Server [interface,ip] to become available.
- %ASA-5-722037: Group group User user-name IP IP_address SVC closing connection: reason.
- %ASA-5-722038: Group group-name User user-name IP IP_address SVC terminating session: reason.
- %ASA-5-722005: Group group User user-name IP IP_address Unable to update session information for SVC connection.
- %ASA-5-722006: Group group User user-name IP IP_address Invalid address IP_address assigned to SVC connection.
- %ASA-5-722010: Group group User user-name IP IP_address SVC Message: type-num/NOTICE: message
- %ASA-5-722011: Group group User user-name IP IP_address SVC Message: type-num/NOTICE: message
- %ASA-5-722012: Group group User user-name IP IP_address SVC Message: type-num/INFO: message
- %ASA-5-722028: Group group User user-name IP IP_address Stale SVC connection closed.
- %ASA-5-722032: Group group User user-name IP IP_address New SVC connection replacing old connection.
- %ASA-5-722033: Group group User user-name IP IP_address First SVC connection established for SVC session.
- %ASA-5-722034: Group group User user-name IP IP_address New SVC connection, no existing connection.
- %ASA-5-722037: Group group User user-name IP IP_address SVC closing connection: reason.
- %ASA-5-722038: Group group-name User user-name IP IP_address SVC terminating session: reason.
- %ASA-5-722043: Group group User user IP ip DTLS disabled: unable to negotiate cipher.
- %ASA-5-722044: Group group User user IP ip Unable to request ver address for SSL tunnel.
- %ASA-5-730009: Group groupname, User username, IP ipaddr, CAS casaddr, capacity exceeded, terminating connection.
- %ASA-5-734002: DAP: User user, Addr ipaddr: Connection terminated by the following DAP records: DAP record names
- %ASA-5-737003: IPAA: DHCP configured, no viable servers found for tunnel-group 'tunnel-group'
- %ASA-5-737004: IPAA: DHCP configured, request failed for tunnel-group 'tunnel-group'
- %ASA-5-737007: IPAA: Local pool request failed for tunnel-group 'tunnel-group'
- %ASA-5-737008: IPAA: 'tunnel-group' not found
- %ASA-5-737011: IPAA: AAA assigned address ip-address, not permitted, retrying
- %ASA-5-737018: IPAA: DHCP request attempt num failed
- %ASA-5-737021: IPAA: Address from local pool (ip-address) duplicates address from DHCP
- %ASA-5-737022: IPAA: Address from local pool (ip-address) duplicates address from AAA
- %ASA-5-737023: IPAA: Unable to allocate memory to store local pool address ip-address
- %ASA-5-737024: IPAA: Local pool assignment failed for suggested IP ip-address, retrying
- %ASA-5-737025: IPAA: Not releasing local pool ip-address, due to local pool duplicate issue
- %ASA-5-737034: IPAA: Session=<session>, <IP version> address: <explanation>
- %ASA-5-737204: VPNFIP: Pool=pool, NOTIFY: message

- %ASA-5-737405: POOLIP: Pool=pool, NOTIFY: message
- %ASA-5-746007: user-identity: NetBIOS response failed from User user_name at user_ip
- %ASA-5-746012: user-identity: Add IP-User mapping IP Address - domain_name\user_name result - reason
- %ASA-5-746013: user-identity: Delete IP-User mapping IP Address - domain_name\user_name result - reason
- %ASA-5-746014: user-identity: [FQDN] fqdn address IP Address obsolete
- %ASA-5-746015: user-identity: [FQDN] fqdn resolved IP address
- %ASA-5-747002: Clustering: Recovered from state machine dropped event (event-id, ptr-in-hex, ptr-in-hex). Intended state: state-name. Current state: state-name.
- %ASA-5-747003: Clustering: Recovered from state machine failure to process event (event-id, ptr-in-hex, ptr-in-hex) at state state-name.
- %ASA-5-747007: Clustering: Recovered from finding stray config sync thread, stack ptr-in-hex, ptr-in-hex, ptr-in-hex, ptr-in-hex, ptr-in-hex, ptr-in-hex.
- %ASA-5-748001: Module slot_number in chassis chassis_number is leaving the cluster due to a chassis configuration change
- %ASA-5-748004: Module slot_number in chassis chassis_number is re-joining the cluster due to a chassis health check recovery
- %ASA-5-748203: Module <module_id> in chassis <chassis id> is re-joining the cluster due to a service chain application recovery.
- %ASA-5-750001: Local:local IP:local port Remote:remote IP: remote port Username: username Received request to request an IPsec tunnel; local traffic selector = local selectors: range, protocol, port range; remote traffic selector = remote selectors: range, protocol, port range
- %ASA-5-750002: Local:local IP:local port Remote: remote IP: remote port Username: username Received a IKE_INIT_SA request
- %ASA-5-750004: Local: local IP: local port Remote: remote IP: remote port Username: username Sending COOKIE challenge to throttle possible DoS
- %ASA-5-750005: Local: local IP: local port Remote: remote IP: remote port Username: username IPsec rekey collision detected. I am lowest nonce initiator, deleting SA with inbound SPI SPI
- %ASA-5-750006: Local: local IP: local port Remote: remote IP: remote port Username: username SA UP. Reason: reason
- %ASA-5-750007: Local: local IP: local port Remote: remote IP: remote port Username: username SA DOWN. Reason: reason
- %ASA-5-750008: Local: local IP: local port Remote: remote IP: remote port Username: username SA rejected due to system resource low
- %ASA-5-750009: Local: local IP: local port Remote: remote IP: remote port Username: username SA request rejected due to CAC limit reached: Rejection reason: reason
- %ASA-5-750010: Local: local-ip Remote: remote-ip Username:username IKEv2 local throttle-request queue depth threshold of threshold reached; increase the window size on peer peer for better performance
- %ASA-5-750013 - IKEv2 SA (iSPI <ISPI> rRSP <rSPI>) Peer Moved: Previous <prev_remote_ip>:<prev_remote_port>/<prev_local_ip>:<prev_local_port>. Updated <new_remote_ip>:<new_remote_port>/<new_local_ip>:<new_local_port>
- %ASA-5-751007: Local: localIP:port Remote:remoteIP:port Username: username/group Configured attribute not supported for IKEv2. Attribute: attribute
- %ASA-5-751025: Local: local IP:local port Remote: remote IP:remote port Username:username Group:group-policy IPv4 Address=assigned_IPv4_addr IPv6 address=assigned_IPv6_addr assigned to session.

- %ASA-5-751028: Local:<localIP:port> Remote:<remoteIP:port> Username:<username/group> IKEv2 Overriding configured keepalive values of threshold:<config_threshold>/retry:<config_retry> to threshold:<applied_threshold>/retry:<applied_retry>.
- %ASA-5-752003: Tunnel Manager dispatching a KEY_ACQUIRE message to IKEv2. Map Tag = mapTag. Map Sequence Number = mapSeq.
- %ASA-5-752004: Tunnel Manager dispatching a KEY_ACQUIRE message to IKEv1. Map Tag = mapTag. Map Sequence Number = mapSeq.
- %ASA-5-752016: IKEv protocol was successful at setting up a tunnel. Map Tag = mapTag. Map Sequence Number = mapSeq.
- %ASA-5-776009: CTS SXP: password changed.
- %ASA-5-776010: CTS SXP: SXP default source IP is changed original source IP final source IP.
- %ASA-5-776011: CTS SXP: operational state.
- %ASA-5-776252: CTS SGT-MAP: CTS SGT-MAP: Binding binding IP - SGname(SGT) from source name deleted from binding manager.
- %ASA-5-776309: CTS Policy: Previously known security-group tag sgt is now unknown
- %ASA-5-776310: CTS Policy: Security-group name "sgname" remapped from security-group tag old_sgt to new_sgt
- %ASA-5-769001: UPDATE: ASA image src was added to system boot list
- %ASA-5-769002: UPDATE: ASA image src was copied to dest
- %ASA-5-769003: UPDATE: ASA image src was renamed to dest
- %ASA-5-769004: UPDATE: ASA image src_file failed verification, reason: failure_reason
- %ASA-5-769005: UPDATE: ASA image image_name passed image verification
- %ASA-5-771001: CLOCK: System clock set, source: src, before: time, after: time
- %ASA-5-771002: CLOCK: System clock set, source: src, IP ip, before: time, after: time
- %ASA-5-771002: CLOCK: System clock set, source: src, IP ip, before: time, after: time
- %ASA-5-8300006: Cluster topology change detected. VPN session redistribution aborted.

情報メッセージ、重大度 6

次のメッセージが重大度 6（情報）で表示されます。

- %ASA-6-106012: Deny IP from IP_address to IP_address, IP options hex.
- %ASA-6-106015: Deny TCP (no connection) from IP_address/port to IP_address/port flags tcp_flags on interface interface_name.
- %ASA-6-106025: Failed to determine the security context for the packet:sourceVlan:source_address dest_address source_port dest_port protocol
- %ASA-6-106026: Failed to determine the security context for the packet:sourceVlan:source_address dest_address source_port dest_port protocol
- %ASA-6-106100: access-list acl_ID {permitted | denied | est-allowed} protocol interface_name/source_address(source_port)(idfw_user, sg_info) interface_name/dest_address(dest_port)(idfw_user, sg_info) hit-cnt number ({first hit | number-second interval})
- %ASA-6-106102: access-list acl_ID {permitted | denied} protocol for user username interface_name/source_address source_port interface_name/dest_address dest_port hit-cnt number {first hit | number-second interval} hash codes

- %ASA-6-108005: action_class: Received ESMTP req_resp from src_ifc:sip|sport to dest_ifc:dip|dport;further_info
- %ASA-6-108007: TLS started on ESMTP session between client client-side interface-name: clientIP address/client port and server server-side interface-name: server IP address/server port
- %ASA-6-109001: Auth start for user user from inside_address/inside_port to outside_address/outside_port
- %ASA-6-109002: Auth from inside_address/inside_port to outside_address/outside_port failed (server IP_address failed) on interface interface_name.
- %ASA-6-109003: Auth from inside_address to outside_address/outside_port failed (all servers failed) on interface interface_name, so marking all servers ACTIVE again.
- %ASA-6-109005: Authentication succeeded for user user from inside_address/inside_port to outside_address/outside_port on interface interface_name.
- %ASA-6-109006: Authentication failed for user user from inside_address/inside_port to outside_address/outside_port on interface interface_name.
- %ASA-6-109007: Authorization permitted for user user from inside_address/inside_port to outside_address/outside_port on interface interface_name.
- %ASA-6-109008: Authorization denied for user user from outside_address/outside_port to inside_address/ inside_port on interface interface_name.
- %ASA-6-109024: Authorization denied from source_address/source_port to dest_address/dest_port (not authenticated) on interface interface_name using protocol
- %ASA-6-109025: Authorization denied (acl=acl_ID) for user 'user' from source_address/source_port to dest_address/dest_port on interface interface_name using protocol
- %ASA-6-109036: Exceeded 1000 attribute values for the attribute name attribute for user username.
- %ASA-6-109100: Received CoA update from *coa-source-ip* for user *username* , with session ID: *audit-session-id* , changing authorization attributes
- %ASA-6-109101: Received CoA disconnect request from *coa-source-ip* for user *username* , with audit-session-id: *audit-session-id*
- %ASA-6-110002: Failed to locate egress interface for protocol from src interface:src IP/src port to dest IP/dest port
- %ASA-6-110003: Routing failed to locate next-hop for protocol from src interface:src IP/src port to dest interface:dest IP/dest port
- %ASA-6-110004: Egress interface changed from old_active_ifc to new_active_ifc on ip_protocol connection conn_id for outside_zone/parent_outside_ifc:outside_addr/outside_port (mapped_addr/mapped_port) to inside_zone/parent_inside_ifc:inside_addr/inside_port (mapped_addr/mapped_port)
- %ASA-6-113003: AAA group policy for user user is being set to policy_name.
- %ASA-6-113004: AAA user aaa_type Successful: server = server_IP_address, User = user
- %ASA-6-113005: AAA user authentication Rejected: reason = string: server = server_IP_address, User = user: user IP = user_ip
- %ASA-6-113006: User user locked out on exceeding number successive failed authentication attempts
- %ASA-6-113007: User user unlocked by administrator
- %ASA-6-113008: AAA transaction status ACCEPT: user = user
- %ASA-6-113009: AAA retrieved default group policy policy for user user
- %ASA-6-113010: AAA challenge received for user user from server server_IP_address
- %ASA-6-113011: AAA retrieved user specific group policy policy for user user
- %ASA-6-113012: AAA user authentication Successful: local database: user = user
- %ASA-6-113013: AAA unable to complete the request Error: reason = reason: user = user
- %ASA-6-113014: AAA authentication server not accessible: server = server_IP_address: user = user

- %ASA-6-113015: AAA user authentication Rejected: reason = reason: local database: user = user: user IP =xxx.xxx.xxx.xxx
- %ASA-6-113016: AAA credentials rejected: reason = reason: server = server_IP_address: user = user: user IP = xxx.xxx.xxx.xxx
- %ASA-6-113017: AAA credentials rejected: reason = reason: local database: user = user: user IP = user_ip=xxx.xxx.xxx.xxx
- %ASA-6-113033: Group group User user IP ipaddr AnyConnect session not allowed. ACL parse error.
- %ASA-6-113037: Reboot pending, new sessions disabled. Denied user login.
- %ASA-6-113039: Group group User user IP ipaddr AnyConnect parent session started.
- %ASA-6-113045: AAA SDI server IP_address in aaa-server group group_name: status changed from previous-state to current-state
- %ASA-6-114004: 4GE SSM I/O Initialization start.
- %ASA-6-114005: 4GE SSM I/O Initialization end.
- %ASA-6-120003: Process event group title
- %ASA-6-120007: Message group to destination delivered.
- %ASA-6-121003: msgId id. Telemetry request from the chassis received. SSE connector status: connector status. Telemetry config on the blade: blade status. Telemetry data data status.
- %ASA-6-199002: startup completed. Beginning operation.
- %ASA-6-199003: Reducing link MTU dec.
- %ASA-6-199005: Startup begin
- %ASA-6-199018: syslog
- %ASA-6-201010: Embryonic connection limit exceeded econns/limit for dir packet from source_address/source_port to dest_address/dest_port on interface interface_name
- %ASA-6-201012: Per-client embryonic connection limit exceeded curr num/limit for [input|output] packet from IP_address/ port to ip/port on interface interface_name
- %ASA-6-210022: LU missed number updates
- %ASA-6-302003: Built H245 connection for foreign_address outside_address/outside_port local_address inside_address/inside_port
- %ASA-6-302004: Pre-allocate H323 UDP backconnection for foreign_address outside_address/outside_port to local_address inside_address/inside_port
- %ASA-6-302010: connections in use, connections most used
- %ASA-6-302012: Pre-allocate H225 Call Signalling Connection for faddr IP_address/port to laddr IP_address
- %ASA-6-302013: Built {inbound|outbound} TCP connection_id for interface:real-address/real-port (mapped-address/mapped-port) [(idfw_user)] to interface:real-address/real-port (mapped-address/mapped-port) [(idfw_user)] [(user)]
- %ASA-6-302014: Teardown TCP connection id for interface :real-address /real-port [(idfw_user)] to interface :real-address /real-port [(idfw_user)] duration hh:mm:ss bytes bytes [reason [from teardown-initiator]] [(user)]
- %ASA-6-302015: Built {inbound|outbound} UDP connection number for interface_name:real_address/real_port (mapped_address/mapped_port) [(idfw_user)] to interface_name:real_address/real_port (mapped_address/mapped_port) [(idfw_user)] [(user)]
- %ASA-6-302016: Teardown UDP connection number for interface:real-address/real-port [(idfw_user)] to interface:real-address/real-port [(idfw_user)] duration hh:mm:ss bytes bytes [(user)]

- %ASA-6-302017: Built {inbound|outbound} GRE connection id from interface:real_address (translated_address) [(idfw_user)] to interface:real_address/real_cid (translated_address/translated_cid) [(idfw_user)] [(user)]
- %ASA-6-302018: Teardown GRE connection id from interface:real_address (translated_address) [(idfw_user)] to interface:real_address/real_cid (translated_address/translated_cid) [(idfw_user)] duration hh:mm:ss bytes bytes [(user)]
- %ASA-6-302020: Built ICMP connection connection_id from interface:real-address/real-port (mapped-address/mapped-port) [(idfw_user)] to interface:real-address/real-port (mapped-address/mapped-port) [(idfw_user)] [(user)]
- %ASA-6-302021: Teardown ICMP connection connection_id from interface:real-address/real-port (mapped-address/mapped-port) [(idfw_user)] to interface:real-address/real-port (mapped-address/mapped-port) [(idfw_user)] [(user)]
- %ASA-6-302022: Built role stub TCP connection for interface:real-address/real-port (mapped-address/mapped-port) to interface:real-address/real-port (mapped-address/mapped-port)
- %ASA-6-302023: Teardown stub TCP connection for interface:real-address/real-port to interface:real-address/real-port duration hh:mm:ss forwarded bytes bytes reason
- %ASA-6-302024: Built role stub UDP connection for interface:real-address/real-port (mapped-address/mapped-port) to interface:real-address/real-port (mapped-address/mapped-port)
- %ASA-6-302025: Teardown stub UDP connection for interface:real-address/real-port to interface:real-address/real-port duration hh:mm:ss forwarded bytes bytes reason
- %ASA-6-302026: Built role stub ICMP connection for interface:real-address/real-port (mapped-address) to interface:real-address/real-port (mapped-address)
- %ASA-6-302027: Teardown stub ICMP connection for interface:real-address/real-port to interface:real-address/real-port duration hh:mm:ss forwarded bytes bytes reason
- %ASA-6-302033: Pre-allocated H323 GUP Connection for faddr interface:foreign address/foreign-port to laddr interface:local-address/local-port
- %ASA-6-302035: Built {inbound|outbound} SCTP connection conn_id for outside_interface:outside_ip/outside_port (mapped_outside_ip/mapped_outside_port)[([outside_idfw_user],[outside_sg_info])] to inside_interface:inside_ip/inside_port (mapped_inside_ip/mapped_inside_port)[([inside_idfw_user],[inside_sg_info])] [(user)]
- %ASA-6-302036: Teardown SCTP connection conn_id for outside_interface:outside_ip/outside_port[([outside_idfw_user],[outside_sg_info])] to inside_interface:inside_ip/inside_port[([inside_idfw_user],[inside_sg_info])] duration time bytes bytes reason [(user)]
- %ASA-6-302303: Built TCP state-bypass connection conn_id from initiator_interface:real_ip/real_port(mapped_ip/mapped_port) to responder_interface:real_ip/real_port (mapped_ip/mapped_port)
- %ASA-6-302304: Teardown TCP state-bypass connection conn_id from initiator_interface:ip/port to responder_interface:ip/port duration, bytes, teardown reason.
- %ASA-6-302305: Built SCTP state-bypass connection conn_id for outside_interface:outside_ip/outside_port (mapped_outside_ip/mapped_outside_port)[([outside_idfw_user],[outside_sg_info])] to inside_interface:inside_ip/inside_port (mapped_inside_ip/mapped_inside_port)[([inside_idfw_user],[inside_sg_info]])
- %ASA-6-302306: Teardown SCTP state-bypass connection conn_id for outside_interface:outside_ip/outside_port[([outside_idfw_user],[outside_sg_info])] to inside_interface:inside_ip/inside_port[([inside_idfw_user],[inside_sg_info])] duration time bytes bytes reason

- %ASA-6-303002: FTP connection from src_ifc:src_ip/src_port to dst_ifc:dst_ip/dst_port, user username action file filename
- %ASA-6-304004: URL Server IP_address request failed URL url HTTP/1.0
- %ASA-6-305007: addrpool_free(): Orphan IP IP_address on interface interface_number
- %ASA-6-305009: Built {dynamic|static} translation from interface_name [(acl-name)]:real_address [(idfw_user)] to interface_name:mapped_address
- %ASA-6-305010: Teardown {dynamic|static} translation from interface_name:real_address [(idfw_user)] to interface_name:mapped_address duration time
- %ASA-6-305011: Built {dynamic|static} {TCP|UDP|ICMP} translation from interface_name:real_address/real_port [(idfw_user)] to interface_name:mapped_address/mapped_port
- %ASA-6-305012: Teardown {dynamic|static} {TCP|UDP|ICMP} translation from interface_name [(acl-name)]:real_address/{real_port|real_ICMP_ID} [(idfw_user)] to interface_name:mapped_address/{mapped_port|mapped_ICMP_ID} duration time
- %ASA-6-305014: %d: Allocated %s block of ports for translation from %s:%B to %s:%B/%d-%d
- %ASA-6-305018: MAP translation from <src_ifc>:<src_ip>/<src_port>-<dst_ifc>:<dst_ip>/<dst_port> to <src_ifc>:<translated_src_ip>/<src_port>-<dst_ifc>:<translated_dst_ip>/<dst_port>
- %ASA-6-308001: console enable password incorrect for number tries (from IP_address)
- %ASA-6-311001: LU loading standby start
- %ASA-6-311002: LU loading standby end
- %ASA-6-311003: LU recv thread up
- %ASA-6-311004: LU xmit thread up
- %ASA-6-312001: RIP hdr failed from IP_address: cmd=string, version=number domain=string on interface interface_name
- %ASA-6-314001: Pre-allocated RTSP UDP backconnection for src_intf:src_IP to dst_intf:dst_IP/dst_port.
- %ASA-6-314002: RTSP failed to allocate UDP media connection from src_intf:src_IP to dst_intf:dst_IP/dst_port: reason_string.
- %ASA-6-314003: Dropped RTSP traffic from src_intf:src_ip due to: reason.
- %ASA-6-314004: RTSP client src_intf:src_IP accessed RTSP URL RTSP URL
- %ASA-6-314005: RTSP client src_intf:src_IP denied access to URL RTSP_URL.
- %ASA-6-314006: RTSP client src_intf:src_IP exceeds configured rate limit of rate for request_method messages.
- %ASA-6-315011: SSH session from IP_address on interface interface_name for user user disconnected by SSH server, reason: reason
- %ASA-6-315013: SSH session from SSH client address on interface interface_name for user user_name rekeyed successfully.
- %ASA-6-317007: Added route_type route dest_address netmask via gateway_address [distance/metric] on interface_name route_type
- %ASA-6-317008: Deleted route_type route dest_address netmask via gateway_address [distance/metric] on interface_name route_type
- %ASA-6-321003: Resource var1 log level of var2 reached.
- %ASA-6-321004: Resource var1 rate log level of var2 reached
- %ASA-6-322004: No management IP address configured for transparent firewall. Dropping protocol packet from interface_in:source_address/source_port to interface_out:dest_address/dest_port
- %ASA-6-333001: EAP association initiated - context:EAP-context
- %ASA-6-333003: EAP association terminated - context:EAP-context
- %ASA-6-333009: EAP-SQ response MAC TLV is invalid - context:EAP-context

- %ASA-6-334001: EAPoUDP association initiated - host-address
- %ASA-6-334004: Authentication request for NAC Clientless host - host-address
- %ASA-6-334007: EAPoUDP association terminated - host-address
- %ASA-6-334008: NAC EAP association initiated - host-address, EAP context:EAP-context
- %ASA-6-334009: Audit request for NAC Clientless host - Assigned_IP.
- %ASA-6-335001: NAC session initialized - host-address
- %ASA-6-335004: NAC is disabled for host - host-address
- %ASA-6-335006: NAC Applying ACL:ACL-name - host-address
- %ASA-6-335009: NAC 'Revalidate' request by administrative action - host-address
- %ASA-6-335010: NAC 'Revalidate All' request by administrative action - num sessions
- %ASA-6-335011: NAC 'Revalidate Group' request by administrative action for group-name group - num sessions
- %ASA-6-335012: NAC 'Initialize' request by administrative action - host-address
- %ASA-6-335013: NAC 'Initialize All' request by administrative action - num sessions
- %ASA-6-335014: NAC 'Initialize Group' request by administrative action for group-name group - num sessions
- %ASA-6-336011: event event
- %ASA-6-337000: Created BFD session with local discriminator id on real_interface with neighbor real_host_ip.
- %ASA-6-337001: Terminated BFD session with local discriminator id on real_interface with neighbor real_host_ip due to failure_reason.
-
- %ASA-6-338304: Successfully downloaded dynamic filter data file from updater server url
- %ASA-6-340002: Loopback-proxy info: error_string context id context_id, context type = version/request_type/address_type client socket (internal)= client_address_internal/client_port_internal server socket (internal)= server_address_internal/server_port_internal server socket (external)= server_address_external/server_port_external remote socket (external)= remote_address_external/remote_port_external
- %ASA-6-341001: Policy Agent started successfully for VNMC vnmc_ip_addr
- %ASA-6-341002: Policy Agent stopped successfully for VNMC vnmc_ip_addr
- %ASA-6-341010: Storage device with serial number ser_no [inserted into | removed from] bay bay_no
- %ASA-6-402129: CRYPTO: An attempt to release a DMA memory block failed, location: address
- %ASA-6-402130: CRYPTO: Received an ESP packet (SPI = xxxxxxxxxxx, sequence number=xxxx) from 172.16.0.1 (user=user) to 192.168.0.2 with incorrect IPsec padding.
- %ASA-6-403500: PPPoE - Service name 'any' not received in PADO. Intf:interface_name AC:ac_name.
- %ASA-6-410004: action_class: action DNS query_response from src_ifc:sip/sport to dest_ifc:dip/dport; further_info
- %ASA-6-414004: TCP Syslog Server intf: IP_Address/port - Connection restored
- %ASA-6-414007: TCP Syslog Server connection restored. New connections are allowed.
- %ASA-6-414008: New connections are now allowed due to change of logging permit-hostdown policy.
- %ASA-6-415001: HTTP - matched matched_string in policy-map map_name, header field count exceeded connection_action from int_type:IP_address/port_num to int_type:IP_address/port_num
- %ASA-6-415002: HTTP - matched matched_string in policy-map map_name, header field length exceeded connection_action from int_type:IP_address/port_num to int_type:IP_address/port_num

- %ASA-6-415003: HTTP - matched matched_string in policy-map map_name, body length exceeded connection_action from int_type:IP_address/port_num to int_type:IP_address/port_num
- %ASA-6-415017: HTTP - matched_string in policy-map map_name, arguments matched connection_action from int_type:IP_address/port_num to int_type:IP_address/port_num
- %ASA-6-419004: TCP connection <ID> from <src_ifc>:<src_ip>/<src_port> to <dst_ifc>:<dst_ip>/<dst_port> is probed by DCD
- %ASA-6-419005: TCP connection <ID> from <src_ifc>:<src_ip>/<src_port> to <dst_ifc>:<dst_ip>/<dst_port> duration <hh:mm:ss> data <bytes>, is kept open by DCD as valid connection
- %ASA-6-419006: Teardown TCP connection <ID> from <src_ifc>:<src_ip>/<src_port> to <dst_ifc>:<dst_ip>/<dst_port> duration<hh:mm:ss> data <bytes>, DCD probe was not responded from <client/server> interface <ifc_name>
- %ASA-6-420004: Virtual Sensor sensor_name was added on the AIP SSM
- %ASA-6-420005: Virtual Sensor sensor_name was deleted from the AIP SSM
- %ASA-6-421002: TCP|UDP flow from interface_name:IP_address/port to interface_nam:IP_address/port bypassed application checking because the protocol is not supported.
- %ASA-6-421005: interface_name:IP_address is counted as a user of application
- %ASA-6-421006: There are number users of application accounted during the past 24 hours.
- %ASA-6-425001 Redundant interface redundant_interface_name created.
- %ASA-6-425002 Redundant interface redundant_interface_name removed.
- %ASA-6-425003 Interface interface_name added into redundant interface redundant_interface_name.
- %ASA-6-425004 Interface interface_name removed from redundant interface redundant_interface_name.
- %ASA-6-426001: PORT-CHANNEL:Interface ifc_name bundled into EtherChannel interface Port-channel num
- %ASA-6-426002: PORT-CHANNEL:Interface ifc_name unbundled from EtherChannel interface Port-channel num
- %ASA-6-426003: PORT-CHANNEL:Interface ifc_name1 has become standby in EtherChannel interface Port-channel num
- %ASA-6-426101: PORT-CHANNEL:Interface ifc_name is allowed to bundle into EtherChannel interface port-channel id by CLACP
- %ASA-6-426102: PORT-CHANNEL:Interface ifc_name is moved to standby in EtherChannel interface port-channel id by CLACP
- %ASA-6-426103: PORT-CHANNEL:Interface ifc_name is selected to move from standby to bundle in EtherChannel interface port-channel id by CLACP
- %ASA-6-426104: PORT-CHANNEL:Interface ifc_name is unselected in EtherChannel interface port-channel id by CLACP
- %ASA-6-428001: WAAS confirmed from in_interface:src_ip_addr/src_port to out_interface:dest_ip_addr/dest_port, inspection services bypassed on this connection
- %ASA-6-429005: Set up authentication-proxy protocol_type rule for the CXSC action on interface interface_name for traffic destined to ip_address/port for policy_type service-policy.
- %ASA-6-429006: Cleaned up authentication-proxy rule for the CXSC action on interface interface_name for traffic destined to ip_address for policy_type service-policy.
- %ASA-6-444103: Shared licensetype license usage is over 90% capacity
- %ASA-6-444104: Shared licensetype license availability: value.
- %ASA-6-444107: Shared license service status on interface ifname

- %ASA-6-444108: Shared license state client id id
- %ASA-6-602101: PMTU-D packet number bytes greater than effective mtu number
dest_addr=dest_address, src_addr=source_address, prot=protocol
- %ASA-6-602103: IPSEC: Received an ICMP Destination Unreachable from src_addr with suggested PMTU of rcvd_mtu; PMTU updated for SA with peer peer_addr, SPI spi, tunnel name username, old PMTU old_mtu, new PMTU new_mtu.%ASA-7-703001: H.225 message received from interface_name:IP_address/port to interface_name:IP_address/port is using an unsupported version number
- %ASA-6-602104: IPSEC: Received an ICMP Destination Unreachable from src_addr, PMTU is unchanged because suggested PMTU of rcvd_mtu is equal to or greater than the current PMTU of curr_mtu, for SA with peer peer_addr, SPI spi, tunnel name username.
- %ASA-6-602303: IPSEC: An direction tunnel_type SA (SPI=spi) between local_IP and remote_IP (username) has been created.
- %ASA-6-602304: IPSEC: An direction tunnel_type SA (SPI=spi) between local_IP and remote_IP (username) has been deleted.
- %ASA-6-603101: PPTP received out of seq or duplicate pkt, tnl_id=number, sess_id=number, seq=number.
- %ASA-6-603102: PPP virtual interface interface_name - user: user aaa authentication started.
- %ASA-6-603103: PPP virtual interface interface_name - user: user aaa authentication status
- %ASA-6-603104: PPTP Tunnel created, tunnel_id is number, remote_peer_ip is remote_address, ppp_virtual_interface_id is number, client_dynamic_ip is IP_address, username is user, MPPE_key_strength is string
- %ASA-6-603105: PPTP Tunnel deleted, tunnel_id = number, remote_peer_ip= remote_address
- %ASA-6-603106: L2TP Tunnel created, tunnel_id is number, remote_peer_ip is remote_address, ppp_virtual_interface_id is number, client_dynamic_ip is IP_address, username is user
- %ASA-6-603107: L2TP Tunnel deleted, tunnel_id = number, remote_peer_ip = remote_address
- %ASA-6-603108: Built PPTP Tunnel at interface_name, tunnel-id = number, remote-peer = IP_address, virtual-interface = number, client-dynamic-ip = IP_address, username = user, MPPE-key-strength = number
- %ASA-6-603109: Teardown PPPOE Tunnel at interface_name, tunnel-id = number, remote-peer = IP_address
- %ASA-6-604101: DHCP client interface interface_name: Allocated ip = IP_address, mask = netmask, gw = gateway_address
- %ASA-6-604102: DHCP client interface interface_name: address released
- %ASA-6-604103: DHCP daemon interface interface_name: address granted MAC_address (IP_address)
- %ASA-6-604104: DHCP daemon interface interface_name: address released build_name (IP_address)
- %ASA-6-604201: DHCPv6 PD client on interface <pd-client-iface> received delegated prefix <prefix> from DHCPv6 PD server <server-address> with preferred lifetime <in-seconds> seconds and valid lifetime <in-seconds> seconds
- %ASA-6-604202: DHCPv6 PD client on interface <pd-client-iface> releasing delegated prefix <prefix> received from DHCPv6 PD server <server-address>
- %ASA-6-604203: DHCPv6 PD client on interface <pd-client-iface> renewed delegated prefix <prefix> from DHCPv6 PD server <server-address> with preferred lifetime <in-seconds> seconds and valid lifetime <in-seconds> seconds
- %ASA-6-604204: DHCPv6 delegated prefix <delegated prefix> got expired on interface <pd-client-iface>, received from DHCPv6 PD server <server-address>

- %ASA-6-604205: DHCPv6 client on interface <client-iface> allocated address <ipv6-address> from DHCPv6 server <server-address> with preferred lifetime <in-seconds> seconds and valid lifetime <in-seconds> seconds
- %ASA-6-604206: DHCPv6 client on interface <client-iface> releasing address <ipv6-address> received from DHCPv6 server <server-address>
- %ASA-6-604207: DHCPv6 client on interface <client-iface> renewed address <ipv6-address> from DHCPv6 server <server-address> with preferred lifetime <in-seconds> seconds and valid lifetime <in-seconds> seconds
- %ASA-6-604208: DHCPv6 client address <ipv6-address > got expired on interface <client-iface>, received from DHCPv6 server <server-address>
- %ASA-6-605004: Login denied from source-address/source-port to interface:destination/service for user "username"
- %ASA-6-605005: Login permitted from source-address/source-port to interface:destination/service for user "username"
- %ASA-6-606001: ASDM session number number from IP_address started
- %ASA-6-606002: ASDM session number number from IP_address ended
- %ASA-6-606003: ASDM logging session number id from IP_address started id session ID assigned
- %ASA-6-606004: ASDM logging session number id from IP_address ended
- %ASA-6-607001: Pre-allocate SIP connection_type secondary channel for interface_name:IP_address/port to interface_name:IP_address from string message
- %ASA-6-607003: action_class: Received SIP req_resp req_resp_info from src_ifc:sip/sport to dest_ifc:dip/dport; further_info
- %ASA-6-608001: Pre-allocate Skinny connection_type secondary channel for interface_name:IP_address to interface_name:IP_address from string message
- %ASA-6-610101: Authorization failed: Cmd: command Cmdtype: command_modifier
- %ASA-6-611101: User authentication succeeded: IP, IP address: Uname: user
- %ASA-6-611102: User authentication failed: IP = IP address, Uname: user
- %ASA-6-611301: VPN Client: NAT configured for Client Mode with no split tunneling: NAT address: mapped_address
- %ASA-6-611302: VPN Client: NAT exemption configured for Network Extension Mode with no split tunneling
- %ASA-6-611303: VPN Client: NAT configured for Client Mode with split tunneling: NAT address: mapped_address Split Tunnel Networks: IP_address/netmask IP_address/netmask
- %ASA-6-611304: VPN Client: NAT exemption configured for Network Extension Mode with split tunneling: Split Tunnel Networks: IP_address/netmask IP_address/netmask
- %ASA-6-611305: VPN Client: DHCP Policy installed: Primary DNS: IP_address Secondary DNS: IP_address Primary WINS: IP_address Secondary WINS: IP_address
- %ASA-6-611306: VPN Client: Perfect Forward Secrecy Policy installed
- %ASA-6-611307: VPN Client: Head end: IP_address
- %ASA-6-611308: VPN Client: Split DNS Policy installed: List of domains: string string
- %ASA-6-611309: VPN Client: Disconnecting from head end and uninstalling previously downloaded policy: Head End: IP_address
- %ASA-6-611310: VNP Client: XAUTH Succeeded: Peer: IP_address
- %ASA-6-611311: VNP Client: XAUTH Failed: Peer: IP_address
- %ASA-6-611312: VPN Client: Backup Server List: reason

- %ASA-6-611314: VPN Client: Load Balancing Cluster with Virtual IP: IP_address has redirected the to server IP_address
- %ASA-6-611315: VPN Client: Disconnecting from Load Balancing Cluster member IP_address
- %ASA-6-611316: VPN Client: Secure Unit Authentication Enabled
- %ASA-6-611317: VPN Client: Secure Unit Authentication Disabled
- %ASA-6-611318: VPN Client: User Authentication Enabled: Auth Server IP: IP_address Auth Server Port: port Idle Timeout: time
- %ASA-6-611319: VPN Client: User Authentication Disabled
- %ASA-6-611320: VPN Client: Device Pass Thru Enabled
- %ASA-6-611321: VPN Client: Device Pass Thru Disabled
- %ASA-6-611322: VPN Client: Extended XAUTH conversation initiated when SUA disabled
- %ASA-6-611323: VPN Client: Duplicate split nw entry
- %ASA-6-613001: Checksum Failure in database in area string Link State Id IP_address Old Checksum number New Checksum number
- %ASA-6-613002: interface interface_name has zero bandwidth
- %ASA-6-613003: IP_address netmask changed from area string to area string
- %ASA-6-613014: Base topology enabled on interface string attached to MTR compatible mode area string%ASA-6-613027: OSPF process number removed from interface interface_name
- %ASA-6-613028: Unrecognized virtual interface inteface_name. ループバック スタブ ルートとして処理します。
- %ASA-6-613041: OSPF-100 Areav string: LSA ID IP_address, Type number, Adv-rtr IP_address, LSA counter DoNotAge
- %ASA-6-613043:
- %ASA-6-613101: Checksum Failure in database in area %s Link State Id %i Old Checksum %#x New Checksum %#x
- %ASA-6-613102: interface %s has zero bandwidth
- %ASA-6-613103: %i%m changed from area %AREA_ID_STR to area %AREA_ID_STR
- %ASA-6-613104: Unrecognized virtual interface %IF_NAME.
- %ASA-6-614001: Split DNS: request patched from server: IP_address to server: IP_address
- %ASA-6-614002: Split DNS: reply from server: IP_address reverse patched back to original server: IP_address
- %ASA-6-615001: vlan number not available for firewall interface
- %ASA-6-615002: vlan number available for firewall interface
- %ASA-6-616001: Pre-allocate MGCP data_channel connection for inside_interface:inside_address to outside_interface:outside_address/port from message_type message
- %ASA-6-617001: GTPv version msg_type from source_interface:source_address/source_port not accepted by source_interface:dest_address/dest_port
- %ASA-6-617002: Removing v1 PDP Context with TID tid from GGSN IP_address and SGSN IP_address, Reason: reason or Removing v1 primary|secondary PDP Context with TID tid from GGSN IP_address and SGSN IP_address, Reason: reason
- %ASA-6-617003: GTP Tunnel created from source_interface:source_address/source_port to source_interface:dest_address/dest_port
- %ASA-6-617004: GTP connection created for response from source_interface:source_address/0 to source_interface:dest_address/dest_port
- %ASA-6-617100: Teardown num_conns connection(s) for user user_ip
- %ASA-6-618001: Denied STUN packet <msg_type> from <ingress_ifc>:<source_addr>/<source_port> to <egress_ifc>:<destination_addr>/<destination_port> for connection <conn_id>, <drop_reason>

- %ASA-6-620001: Pre-allocate CTIQBE {RTP | RTCP} secondary channel for interface_name:outside_address[/outside_port] to interface_name:inside_address[/inside_port] from CTIQBE_message_name message
- %ASA-6-621001: Interface interface_name does not support multicast, not enabled
- %ASA-6-621002: Interface interface_name does not support multicast, not enabled
- %ASA-6-621003: The event queue size has exceeded number
- %ASA-6-621006: Mrib disconnected, (IP_address, IP_address) event cancelled
- %ASA-6-621007: Bad register from interface_name:IP_address to IP_address for (IP_address, IP_address)
- %ASA-6-622001: string tracked route network mask address, distance number, table string, on interface interface-name
- %ASA-6-622101: Starting regex table compilation for match_command; table entries = regex_num entries
- %ASA-6-622102: Completed regex table compilation for match_command; table size = num bytes
- %ASA-6-634001: DAP: User user, Addr ipaddr, Connection connection; The following DAP records were selected for this connection: DAP Record names
- %ASA-6-713128: Connection attempt to VCP/IP redirected to VCA peer IP_address via load balancing
- %ASA-6-713145: Detected Hardware Client in network extension mode, adding static route for address: IP_address, mask: netmask
- %ASA-6-713147: Terminating tunnel to Hardware Client in network extension mode, deleting static route for address: IP_address, mask: netmask
- %ASA-6-713172: Automatic NAT Detection Status: Remote end is|is not behind a NAT device This end is|is not behind a NAT device
- %ASA-6-713177: Received remote Proxy Host FQDN in ID Payload: Host Name: host_name Address IP_address, Protocol protocol, Port port
- %ASA-6-713184: Client Type: Client_type Client Application Version: Application_version_string
- %ASA-6-713202: Duplicate IP_addr packet detected.
- %ASA-6-713211: Adding static route for L2L peer coming in on a dynamic map. address: IP_address, mask: netmask
- %ASA-6-713213: Deleting static route for L2L peer that came in on a dynamic map. address: IP_address, mask: netmask
- %ASA-6-713215: No match against Client Type and Version rules. Client: type version is/is not allowed by default
- %ASA-6-713219: Queuing KEY-ACQUIRE messages to be processed when P1 SA is complete.
- %ASA-6-713220: De-queuing KEY-ACQUIRE messages that were left pending.
- %ASA-6-713228: Assigned private IP address assigned_private_IP
- %ASA-6-713235: Attempt to send an IKE packet from standby unit. Dropping the packet!
- %ASA-6-713256: IP = peer-IP, Sending spoofed ISAKMP Aggressive Mode message 2 due to receipt of unknown tunnel group. Aborting connection.
- %ASA-6-713265: Adding static route for L2L peer coming in on a dynamic map. address: IP_address, mask: /prefix_len
- %ASA-6-713267: Deleting static route for L2L peer that came in on a dynamic map. address: IP_address, mask: /prefix_len
- %ASA-6-713269: Detected Hardware Client in network extension mode, adding static route for address: IP_address, mask: /prefix_len
- %ASA-6-713271: Terminating tunnel to Hardware Client in network extension mode, deleting static route for address: IP_address, mask: /prefix_len
- %ASA-6-713905: Descriptive_event_string.

- %ASA-6-716001: Group group User user WebVPN session started.
- %ASA-6-716002: Group group User user WebVPN session terminated: reason.
- %ASA-6-716003: Group group User user WebVPN access GRANTED: url
- %ASA-6-716004: Group group User user WebVPN access DENIED to specified location: url
- %ASA-6-716005: Group group User user WebVPN ACL Parse Error: reason
- %ASA-6-716006: Group name User user WebVPN session terminated. Idle timeout.
- %ASA-6-716009: Group group User user WebVPN session not allowed. WebVPN ACL parse error.
- %ASA-6-717003: Certificate received from Certificate Authority for trustpoint trustpoint_name.
- %ASA-6-716038: Authentication: successful, group = name user = user, Session Type: WebVPN
- %ASA-6-716039: Authentication: rejected, group = name user = user, Session Type: %s
- %ASA-6-716040: Reboot pending, new sessions disabled. Denied user login.
- %ASA-6-716041: access-list acl_ID action url url hit_cnt count
- %ASA-6-716042: access-list acl_ID action tcp source_interface/source_address (source_port) - dest_interface/dest_address(dest_port) hit-cnt count
- %ASA-6-716043 Group group-name, User user-name, IP IP_address: WebVPN Port Forwarding Java applet started. Created new hosts file mappings
- %ASA-6-716049: Group group-name User user-name IP IP_address Empty SVC ACL.
- %ASA-6-716050: Error adding to ACL: ace_command_line
- %ASA-6-716051: Group group-name User user-name IP IP_address Error adding dynamic ACL for user.
- %ASA-6-716055: Group group-name User user-name IP IP_address Authentication to SSO server name: name type type succeeded
- %ASA-6-716058: Group group User user IP ip AnyConnect session lost connection. Waiting to resume.
- %ASA-6-716059: Group group User user IP ip AnyConnect session resumed. Connection from ip2
- %ASA-6-716060: Group group User user IP ip Terminated AnyConnect session in inactive state to accept a new connection. License limit reached.
- %ASA-6-717003: Certificate received from Certificate Authority for trustpoint trustpoint_name.
- %ASA-6-717004: PKCS #12 export failed for trustpoint trustpoint_name.
- %ASA-6-717005: PKCS #12 export succeeded for trustpoint trustpoint_name.
- %ASA-6-717006: PKCS #12 import failed for trustpoint trustpoint_name.
- %ASA-6-717007: PKCS #12 import succeeded for trustpoint trustpoint_name.
- %ASA-6-717016: Removing expired CRL from the CRL cache. Issuer: issuer
- %ASA-6-717022: Certificate was successfully validated. certificate_identifiers
- %ASA-6-717028: Certificate chain was successfully validated additional info.
- %ASA-6-717033: OCSP response status - Successful.
- %ASA-6-717043: Local CA Server certificate enrollment related info for user: user. Info: info.
- %ASA-6-717047: Revoked certificate issued to user: username, with serial number serial number.
- %ASA-6-717048: Unrevoked certificate issued to user: username, with serial number serial number.
- %ASA-6-717056: Attempting type revocation check from Src Interface:Src IP/Src Port to Dst IP/Dst Port using protocol
- %ASA-6-717058: Automatic import of trustpool certificate bundle is successful: <No change in trustpool bundle> | <Trustpool updated in flash>
- %ASA-6-717059: Peer certificate with serial number: <serial>, subject: <subject_name>, issuer: <issuer_name> matched the configured certificate map <map_name>

- %ASA-6-718003: Got unknown peer message message_number from IP_address, local version version_number, remote version version_number
- %ASA-6-718004: Got unknown internal message message_number
- %ASA-6-718013: Peer IP_address is not answering HELLO
- %ASA-6-718027: Received unexpected KEEPALIVE request from IP_address
- %ASA-6-718030: Received planned OOS from IP_address
- %ASA-6-718037: Master processed number_of_timeouts timeouts
- %ASA-6-718038: Slave processed number_of_timeouts timeouts
- %ASA-6-718039: Process dead peer IP_address
- %ASA-6-718040: Timed-out exchange ID exchange_ID not found
- %ASA-6-718051: Deleted secure tunnel to peer IP_address
- %ASA-6-719001: Email Proxy session could not be established: session limit of maximum_sessions has been reached.
- %ASA-6-719003: Email Proxy session pointer resources have been freed for source_address.
- %ASA-6-719004: Email Proxy session pointer has been successfully established for source_address.
- %ASA-6-719010: protocol Email Proxy feature is disabled on interface interface_name.
- %ASA-6-719011: Protocol Email Proxy feature is enabled on interface interface_name.
- %ASA-6-719012: Email Proxy server listening on port port for mail protocol protocol.
- %ASA-6-719013: Email Proxy server closing port port for mail protocol protocol.
- %ASA-6-719017: WebVPN user: vpnuser invalid dynamic ACL.
- %ASA-6-719018: WebVPN user: vpnuser ACL ID acl_ID not found
- %ASA-6-719019: WebVPN user: vpnuser authorization failed.
- %ASA-6-719020: WebVPN user vpnuser authorization completed successfully.
- %ASA-6-719021: WebVPN user: vpnuser is not checked against ACL.
- %ASA-6-719022: WebVPN user vpnuser has been authenticated.
- %ASA-6-719023: WebVPN user vpnuser has not been successfully authenticated. Access denied.
- %ASA-6-719024: Email Proxy piggyback auth fail: session = pointer user=vpnuser addr=source_address
- %ASA-6-719025: Email Proxy DNS name resolution failed for hostname.
- %ASA-6-719026: Email Proxy DNS name hostname resolved to IP_address.
- %ASA-6-720002: (VPN-unit) Starting VPN Stateful Failover Subsystem...
- %ASA-6-720003: (VPN-unit) Initialization of VPN Stateful Failover Component completed successfully
- %ASA-6-720004: (VPN-unit) VPN failover main thread started.
- %ASA-6-720005: (VPN-unit) VPN failover timer thread started.
- %ASA-6-720006: (VPN-unit) VPN failover sync thread started.
- %ASA-6-720010: (VPN-unit) VPN failover client is being disabled
- %ASA-6-720012: (VPN-unit) Failed to update IPSec failover runtime data on the standby unit.
- %ASA-6-722013: Group group User user-name IP IP_address SVC Message: type-num/INFO: message
- %ASA-6-720014: (VPN-unit) Phase 2 connection entry (msg_id=message_number, my cookie=mine, his cookie=his) contains no SA list.
- %ASA-6-720015: (VPN-unit) Cannot found Phase 1 SA for Phase 2 connection entry (msg_id=message_number, my cookie=mine, his cookie=his).
- %ASA-6-720023: (VPN-unit) HA status callback: Peer is not present.
- %ASA-6-720024: (VPN-unit) HA status callback: Control channel is status.

- %ASA-6-720025: (VPN-unit) HA status callback: Data channel is status.
- %ASA-6-720026: (VPN-unit) HA status callback: Current progression is being aborted.
- %ASA-6-720027: (VPN-unit) HA status callback: My state state.
- %ASA-6-720028: (VPN-unit) HA status callback: Peer state state.
- %ASA-6-720029: (VPN-unit) HA status callback: Start VPN bulk sync state.
- %ASA-6-720030: (VPN-unit) HA status callback: Stop bulk sync state.
- %ASA-6-720032: (VPN-unit) HA status callback: id=ID, seq=sequence_#, grp=group, event=event, op=operand, my=my_state, peer=peer_state.
- %ASA-6-720037: (VPN-unit) HA progression callback:
id=id,seq=sequence_number,grp=group,event=event,op=operand, my=my_state,peer=peer_state.
- %ASA-6-720039: (VPN-unit) VPN failover client is transitioning to active state
- %ASA-6-720040: (VPN-unit) VPN failover client is transitioning to standby state.
- %ASA-6-720045: (VPN-unit) Start bulk syncing of state information on standby unit.
- %ASA-6-720046: (VPN-unit) End bulk syncing of state information on standby unit
- %ASA-6-720056: (VPN-unit) VPN Stateful failover Message Thread is being disabled.
- %ASA-6-720057: (VPN-unit) VPN Stateful failover Message Thread is enabled.
- %ASA-6-720058: (VPN-unit) VPN Stateful failover Timer Thread is disabled.
- %ASA-6-720059: (VPN-unit) VPN Stateful failover Timer Thread is enabled.
- %ASA-6-720060: (VPN-unit) VPN Stateful failover Sync Thread is disabled.
- %ASA-6-720061: (VPN-unit) VPN Stateful failover Sync Thread is enabled.
- %ASA-6-720062: (VPN-unit) Active unit started bulk sync of state information to standby unit.
- %ASA-6-720063: (VPN-unit) Active unit completed bulk sync of state information to standby.
- %ASA-6-721001: (device) WebVPN Failover SubSystem started successfully.(device) either WebVPN-primary or WebVPN-secondary.
- %ASA-6-721002: (device) HA status change: event event, my state my_state, peer state peer.
- %ASA-6-721003: (device) HA progression change: event event, my state my_state, peer state peer.
- %ASA-6-721004: (device) Create access list list_name on standby unit.
- %ASA-6-721005: (device) Fail to create access list list_name on standby unit.
- %ASA-6-721006: (device) Update access list list_name on standby unit.
- %ASA-6-721008: (device) Delete access list list_name on standby unit.
- %ASA-6-721009: (device) Fail to delete access list list_name on standby unit.
- %ASA-6-721010: (device) Add access list rule list_name, line line_no on standby unit.
- %ASA-6-721012: (device) Enable APCF XML file file_name on the standby unit.
- %ASA-6-721014: (device) Disable APCF XML file file_name on the standby unit.
- %ASA-6-721016: (device) WebVPN session for client user user_name, IP ip_address has been created.
- %ASA-6-721018: (device) WebVPN session for client user user_name, IP ip_address has been deleted.
- %ASA-6-722013: Group group User user-name IP IP_address SVC Message: type-num/INFO: message
- %ASA-6-722014: Group group User user-name IP IP_address SVC Message: type-num/INFO: message
- %ASA-6-722022: Group group-name User user-name IP addr (TCP | UDP) connection established (with | without) compression
- %ASA-6-722023: Group group User user-name IP IP_address SVC connection terminated {with|without} compression
- %ASA-6-722024: SVC Global Compression Enabled

- %ASA-6-722025: SVC Global Compression Disabled
- %ASA-6-722026: Group group User user-name IP IP_address SVC compression history reset
- %ASA-6-722027: Group group User user-name IP IP_address SVC decompression history reset
- %ASA-6-722051: Group group-policy User username IP public-ip Address assigned-ip assigned to session
- %ASA-6-722053: Group g User u IP ip Unknown client user-agent connection.
- %ASA-6-722055: Group group-policy User username IP public-ip Client Type: user-agent
- %ASA-6-723001: Group group-name, User user-name, IP IP_address: WebVPN Citrix ICA connection connection is up.
- %ASA-6-723002: Group group-name, User user-name, IP IP_address: WebVPN Citrix ICA connection connection is down.
- %ASA-6-725001: Starting SSL handshake with peer-type interface:src-ip/src-port to dst-ip/dst-port for protocol session.
- %ASA-6-725002: Device completed SSL handshake with peer-type interface:src-ip/src-port to dst-ip/dst-port for protocol-version session
- %ASA-6-725003: SSL peer-type interface:src-ip/src-port to dst-ip/dst-port request to resume previous session.
- %ASA-6-725004: Device requesting certificate from SSL peer-type interface:src-ip/src-port to dst-ip/dst-port for authentication.
- %ASA-6-725005: SSL peer-type interface:src-ip/src-port to dst-ip/dst-port requesting our device certificate for authentication.
- %ASA-6-725006: Device failed SSL handshake with peer-type interface:src-ip/src-port to dst-ip/dst-port
- %ASA-6-725007: SSL session with peer-type interface:src-ip/src-port to dst-ip/dst-port terminated.
- %ASA-6-726001: Inspected im_protocol im_service Session between Client im_client_1 and im_client_2 Packet flow from src_ifc:/sip/sport to dest_ifc:/dip/dport Action: action Matched Class class_map_id class_map_name
- %ASA-6-730004: Group groupname User username IP ipaddr VLAN ID vlanid from AAA ignored.
- %ASA-6-730005: Group groupname User username IP ipaddr VLAN ID vlanid from AAA is invalid.
- %ASA-6-730008: Group groupname, User username, IP ipaddr, VLAN MAPPING timeout waiting NACApp.
- %ASA-6-725016: Device selects trust-point <trustpoint> for peer-type interface:src-ip/src-port to dst-ip/dst-port
- %ASA-6-731001: NAC policy added: name: policyname Type: policytype.
- %ASA-6-731002: NAC policy deleted: name: policyname Type: policytype.
- %ASA-6-731003: nac-policy unused: name: policyname Type: policytype.
- %ASA-6-732001: Group groupname, User username, IP ipaddr, Fail to parse NAC-SETTINGS nac-settings-id, terminating connection.
- %ASA-6-732002: Group groupname, User username, IP ipaddr, NAC-SETTINGS settingsid from AAA ignored, existing NAC-SETTINGS settingsid_inuse used instead.
- %ASA-6-732003: Group groupname, User username, IP ipaddr, NAC-SETTINGS nac-settings-id from AAA is invalid, terminating connection.
- %ASA-6-734001: DAP: User user, Addr ipaddr, Connection connection: The following DAP records were selected for this connection: DAP record names
- %ASA-6-737005: IPAA: DHCP configured, request succeeded for tunnel-group 'tunnel-group'
- %ASA-6-737006: IPAA: Local pool request succeeded for tunnel-group 'tunnel-group'
- %ASA-6-737009: IPAA: AAA assigned address ip-address, request failed
- %ASA-6-737010: IPAA: AAA assigned address ip-address, request succeeded

- %ASA-6-737014: IPAA: Freeing AAA address ip-address
- %ASA-6-737015: IPAA: Freeing DHCP address ip-address
- %ASA-6-737016: IPAA: Freeing local pool address ip-address
- %ASA-6-737017: IPAA: DHCP request attempt num succeeded
- %ASA-6-737026: IPAA: Client assigned ip-address from local pool
- %ASA-6-737029: IPAA: Adding ip-address to standby: succeeded
- %ASA-6-737031: IPAA: Removing %m from standby: succeeded
- %ASA-6-737036: IPAA: Session=<session>, Client assigned <address>from DHCP
- %ASA-6-737205: VPFIP: Pool=pool, INFO: message
- %ASA-6-737406: POOLIP: Pool=pool, INFO: message
- %ASA-6-741000: Coredump filesystem image created on variable 1 -size variable 2 MB
- %ASA-6-741001: Coredump filesystem image on variable 1 - resized from variable 2 MB to variable 3 MB
- %ASA-6-741002: Coredump log and filesystem contents cleared on variable 1
- %ASA-6-741003: Coredump filesystem and its contents removed on variable 1
- %ASA-6-741004: Coredump configuration reset to default values
- %ASA-6-746001: user-identity: activated import user groups | activated host names | user-to-IP address databases download started
- %ASA-6-746002: user-identity: activated import user groups | activated host names | user-to-IP address databases download complete
- %ASA-6-746008: user-identity: NetBIOS Probe Process started
- %ASA-6-746009: user-identity: NetBIOS Probe Process stopped
- %ASA-6-746017: user-identity: Update import-user domain_name\group_name
- %ASA-6-746018: user-identity: Update import-user domain_name\group_name done
- %ASA-6-747004: Clustering: state machine changed from state state-name to state-name.
- %ASA-6-748008: [CPU load *percentage* | memory load *percentage*] of module *slot_number* in chassis *chassis_number* (*member-name*) exceeds overflow protection threshold [CPU *percentage* | memory *percentage*]. System may be oversubscribed on member failure.
- %ASA-6-748009: [CPU load *percentage* | memory load *percentage*] of chassis *chassis_number* exceeds overflow protection threshold [CPU *percentage* | memory *percentage*}. System may be oversubscribed on chassis failure.
- %ASA-6-803001: Flow offloaded: connection conn_id outside_ifc:outside_addr/outside_port (mapped_addr/mapped_port) inside_ifc:inside_addr/inside_port (mapped_addr/mapped_port) Protocol
- %ASA-6-803002: Flow is no longer offloaded: connection conn_id outside_ifc:outside_addr/outside_port (mapped_addr/mapped_port) inside_ifc:inside_addr/inside_port (mapped_addr/mapped_port) Protocol
- %ASA-6-751023: Local a:p Remote: a:p Username:n Unknown client connection
- %ASA-6-751026: Local: localIP:port Remote: remoteIP:port Username: username/group IKEv2 Client OS: client-os Client: client-name client-version
- %ASA-6-767001: Inspect-name: Dropping an unsupported IPv6/IP46/IP64 packet from interface:IP Addr to interface:IP Addr (fail-close)
- %ASA-6-769007: UPDATE: Image version is version_number
- %ASA-6-776008: CTS SXP: Connection with peer IP (instance connection instance num) state changed from original state to final state.
- %ASA-6-776251: CTS SGT-MAP: Binding binding IP - SGname(SGT) from source name added to binding manager.

- %ASA-6-776253: CTS SGT-MAP: Binding binding IP - new SGname(SGT) from new source name changed from old sgt: old SGname(SGT) from old source old source name.
- %ASA-6-776303: CTS Policy: Security-group name "sgname" is resolved to security-group tag sgt
- %ASA-6-776311: CTS Policy: Previously unresolved security-group name "sgname" is now resolved to security-group tag sgt
- %ASA-6-775001: Scansafe: protocol connection conn_id from interface_name:real_address/real_port [(idfw_user)] to interface_name:real_address/real_port redirected to server_interface_name:server_ip_address
- %ASA-6-775003: Scansafe:protocol connection conn_id from interface_name:real_address/real_port [(idfw_user)] to interface_name:real_address/real_port is whitelisted.
- %ASA-6-775006: Primary server interface:ip_address is not reachable and backup server interface:ip_address is now active
- %ASA-6-772005: REAUTH: user username passed authentication
- %ASA-6-775005: Scansafe: Primary server ip_address is reachable now
- %ASA-6-778001: VXLAN: Invalid VXLAN segment-id segment-id for protocol from ifc-name:(IP-address/port) to ifc-name:(IP-address/port).
- %ASA-6-778002: VXLAN: There is no VNI interface for segment-id segment-id.
- %ASA-6-778003: VXLAN: Invalid VXLAN segment-id segment-id for protocol from ifc-name:(IP-address/port) to ifc-name:(IP-address/port) in FP.
- %ASA-6-778004: VXLAN: Invalid VXLAN header for protocol from ifc-name:(IP-address/port) to ifc-name:(IP-address/port) in FP.
- %ASA-6-778005: VXLAN: Packet with VXLAN segment-id segment-id from ifc-name is denied by FP L2 check.
- %ASA-6-778006: VXLAN: Invalid VXLAN UDP checksum from ifc-name:(IP-address/port) to ifc-name:(IP-address/port) in FP.
- %ASA-6-778007: VXLAN: Packet from ifc-name:IP-address/port to IP-address/port was discarded due to invalid NVE peer.
- %ASA-6-779001: STS: Out-tag lookup failed for in-tag segment-id of protocol from ifc-name:IP-address/port to IP-address/port.
- %ASA-6-779002: STS: STS and NAT locate different egress interface for segment-id segment-id, protocol from ifc-name:IP-address/port to IP-address/port
- %ASA-6-780001: RULE ENGINE: Started compilation for access-group transaction - description of the transaction.
- %ASA-6-780002: RULE ENGINE: Finished compilation for access-group transaction - description of the transaction.
- %ASA-6-780003: RULE ENGINE: Started compilation for nat transaction - description of the transaction.
- %ASA-6-780004: RULE ENGINE: Finished compilation for nat transaction - description of the transaction.
- %ASA-6-803001: Bypass is continuing after power up, no protection will be provided by the system for traffic over GigabitEthernet 1/1-1/2
- %ASA-6-803002: No protection will be provided by the system for traffic over GigabitEthernet 1/1-1/2
- %ASA-6-803003: User disabled bypass manually on GigabitEthernet 1/1-1/2
- %ASA-6-804001: Interface GigabitEthernet1/3 1000BaseSX SFP has been inserted
- %ASA-6-804002: Interface GigabitEthernet1/3 SFP has been removed
- %ASA-6-805001: Flow offloaded: connection conn_id outside_ifc:outside_addr/outside_port (mapped_addr/mapped_port) inside_ifc:inside_addr/inside_port (mapped_addr/mapped_port) Protocol

- %ASA-6-805002: Flow is no longer offloaded: connection conn_id outside_ifc:outside_addr/outside_port (mapped_addr/mapped_port) inside_ifc:inside_addr/inside_port (mapped_addr/mapped_port) Protocol
- %ASA-6-805003: Flow could not be offloaded: connection <conn_id> <outside_ifc>:<outside_addr>/<outside_port> (<mapped_addr>/<mapped_port>) <inside_ifc>:<inside_addr>/<inside_port> (<mapped_addr>/<mapped_port>) <Protocol>
- %ASA-6-806001: Primary alarm CPU temperature is High temperature
- %ASA-6-806002: Primary alarm for CPU high temperature is cleared
- %ASA-6-806003: Primary alarm CPU temperature is Low temperature
- %ASA-6-806004: Primary alarm for CPU Low temperature is cleared
- %ASA-6-806005: Secondary alarm CPU temperature is High temperature
- %ASA-6-806006: Secondary alarm for CPU high temperature is cleared
- %ASA-6-806007: Secondary alarm CPU temperature is Low temperature
- %ASA-6-806008: Secondary alarm for CPU Low temperature is cleared
- %ASA-6-806009: Alarm asserted for ALARM_IN_1 description
- %ASA-6-806010: Alarm cleared for ALARM_IN_1 alarm_1_description
- %ASA-6-806011: Alarm asserted for ALARM_IN_2 description
- %ASA-6-806012: Alarm cleared for ALARM_IN_2 alarm_2_description
- %ASA-6-8300001: VPN session redistribution <variable 1>
- %ASA-6-8300002: Moved <variable 1> sessions to <variable 2>
- %ASA-6-8300004: <variable 1> request to move <variable 2> sessions from <variable 3> to <variable 4>

デバッグ メッセージ、重大度 7

次のメッセージが重大度 7（デバッグ）で表示されます。

- %ASA-7-108006: Detected ESMTP size violation from src_ifc:sip|sport to dest_ifc:dip|dport;declared size is: decl_size, actual size is act_size.
- %ASA-7-109014: A non-Telnet connection was denied to the configured virtual Telnet IP address.
- %ASA-7-109021: Uauth null proxy error
- %ASA-7-111009: User user executed cmd:string
- %ASA-7-113028: Extraction of username from VPN client certificate has string. [Request num]
- %ASA-7-199019: syslog
- %ASA-7-304005: URL Server IP_address request pending URL url
- %ASA-7-304009: Ran out of buffer blocks specified by url-block command
- %ASA-7-333004: EAP-SQ response invalid - context:EAP-context
- %ASA-7-333005: EAP-SQ response contains invalid TLV(s) - context:EAP-context
- %ASA-7-333006: EAP-SQ response with missing TLV(s) - context:EAP-context
- %ASA-7-333007: EAP-SQ response TLV has invalid length - context:EAP-context
- %ASA-7-333008: EAP-SQ response has invalid nonce TLV - context:EAP-context
- %ASA-7-335007: NAC Default ACL not configured - host-address
- %ASA-7-342001: REST API Agent started successfully.
- %ASA-7-342005: REST API image has been installed successfully.
- %ASA-7-342007: REST API image has been uninstalled successfully.
- %ASA-7-419003: Cleared TCP urgent flag

- %ASA-7-421004: Failed to inject {TCP|UDP} packet from IP_address/port to IP_address/port
- %ASA-7-609001: Built local-host zone_name/*: ip_address
- %ASA-7-609002: Teardown local-host zone_name/*: ip_address duration time
- %ASA-7-701001: alloc_user() out of Tcp_user objects
- %ASA-7-701002: alloc_user() out of Tcp_proxy objects
- %ASA-7-702307: IPSEC: An direction tunnel_type SA (SPI=spi) between local_IP and remote_IP (username) is rekeying due to data rollover.
- %ASA-7-703001: H.225 message received from interface_name:IP_address/port to interface_name:IP_address/port is using an unsupported version number
- %ASA-7-703002: Received H.225 Release Complete with newConnectionNeeded for interface_name:IP_address to interface_name:IP_address/port
- %ASA-7-703008: Allowing early-message: %s before SETUP from %s:%Q/%d to %s:%Q/%d
- %ASA-7-709001: FO replication failed: cmd=command returned=code
- %ASA-7-709002: FO unreplicable: cmd=command
- %ASA-7-710001: TCP access requested from source_address/source_port to interface_name:dest_address/service
- %ASA-7-710002: {TCP|UDP} access permitted from source_address/source_port to interface_name:dest_address/service
- %ASA-7-710004: TCP connection limit exceeded from Src_ip/Src_port to In_name:Dest_ip/Dest_port (current connections/connection limit = Curr_conn/Conn_lmt)
- %ASA-7-710005: {TCP|UDP} request discarded from source_address/source_port to interface_name:dest_address/service
- %ASA-7-710006: protocol request discarded from source_address to interface_name:dest_address
- %ASA-7-710007: NAT-T keepalive received from 86.1.161.1/1028 to outside:86.1.129.1/4500
- %ASA-7-711001: debug_trace_msg
- %ASA-7-711003: Unknown/Invalid interface identifier(vpifnum) detected.
- %ASA-7-711006: CPU profiling has started for n-samples samples. Reason: reason-string.
- %ASA-7-713024: Group group IP ip Received local Proxy Host data in ID Payload: Address IP_address, Protocol protocol, Port port
- %ASA-7-713025: Received remote Proxy Host data in ID Payload: Address IP_address, Protocol protocol, Port port
- %ASA-7-713028: Received local Proxy Range data in ID Payload: Addresses IP_address - IP_address, Protocol protocol, Port port
- %ASA-7-713029: Received remote Proxy Range data in ID Payload: Addresses IP_address - IP_address, Protocol protocol, Port port
- %ASA-7-713034: Received local IP Proxy Subnet data in ID Payload: Address IP_address, Mask netmask, Protocol protocol, Port port
- %ASA-7-713035: Group group IP ip Received remote IP Proxy Subnet data in ID Payload: Address IP_address, Mask netmask, Protocol protocol, Port port
- %ASA-7-713039: Send failure: Bytes (number), Peer: IP_address
- %ASA-7-713040: Could not find connection entry and can not encrypt: msgid message_number
- %ASA-7-713052: User (user) authenticated.
- %ASA-7-713066: IKE Remote Peer configured for SA: SA_name
- %ASA-7-713094: Cert validation failure: handle invalid for Main/Aggressive Mode Initiator/Responder!
- %ASA-7-713099: Tunnel Rejected: Received NONCE length number is out of range!
- %ASA-7-713103: Invalid (NULL) secret key detected while computing hash

- %ASA-7-713104: Attempt to get Phase 1 ID data failed while hash computation
- %ASA-7-713113: Deleting IKE SA with associated IPSec connection entries. IKE peer: IP_address, SA address: internal_SA_address, tunnel count: count
- %ASA-7-713114: Connection entry (conn entry internal address) points to IKE SA (SA_internal_address) for peer IP_address, but cookies don't match
- %ASA-7-713117: Received Invalid SPI notify (SPI SPI_Value)!
- %ASA-7-713121: Keep-alive type for this connection: keepalive_type
- %ASA-7-713143: Processing firewall record. Vendor: vendor(id), Product: product(id), Caps: capability_value, Version Number: version_number, Version String: version_text
- %ASA-7-713160: Remote user (session Id - id) has been granted access by the Firewall Server
- %ASA-7-713164: The Firewall Server has requested a list of active user sessions
- %ASA-7-713169: IKE Received delete for rekeyed SA IKE peer: IP_address, SA address: internal_SA_address, tunnelCnt: tunnel_count
- %ASA-7-713170: Group group IP ip IKE Received delete for rekeyed centry IKE peer: IP_address, centry address: internal_address, msgid: id
- %ASA-7-713171: NAT-Traversal sending NAT-Original-Address payload
- %ASA-7-713187: Tunnel Rejected: IKE peer does not match remote peer as defined in L2L policy IKE peer address: IP_address, Remote peer address: IP_address
- %ASA-7-713190: Got bad refCnt (ref_count_value) assigning IP_address (IP_address)
- %ASA-7-713204: Adding static route for client address: IP_address
- %ASA-7-713221: Static Crypto Map check, checking map = crypto_map_tag, seq = seq_number...
- %ASA-7-713222: Group group Username username IP ip Static Crypto Map check, map = crypto_map_tag, seq = seq_number, ACL does not match proxy IDs src:source_address dst:dest_address
- %ASA-7-713223: Static Crypto Map check, map = crypto_map_tag, seq = seq_number, no ACL configured
- %ASA-7-713224: Static Crypto Map Check by-passed: Crypto map entry incomplete!
- %ASA-7-713225: [IKEv1], Static Crypto Map check, map map_name, seq = sequence_number is a successful match
- %ASA-7-713233: (VPN-unit) Remote network (remote network) validated for network extension mode.
- %ASA-7-713234: (VPN-unit) Remote network (remote network) from network extension mode client mismatches AAA configuration (aaa network).
- %ASA-7-713236: IKE_DECODE tx/rx Message (msgid=msgid) with payloads:payload1 (payload1_len) + payload2 (payload2_len)...total length: tlen
- %ASA-7-713263: Received local IP Proxy Subnet data in ID Payload: Address IP_address, Mask /prefix_len, Protocol protocol, Port port
- %ASA-7-713264: Received local IP Proxy Subnet data in ID Payload: Address IP_address, Mask /prefix_len, Protocol protocol, Port port {"Received remote IP Proxy Subnet data in ID Payload: Address %a, Mask/%d, Protocol %u, Port %u"}
- %ASA-7-713273: Deleting static route for client address: IP_Address IP_Address address of client whose route is being removed
- %ASA-7-713906: Descriptive_event_string.
- %ASA-7-714001: description_of_event_or_packet
- %ASA-7-714002: IKE Initiator starting QM: msg id = message_number
- %ASA-7-714003: IKE Responder starting QM: msg id = message_number
- %ASA-7-714004: IKE Initiator sending 1st QM pkt: msg id = message_number
- %ASA-7-714005: IKE Responder sending 2nd QM pkt: msg id = message_number

- %ASA-7-714006: IKE Initiator sending 3rd QM pkt: msg id = message_number
- %ASA-7-714007: IKE Initiator sending Initial Contact
- %ASA-7-714011: Description of received ID values
- %ASA-7-715001: Descriptive statement
- %ASA-7-715004: subroutine name() Q Send failure: RetCode (return_code)
- %ASA-7-715005: subroutine name() Bad message code: Code (message_code)
- %ASA-7-715006: IKE got SPI from key engine: SPI = SPI_value
- %ASA-7-715007: IKE got a KEY_ADD msg for SA: SPI = SPI_value
- %ASA-7-715008: Could not delete SA SA_address, refCnt = number, caller = calling_subroutine_address
- %ASA-7-715009: IKE Deleting SA: Remote Proxy IP_address, Local Proxy IP_address
- %ASA-7-715013: Tunnel negotiation in progress for destination IP_address, discarding data
- %ASA-7-715018: IP Range type id was loaded: Direction %s, From: %a, Through: %a
- %ASA-7-715019: Group group Username username IP ip IKEGetUserAttributes: Attribute name = name
- %ASA-7-715020: construct_cfg_set: Attribute name = name
- %ASA-7-715021: Delay Quick Mode processing, Cert/Trans Exch/RM DSID in progress
- %ASA-7-715022: Resume Quick Mode processing, Cert/Trans Exch/RM DSID completed
- %ASA-7-715027: IPsec SA Proposal # chosen_proposal, Transform # chosen_transform acceptable Matches global IPsec SA entry # crypto_map_index
- %ASA-7-715028: IKE SA Proposal # 1, Transform # chosen_transform acceptable Matches global IKE entry # crypto_map_index
- %ASA-7-715031: Obtained IP addr (%s) prior to initiating Mode Cfg (XAuth %s)
- %ASA-7-715032: Sending subnet mask (%s) to remote client
- %ASA-7-715033: Processing CONNECTED notify (MsgId message_number)
- %ASA-7-715034: action IOS keep alive payload: proposal=time 1/time 2 sec.
- %ASA-7-715035: Starting IOS keepalive monitor: seconds sec.
- %ASA-7-715036: Sending keep-alive of type notify_type (seq number number)
- %ASA-7-715037: Unknown IOS Vendor ID version: major.minor.variance
- %ASA-7-715038: action Spoofing_information Vendor ID payload (version: major.minor.variance, capabilities: value)
- %ASA-7-715039: Unexpected cleanup of tunnel table entry during SA delete.
- %ASA-7-715040: Deleting active auth handle during SA deletion: handle = internal_authentication_handle
- %ASA-7-715041: Received keep-alive of type keepalive_type, not the negotiated type
- %ASA-7-715042: IKE received response of type failure_type to a request from the IP_address utility
- %ASA-7-715044: Ignoring Keepalive payload from vendor not support KeepAlive capability
- %ASA-7-715045: ERROR: malformed Keepalive payload
- %ASA-7-715046: Group = groupname, Username = username, IP = IP_address, constructing payload_description payload
- %ASA-7-715047: processing payload_description payload
- %ASA-7-715048: Send VID_type VID
- %ASA-7-715049: Received VID_type VID
- %ASA-7-715050: Claims to be IOS but failed authentication

- %ASA-7-715051: Received unexpected TLV type TLV_type while processing FWTYPE ModeCfg Reply
- %ASA-7-715052: Old P1 SA is being deleted but new SA is DEAD, cannot transition centres
- %ASA-7-715053: MODE_CFG: Received request for attribute_info!
- %ASA-7-715054: MODE_CFG: Received attribute_name reply: value
- %ASA-7-715055: Send attribute_name
- %ASA-7-715056: Client is configured for TCP_transparency
- %ASA-7-715057: Auto-detected a NAT device with NAT-Traversal. Ignoring IPSec-over-UDP configuration.
- %ASA-7-715058: NAT-Discovery payloads missing. Aborting NAT-Traversal.
- %ASA-7-715059: Proposing/Selecting only UDP-Encapsulated-Tunnel and UDP-Encapsulated-Transport modes defined by NAT-Traversal
- %ASA-7-715060: Dropped received IKE fragment. Reason: reason
- %ASA-7-715061: Rcv'd fragment from a new fragmentation set. Deleting any old fragments.
- %ASA-7-715062: Error assembling fragments! Fragment numbers are non-continuous.
- %ASA-7-715063: Successfully assembled an encrypted pkt from rcv'd fragments!
- %ASA-7-715064 -- IKE Peer included IKE fragmentation capability flags: Main Mode: true/false Aggressive Mode: true/false
- %ASA-7-715065: IKE state_machine subtype FSM error history (struct data_structure_address) state, event: state/event pairs
- %ASA-7-715066: Can't load an IPSec SA! The corresponding IKE SA contains an invalid logical ID.
- %ASA-7-715067: QM IsRekeyed: existing sa from different peer, rejecting new sa
- %ASA-7-715068: QM IsRekeyed: duplicate sa found by address, deleting old sa
- %ASA-7-715069: Invalid ESP SPI size of SPI_size
- %ASA-7-715070: Invalid IPComp SPI size of SPI_size
- %ASA-7-715071: AH proposal not supported
- %ASA-7-715072: Received proposal with unknown protocol ID protocol_ID
- %ASA-7-715074: Could not retrieve authentication attributes for peer IP_address
- %ASA-7-715075: Group = group_name, IP = IP_address Received keep-alive of type message_type (seq number number)
- %ASA-7-715076: Computing hash for ISAKMP
- %ASA-7-715077: Pitcher: msg string, spi spi
- %ASA-7-715078: Received %s LAM attribute
- %ASA-7-715079: INTERNAL_ADDRESS: Received request for %s
- %ASA-7-715080: VPN: Starting P2 rekey timer: 28800 seconds.
- %ASA-7-716008: WebVPN ACL: action
- %ASA-7-716010: Group group User user Browse network.
- %ASA-7-716011: Group group User user Browse domain domain.
- %ASA-7-716012: Group group User user Browse directory directory.
- %ASA-7-716013: Group group User user Close file filename.
- %ASA-7-716014: Group group User user View file filename.
- %ASA-7-716015: Group group User user Remove file filename.
- %ASA-7-716016: Group group User user Rename file old_filename to new_filename.
- %ASA-7-716017: Group group User user Modify file filename.
- %ASA-7-716018: Group group User user Create file filename.

- %ASA-7-716019: Group group User user Create directory directory.
- %ASA-7-716020: Group group User user Remove directory directory.
- %ASA-7-716021: File access DENIED, filename.
- %ASA-7-716024: Group name User user Unable to browse the network. Error: description
- %ASA-7-716025: Group name User user Unable to browse domain domain. Error: description
- %ASA-7-716026: Group name User user Unable to browse directory directory. Error: description
- %ASA-7-716027: Group name User user Unable to view file filename. Error: description
- %ASA-7-716028: Group name User user Unable to remove file filename. Error: description
- %ASA-7-716029: Group name User user Unable to rename file filename. Error: description
- %ASA-7-716030: Group name User user Unable to modify file filename. Error: description
- %ASA-7-716031: Group name User user Unable to create file filename. Error: description
- %ASA-7-716032: Group name User user Unable to create folder folder. Error: description
- %ASA-7-716033: Group name User user Unable to remove folder folder. Error: description
- %ASA-7-716034: Group name User user Unable to write to file filename.
- %ASA-7-716035: Group name User user Unable to read file filename.
- %ASA-7-716036: Group name User user File Access: User user logged into the server server.
- %ASA-7-716037: Group name User user File Access: User user failed to login into the server server.
- %ASA-7-716603: Received size-recv KB Hostscan data from IP src-ip.
- %ASA-7-717024: Checking CRL from trustpoint: trustpoint name for purpose
- %ASA-7-717025: Validating certificate chain containing number of certs certificate(s).
- %ASA-7-717029: Identified client certificate within certificate chain. serial number: serial_number, subject name: subject_name.
- %ASA-7-717030: Found a suitable trustpoint trustpoint name to validate certificate.
- %ASA-7-717034: No-check extension found in certificate. OCSP check bypassed.
- %ASA-7-717036: Looking for a tunnel group match based on certificate maps for peer certificate with certificate_identifier.
- %ASA-7-717038: Tunnel group match found. Tunnel Group: tunnel_group_name, Peer certificate: certificate_identifier.
- %ASA-7-717041: Local CA Server event: event info.
- %ASA-7-717045: Local CA Server CRL info: info
- %ASA-7-718001: Internal interprocess communication queue send failure: code error_code
- %ASA-7-718017: Got timeout for unknown peer IP_address msg type message_type
- %ASA-7-718018: Send KEEPALIVE request failure to IP_address
- %ASA-7-718019: Sent KEEPALIVE request to IP_address
- %ASA-7-718020: Send KEEPALIVE response failure to IP_address
- %ASA-7-718021: Sent KEEPALIVE response to IP_address
- %ASA-7-718022: Received KEEPALIVE request from IP_address
- %ASA-7-718023: Received KEEPALIVE response from IP_address
- %ASA-7-718025: Sent CFG UPDATE to IP_address
- %ASA-7-718026: Received CFG UPDATE from IP_address
- %ASA-7-718029: Sent OOS indicator to IP_address
- %ASA-7-718034: Sent TOPOLOGY indicator to IP_address
- %ASA-7-718035: Received TOPOLOGY indicator from IP_address
- %ASA-7-718036: Process timeout for req-type type_value, exid exchange_ID, peer IP_address
- %ASA-7-718041: Timeout [msgType=type] processed with no callback
- %ASA-7-718046: Create group policy policy_name

- %ASA-7-718047: Fail to create group policy policy_name
- %ASA-7-718049: Created secure tunnel to peer IP_address
- %ASA-7-718056: Deleted Master peer, IP IP_address
- %ASA-7-718058: State machine return code: action_routine, return_code
- %ASA-7-718059: State machine function trace: state=state_name, event=event_name, func=action_routine
- %ASA-7-718088: Possible VPN LB misconfiguration. Offending device MAC MAC_address.
- %ASA-7-719005: FSM NAME has been created using protocol for session pointer from source_address.
- %ASA-7-719006: Email Proxy session pointer has timed out for source_address because of network congestion.
- %ASA-7-719007: Email Proxy session pointer cannot be found for source_address.
- %ASA-7-719009: Email Proxy service is starting.
- %ASA-7-719015: Parsed emailproxy session pointer from source_address username: mailuser = mail_user, vpnuser = VPN_user, mailserver = server
- %ASA-7-719016: Parsed emailproxy session pointer from source_address password: mailpass = *****, vpnpass= *****
- %ASA-7-720031: (VPN-unit) HA status callback: Invalid event received. event=event_ID.
- %ASA-7-720034: (VPN-unit) Invalid type (type) for message handler.
- %ASA-7-720041: (VPN-unit) Sending type message id to standby unit
- %ASA-7-720042: (VPN-unit) Receiving type message id from active unit
- %ASA-7-720048: (VPN-unit) FSM action trace begin: state=state, last event=event, func=function.
- %ASA-7-720049: (VPN-unit) FSM action trace end: state=state, last event=event, return=return, func=function.
- %ASA-7-720050: (VPN-unit) Failed to remove timer. ID = id.
- %ASA-7-722029: Group group User user-name IP IP_address SVC Session Termination: Conns: connections, DPD Conns: DPD_conns, Comp resets: compression_resets, Dcmp resets: decompression_resets
- %ASA-7-722030: Group group User user-name IP IP_address SVC Session Termination: In: data_bytes (+ctrl_bytes) bytes, data_pkts (+ctrl_pkts) packets, drop_pkts drops
- %ASA-7-722031: Group group User user-name IP IP_address SVC Session Termination: Out: data_bytes (+ctrl_bytes) bytes, data_pkts (+ctrl_pkts) packets, drop_pkts drops.
- %ASA-7-723003: No memory for WebVPN Citrix ICA connection connection.
- %ASA-7-723004: WebVPN Citrix encountered bad flow control flow.
- %ASA-7-723005: No channel to set up WebVPN Citrix ICA connection.
- %ASA-7-723006: WebVPN Citrix SOCKS errors.
- %ASA-7-723007: WebVPN Citrix ICA connection connection list is broken.
- %ASA-7-723008: WebVPN Citrix ICA SOCKS Server server is invalid.
- %ASA-7-723009: Group group-name, User user-name, IP IP_address: WebVPN Citrix received data on invalid connection connection.
- %ASA-7-723010: Group group-name, User user-name, IP IP_address: WebVPN Citrix received closing channel channel for invalid connection connection.
- %ASA-7-723011: Group group-name, User user-name, IP IP_address: WebVPN Citrix receives bad SOCKS socks message length msg-length. Expected length is exp-msg-length.
- %ASA-7-723012: Group group-name, User user-name, IP IP_address: WebVPN Citrix received bad SOCKS socks message format.
- %ASA-7-723013: WebVPN Citrix encountered invalid connection connection during periodic timeout.

- %ASA-7-723014: Group group-name, User user-name, IP IP_address: WebVPN Citrix TCP connection connection to server server on channel channel initiated.
- %ASA-7-725008: SSL peer-type interface:src-ip/src-port to dst-ip/dst-port proposes the following n cipher(s).
- %ASA-7-725009: Device proposes the following n cipher(s) peer-type interface:src-ip/src-port to dst-ip/dst-port.
- %ASA-7-725010: Device supports the following n cipher(s).
- %ASA-7-725011: Cipher[order]: cipher_name
- %ASA-7-725012: Device chooses cipher cipher for the SSL session with peer-type interface:src-ip/src-port to dst-ip/dst-port.
- %ASA-7-725013: SSL peer-type interface:src-ip/src-port to dst-ip/dst-port chooses cipher cipher
- %ASA-7-725014: SSL lib error. Function: function Reason: reason
- %ASA-7-725017: No certificates received during the handshake with %s %s:%B/%d to %B/%d for %s session
- %ASA-7-730001: Group groupname, User username, IP ipaddr: VLAN MAPPING to VLAN vlanid
- %ASA-7-730002: Group groupname, User username, IP ipaddr: VLAN MAPPING to VLAN vlanid failed
- %ASA-7-730003: NACApp sets IP ipaddr VLAN to vlanid
- %ASA-7-730006: Group groupname, User username, IP ipaddr: is on NACApp AUTH VLAN vlanid.
- %ASA-7-73007: Group groupname, User username, IP ipaddr: changed VLAN to <%s> ID vlanid
- %ASA-7-730010: Group groupname, User username, IP ipaddr, VLAN Mapping is enabled on VLAN vlanid.
- %ASA-7-734003: DAP: User name, Addr ipaddr: Session Attribute: attr name/value
- %ASA-7-737001: IPAA: Received message 'message-type'
- %ASA-7-737035: IPAA: Session=<session>, '<message type>' message queued
- %ASA-7-747005: Clustering: State machine notify event event-name (event-id, ptr-in-hex, ptr-in-hex)
- %ASA-7-747006: Clustering: State machine is at state state-name
- %ASA-7-737200: VPNFIP: Pool=pool, Allocated ip-address from pool
- %ASA-7-737201: VPNFIP: Pool=pool, Returned ip-address to pool (recycle=recycle)
- %ASA-7-737206: VPNFIP: Pool=pool, DEBUG: message
- %ASA-7-737400: POOLIP: Pool=pool, Allocated ip-address from pool
- %ASA-7-737401: POOLIP: Pool=pool, Returned ip-address to pool (recycle=recycle)
- %ASA-7-737407: POOLIP: Pool=pool, DEBUG: message
- %ASA-7-750016: Local: localIP:port Remote:remoteIP:port Username: username IKEv2 Need to send a DPD message to peer
- %ASA-7-751003: Local: localIP:port Remote:remoteIP:port Username: username/group Need to send a DPD message to peer
- %ASA-7-752002: Tunnel Manager Removed entry. Map Tag = mapTag. Map Sequence Number = mapSeq.
- %ASA-7-752008: Duplicate entry already in Tunnel Manager.
- %ASA-7-776012: CTS SXP: timer name timer started for connection with peer peer IP.
- %ASA-7-776013: CTS SXP: timer name timer stopped for connection with peer peer IP.
- %ASA-7-776014: CTS SXP: SXP received binding forwarding request (action) binding binding IP - SGname(SGT).
- %ASA-7-776015: CTS SXP: Binding binding IP - SGname(SGT) is forwarded to peer peer IP (instance connection instance num).

- %ASA-7-776016: CTS SXP: Binding binding IP - SGName(SGT) from peer peer IP (instance binding's connection instance num) changed from old instance: old instance num, old sgt: old SGName(SGT).
- %ASA-7-776017: CTS SXP: Binding binding IP - SGname(SGT) from peer peer IP (instance connection instance num) deleted in SXP database.
- %ASA-7-776018: CTS SXP: Binding binding IP - SGname(SGT) from peer peer IP (instance connection instance num) added in SXP database.
- %ASA-7-776019: CTS SXP: Binding binding IP - SGname(SGT) action taken. Update binding manager.
- %ASA-7-776301: CTS Policy: Security-group tag sgt is mapped to security-group name "sgname"
- %ASA-7-776302: CTS Policy: Unknown security-group tag sgt referenced in policies
- %ASA-7-776307: CTS Policy: Security-group name for security-group tag sgt renamed from old_sgname" to "new_sgname"
- %ASA-7-776308: CTS Policy: Previously unknown security-group tag sgt is now mapped to security-group name "sgname"
- %ASA-7-785001: Clustering: Ownership for existing flow from <in_interface>:<src_ip_addr>/<src_port> to <out_interface>:<dest_ip_addr>/<dest_port> moved from unit <old-owner-unit-id> at site <old-site-id> to <new-owner-unit-id> at site <old-site-id> due to <reason>.

Syslog メッセージで使用される変数

多くの場合、syslog メッセージには変数が含まれています。次の表に、syslog メッセージを説明するためにこのガイドで使用されているほとんどの変数を示します。1つの syslog メッセージにしか現れない変数の中には省略したものがああります。

syslog メッセージの変数フィールド

変数	説明
<i>acl_ID</i>	ACL 名。
<i>bytes</i>	バイト数。
<i>code</i>	syslog メッセージによって返される 10 進数。生成される syslog メッセージに応じて、エラーの原因または発生源を示します。
<i>command</i>	コマンド名。
<i>command_modifier</i>	command_modifier は、次の文字列のいずれかです。 <ul style="list-style-type: none"> • cmd (この文字列は、コマンドに修飾子がないことを意味します) • clear • no • show
<i>connections</i>	接続数。

変数	説明
<i>connection_type</i>	接続タイプは次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> • SIGNALLING UDP • SIGNALLING TCP • SUBSCRIBE UDP • SUBSCRIBE TCP • Via UDP • Route • RTP • RTCP
<i>dec</i>	10 進数
<i>dest_address</i>	パケットの宛先アドレス。
<i>dest_port</i>	宛先ポート番号。
<i>device</i>	メモリストレージデバイス。たとえば、フロッピーディスク、内部フラッシュメモリ、TFTP、フェールオーバースタンバイ装置、またはコンソール端末です。
<i>econns</i>	初期接続数。
<i>elimit</i>	static コマンドまたは nat コマンドで指定された初期接続数。
<i>filename</i>	ASAimage タイプ、ASDM ファイル、またはコンフィギュレーションのファイル名。
<i>ftp-server</i>	外部 FTP サーバ名または IP アドレス。
<i>gateway_address</i>	ネットワーク ゲートウェイ IP アドレス。
<i>global_address</i>	グローバル IP アドレス。セキュリティ レベルの低いインターフェイス上のアドレスです
<i>global_port</i>	グローバル ポート番号。
<i>hex</i>	16 進数
<i>inside_address</i>	内部（つまり、ローカル）IP アドレス。高セキュリティ レベルインターフェイス上のアドレス。
<i>inside_port</i>	内部ポート番号。
<i>interface_name</i>	インターフェイスの名前。
<i>IP_address</i>	<i>n n n n</i> 形式の IP アドレス。 <i>n</i> は 1 ~ 255 の整数です。
<i>MAC_address</i>	MAC アドレス。

変数	説明
<i>mapped_address</i>	変換済み IP アドレス。
<i>mapped_port</i>	変換済みポート番号。
<i>message_class</i>	ASA の機能エリアに関連付けられている syslog メッセージのカテゴリ。
<i>message_list</i>	syslog メッセージの ID 番号、クラス、または重大度のリストを含む作成ファイルの名前。
<i>message_number</i>	syslog メッセージ ID。
<i>nconns</i>	static テーブルまたは xlate テーブルに許可された接続数。
<i>netmask</i>	サブネット マスク。
<i>number</i>	数字。正確な形式は、syslog メッセージによって決まります。
<i>octal</i>	8 進数
<i>outside_address</i>	外側（つまり、外部）IP アドレス。通常は、外部ルータの先のネットワークにある低セキュリティ レベルインターフェイス上の syslog サーバのアドレス。
<i>outside_port</i>	外部ポート番号。
<i>port</i>	TCP または UDP ポート番号。
<i>privilege_level</i>	ユーザ特権レベル。
<i>protocol</i>	パケットのプロトコル。たとえば、ICMP、TCP、または UDP。
<i>real_address</i>	NAT 前の実 IP アドレス。
<i>real_port</i>	NAT 前の実ポート番号。
<i>reason</i>	syslog メッセージの理由を記述するテキスト文字列。
<i>service</i>	パケットで指定されたサービス。たとえば、SNMP または Telnet。
<i>severity_level</i>	syslog メッセージの重大度。
<i>source_address</i>	パケットのソース アドレス。
<i>source_port</i>	ソース ポート番号。
<i>string</i>	テキスト文字列（ユーザ名など）

変数	説明
<i>tcp_flags</i>	TCP ヘッダー内のフラグ。たとえば、次に示すものです。 <ul style="list-style-type: none">• ACK• FIN• PSH• RST• SYN• URG
<i>time</i>	継続時間 (<i>hh mm ss</i> 形式)
<i>url</i>	URL。
<i>user</i>	ユーザ名。



索引

数字

4GE SSM [67, 76](#)

A

AAA [xviii, 39, 40, 41, 51, 53, 54, 55, 216, 217, 229, 306, 341, 474, 475](#)

サーバ [xviii, 41, 54, 216, 306, 474, 475](#)

メッセージ [39, 40, 41, 51, 53, 54, 55, 216, 217, 229, 306, 341](#)

許可 [41](#)

認証 [53, 54, 475](#)

ABR [143](#)

バックボーンエリアのない [143](#)

access-list コマンド [32, 33, 39](#)

deny-flow-max オプション access-list deny-flow-max コマンド [33](#)

インターバル オプション [32](#)

省略 [39](#)

access-list コマンド access-list コマンド access-list コマンド

access-list コマンド [27, 32, 121](#)

UDP ポート 53 でトラフィックを許可 [27](#)

UDP ポート 53 でトラフィックを許可 access-list コマンド [27, 32, 121](#)

ACL [30, 31, 32, 33, 39, 40, 41, 55, 121, 355, 366, 381, 382, 416, 423, 467, 469, 474](#)

ACL が設定されていない [382](#)

ACL_ID [423](#)

deny [121](#)

deny-flows [33](#)

SoftNP エラー [469](#)

WebVPN [416, 474](#)

ACL ID が見つからない [474](#)

ユーザ認証の失敗 [474](#)

解析エラー [416, 474](#)

クリプトマップ [355](#)

サポートされていない形式 [55](#)

スプリットトンネリングポリシー [366](#)

チェックに失敗 [41](#)

パース エラー [39](#)

パケットの拒否 [30](#)

ピア IP アドレスが設定されていない [467](#)

ピア コンテキスト ID [467](#)

ACL (続き)

ピア コンテキスト ID access-list コマンド access-list コマンド access-list コマンド [467](#)

UDP ポート 53 でトラフィックを許可 [467](#)

プロキシ ID の不一致 [381](#)

メモリ不足のコンパイル [31](#)

ロギングの一致 [32](#)

空の ACL がダウンロードされた [39](#)

設定エラー [40](#)

ALLOW モードのまま、URL サーバ [127](#)

ARP スプーフィング攻撃 [154](#)

ARP パケットの不一致 [220](#)

ARP ポイズニング攻撃攻撃 [220](#)

ARP ポイズニング [220](#)

Auto Update URL 到達不能 [325](#)

C

clear コマンド [223](#)

local-host オプション [223](#)

config コマンド config コマンド config コマンド [49](#)

configure コマンド configure コマンド configure コマンド [50](#)

CTIQBE [337](#)

サポートされていないバージョン [337](#)

接続オブジェクト割り当て済み [337](#)

D

deny [27, 28](#)

IP スプーフ [28](#)

TCP (接続なし) [28](#)

アドレスからアドレスまでの IP [27](#)

クエリーまたは応答による着信 UDP [27](#)

セルフ ルート [27](#)

外部からの着信 [27](#)

着信 ICMP [28](#)

着信 UDP [27](#)

DNS HINFO Request 攻撃 [201](#)

DNS HINFO Request [201](#)

DNS Request for All Records 攻撃 [201](#)

DNS Request for All Records [201](#)

- DNS Zone Transfer from High Port 攻撃 201
 - DNS Zone Transfer from High Port 201
- DNS Zone Transfer 攻撃 201
 - DNS ゾーン転送 201
- DNS クエリーまたは応答が拒否される 27
- DoS 攻撃攻撃 33, 94, 224
 - DoS 33, 94, 224
- E**
- Easy VPN Remote 324
 - SUA 324
 - 無効 324
- F**
- failover コマンド failover コマンド 7
- filter allow コマンド 127
- filter コマンド 127
 - allow オプション filter コマンド 127
 - allow オプション 127
- Flood Defender 341
- floodguard コマンド 38
- Fragmented ICMP Traffic 攻撃 201
 - Fragmented ICMP Traffic 201
- FTP 90
 - データ接続失敗 90
- H**
- H.225 221
- H.245 接続 111
 - 外部アドレス H.245H.245 111
- H.323 342
 - サポートされていないパケットバージョン 342
- H.323H.323 111
 - バックアップ接続、事前割り当て済み 111
- H323 UDP バック接続の事前割り当て 111
- HTTPS プロセス制限 40
- I**
- ICMP 28
 - パケットが拒否されたエコー要求の廃棄 28
 - パケットの拒否 conduit コマンド 28
 - ICMP オプションを許可 28
- IDB 初期化 OSPF 144
 - IDB 初期設定 144
- inspect ESMTP コマンド 34
- Insufficient Memory 93, 220
 - エラーの原因 93, 220
- interface 103, 326
 - virtualinterface 103
 - PPP 仮想インターフェイス 103
 - ゼロ帯域幅帯域幅 326
 - ゼロとして報告された 326
- IP Fragment 攻撃 201
 - IP Fragment 201
- IP fragments overlap 攻撃 201
 - IP fragments overlap 201
- IP Impossible Packet 攻撃 201
 - IP Impossible Packet 201
- ip verify reverse-path コマンド 30
- ip verify reverse-path コマンド ip verify reverse-path コマンド 30
- IP アドレス 307
 - DHCP クライアント 307
 - DHCP サーバ 307
- IP アドレス/ポートから IP アドレス/ポートへの Auth が失敗 37
- IP ルーティング テーブル 34, 141, 144
 - limit exceeded 141
 - OSPF の不一致 OSPF 144
 - IP ルーティング テーブルの不整合 144
 - 攻撃攻撃 34
 - IP ルーティング テーブル 34
 - 作成エラー 141
 - 制限の警告 141
- IP ルート カウンタの減少の失敗 225
- IPSec 51, 53, 54, 55, 121, 140, 350, 353, 354, 355, 356, 357, 359, 361, 362, 370, 373, 374, 402, 403, 408, 409, 411, 412, 437, 438, 439, 462, 490
 - cTCP トンネル 490
 - IKE を起動したパケット 353
 - negotiation 355
 - overTCP 408
 - SA 354, 359, 362, 402, 403, 411
 - 提案 411
 - UDP 上 370, 409
 - キー再生成期間 356, 357
 - トンネル 51, 140, 354, 373, 437, 438, 462
 - フラグメンテーション ポリシーは無視される 374
 - プロキシの不一致 121
 - プロトコル 350
 - 暗号化 402
 - 接続 51, 53, 54, 55, 438, 439
 - failure 438
 - 接続エントリ 361
 - 提案 412
 - SA 412
 - サポートされていない 412
 - 要求が拒否された 361

- L**
- L2TP **306**
 - tunnel **306**
 - land 攻撃攻撃 **29**
 - land **29**
 - Large ICMP Traffic 攻撃 **201**
 - Large ICMP Traffic **201**
 - logging **xviii**
 - classes **xviii**
 - タイプ **xviii**
 - LSA **227**
 - 誤りのあるマスクのデフォルト OSPF **227**
 - LSA **227**
 - 誤りのあるマスクのデフォルト **227**
 - 無効なタイプ OSPF **227**
 - LSA **227**
 - 無効なタイプ **227**
- M**
- MAC アドレスの不一致 **220**
 - memory **9, 141, 144, 325**
 - ブロック枯渇 **9**
 - リーク LSA **144**
 - 見つからない OSPF **144**
 - LSA **144**
 - 見つからない **144**
 - 低下メモリ低下メモリ低下 **141**
 - 操作失敗 **141**
 - 破損 OSPF **325**
 - チェックサム エラー **325**
 - Microsoft Point-to-Point Encryption **216**
 - MPPE を参照 **216**
 - MPPE **217**
 - 暗号化ポリシーの設定 **217**
 - MS-CHAPMS-CHAP **216**
 - 認証 **216**
- N**
- nat コマンド **127**
- O**
- OSPF **143, 226, 227, 290, 326**
 - エリアが変更されたネットワーク範囲 **326**
 - バックボーンエリアのない ABR **143**
 - 構成の変更 **326**
 - 不明なネイバーからのデータベース要求 OSPF **226**
 - 不明なネイバーからのデータベース記述 OSPF **226**
 - 未知の隣接からの hello **226**
 - OSPF (続き)
 - 無効なパケット **226**
 - 無効な長さのパケット **227**
 - 隣接状態が変更された **290**
 - out of address translation slots! **93**
 - outbound deny コマンド outbound deny コマンド **26**
- P**
- PAT **28, 93, 220, 221**
 - address **93, 220, 221**
 - グローバルアドレス **28**
 - ホストが指定されていない **28**
 - PAT ホストを指定できない **28**
 - pdb インデックス エラー **142**
 - ping of Death 攻撃 **201**
 - ping of Death **201**
 - PPTP **103, 215, 305, 306**
 - tunnel **103, 306**
 - XGRE パケット **215**
 - 間違った順番のパケット **305**
 - Proxied RPC Request 攻撃 **201**
 - Proxied RPC Request **201**
- R**
- RADIUS 認証 **216**
 - RCMD、バック接続失敗 **90**
 - reload コマンド reload コマンド reload コマンド **50, 84**
 - rsh コマンド rsh コマンド rsh コマンド **90**
- S**
- SETUP メッセージ **221**
 - show コマンド **9, 26, 89, 90, 98, 223, 487**
 - local-host オプション **223**
 - static optionshow コマンド **89, 90**
 - スタティック オプション **90**
 - スタティック オプション show static コマンド **89**
 - アウトバウンド オプション show コマンド **26**
 - アウトバウンド オプション **26**
 - バージョン オプション **223**
 - フェールオーバー オプション **98, 487**
 - ブロック オプション show コマンド **9**
 - ブロック オプション **9**
 - SIP 接続 **313**
 - skinny 接続 **315**
 - SMTP **34**
 - SSH **137**
 - SSM 4GE **67, 76**
 - statd Buffer Overflow 攻撃 **201**
 - statd Buffer Overflow **201**

SUA 323

無効 Easy VPN リモート 323

SUA 323

無効 323

有効 Easy VPN リモート 323

SUA 323

SYN 89

攻撃攻撃 89

SYN 89

SYNSYN 28

flag 28

T

TCP 128

変換の作成に失敗する UDP 128

変換の作成に失敗する ICMP 128

変換の作成に失敗する 128

TCP FIN only flags 攻撃 201

TCP FIN only flags 201

TCP NULL flags 攻撃 201

TCP NULL flags 201

TCP SYN+FIN flags 攻撃 201

TCP SYN+FIN flags 201

TCP 状態バイパスの接続の作成 122

TCP 状態バイパスの接続の切断 122

timeout uauth コマンド timeout uauth コマンド 38

U

UDP 27, 128, 201, 345

Bomb 攻撃 201

UDP Bomb 201

Chargen DoS 攻撃 201

UDP Chargen DoS 201

Snork 攻撃 201

UDP Snork 201

パケット 27

メッセージ 128

接続 345

URL 126, 127

サーバ 126

バッファ ブロック領域 127

フィルタリング、disabledweb 要求、フィルタなし 127

username 289

created 289

deleted 289

V

variables 720

メッセージで 720

使用される変数 720

リスト 720

vpdn group コマンド 216

VPN 140

tunnel 140

ピア制限 140

VPN フェールオーバー 476, 478, 479, 480, 481, 482, 484, 485, 486, 488

CTCP フロー処理エラー 485

SDI ノードシークレット ファイルの同期に失敗した 488

クライアントが無効になっている 478

スタンバイ装置が、アクティブ装置から破損したメッセージを受信した 486

タイマー エラー 480

チャンクの割り当てに失敗した 478

トラストポイント認定の障害 479

トラストポイント名が見つからない 482

バージョン制御ブロック障害 478

メッセージキューに追加できない 484

メモリ割り当てエラー 479

初期化に失敗した 476

状態更新メッセージの障害 485

登録失敗 478

非ブロック メッセージが送信されない 481

W

Websense サーバ 126

write erase コマンド write erase コマンド 49

write コマンド 49, 97

standby コマンド 97

スタンバイ オプション 97

消去オプション 49

write コマンド write コマンド 49

X

XAUTH 有効 Easy VPN リモート 324

XAUTH イネーブル化 324

XGRE、プロトコル フィールドが無効なパケット 215

あ

アクセス リスト 423

「ACL」を参照 423

アクセスの許可 UDP 345

アクセスの許可 TCP 345

アクセスの許可 345

アクセスの要求 TCP **344**
 アクセスの要求 **344**
 アクセス拒否 **126**
 URL **126**
 アドレス変換スロット **93, 220, 221**
 それ以上の使用可能なアドレス変換スロットがない、それ
 以上使用できない **93**
 利用できなくなった **220**

い

インターネット電話、使用を検出インターネット電話の使用を
 検出 **111**

え

エリア境界ルータ **143**
 ABR を参照 **143**

く

クラス、ロギング **xviii**
 タイプ **xviii**
 メッセージクラス変数 **xviii**

さ

サポートされていないアプリケーション **240**

し

システム ログ メッセージ **xviii**
 classes **xviii**

す

スタティック上に接続が多すぎる接続制限を超えた **89**
 ステートフル フェールオーバー **95, 96, 97, 98**
 スプーフィング攻撃攻撃 **28, 30, 220**
 スプーフィング **28, 30, 220**
 スプリットネットワーク エントリ重複 Easy VPN リモート **324**
 スプリットネットワーク エントリ重複 **324**

せ

セキュリティ **27, 31, 291**
 コンテキスト **31, 291**
 removed **291**
 コンテキストを判定できない **31**
 追加された **291**

セキュリティ (続き)
 侵害 **27**
 セルフルート **27**

そ

ソフトウェア バージョンのミスマッチ **240**

た

タイムアウト、推奨値 **223**

て

デバイス パス スルー **323, 324**
 無効 Easy VPN リモート **324**
 デバイス パス スルー **324**
 無効 **324**
 有効 Easy VPN リモート **323**
 デバイス パス スルー **323**

と

トンネル、PPTP **103**

は

パケット **27, 28, 30**
 拒否 **27, 28, 30**
 バックアップ サーバ リスト **322**
 エラー Easy VPN リモート **322**
 バックアップ サーバ リスト **322**
 error **322**
 ダウンロードされた Easy VPN リモート **322**
 バックアップ サーバ リスト **322**
 ダウンロードされた **322**
 ハンドルが割り当てられていない **179**

ふ

フェールオーバー **1, 2, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 95, 96, 97, 344, 476, 478, 479, 480, 481, 482, 483, 484, 485, 486, 487, 488**
 failover active コマンド **483**
 LAN インターフェイスのダウン **10**
 show failover コマンド **487**
 VPN フェールオーバー **476, 478, 479, 480, 481, 482, 484, 485, 486, 488**
 CTCP フロー処理エラー **485**
 SDI ノード シークレット ファイルの同期に失敗した **488**

フェールオーバー (続き)

VPN フェールオーバー (続き)

- クライアントが無効になっている 478
- スタンバイ装置が、アクティブ装置から破損したメッセージを受信した 486
- タイマー エラー 480
- チャンクの割り当てに失敗した 478
- トラストポイント認定の障害 479
- トラストポイント名が見つからない 482
- バージョン制御ブロック障害 478
- バッファ エラー 481
- メッセージキューに追加できない 484
- メモリ割り当てエラー 479
- 初期化に失敗した 476
- 状態更新メッセージの障害 485
- 登録失敗 478
- 非ブロックメッセージが送信されない 481

インターフェイス リンクのダウン 12

ケーブル ステータス 2

ケーブルが接続されていない 1

ケーブル通信の失敗 9

コンフィギュレーションの複製が失敗した 344

スタンバイ装置が同期化できない 10

ステートフル エラー 95

ステートフル フェールオーバー 95, 96, 97

ピア LAN リンクのダウン 11

フェールオーバー コマンドメッセージが廃棄された 11

ブロック割り当て失敗 9

設定の複製 9

相手装置がディセーブルの可能性 11

相手装置が異なるシャーンを持つ 13

相手装置とのライセンスのミスマッチ 13

相手装置との通信障害 8

相手装置との動作モードのミスマッチ 13

相手装置に互換性のないソフトウェア 12

相手装置のカード コンフィギュレーションのミスマッチ 13

不良なケーブル 1

複製が中断された 11

連続するフェールオーバー 11

フェールオーバー コマンド 5, 11, 483

active optionfailover コマンド 5

active optionfailover コマンド 5

アクティブなオプション 5

アクティブなオプション 483

フェールオーバー メッセージ 1, 2, 343

フェールオーバー メッセージ テスト 8

interface 8

ブリッジテーブル 238

すべての 238

ブロードキャスト、無効な送信元アドレス 28

フロー制御エラー 180

ほ

ホスト移動 238

ホスト制限 223

め

メッセージ 34, 95, 96, 97, 98, 137, 720

Mail Guard 34

SSH 137

ステートフル フェールオーバー 95, 96, 97, 98

使用される変数 720

メッセージブロック割り当て失敗 9

メッセージ、ロギング xviii

classes xviii

リスト xviii

メモリ 93

メモリ不足 93

ゆ

ユーザの Auth 開始 36

ユーザ認証 40, 323

error 40

無効 Easy VPN リモート 323

ユーザ認証 323

無効 323

有効 Easy VPN リモート 323

ユーザ認証 323

り

リンク ステータス アップまたはダウン 8

リンクステートアドバタイズメント 144

LSA を参照 144

る

ルータ ID の割り当ての失敗 OSPF 227

ルータ ID の割り当ての失敗 227

ループバック ネットワーク、無効な送信元アドレス 28

ろ

- ロード バランシング クラスタ [322](#)
- リダイレクトされた Easy VPN リモート [322](#)
 - ロード バランシング クラスタ [322](#)
 - リダイレクトされた [322](#)
- ロード バランシング クラスタ (続き)
 - 切断された Easy VPN リモート [322](#)
 - ロード バランシング クラスタ [322](#)
 - disconnected [322](#)
 - ログアウトされたユーザ [319](#)

